10	)1		予算	<b>库事業</b>	名									rt	- #2 rb 18	* 中 *							担当部		企	画部	
会	<del>al</del>	1	款	2 項	1	目	4	1						1,1	<b>公報広</b> 耳	芯尹禾	•						担当課		秘:	事課	
											事美	集の目	的										①事業費	: <del>81</del>	35,5	53	千円
																							国庫支	出金		0	千円
市の	施策	その他で	市民に	密接な関	関係	系を持	つ事	事項を原	周知	すること	によっ	て市	民と情報	<b>の</b> き	共有を図り	、開かれ	た					財		出金		0	千円
市政	で 推 i	進に寄り	与する。	市民が	衍	政情	報を	迅速左	かつき	勺確、確	実にノ	入手す	る。									源		債		0	千円
																						訴		他	1,6	70	千円
											事業	集の相	要										一般則	オ源 しゅうしゅう	33,8	83	千円
				年24回 紙」制度										112%	舌用して情	報発							②人件引 投入コス	<b>-</b>	18,0 53.5		千円
																							(①+②	)			
			事	集の評価														評価理	!由(分	·析)							
	多要性		- TL 18		_	である	٠.			広報制	低は、市	5民が	情報を入	人手	する重要を	よツール。	として	認知され	ι、定剤	<b>量してい</b>	る。また	≤、各種	SNSのフ:	オロワ-	ー数も増加	傾向	向にあ
				実施す <sup>。</sup> F情勢等				いるか		ること	から、核	兼々な	媒体で	青報	を等しく入	.手するこ	とがて	できるよ	うに事	業を実	施してい	る。					
	効性		<u> </u>			きある		<i>- 010</i>																			
- 目:	的達成	たのため	に有効	かな(貢献	献し	てい	る) ፤	事業か		市内の	つイベン	<b>小やī</b>	市政情報	なな	ど、幅広い	分野の情	報発	信手段。	として	十分な行	と割を果	またして	いる。				
•事	業が目指す成果はあがっているか																										
	本性					きある				物価言	系権の 暑	影響に	こ伴い、全	ΕQ	印刷費の	微増があ	りなか	і́Б‡, Г	た報紙	やホー	ムペーシ	ジに掲記	載している	広告で	の収入を	得な	がら
				実施でき ど) は適			<b>)</b> \			11.0					発揮できる								,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			,,,	
<b>X</b> :	四日只	[]E(4]/	1344'6	C / 16 /凹	رو ي	<i>/</i> J ·				<u></u>	和6年	度に	日的達品	むの	ために実	施した主	な事系	事業の	)内容								
		事利	务事業:	 名		広	报紐	発行導	事業																		
(		=	事業費									19,	580千円		内、特定	財源	他1,	445千円	}								
1	市の抗	施策その	の他市.	民に密持	妾た	·関係	を持	寺つ事!	項を	割知する	ることに	こよっ'	て情報の	)共	有化を図り	、市民に	開か	れた市正	女の推	進に寄	与した。						
		事利	<b>务事業</b>	名		ホ-	-ム	ページ	で管理	運営事	業																
<b>©</b>		4	事業費									1,	135千円		内、特定	財源	他20	03千円									
2													るため、 に貢献し		哉員に対し 。	て閲覧数	め高	い上位2	20ペー	ジを月	回周知	けると	ともに、常	に最新	fの情報へ	·更新	fするこ
		事利	<b>务事業</b>	名		情報	報発	信推進	進事	集																	
<b>①</b>		4	事業費										225千円		内、特定	財源	特定	財源な	il.								
				、ほっと 発信を行									ど広報組	紙、7	ホームペー	−ジを含め	た情	報発信	ツール	につい	て、即時	特性・利	便性など	の情報	が持つ性	質に	よって
		事利	<b>务事業</b>	名		市台	制施	5行70周	<b>刮年</b>	記念グラ	ラフ誌イ	乍成事	業														
		3	事業費									5,	789千円		内、特定	財源	特定	関源な	il.								
4															来の魅力 」を作成、i			:もに、組	郡土へ	の愛や	誇りを持	すてるよ	う、視覚的	内に分が	かりやすい	紙配	で作
		事利	<b>务事業</b>	名		ΑI	チヤ	ットボッ	小導	入業務																	
•		1	事業費										330千円		内、特定	財源	特定	関源な	l								
5	多様化	上する市	民生》	舌の中で	Ċ.	市民	5₹24	4時間3	865⊟	いつで	も手軽	に市	政情報を	入.	手できる環	境を整備	する	ため、ホ	<u>-</u> 4	ページに	AIを活	用した	チャットボ	ットを導	入した。		

	Jie lee As	w 11		上段:目標	<b>厚値 / 下段</b> :	実績値		
事務事業名	指標名	単位	R3	R4	R5	R6	R7	備考
ホームページ管理運営事業	ホームページアクセス件数	件	_	_	-	-		
ハームペーク自在建呂尹未	バームペークテクセス 件数	IT	1,681,799	1,260,826	1,258,490	1,238,027		
情報発信推進事業	SNS登録者数	ユーザー	_	_	_	_		
11年秋75日1年20年末	CHOLMEN		3,781	4,846	6,642	10,695		
情報発信推進事業	SNS投稿数	件	_	_	_	_		
けれた日正定于木	いの反响気	""	450	333	306	1,015		
AIチャットボット導入業務	平均回答率	%	_	_	_	_		
747 (71 (17) 47(2)	1-50-0-7	,,				87.2		
広聴事業	情報配信サービス利用割合	%	_	_	_	_		
	11718451117		22.9	26.1	29.7	36.8		
広聴事業	市長への手紙受付件数(匿名を除く)	件	_	_	_	_		
700 TO TO TO	TAX O TAX TITIS (E I CAN O	- ''	135	115	80	94		
	今後の取り	組み方針						

・広報ふじおかの発行回数が月1回になることに伴い、情報量が増加し、内容が過密になることから、市民が重要な情報を見落としやすくなったり、情報が一度に多すぎて理解しきれな くなる恐れがある。そのため、読み手の気持ちに沿った紙面掲載を心がけ、思わず手に取ってしまいたくなるような広報紙を作成する。

									-				
20	01	予算事業名		市	ī政総合1	全 画 全	業				担当部	企画	邪
会	<b>H</b> –	般 款 2 項 1	目 13	-11-							担当課	企画	果
				事業の目的						Œ	事業費計	72,124	千円
											国庫支出金	0	千円
				経済情勢は大きく変化しており、					# DVI + 4/4	財	県支出金	4,886	千円
				いる。こうした情勢に対応し、総行 政の総合企画及び総合調整を行		当的(417位)	(連呂を進める	にの、第3次形	1	源内	地方債	0	千円
										訳	その他	16,500	千円
				事業の概要							一般財源	50,738	千円
										(	②人件費	27,600	千円
市政	の総合』	<b>企画及び総合調整、実施</b>	計画の策定、	地方分権の総合調整、鉄道交通	通政策、広域	行政、関係	系機関との調整	隆、その他			投入コスト (①+②)	99,724	千円
		事業の評価					評価理由	1(分析)					
ú	必要性	適切であ	<b>る</b>										
- 今:	後も継続し	して行政が実施すべき事	業か	総合的かつ計画的な行政道	運営を進める:	ため、市政	数の総合企画の	ひび総合調整	等を継続し	して行	う必要がある	00	
·市.	民ニーズ	や社会経済情勢等と合う	改しているか										
4	勃性	適切であ	る	 	田敕笙太行ふ	ため 古の	N久体笙の田 <sup>」</sup>	ム調けま レトい	<b>車</b>	坐 言示 .	區 圣管纪式	に浦動して車割	坐た.准.か
		ために有効な(貢献して		ている。	河走寺でリノ	/20/, 1/10	7台心水の担=	はなりこみり	、ザクガザク	木町	皿、♪ <del>丼</del> /柵/八0	上圧動して予え	木で延め
		す成果はあがっているた I											
	<b>か率性</b>	適切であ				* ~ + +	HT-# 0-19 by	+ '* In I = ch++	. +L+++				
		スト投入が実施できてい	るか	広域組合事務費負担金につ	ついては、争	美の内容!	<b>悪取寺の調発</b> ・	を週切に美施	し、効率的	リなニ	スト投入を図っ	っている。	
• 安:	<b>益</b> 有貝担	!(利用料など)は適切か		<b>入和の左右に日がま</b> け	ウナルー中	****	・言致言告の	th size					
		事務事業名	古政公会公正	令和6年度に目的達成 ・総合調整事務	(U) /2 (U) /2 (X)	心しにエク	↓ 予切 予未い	74					
		事務事業有	中以松口正位	40千円	内、特定	2 B+ 2/5	特定財源なし						
1	総合的が		進めるため、	第5次藤岡市総合計画、藤岡市					·nt				
	W D H 1/2		, XE 07 07 2 07 1		632()22	72 4771	子の川口のた	118-2-4-6-11	J/20				
		事務事業名	実施計画策定	· 車 敬									
		事務事業有事業費	天旭司 四東人	- 争物 人件費のみ	内、特定	2 日十 3 百	特定財源なし						
2	総合計画		業について. ネ	ス件質のみ 社会情勢の変化や財政の見通し					ョンの示す	上方:	+を踏まえ、実	施計画(令和	17年度
		年度)を策定した。			· ( ), = > (,			0.3-(,-,-		,,,,	1		
		事務事業名	<b>夕</b> 野藤岡庁15		·各坦車業								
		事業費	シェア旅門はち	38,556千円		□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	特定財源なし						
3	組合の管		8局運営に要	する経費を負担することで、各所				<u> </u>					
		事務事業名	鉄道交通政策	問区車数									
		事業費	<b>以但又应以</b> 7	10千円	内、特定	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	特定財源なし						
4	八高線沿		会議長で組紀	10   13     歳される八高線活性化協議会に			1		る要望活	動、	沿線活性化に	資する事業等	を実施
	した。				, , , , , , ,		~		UX			,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
		事務事業名	市制施行70周	1年記令車業									
		事業費	1170/11/20(1971)	32,670千円	内、特定	計循	ふろさと其会	繰入金 16.50	0千四				
⑤	市制施行		する事業の実	『施を推進するために設立した「〕						業、ī	市民団体自主:	企画事業の則	<b></b>
		事業、世界遺産登録10											
				11. Im s.				上段:目	標値/	下段	:実績値		
		事務事業名		指標名 		単位	R3	R4	R5		R6	R7	備考
実施	計画策定	定事務		投資的経費の総事業費		千円	17 210 162	10 407 450	17 701	210	14 206 024		
							17,310,163	19,497,458	17,791,	218	14,296,034	_	
実施	計画策定	定事務		新規に計上した投資的経費の事	<b>事業数</b>	事業	15	26		12	11		
実施	計画策定	<b>宇事務</b>		新規に計上した投資的経費以外	トの事業数	事業	_	-		-	-	-	
	201 - 2147	C 1 127		47/7501 - 11 0 1 2 72 75 1 3 4 2 5 1 7 7	, , , , , , ,	, ,,,	6	6		9	9		
													-
				4	き後の取り組み	み方針							

引き続き、総合的かつ計画的な行政運営を進めるため、第5次藤岡市総合計画及び藤岡市まちづくりビジョンに基づき、市政の総合企画及び総合調整を行う。

202		予:	算事業名				政策調整	女車 娄					担当部	企画部	ß
会計	一般	款	2 項	1 📘 13			<b>以水</b> 间3	上于禾					担当課	企画記	<b>#</b>
						事業の目的						(1	事業費計	23,054	千円
													国庫支出金	66	千円
将来に	句け希望	の持て	るまちを創	出するため	り、課題等	Fの解決に向けた取り組みを	推進する。					財源	県支出金		千円
												内	地方債		千円
						***						訳	その他		千円
						事業の概要							一般財源		チ円
ゕゟ゚゚゚゙ゕ゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚ゖ゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚	牛の推進	のため	の取組み	企業版ふ	るさと納利	党の取組み、藤岡IC周辺開発	発. その他						2人件費	12,000	TH
		.077207	0) 1X 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11		WC C #171								投入コスト (①+②)	35,054	千円
		事	業の評価						評価理日	由(分析)					
必要	性		適切:	である											
			実施すべ			行政運営における重要な認	果題に取り組ん	でおり、	藤岡市まちづく	くりビジョンとも	整合を図	りな	がら円滑に事	務を執行。	
		1会経済		合致してい	るか										
<b>有効</b>		かに右な		<b>である</b> している)事	*************************************	地方創生の推進にあたって									新商品
			あがってい		*************************************	など、地域ブランドの向上を 	を推進。移住に	おいては	は、群馬県への	注目度が高ま	る中、移	住支	援補助金の交	行を実施。	
効率			-	である											
			実施できて			人件費や補助金額としては	は、適切である	0							
受益者	負担(利	用料な	ど)は適切	]か		Atro to the state of		<b>.</b>		in pin					
	車	務事業	<b>4</b>	藤岡か	<u></u>	令和6年度に目的達成 ンジ周辺開発事業	えのために実』	他した王々	3季務季業の	<b>内容</b>					
		事業費		探  山12	/	人件費のみ	内、特定	財源	特定財源なし						
① 藤				し、副市	長・関係部	『課長での協議・研究を実施		77 11/15	11 75 77 11/1/20	•					
令?	和6年度に	こおいて	こは、インタ	一周辺開	発につい	て検討するための委員会を2	回開催し検討	を行った	•						
	事	務事業	名	まち・ひ	と・しごと	創生推進事業	T		1						
2		事業費		1#150++	5 m 1 1	14,556千円		財源	国66千円 県	6,227千円					
条	件を満たし	した移住	主者に対す	る移住支	爰補助金:	、ごと創生総合戦略の策定を を実施し、5件8,200千円の交 昏2社がいちごバルサミコジャ	付実績となっ		発売。						
	事	務事業	名	上武絹	の道運営	協議会事業									
3		事業費				300千円		財源	特定財源なし						
J. (						心として、今後の方針につい ノュ社の提供する宝探しを実		丰度につ	いては、検討の	)結果デジタル	ノスタンプ <del>ラ</del>	ラリー	ーを実施する方	<b>ī</b> 針。	
	事	務事業	名	上毛新	引社「地均	域の力応援キャンペーン ぐん	んま愛」掲載事	業							
		事業費				1,100千円	内、特定	財源	特定財源なし	,					
④ た。	毛新聞実			一の参画し	、藤岡市の	の紹介記事を掲載する。令和					市制施行	70周	年記念事業に	ついて2面掲	載を行っ
		務事業	名	企業版	ふるさと答										
		事業費				7,098千円	内、特定	財源	他7,010千円						
						業の財源とすべく基金積立を 000千円の寄附を受領した。									
7177	四十尺1	<b>ж.</b> Б  Z	141.17	u-) (, i	2種よりり	000千円の奇柄を支限した。									
		事務	事業名			指標名		単位			標値 /	下段		D7	備考
# = 4			×====================================	NIL.	-+-		A 00 141 141		R3 -	R4 -	R5	_	R6 -	R7 -	
滕岡イン	ンターチェ	ンジ問	辺開発事	莱 	滕	岡IC周辺地域整備検討委員:	会開催数	□	2	4		3	2		
まち・ひ	と・しごと	創生推	進事業		まち	ら・ひと・しごと創生推進委員:	会等開催数	回	-	1		1	-	-	
		*							1 -			-	1	_	
まち・ひ	と・しごと	創生推	進事業		移任	主支援補助金交付件数 —————————————————————		件	0	5		4	5		
上武絹	の道運営	協議会	事業			武絹の道運営協議会公式Ins つォロワー数	stagramアカウ	人	105	107		-	- 110	_	
					71				105	107		111	112		
						4	今後の取り組み	み方針	1						
							・レー・アーハン和ロリ								

企業版ふるさと寄附金について、新たな推進方法の検討を行い、制度の浸透、推進を図る。 また、移住支援においては、移住フェアへの出展、移住支援補助金の実施等を通じて、移住定住の推進を図っていく。

20	03	予算事業名								担当部	企画部	ĸ
会		-般 款 2 項 1	目 13		国際交流	事業	: :			担当課	企画記	
	RI .	NX W 2 3 1	<b>D</b> 13	<b>育業の</b> 日前								•
				事業の目的						①事業費計		千円
										国庫支出金	0	千円
国際	交流協会	会の運営を支援すること	により、市	5民の主体的な国際交流事業を推進	し、多文化共生	E社会の	実現を目指す	。また、中国江陰市	⊺及 財	県支出金	0	千円
びカ	ナダリジ	シャイナ市との交流を通じ	て、市民の	の国際交流の活発化と国際理解の仮	足進を図る。				源内	地方債	0	干田
									訳	その他	0	千円
				事業の概要						一般財源	1,354	
友好 会)	F都市とσ	の交流推進(行政、市民	訪問団受。	区、外国語講座の開設、国際交流イペ 入れ、市民訪問団派遣)※市民訪問			⊶通訳1名旅費	(主催:国際交流協	3	②人件費 投入コスト (①+②)	3,000 4,354	刊
央記	圏都市と	との交流強化(カナダ !	ノンヤイナロ	<b>巾</b> )						(0,0)		
		事業の評価					評価理由	(分析)				
Ú	必要性	適切で	ある	────── 市内在住外国人は増加して	ていて サルム	羽煙が見	男ナンス しょしょし	の六次やお下畑の	の機会	니 ァ 리キ結	* 本足しべまる	/国際六
·今	後も継続	して行政が実施すべき	事業か	流事業の実施は必要である		日 頃 川 、 ラ	共なの人につこ	刀叉派 医柏丘垤肿	の液去			八国际人
市	民ニーズ	で社会経済情勢等と合	致している	るか								
4	勃性	適切で	ある	+ 12 to +12 to -1.1 + 12 to				# <b>!!!!!</b>	£1 ± 47 .		**	
- 目 :	的達成の	ために有効な(貢献して	ている)事業	友好都市通信では、友好都 業かできた。	『市江陰市の食	文化や	リジャイナ市と	機尚市との交流活	動を紹介	トすることで国際	祭交流の意識	付けが
•事	業が目指	旨す成果はあがっている	か	12728								
京	<b>为率性</b>	適切で	ある									
• 効	率的なコ	スト投入が実施できてい	いるか	必要最低限の経費で実施す	するよう努めて	いる。						
• 受:	益者負担	旦(利用料など)は適切か	N									
				令和6年度に目的達成	でのために実施	した主な	な事務事業の国	内容				
		—————————— 事務事業名	国際交流									
		事業費		1,000千円	内、特定則	计恒	特定財源なし					
1	古内左位			1,000千円 日本人のための外国語講座を開講。					トな流す	**のほかいご	カノ十三 坎仕:	な流車
		力するなど市民交流事業		14人のためのが自由時年を開始。	S/21/11/21/11/2	- 7 X X	一日际人派へ	7.1別性などの人		一米のほかファ	(1)同汉工.	へ が 子
			,									
		事務事業名	国際都市	<b>「交流事業</b>								
		事業費		116千円	内、特定則	<b></b> 財源	特定財源なし					
2				およびカナダリジャイナ市の様子や	交流活動を年	4回にわ	たり掲載。JICA	主宰「地方都市の	若手リー	-ダーに対する	研修プロジェク	ト」の一
	環でベト	トナム訪日研修団が来願	張し、藤岡 7	市のまちづくりビジョンを学んだ。								
		事務事業名	1									
3		事業費			内、特定則	<b>材源</b>						
)												
		事務事業名										
		事業費			内、特定則	<b></b> 財源						
4			1		l		1					
			1									
		事務事業名			1		1					
⑤		事業費			内、特定則	<b>財源</b>						
9)												
		事務事業名		指標名		単位		上段:目標値	/ 下戶	段:実績値		備考
		〒43〒本口		7 H 1994 1-1		辛匹	R3	R4	R5	R6	R7	100 CC 1001
国際	《交流事》	<b>举</b>		交流事業参加者数		人	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	総合計画
Ĩ							1,122	1,255	1,124	+		
国際	<b>於交流協会</b>	会事業		イベント回数		回	7	7			9	
							6	9	1.000		1 000	
国際	<b>於交流協</b> 名	会事業		イベント参加者数		人	900 512	900 555	1,200	· ·	1,200	
							200	160	160	+	170	
国際	於交流協会	会事業		国際交流協会会員		人	155	141	158		170	
							1	1		1 1	1	
国際	<b>終都市交</b>	流事業		江陰市からの訪問団受入回数			0	0				
	v ±n → ·-	<b>法市</b> 费		に除するの計明 ロバ 中口地			0	0	(	0	0	
国际	終都市交流	沉 <del>手</del> 养		江陰市への訪問団派遣回数		回	0	0	(	0		
国際	《都市交》	·····································	<del></del>	リジャイナ市からの訪問団受入	回数		0	1	(	) 1	1	
四阿	人口一口人	ルガイ		ファイコノ 中からの前回国文人	<b>ш</b> ж	1	0	0	(			
国際	※都市交流	流事業		リジャイナ市への訪問団派遣回	数	回	0	1	(		0	
						_	0	0	(	0		

昨年に引き続き友好都市の中国江陰市とカナダリジャイナ市を市民に広く認識してもらうため広報で両市の紹介をし、国際交流事業を推進し、多文化共生社会の実現を目指す。 リジャイナ市との中学生国際交流事業において、国際交流協会が同事業に協力し、より効果的に国際交流協会の事業実施をしていく。

今後の取り組み方針

20	04	予算事業名           一般         款         2         項         1         目							141.1-84	10.50	alle /					担当部	企画部	Æ
会	#H	一般	款	2	項	1 厚	13		地域活[	性化推進	事業(	企画課)				担当課	企画影	-
									事業の目的						1	事業費計	696,364	千円
																国庫支出金	0	千円
									からの寄附金を募り、これを則	<b>け源として各</b> 種	[事業を実	ミ施することに.	より、多様な人	々の参	財	県支出金	0	千円
加に	よる個	性豊力	かで活	力あん	ふれる	ゝふるマ	さとづく	くりに資す	する。						源内	地方債	0	千円
															訳	その他	479,730	
									事業の概要							一般財源	216,634	
									して運用する。また、寄附者へ		呈する。					②人件費 	3,000	千円
都市	間交流	で進む	め、市	民・民	¦間団·	体など	ごと連携	を図り	ながら交流の機会の拡大を図	図る。						投入コスト (①+②)	699,364	千円
			專	事業の	評価							評価理問	由(分析)					
ú	必要性				適切	である	ر						_	_	_	_	_	_
	後も継続							7 1.	地域の貴重な郷土芸能や信	伝統文化を保	存継承し	ていくため、継	続して実施して	ていく。				
	民二一: <b>「効性</b>		会社			<u>←</u> 合致し である	こしている S	か	4									
			かに有				o vる)事業	業か	   ふるさと寄附金事務におい	いて、令和6年月	まり現地 しょうかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん	也決済型の寄	付を取り入れる	等、寄附	額増	加を図ってい	る。	
	業が目													·				
京	<b>为率性</b>				適切:	である	ذ											
	率的な:	-					か		補助金については、交付対	象経費等をよ	:〈審査し	経費削減が図	れるように努め	りている。				
• 安:	益者負	担(利)	用料る	ا ( ع ټ	よ適り	か			 令和6年度に目的達成	きのために宝行	女! た主!	や言な言葉の	市城					
		事	務事業	坐名		抽	甘むコミ		活性化事業補助金事業	(0)/E0/1-X.	心レルー	<b>ふず切すホッ</b>	기관					
			事業費			1	**	<u> , ,,</u>	2,110千円	内、特定	財源	特定財源なし	_					
1	太鼓∂			•	の衣装	 表や道	<u>具購</u> 刀	などに	ニ対し補助金を交付。当該補助					することだ	ができ	:t=.		
	İ																	
H	<u> </u>	事	務事業	 業名		ふ	 、るさと;	寄附金事	 事務									
	<u> </u>		事業費			$\dagger$			693,399千円	内、特定	財源	他479,730千	円					
2									纳税・ふるさとチョイス」の3者が	から、「ふるなび	び・まちの	か」の2者を追	加し、寄附者の				-タルサイトの	連携サ
	イト寺が	を含め	ゆとす	3和/=	‡3月;	未現台	E C 14	ナイトとん	なった。新規協力事業者数は	新たに10争ま	そ石を追加	加し、令和/午ぐ	月木切仕 (*41	争兼石で	:්න්	۰		
	i	事	務事業	<b></b>		姉	妹都市	交流事	業									
<b>a</b>			事業費	-					144千円			特定財源なし						
3									など行政、経済、教育、文化 作市内小学校(5校)へ寄贈し		て両市の	交流を図った。	また、羽咋市	応援プロ	ジェク	<u></u>	と区の児童によ	よる応援
	<u> </u>								TENNE A A DESCRIPTION									
	<u> </u>	事	務事業	<b>美名</b>		$\bot$				т		1						
4	<u> </u>		事業費	ŧ		$\perp$				内、特定	財源							
	İ																	
	<del></del>					_												
	<del></del>		務事業			+					- n_+ var	T						
⑤	<del></del>		事業費	<u> </u>		上				内、特定	財源							
	l																	
				4					114 100 14				上段:目	関値 /	下段	:実績値		
			學校	<b>务事業</b>	.名				指標名		単位	R3	R4	R5		R6	R7	備考
地域	丸コミュニ	ニティ氵	活性化	≟補助	金			補	助金交付件数		件	15	12		12	9		
	1 <del> </del>							+				694	7 868		18 940	13 13,780		
ふる	さと寄り	さと寄附金事務						寄图	附件数		件	680	591	9	,611	17,075		
ふる	さと寄	と寄附金事務						寄'	附額		千円	30,000	33,000		,000	400,000		
								·	流事業参加者数(都市間交流			22,160 325	18,700 190	242	,451 300	479,418 300		
姉妹	*都市3	を流事	業 					数)		一	人	86	90		346	242		総合計画
姉妹	*都市る	 交流事	業					招	致回数·派遣回数		回	3	3		5	5		
										- 心學市業会		25	110		8 50	7 50		
姉妹	*都市3	を流事	業						流事業に参加した人数(招致  人数)	.*派逗争耒奓	人	38	40		305	174		
_								-			<del>                                     </del>	1			-			

・ふるさと寄附金事務では、ポータルサイトや新規返礼品の充実を図り寄附者の選択肢をさらに拡大する等、寄附額の増加を目指す。 ・姉妹都市交流事業では、引き続き行政・経済・教育・文化・スポーツなど幅広い分野で交流し相互の友好を図っていく。

20	5	予算事業名									担当部	企画部	祁
会		-般 款 2 項 1	目 14	文	(化振興	事業	;				担当課	企画記	-
				事業の目的						1	事業費計	170,170	
											国庫支出金	0	千円
				らい館を拠点として、活動・発表の	場の提供や	学習·鐙	賃機会の拡充	に努めるとと	もに、各	財	県支出金	0	千円
		の育成や支援を進め、総 C大切に継承されてきた		√東でめる。 財産である民俗芸能や行事等、伝統	統文化を保	護する。				源内	地方債	0	千円
										訳	その他	10,103	千円
				事業の概要							一般財源	160,067	千円
										(	②人件費	2,400	千円
指定	管理者	制度による事業運営及び	が施設の適切	な維持管理を行う。							投入コスト (①+②)	172,570	千円
		事業の評価					評価理由	(分析)					
Û	要性	適切では	58										
		して行政が実施すべき		今後も市民が文化に触れ、心	豊かに生活	していく	ために、文化環	環境の充実を図	図り、推進	して	いく。		
	<sub>モニース</sub> 「効性	や社会経済情勢等と合											
		適切でを のために有効な(貢献して		     市民の芸術鑑賞、創作活動の	場として事	業の実績	施は有効である	0					
		す成果はあがっている						•					
交	本性	適切であ	5る										
·効	率的なコ.	スト投入が実施できてい	るか	令和5年度より、経費削減のた	め舞台管理	里業務を	外部委託してい	る。					
· 受	益者負担	旦(利用料など)は適切か		A				-					
		+ 7h + 4k h		令和6年度に目的達成の	ために実施	した主	な事務事業の内	7容					
			みかぼみらい	1	- 4	11.YE	4+ C B 7E 4-1						
1	全日太正	事業費 かきない カールにて好	成績を収めて	135,075千円 いる高等学校吹奏楽部を招きコンナ	内、特定原		特定財源なし ど 単内の中草	生吹奏楽部(1	コレベルコ	アップ	に貢献する事	業のほか多様	またジャ
				,075,281円。自主共催事業26事業。		E 7 '0'6'	- ( )KF 107 (F [B]	工火头米的	,,,,		10英版 7 0 子	***********	*·0 / \
		<b>声</b> 改 声 类 <i>D</i>	フ. お. 1ギ フ. こ L v	. 校 E 知 <i>旧</i> 人 古 世									
		事務事業名	かいはみらい	館長期保全事業 28,534千円	内、特定原	3+ 泥石	その他10,103	<b>-</b>					
2	自動火災		4.266千円)の						商を受けて	ていた	とため、全館の	受信機、感知	機それ
		は備の入れ替えを実施し			-2		TITIO BANK DA	-001 10747				21212121	
		事務事業名											
		事業費			内、特定原	計道	1						
3		777			17(14)2	*1 ##							
		事務事業名											
_		事業費			内、特定原	財源							
4				<b>'</b>			<u>, I                                   </u>						
		事務事業名											
		事業費			内、特定原	財源							
5							-						
		事務事業名		指標名		単位		上段:目		下段		D7	備考
				文化振興事業団共催事業数(市民	宝行委員		<b>R3</b>	<b>R4</b>	R5	8	<b>R6</b>	<b>R7</b>	
みか	ぼみらし	<b>\館運営事業</b>		と共催する事業数)	大门女员	事業	0	0		1	4		総合計画
みか	ぼみらし	<b>ハ館運営事業</b>		開催日数		日	305	305		305	305	305	
				ナルサル東米粉 / 悠福 - ポニュ カリ・	4/亩米		310 27	306 23		307 27	308 27	27	
みか	ぼみらし	\館運営事業		主催共催事業数(後援・プラネタリ 除く)	ノム争未	件	6	26		21	26	21	
みか	ぼみらし	い館運営事業		施設利用件数		件	900	900	1	,100	1,100	1,100	
				70E2 177711 57			511 65,000	793 65,000	100	927 .000	945 130,000	130,000	
みか	ぼみらし	\館運営事業		年間利用者数		人	35,936	77,450		,858,	123,962	130,000	
みか	げみこ	い館運営事業		主催共催事業の入場者数		人	10,000	10,000		,000	23,000	23,000	
v F /J	いのくとのい	- 加杜口于木		<b>上近八世ず木ツ八物行双</b>			5,365	17,063	16	,775	53,147		
				今後	の取り組み	▶方針							

地域に根ざした文化振興の拠点としての役割を果たせるよう取り組む。また、舞台演出の向上や利用者が安心・安全・快適に利用できる施設を目指し安全対策の徹底等、適切な運営 に取り組む。 平成28年度に作成した藤岡市みかぼみらい館長期保全計画書を踏まえ緊急性及び重要性の高い箇所から順次改修を行い、長寿命化を図る。

30	)1		予算	車事業名				**				担当部	企匠	画部			
会	<b>#</b>	一般	款 2	2 項 1	1 目 5				区運営事業	耒 				担当課	地域で	うくり言	果
							事業の目的						1	事業費計	81,78	30 -	千円
												ļ		国庫支出金			千円
市民	に対し	、行政	からの	連絡等の	徹底を図り	ノ、市と市	民との連絡を密にし、もってす	市行政の	の運営に万全を	を期することを目	1的とする。		財源	県支出金			千円
												ļ	内訳	地方債			千円
							古井の福田						76	その他		54	_
							事業の概要						H	一般財源 ②人件費	79,22 6,00		<u>千円</u> 千円
							た、各行政区に事務を委託す を整備する。	することに	により、市の依	頼する文書の西	己布や調査、報行	告等を		<b>投入コスト</b> (①+②)			千円
			事事	薬の評価						評価理由	1(分析)						
迎	必要性			適切で	きある		│ │ │市と市民とのパイプ役を担	う区長7	あび又長代押げ	ナ 地域の亜望	等の市への伝道	幸や 市	から	の広報や国知	文書等の両	っ布だ	نان
				実施すべき		. 7 /.	市民と行政との関係を円滑					E (- ' 11)	13.51		人自分の日	9, دار. ح	
	民ニー <i>ス</i> <b>5効性</b>	(や在:	会栓곍	情勢等と <b>適切</b> て	合致してい である	るか	-										
		のため	に有効		している)事	<b>筆業か</b>	市民の声を行政に伝え、市 設置は有効である。	īが要望	!に応え対応す	る事例は多く、ī	市民と行政の良	好な関	係を	築くうえでも、▷	₹長及び区	長代3	理の
				がってい			改旦は行列でめる。										
	办率性			適切で			<u></u>		-		_	- 	_	_	_	-	
				実施できて			区長及び区長代理には報	償費(謝	礼)を支給し、	行政区には事績	务委託料を支払	い班長	手当·	や消耗品等の	購入に充て	こてい	る。
"文1	全百 貝1	担(利)	月料仏と	ビ)は適切	か		 令和6年度に目的達成	すのため	<b>たま施した主</b>	か直発喜業の「	カ壺						
		事系	·	 名	行政区	運営事務		NOT 12.	//-X#6	O T 40 T 114	) <del> </del>						
	<u> </u>		事業費		1		81,780千円	内	、特定財源	他2,554千円							
							理事会の開催、月2回の広報	及び回	]覧の配布を行	った。行政区掲					の申請があ	り修	繕等
	を打つ	た。1/用ロ	<b>品</b> 購入	費(日/石林	≶台センッ-	-1<1-	ティ助成事業補助金)につい	V(121)	<b>以区か官理し</b>	(いる公云王寺	(滕岡地区ハー)	第品 の 🖫	を加る	上行つに。			
	i	事系	<b>务事業</b> 名	名	T												
2		事	事業費					内	、特定財源				_			_	
4	7 1102												_			_	
	<u> </u>																
	<u> </u>	事務	<b>务事業</b> 名	名				1									
3	<u> </u>		事業費					内	、特定財源								
	i																
$\vdash$	<del></del>			_													
	<del></del>		务事業名 * * * * *	<u> </u>	+-			Т "		<del></del>							
4		<del></del>	事業費					<b>1</b> ^3	、特定財源								
	l																
H			<b>务事業</b> 名	 名	$\top$												
			事業費		+-			内	、特定財源	T							
⑤								1									
	l																
			事務事	4業名			指標名		単位		上段:目標		下段	1		<b>T</b> ,	備考
										R3 _	R4 _	R5		R6 _	R7	+	
行政	区運営	事務				区县	長常任理事会における議事	数 	件	61	73		67	59		1	
行政	女区運営	事務				文章	書等配布物の件数		件	_	-		_	_			
						-	a vine in the control			271	355		293	277		$\pm$	
行政	区運営	事務				行政	政区掲示板の修繕等件数		件	13	4		8	6		7	
																T	
						+										+	
						L	<u></u>									$\dashv$ _	
																T	
						+							-			+	
													=			$\dashv$	
																T	-
																╅	
								今後の耳	以組み方針								
市民	と行政	との関	係を円	滑に保ち	、市行政 $\sigma$	)運営にア	5全を期すためにも、今後も[	区長会と	と連携を密にし	て継続していく	ことが必要である	5.					

302	2 予算事業名				担当部	企画部	蝌				
会計		1 <b>目</b> 5	集会所	所建設補	甫助事	<b>事業</b>			担当課	地域づく	
	7X 971 - X	H -	事業の目的					(	近当味 ①事業費計		千円
			学不が日は						国庫支出金		) 千円
									県支出金		) 千円
住民村	目互の親睦及び文化の向上 <i>(</i>	の場として、住民の	)交流の拠点となる公会堂の整備る	をし、安全・	快適に利	利用してもらう。		財源	地方債		) 千円 ) 千円
								内訳	その他	2,000	
			事業の概要					- "	一般財源	-	千円 千円
			学术の似文						②人件費		
		)新築、増改築をす	「る場合に、行政区・自治会に対し	<b>、</b> て1∕4の₹	額(上限	あり)、用地取得	引は1/2の額(上限			2,400	千円
あり)の	の補助金を交付する。						-		投入コスト (①+②)	4,913	千円
	事業の評価					評価理由	(小仁)		10.0.		
-ixI		72 Z				計画本品	(ठाका)				
	要性 適切で も継続して行政が実施すべき		   自治会活動の拠点となる公会室	:党等の維持	≟のナーめ。	また。白治会派	壬動に必要な備品整	<b>備等</b> 0	かため 事業の	継続が必要。	I
	でを表現して11以が美元すべる にニーズや社会経済情勢等とで		DALAMA JAMES S. S. S. S. S. S. S. S. S. S. S. S. S.	土 切 1 1 - 1	07/200	. 6/2(		l/m - s	7/2071 7 2/2	11E17677	ļ
	効性 適切で			-							
	  達成のために有効な(貢献し		 活動の拠点となる公会堂等が過	適切に管理	され、活	動も活発化する	5ため有効。				
•事業	が目指す成果はあがっている	るか									
効型	率性 適切で	である									I
	的なコスト投入が実施できて		宝くじ助成を有効に活用し、行政	政区(自治部	会)の負	担軽減を図り、	適切に実施している。	,			ļ
・受益	者負担(利用料など)は適切	か									
_		T., ,	令和6年度に目的達成の	ために実施	した主な	<b>非事務事業の内</b>	容				
<b>I</b> ⊢	事務事業名	集会所建設補助									
1	事業費	<u>叶を作った</u> ウバリ	2,513千円	内、特定則		他2,000千円	교바다다토수) (0) 件	口畔;	1 叶代も行った		
	治会公会室寺の政修貨補助	<b>办を行つた。玉くしゅ</b>	助成事業(魅力あるコミュニティ事詞	業助以金)で	を沽用し	、目冶会寺(膝)	尚地区区長宏)の <sub>個</sub>	品購ノ	<b>人助</b> 成を行つに	.0	
<u> </u>											
1	事務事業名					•					
2	事業費			内、特定則	才源						
•											İ
Щ											
1	事務事業名										
3	事業費	T		内、特定則	才源	Γ					!
9					_			_			
11											
[ L	事務事業名	Τ									
4	事業費	Τ		内、特定則	才源						
4								_			
								_			
	事務事業名										
	事業費			内、特定則	オ源						
5											
1											
	事務事業名		指標名		単位		上段:目標値 /		と:実績値		備考
	7 W T A H					R3	R4 R5	j	R6	R7	No ?
集会所	所建設補助事業		助金交付件数(公会堂の新築、増   地取得等)	曽改築、	件	6	- 11	9	6		-
			プロストスマック 開助金交付件数(公会堂備品の購入	↓入等(宝く		2	1	1	1	1	
集会別	所建設補助事業 ————————————————————————————————————		助成事業))	74.1	件	2	1	1	1		:
<u> </u>											
ł					1						-
ł					1						-
<del> </del>											-
					1				+		-
			今後	その取り組み	·方針						
:= (18	: ::::::::::::::::::::::::::::::::::::		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·								
宝くしま	<b>助成を積極的に沽用すること</b>	たより備品を充実	きせ、公会堂の適切な修繕を行い	ハ、地域店町	力の活性	:化を図る。					
4											

30	03	予算事業名									担当部	企画	₩.
	# <del> </del>	一般 款 2 項 1	<b>a</b> 6			市民相	談事業				担当課	地域づく	-
	#1	a 41 - 12 .	H V		事業の目的						①事業費計		千円
											国庫支出金		千円
		室、電話交換ともに、利用 市民サービスの向上につ		は市役所で最初	別に接し対応を受け	けることとなる	る重要な部	門である。その	ため、迅速・丁	寧な対	県支出金	0	千円
		ブルを抱えた市民が法律		談、行政相談及	びその他全般の	市民相談を利	可用すること	こで、問題解決な	を図る機会を提	供す	地方債	0	千円
۰۵۰										i		0	千円
					事業の概要						一般財源	12,807	千円
馬弁	護士	室及び電話交換は、会計 会が派遣する弁護士によ 委嘱された行政相談委員	る。人権相談による。市民	は、市が推薦した相談は、地域づく	法務大臣から委嘱 り課の職員により	属された人権	擁護委員に	こよる。行政相談	炎は、市が推薦	し総務	②人件費	3,000 15,807	千円
니존	紹介了	する。また、各種相談の啓	発沽動も各多	受員と職員で実施	世する。			See for see al.	· / // 15 \		(①+②)		
_	必要性	事業の評価適切で	± Z					評価理由	1(分析)				
		続して行政が実施すべき			相談事への対応					総合案内	及び電話交換	事務は、市民な	がスムー
		-ズや社会経済情勢等と台			を果たせるよう必	安はサホー	トを打つため	)、争耒の継続	か必安。				
4	勃性	適切で	ある										
		めために有効な(貢献し		法律相談	、人権相談、行政	文相談、犯罪 <sup>3</sup>	被害者等支	援ワンストップ	窓口を開設し、	相談体制	を整え対応して	いる。	
		指す成果はあがっている											
	<b>か率性</b> 窓めだ	適切で コスト投入が実施できてし			は市が群馬県弁							料の無駄はな	い。
		ロスト投入が実施ですで 負担(利用料など)は適切が		総合案内	・電話交換事務	は、職員の配	置にシフト	制を取り入れ、	人員を有効に配	記置してい	る。		
				令和	6年度に目的達用	成のために実	と施した主な	は事務事業の内	9容				
		事務事業名	総合案内·智	電話交換事務									
		事業費			9,290千円	内、特别	定財源	なし					
1	市民の	のニーズに合わせた適切	な案内・取り	欠ぎを行えるよう	、見直しを繰り返	しながら実施	した。新た	な施策等も多く	、、各課との情幸	₿交換•連	携をとり実施した	ž.	
		事務事業名											
2		事業費			3,517千円			なし					
)		相談はトラブルを抱えた市 句け適切に実施できた。	「民を、その内	]容に適した担当	語署や相談窓口	へ案内する	など市民相	談事業の総合	窓口となってお	り、法律権	<b>]談、人権相談、</b>	行政相談とも	問題解
		事務事業名											
(3)		事業費				内、特别	定財源						
•													
		事務事業名											
4		事業費				内、特别	定財源						
0													
		事務事業名						1					
⑤		事業費				内、特别	定財源						
									上段:目標	植 / 下	⊕·宇維庙		
		事務事業名			指標名		単位	R3	R4	R5	R6	R7	備考
市民	相談	事業		法律相談			В	38	38		38 38		
								37 26	39 27		39 39 26 28		
市区	相談	事業		人権相談			日	15	27		26 28		
市長	相談	事業		行政相談			日	36	36	;	35 35		
.,,,,	VIIII)			13201000				18 220	36 220	2:	35 35		
市瓦	相談	事業		法律相談			人	194	169		90 186		
市戸	相談	事業		人権相談			人	-	_			_	
1122	VIIIIX.			NIE ID IIX				7	15		7 3		
市民	相談	事業		行政相談			人	10	21		4 8	_	-
													1
						今後の取り組	1み方針						

総合案内事務は、切手、葉書、収入印紙、県証紙や各種チケットの販売も含め市民サービスとして必要な事業である。また、交換事務は、ダイヤルインの導入により市民の利便性は 向上したものの、代表電話の必要性は変わらないため、ともに継続していく。 市民相談事業は、今後も継続して関係機関と連携を密に取り、相談に的確に対応できる体制の整備に努める。

304			予算	事業名				4545	- 114. 144					担当部	企画部	ß
会計	t	一般	次 2	望 1	<b>目</b> 6		男女	共同参画	推進	事業				担当課	地域づく	り課
							事業の目的						Œ	)事業費計	46	千円
														国庫支出金	0	千円
男女	共同参	参画社会(	の実現	見のため、名	各種事業に	よる啓	発活動を通じて市民への意	識改革を図る。					財	県支出金	0	千円
													源内	地方債	0	千円
													訳	その他	0	千円
							事業の概要							一般財源		千円
市民	参加に	こよる男女	大共同	参画推進	協議会(学	識経験	者2人、団体推薦者12人 討	-14人)を組織	し、各種	事業(資料配布	、学習会、アンク	<sub>7—</sub>	(	②人件費	3,000	千円
調査、	事業	所訪問等	手)を原	展開し、男女	女共同参画	社会の	実現に向けた啓発活動を実	施する。						投入コスト (①+②)	3,046	千円
			車車	の評価						評価理由	(分析)					
必	要性		7-7	適切で	 ある					W. 15-2-15	(73.017					
· 今後	も継	- 続して行i	政がほ	<b>実施すべき</b>	事業か		男女の偏見を持たず、差別	のない男女#	:同参画	社会の実現のた	め、子供から大	人まで	広く	啓発を継続す	る必要がある	0
		ズや社会	経済	情勢等と合	致している	か										
	効性			適切で				きまの音楽のは	- L + เพา	7.4.4. 富克斯	50 TELL 7	547 20 II		+ 4-+ =	741 ナハフ	
				な(貢献し <sup>7</sup> がっている	ている)事業 か	きか	子供のころから男女共同参	<b>≶囲の意識の</b> 障	リエを図る	るため、豕庭教育	ョの一境として	各発リー	- ノレ	ノツトを作成・日	は何している。	
	率性	10 7 ///	100)	適切で												
• 効率	的な	コスト投ノ	人が実	産施できてし	いるか		_ 配布するチラシを職員が作	■成・印刷するプ	など、コス	トを抑え実施し	ている。					
・受益	者負	担(利用)	料なと	ご)は適切が	)\											
			- 111. 4			/> — III	令和6年度に目的達成	<b>丈のために実</b> が	した主な	な事務事業の内	容					
-		事務		<u> </u>	男女共同	参画推		- +-	B.土 27年	+>1						
1	男女夫		業費 社会0	実現のた	め、啓発活	動等を	46千円 積極的に行い、市民の意識			なし						
Ę	男女夫						意見交換を行い、小学生向け			ティッシュを作成	し、配布を行った	た。また	、市	内スーパーで	の啓発活動・	セミナー
- 1		事務	事業名	<u> </u>												
_			業費					内、特定	財源							
2																
		事務	事業名	3												
3		事	業費					内、特定	財源							
		事務		3				T + ++	DT AE							
4		争	業費					内、特定	拟源							
		事務署	事業名													
			<u>, 八</u> 業費					内、特定	財源							
5																
		4	事務導	業名			指標名		単位	Do	上段:目標		下段		D7	備考
B ,	u — ·	A = 1# *"	± .u.				** A Mr			<b>R3</b> 25.0	<b>R4</b> 25.0	R5	25.0	<b>R6</b> 25.0	<b>R7</b> 25.0	40.4 =:-
男女:	共同参	夢画推進₹	事業			審	議会等への女性の登用率		%	25.3	24.7		25.3	27.0		総合計画
男女	共同参	廖画推進₹	事業			学	習会への参加者数		人	50	50		50 14	50 53	50	
田上	# = 4	<u>ک</u> سے 44 ′4′ -	古 **			男3	女共同参画啓発活動(啓発資料	等の配布人数		660	660		660		-	
男女:	<del></del> 大问多	廖画推進₹	争某				学4年生対象、小学生向けリー			498	439		461	431		
男女	共同参	多画推進	事業				女共同参画啓発活動(啓発資 数(啓発ティッシュ))	資料等の配布	人	1,000	1,000		000	1,000	1,000	
										1,000	1,000			1,000		
							•	今後の取り組み	,方針							
리속성	布夫高	ζ 鏊 泽 勳 ≠	宇华	用 # #	:同参画针4	<b>≙の宝</b> "	現を目指す。									
ارح∯	,, ⊂ <u>'</u> É	フレノロ 当りで	一大心	し、カメ六	小心乡凹江	ュッナ	, 다. 다 Jロ 7 0									

30	15	予算事業名									担当部	企画部	in.
会		ヤ <del>タラ</del> 来石 般 <b>款</b> 2 項 1	<b>目</b> 6	消費垒	主活セ	ンター運	営事業				担当即担当課	地域づく	•
_	PI	71X   36X   2   '7K   1		事業の目的							事業費計		千円
				A SUCAS MINS						Ť	国庫支出金		千円
										財	県支出金		千円
消費	活動の支	支援に努め、市民の消費	性活の安定	及び向上を図る。						源	地方債		千円
										内訳	その他		千円
				事業の概要							一般財源		千円
											②人件費	1,200	千円
消費	生活相談	炎員及び職員により、消	費生活に関す	る相談及び苦情処理、的確な作	青報提供に	こよる消費者	啓発等の事業を	行う。			投入コスト (①+②)	6,611	千円
		事業の評価					評価理由	1(分析)					
迎	要性	適切であ	5る										
•今1	後も継続し	して行政が実施すべき事	事業か	消費者を取りまく環境は日	々変わっ	ており、消費	者の生活の安定	€を図る上でも	継続が必	要。			
市.	民ニーズ	や社会経済情勢等と合	致しているか										
有	効性	適切であ	5 <b>5</b>						_				
		ために有効な(貢献して		広報掲載による啓発や、き	が細やか	な相談事業	を行い、詐欺被	書防止に寄与	している。				
		す成果はあがっているが											
	をかたっこ	<b>適切で</b> あ スト投入が実施できてい		 不要な支出はせず、職員に	二上以対応	1 経費の削	減に怒めている	5					
		へト投入が美施できてい !(利用料など)は適切か		「一安な文山はピッ、帆貝」	-67/10	し、吐臭の片	1) NOC 1 C 0 110	٥٥					
~.	<u> </u>	(43)114-1-6C) 10x2 91x			成のために	に実施した主	な事務事業の	 内容					
		事務事業名	消費生活セン	ター相談事業									
		事業費		4,847千円	内、	特定財源	他385千円						
1	相談者の		応を心掛け、	相談者に寄り添った対応が図れ		1172711111	1,5 1						
		事務事業名	家族あんしん	特殊詐欺電話擊退補助事業									
		事業費	3,1,2,0,7,0,0,7,0	564千円	Д	 特定財源	なし						
2	市内在住 引き続き	主の65歳以上の高齢者を	を対象に、補助 進めていくたぬ	カ率1/2、上限5,000円で実施し、 か、令和9年度まで事業を延長す	高齢者の								
		事務事業名											
		事業費			内、	———— 特定財源							
3		L			l .		I						
		事務事業名											
		事業費			内、	 特定財源							
4							I						
		事務事業名											
		事業費			内、	特定財源							
(5)		L					ļ						
		<b>亩 政 亩 尝</b> 夕		指標名		単位		上段:目標	栗値 /  ̄	下段	:実績値		##
		事務事業名		相保石		甲亚	R3	R4	R5		R6	R7	備考
消費	生活セン	/ター相談事業		消費生活相談件数		件	-	- 410		-	-		総合計画
							356 100	418 100		439 100	432 100	100	
家族	あんしん	特殊詐欺電話擊退補助	<b>事業</b>	家族あんしん特殊詐欺電話機関	購入件数	件	54	85		74	118		
					今後の取り	り組み方針							

消費生活センターには、悪質商法による被害や、契約などのトラブルの相談のため、相談者が来所している。相談員が2名体制で解決のための助言や相談を行っており、被害防止に 向けた啓発活動も行っている。また、上野村・神流町と協定を締結し、広域的な処理をすることで、消費生活相談の効率化と充実を図っている。 引き続き、相談者の立場に立ち、親切な対応を心掛け、消費生活の安定及び向上を図る。

3	06		予	算事業名				₩ <del>    </del>	ざくりセン	<i>点</i>	田車業				担当部	企画部	B
会	th:	一般	款	2 項	1 目 10			10块, -	ハッセン	<u> </u>	<b>生</b> 事未				担当課	地域づく	り課
							事	業の目的						(1	事業費計	41,382	千円
															国庫支出金	0	千円
			可能	な地域コミ	ユニティの形り	或を目扌	指し、地域づく	り及び生涯学	習の活動の抽	処点とする	ため、藤岡市均	也域づくりセンタ	一を管		県支出金	0	千円
理道	軍営す	る。												源内	地方債	0	千円
														訳	その他	351	千円
							事	集の概要							一般財源	41,031	千円
T.I.F	n + 14			**************************************	+/ / ++	` <b>*</b> !=!+	·m-+ 7 1.7+		# ++ <i>//</i> * TE <i>-</i> + /-	. ~				(	②人件費	54,600	千円
すた	H有で こ、地 <sup>は</sup>	*地域の1 或づくりも	アピカ	↑利用して	すく、かつ、伏れた職員が、	地域の	[用できるよう旅  ニーズや特色	他設の適切なる。にあった地域	ではり活動を	rつ。 ·支援する。	•				投入コスト (①+②)	95,982	千円
			事	業の評価							評価理	由(分析)					
Ų	必要性	ŧ		適切	である												
·今	後も絹	迷続して行	テ政が	実施すべ	き事業か		地域づくりの	活動拠点とな	る地域づくり	センターの	)維持管理は今	後も必要である	5.				
			会経済		合致している	か											
	<b>有効性</b>		1-±÷		である	٠.			ー長と若手職	銭員の連携	により適切に加	を設管理を行っ かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かん	ており、	利用:	者が安心して	施設を利用で	きる環境
				辺な(貝献) あがってい	している)事業 ろか	ימּ	を整えている	00									
	か 率性		A100	-	である												
			と入が	実施できて			施設を維持・	管理していくだ	とめの人件費	、修繕料	及び保守委託	料などの必要経	費につい	ハてに	は効率的なコス	くト投入ができ	ている。
· 受	益者負	負担(利用	用料な	ど)は適り	]か												
							令和6年	度に目的達成	えのために 実	施した主	な事務事業の	内容					
		事利	务事業	名	地域づくり	センター	一家屋等修繕										
1		1	事業費					1,936千円	内、特別	定財源	なし						
0							が見つかったた ・その他1件(6										
		事利	务事業	:名	地域づくり	センタ-	一清掃業務										
		3	事業費					5,544千円	内、特別	定財源	なし						
2	日常	清掃:藤	岡(1:	名:月~土		藤岡以	清掃委託料。 外の6センター		金で1か所8	0分)							
		事利	务事業	:名	イベント委	託料											
<b>②</b>		3	事業費					1,545千円	内、特別	定財源	なし						
3							いて創意工夫 字の事業を拡充										
		事和	务事業	名	地域づくり	センター	一管理委託業	務									
		3	事業費					3,957千円	内、特別	定財源	なし						
4		づくりセ: ていない		職員が常	註していない	平日夜間	間や休日にお	けるセンターの	管理をシル	バー人材 <sup>.</sup>	センターに委託	した。なお、セン	ンター藤	岡は	管理人が常駐	しているため	委託は
		事利	务事業	名													
_		-	事業費						内、特別	定財源							
(5)					1				!		1						
			車拳	事業名				指標名		単位		上段:目標	厚値 /	下段	:実績値		備考
			予切	<b>学</b> 未包				1日1条1口		中位	R3	R4	R5		R6	R7	湘芍
地域	すづくし	/センタ-	-管理	事業		地填	或づくりセンタ-	一利用者数		人	160,000 60,564			3,000 3,313	157,000 127.047	156,000	
											00,004	100,420	110	,,010	127,047		
									今後の取り組	み方針							

地域づくりセンターに配属された職員が地域の核となる住民や団体と積極的に関わり、住民や団体と行政との調整役を担うことで、地域コミュニティの維持強化を図る。

20	7	予算事業名								担当部	企画部	,
30 会i			目 10	学	<b>卢級講座</b> 運	営事	業			担当即担当課	地域づく	
Δ,	"	71X   36X   2   73K   1	H IV	事業の目的						①事業費計		千円
				TAVORITO						国庫支出金		千円
									JH.			千円
各種	教室・講	座を開催し、地域住民の	)情操純化•健	康増進を図ることにより、生活	文化の振興、社	上会福祉	の増進に寄与す	る。	源	44 ± #		千円
									内部		1,758	千円
				事業の概要						一般財源	2,904	千円
										②人件費	49,800	千円
	住民の要 の基盤と		の企画運営を	実施し、新たな生涯学習参加を	者を増加させる	事によっ	って、定例教室や	短期教室を地	域活	投入コスト (①+②)	54,462	千円
		事業の評価					評価理由	(分析)	•			
必	要性	適切であ	る	地域づくりセンターの設置	ひが無ける問う	トフタ/GI	ニャンナ ての言	ᄱᆓᄆᄵᄓᅎ	·[####~~]/	ロルバナ海岸	の工動の加し	= L+
		して行政が実施すべき事		る」とあること、そして実際に								4⊂9
	-	や社会経済情勢等と合致	-									
	<b>効性</b> 5達成の	適切であっために有効な(貢献して		 地域づくりセンター職員が	地域の特色やニ	ニーズに	合った多様な数	室を実施してし	いる。			
		す成果はあがっているか				, -	1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -		•			
效	率性	適切であ	<b>්</b>									
• 効率	区的なコス	スト投入が実施できてい	るか	教室実施の際には、参加者	者にも費用負担	を求めて	ていることから投	入コストは低く	抑えられて	おり適切である	<b>်</b> ့	
・受益	全者負担	!(利用料など)は適切か										
		+ 75 + 44 b	± 171 77 - 184	令和6年度に目的達成	<b>或のために実施</b>	した主な	は事務事業の内	容				
-			定例及び短期			14.95	451					
1	将来にお	事業費 ったり学びや学習を続け、	充実した生き	3,624千円 がいのある生活が送れるよう、			なし するため、料理、	ヨガ、カメラ、糸	余手紙等σ	教室を開催した		
	132141-1	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	()0)(0)(=0	, n v v v v v v v v v v v v v v v v v v	(		) 0/20/(     1-11(		2 3 424 13 4	XXCMEON.	-0	
		事務事業名	地域づくり推進	· 車士								
-		事業費	-C-% > ( ) E-E	1,035千円	内、特定則	計源	なし					
2	地域づく		句上させ、心身	ともに豊かな生活を送っていた			_	るため、芸術銀	當賞会、話	芸及びコンサー	トを開催した。	
		事務事業名										
		事業費			内、特定則	財源						
3												
		事務事業名										
		事業費			内、特定則	財源						
4					•		•					
		事務事業名										
⑤		事業費			内、特定則	財源						
•												
											ľ	
		事務事業名		指標名		単位	R3	上段:目標 R4	値 / 下 R5	发: 実積値 R6	R7	備考
<b>⇔</b> /51	教室			—————————————————————————————————————		教室	20	20	3			
足例	<b>秋王</b>			<b>双王奴</b>		<b>叙王</b>	24	21	2	+		
定例	教室		=	参加者数		人	6,000 4,463	6,000 6,179	8,00 6,19		8,000	
6— 41n	** -			₩			-	-	0,13		_	
短期	<b>教至</b>			教室数 ————————————————————————————————————		教室	_	_	-	- 75		
短期	教室		ŧ	参加者数		人	_	_		1 565	_	
Til- 기-h	~ / II 14 ·	<b>**</b> ***		<b>⇒</b> ₩			19	19	1	- 1,565 5 15	10	
地域	づくり推っ	<b>進事</b> 兼	=	実施回数		回	13	12		7 7		
地域	づくり推っ	進事業	ļ	参加者数		人	3,300	3,300	3,30		3,000	
							2,493	2,306	1,77	926		
					今後の取り組み	古針						
					っぱい以り組の	~/J ¥[						

多世代に対応する生涯学習活動を展開していくため、多様な新規教室が実施されている。定例教室や短期教室を増加させることで市民へ生涯学習の機会を提供し、新たな参加者を 増加させる試みを継続して実施していく。

30	8		予算	事業	名			タ 目	的ホーノ	<b>心管理</b>	車業				担当部	企画部	ß
会	<del>ill</del>	一般	款 2	項	1	目 11		<b></b>	, 1424I	<u> </u>	<b>于</b> 不				担当課	地域づく	り課
								事業の目的						(1	事業費計	62,942	千円
															国庫支出金	0	千円
ı L	1482	わちこ	な送の	坦太坦	1./# I	古足妇	がの抽	進、健康増進並びに賑わいの	なる街づんに	た図る				財	県支出金	0	千円
Λ.	人かる	NILODIZ	文加切	物で採	一大し、	1110元1111	単位の垣	進、健康培進业の1〜110/10/10/10/10/10/10/10/10/10/10/10/10/	ののはしてい	<b>で図る。</b>				源内	地方債	36,700	千円
														訳	その他	1,189	千円
								事業の概要							一般財源	25,053	千円
														(	②人件費	6,600	千円
多く	の方々	に利用	してい	ただくた	こめ、	多目的	ホール1	(体育館)、ホール2(可動式客	客席・舞台)及	び芝生広	場などを維持り	<b>管理する</b> 。			投入コスト (①+②)	69,542	千円
			事業	きの評(	西						評価理由	自(分析)	•				
ú	要性			適切	刃であ	<b>うる</b>		1111/3244240	18 ± 18 (1)	/ <del></del>	0   W # T 1 C =	L	· ~ (11 o		∧ 44 ± 60k/s±1	~####T	<b>47</b> – 1
·今	後も継続 しんしゅう かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かい	続して行	う政が到	実施す	べき事	業か		<ul><li>─ 人と人とがふれあう交流の が必要である。</li></ul>	場を提供し、	住民福祉	の増進及び賑	わいのあるまち	5つくりの	ため	、今後も継続し	て維持管理で	ずること
·市	民二一.	ズや社	会経済	情勢等	と合?	致してし	るか										
	効性				刃であ			 ──体育館やトレーニング室も。	あり 利用者	数丰一定数	めいることから	市民の健康増	准に寄与	して	おり、またホー	ル2では地域	づくりヤ
						いる)事	業か	ンター鬼石の登録サークル									- () -
	<sup>耒か日</sup> <b>小率性</b>	指す及	果はあ		いるだ <b>刃であ</b>												
		コマトギ	と入が実					   施設の軽微な修繕や樹木(	の剪定などは	:職員が行	・い. 経費の節:	<b>咸に努めている</b>	5.				
			別料など			<i>.</i> 011.		WELL OF THE CONTROL O	· • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	1,400,5670 13	0 ( 11 36 02 M12	×1-3303 CV 0	0				
									えのために実	施した主な	な事務事業の	内容					
		事系	务事業名	<u> </u>		冷暖房	設備改修	多工事(ホール2)									
_		Ę	事業費					48,939千円	内、特定	≧財源	債36,700千円						
1			ホール D改修ご				で不具合	が発生し、ホール2全体の半	分の稼働とな	うていただ	ため、冷風機で	対応していた	が使用者	が付	・適に利用でき	る環境を整え	るため
		事系	务事業名	<u> </u>		施設備	品購入事	事業(コードレスバイク)									
•		Ę	事業費					748千円	内、特定	≅財源	なし						
2	多目的	ケホール	レトレー	ニング	ルー』	ムで市員	民が利用	している4台のコードレスバイ	クのうち1台だ	が経年劣化	としたため新規	に導入した。					
		事系	<b>务事業</b> 名	ż		夜間開	館管理委	委託									
		Ę	事業費					1,661千円	内、特定	≧財源	なし						
3	多目的	ケホール	レの夜間	間のみに	こ限っ	た管理	委託業	務。シルバー人材センターに委	<b>気託をしており</b>	)、開館日	の全ての日で	き理をお願いし	ている。				
		事系	务事業名	፭		冷暖房	設備改作	多工事(事務棟)(繰越)									
•		Ę	事業費					8,518千円	内、特定	≧財源	なし						
4								する会計年度任用職員にも修 、完了した。	建康に悪影響	を及ぼする	ことから改修工	事を実施したな	が、部品ス	不足	により令和5年	度内の完成が	が困難と
		事系	务事業名	ξ													
		Ę	事業費						内、特定	≧財源							
5					•						•						
			事務等	業名				指標名		単位		上段:目4		下段	1		備考
											<b>R3</b>	<b>R4</b> 306	R5	_	R6	R7 _	
多目	的ホール管理事業						閉	館日数		日	252	306		307	305		
多日	的士-	ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー								人	23,000	23,000	20,	000	20,000	20,000	
2 🗆	יוינה	/v 6 5	エデホ				X.	= ··!·1/11/E 9X			7,216	15,416	18,	795	21,448		
多目	的ホー	-ル管理	里事業				<b>1</b>	ール1利用者数		人	2,473	- 4,772	F	243	6,235	_	
										1	2,473	7,772	J,	<u>-</u> -+0	0,233		

事務事業名	指標名	単位		上段:目	操値 / 下段	:実績値		備考
争初争来省	扫慄石	早位	R3	R4	R5	R6	R7	拥考
多目的ホール管理事業	開館日数	В	306	306	_	_	_	
<b>多日的小一ル官珪争未</b>	押 居 口 奴		252	306	307	305		
多目的ホール管理事業	延べ利用者数		23,000	23,000	20,000	20,000	20,000	
タ日 門小一ル目 珪事未	<b>些</b> 、利用有数	^	7,216	15,416	18,795	21,448		
多目的ホール管理事業	ホール1利用者数		_	_	_	_	_	
タ日 門小一ル目 珪事未	ホール 1利用有数	^	2,473	4,772	5,243	6,235		
多目的ホール管理事業	ホール2利用者数		_	_	_	_	_	
シロリホ ル6年事末	ハ ルと利用有数	^	3,723	7,828	8,396	9,615		
多目的ホール管理事業	トレーニング器具利用者数		_	_	_	_	_	
タロ 引小一ル 自 珪 争未	17レーニング 協会利用有数	^	1,020	1,461	1,597	1,640		
多目的ホール管理事業	芝生広場利用者数		_	_	_	_	_	
<b>多日的小一ル目珪事未</b>	之主囚场利用有数	^	-	1,355	3,559	3,958		

市民の文化活動及び健康増進を高める場としてこれからも施設を維持していく。 建設から20年が経過し、空調設備や屋上防水など老朽化が進み、また耐用年数が経過している設備もあることから計画的に改修を進めていく。

30	n		<b>位</b>	事業名																				担当部		画部	
						10			į	地域	活性化	比推	生進	事業	(地	域:	づくり	課)									
会	+ 一般	款	2	項 1	目	13			_															担当課	地域		
									爭	業の目	制的												Ť	事業費計	4,		千円
																							I	国庫支出金		0	千円
	と行政の協		るま	きづくり	を推	進するた	め、ī	市民が	<b>積極的</b>	に参画	できる体	*制つ	づくりを	進め	るととも	bl⊂,ī	市民の	自主	的なま	ちづ	り活動			県支出金		0	千円
の文	援に努める	5.																				源中	4	地方債		0	千円
																						#	R	その他		27	千円
									事	業の概	要													一般財源	4,4	87	千円
	のまちづく !域との連:											り懇談	炎会を到	実施し	ている	。ま <i>†</i> :	と、大学	学の知	1の財	産なと	を活月	Ħ	#	)人件費 役入コスト ①+②)			千円
		#	業	の評価													評価	理由(	分析	)							
必	要性			適切で	である	1																					
・今後	も継続し	て行政な	ぎ	施すべる	き事業	きか		市民	活動へ	の支援	爰、区長:	会活動	動及び	ドコミュ	ニティ	活動の	の支援	、協信	動のま	ちづく	りを推	進する	るた	め継続して実	施してい	<b>〈</b> 。	
	ニーズや	社会経	済情				<u></u>																				
	効性			適切で				一地域:	づくりば	協議会	への財政	対面で	での支	援を行	ってい	いる。											
	遠成のた がロギオ					る)事業:	か				の地域						できてし	いる。									
	ぎが目指す <b>率性</b>	八米13	Ø) /J	適切で																							
	<b>辛ほ</b> 図的なコスト	ト払えが	(宇 t								5性化の											ている	0				
	・ロッペコスト ・者負担(え					<b>J</b> .		大学:	連携で	は大学	生が企	画した	たイベ	ントや	市と大	く学と	の連携	に使	途され	てい	5.						
									令和6年	手度に	目的達用	えの†	ために	実施	した主	な事績	<b>务事業</b>	の内	容								
	3	事務事業	名		地	域コミュニ	ニティ	活性化	事業補	助金																	
-		事業費	ŧ								100千円	ı	内、特	寺定財	源	なし	,										
			画観	賞会な	どのは	地域コミ:	ュニテ	イの活	性化が	見込ま	れる事	業に対	対し補	助金	を交付	。令利	03年度	[から	対象事	業に	「地域	の生活	舌環	境の改善が	見込まれる	5事美	≰」を追
	加している 令和6年度		区カ	(実施し	た樹っ	木の伐採	校ご	して補助	助金を3	交付し	たが、他	に事	業要望	星がな	く交付	件数	は2件1	に留ま	うた。								
	3	事務事業	名		貇	談会事業	ŧ																				
-		事業看									94千円	ı	内. 特	寺定財	源	なし											
		ニティの	リー								乳に係る:	意見	を聞く	ことに				よるま	ちづく	りがき	践で	きる事	業*	であり、市政に	に係る積板	的な	意見
	交換が実施	施された	。意	見は担	当課	に引き継	ぎ、精	青査され	ι、事業	の推進	進に取り.	入れ	ている	00													
	3	事務事業	幺		S.	じおか地	域 - 大	- 学連邦	集会議会	<b>坐</b>																	
-		事業看			٧,٠,	00070 7		八丁庄川	5 A BX >	-	451千円	ı	ът #	寺定財	·酒	なし											
3	<b>全学民官</b> 道		_	実施し、	協働(	こよるま	ちづく	りの推	進を目			'	P3 ( 1	可足別	#示	<i>'</i> &C											
	令和6年度											こチャ	ァレンシ	ジキッ	ズフェス	スタな	ど各種	事業	に大き	学生が	参加し	した。					
	1	事務事業	名		地	域づくり†	劦議会	会交付金	金事業																		
4		事業費	-								851千円			寺定財		なし											
-	地域コミュ めの地域つ								地域づ	(くりセン	ンターが	置か	れた8	3地区:	全てで	地域	づくり惊	協議会	を設」	立した	。地域	往民	が主	体となって地	域課題σ	解決	そのた
	4	事務事業	名																								
		事業費	ŧ										内、特	寺定財	源												
5			_									-															
																			j.	数. 日	海体	/ <b>T</b>	邸.	実績値			
		事務	事	業名						指標	<b>東名</b>				単位		R3		R4			/ <u>I'</u> R5	<del>,</del> ,	大概illa R6	R7		備考
+++ +±+	72	/江州ル	<b>.</b>	ᆇᆂᅲᅭᄼ			<del>1=</del>	助令六	/+ /+ *·	,					J#			15		12			12	4		4	
心場	コミュニティ	1 /白 1土10	, 争 :	卡們切了	Œ		作用。	助金交	ויו 十数						件			6		7			1	2	-		
雅 张	<b>企車</b> 要						4	加老粉									3	300		300		30	00	300	:	300	

事務事業名	指標名	単位		上段:目	操値 / 下段	:実績値		備考
<b>学</b> 初学未行	拍慄石	中江	R3	R4	R5	R6	R7	调与
地域コミュニティ活性化事業補助金	補助金交付件数	件	15	12	12	4	4	
地域コミューティカは化争未補助並	州功亚文刊什致	IT	6	7	1	2		
懇談会事業	参加者数		300	300	300	300	300	
您 <b>议</b> 五争未	<b>多加</b> 有	^	203	193	191	182		
ふじおか地域・大学連携会議	交流事業参加者数		70	100	105	105	1,000	
ふしわが地域・八千座抗安職	文,加事未参加有数	^	85	25	105	1,029		
ふじおか地域・大学連携会議	イベント数	回	14	20	20	20	20	
小0000000000000000000000000000000000000	11.01.30	ы	15	11	35	20		
ふじおか地域・大学連携会議	閲覧数	回	5,200	7,000	7,000	7,000	7,000	
小065万元级 八十年历去城	因是数	ы	6,228	6,455	13,565	6,029		

令和5年度から地域づくりセンター及び地域づくり協議会が設置され2年が経過した。今後も地域づくり協議会交付金を活用し、地域行事や地域課題の解決のための協議を進めなが ら、地域の絆を深め地域活性化を進めていく。

40	01	予算事業名				財産管理	聖書					担当部	企画部	3
会	<b>a</b> –	-般 款 2 項	1 目 8	3	÷* 11	··· — — —	<del>-</del> -					担当課	財政課	
					事業の目的							事業費計 国庫支出金	9,732	千円
											財	県支出金		千円
市有	財産の記	適正な管理及び処分	を行うこと	により、効	率的な活用を図る。						源	地方債		千円
											内訳	その他	4,563	
					事業の概要							一般財源	5,169	千円
											(	②人件費	6,000	千円
行政	対目的のが	なくなった土地・建物を	生普通財産	として管理	里し、適宜売払いや貸付けの <sup>:</sup>	検討を行う。						投入コスト (①+②)	15,732	千円
		事業の評価						評価理由(	分析)					
	<b>&gt;要性</b> ※± 绯结	適切 して行政が実施すべ	である		 良好な住環境を維持するた	-め継続して谪	切に普通	i財産を管理してし	<b>ソ</b> 必要があ	る.				
		や社会経済情勢等と		いるか	及对各世级先已能的了一位。		371C E Z	別注と日本の()	(20 5/10)	Ψ.				
1	有効性	適切	である											
		)ために有効な(貢献! チす成果はあがってい		事業か	普通財産の適正な管理を行	テうため、適宜	売払いや	貸付を行っている	00					
	<sup>来の・ロ 1</sup> □		である											
		スト投入が実施できて			維持管理費の低減のため、	活用の見込ま	まれない強	建物は解体処分し かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かん	ている。					
受:	益者負担	1(利用料など)は適切	]か		A street in the second second	<b>.</b>	b							
		事務事業名	日本色	理事業	令和6年度に目的達成	<b>双のために実施</b>	もした主な	7.手務事業の内容						
		事業費	別准官	<b>在</b> 争未	9,732千円	内、特定	財源	4,563千円						
1	普通財産	産の維持管理のため	、各種委託	記契約や修		FICHAL	741 1115	1,000   1						
		事務事業名	嘱託登	記事務										
2		事業費			人件費のみ		財源	なし						
_	道路の新	新設や後退等による <sup>3</sup>	登記事務に	加え、新	火葬場建設に係る分筆登記事	<b>事務を行った。</b>								
		****	1											
		事務事業名事業費				内、特定	野酒	<u> </u>						
3		尹未其				四、特定	別源							
		事務事業名												
4		事業費				内、特定	財源							
		事務事業名												
		事業費				内、特定	財源							
5		748				FICHAL	741 1115							
		事務事業名			指標名		単位		上段:目標		下段	1		備考
	- AA- TIII === 4	NIL.		-	+0.01.44		141	R3 –	R4 _	R5	-	R6 -	R7 –	
N A	管理事	未		元	却件数 ————————————————————————————————————		件	0	1		0	0		
材産	管理事	業		売	却金額		千円	0	16		0	- 0	_	
						今後の取り組み	나눔의							
						7 女 ツ 収 ツ 靴 グ	r/J \$[							
活田	の見込	みがない普通財産は	処分を检≕	すしていく										
					など、経費の削減を図ってい	<b>&lt;</b> 。								

40	02		予算	事業名					庁舎管理	甲重業					担当部	企画台	祁
会	Ħ	一般	款 2	項	1 目	8			71 0 6 4	エデホ					担当課	財政	果
							事業(	の目的						đ	事業費計	53,816	千円
															国庫支出金	0	千円
行政	事務	のスム-	-ズな運	営がで	きるよう庁	「舎を維持	;管理し、来庁者への	の利便性の	向上を図るとと	こもに職場	環境を整える	0		財源	県支出金		千円
														内	地方債		千円
														訳	J		千円
							學来(	の概要							一般財源	-	千円
<b>;</b> -4	∙∧⊪	<b>農笙の</b> は	<b>早立答</b> 耶	B +4-15/	ルに伴る	修繕等を行	<b>≔</b> à								②人件費	6,000	千円
) ] <u>_</u>	でプロ文	帰守のに	不可目与	E、45177	161~I <del>1</del> 71	多階守で1	17.								投入コスト (①+②)	59,816	千円
			事業	の評価							評価理日	由(分析)					
á	>要性	Ė			である												
•今	後も総	<b>継続して</b> 行	行政が実	『施すべ	き事業か	١	行政事務を運営	営するうえで	、市役所機能	を維持管	理することは必	必要不可欠でも	<b>5</b> る。				
			会経済		:合致して	いるか											
-	<b>す効性</b> め 幸 s		に方効		<b>である</b> している)	車業が	 必要最小限の(	&繕やT事	により市役所料	雑能を維‡	事している。						
		しいため 目指す成				事未り,	27 32 7 1 12 07	-у-на ( <u>—</u> - у-		∞ 10 C 11E 1	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,						
Ŕ	<b>办率性</b>	1		適切	である												
		-			ているか		職員による節水	くや節電、清	掃などにより	コストの削	減に努めてい	る。					
•受	益者負	負担(利用	用料など	)は適り	刀か		Atrotat		***		- 京阪市舎の	6 da					
		車3	<b>务事業名</b>	,	c c	管理事業		EIこ日的連角	火のために美力	他した主な	(事務事業の	<b>4</b> 容					
			事業費	1	11 =	日任尹未		53,816千円	内、特定	財源	15,858千円						
1	職員			手庁者の	利便性を	整えるた	め、各種の業務委託										
		事	<b>務事業名</b>	, 1													
•		3	事業費						内、特定	財源							
2									-								
		事	<b>務事業</b> 名	í							T						
3		1	事業費						内、特定	財源							
		車3	<b>務事業名</b>	,													
			事業費	1					内、特定	財源							
4			- / /						17/11/2	.,,,,,,,	1						
		事	<b>務事業名</b>	ż													
⑤		3	事業費						内、特定	財源							
9																	
											1						
			事務事	業名				指標名		単位	R3	上段:目 R4	標値 / R5	下段	: 実積値 R6	R7	備考
テ- 4	管理	車業				2	——————— 改修工事件数			件	-	-		-	-	-	
,, =	164	<b>*</b> *				-	大阪エデロ 奴			"	1	2		1	2 -		
庁舎	管理	事業				1	修繕件数			件	18	20		20			
								4	今後の取り組み	み方針							
市役	所庁	舎は、行	政事務	を運営す	するうえて	で重要な施	記録であることから、	計画的なエ	事及び適正な	管理によ	り機能を維持	していく。					

4	03		予算	事業名							<b>庁田車</b> 領	管理事業	ŧ				担当部	企画部	В
会	計	一般	款	2 項		3					/	6 <del>4</del> 7 7					担当課	財政部	
									事業の	目的						(	事業費計		千円
																	国庫支出金		千円
計画	前的な	車両の則	<b>購入を</b> 行	が適正管	き理するこ	とで、効	率的な	な運用と	と交通事	事故の防止	に努める。					財源	県支出金地方債		千円
																内訳	その他	1,328	
									事業の	)概要							一般財源	7,418	
																	②人件費	6,000	千円
庁月	車の	走行距離	雛、稼働	<b>协率、修繕</b>	の状況を	目安とし	て買し	ハ替えを	を行う。								投入コスト (①+②)	14,746	千円
			事業	と で に で で で で で で で で で で で で で で で で で									評価理由	(分析)					
á	>要性	ŧ L		適切	である														
				実施すべる 情勢等と		いるか	厅	用車は	は、業務	を執行する	うえで必要	不可欠なこと	とから、計画的	に更新する必	要がある	0			
	(二) 有効性		五柱乃	適切で		7013													
- 目	的達用	或のため	に有効	な(貢献し	ている) ፤	事業か				〔新を行うこ 討していく。		故防止に努	めている。また	、電気自動車	等「5ゼロ	宣言	[]に繋がる、環	環境に配慮した	:車両の
			果はあ	がってい															
	<b>办率性</b> 窓めが		ひえがほ	<b>適切</b> つ ミ施できて			一不	用とな	った車両	両は、売却	により収入る	を得ている。							
				ご)は適切															
							•	令和	06年度	に目的達用	成のために	実施した主な	<b>事務事業の</b> 内	容					
		事	<b>務事業</b> 律	名	庁用車	管理事	業				T		ı						
1	±+±		事業費	事 年のも	- め 理培	に記憶し	4- 声;	声/燕瓜	ロナガロ	8,746千円		定財源	1,328千円 入した。安全運	転の配名 ひれ	ですせんご	R #= +	生生の西珠羽	たじた日かし	<b>ア ム</b>
				度任用職							<b>基</b> 本刀 <u></u> 可迥	ロハロを鳴ん	人した。女主連	¥広∪7/m//1 1 /文 C	争収の理	<b>E</b> 平広1	文例の舟唯談が	よとを目的とし	С, п
			<b>務事業</b>	各							1		I						
2		-	事業費								内、特	定財源							
					1														
			務事業4 ****	8									I						
3		i	事業費								八、符	定財源							
		事	<b>務事業</b> 律	名															
<b>(4</b> )		<u> </u>	事業費								内、特	定財源							
)																			
		事	<b>務事業</b> 律	各							1		T						
⑤		1	事業費								内、特	定財源							
														上段:目	標値 /	下段	:実績値		
			事務等	事業名					推	裸名		単位	R3	R4	R5	. ,,	R6	R7	備考
庁月	車管	理事業				3i	延べ走	行距離	惟(財政	課管理)		km	85,930	89,546	110	,323	95,279	-	
庁月	車管	理事業				科	稼働率	<u> </u>				%	33.0	35.0		40.0	35.2	_	
											A44 a T-111	10 7 A'							
										•	今後の取り	阻み万針							
				3化の具合 払いや所行						の更新を進 )る。	≝めていく。								

-	24		7	internation of	B. 70											Art str der	A == *	-m
	01 計 一角	设业		算事: 2 J	<b>東石</b> 夏 1	目	3		•	情報化推	進事業	Ě				担当部担当課	企画部 行革・デジタル	•
***	AT E	[文 <b>表</b>	•	٠,	<b>見</b> '	H	3		事業の目的						a	型 三昧 )事業費計	263,472	
									*************************************						U	国庫支出金	82,956	
																県支出金		千円
行政	対のデジタル	レ化を	推道	ĹL,ī	市民σ	)利便	性の向上	や行	政事務の効率化を図る。						財源	地方債	0	
															内訳	その他	217	
									事業の概要						ш.	一般財源	180,299	千円
									T. W. W. S.								17,700	
	重業務シス <sup>-</sup> ]けた取り約		宁内	ネッ	-ワー	ク、各	種情報機	器の	管理・運用のほか、デジタル	レ技術を活用し	た市民の	D利便性向上。	及び行政事務σ	)効率化		投入コスト (①+②)	281,172	
			事	業の	評価							評価理	由(分析)					
Á	必要性			j	直切て	ある			*************************************	F#r	L 'atriani'		<b>ய</b> பூ. சுற்ப	1-0+1	ВZ:	v == 4:+ 7 +		+4 o T
•今	後も継続し	て行政	てが	実施	すべき	事業	か		業務システム等の管理や見 用や行政のデジタル化につ					ニーンない	てるり	少安かめる。ま	た、ナンダル抗	文例の活
	民ニーズヤ	社会組	径注				ているか											
	対性	· 14.1	<del>-</del>		直切て		() 古 米 4.		業務システム等は安定的に	に運用している	。また、彳	<sub>了</sub> 政事務用端	末について、ノー	ートパソコ	ン化	し、効率的な	業務遂行につれ	なげてい
	的達成のた 業が目指す						)争耒か		る。									
	<b>小率性</b>				_		がある											
	L	ト投入	がき	実施で	きて	いるか	\		行政事務用端末のノートパプリンタの配置計画を最適				-ムの本格稼働	等により	ペー	パーレス化が	促進されること	こから、
· 受	効率的なコスト投入が実施できているか プリンタの配置計画を最適化して、台数の削減を図る。 受益者負担(利用料など)は適切か																	
	•								令和6年度に目的達成	<b>丈のために実</b> 放	をした主な	な事務事業の	内容					
		事務事	業	名		電算	管理事業	集		1								
1	=	事業							163,900千円				他217千円					
	任氏情報 を行った。		<b>基</b> 早	f糸ン	・ステュ	ムや駅	務会計ン	ノステ	ム、グループウエア、ファイ	ルサーハー、ワ	フイルスヌ	可東ソノト官埋	サーハー寺のら	ナ	<b>Т</b> Д,	及ひネットワー	での連用、保	寸、官埋
		事務事	業	名		自治	体情報:	レステ	·厶標準化·共通化対応事業	ŧ								
2		事業							70,280千円			国70,280千円						
)	目治体間させ、令利							ーする	ことで、維持管理の負担軽	減や市民サー	ピス同上	を図るための	事業に取り組ん	<b>っでいる</b> 。	令和	15年度から7年	□度で対応業務	を完了
		事務事	業	名		新規	見パソコン	導入	事業									
3		事業							5,555千円			なし						
3	行政事務 た。	用端末	を.	ノート	パソコ	ン化す	けることと	合わ <sup>.</sup>	せ、LGWAN系ネットワークを	無線化し、庁	内での会	議等にノートノ	パソコンを持参す	けることで	·~-	パーレス化と	事務の効率化	を図っ
		事務事	業	名		地均	<b>找活性化</b> 起	己業ノ	事業									
		事業	費						5,600千円	内、特定	財源	なし						
4	地域活性	化起業	人	制度	企業	人材》	(遣制度)	により	り、デジタル技術に長けたタ	・部人材を招き	、本市の	デジタル化を	推進するため、	その知見	を活	用した。		
		事務事	業	名		電子	²決裁·文	書管	理システム導入事業(繰越	明許)								
<b>(F</b> )		事業	費						18,137千円	内、特定	財源	なし						
5	DX化の推	進に著	子	し、庁	内事	務のす	効率化や	~ <del>−</del> ,	ペーレス化を図るため、電子	·決裁·文書管	理システ	ムの導入を進	かた。 					
		*	34	古世	<b>7</b>				指標名		単位		上段:目标	栗値 /	下段	:実績値		<b>冶</b> 丰
		7	431	事業:	H				相保心		幸业	R3	R4	R5		R6	R7	備考
雷 伊	<b>在</b> 田 市 孝							<u>م</u> ٠ ـ	パーレフ会議シフニノ生生	। च्छेर	04		-			_		

<b>主劝主条</b> 力	指標名	単位		上段:目標	値 / 下段:	実績値	·	Htt. ale.
事務事業名	担保石	甲世	R3	R4	R5	R6	R7	備考
電算管理事業	ペーパーレス会議システム使用率	%		-	-	-		
也开口位于人	· / · · · / · · · · · · · · · · · · · ·	,,,		15.1	32.9	18.9		
電算管理事業	電子申請件数	件		-	-	-		-
				2,247	3,274	10,243		
新規パソコン導入事業	新規パソコン導入事業(リースしたパソコン台	台				-	_	-
	数)					497		
						-		:

電子申請システムや電子決済サービスの利用推進とともに庁内の個別システムの活用促進などを図り、行政手続きの利便性向上や庁内業務の効率化を進めていく。

5	02		予算	事業名						<del>-</del>	レビ	推視 ibi	地域解	当事業					担当部	企画i	邹
会	<b>:</b>	般	款 2	項	1	<b>1</b> 6						KE 17641684	7D794/JT4	7D T A					担当課	行革・デジタ	
									事	業の目的	9							(1	事業費計		千円
																			国庫支出金		千円
情幸	<b>吸取得手</b>	段であ	るテレ	ビ放送の	の受信	環境σ	)公平な	提供を行	<b>ラう</b> 。									財源	県支出金		千円
																		内訳	地方債		千円
									181	業の概要	6							W.	その他		千円
									7	未り似文	-							_	②人件費		千円
難礼	見聴地域(	は共聴	組合に	こて共同	司受信!	しており	り、一部ネ	甫助金を	出すこ	ことにより	住民負	担の軽減を	E図る。						投入コスト (①+②)		千円
			事業	を で に で で で で で で で で で で で で で で で で で	6									評価理	曲(分析	<del>:</del> )					
	必要性				<b>可であ</b> る											_					
	後も継続 民ニーズ						z 4v	テレビ	は現石	Eでも情報	級収集(	こ有効なツー	ールであり	、補助事業か	が必要であ	56.					
	□□へ 有効性	. 1971 5	<b>太</b> 在海1		してある		ອນາ														
	的達成の	ために	こ有効な				業か	視聴環	環境の	整備に対	する補	i助は、情報		こ寄与する。							
	業が目指																				
3	<b>为率性</b>			適り	<b>गであ</b> る	8															
	率的なコ					か		補助要	要綱に	基づき適	正な補	助額を投入	している。								
·受	益者負担	1(利用	料なと	i)は適	切か			Ь,	N		44. vols _15										
		古水	7 击 光 ८	7	1_	- L L X ##	- <del> </del>	-	7和6年	・度に目	的運成	のために多	そ施した王7	は事務事業の	)内容						
			事業名	5	7	・レビ難	視聴解》	月争来			B O 7:		中叶还	性中肚液**	.1						
1	共聴組織		業費	共聴受	·信施:	没の新	設及び災	害復旧	, ま <i>t</i> -		費のみ とによる		定財源 事業に対し、	特定財源な		視聴地	域の住民	の信	自由軽減を図り	リ、情報取得手	・段である
												がなかった		11100 1111003	130 ( )4	170-101-01	X17 II Z		C)_+1"%C	, 113 TW-1013	12 (0) 0
		車数	事業名	<u> </u>	<u> </u>																
			業費									<b>内特</b>	 定財源								
2		7	·									F 3 C 193	X_ 741 IIIX	1							
		事務	事業名																		
		事	業費									内、特	定財源								
3																					
		事務	事業名	3																	
4		事	業費									内、特	定財源								
4																					
			事業名	3																	
⑤		事	業費									内、特:	定財源								
			事務事	<b>工業</b> 夕						指標名	2		単位		上	.段:目	原値 /	下段	t:実績値		備考
			77 123 7	****						1872	•		- 平位	R3	R	4	R5		R6	R7	כי מוע
テレ	ビ難視聴	<b>善解消</b>	事業				補	助を実施	色した組	自合数			組合		3	1		0	-	)	1
													-								
							(				÷	後の取り組	1み方針		•					•	
共取	· 受信施	設の新	行設及び	<b>『災害</b> 復	复旧、ā	または老	き朽化に	よる更新	折につい	ハて、補助	劫事業?	を継続する	o								

601	予	算事業	名							担当部	総務	部
会計	一般款	2 項	1 目	5	文書管	理経費				担当課	総務	········ 課
	/A W/				事業の目的				(1	事業費計	49,260	
					2 11311 22112					国庫支出金		千円
									財	県支出金	0	千円
市の業務	の根幹を成す	文書事	務及び法	制事務の	適正な執行を推進する。				源	地方債	0	千円
									内訳	その他	5,406	千円
					事業の概要					一般財源	43,854	千円
										②人件費	19,800	千円
	査及び制定改 受発送、庁内				理、情報公開・個人情報保護制度の運用、図 上の委託	図書室及び	印刷室の管理	、公文書の管理、郵送	<u> </u>	投入コスト (①+②)	69,060	千円
	*	業の評	価				評価理師	由(分析)				
必要性	:	適	切である		和压带效体体器以下口上办法统计	5/= L.O.	こもれい世交元	+ 7				
<ul><li>今後も総</li></ul>	続して行政か	ぎ実施す	べき事業	か	郵便業務は他機関や市民との連絡にかりがある。 例規関係業務は、国や県の動向を速							
	-ズや社会経済			ているか								
有効性			切である	* \ <del></del>	またの何」はおた冷切に笹珊! ていん	+. W.I-I+	<b>☆一</b> → の 辛 目 <i>‡</i>	・味ノー しんが用 し (生却)	<b>₽ # ^</b>	ナールにける 亜む	レズキフ	
	ぱのために有る 目指す成果は			の)争業の	市民の個人情報を適切に管理していく	/こびハー(より	6二日の息兄を	「応くことが回入。目報	木暖り	ためれては必安な	にことのる。	
効率性			切である									
<ul><li>効率的な</li></ul>	これ	実施で	きているか	١	 印刷については、業者に委託に出さず	自前で実加	をしている。					
・受益者負	負担(利用料な	ど)は通	適切か									
					令和6年度に目的達成のために実	を 施した主	な事務事業の	内容				
	事務事業	名	情幸	吸公開∙個	人情報保護事務							
(1) J±+0	事業費				人件費のみ 内、特別		なし					
開催		<b>裕保護</b> 地	里宮番議会	会及ひ情	級公開・個人情報保護審査会を開催した際 <i>0</i>	)委員報酬	として計上して	いる。令和6年度の著	<b>下議会</b>	及び番食会は、	番金条件な	しのため
	事務事業	名	郵便	更業務								
2 <del>22 Hz.</del>	事業費				33,654千円 内、特		他5,406千円					
文拟:	分と発送分の 年金課へ請求		の仕分け.	、集計及で	<b>が藤岡郵便局への配送に職員が従事した。</b> 2	公営企業及	び国保特別会	計分は、郵便料特別	会計等	<b>賃担金として、</b>	経営課・下刀	K道課·
	事務事業	名	顧問	月弁護士	委託業務		•					
3 2 ===	事業費				737千円 内、特		なし					
<sup>②</sup> 各課·	での様々な法	解釈の」	助言を得る	るための	<b>去律相談を円滑に処理するために、顧問弁</b> 額	護士業務を	委託した。					
	事務事業	名	例为	見べースシ	マステム運用事務		_					
4 <del>E *C</del> .	事業費				3,960千円 内、特.		なし				- I - I	
史初					新データを毎月送信し、常に最新の例規を見 うために全庁的に活用されている。	,ることがで	きるように整備	<b>した。システム使用</b> 料	件につい	いては、本市の	例規や他自	治体の
	事務事業	名	パラ	ブリックコン	ととと手務							
<b>(F)</b>	事業費	Ì			人件費のみ 内、特別	定財源	なし					
⑤ 市の	基本的な政策	等を作り	成する際、	素案を応	報やホームページを通じて市民に公表し意	見を募集し	it.					
	事務	事業名			指標名	単位	R3	上段:目標値 /		t:実績値 R6	R7	備考
情報公開	•個人情報保	護事務			情報公開請求受付件数	件	-	-	-	-		-
					+ = I++=====+		30	35 -	32	42		
情報公開	•個人情報保	護事務			自己情報開示請求受付件数	件	7	1	2	4		
情報小問	•個人情報保	# 击 3女			情報公開請求の受付に対する公開件数	件	_	_	_	I -T	_	

事務事業名	指標名	単位		上段:目	標値 / 下段	:実績値		備考
<b>→</b> 初→未行	担保石	申四	R3	R4	R5	R6	R7	调与
情報公開·個人情報保護事務	情報公開請求受付件数	件	-	-	-	-	-	
[F] (K) (B) (C) (F) (C) (F) (F) (F) (F) (F) (F) (F) (F) (F) (F	[ ] T	IT	30	35	32	42		
情報公開・個人情報保護事務	自己情報開示請求受付件数	件	-	_	-	-	_	
[HTK公历 [四八]HTK/K设于7万	日已得报例不明不又行行数	- ' '	7	1	2	4		
情報公開・個人情報保護事務	情報公開請求の受付に対する公開件数	件	-	_	-	-	_	
IHTKAM 個八冊我体成字初	情報な協調がの文目に対する公開目数		21	26	29	39		
情報公開•個人情報保護事務	自己情報開示、訂正請求の受付に対する開	件	-	_	-	-	_	
	示件数		6	1	2	3		
パブリックコメント事務	パブリックコメントの実施件数	件	-	_	-	-	_	
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	- ''	7	4	5	2		
パブリックコメント事務	寄せられた意見の件数	件	-	_	-	-	_	
	B C 54072/8/560711 3A	- 11	32	2	3	8		
法律相談事務	顧問弁護士事務所への法律相談件数	件	-	-	ı	-	-	
74 H 10 10 T 10	版印 月 版工 子 55771 107/五 仟 1日欧 门 奴		20	37	35	43		
例規追録件数	市例規集の追録件数	件	-	_	-	-	_	
1/1/20/CE2011 20	11/1/10/AV/EMIT W	- ' '	174	243	154	140		

電子決裁・文書管理システムの本稼働に向けて、文書事務運用方針を策定し、庁内向けの研修の開催やマニュアルを整備する予定である。併せて文書管理規程を改正する。

									-				
60	)2	予算事業名		길	選挙常時	<b>李</b> 粲粲	書				担当部	総務	部
会	<del>III</del>	一般   款   2   項   4	目 2	<b>~</b>	2-7-113-43						担当課	総務	課
				事業の目的						I	事業費計	95	千円
											国庫支出金	0	千円
시주 기자 기자	· ハちŧ	ままでもて旧音 . 什なり部	方歩字しか	る高校生に対し、政治や選挙へ <i>0</i>	N問心を言める	スナー 払 ニー・以	西したる改みに	・動を行る		財	県支出金	0	千円
11J A	W/A 1	重任 (のの元里・土地 (利	11年1日とは	⊘同牧王に対し、政治 ♡選手 、♡	7月心で同めた	3/_0/1~ <i>2</i>	女となる古光心	当りてリノ。		源内	地方債	0	千円
										訳	その他	0	千円
				事業の概要							一般財源	95	千円
										(	②人件費	1,200	千円
小中	学生を	を対象にした選挙ポスター	コンクールの	の開催、高校生を対象とした出前	事業の実施						投入コスト (①+②)	1,295	千円
		事業の評価					評価理由	(分析)					
业	多要性	適切で	 ある										
		続して行政が実施すべき	事業か	――――――――――――――――――――――――――――――――――――	・生徒や新有権	権者である	高校生を対象。	として啓発する	らことは、i	政治	や選挙への関	目心を高めるが	とめに重
·市」	民二一	ズや社会経済情勢等と合	致しているが										
<b></b>	効性	適切で	ある		A = 1 = 1 = 11 = -						· <b>/= &gt;</b> - 1	m w	
- 目 :	的達成	のために有効な(貢献して	ている)事業	プログログログログログ		教材として	投票箱や記載	台などの選挙	用品の貸	出る	そ行うことで、追	選挙を身近に	感じられ
•事	業が目	指す成果はあがっている	か										
交	本性	適切で	ある										
•効2	率的な	コスト投入が実施できてい	るか	総合的な学習や社会科の	授業の一環と	して好評	を得ており、投票	真率にも少なか	らずプラ	スの	影響がある耶	<b>対組と言える。</b>	
· 受	益者負	担(利用料など)は適切か	\										
			T	令和6年度に目的達	成のために実	施した主な	事務事業の内	]容					
		事務事業名	明るい選挙	啓発ポスターコンクール									
<b>(1)</b>		事業費		95千円	内、特別	官財源	なし						
1		市内小中学校の児童・生 F品についてはららん藤岡		ポスターコンクールを実施して啓: 行った。	発を図っている	5.							
		事務事業名	選挙出前請	<b>青座</b>	_								
<b>②</b>		事業費		人件費のみ	内、特定	官財源	なし						
2		)有権者である小・中学生 宇実施している。	や高校生、	有権者となったばかりの高校生の	)選挙や政治(	に関する理	解を深めること	を目的に、申り	<b>ン込みが</b> る	あっ	た学校に出向	いて模擬投票	悪や選挙
		事務事業名	選挙用品の	)貸出									
		事業費		人件費のみ	, 内、特定	上野源	なし						
3	将来0	)有権者である小中学生や	ー や高校生が過	選挙を身近なものとして感じられる	るよう、生徒会	選挙や社会	- 会科の授業等に	上際し、実際の	選挙で使	用L	ている選挙用	品の貸出を行	<b>〒う</b> 。
		事務事業名											
		事業費			内、特定	上野源							
4													
		事務事業名											
		事業費			内、特別	と財源							
(5)			l .		1		ļ						
								上段:目標	<b>【値 / </b>	下段	·宝籍值		
		事務事業名		指標名		単位	R3	R4	R5		R6	R7	備考
明る	い選挙	整発ポスターコンクール		応募者数		人	-	-		-	-	-	
2000 2000	出前記	<b></b> 集		出前授業実施数		校	266	273 4		190 4	198 4	4	
选手	· CTT Bil Bi	男/生		山削技未关顺致		1X	2	2		3	1		
選挙	用品の	D貸出		貸出件数		件	1	4		5	5		
					今後の取り組	み方針							

ポスターコンクール、選挙出前講座については、保護者からも好評を得ており、啓発活動として今後も継続していく予定であるが、市内における投票率自体は低下傾向にあるため、他 自治体の優良事例の調査研究を進め、有効な手法を検討する。

														_
70		予算事業名				人事管理	里経費					担当部	総務部	
会	at I	一般 款 2 項 1	目 2									担当課	職員説	
					事業の目的						1	事業費計	391,809	千円
												国庫支出金	0	千円
職員	■の人3	事管理を適正に行う。									財	県支出金	0	千円
4134.5-	₹ <i>∨</i> ,,,-	世 日 吐 C 歴 北 1~11 / 0									源内	地方債	0	千円
											訳	その他	5,774	千円
					事業の概要							一般財源	386,035	千円
									<del></del> _		(	②人件費	18,000	千円
		免、分限・懲戒、服務、その 理を行う。	)他職員 <i>0</i>	)人事管	理全般を行う。公務の能率的	りかつ適正な	運営を図る	るため、制度の	見直しやシス	テムで		投入コスト (①+②)	409,809	千円
		事業の評価						評価理由	(分析)					
ú	必要性	適切では	<b>5</b> 8											
·今	後も継	し 続して行政が実施すべき	事業か		地方公務員の労働基本権 告等を基に地方公務員制度					たっては	厳し	い財政状況を	勘案しつつ、人	、事院勧
市.	民二一	ズや社会経済情勢等と合	致している	るか	日本に表につけるがなから	XV/E:	J C.E. 75.							
4	有効性	適切では	ある		今後においては、職員数現	 !!状維持の中.	 . 増大する	—— 給与支給処理	 !を含めた人事	管理にお	ー らいて	 こ、紙ベースか	 らシステム管理	里に段
•目	的達成	たのために有効な(貢献して	こいる)事業	業か	階的に移行する検討を行う	。また、人口:	減少に合ね	つせた職員数を						
•事	業が目	指す成果はあがっている	か		保しつつ、事務事業に要す	る適止な極具	数を配直	をしている。						
Ŕ	办率性	適切では	ある		  適切な人員配置と電子化を	- *# いるため	业钛重数	についてけ可	合かよう個にしつうご	マニ ルル・	۱۲. ایک	亜しかる 会経	*+中坐譝広州	ーセル
		コスト投入が実施できてい			週旬な人員配直と電子化を   て庁内事務の労力削減の/				肥は限りい ノノ	ヘアムル	ישיינ	安となる。ファ	では出味がい	·1~&v.
•受	益者負	担(利用料など)は適切か	١											
					令和6年度に目的達成	のために実	施した主な	事務事業のP	内容					
		事務事業名	定員·給	与管理事	務			-						
1		事業費			330,932千円			他 1,435千円						
1		存4月1日現在の常勤一般 一般会計退職者に対し、			完及び老健鬼石を除く)は、2. 退職手当を支給した。	人減となった	•							
		事務事業名	職員採用	試験事	務									
		事業費			313千円	内、特定	對源	なし						
2	職員数なった		、退職者	・派遣者	・育児休業者、今後の定年延	延長制度の動 	向などを甚 	加案し13職種で	応募を行い、	応募者15	i8人 <sup>-</sup>	うち114人が受 <u></u>	験し、合格者2	11人と
		事務事業名												
		事業費				内、特定	財源							
3						I								
		事務事業名												
						中性学	- 9+ 北西							
4		事業費				内、特定	1917							
		事務事業名				ı		Ī						
⑤		事業費				内、特定	財源							
٠														
		事務事業名			指標名		単位		上段:目		下段	1		備考
								R3 _	R4 _	R5	_	R6 _	R7 _	
定員	·給与	管理事務		職員	員数(鬼石病院及び老健鬼石	5除く)	人	463	471		466	464		
				-	· - · - ^ - ^			-	-		-	-	_	
定員	1・給与	管理事務		鬼七	5病院及び老健鬼石職員数		, ,	122	119		117	112		
完員		- 管理事務		職員			人	_	-		-	-		
<i>A</i> C <i>y</i> -	4 MH 7	- E-Z-777		4905				137	132		134	132		
定員	·給与	- 管理事務		ラス	パイレス指数		指数	100.0以下	100.0以下	100.01		100.0以下	100.0以下	
								100.3	99.8	,	99.4	99.3		
	_		_			<del>_</del>			_			_	_	
						· 华 不 四     40	<b>-</b> ∆L							
						き後の取り組	み万針							

定員管理については、60歳超職員の定年延長及び再任用制度による常時勤務者と短時間勤務者、新規採用者のパランスを考慮の上、適正な職員数と人員配置を図る。 令和5年度に勤怠管理システム及び職員採用試験システムを導入したが、今後も人事評価など様々な事務において紙ベースからシステム化することにより、人員配置の見直しや事務 軽減、データ蓄積による分析を行い、働き方改革を推進していく。

70	02 予算事業名		ı	厚生研修紹	2.弗					担当部	総務部	祁
会	計 一般 款 2 項 1	目 2		<b>序生研修</b> 稻	E其					担当課	職員調	果
			事業の目的						1	事業費計	11,498	千円
										国庫支出金	0	千円
Rds ⊐	E - の白労し白コ改発の動機はは	۱	<b>強致執行のための白コポカ眼発</b> が	いじ 映号の女代	: し次:	新の白 しナログ	めしせて		財	県支出金	0	千円
- 東	<b>見への日見と日に召用の劉徳刊</b> し	)、別平的は	職務執行のための自己能力開発な	<b>よと、</b> 戦貝の月及	.C貝.	貝の向工を日	ກ⊂ 9 ຈ <sub>ໍ</sub>		源内	地方債	0	千円
									訳	その他	0	千円
			事業の概要							一般財源	11,498	千円
									(	②人件費	12,000	千円
具体	<b>本的かつ専門的な研修会の開催、</b>	外部研修へ	の派遣、参加しやすい研修メニュー	ーの検討を行う。						投入コスト (①+②)	23,498	千円
	事業の評価					評価理由	(分析)					
Ú	必要性 適切であ	58										
·今	後も継続して行政が実施すべき事	事業か	職員研修は、適正な行政運営	営及び職員の資	質向.	上に資するため	かに継続実施	すべきでも	ある。			
市.	民ニーズや社会経済情勢等と合	致しているか										
	有効性 適切であ		────────────────────────────────────	日額軽減が受診す	を促し	.健康管理への	意識の向上に	こ有効でも	ある。	また、産業医・	や産業カウン・	セラー相
	的達成のために有効な(貢献して		談の委託は、職員のメンタル					- 11771 CO	ه س ر	5.75、左不匹		-/ 10
	業が目指す成果はあがっているが											
	<b>め率性</b> 適切であ 率的なコスト投入が実施できてい		 研修による資質の向上や職	量のメンタルヘリ	レスが	策に関  て効	室的かつマトゼ	と入ができ	テレ	ر <u>م</u> .		
	挙的なコスト投入が実施でさてい 益者負担(利用料など)は適切か		別形にある兵員の内工で概念	.兵の <b>バン</b> アル ・ハ	·/\/	I XICISIO CM	+41/64/11			··• <b>o</b>		
				のために実施した	た主だ	事務事業の	内容					
	事務事業名	職員研修事										
	事業費		4.923千円	内、特定財源	<b></b>	特定財源なし						
1		勤務能率を向	ーー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・					研修及び	派遣	研修に分類し	、講師は、内容	容や対象
	者に応じて業務委託や職員によ											
	7 7	藤岡市職員				T						
2	事業費	の文団も軍	3,000千円	内、特定財源		特定財源なし		+1.2.04	-Ln 4-	^ <i>+</i> /= /= /= /= /=	4+ DI A =1 M	·TIII A
			営を図り、会員である職員から徴り 建康診断に代わる人間ドックを受診					∄ЉιοΟι∱	用助:	並を健康官理:	特別芸計で官	埋し、云
	事務事業名	産業医委託	事業 <del></del>			1						
3	事業費	_ ++ _^	297千円	内、特定財源		特定財源なし			2 1946	10 W 10 Mr ~ 4	4764 X 1 1	
	分側女王衛生法第13余の規程	-基づさ圧未	医を設置し、定期健康診断、ストレ	ノスナエツク、長時	<b>于间</b> 勤	務有囬接拍導	、女王衛生安	貝云安貝	1、啊	場巡倪寺の 素	・ 務を安託した	-0
	1											
	事務事業名	産業カウンセ	2ラー相談事業			1						
4	事業費		485千円	内、特定財源		特定財源なし						
)	職員のメンタルヘルス相談や家 た。毎月2回実施し、1回2時間で		普段の生活の中で思うことなど業績 時間程度の面接を行った。	務外についての	相談(	こも対応する体	制の強化とし	て、産業	カウン	ンセラーによる	カウンセリン?	グを行っ
1	事務事業名	職員先進都	市視察研修事業									
⑤	事業費		252千円	内、特定財源		特定財源なし						
9			る広い視野と柔軟な感覚を取り入 )向上を図り、市行政の効率的、効						-マに	基づき先進都	3市を視察研修	多するこ
	事務事業名		指標名	111	L位		上段:目	標値 /	下段	:実績値		備考
	7 W 7 M H		7.4.55			R3	R4	R5	000	R6	R7	WW - 5
職員	員研修事業		自立研修参加者数		人	281 348	290 366		338 375	359 425	269	
Digital C	2 TT 167 = 1 **		<b>Λ</b> □π <i>ω</i> χ +- χ *+			91	89		97	81	110	
職員	引研修事業 		合同研修参加者数	•	人	61	103		107	104		
職員	員研修事業		外部派遣研修参加者数		人	45	27		41	41	57	
						39 402	29 385		46 477	50 520	399	
藤岡	<b>间市職員共済会事業</b>		人間ドック受診者数	.	人	396	385		393	384	399	
<del></del>	7+m=+>^+*		ハコルテンパラははませか			610	604		609	600	591	
滕世	岡市職員共済会事業 		インフルエンザ予防接種者数		人	210	212		193	255		
藤岡	<b>岡市職員共済会事業</b>		各種健診等受診者数		人	50	50		50	50	50	
						5	3		8	3	0.0	
障害	<b>『者雇用推進事業</b>		障害者雇用率	(	%	2.6	2.6 3.0		2.6	2.8 2.2	3.0	
						2.0	0.0		0	2.2		

新たな行政課題や市民ニーズに対応するため研修の充実や拡充を図る。また、職員が心身ともに健康的に働ける職場づくりを強化する。なお、障害者雇用を推進する取組として、職 員と障害のある方が共に働き、お互いに尊重し合いながら業務を進める職場環境の整備を進めていく。

	301 <b>予算事業名</b>			<b>防犯関係事</b> ӭ	ŧ			担当部	総務部	
3	<b>会計   一般   款   2   項   1</b>	目 5						担当課	地域安全	
			事業の目的					①事業費計	22,928	
								国庫支出金		千円
	罪の起こりにくい地域づくりのため 進を図る。	り、警察をはじ	めとする関係団体等と連携し、市民	民の防犯意識の向_	上と地域防犯組織	織の自主的な流	活動の   財		0	
)ILX	ece 0°						<b>戊</b>	45/J (A)	0	
							N	( 11   12		千円
			事業の概要					一般財源		千円
	岡市防犯協会事業(防犯灯管理 トロール事業	補助・防犯ポス	ター展・年末年始啓発活動)、防狐	ロパトロール事業、[	防犯ステーション	事業、地域自	主安全	②人件費 投入コスト (①+②)	27,728	千円
	事業の評価				評価理	由(分析)				
	必要性適切で	 ある							<u> </u>	
- 今	 ↑後も継続して行政が実施すべき	事業か	犯罪の起こりにくい地域づくり	りのため、引き続き	関係団体と連携	していく必要が	ある。			
·市	i民ニーズや社会経済情勢等と合	3致しているか								
;	有効性 適切で	ある								
	的達成のために有効な(貢献し		青色防犯パトロール車でのバ	トロール活動は、	犯罪や非行のな	い社会づくり活	動に有効で	ある。		
-	業が目指す成果はあがっている									
	<b>効率性</b> │ 適切で カ率的なコスト投入が実施できてし		     令和元年度に青色防犯パトロ	コール車両2台を低		きえたため、終れ	豊削減に繋:	がっている。		
	華的なコスト投入が実施できてい     益者負担(利用料など)は適切が		17年70年12日 12月11日 17年	- /v+ M2口で S	派員十二八八0日	17に7こ7このノ、小王 3	201//XIC#	J - J CO - O .		
			令和6年度に目的達成の	のために実施した主	とな事務事業の	 内容				
	事務事業名	青色防犯パト								
	事業費		5,622千円	内、特定財源	なし					
1	防犯パトロール隊8名が、青色	」 防犯パトロール	車で市内のパトロール活動を行っ	ot=。						
		_								
	事務事業名	LED防犯灯信	告上事業 							
2	事業費		6,807千円	内、特定財源	なし					
)	平成27年から東京センチュリー	・リース(株)とり・	ース契約を締結している。リース期	間は令和6年度を	もって終了した。					
		<u>r</u>								
	事務事業名	多野藤岡地区	区防犯協会負担事業							
3	事業費		1,867千円	内、特定財源	なし					
•	犯罪や非行のない、明るく住み	よい地域社会	づくり活動の運営に係る費用の一	部を負担した。						
	事務事業名	防犯協会交付	<b>丁事業</b>							
4	事業費		7,964千円	内、特定財源	なし					
•	筋カトレーニング教室での啓発	活動などを実	施し、市民の防犯意識の向上ととも	もに、犯罪のない明	るい社会の形成	に努めた。				
	事務事業名	防犯パトロー	ル隊支援事業							
(5)	事業費		250千円	内、特定財源	なし					
9	地域における自主的な防犯活	動を行う団体で	ある地域自主安全パトロール隊の	)防犯活動に対し、	防犯ベストやキー	ヤップ等を購入	し支援した。			
	事務事業名		指標名	単位		上段:目標	栗値 / 下	设:実績値		備考
	<b>学</b> 切学术位		1日保口	- <del></del>	- R3	R4	R5	R6	R7	開行
青色	色防犯パトロール隊事務		防犯パトロール実施日数	日	202	202	20	4 202	_	
青色	色防犯パトロール隊事務		防犯ステーション開設日数	日	200	202	19	 8 193	_	_
LE	D防犯灯借上事業		防犯灯総数	基	4,885	- 4,911	4,96	 8 5,023	_	
多里	野藤岡地区防犯協会負担事業		刑法犯認知件数	件		385			_	総合計画
防力	犯協会交付事業 2013年		啓発活動実数(防犯委員)	В	258	_	43		_	
_					782	792	79	1 787		
								+		1

地域の防犯組織の活動を促進し、市民の防犯意識の向上を図るため、地域自主安全パトロール隊連絡協議会及び藤岡市防犯協会等への活動支援を行っていく。 また、防犯カメラ等の防犯設備購入費への補助については、先進地の取組事例を参考に、令和8年度からの導入を検討している。

802	予算事業名			交通対策	在車 坐	i			担当部	総務	邪
会計	一般 款 2 項 1	目 15		文理对点	7 尹 禾				担当課	地域安全	全課
			事業の目的					(	D事業費計	103,407	千円
									国庫支出金	0	千円
六洛起李	の移動手帆し デー制価制	ナの古いひせたほ	を実現することを目的とする。					財	県支出金	2,086	千円
<b>文</b> 週羽白	の移動士技どして、利便に	生の高い公共文理	1と夫呪りることを日的とりる。					源内	地方債	0	千円
								訳	その他	0	千円
			事業の概要						一般財源	101,321	千円
多野藤岡	ィバス運行(市内循環線・ 広域市町村圏振興整備約 段路線バス運行費補助金	II合代替バス運行	藤岡〜上平線・デマンド三波 費負担金	川線・神流線)	)				②人件費 投入コスト (①+②)	7,200 110,607	
	事業の評価					評価理由	1(分析)	<u> </u>			
必要性		<u></u> ある									
	・	事業か	 引き続き交通弱者の移動=	手段として必要	更である。						
・市民ニー	-ズや社会経済情勢等と合	合致しているか									
有効性	改善・見直しの	分余地がある									
	成のために有効な(貢献し		交通弱者の移動手段の確	保を行うととも	に、藤岡	市の実情に沿っ	った交通手段を	検討する。			
	指す成果はあがっている										
効率性			──物価高騰による収支率の系	悪化により、唯	一補助を	受けていた市	内循環線も補助	カ対象外とな	る可能性が高	く、より効率的	な運行
	にコスト投入が実施できて( 負担(利用料など)は適切が		方法の検討が求められる。								
又皿日戶	むき(や)の行なと/ほ過9/	. <u></u>		むのために実力	施した主力	な事務事業の					
	———————————— 事務事業名	路線バス運行事									
	事業費		65,782千円	内、特定	財源	県2,086千円					
市内	の交通不便地域の利便性	<b>上</b> 向上及び高齢者	や交通弱者へ移動手段を提付	供し、通院及び	<b>ド買い物等</b>	等の日常生活 <i>0</i>	)支援に努めた	<b>:</b> •			
	事務事業名	多野藤岡広域市	5町村圏振興整備組合代替 <i>1</i>	バス運行費負担	旦事務						
2 + +	事業費		34,423千円			なし					
中内	の交通不便地域の利便性 に努めた。	挂向上及び高齢者 	や交通弱者へ移動手段を提り	供し、通院及び	<b>ド買い物等</b>	等の日常生活 <i>0</i>	)支援に努めた	:。老朽車両	1台を更新し、	安全で安定した	た運行の
	事務事業名	バス利用促進敬	<b>枚老割引補助事業</b>								
<u></u>	事業費		27千円	内、特定	財源	なし					
(3) バス(	の利用促進と高齢者の福	祉の向上を図った									
	事務事業名	本庄·神泉路線	バス運行補助事務								
	事業費		1,916千円	内、特定	財源	なし					
<ul><li>(4)</li><li>バス!</li></ul>	路線の運行の維持及び充	実を図り、もって	地域住民の利便性の確保に勢	号めた。							
	事務事業名										
	事業費			内、特定	財源						
5				•		•					
	事務事業名		指標名		単位		上段:目標	厚値 / 下月	设:実績値		備考
	<b>下切于</b> 不口		THE THE		-d+ IT	R3	R4	R5	R6	R7	Mg 42
路線バス	運行事業	<del>1.</del>	ī内循環線利用者		人	28,000 18,514	28,000 20,253	28,000 24,047			総合計画
					<u> </u>	4,600	4,600	4,600			
路線バス	運行事業	=	ツ木~高山線利用者		人	3,429	3,544	4,291			
路線バス		前	·····································		人	6,100	6,100	6,100	6,100	_	
	~TA	na	- 1 W(13)11 E			4,508	4,551	5,045			
路線バス	運行事業	神	流線利用者		人	1,066	2,480 2,510	2,800 2,522			
						- 1,000	2 448	2,022	2,793		DE 6.9久

事務事業名	指標名	単位		上段:目標	<b>栗値 / 下段</b>	:実績値		備考
争初争呆石	扫慄石	申业	R3	R4	R5	R6	R7	順考
路線バス運行事業	市内循環線利用者		28,000	28,000	28,000	24,000	_	総合計画
<b>増稼バへ連打事業</b>	川州相塚林利用名	^	18,514	20,253	24,047	23,019		松口計画
路線バス運行事業	三ツ木~高山線利用者		4,600	4,600	4,600	4,600	_	
<b>増添バへ連打事業</b>	三ノ不~同山稼利用名	^	3,429	3,544	4,291	4,710		
路線バス運行事業	藤岡~上平線利用者		6,100	6,100	6,100	6,100	_	
<b>増添バへ連打事業</b>	藤岡~工十級利用有	^	4,508	4,551	5,045	6,009		
路線バス運行事業	神流線利用者		_	2,480	2,800	2,800	-	
ロ (水八八) (単大)	作が心が不り用名	^	1,066	2,510	2,522	2,793		
路線バス運行事業	美土里線利用者		_	2,448	_	_		R5.6路
日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本	关工主 脉 利用 日	^	406	965	246	-	_	線廃止
路線バス運行事業	三波川線利用者		1,000	1,000	500	500		
ロ (水八八) (単大)	二次川級和田	^	426	350	491	289		
多野藤岡広域市町村圏振興整備組合代替バス	多野藤岡広域市町村圏振興整備組合代替	ı	_	_	_	_		
運行費負担事業	バス利用者数	^	36,265	40,773	41,809	37,445		
本庄・神泉路線バス運行補助事業	本庄・神泉路線バス市内停留所利用者数	ı.	_	_	_	_	_	
个位 [	个上 1 不不应顺 八川内宁田川刊用名数	^	4,217	6,183	6,932	7,080		

市内循環線は利用者数が安定していることから、今後も市民の身近な移動手段として維持するため、必要な見直しを行う。 他路線は、生活路線バスとして地域住民を支える貴重な移動手段ではあるが、デマンド交通の導入が適切と判断されれば、路線廃止を含めて検討する。 運行車両の老朽化が進み、更新が必要であるが、デマンド交通の導入方針に合わせて、適切な車両を導入する。

803		3	9 算事業	名		六浬	S 스 스 스	佐市	**			担当部	総務部	邪
会計	-1	般款	3 項	1	<b>1</b> 5	父进	五安全対	束争	耒			担当課	地域安全	全課
						事業の目的					(	①事業費計	20,797	千円
												国庫支出金	0	千円
											財	県支出金	110	千円
総合的	な交通	安全对策	<b>東を推進し</b>	し、市氏	の安全か	つ快適な生活の実現を図る。					源内	地方債	0	千円
											訳	その他	0	千円
						事業の概要						一般財源	20,687	千円
												②人件費	6,000	千円
						ナーアップデイ、各季交通安全週間に 小学生、高齢者に対しての交通安全教			)実施及び道路	R反射鏡や道路外側	線	投入コスト (①+②)	26,797	千円
		4	事業の評	価					評価理印	由(分析)				
必要	性		適	切である	<b>5</b>									
			が実施す			引き続き、市民の安全かつ快道	適な生活の	実現を図	図るため必要で	ある。				
		や社会経			ているな	N .								
有効	L			切である		3 # 10 m a 4 10 m = 1 + 10 m	*****	n+ .1 .1 ++	77 LL -1.7					
			'効な(貢i 'あがって		<b>い</b> る)事業7	う、 通学路等の危険箇所を整備し 	ノ、父趙爭故	か止に	労めている。					
· 事 未 // 効 率		9 风木18		切である										
	- L	スト投入な	が実施でき			   交通安全施設整備については	ま、業者の特	徴を踏る	まえて発注し、	経費を抑えて実施す	るよう	努めている。		
			など)は適											
						令和6年度に目的達成の	ために実施	した主な	な事務事業の					
		事務事	業名	3	₹ 通指導員	事務								
		事業	費			8,379千円	内、特定則	才源	県110千円					
1) 56:	名の交	通指導	員で交通:	安全指	導を行い、	交通秩序の確立及び交通事故の防」	止に努めた。	•						
		事務事	業名	3	₹通安全施									
		事業	<u></u>			9,604千円	内、特定則	 才源	なし					
② 通:	学路安	全対策(	の一環で	危険箇	所を中心に	□整備した。併せて、未就学児の集団 □	目移動経路の	危険箇	所を整備した。					
		事務事	業名	3	<b>ε通対策協</b>	議会事務								
		事業	ŧ			919千円	内、特定則	才源	なし					
		・の各季? )啓発を国		運動期	間中に、萠	<b>陽岡警察署や交通安全団体等と連携</b> し	して啓発活動	勧等を実	ど施した。また、	小学校や幼児・高齢	者向(	けの交通安全教	室を開催し、	交通安
		事務事	業名	Ę	<b>高齢者運転</b>	免許証自主返納支援事業								
		事業	費			601千円	内、特定則	才源	なし					
4 高	齢者の	)交通事	效の減少	を図る	ため、運転	免許証を自主返納した65歳以上の市	市民に対し、i	運転経歴	歷証明書交付:	手数料の補助及び公	共交通	<b>通利用券の</b> 交付	を行った。	
		事務事	業名	3	そ全・安心	なまちづくりの推進事業								
		事業	費			1,073千円	内、特定則	才源	なし					
⑤ 電	柱に交	通安全	および防犭	犯に係る	る電柱幕を	設置し、より多くの市民に交通事故院	防止や防犯担	叩止の働	きかけを行っ	t				
		惠3	<b>务事業名</b>			指標名		単位		上段:目標値	/ 下♬	と:実績値		備考
		4.0				1 pt No. pt			R3		2 225	R6	R7	
交通安	全施設	と整備事	業			道路反射鏡設置累計		基	3,160 3,176	3,200 3,205	3,235		3,260	
大澤中	<u></u>	し数/共一・	₩-			<b>送吸与针绘学工事</b>		<i>j</i> #						
<b>火</b>	土旭設	と整備事:	*			道路反射鏡等工事件数		件	87	94	89	98		

事務事業名	指標名	単位		上段:目	<b>課値 / 下段</b>	:実績値		備考
<b>李</b> 切李未仁	指保石	中位	R3	R4	R5	R6	R7	開行
交通安全施設整備事業	道路反射鏡設置累計	基	3,160	3,200	3,235	3,260	3,260	
文	但时及初蜕改巨茶可	至	3,176	3,205	3,226	3,243		
交通安全施設整備事業	道路反射鏡等工事件数	件	_	=	_	_	=	
又应又王旭以正明 <del>节</del> 末	是时 <b>次</b> 初 蜕 寸 工 <del>字</del> 什 奴	IT	87	94	89	98		
交通安全施設整備事業	区画線設置工事	m	_	_	_	_	_	
<b>人</b>	<b>区画</b>	""	3,227	2,259	1,721	585		
交通対策協議会事務	交通事故発生件数	件	_	213	_	_	_	総合計画
又	又	П	286	239	251	251		*O LINE
交通対策協議会事務 <b>-</b>	交通安全教室参加数		_	_	_	_	_	
又	又過又王叔王多加奴	^	948	2,662	2,591	2,045		
高齢者運転免許証自主返納支援事業	免許返納者数		_	_	_	_	_	
同剧日廷私先们配合工态附文该争未	元司应附召奴	^	255	235	233	229		
高齢者運転免許証自主返納支援事業	運転経歴証明書の交付手数料の申請数	人	_	_	_	_	_	
问题的是我况可能自工处例又该事来	是·松阳是血引音》又[1] ————————————————————————————————————	^	173	178	167	163		
高齢者運転免許証自主返納支援事業	公共交通の利用券申請者数	人	_	=	_	_	=	
问题自在和几时配合工处则又汲予未	ムハス地グ作がです。		194	206	188	186		

引き続き、幼児から高齢者の方の交通安全意識の高揚を図るため、藤岡警察署や交通安全団体と連携し、交通安全思想の普及徹底に努める。 また、交通安全施設に関しては、特に危険な箇所の対策を最優先とし、土木課と調整を図り計画的に施工する。今後、老朽化した道路反射鏡を計画的に更新していく必要がある。

80	04		予1	<b>库事業</b> 名	í					非常備消	4年力2	<b>坐</b>				担当部	総務	邪
会	at t	一般	款	9 項	1 目	2				一市 湘 汗	ョW <b>尹</b> :	<b>ボ</b>				担当課	地域安全	全課
								事	業の目的						(	D事業費計	100,455	千円
																国庫支出金	0	千円
₩h ta	北住民	の字令.	中心を	ニウスたと	み 治団	:⊞∧□	口温かる	運営を図る。							財	県支出金	0	千円
地場	以任氏	00女王。	女心を	<b>でする</b> /この	<b>幻、/月</b> [//	JMOYF	コ消みる	理呂で凶る。							源内	地方債	41,400	千円
															訳	その他	724	千円
								事	業の概要							一般財源	58,331	千円
																②人件費	9,000	千円
							防学校》	入校、消防点机	<b>负、歳末警戒等</b>	等の実施						投入コスト (①+②)	109,455	千円
			事	業の評価	i i							評価理由	自(分析)					
Ú	>要性	:		適切	である													
•今	後も継	<b>継続して</b> 行	]政が	実施す~	(き事業	きか		市民の身体が	及び財産に係る	るものであり	、継続して	実施していく必	要がある。					
市	民二一	-ズや社	会経済	情勢等	と合致し	ている	るか											
4	<b>与効性</b>	:		適切	である			今和6年度に	∵討騇道スⅠた	上, 動 報 째 /	の支給其種	禁とかる出動時	間を記録管理	するための	זות	NFを使った管	理システムが	动里的
						る)事業	業か					EC-Q-Q EL 30 H J	可它的外日生	7 0/20/	,, <u>L</u>	NEEK JEE	ユンハノムバ	WINTHI
			果はあ															
	必要性 適切である																	
		市民の身体及び財産に係るものであり、継続して実施していく必要がある。   にーズや社会経済情勢等と合致しているか																
^		## 適切である   達成のために有効な(貢献している)事業か																
		事利	事業	<del></del> 名	消	<b>坊団運</b>	営事業											
		も継続して行政が実施すべき事業か ニーズや社会経済情勢等と合致しているか  が性 適切である 達成のために有効な(貢献しているか) 事性 適切である 特性 適切である  を和6年度に試験導入した、出動報酬の支給基礎となる出動時間を記録管理するためた。システムを本格導入する。  ※書活動を効率的に行えるよう各地区に消防団を配置している。  者負担(利用料など)は適切か  ・																
1		消防署等と連携した火災出動を行い市民の財産と身体の保護に努めた。また、秋季点検や各種訓練、歳末警戒などにより地域R 林団制度を創設し、消防団員の処遇改善を図った。												防災力の	向上	き図るとともに	、出動報酬の	導入や
		事業費 34,472千円 内、特定財源 他24千円 消防署等と連携した火災出動を行い市民の財産と身体の保護に努めた。また、秋季点検や各種訓練、歳末警戒などにより地域防災 木団制度を創設し、消防団員の処遇改善を図った。 事務事業名 消防団装備等整備事業 58,620千円 内、特定財源 債41,400千円、他700千円																
2	+/ 1-			-2± o:	- +c ///	50.04	□\ *r											
	老杓 <sup>·</sup>	化した消	防ホン	ノフ卑の.	更新(芽	8•9分	`団)、新	人団貝の制服	なで備品、各分	'団貧機材を	購入し装値	備の允実を凶つ	T= .					
		事剂	事業:	名	消	坊団施	設管理	事業										
_		Ę	業費						6,783千円	内、特別	定財源	なし						
3						!するこ	とで、消	防団が円滑に	ニ活動できるよ	う努めた。ま	た、利用	頃度がほとんど	ない各分団詰	所の固定	電話	話について、了	承を得られた	ものを廃
		事務	事業:	<del></del> 名	女'	性防火	クラブ運											
		<u> </u>	業費						580千円	内、特別	定財源	なし						
4	住宅				進進に向													
		事剂	事業:	名						T		1						
⑤		4	業費							内、特別	定財源							
													L gn. —		~~			
			事務	事業名					指標名		単位	R3		<b>傑旭</b> / R5	LB	₹: 実績値 R6	R7	備考
: M IH	上田壮		* 中 *				:#1	七田供口投本「	n **r			1	1	110	1		1	
HIV	7凹表	備等整何	申未				川川	方団備品検査[	<b>山</b>		□	1	1		1			
消防	·団装	備等整值	事業				消队	方団備品検査	受検分団数		分団	13	13 13		13 13	l -	13	
消防	方団運	営事業					防り	火広報回数				170 190	170 200		170 224		170	
_														1				1

市民の生命、身体、財産を守るため、地域防災に欠かせない消防団の充実を図っていく。

80	05	予:	算事業名								担当部	総務音	R		
			1 _ 1	1 目 3		消	肖防施設藝	<b>整備事</b>	業		}		担当即担当課	地域安全	
24	A	- 拘文	9 -73			事業の目的						(i	担当除		
						サネいロロ)								12,832	
													国庫支出金		千円
消防	j水利をj	計画的に増 <sup>り</sup>	やし、防災	{力を高め、消	火活重	動を効率的に行えるよう整備で	することを目的	内としてい	る。			財源	県支出金		千円
												内訳	地方債		千円
						古井へ福田						八	その他		千円
						事業の概要							一般財源	10,992	
						·							②人件費	4,800	千円
防火	.水槽の	計画的な建設	設、市水道	直事業と連携し	た新規	規消火栓の設置及び既存消	火栓の改修						投入コスト	17,632	千円
		-											(①+②)		
		平	業の評価						評価理由	1(分析)					
	必要性			である	_		ケ=#+ナ m フェ	- 1 - 1 - 1 - 2 - 2 - 2 - 1		*********					
		売して行政が ごわせ会経済			<b>L</b> .	火災から市民の生命等の例 	<b>未護を凶るた</b> の	めには消	防施設の登備7	が必要でめる。					
		や社会経済		≥合致している でなる	2/	4									
	<b>有効性</b> 的達成の	のために右さ		<b>である</b> している)事業	41	令和3年度に行った消火栓									管路点
		かためた有効 指す成果はあ			Δ,	検マニュアルにより、令和6	年度から令村	□8年度ま	での3ヵ年にわる	たり再点検をで	テい、 結身	是に掲	₫づき修繕して	にく。	
	次	17792	-	 である											
		コスト投入が写				_ 水道事業と連携した消火栓	全の新設、修繕	善等により	リ、コストの削減	を図っている。					
		担(利用料なる													
						令和6年度に目的達成	えのために実	施した主な	な事務事業の内	内容					
	Ī	事務事業	名	消防施設塾	<b>を備事</b>	業									
	ı	事業費				12,832千円	内、特定	≧財源	他1,840千円						
1	水道管(	の新設や敷	設替えに	合わせた消火	栓の新	所設、改良や修繕工事を行う	ことで経費の	削減に努る	めた。また、老材	朽化した防火ス	大槽の解	体を	行った。		
	l														
П	1	事務事業	<del></del> 名	$\top$											
		事業費													
2		****													
	1														
H		事務事業		$\overline{}$											
		事務爭未		+			内、特定		T						
3		<b>尹</b> 木兵					NJ 111VC	:知师							
	l														
Н	<del></del>			<del></del>											
	<del></del>	事務事業						- 11 1000	<del></del>						
4	<del></del>	事業費					内、特定	財源							
	1														
Щ	<del></del>	·													
	<u> </u>	事務事業					T		т						
<b>⑤</b>	<u> </u>	事業費					内、特定	2財源							
Ü	l														
Ш															
		事務?	事業名			指標名		単位	R3	上段:目標		下段		D7	備考
	- 11 - 11				+			H	- K3	R4 _	R5		R6 —	R7 —	
消防	方施設整位	備事業			消火	火栓の新設数		基	4	1		2	4		
当防	5施設整(	(借事業			消	火栓の修繕、改良数		基	-	_		_	_	_	
/H 14.	/地区1上。				<b>'</b> '''	《性學》后、以及外		42	53	51		82	40		
					+							-			
<u> </u>															
				·	$\top$		· <u></u>								
_					+			<del> </del>							
<u> </u>					$\perp$										
				·	$\top$		· <u></u>								
						4	今後の取り組み	み方針							
:재 기	小松丛陆	・ルール排竿の	心中小手	1+444 L1 +.:	少叶坛	。 。設の適正な管理を行うことで	· ⊪≪+⋒≠	・中七回る							
カハ	.1± \C  V	X/N/n 寸w/	けいハルム	で知めたした	ושוע נעו 1	設の過止な日生でコノニこと	、収火ハッパ	∁⋛⋶⋳⋼	0						

806	806												担当部	総務	部
会計	<u> </u>	-般 款	9 項 1	1   4			——	ルデ末 					担当課	地域安全	全課
						事業の目的						_0	事業費計		千円
													国庫支出金		千円
台風:	等の風フ	水害に備え	え、備蓄品の	)整備や、防	災意識(	の啓発を行う。						財源	県支出金 地方 <b>債</b>		<ul><li>千円</li><li>千円</li></ul>
												内訳	地力賃 その他		十円 千円
						事業の概要							一般財源		十円
						Trans.							②人件費		千円
土の <sup>:</sup>	うの作成	<b>戊及び各</b> 自	∄主防災組織	とへの配布。	また、2	各地区におけるマイタイムライ	イン講習会	:の開催。					投入コスト (①+②)		千円
		1	事業の評価						評価理由	(分析)					
	要性		適切で			=				· — · = ± = .	· • ====				
			が実施すべき		. 1,	ハザードマップ等で水害の	危険性を原	割知し、市民の	の安全安心を係	崔保するするた	:め必要で	である	<b>်</b>		
	ミニーズ・ <b>効性</b>	や社会性	経済情勢等とる <b>適切で</b>		か	4									
		しために有	対な(貢献し		<b>美か</b>	_ ハザードマップ等を活用し、	、市民のか	水防に関するボ	意識の高揚を図	<b>引っていく。</b>					
			はあがっている	· · · · · · · · · · · · · · · · · ·						·					
	率性		適切で									_			
	効率的なコスト投入が実施できているか 消防団の水防工法訓練の中で、水防活動に必要な土のうを作成している。 受益者負担(利用料など)は適切か														
・党血	を益者負担(利用料など)は適切か 令和6年度に目的達成のために実施した主な事務事業の内容														
H	令和6年度に目的達成のために実施した主な事務事業の内容 事務事業名 水防事業														
1	事務事未在														
		による水防	方訓練によりこ			目主防災組織へ配布した。マイ	イタイムライ	イン講習会を		づくり協議会と	共催で行	īl\.	市民の水防に	関する意識高	高揚を
		また、令和	和6年9月9日(				次加幅 1年1月10日 1日 1日 1日 1日 1日 1日 1日 1日 1日 1日 1日 1日 1日								
1		事務事業		+			<del>T +</del> ,	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	<del>1</del>						
2		事業費					内、行	特定財源							
						_									
[		事務事業		Ţ					<del>-</del>						
3		事業費	費				内、炸	特定財源							
	_	_	_	_	_		_	_		_		_	_	_	
П		事務事業	<del></del> 業名	Τ								_			
4		事業費	費	†	_		内、非	特定財源				_			
4	_	_			_							_			
		事務事業	 業名	Τ											
<u> </u>		事業費	費	<u> </u>			内、‡	特定財源	T						
⑤									+						
		事系	務事業名			指標名		単位	D0	上段:目標		下段		D7	備考
	- 414				1.			445	R3 —	R4 _	R5		R6 —	<b>R7</b> –	
水防	事業 ———					のう配布数		袋	2,139	2,875		627	1,510	·	
															- I
					+			-				$\dashv$			
<u> </u>															
															-
$\vdash$									+ +			$\dashv$			-
															-
$\vdash$					+				+ +			$\dashv$			-
					$\bot$										
							き後の取り	り組み方針							
ハザー	ードマッ・	プを活用し	した水防啓発	<sub>を</sub> やマイタイプ	ムライン	ノ作成講習会の開催、土のうの	の配布など	どを行い水防り	体制の強化を関	ଅିି ଚ					

80	)7		予:	<b>予算事業名</b>										担当部	総務部	₽.		
会	BH	一般	款	9 項	1 <b>目</b> 5			災害対策	事業			-		担当課	地域安全	課		
							事業の目的						(1	事業費計	11,415			
													Ĭ	国庫支出金	3,271			
													財	県支出金	•	千円		
地均	住民	の生命・	身体及	ひ財産を	災害から保	護するた	とめ、防災に関し必要な態勢	を確立し、警戒	体制の	整備を図る。			源	地方債	0			
													内訳	その他	77			
							古巻の福田						D/\					
							事業の概要							一般財源	8,067	千円		
		計画や			災害対応マニ	ニュアルの	の修正							②人件費	10,200	千円		
災害	時応	援協定の	り締結											投入コスト (①+②)	21,615	千円		
往氏	;I~XI	する防災												(0.6)				
			事	集の評価						評価理由	(分析)							
	要性			適切					<u> </u>									
				実施すべ			災害から市民の生命財産る 	を守るために災	害対策	は必要である。								
			会経済		合致している	<b>か</b>												
	勃性		·	適切で		ш. г.	<b>类欢似结乱而以似宝吐供</b> :	茶卦両についる	- 3h=T	ナ仁ニレレナル	《字叶片语》		±1	<b>キ</b> Rのウシケ	ひと回ってい	7		
				がいてい ながってい	ノている)事業 スか	まか しゅうしゅう	業務継続計画や災害時備蓄計画について、改訂を行うとともに、災害時応援協定を締結し、市民の安心安全を図っている。											
-	乗から <b>小率性</b>		木はめ	適切ってい														
			よみが?	実施できて			」 節電、省エネにより防災セ	ンターの管理を	効率的	に行っている。								
				<sub>を</sub> 心でさる ど) は適切				電、省エネにより防災センターの管理を効率的に行っている。										
~.		<u> </u>					· 令和6年度に目的達成	令和6年度に目的達成のために実施した主な事務事業の内容										
		事	多事業	 名	災害対策	事業	17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 1	TPTNV十度に目的是成以にのに大肥しに工心争初争未以内谷										
			業費		XUMA		9,674千円	内 特定目	ナ酒	国3,271千円								
1												記定を6団	体と	締結し、地域原	方災力の向上	を図っ		
	た。																	
	事務事業名 防災センター管理事業																	
				名	防災セン	ター管理				Tu								
2	巛虫		ま業費	中ナ図え	+. \h	-> .b .	1,687千円		才源	他77千円								
	災害	拠点とし	しのカ	こ 美を凶る	ため、防災で	マンター	の適正な維持管理に努めた。	•										
		事	8事業	名	自主防災	組織活	動補助事業			•								
3			業費				54千円			なし								
9	自主	防災組紀	数の活	動に必要な	な資機材購入	入費や、	防災訓練経費の一部を補助	]することで、地	域防災:	力の強化を図っ	た。							
		事	8事業	名														
		3	事業費				内、特定財源											
4					•													
		事	务事業	<del></del> 名														
		3	事業費					内、特定則	オ源									
⑤										ļ								
							## In the		w···		上段:目	栗値 /	下段	:実績値		<b></b>		
			學務:	事業名			指標名		単位	R3	R4	R5		R6	R7	備考		
災害	対策	事業				災事	<b>『対策本部設置回数</b>		回	_			_	_				
										0	0		0	0				
災害	対策	事業				水瓜	方団出動延べ回数		回	0	0		0		_			
,,.										_	_		_	_	_			
災害	対策	事業				水顺	方団出動延べ人数 		人	0	0		0	6				
災事	计学	事業				zk R				_	_		_	_	_			
	害対策事業 :									1	1		1	1				
災害	対策	事業				防災	炎(避難)訓練参加者数		人	143	655		802	476				
	ウンケネサ									143	-		JUZ —	476 —	_			
災害	害対策事業					個別	削避難計画作成件数		件	_	_		215	180				
								<b>3.44 小型 1140 -</b>	<b>+</b> AI									
								今後の取り組み	·力對									
巛重	性に	避難の3	5揺が	必要が避	誰行動要支:	淫老一 人	、ひとりの個別避難計画の作	= 成を順か准め	ていく									

808	808 予算事業名 アルバル 同 ケ ボーナル											総務部	紙
会計		I <b>B</b> 5		IST-	ī災公園	曾理事	業				担当部担当課	地域安全	-
	BX W	-		事業の目的							事業費計	14,984	
				TAVEN						Ť	国庫支出金		千円
n+- <<< /	ハ国の英理を達てに行うこと:	~「中ムで中」	ヘズキ	フルベノロッ大半ある						財	県支出金		千円
- 防火な	公園の管理を適正に行うことで	ご 女王で女儿	7.650	∆街つくり]を進める。					ä	源	地方債		千円
										内 訳	その他		千円
				事業の概要							一般財源	14,349	
				7-11-11-11-11						G	②人件費	-	千円
	寺には市民の公園として親しる 里を適正に行う。	まれるよう、ま	:た災害	<b>星時には一時避難地や前線</b>	における救	援機能、中維	<b>ắ機能を担う公</b> [	園となるため、公	園	ł	投入コスト (①+②)	15,584	
	事業の評価						評価理由	(分析)					
必引	要性適切で	きある											
•今後		き事業か		災害時の緊急避難場所や 公園であり、継続して管理・			反設住宅用地と	<u>さ</u> して活用すると	ともに、	平時	寺には、レクリニ	ローションの特	易となる
市民	ニーズや社会経済情勢等と台	合致しているが	か										
	効性 適切で					n	····· - 7*-4-4-5	<b>-</b> -					
	達成のために有効な(貢献し		か	防災に係る施設を設置する	ることで、村川	用者の防災派	意識の醸成を凶	<b>∮っている。</b>					
	が目指す成果はあがっている <b>率性</b> 適切で	-		-									
	●性 週切で 的なコスト投入が実施できてし			_     会計年度任用職員及びシル	ルバー人ゼ	<sup>†</sup> センターによ	こる管理によりタ	災害時でも円滑な	立対応を	・図る	5.,		
	:おはコベト投入が支続できてい :者負担(利用料など)は適切が			A			. Ф Б	CH = 4 - 5 - 1	F/3.2 _	. —	0		
				・ 令和6年度に目的達成	支のために	実施した主な	事務事業の内	容					
	事務事業名	防災公園管	<b>直理事</b>	 業									
	事業費	1		14,984千円	内、特	<b>寺定財源</b>	他635千円						
芝	会計年度任用職員の雇用や、 を生等管理業務について、専F 方災公園の有用性について周	門的知識をも	もった業	<b>業者に委託し適切に管理を行</b>		こも出展してエ	 頁き実施した。						
	事務事業名	T			-	-						-	
	事業費	+	-		内、特	持定財源							
2													
H	事務事業名	$\top$											
<b> </b>	事業費	+			内、特	<b>持定財源</b>							
3	• • • • •					A-7							
$\vdash \vdash$	 事務事業名	<del></del>											
1	事業費	+			内、特	<b>持定財源</b>							
4	ナホハ				1 - 4 .	/C 7/1 ms							
$\vdash$	 事務事業名	$\overline{\top}$											
<b>l</b>  -	事務事未行事業費	+			一 内、特	<b>持定財源</b>							
⑤	<b>于</b> 不只				F3. 19	<b>上</b>							
1													
								上段:目標値	<b>声 / 下</b>	C 60}	- 宇護庙		
	事務事業名			指標名		単位	R3	工权 : 日報 iii	R5	· +x.	· 天候 iii R6	R7	備考
防災么	公園管理事業		防汽车	災公園来場者数						$\exists$	_	_	
W) // _	四日在デス		1932	て日四小切日外			18,500	81,000	112,0	000	141,000		<u> </u>
ł										+			†
┢			+			+	<del> </del>			+			
<u> </u>		_	$\perp$							I			
										_			ļ
—			+				<del></del>			$\dashv$			-
ł							<del></del>			+	+		
			$\top$							I			
<u> </u>			$\perp$							$\Box$			
ł							<del></del>			$\dashv$			-
<u> </u>			+			+				+			<del>                                     </del>
										+			
				今後の取り組み方針									
						MA-7+5 2.							
ł													
災害時	時には市民の生命の保護、平	-常時には市「	民のレ	クリエーションや憩いの場と	なるよう、公	ℷ園の適正な	管理を行う。						

91	01	予算事業名								担当部	総務音	R	
		一般 款 2 項 1	目 12		検査	諸費				担当課	契約検査		
		ax   411   -   -   -   -   -   -   -   -   -	<b>A</b> 1	事業の目的					(	)事業費計		千円	
				2-2/4-2- 14-42						国庫支出金		千円	
				等業務委託、物品調達等につい 請負契約等が設計図書に基づ						県支出金		千円	
施コ	体制、	施工状況、出来形、品質	<b>賃及び出来ばえ</b>	についての検査を行い、市が要	求する品質を	が確保され	こているか、また	:物品調達等につし	て源	地方債		千円	
は、	市が購	入して良いものかどうか	を客観的立場	こたって確認することで、市民が	満足する安全	全・安心な	ものを提供する	0	内訳	その他		千円	
				事業の概要						一般財源	1,456	千円	
				1 33 7 3327						②人件費	36,000	千円	
則等	に基づ	がき入札契約事務を行う。	。工事完成後	等業務委託の発注、物品調達等は、担当課・受注者立会のもと、 委託については、成果品、提出	契約図書に	基づき、建			見 ——	投入コスト (①+②)	37,456		
		事業の評価					評価理由	1(分析)	<u> </u>				
d	必要性	適切で											
-		続して行政が実施すべき	事業か	 発注主体である市が実施っ	すべきもので	ある。							
·市	民二一	ズや社会経済情勢等とお	今致しているか										
4	勃性	適切で	ある		== = = = = = = = = = = = = = = = = = =		+ ***		_ + 4	* • 42 Ju = ****			
- 目	的達成	のために有効な(貢献し	ている)事業か		電子入札を実施及び工事写真の電子納品により書類作成の負担軽減を図っている。ユ  の使用により印刷物を減らし、ペーパーレスを推進している。								
•事	業が目	指す成果はあがっている	<b>るか</b>										
	<b>为率性</b>	適切で		────────────────────────────────────	但と但内19	市14冊4	村1企業団1公	社1公財の計34 <b>団</b>	休で共同	司運党を行う「々	ぐんま雷子入ま	出用シ	
		コスト投入が実施できて		ステム運営費負担金」であ								17 HI /	
• 受	益者負	担(利用料など)は適切:	か	令和6年度に目的達成	****************		. <del> </del>	L pln					
	l	+ 76 + AL D											
		事務事業名	検査事務	+			Τ						
1	空战场	事業費	.薛图广城市町	人件費のみ 村圏振興整備組合からの依頼1			なし 27件(タ野藤	图广域市取材图纸	- 田東	組合からの体	紡1 <i>叶 合ま</i> √た5	主体1	
	た。	(五)は、エザ140円(ショ	旅順及場刊面	門自派発売開催日からの依頼し	T B G / , /K!	里 コンツ	アロハー (シェ) が水	一间区域 印刷 竹色》	外正师	祖日からの政	MILDO/C:	大心し	
		 事務事業名	入札•契約事	致									
			八化"突約事			<b>5</b> 0476	451						
2	建設工	事業費	 /タント等業務に	191千円 ついて電子入札を実施し合理(			なし 型約制度の透明	性を確保するため	↑和3年	度より予定価格	な 事前公表	で執行	
		り、予定価格超過による			Jで四 J/こ。6	K/2/\105	(1) (1) (1) (2) (2) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	工产作(木 ) 10/20/	11/10/-/	<b>2</b> 67) ДШ1	12. 子的五秋	1 (1747)	
		+ 76 + NL 5	* / <del>* * * * * *</del> * * * * * * * * * * * * *		•								
		事務事業名	ぐんま電子人	.札共同システム共同運用負担電									
3	その世	事業費	   # 同 : .フテ /	1,265千円									
		記点及び、706年1八	化スドリンステエ	(六回) 圧用 負担 並に あり 电 ] 八・	同運用負担金により電子入札を実施した。								
		事務事業名											
		事業費			内、特定財源								
4		7 2132											
		事務事業名											
		事業費			内、特別	定財源							
(5)			<u> </u>				ļ						
				iia jee ka				上段:目標値	/ 下縣	₹: <b>実績値</b>			
		事務事業名		指標名		単位	R3	R4	R5	R6	R7	備考	
検査	£事務			完成・中間検査の実施件数		件	-	-		-	-		
							212	75.0	174	177	_		
入柞	L·契約	事務		電子入札の実施率		%	72.0	73.0	76.6	82.4		総合計画	
					今後の取り組	み方針							

今後も入札・契約・検査事務が公正・適正かつ円滑に行えるよう取り組みを行っていく。 検査時に必要となる工事等の成果品(図面・写真等)の電子納品化を拡大すること及び電子契 約の導入により、受注者の負担軽減・業務ペーパーレス化を引き続き推進する。

1001	個人番号カード事業									市民部			
会計 -	一般   款   2   項   1	目 3			-14			担当課	市民	-			
			事業の目的						①事業費計 国庫支出金		千円		
								R.L			千円		
個人番号カー	ードの交付・更新業務を	行う。						財源	地方傳		千円		
								内訳			· 千円		
			事業の概要						一般財源		千円		
									②人件費		千円		
マイナンバー	-法に基づく個人番号カ	ードの交付・更新	所業務を行う。対象経費につい	て、10/10の国庫	<b>፤補助</b> 金	≩となる。			投入コスト (①+②)	21,606	千円		
	事業の評価					評価理由(	分析)						
必要性	適切で												
	売して行政が実施すべき ぶりせつ紹文情熱等につ		個人番号カードの保険証や	5運転免許証とし	ての利	用も始まったこと	とから、今後	も継続して普	F及促進を図る	•			
・市民ニース <b>有効性</b>	べや社会経済情勢等と合 適切で		12887		<b>.</b>	. =				=			
	のために有効な(貢献して		マイナンバーカード関係の カードの申請支援業務を市										
	指す成果はあがっている		t=.		· · · ·								
効率性	適切で	ある											
	コスト投入が実施できてい		財源は、国庫補助(10/10)	で実施している。									
·受益者負担	担(利用料など)は適切が	),	令和6年度に目的達成	キット よに中生!		- 古歌古典の由	nation .						
	市政市坐夕			えのために 天池し	だ土って	<b>・手効争系のP</b> ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	谷						
	事務事業名	<b>∀17 ノハー</b> ル	ード申請支援事業 人件費のみ	内、特定財	洒	特定財源なし							
① これまで		<u> </u> で実施していた写	ス件貨のみ ご真撮影・申請書記入補助等の				続して実施	した。					
	事務事業名	<del>                                     </del>											
	事業費	+		内、特定財	源								
2					ws.								
	事務事業名	T											
	事業費	†		内、特定財	源								
3													
	事務事業名												
4	事業費		内、特定財源										
4													
		<del>-</del>											
	事務事業名	<u> </u>		+		,							
⑤	事業費			内、特定財	源								
							LØ. 81	= k / T6	n. 中售店				
	事務事業名		指標名	1	単位	R3	上段: 日4 R4	<b>票値 / 下</b> 頁 R5	X: 美模但 R6	R7	備考		
個人番号カー	<del></del>	マ	マイナンバーカード交付件数(各	各年度)	件	-	-	-	-	-			
				1 1 100		9,428	22,121	5,267	4,730	_			
個人番号カー	ード事業	₹	マイナンバーカード交付率		%	33.6	69.3	78.4	87.2				
個人番号カー	<u></u>	7	マイナンバーカード申請率		%	-	-		-	-			
	177				-	40.4	83.2	88.2	98.0		-		
											-		
											1		
											<u> </u>		
											-		
			4	今後の取り組み力	片針								
				/ barrior									
- /-\(	* 土 じのたけ東政は		-==+!!!! * * * * * * * * * * * * * * * * *	「生生の故性も従	" 4 <b>≒</b> + Z	' - 나- 나()在史.	<u></u>	ニーセルス					
マイノンハ	一刀一トの文刊 事物間	明金を活用し、中	申請支援および、速やかな交付	「体制の金牌で幅	: 桁りへ	ことにより圧込	ケーレへいい	リエに分のつ	0				

10	02	予算事業名					A			担当部	担当部	市民部	郡		
会	<del>***</del> = -	般 款 2 項 3	目 1	戸籍	住民基本	本台帳	経費				担当課	市民制	<b>#</b>		
				事業の目的						1	)事業費計	39,997	千円		
											国庫支出金	5,103	千円		
	基本台帕	長法・戸籍法に基づく信	主民異動届出、戸	「籍の届出の受理等を行う。ま <b>っ</b>	た、公的証明を	を必要とす	する住民へのサ	ナービスの向上	に努め	財	県支出金	63	千円		
る。										源内	地方債	0	千円		
										訳	その他	24,838	千円		
				事業の概要							一般財源	9,993	_		
交付	t)する。			鑑登録等の記録を適正に整備 スポート)を発行する。	録を適正に整備する。公的証明を必要とする住民へ証明を発行(コンビニ 行する。						②人件費 投入コスト (①+②)	93,997			
		事業の評価					評価理日	由(分析)							
ú	必要性	適切で	ある												
		して行政が実施すべき	-	法令等に基づき、住民基本	法令等に基づき、住民基本台帳事務を始め、印鑑登録事務、戸籍事務等は、市が継続して実施しなければならない。 - 法令等に基づき、証明書等の交付や届出の処理、戸籍事務を正確に行った。旅券のオンライン申請の項目が拡大されたことに										
		や社会経済情勢等と													
_	<b>す効性</b> 的達成の	適切で ために有効な(貢献し													
		す成果はあがっている		より住民の利便性が向上した。											
Ŕ	<b>办率性</b>	適切で	ある												
		スト投入が実施できて (利用料など)は適切:		事業実施のために投入され	事業実施のために投入されたコストは適切である。										
χ.	<u> </u>	(付け) かかから / 16 返 91	<del> </del>	 令和6年度に目的達成	せのために実力	施した主な	な事務事業の	 内容							
	事務事業名 戸籍住民基本台帳事務														
•		事業費		32,075千円	32,075千円 内、特定財源 県60千円										
1				正に整備し、公的証明を必要と 郵送請求分・うち2,034件が支所		・種証明を	発行した。戸	籍届書件数2,9	05件(本	庁窓	口、送付受付	分・夜間窓口を	を含む)		
		事務事業名	旅券発給事務												
2		事業費		45千円	内、特定	財源	なし								
y)		申請に基づき、旅券(ノ゚ 青及びオンライン申請と													
		事務事業名	コンビニ交付サ	ナービス事業											
3		事業費		10,503千円 内、特定財源 なし											
•	マイナン	バーカード利用により	、コンビニエンス	ストアの端末から、公的証明を	アの端末から、公的証明を必要とする住民へ証明を発行した。交付件数(税証明除く)9911件。										
		事務事業名	おくやみ窓口												
		事業費	00 11 17 12 11	<u>, , , , , , , , , , , , , , , , , , , </u>											
4	亡くなられ	れたご遺族の負担を少	いしでも軽減でき	るよう、市役所内で可能な手続	」 きを1か所に負	<b>集約したま</b>	らくやみ窓口を	設置し、手続き	・のサポー	-トを	行った。				
		事務事業名					<u> </u>								
⑤		事業費			内、特定	財源									
								10.0			. princy drawn from				
		事務事業名		指標名		単位	R3	上段: 日· R4	陳旭 / R5	P 校	: <b>実績値</b> R6	R7	備考		
戸鎖		<b>本台帳事務</b>		住民異動件数		件	_	1		-	-	-			
							6,642	7,258	7	,503 –	7,285	_			
戸籍	住民基本	本台帳事務 ————————————————————————————————————		戸籍届出件数 		件	2,871	2,904	2	,994	2,905				
戸籍	住民基本	<b>本台帳事務</b>		各種証明書交付件数				76,883	71	- ,775,	64,841	_			
戸籍	住民基本	<b>本台帳事務</b>		水曜夜間窓口の利用者数		人	2,508	2,372	1	– 987,	- 1,823	_			
旅券	<b>养発給事</b> 務	务		交付件数	件	96	- 406		- 967	- 1,079					
コン	 ビニ交付・	サービス事業		各種証明書交付件数	<b></b>			3,150	ρ	- ,946	- 9,911	_			
おく	やみ窓口	事業		おくやみ窓口利用件数		件	-	-		-	-	-			
					てった心 口 小刀 汁 数			_		131	288				

正確で迅速な事務処理を行い、来庁者の立場に立った接客を行っている。今後も関係法律や制度の専門家として、来庁者に対しわかりやすい説明、相談等への寄り添った対応を心がける。

100	)3	3 予算事業名										担当部		市民部	ß
会!	# -	一般 款 4	4 項 1	1 <b>目</b> 8		T	10000000000000000000000000000000000000	当 <del>事</del> 3 ———	<u> </u>				担当課	市民間	
						事業の目的						1	事業費計	262,963	千円
• 佚 信	司苑運営	当重業											国庫支出金	0	
住民	の公衆	衛生その他な	公共福祉(	の向上を図	1るため、?	死亡者の火葬を行う。葬儀等	<b>等を執り行うた</b> と	め施設を	提供する。			財源	県支出金		千円
		建設事業 場の建設、旧	火葬場の	)解体及び	跡地整備	を行う。						内	地方債	209,200	千円
						** · · · ·						訳	その他	10,053	千円
						事業の概要							一般財源	43,710	千円
		:ついて、着棺: :設工事を行う		又骨及び退	!場までを	執り行う。							②人件費 投入コスト (①+②)	12,000 274,963	千円
		事業	*の評価						評価理由	(分析)					
úŽ	要性		適切で	である											
		売して行政が実				偕同苑運営事業について、	、安定的な火葬	業務を行	行い、住民の公	衆衛生および	その他福	証証	引上のため継続	売が必要。	
		ズや社会経済			るか										
	<b>「効性</b> 内達成の	のために有効が	適切で		業業か	借同苑は老朽化のため突		あるが、』	必要最小限のメ	ンテナンス及び	修繕等	を行	いながら新た	な施設の建設	を行い、
		省す成果はあ			*10	安定的な火葬業務を継続し	していく。								
効	率性		適切で	である											
		スト投入が実				解体が決定している現火葬	草場については	、火葬業	美務に影響のあ	る箇所について	ての必要	最但	<b>!限の修繕を実</b>	€施し対応して	いる。
・受益	者負担	担(利用料など	ご)は適切	か			*** 41-41-			- <b>-</b> -					
		古改市サイ	,	/E 目 #	温识华希	令和6年度に目的達成	<b>艾のために美</b> 爪	した土々	な事務争来のP	]容					
		事務事業名	<u>-</u>	偕问死』	運営事業	33.428千円		中语	1410.052エ田						
1	火葬業	事業費 務や売店運営	対、施設σ	)維持管理	のための				他10,053千円 行った。						
	火葬業務や売店運営、施設の維持管理のための保守管理等を実施し、安定した火葬業務の提供を行った。														
-		事務事業名	<u>-</u>	現火葬	場施設改値		.T								
2	事業費 4.406千円 内、特定財源 特定財源なし 火葬の安全性を確保するために、突発的な故障箇所等の必要最低限の改修工事を実施した。														
		事務事業名	ž	新火葬	場建設事業		г		1						
3	火葬場	事業費の建設に係る	る用地買収	収、工事監	理委託業	225,129千円 務、新築工事を実施した。	内、特定	財源	債209,200千円	1					
	743		//· _ · ·	· - · -		200									
		事務事業名	<u>ደ</u>												
4		事業費				内、特定財源									
Н		<b></b>													
		事務事業名	<u>-</u>				+ ++	-1.00	1						
⑤		事業費		Ш_			内、特定	財源							
ļ		-4								上段:目標	値/	下段	: 実績値		
		事務事	栗名			指標名		単位	R3	R4	R5		R6	R7	備考
偕同	苑運営	事業			開食	馆日数		日	302	294		- 291	301		
偕同	苑運営	事業			火蓼	葬件数(市内)		件	838	839		920	899	-	
偕同	苑運営	事業			火素	葬件数(市外)		件	-	-		-	-	-	
									233	225		274 -	257 -	_	
偕同	同苑運営事業					昜利用件数 ————————————————————————————————————		件	11	20		21	33		
						4	今後の取り組み	→方針							
							) province	,,,,,,							
偕同	苑運営	事業について	こは、定期	的な点検	および計画	<b>画的な修繕を実施し、今後も</b>	安定した火葬	業務を継	<b>継続していく</b> 。						

4.0	201 予算事業名																Les als des		
		- An						4		•	収納徴収	又経費			-		担当部	市民部	
会	H	一般	款	2	項	2	3										担当課	納税相談	
									事業の目	的						U	事業費計	50,183	
																	国庫支出金		千円
市税	等の:	適正な	徴収、	納稅	管理	を行い	、徴』	又率の向.	と 市の自主財源確	保に努め	る。					財源	県支出金	0	千円
																源内	地方債	0	千円
																訳	その他	0	千円
									事業の概	要							一般財源	50,183	千円
		<b>-</b>		TV -L-	, <del>-</del>	~		- ALTY		/- *** *** - 1	······································		4. 4 8 4.	4. 00 Jan 214 275 4. s		(	②人件費	66,000	千円
									相談、滞納整理、債権 務を執行する。	確官埋を:	適止に行うと	:ともに、タ	7率的•効果的	な徴収業務を	美施す		投入コスト (①+②)	116,183	千円
			事	業0	)評価	i							評価理由	(分析)					
迎	要性	<u>ا</u> ا			適切	である	5												
•今	きも継 しょうかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい	<b>継続して</b>	行政が	実	をすべ	き事業	集か		自主財源の確保の	ため、徴	収業務は継続	続して取り	J組むべき事業	である。					
	-	-ズや社	:会経》	斉情				るか											
	効性			L. ,		である		- NIL F	・滞納整理における									5 L+1L7+	w
		找のため □+ヒ→□					る)事	·業か	・納付手段として、「効である。	」 坐振管	、地力祝稅"	-QR⊐—I	、(eL−QR)、⊐.	ンピニ・スマホ	例1寸は、私	<b></b>	<b>有の利便性を</b> 同	可上させるた	めに有
	*************************************	目指す成	(木)よ(	מ) נגי		である	<u> </u>												
		こころとす	凸入が	宝龙					業務委託は効率的	に実施し	、最小限にと	どめてい	る。電算事務	委託は、迅速が	つ正確に	事	務を遂行するた	:め欠かせな!	いもので
		・コハ・) 負担(利					<i>,</i> 3		ある。										
									・ 令和6年度にE	的達成	のために実力	施した主な	事務事業の	 内容					
	_	事	務事業	名		督	促状:	発送事務											
•			事業費	ì					1,3	18千円	内、特定	財源	なし						
								定資産科	: 都市計画税、軽自					料について、納	期限まで	に糸	付が確認でき	ない納税者に	こ対し、
	督促和	状を発え			の解消			26 14 <del>de</del> 26											
-			務事業			惟	告書	発送事務					l						
				図る					1,0対し、納期限の翌々)	31千円 月にOCR	内、特定ペシーラー催行		なし した。また、年間	間5回の特別対	策に係る	催告	告書の発送やS	MS催告を行	い、現
			務事業	名		15	ンビニ	・スマホこ	アプリ収納事務										
-			事業費	-		+-		7 ( ( ( ) )		36千円	内、特定	財酒	なし						
3	コンビ		, ,,,,,,	`	の納和	見や、	スマー	トフォンブ					_	利便性向上を図	図った。				
			JI						-L										
-			務事業				坐振?	替依頼事					l						
4	士化		事業費	_	¬ 広 +∈	***	- ht.	半/三/ ア	8 市税等口座振替の	46千円	内、特定		なし	- 振川扶って は	E 10 10 7 1	LI +	<u> </u>		
	יווי דווי	<b>化亚</b> 酰	成ぼう	FICE	1座旅	·音· / -	-ye:		川代寺口座振省の	中調で文	1) /こ頂並口)	生から、川	107預並口座に	-旅り首ん C、川	10742/\	<u> </u>			
		事	務事業	名		督	促状	兼口座振	替不能通知発送事務	<b>务</b>			1						
⑤			事業費	-						80千円	内、特定		なし						
9)	預金[	口座の	残高不	下足等	等によ	り市税	き等が	振り替え <sup>-</sup> 	できなかった者に対し	<b>八督促状</b>	<b>、兼振替不能</b>	通知を発	送し、滞納の角	<b>解消を図った</b> 。					
		事務事業名							指標	名		単位		上段:目標		下段	:実績値		備考
									7.5	_			R3	R4	R5		R6	R7	<b>JIG - 3</b>
市税	滞納	納整理事務						市和	说の収納率			%	97.3	96.5 97.7	0	- 97.7	97.4		
												tel.	-	-		-	-		
巾柷	収納'							LI M	<b>坚振替件数</b>			件	117,644	115,453	112,9	984	108,957		
								-											
								$\overline{}$											

歳入確保のため、納税係・管理係で協力し合い、常に課内で情報を共有し、業務改善の意識を持って収納・徴収業務を遂行していく。 現年・滞納繰越ともに効率的な催告の実施と併せて、徹底した財産調査を行い、滞納処分を実施することで滞納整理に取り組む。 窓口や広報、ほっとメール、HP等で納期限内納税の啓発や口座振替等の利用を推進し、市民の納税意識の向上に努める。 国のデジタル化推進の方針を受け、業務の効率化を図る。

130	01	予算事業名										担当部	市民	4 ±0
会!		一般 款 3 項 1	目 12			福祉医	療事業	:				担当課	保険年	
25	n _	一版			事業の目的						ć	型 三昧 ① 事業費計		
					サ果い 日内						U			7 千円
												国庫支出金		0 千円
福祉	医療対	付象者が医療機関で早期	/受診できる	ことで、	、病状の重症化を防止する。						財源	県支出金	254,10	
											内	地方債		0 千円
											訳	その他	19,140	
					事業の概要							一般財源	363,83	5 千円
												②人件費	6,000	00 千円
子ど:	も、障害	害者、母子(父子)家庭、	父母のいない	<b>ハ児童</b>	[に「福祉医療費受給資格者]	証」を交付し	医療機関等	<b>≨での窓口負担</b>	を助成する。			投入コスト (①+②)	643,07	77 千円
		事業の評価						評価理由	3(分析)					
必	必要性	適切で	ある		ー 福祉医療制度は、「子ども」	・や「暗害の	<b>────</b>	ーーーー 中ヱ・少子家庭	三 大分象に、国	1. タスパ	 각숙		まるいた場合	今の白己
· 今往	<b>发も継</b>	・ 続して行政が実施すべき	事業か		負担分を支給することにより									
市	吴二一	ズや社会経済情勢等と合	今致している	か	業である。									
有	勃性	適切で	ある			LI-		·	マシーナフ西	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		± 1 - 1 - 1 - 1 - 1		~
・目的	内達成	のために有効な(貢献して	ている)事業	か	一市独自基準の支援や利便性はある。	性の同上に	努め、安心	して医療機関へ	、受診できる塚	境を整え	えてオ	₹たことから、 <u>+</u>	早期受診やり	<b>重症化</b> 予
•事美	業が目	指す成果はあがっている	か		1001000									P
效	本性	適切では	: <b>あ</b> る	_	与 15 克斯克 14 斯 2 原 4	그때마사+	- "- M-O-A-I	- - - -	一	- 54.74.	- 	· ~ E = H = H		
•効率	率的な	コスト投入が実施できてし	いるか		<ul><li>一福祉医療制度は他法優先の より、安定的な運営が実施し</li></ul>			<b>責負担医療制度</b>	<b>麦が</b> 慢先週用さ	<b>!れるた</b> (	め、11	也の医療助成	制度と併用 9	「ることに
•受益	益者負	担(利用料など)は適切か	לי		67,2227									!
					令和6年度に目的達成	えのために事	<b>を施した主な</b>	<b>ょ事務事業の</b> 内	內容					
1		事務事業名	レセプト審	查支払	事業									P
<b>a</b>		事業費	┌		9,062千円			県3,872千円						
1					独で正確に審査を行うのは難		全ての市町	村は、専門的な	よ審査能力を備	える国体	保連	合会が行って	いる。	
	台記	汁194,608件(子とも119,3	365件、阿 <del>吉</del> (	のある	5人55,676件、母子·父子19,56	67件)								ŀ
H		——————————— 事務事業名	医療費助尿	一二二	- <del></del>									<del></del>
l ⊦		事務事業有事業費	≥7xx	とティー		一	一叶酒	<b>同 250 230千</b> [			—			
2	医瘤律		●の年度す	==で)	621,964千円 、障害のある人、母子・父子?			県250,230千円 機関で受診した		<del>□</del> ∽	-3割,	た助成した。		
	达까.	【扶助良として、ここで、	が	、み、、	、陣音ののつハ、ロコーフ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	多庭ゆしこ.	· ] 豕   -	(版) (メルン・・・	二际のロロス。	当役(・	о <sub>п.,</sub>	で助派した。		İ
Щ			<del></del>											
l ¦		事務事業名												
ୁ		事業費	T			内、特別	定財源	T			_			!
3			<del></del>	_							_			
1	ı													ļ
П		事務事業名	T										-	
1		事業費	+			内、特別	 空財源	T						—
4		77.7					C/41				—			——
	ı													ŀ
$\vdash$			<del></del>											
1		事務事業名	<u> </u>			<del> </del>								
⑤		事業費				内、特別	定財源							
	i													ŀ
	1													ı
		事務事業名		Alt	指標名		単位		上段:目標	<b>具値 /</b>	下段	<b>{:実績値</b>		備考
		TWTHE		4	/H H		<u> </u>	R3	R4	R5		R6	R7	pro - J
福祉	上医療事	<b></b>		受	給対象者数		人	10.140	0.005		- 006	10.540		-
				+				10,140	9,805	10	0,906	10,549	<u> </u>	_—
福祉	上医療事	<b>≨業</b>		受評	診件数		件	170,553	171,813	198	- 8,359	199,808		∃ '
	-			+			+		,		,			+
							<u> </u>							1'
				T										T
				_								<del></del>	<u> </u>	+
												<del>                                     </del>	ļ	4
-				+			+	+	-			<del>                                     </del>		+
										——		-	- '	
				+								+		
										-				7
<u> </u>														
					4	今後の取り組	flみ方針							
県の	方針と	市独自の医療費助成基	準で事業を	継続し	、今後も市民が安心して治療	₹を行える環 <sup>*</sup>	境を継続す	る必要がある。	と考える。					

10	302	予算事業名								担当部	市民部	7
		-般 款 4 項	1 <b>目</b> 5	後期高齢	者健	診事業(保	:険年金課	)		担当課	保険年金	
	н	7 <b>3 3 3</b>	,   <b>H</b>   <sub>0</sub>	事業の目的						D事業費計	7.949	
				7750 113						国庫支出金		千円
後其	胡高齢者	医療の加入者を対象に	こ、人間ドックの	)受診費用を助成することで、病気	気の早期	明発見•早期治療	寮を促し、重症化	この予防も図りなれ	防財	県支出金	0	
		極的な社会参加を進めにより糖尿病等の生活		。 のうちに発見し、治療につなげて	重症化	を予防する。			源	地方債	0	
I H		. = 0 · 7 ///////		, 5, -, 5, 5, 5, 6, 7, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1,		271117 00			内訳	その他	7,360	千円
				事業の概要						一般財源	589	千円
754	# N. L. A.	ᆂᄆᅔᅯᅀᄓᅶᄺᅅ	*********							②人件費	6,000	千円
引人	影シクは	市民を対象とした健診 は、後期高齢者医療制 いら10月に募集を行い	度に加入し、市	のがん検診を受診せず保険料を 機関において実施。	完納して	ている市民を対	象とし、1人あた	り21,600円を助成		投入コスト (①+②)	13,949	千円
		事業の評価					評価理由	(分析)				
d	必要性	適切	である									
·今	後も継続	して行政が実施すべ	き事業か	後期高齢者医療加入者の めるためにも行政が実施す			治療、重症化を	防ぎ、更に受診費	用を助用	<b>丈することで加</b>	人者の健康意	識を局
		ぐや社会経済情勢等と 	合致しているか	\								
	有効性	適切			容が一部	B異なるため、B	長療機関ごとにフ	トプション料金を割	定するこ	ことにより、より	受診しやすくな	い, 病
		りために有効な(貢献し たまば思けたがってい		気の早期発見・早期治療に				, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	-21-017(017	211000000	- / ( // )
	未かられ <b>効率性</b>	指す成果はあがってい 適切・										
		スト投入が実施できて		 一人当たり20,000円の広均	或連合が	いらの助成金を見	財源の一部とし、	効率的なコスト投	:入するな	など、適切に対	応している。	
		旦(利用料など)は適切										
				令和6年度に目的達成	或のため	と実施した主	な事務事業の内	容				
		事務事業名	後期高齢者	人間ドック補助事業								
1		事業費		7,949千円	内	、特定財源	その他7,360千	· <b>m</b>				
0		齢者医療の加入者を対 診費用の助成を行った		クの受診費用を助成することで、	加入者(	の健康に対する	自覚を高め、健	康の保持増進を[	図る。 令	和6年度は368	名を対象に、人	、間ドッ
		事務事業名	高齢者の保	健事業と介護予防等の一体的実	<b>E施事業</b>							
<u></u>		事業費		人件費のみ	内	、特定財源	なし					
2				におけるフレイル予防の健康教育 6者への受診勧奨及び保健指導を					明者へ	の訪問によるキ	犬態の把握及び	が前年
		事務事業名										
		事業費			内	、特定財源						
3												
		事務事業名										
		事業費			内	、特定財源						
4					•							
		事務事業名										
•		事業費			内	、特定財源						
(5)												
		事務事業名		指標名		単位		上段:目標値	/ 下原	と:実績値		備考
		ナルナホコ		II WILL		-4- 17	R3	R4	R5	R6	R7	MD. (3
後其	明高齢者	健診事業		後期高齢者人間ドックの助成人	人数	人	180	240 243	330 299		400	
44. <del>H</del>		/# = A = #		京松老 1 明じ…5の立込売		0/	1.8	2.0	2.9	ł	-	
伐共	明局断石	健診事業		高齢者人間ドックの受診率		%	1.8	2.2	2.7	3.3		
高歯	命者の保	健事業と介護予防等の	の一体的実施	ハイリスクアプローチ実施者		人	_	-	64 26		_	
高歯	命者の保	健事業と介護予防等の	の一体的実施	ポピュレーションアプローチ実施	拖会場	か所	-	-	-	- 8	4	
					<b>^</b> #	Be (   40 - 4 4- A)						
					今後の耳	収り組み方針						

高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施を令和5年度から実施し、令和6年度は、糖尿病に関する重症化予防事業について、対象者を拡大して実施した。今後も人間ドックの受 診費用を助成し、病気の早期発見・早期治療を促進し、重症化の予防を図りながら医療費の抑制と共に高齢者の積極的な社会参加を勧め健康寿命を延ばしてゆく。

130	3		予1	事業	名									担当部	市民部	3
会		国保	款	項	_ [_]	目 -		国民健康	保険	<b>事務</b>				担当課	保険年金	
			49/\			-							a	事業費計	6,626,157	
								<b>サ</b> 素の口的					Ų			
														国庫支出金	500,641	千円
	事業全	般の	事務とし	て、被	保険	5の疾病	、負傷	5、出産、死亡に関して、必要な保険給付	や賦課徴」	収を行い、国保事	業運営の健全	化を図	財源	県支出金	4,827,453	千円
る。													内	地方債	0	千円
													訳	その他	18,556	千円
								事業の概要						一般財源	1,279,507	千円
国保	に係る	、賦課	以徵収	、周知。	、資格	管理、審	査、委	託、システム改修等の事務を実施する。						②人件費 投入コスト (①+②)	27,000 6,653,157	
			事多	と で 評価	価					評価理	由(分析)					
必	要性			適	切であ	る		── 国民健康保険は職域単位での保険制	府でわバ	<i>+h t</i> :  \	- たな地域単位で	で掛ける	F Z IS	医皮保障制度で	54.1 - 今後±5	継続して
• 今後	とも継続 かんしゅう かんしゃ かんしゃ かんしゃ かんしゃ かんしゃ しゅん かんしゃ かんしゃ かんしゃ かんしゃ かんしゃ かんしゃ かんしゃ かんし	売して	行政が	実施す	べき事	業か		行政が実施していくべき事業である。	リ友でカバ	-C21040 X1	こうで地域手位・	(特別の	<i>ବ</i> ଜ	凉 体	.のり、フルでi	性的にして
		ズや社	:会経済			女してい る	るか									
	効性	L			切であ					= /1 + #\			-			
						いる)事	集か	国保に係る資格管理、保険給付、賦調	果徴収を行	「い、国保事業連	宮の健全化を図	図ってい	る。			
	*か日: <b>率性</b>	括9か	果はあ		切であ	_										
		コマトキ	ひひょうせい ひょうしゅう ひょうしゅう しゅうしゅう とうしゅう とうしゅう とうしゅう しょう とうしゅう しょう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅ					専門知識が必要なレセプト点検・第三	者求償事	務やデータ分析	によるジェネリッ	ク通知	発送	等を委託事業。	として医療費の	D適正
		-	用料なる			o,19.		化を効率よく実施している。 								
		_ (1)			_ ,,,,,				実施した言	Eな事務事業の						
Т		事	務事業:	 名	T	 ノセプトニ	上次点									
F			事業費							県2.500千円						
1	医療費	の過	呉や点勢	数間違	いの研	認のため	カニダ	に 点検は国保運営の必要不可欠な事務で	あるが、圏	東事務の専門的	り知識が必要とる	されるた	_め妻	託している。		
		事	務事業:	名		ジェネリッ	ク通知	————————————————————————————————————								
İ		1	事業費					75千円 内、物		県32千円、他	!43千円					
2	先発医	療品。	上後発图	医療品(	ジェネ	リック) σ	差額	が200円以上となる被保険者にこの通知		後発品へ変更を	勧めている。					
		事	<b>務事業</b> :	 名		第三者求	僧事	略								
F			事業費			47 <u>— 1</u> 177	150 7			なし						
3	ノセプ			三者行	為(事	故等)を	梁し、	4手方に損害割合分の金額を請求する 相手方に損害割合分の金額を請求する		,&O						
		<b>+</b> 3	次古 类	t7	- 1.	7 P /#	/D IIA	모쓰네·쑥 ᄉ 늄 જ								
F			務事業 <i></i>	<u> </u>		<b>当</b> 大健康	.体快:	軍営協議会事務	+ <del></del>	4-1						
4	司促連		事業費	ナス重点	西車項	を市長の	)談問	90千円 内、特 等に応じて審議等をする国保運営協議会	特定財源 ▶季員の報	なし 会和6年度	+ 2回(8日 2E	3)関催	I [5	保重業予質	-関することだ	どにつ
1.			うった。	7 0 = 3	× + ->	. Z 111 Z V	<b>7</b> HD 11-1	ずに心しく皆成すとす ()回体注目 ()の成と	<b>女只</b> 07和		8、2回(0)](2)	17加止	.U.	3 M F A T A I		
		事	務事業?	名	ļ	賦課徴収	事務									
<b>©</b>		3	事業費					13,505千円 内、特	持定財源	なし						
5	会計年	度任月	用職員	報酬(県	<b>県から</b> の	の繰入金	)、納	付書の作成・封入・発送等の業務、口座打	辰替 やコン	ビニ納付の手数	料。					
			事務	事業名				指標名	単位	R3	上段:目標 R4	[値 / R5	下段	: 実績値 R6	R7	備考
レセニ	プトニジ	欠点検					F	 5.	件	-	-		_	-		
										235,345	236,114	229	,833	219,988	00	
ジェネ	ェネリック通知							<b></b> 後発品使用率	%	80	80 84		80 86	80 86	80	
	)							as and also		-	-		-	-	_	
ジェネ	くリック	通知					Š	<sup></sup>	件	965	1,098		761	374		
	+ 1. 18. + 76									-	_		_	-	_	

事務事業名	指標名	単位		上段:目	操値 / 下段	:実績値		備考
<b>学</b> 初学呆石	招保石	甲亚	R3	R4	R5	R6	R7	順行
レセプト二次点検	点検件数	件	-	-	-	-	-	i
レビノドニ久派侯		П	235,345	236,114	229,833	219,988		
ジェネリック通知	後発品使用率	%	80	80	80	80	80	ı,
フェイプラブ通知	<b>该光阳区</b> ///	70	84	84	86	86		
ジェネリック通知	<b>発送数</b>	件	-	-	-	-	-	ı,
フェイプラブ通知	光达数	IT	965	1,098	761	374		
第三者求償事務	第三者求償件数	件	-	-	-	-	_	ı,
为二日小良于勿	<b>为二日不良</b> 什数	П	17	9	16	10		
第三者求償事務	第三者求償完了額	千円	-	-	=	-	-	ı,
为二日小良于勿	<b>为二日不良儿</b> ] 缺	111	1,484	3,600	1,798	95		
賦課徴収事務	国民健康保険税の収納率	%	85	85	85	85	85	ı,
照际以化争仍	国氏健康体験代の牧桐草	70	86	86	85	85		
賦課徴収事務	  国民健康保険税の収納率(現年分)	%	-	-	-	-	-	ı,
照	国以庭冰体院机切状剂平(统千万)	70	95	94	94	93		
賦課徴収事務	国民健康保険税の収納率(滞納繰越分)	%	-	-	=	-	-	i
5박마시 (첫 1 <b>시 각</b> 9기	自以促冰体队以为利于(体的体险力)	/0	30	28	28	24		

13	1304 予算事業名 保険事業(特定健診・特定保健指導等)													担当部	市民部	邯
会	<del>ill</del>	国保	款 4	項	- 目 -	-	<b>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</b>	1 VC IXE	19 AC	W (#2) 10 + 37 × 1				担当課	保険年金	金課
							事業の目的						(1	事業費計	56,129	千円
														国庫支出金	0	千円
健診	の実	施により	リ、メタボ	リックシ	ンドローム	(内臓脂肪	方症候群)及び生活習慣病の	予防し、優	建康寿命を延	ばす。			財源	県支出金	25,213	
													内	地方債	0	
													訳	その他	0	
							事業の概要							一般財源	30,916	
特定 る。	建診	、人間ド	ック、糖	尿病重组	<b>虚化予防</b> つ	プログラム・	特定保健指導等の事業の多	実施により.	、病気の早期	明発見・早期治療	・重症化予防	を図		②人件費 投入コスト (①+②)	9,000 65,129	
			事業	の評価						評価理由	(分析)					
ú	要性	ŧ l		適切	である											
·今	後も総	 迷続して	行政が実	施すべ	き事業か		特定健診・人間ドック等の代   継続して行政が実施してい			、病気の早期発.	見・早期治療	•重症化	予防	し健康寿命を	申ばすために	今後も
·市	民二-	-ズや社	会経済性	青勢等と	合致して	いるか	THE THE COURT OF T									
<b></b>	効性		改善	見直し	の余地が	ある	特定健診の受診率において	て 藤岡市	け退肉是下	位でなり去母診:	老の勧将が急	きが必要	であ	ス 禾託業去!	- トス医療機関	1四診公
					している)	事業か	析の活用及び関係機関との	の連携を強	化し、受診	型でめり不支診・ 率の向上を目指*	す。	₹ <i>1</i> 3.20. <del>文</del>	(0)	20。女癿木石、	- 6 公区/泉/成/5	以此的月
			えまはあれ													
	<b>加塞性</b>		ルコ お(中)		である		_ _  特定健診事業・特定保健指	≦道車業井	に宝施した	人物の宝费とかる	スため 心亜	是小限度	の渡	切か支出とか	っている	
		-	殳入が実 用料など				付足性的事本 付足休姓品	日守尹未六	ころ他した	八致の天真となる	いたの、必安」	区(1)以区(2)	(U) <u>JI</u>	19)/4 X III C/4	J (U.S.	
~.	ш 🗆 🤊	Q12 (11)	71171-0-C	710000	,,,,,		· 令和6年度に目的達成	えのために	実施した主	な事務事業の内	容					
		事	務事業名		特定條	 建診事業	I In 1 IA			0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0	· <del>-</del>					
			事業費				40,266千円	内. \$	寺定財源	24,860千円						
1	集団・			し結果	通知での多	受信勧奨を	実施。また、徒弟健診受診者				防問を実施	したほか	、未	受診者を対象(	こ勧奨通知を	送付。
	事務事業名 人間ドック事業															
			事業費		ZIEJI	<i></i>	14,494千円	内 #	寺定財源	特定財源なし						
2	人間			見を助成	はすることで	、被保険す	者の健康に対する自覚を高&									
		事	務事業名		特定保	健指導事	 業									
		3	事業費				1,127千円	内、特	寺定財源	353千円						
3	特定	健診を受	受診した	波保険	者のうち、	要指導域 <i>σ</i>	方に保健指導を行い、重症	化リスクの	)理解と生活	- 習慣の改善を促	進する。					
		事	務事業名		糖尿療	重症化予	防に関する事業									
_		3	事業費				3千円	内、特	寺定財源	なし						
			化予防プ 指導を実		ムの内容に	二沿った受調	诊勧奨対象者をKDBシステ∠				受診勧奨を写	ミ施。また	こ、保	健指導対象者	に通知を発送	送し、申
		事	務事業名		慢性腎	<b>『臓病教室</b>										
		3	事業費				240千円	内、特	寺定財源	なし						
			(CKD)教	室は、対	対象者に家	を内を通知	し教室を開催。非肥満で基準	<b>基値を超え</b>	ている対象者	者に向けたオレン	/ジ教室を実施	施し、腎腫	蔵病′	への理解促進	と食生活の改	善指導
	'&⊂1	行った。														
			事務事	業名			指標名		単位		上段:目4	景値 /	下段	:実績値		備考
			7-00-7-	* H			10 W. H			R3	R4	R5		R6	R7	Mrs - 2
特定	'健診	:				対領	象者数		人	12,438.0	12,152.0	11,4	-  71.0  -	10,887.0		
特定	健診	:				受詞	<b>诊者数</b> ————————————————————————————————————		人	3,322	3,178	3	3,017	2,993		
特定	'保健	指導				利月	用率		%	28	- 28		23	- 26	-	
特定	保健	指導				対象	象者		人	335.0	318.0	4	- 25.0	364.0	-	
特定	'保健	指導				利月	用者数(修了者数)		Д	93	- 88		98	- 95	-	
糖尿	病重	症化予	防プログ	ラム		受詞	<b>参者数</b>		Д	5	- 4		1	- 3	-	
慢性	腎臓	病予防	(CKD)教	室		参加	叩者数		人	42	- 95		93	- 76	-	
生活	習慣	病予防	(オレンジ	り 教室		参加	na者数		人	85	- 57		38	- 84		
							4	◆後の取り	組み古針							

病気の早期発見・早期治療に有効である特定健診の未受診者対策として、医師会と連携し「みなし健診」の実施や被保険者へ勧奨通知実施する。また、今年度、受診率向上キャン ペーンについて、他市町村の事例の研究や関係部署と連携し、計画を立て、令和8年度実施する。

140	01	<b></b>		ᄽᄼᅓ	祉総務総	ス 非 / 対	ログト言用)			1	担当部	<b>福</b> 祉世	ß
会	<b>H</b> -#	般 款 3 項 1	目 1	计工工	11工作心 有为 祁	17/兵工	田江杯			4	担当課	福祉部	ļ.
				事業の目的						①i	事業費計	53,366	千円
										E	国庫支出金	0	千円
											県支出金	0	千円
社会	福祉に伴	う多種多様な事業の	内、個別事業の	ないものを一括して扱う事業、	地域福祉の活	性化、充	実化を図ること	を目的とする。		財 源			
										内	地方債	0	
										訳	その他	0	千円
				事業の概要							一般財源	53,366	千円
										2	人件費	5,400	千円
民生	児童委員	協議会事務、社会福富	祉協議会との説	重携∙調整等							≹入⊐スト ①+②)	58,766	千円
		事業の評価					評価理由	(分析)					
业	要性	適切で	ある	本事業は、民生委員や市社									
•今	_ 发も継続し	て行政が実施すべき	事業か	情報化により、生活や社会 た課題を解決していくため									
市.	ミニーズ ヤ	や社会経済情勢等と合	)致しているか	り組んでいくことが重要であ		1-12212	111111111111111111111111111111111111111	2203021010	-B-% (III)	,	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	23.7 E C C PER	750, 451
有	効性	適切で	ある	関係機関とネットワークを持	きつとともに、き	制度になり	い福祉支援や流	5動を実施する	る市社会福	訓報	議会や地域	の実情に精通	11. 住
·目的	内達成のが	ために有効な(貢献して	ている)事業か	民の相談を受け止め、必要									
•事	業が目指す	す成果はあがっている	か	役割を担っている。									
効	本性	適切で	ある	市社会福祉協議会交付金	付 管定专注:	を全知った	E 度で刷新して	制度ルキカッ	ていたい キ	坪一.	ーズの久番章	重業の対価に	其づノ管
	L	スト投入が実施できてし	いるか	定とし、効率的にコスト削減	域を実施してい	る。			.ぃ.ねい文	」及一	ハの古俚き	アネッグ川川に	☆ ノヽ昇
		(利用料など)は適切か		民生児童委員協議会交付	金についても	交付要綱	に基づき実施し	ている。					
				令和6年度に目的達成	成のために実施	施した主な	な事務事業の内						
I		事務事業名	社会福祉協調					- <u>-</u>					
ŀ			江五油江湖		- +	D-L YEE	4-1						
1	士社会与	事業費	け 陪宝なが	43,091千円			なし	九土 ビラい	み/の行む	古世	の増進に取	1141/5117	
				高齢者福祉サービスをはじめ、# に対し、交付金を交付した。	列及16されてい	<b>14117</b>	ころ(公的な信	祉サービス以	グトノリケー	一争未	・の増進に収	り組んでいる。	
		事務事業名	民生委員·児	童委員事務									
2		事業費		8,052千円			なし						
				F修会では姉妹都市である羽咋す 地域の見守り及び相談活動に				動を報告いた	だき意見	交換·	や交流を行っ	た。また、他の	の研修
		事務事業名	日本赤十字事	<b>事務</b>									
<u></u>		事業費		人件費のみ	内、特定	財源	なし						
				局運営。日赤活動資金の募集だよる給食物資寄贈をサポートした		(火災)へ非	敗援物資の配布	うや救急法等の	の講習会を	開催	<b>した。また、</b> )	藤岡市赤十字	奉仕団
		事務事業名											
f		事業費			内、特定	財源							
4			<u> </u>		1								
		+ 7h + 1ll h	1										
ŀ		事務事業名											
⑤		事業費			内、特定	財源							
_													
		官政市会力		₩₩₽₽		<b>W</b> /		上段:目	<b>集値 / T</b>	段:	実績値		備考
		事務事業名		指標名		単位	R3	R4	R5		R6	R7	帰行
十余	福祉協議	会事務		ボランティア登録団体数		団体	40	41		42	42	45	
	. , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,						29	39		41	44		
社会	福祉協議	会事務		ボランティア登録者数		人	1,200	1,336		50	1,350	1,400	
							815	1,089	1,1		1,183	2.5	
社会	福祉協議	会事務		市の関わりのある事業数		事業	25	25		25	26	26	
					の甘寧は半		29 400	27 400		28	26 300	300	
社会	福祉協議	会事務		コミュニティソーシャルワーカー (累計)	<b>い</b> 怕談件数	件	435	400		268	521	300	
							139	142		42	142	142	
民生	委員·児園	童委員事務		委員数		人	139	140		40	139		
	<b>.</b>	±=====================================		定例民協・理事会・総代会・各種	重教室等の開	_	70	90		90	90	90	
氏生	安貞・児園	童委員事務		催回数		回	57	99		91	90		
早生	<b>丞昌.旧</b> ₹	童委員事務	-	民生委員の平均活動日数	-	В	100	100	1	00	100	100	
ハエ	女只"兀!	主女只ず仂		ハエ女只 ツ 下 均		ц	99	106	1	06	120		
日本	赤十字事	務		活動資金の募集		円	9,565,000	9,537,000	9,555,0		9,474,000	9,987,000	
·	21:1 1 +	***					9,938,135	10,070,653	9,906,4	17	9,769,980		

多様化する地域の福祉課題を解決するため、社会福祉協議会や民生委員児童委員協議会、日本赤十字社等の関係団体と協働し、住民参加型の事業や地域住民同士の支え合い・ 助け合いの意識の醸成に取り組んでいく。

今後の取り組み方針

14	102	予算事業名									担当部	福祉音	ß
		一般 款 3 項 1	1 1 1	生活困了	窮者自立村	目談 オ	₹援事業		-		担当課	福祉部	•
				事業の目的						(1	)事業費計	17,373	<u>*</u> 千円
				2.000.00 19.00							国庫支出金	11,890	千円
				な理由により生活に困窮している						財	県支出金	-	千円
塾に	こ通うこと	とが困難な生活保護世	帯及び生活困窮	る。また、住居を失う可能性がある 員世帯の子どもに対して、無料で ・						源	地方債		千円
幅を	広け、	貧困の連鎖を断ち切る	ことを目的とする	) 。						内訳	その他		千円
				事業の概要							一般財源	5,483	千円
上部	一内容に	より、相談者より相談?		また、必要な機関である。また、必要な機関	型との連携や調	整を図り	 J構断的な支援	に取り組んで	いる。相	(	2人件費	5,400	千円
談支し対	支援業務 †応してし	では、市社会福祉協議 いる。また、子どもの学	義会に委託してお 習支援事業では	らり、相談者の多くは生活保護の は、NPO団体に事業を委託し、市 に館トイレに女性用品を配備してし	)相談に訪れる人 方内3か所で学習	人が多い	ため、福祉課	内に相談窓口	を開設		投入コスト (①+②)	22,773	
		事業の評価					評価理由	(分析)					
Ú	必要性	適切で	である		一一 一	<u>~</u> ~ ~ ⊢		て無略を拘うる	• = + + + 4 × 5		+-□ 	·	
		売して行政が実施すべる		──── 物価高騰等の影響による、 よう、相談や就労サポートを								し、日立生活ル	い呂める
		ズや社会経済情勢等と											
	有効性 45.ませる	適切で		 ───困窮者の自立生活に向け <i>†</i>	た支援事業であ	らり、福祉	上制度をはじめ	多岐にわたる	専門的な	識見	!が必要である	。各種福祉分	野のノ
		のために有効な(貢献し ちょむ里けあがってい		ウハウを持ち、関係機関と									
	未か日 fi <b>効率性</b>	指す成果はあがっている 適切で											
		<b>週切り</b> コスト投入が実施できて		 委託事業では、国の補助金	金が活用できるだ	ため、効	率的なコスト投	・入により実施	できてい	る。			I
		担(利用料など)は適切		X1077X (10.7 E. 11.1.1.1.	10 /11/15		T-F3 0			000			ŀ
				 令和6年度に目的達成	まのために実施	した主な	よ事務事業の内	内容					
		事務事業名	生活困窮者的	自立相談支援事業									
		事業費	<del>-  </del>	13,352千円	内、特定則	 <b></b> オ源	国10,013千円						
1				見している方に対し、生活保護に3					自立を仮	すこ	とを目的とする	る。事業は市社	L会福
	ТШ ильнах	<b>五一安阳</b> 0入///2012											
		事務事業名	生活困窮世界	帯の子どもの学習・生活支援事業	<u></u>								
<u></u>		事業費		251千円	内、特定則	才源	国125千円						
2	貧困の	連鎖を防止するため、	生活保護受給世	世帯の子どもを含む生活困窮世帯	帯の子どもを対象	象に学習	『支援事業を実	『施した。利用:	生徒数は	、前	年度から同様	の利用があっ	た。
		事務事業名	住居確保給付	 寸金支給事業		-							
		事業費	1	264千円	内、特定則	 才源	国198千円						
3	失業等	により、生活が困窮して	ており、住居家賃	<b>賃の支払いが困難な世帯に対して</b>	て、家賃の一部	又は全額	頂を補助する。	前年度と同程	度の利用	があ	らった。		
		事務事業名	県広域就労	単備・家計改善支援事業			_						
		事業費		1,887千円	内、特定則	 <b></b> オ源	国1,257千円						
4		動の準備に必要な基礎		の対応能力等を習得するための	の就労準備支援	事業と、	家計や債務の		、課題整	理や	家計の再生、	自己管理がで	きるよう
	支援する	る家計改善支援事業を	主実施。効果的カ	かつ効率的な事業実施のため、県	県や県内自治体	を共同に	により実施した	۰					
		事務事業名	フードバンク	 ふじおか事業									
		事業費	+	人件費のみ	内、特定則	 オ源	なし						
⑤	食品口		 が必要な方へ食	品を届けることを目的としてフー				周知や啓発のが	こめ、各種	重イイ	ベント時にフー	ドドライブを実	施した。
				ile im te		*** **		上段:目柱	<b>裏値</b> / '	下段	:実績値		***
		事務事業名		指標名		単位	R3	R4	R5		R6	R7	備考
生泪	- F困窮者	<b>首</b> 自立相談支援事業		相談件数		件	800	1,500		200	1,400	1,400	_
_							2,203 50	1,424 160		455 120	1,252 70	70	
生活	5困窮者	<b>旨立相談支援事業</b>	I	自立相談支援申込み件数		件	196	51		29	25	70	
	18.28.4	- <del> </del>		<b>ナロボロル料</b>		111	_	1,000	1,	000	1,200	1,900	
7	ドバンク	<sup>/</sup> 事業 		寄付受付件数		件	552	1,715		101	1,873		
フー	-ドバンク	7事業	I	配布件数		件	-	300		240	250	250	
					+		88	131		253	197		
			I										
			I										
i				1									

物価高騰が止まらず、経済状況の見透しが難しい中、家計や企業活動の景気の悪化が深刻化し、廃業や休業、雇い止め、解雇等により、経済的な理由や生活に不安を抱えた困窮者 の増加が懸念される。 多様な生活課題を抱え、一般就労が困難な方の自立生活への立て直しに向け、就労支援をはじめ、住居の確保や本人が抱える生活課題に対する相談支援を継続して実施していく。

1403			予算	事	業名								Til	出土ヶ	+ 120 -	<b>.</b>	<del>**</del>				担当部	福祉·	部
会計	一般	款	: 3	3	項	1	目	3					끄	域生活	文版:	<b>;</b>	耒				担当課	福祉	課
											事	業の目	的								①事業費計	81,649	千円
																					国庫支出金	18,966	千円
											じて柔軟	欠に実施	する事	業であり、障	害のあ	る人	<b>、がサービスを</b>	利用する	ことで、自	立財	県支出金	9,482	千円
/に <b>日</b> î	常生活ス	くはれ	云生	- 活	と呂	ගත	よつこ	文抜し	CUN	· <b>C</b> 。										源内		0	千円
																				訳		9	千円
											事	業の概	要								一般財源	53,192	千円
																	也域活動支援・ 事業等の事業を			造 —	②人件費 投入コスト (①+②)	.,,,,,	千円
			事美	ŧの	評価	i											評価理由	由(分析)					
必要	性				直切	であ	る			n± =	++**		工业社	へ <del>を tn</del> の /ロ :	# 1 4	L 10	· 中 老 巛 人 士	₩,+ ₩,0,6	フルサベノ	m +-+	の事数して中	1++1 +>1-1-1-1-1-1-1	£+.>+.
今後も	継続し	て行政	が	実施	すべ	き事	業だ	<b>N</b>			き石寺か 事務事業			会参加の促:	進のため	), ¦	厚吉石総合文	<b></b>	に基づく	中町村	の責務として実	き他しなけれる	ばらば
	ニーズや	社会約	圣済		_			こいる	か														
有效 日 約3	<b>!性</b> <sup>皇成のた</sup>	. <b>ナ</b> リーナ	누산			であ		) 車 衆	<i>4</i> v			に基づ	き、必要	なサービス	及び給付	tを	決定し、障害	者等の日常	常生活及び	<b>ゾ社会</b>	生活の促進につ	いて総合的に	こ支援し
	≢成のた が目指す		• • • •				_	尹禾	'n,	てし	いる。												
効率					_	であ																	
効率的	りなコス	ト投入:	がま	施	でき	てい	るか			国庫	車及び県	費補助	金につし	いて、交付要	綱に基	づき	き、補助財源の	確保に努	めている。	>			
受益	者負担(利用料など)は適切か																						
	事務事業名 相談支援事							+10=	E 444. /	/+=+·  =			的達尿	のために実	で 施した	主な	『事務事業の『	<b>内容</b>					
	-			5			怕談	文振	) 兼 4	(催催多	<b>於</b> 計争業.		00 T III	+	5 BL 7E		E40447E	IB 0 4707	r m				
① 市	内の社会	事業 会福祉		(I=	基幹	相言	技技	髪セン・	ターフ	及び相	談支援事		99千円 託し、随	内、特別を表現しています。			国4,944千円 族から相談を受			スを受け	けるための手続	き支援、様々	な福祉
														談員が対応									
		事務事	業名	ζ.			移動	支援	<b>丰業</b> (;	′福祉委	託事業)	)											
		事業		_			12 20	<u> </u>	- ~ (	(IIII III )	(III + A)		70千円	内、特別	定財源		国7.825千円	県3 912=	<del></del>				
	害によっ提供し、	てーノ	人で						君か	が、社会	会生活上									-事業所	所へ委託し、移	動や外出の介	∵助∙介言
-		± 7/r ±				1		n+ -	⊢1121 =	±	= 11 = 31	±*\											
		事務事		5			ㅂ뿌	一時ス	く抜き	争耒(値	<b>副祉委託</b>	•	10 T III	rh #±s	<b>⇒</b> 843/5			B 405 T M	<u> </u>				
3 市	内外の	事業 管害福		<del>-</del>	ビス	事業	所^	委託	し、随	章害児和	者の日中		19千円活動後及	内、特別 なび放課後等			国811千円 リ 場を提供する。			介護して	ている家族の一	時的な休息な	b就労時
	を確保す																						
	3	事務事	業名	ζ.			重度	暗宝る	ミタク	フシー米	斗金補助:	全事業											
-		事業		_			王/久		1//	, ,	1321691		76千円	内、特別	定財源		なし						
		業者な	つ福								生活する	る重度の					-	上タクシー	券(1月3材	女、年間	引最大36枚)をほ	申請に基づき	交付し、
+	3	事務事	業名	3			地域	活動习	を援せ	センター	-事業負	担金事	 業										
	事業費											3,1	53千円	内、特別	定財源		なし						
	、院や施設から自立生活及び社会復帰す を援センター」が利用できるよう所管の自治												者におい	ハて、移行後	も引き	売き	市外の同病院	完等への通	通院等が必	多要にな	なる方が当該所	在地に位置す	「る「活動
		事	務導	業	名							指標	名		単位	ኒ	D0				段:実績値	D7	備考
也域生	活支援	事業												及び基幹相	件		R3 -	R4	-	R5	_ R6 	R7 _	
									誃	変支援1	センターに	こおける	延べ相	談件数)	+ ''		1,914	1,	771	2,04	3 1,736		
也域生	活支援	事業							移	多動支持	援延べ利	用件数			件		3,702	4.	068	4,59	7 4,738	_	
	活支撑	活支援事業								7学生	活用具延	べ給仕	•貸与州	- 米ケ	件			,	-	-		-	
	/u 人]反	ァベ							_	- m ⊥ /	山川大進	4017	タブロ	*	IT		733	1,	503	1,50	8 749		
也域生	活支援	5支援事業						E	∃中一₽	時支援(旅	拖設)延~	ベ利用件	<b>‡数</b>	件		1.292	1	169	1.05	5 1.015	_		

事務事業名	指標名	単位		上段:目	<b>課値 / 下段</b>	:実績値		備考
<b>学</b> 初学呆在	相保石	中江	R3	R4	R5	R6	R7	帰行
地域生活支援事業	相談件数(委託相談支援事業所及び基幹相	件	-	-	-	-	-	
地域主角文族事本	談支援センターにおける延べ相談件数)	IT	1,914	1,771	2,043	1,736		
地域生活支援事業	移動支援延べ利用件数	件	-	-	-	-	-	l
心场工力又该学术	19到又18座飞机用19	IT	3,702	4,068	4,597	4,738		
地域生活支援事業	日常生活用具延べ給付・貸与件数	件	-	-	-	-	-	Į .
心场工力又该学术	口市工冶用关连: 「和门 其子什数	IT	733	1,503	1,508	749		
地域生活支援事業	日中一時支援(施設)延べ利用件数	件	-	-	-	-	-	
	THE PLANTING THE PROPERTY OF T		1,292	1,169	1,055	1,015		
地域生活支援事業	手話通釈者等延べ派遣件数	件	-	-	-	-	-	
20%エルス放子不	THE WELL		137	139	162	94		<b></b>
地域生活支援事業	親子通園事業延べ利用者数	人	-	-	-	-	-	
29240874	70000000000000000000000000000000000000		-	171	222	127		
地域生活支援事業	訪問入浴サービス利用回数	•	-	-	-	-	-	
			49	88	58	51		
地域生活支援事業	タクシー券延べ交付者数	人	-	-	-	-	_	
-D-74-71/10 - 7	,,, ,,, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		125	140	140	152		L

本事業は障害者総合支援法に基づき、地域の実情や特性、利用者の状況に対応できるよう柔軟な事業形態とし、市町村が効率的に実施する事業である。支援用具の給付をはじめ、 障害者の社会参加や日常生活において、欠かすことのできない支援事業であるため、引き続き必須事業及び任意事業に取り組んでいく。

140	14		予算事業	B		R	章害児福	ᆲ	<b>*</b>			担当部	福祉	祁
会記	H .	一般	3 項	1 目 4		μ	早百儿田	111十月	<u> </u>			担当課	福祉	果
						事業の目的						①事業費計	354,341	千円
												国庫支出金	178,280	千円
障害	のある	児童の療	育を目的と	し、放課後	支援などに	こより、その児童の生活能力の	の向上や社会	との交流	を促進する。		具	7	89,264	
											Þ	地方頂		千円
											1	(4)		千円
						事業の概要						一般財源	-	千円
协理:	後生デ	・イサービ	マ 児音発	達支採 伊	育所等計!!	引支援、医療型児童発達支援	4 白立支撑	E療(育成	医磨)難時間	浦時哭補助かど	の暗し	②人件費	4,500	千円
		する事業		<b>庄</b> 又版、休	H 171 <del>V</del> B/J I	可人员、区家主儿主儿庄人员	(, G <u>J </u>	2 <i>1</i> 5 ( H 19)		m 40年m 70年m	0) P	投入コスト (①+②)	358,841	千円
			事業の評価	<b>m</b>					評価理由	(分析)				
必	要性		適切	刃である		│ │ │ 障害のある児童及び発達に	- 不空め似れ	がセス旧	金笠に対し 火き	チ能力の向 トル	·心 西 +>=	川油及が康査な	士坪士 スため	の旧会
				べき事業か		福祉法に基づく事務であり、				古形刀の川工に	必安は記	川林及い原用で	又抜りるにめ	の元里
		ズや社会組		と合致して	ハるか									
	効性 いません	0+ H1=		刃である	± ₩ 1、	本人及び保護者の意向に基	基づき、必要な	なサービス	スプ給付を決定	定し、生活能力の	の向上や	障害の回復・改	善について、	総合的に
		–	月別な(貝間 はあがって	武している) ፤ いるか	事表か	支援している。								
	率性	10 7 10.7		刃である										
		□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	<u>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</u>			」 国・県負担金、補助金につし	ハて、交付要	綱に基づ	き、補助財源の	確保に努めてい	る。			
			など)は適											
						令和6年度に目的達成	のために実	施した主な	よ事務事業の内	容				
		事務事	業名	障害児	.通所支援	費給付事業								
1		事業	費			351,540千円	内、特定	財源	国177,502千円	県88,751千円				
						及び知識の向上、社会との3 決定し、必要な療育支援を行		活に適応	するための支援	が必要な児童に	こ対し、加	対課後等デイサ-	ービス(就学児	)、児童
		事務事		障害児	医療費(育	育成医療)給付事業			I					
2	10歩士	事業		・ 温陀医療!	- トル除宝/	106千円 の程度が軽減したり、回復・改	内、特定		国778千円 県		今む(た)	て 心亜か医療	古怪太行って	112
	10成人	・一川 マンジじ 生	2 C . T M) K	一	- より障害(	77年1支が、1410人で、1月1支・13	ス番り るため、	、文和对象	<b>ド</b> 元里に対し、メ	いる人という	B 6721	ノく、 <b>必</b> 安な区別	(又版で刊り)	v · 3 。
		事務事	業名											
3		事業				148千円	内、特定		県124千円					
1		:満の児童 :支給を実		宦害者手帳 <i>0</i>	)対象外で	ある軽度・中度難聴児発達を	を支援するため	め、補聴器	<b>⊧購入費用の一</b> ⅰ	部を助成する制	度。実施	要綱に基づきま	え給の適否審?	査の上、
		事務事	業名											
		事業	費				内、特定	財源						
4				<u> </u>										
		事務事	業名											
		事業	費				内、特定	財源						
5				•		•			!					
			務事業名			指標名		単位		上段:目標信	直/下	段:実績値	1	備考
					n.t		- 1		R3	R4	R5	R6	R7	<b>JIO</b> - 3
障害.	児通所	f費給付事	業			害児通所サービス及び障害児 牛数	見相談支援利	件	2,735	2,988	3,23	3,591	_	
7÷.=	10 40 =/	· + 127 # 44	\ <del></del>						-	-	0,2,0		-	
阿吉.	児怕訶	支援費約	117争来		計	画相談支援決定者数(実人数 ————————————————————————————————————	.)	人	-	182	21	2 219		
自立:	支援医	療費(育月	戊医療)給付	事業	入队	院支給決定者数(実人数)		人	-	-			_	
									9	2		3 0	_	
自立	支援医	療費(育月	戊医療)給付	事業	通	院支給決定者数(実人数)		人	9	10		7 3		
華作 17時	月浦时	実購入せ	援補助金	<b>車</b> 業	<b>34.9</b>	定件数		件	-	-			_	
大庄州心.	o im 4∂	A M CPA HII A	·100 IUI 401 亚。	~ ^	1/2)	~11 X		115	0	1		0 2		
							40	7. ± ^!						
						4	後の取り組み	サ万針 カランカン カラスティ						

児童福祉法に基づき療育が必要な児童に対し、日常生活の基本的動作の指導、知識や技能の提供、集団生活への適応等の支援を今後も継続して実施していく。

14	05		予算導	業名				体障害者	福祉	<b>主</b> 業				担当部	福祉部	B
会	#H	一般	款 3	項 1	目 5				1 TEI TILL =	<b>尹</b> 本				担当課	福祉認	ŧ
							事業の目的						(1	事業費計	18,049	千円
														国庫支出金	12,233	
身体	害鄣	のある人	、が障害福	畐祉サ−	ービスを利用	用すること	とで自立した日常生活又は社	t会生活を営	むことが出	出来るよう必要な	な支援を行う。		財源	県支出金	811	
													内訳	地方債		千円
							事業の概要							一般財源		
							4-94-0-1402							②人件費	3,300	千円
							手当等の支給、腎臓機能障 者団体への補助金交付等を		通費給付	事業を実施して	いる。			投入コスト (①+②)	21,349	千円
			事業の	り評価						評価理由	由(分析)					
á	>要性			適切で	きある		障害者手帳は法令に定め	これた車数車	一学でなり	手帳のお仕由	1きなが系付き	主教にもに	171	+ 行政が実施	<b>ニオスーレレナ</b> :	1711
-			うびが実施 へのでは			<b>7</b> /	る。手帳交付をはじめ、障害									
	氏二一 <b>「効性</b>		会経済情	一適切で	合致してい ****	<b>るか</b>										
			に有効な		ている)事	業か	障害者手当等の支給をは つながっている。	じめ、各種支	援制度に	より、身体障害	のある人の社	会生活や	日常	生活における	経済的負担の	)軽減に
·事	業が目	指す成	果はあが	ってい	るか		ラながら といる。									
Ŕ	<b>办率性</b>			適切で	きある											
			と入が実施				事業に関連する国・県負担	金及び補助:	金を財源。	として確保できっ	ている。					
'文'	盆白月	担(利力	用料など)	は週切	<i>/</i> J)*		 令和6年度に目的達成	むのために実	施した主	な裏務裏業の						
			 8事業名		特別障害	 宇者手当	·障害児福祉手当等支給事		#BO/CI		74					
		릑	<b>事業費</b>				16,342千円	内、特定	≧財源	国12,233千円	]					
1							介護を必要とする人を対象! 施した。支給認定者に対し、				査をはじめ、	障害児福	祉手	当から障害者	福祉手当への	移行手
			务事業名		腎臓機能	<b>能障害者</b>	通院交通費給付事業	T		T_						
2	取職		事業費	なるして	1 工添圻。	<b>あ</b> 辻 生 た	1,623千円 受けている場合の通院に係			県811千円	は免老へ制度	安山太泽	Δnι	由きぶみ ま	- 经零本 适旪	소국상
			き適正に			原仏サと	文けている場合の通例に保	の負用で別り	( ) 10/20/	/、文和中丽07/	小水白 、	木りて畑	ли С	、中丽文门、入	(和田丑、11110)	1业人们
		事系	务事業名		身体障害	害者手帳	の交付及び管理事務									
3	5 /L		事業費	> A7 1 € 4=	= 1.1 #11 #5 # :	T.I. CO 7	人件費のみ			なし	· /	· '#\±1		7 11-1-1	- T-E-+	- /-1.1
Ò					制度の説明		ために必要となる身体障害	有手帳につい	で、甲請・	手続さの党付を	:行い、群馬県	へ進達し	, ( l v	る。父付され7	こ手帳を巾でる	११ग८
		事剂	务事業名													
4		튁	業費					内、特定	官財源							
		事剂	务事業名							1						
⑤		Ħ	業費					内、特定	E財源	<u> </u>						
	<u> </u>		事務事業	<b>数</b> 夕			指標名		単位		上段:目	標値_/	下段	:実績値		備考
			<b>学初学</b> 为	R-13			11保行		中位	R3	R4	R5		R6	R7	帰行
腎臓	裁機能	障害者通	<b>通院交通</b>	費補助	事業	支統	給対象者数 ————————————————————————————————————		人	96	89		87	91	_	
特別	障害	者手当了	支給事業			支統	給延べ人数		人	347	362		393	422	_	
障害	<b>引用福</b>	祉手当习	<b>支給事業</b>			支統	給延べ人数 		人	317	325		289	259	_	
福祉	上手当	支給事業	Ĕ			支統	給延べ人数 		人	12	12		12	12	_	
身体		者手帳3	を付及び旬	管理事	<b>務事業</b>	手巾	帳所持者数		人	2,502	2,466	2	.346	2,190	_	
障害	者団·	体補助金	金交付事	務事業		交任	付団体数		団体	0	- 0		0	0	_	

身体障害者の日常生活及び社会参加を支援するため、地域生活支援事業及び障害者総合支援給付事業と併せて継続していく。

14	06	予算事業名								担当部	福祉部	KK.
会		一般 <b>款</b> 3 項 1	<b>目</b> 6	知	的障害	者福祉事	業			担当即	福祉記	•
	PI	NX NX 3 3 1		事業の目的						①事業費計		<u>*</u> 千円
				テネッロ的						国庫支出金		千円
									_	A		千円
知的	障害の	)ある人が障害福祉サー	ビスを利用す	けることで自立した日常生活又は社	社会生活を	営むことが出	来るよう必要な	な支援を行う。	3	,	-	
										<u> </u>		チ円
				古巻の福田						- C 17 ID	127	
				事業の概要						一般財源	152	
福祉	パレー	ド. 心身障害者扶養共済	F制度の周知	1、各障害者団体へ補助金の交付	と職員の派	(遣等を行い	知的障害のお	ある人及び家族	の生活	②人件費	3,300	千円
	援を行				_,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,					投入コスト (①+②)	9,534	千円
										(0.6)		
		事業の評価					評価理由	目(分析)				
	要性	適切で		素育手帳は、都道府県が 実施することにされている								
		売して行政が実施すべき ズや社会経済情勢等と合	•	実施することとされている。 である。	。文刊总口	をはしめ、陣	音価征肥束に	あいるナヨで1	合性刑及に	-	中が夫加9へ	で争未
	スーー <i>/</i> 「効性	適切で		0,								
		のために有効な(貢献して		<del>↑</del> 寮育手帳の交付をはじめ、	、心身扶養	共済制度や行	各種福祉制度(	こより、知的障	害者及びる	の保護者への	支援につながっ	ってい
		指す成果はあがっている		<sup>ル</sup> る。								
交	本性	適切で	 ある									
- 効2	率的な=	 コスト投入が実施できてし	いるか	事業に関連する県負担金	及び補助金	きを財源として	て確保できてい	る。				
· 受	益者負担	担(利用料など)は適切か	١									
				令和6年度に目的達成	或のために	実施した主な	事務事業の	内容				
		事務事業名	心身障害者	首扶養共済制度支給事業								
<b>(1)</b>		事業費		5,940千円	内、特	寺定財源	県5,940千円					
1				を給付するとともに、加入者の掛時金の支給を制度に基づき適正(			納入し、適正な	:管理事務を実	施した。管	理者や受給者等	<b>幹が死亡等によ</b>	り、変
	史が生	した対象台に対し、変更	ナ杭さいー	<b>時並の又指を制度に基づき週上!</b>	- 夫肔した。	•						
		事務事業名	療育手帳交	を付及び管理事務事業								
		事業費		人件費のみ	内、特	寺定財源	なし					
2				するために必要となる療育手帳に	ついて、申	請手続きの受	を付を行い、群	馬県へ進達して	ている。交	付決定された手	帳を交付して、	手帳の
	等級に	併せて福祉制度の説明	を行っている	0.								
		事務事業名	知的障害者									
		事業費		150千円	内、特		なし					
3	クレッシ		L 会の2団体へ	、補助金を交付し、団体活動を支持		772777	0.0					
		——————————— 事務事業名										
		事業費			内生	 寺定財源						
4		748			173.1	1 X X 1 11/1						
		事務事業名										
		事業費			rb	 寺定財源						
⑤		<b>于</b> 木良			P1.1	7 AC 87 IIA						
								上段・日本	重値 / 下	段:実績値		
		事務事業名		指標名		単位	R3	R4	R5	R6	R7	備考
心自	· 隨宝者	· · 扶養共済制度支給事業		受給者数		人	_	-			_	
.0.2	F D D	1.人员八万 时及又和 于未		Z TH T M			25	22		22 21		
心身	·障害者	<b>扩扶養共済制度支給事業</b>		加入者数		人	14	10		10 10	_	
							-	-			-	
療育	障害者	f手帳交付及び管理事務 -	事業	手帳所持者数		<b>X</b>	494	510	5	24 548		
隨害	者団体	·補助金交付事務事業		交付団体数		団体	2	2		2 2		
							2	2		2 2	!	
				1	今後の取り	組み方針						<u> </u>

知的障害者の日常生活及び社会参加を支援するため、地域生活支援事業及び障害者総合支援給付事業と併せて継続していく。 市内の知的障害者団体の活動は、家族同士のつながり及び地域の相互扶助を寄与するものであり、継続して活動を支援していく。

1407		予	算事業	ŧ名									担当部	福祉部	8
会計	—般	款			<b>目</b> 7		精	神障害者	福祉等	<b>事業</b>			担当課	福祉記	•
	145	•					事業の目的						①事業費計		··· 千円
							7.70111						国庫支出金		千円
													県支出金		千円
精神障	害のある	人が自	立した	日常	生活又は	社会:	生活ができるよう必要な支援を写	実施していく。				財  源			
												内	地方債		千円
													その他		千円
							事業の概要						一般財源		千円
促冲饰	がボニヽ゠	- / 7 (	ハセカナス	t./m∃	<i>ピナ</i> こがこ	5 <del>&amp;</del> 1	た社会生活が可能となるよう訪	: 田。 北京 歌。 宝田 之	ち.ディケ	ア笙丸行ってい	./		②人件費	6,600	千円
不胜叫	13.7K.J.D.	7470	י בל מתו	7 IN C	:44.5	320	たけ女工店が、可能になるを 200	门门 竹口及 的手	1 / 1 / .	7 4511 200	· <b>`</b> •		投入コスト (①+②)	9,307	千円
		事	業の評	評価						評価理印	由(分析)				
必要	性		Æ	切で	きある		──   	立 <b>支</b> 控医療/-	+ 注合1-	ウめこれ た車	改車業でなり 中	售. 巫母事	変にむいてけ	行政が実体	オスーレ
	継続して						とされている。手帳交付を								
・市民=	一ズや社	t会経:	済情勢	等と	合致してい	るか									
有効					きある										
					.ている)事 z /:	業か	精神保健福祉手帳や精神 	迪院医療、各	↑種福祉制	]伎により、精刊	♥障害者及ひその	)家族への	文援につなかっ	ている。	
	1目指す月	火米は													
<b>効率</b>		л <b>т</b> т			いてか		 事業に関連する国・県負担	3全及戊補助。	全を財酒し	LI て確保でき <sup>、</sup>	ている				
	りなコスト投入が実施できているか 背負担(利用料など)は適切か						于术门内是 / 0日 水 <b>只</b> 压				CV 00				
~==	1941- (1)	713-1 1 0	,,,,,,,	~_ /,	-		令和6年度に目的達成	成のために実	施した主	な喜務喜業の	<b>力容</b>				
Т		務事業	<b>生</b> 名		ピアサロ	ン委	新事業								
-		事業看					104千円	内、特定	2財酒	国27千円、県	13千円				
① ピフ			•	ノース	 .トーリー(	回復に						ロン事業を	社会福祉法人	こ委託し、年	2回実施
Lt.	≥。1回目	では長	生委員	員に参	∮加を促し	、当事	著者に限らず一般市民に対しても	精神保健福	祉について	て、周知するこ	とができた。				
		務事業	生夕		こころの	休温									
		事業看				PT-7III	76千円	内、特定	2財酒	県38千円					
2 ==			•	を持つ	 ち、自分ギ	家族	/º + 13 がこころの不調に気づくことがで				ックシステム「ここ	ころの体温	計」をを市ホーム	ページ上に	て、利用
							心を持っていただけるよう啓発を								
		務事業	<i>೬ ⊅</i>		#军 <b>7</b> 中 [7会	主火/		女市 娄							
		か <del>サ</del> オ 事業を			作用个甲P早	51817			> B+ 3/5	なし					
③ 糖:		, ,,,,,	`	まね かんしゅう かいしゅう かいしゅう かいしゅう かいしゅう かいしゅう かいしゅう かいしゅう かいしゅう かいしゅう かいしゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう	上制度を利	田す	人件費のみ るために必要となる精神保健福		_,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	-	た行い 群馬県へ	書類を准	対し 交付決定と	かった手帳を	を交付し
	いる。	<b>., .,</b>	🗖 🖂	E 1141 14		,,,,		111111111111111111111111111111111111111	C	1 1,000 00 2 1 1 0	_ 130 ( 41 /1971	a we we		. 0. 272 7 120	
		76 -t- Al	4.5					/ L = _ c	- 75 - 114						
		務事業			目立文	<b>发医</b> 物	§費(精神通院医療)受給者証交			I					
4 k±		事業費		·_ `\$ 0°	<b>コンム病 おご</b>	m+\	人件費のみ 			なし	<u> </u>	ト 心面か	由註エは土の巫	<i>什七年</i> 1、 形	作用。
							スが通院医療員の自己員担を 証を交付している。	性(する前及(	日立又抜	区原 进阮区1	<b>駅/</b> を利用する/この	八、必安な	中間 士献 さの文	11 <b>2</b> 1 J V V 41	「あ乐へ
	事	務事業	<b></b>												
	事業費							内、特定	≧財源						
5					-			•		•					
											上段:目標	值 / 下戶	2:実績値		
		事務	事業名	3			指標名		単位	R3	R4	R5	R6	R7	備考
<b>計</b> 会復	帰相談指	道東考	Ł				利用者数		人	150	150	150	190	190	
1工工技	ם (אם טוי עיי	マチブ					1971年数		_ ^	105	-	195	+		
レマサロ	つい 車 要						<b>会加</b>			40	40	40	80	80	

<b>亩</b> 政 <b>亩</b> 类 <i>D</i>	指標名	単位		上段:目	操値 / 下段	:実績値		備考
事務事業名	扫標石	甲亚	R3	R4	R5	R6	R7	拥考
社会復帰相談指導事業	利用者数		150	150	150	190	190	
<b>社云该</b> 帰怕談拍等事未	利用有效	^	105	193	195	209		
ピアサロン事業	参加者数		40	40	40	80	80	
こ アッロン手来	<b>参加</b> 有数	^	0	0	66	102		
こころの体温計事業	アクセス回数		10,000	10,000	10,000	10,000	12,000	ı
ここの体温計事業	アクセス回数	Ш	11,012	14,324	14,475	12,324		
精神保健福祉手帳の交付及び管理事務事業	年度末時点での手帳所持者数		_	-	-	-	-	ı
<b>有性体健価性子帳の文刊及び自選事効事</b> 未	千及木時点との子帳が行有数	^	599	602	669	708		1
自立支援医療費(精神通院医療)受給者証の交付	年度末時点での受給者証交付枚数		-	-	-	-	-	
及び管理事務事業	中及木時点での支配有証文的校数	^	968	1,015	1,048	1,088		
								ı
								ı
								· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
								1

精神障害者やひきこもりの人等の日常生活及び社会参加を支援するため、地域生活支援事業及び障害者総合支援給付事業を継続していく。また、ピアサロン事業は当事者支援に限 らず、一般市民に対しても、精神保健福祉に関する情報を周知するために、有効的な手段であることが認められることから、今後も継続して実施していく。

										I = .11. 4=		
140		予算事業名	<b>-</b>		厚生援	護事業				担当部	福祉部	
会	H   -	-般 <b>款</b> 3 <b>項</b> 1	目 10	*** • P.U.						担当課	福祉認	
				事業の目的						①事業費計		千円
										国庫支出金		千円
戦没	者の英語	霊を慰め、戦没者遺族の	の福祉の増	進のため、各種の援護事業を実施す	することを目	的とする。			財源			千円
									内	地力模		千円
										その他	11	千円
				事業の概要						一般財源	2,193	千円
										②人件費	3,000	千円
市戦	没者追付	悼式、靖国神社慰霊参	拝、藤岡市	遺族の会事務、沖縄群馬の塔慰霊	参拝補助等.	特別弔慰	<b>!金受付事務等</b>			投入コスト	5 204	千円
										(①+②)	5,25 :	
		事業の評価					評価理由	(分析)				
必	要性	適切で	ある	     戦争の悲しみと共生平和の	)理解を広め	るために‡	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	<b>扣った事業で</b> お	い戦争が	生む非惨さを同	引化させず 伝	えるた
		して行政が実施すべき	-	めにも継続していく必要がる		Ø/20/10 (	DEX GKINE	//C + A CU	) / <del>1</del> 2 1 7	10 10 10 C C 12	WIDC C 7 ( )A	,,,,,,
		、や社会経済情勢等と合 → 本切った	_	, n								
	<b>効性</b> 5.幸战の	<b>適切で</b> のために有効な(貢献して		戦没者の英霊に追悼の誠		トるとともに	こ、戦没者遺族	間の交流と顕章	/事業を図	ることを目的とす	トる事業であり	、遺族
		がためた有効な(負極し) 指す成果はあがっている		の福祉向上に有効である。								
-	率性	適切で										
· 効率	区的なコ	  スト投入が実施できてし	いるか	 市戦没者追悼式典に係る約	<b>圣費において</b>	、消耗品等	等の数量管理を	徹底し、削減る	を図っている	)。		
・受益	益者負担	旦(利用料など)は適切か	N									
				令和6年度に目的達成	のために実	施した主	な事務事業の内	容				
		事務事業名	藤岡市戦	没者追悼式事務								
(1)		事業費		2,649千円	内、特別		なし					
-				誠を捧げ、遺族の心情を慰めるとと の令和元年度実績417人に対し、令					以降、式典	の規模を縮小し	ていたが、6年	こぶりに
ľ	が法での	大して所催した。参列省	19. THM	の自作化牛皮夫根・バベング	1410千尺天	ダ457く、 コ	和0千尺大根1	サンベニ な シバニ。				
		事務事業名	藤岡市遺	族の会事務								
		事業費		463千円	内、特別	定財源	なし					
2	戦没者	遺族の福祉を増進する	ため、互助(	の精神により各種の援護事業に対す 実施したほか、群馬県戦没者追悼s	トる助成を行	う。	中学生に白はっ	て鮮み し立むり	こついての	た女・咸相女っと		出  +.
:	央霊蛽	早シリノにはり、4月1三十甲代上1〜9	+敗参拝で:	夫他したはか、矸馬宗戦没有追悼エ	いつの参加さ	о, п <i>М</i> л	中子生に向け(	、「戦争と半和」	2700 (0)1	下人"您怎又口.	ノクール」を開	惟した。
		事務事業名										
		事業費			内、特別	定財源						
3							II.					
		事務事業名										
		事業費			内、特別	上 上 上 財源						
4			1				I					
		——————————— 事務事業名										
		事業費			内、特別	<b>上</b> 足財源						
5												
		市功市供力		<b>松福力</b>		M AL		上段:目標	順値 / 下!	设:実績値		HL -14
		事務事業名		指標名		単位	R3	R4	R5	R6	R7	備考
藤岡	市戦没	者追悼式事務		戦没者追悼式 参加者数		人	450 35	400 35	40		200	
							20	20	2		20	
藤岡	市遺族の	の会事務		事業開催数 研修会、理事会、	審査会等	□	13	14	1	+		
藤岡	市造佐の	の会事務		戦争と平和の作文感想文コンク	ール 応募	人	800	800	80	700	700	
//* I-J	11,752,17	V A F 10		者数			801	655	60	7 553		
藤岡	市遺族の	の会事務		遺族の会会員 会員数		人	528	481	45	 5 425	_	
						†	020	701	70	720		
-				+		+						
				4	き後の取り組	み方針						

遺族の高齢化により、会員数が減少傾向にある。高度情報化社会を迎え、家庭環境や核家族化により社会構造が大きく変わってきており、遺族間の相互扶助や存続意義が希薄化している。 ている。 今後、孫・ひ孫世代をはじめとする親族、遺族に対し、普及啓発を図るとともに戦争の悲しみを遺族をはじめ、次世代に継承していく取り組みを行っていく。

	00	7 <b>**</b> ** *								40 M +=	ب بدهیا	7
14		予算事業名			同和対策事:	集				担当部	福祉音	
会	<b>#</b> —	·般 <b>款</b> 3 <b>項</b> 1	目 11			• •				担当課	福祉部	
				事業の目的					(	事業費計	2,723	千円
										国庫支出金	0	千円
関係	機関や国	関係部局 運動団体と道	直進1. 一日4.5	2く同和問題の解決を目指す。					財	県支出金	0	千円
ואן ניצו	(1) [2]								源内	地方債	0	千円
									訳	その他	0	千円
				事業の概要						一般財源	2,723	千円
										②人件費	2,400	千円
部落	解放同盟	盟藤岡支部補助金、対下	市交渉、運動団	体との連携、各種人権研修会の	D参加。					投入コスト		
										(①+ <b>②</b> )	5,123	千円
		事業の評価					評価理由	3(分析)				
ú	必要性	適切では	 ある	SNSにおける誹謗中傷や差	・ 別の助長 不正に	トス良	元調本 油	美別部落の所在地を	ヘル		まするかど 部ま	<b>发羊则</b>
•今	後も継続し	└ して行政が実施すべきヨ	事業か	の拡散が深刻化している。								
市	民ニーズ・	や社会経済情勢等と合	致しているか	る。								
4	勃性	適切では	ある			3×	*****	- - - - - - - - - - - - - - - - - -	<u> </u>	·	-	¥
- 目	的達成の	ために有効な(貢献して	こいる)事業か	──同和問題に関する研修会や 体の協力が不可欠である。		発の背	当及・推進を	し、地域に対し埋解を	広め	られている。ま	た、人権相談	等は、団
•事	業が目指	す成果はあがっている	か									
交	本性	適切では	ある									
		スト投入が実施できてい		団体の事業活動に要する網	圣費に対し、必要最 <i>。</i>	小限の	経費をもっ	て実施に努めている。				
· 受:	益者負担	!(利用料など)は適切か	\									
				令和6年度に目的達成	さのために実施した	主な事	「務事業の「	<b>内容</b>				
		事務事業名	部落解放同盟	藤岡支部補助金事務								
1		事業費		2,649千円	内、特定財源	な						
•				らける相談会や講演会など関係 うた。対市交渉事務では、規模		り成を	行う。先方因	団体主催の人権研究集	会な	ど行事、各種	催事に関係課	と共に
	9 MC ( )	四州南西区 (	C( -1/1-C)//-	77.20 73 17.27.2 F 133 C 163 7 36 [X4	in 1 O Chile Orc.							
		事務事業名										
		事業費			内、特定財源							
2			I.									
		事務事業名										
		事業費			内、特定財源							
3												
		事務事業名										
		事業費			内、特定財源							
4		于不良			71、1寸及2分//示							
		<b>本双声₩</b> Д										
		事務事業名			+ ++ ÷ = 1 = 1							
⑤		事業費			内、特定財源	_						
								上你。日午午,	T			
		事務事業名		指標名	単位	<b>L</b>	R3	上段:目標値 / R4 R5	Lta	R6	R7	備考
= ±r	14.W = *	#		<b></b>	<b>19</b>		2	2	2			
回利	対策事業	₹ 		支援団体数	団体		2	2	2	2		
							-					
					M = = 1 **							
				4	を後の取り組み方針							
同和	1問題では	は. 結婚や就職の際の島	争元調査や住ま	>場所が被差別部落地区である	かといった問い合え	せかり	どの差別が	今もなお続いている ヨ	E <i>†</i> -	不正な身元部	杏、SNSによる	る被差別

同和問題では、結婚や就職の際の身元調査や住む場所が被差別部落地区であるかといった問い合わせなどの差別が今もなお続いている。また、不正な身元調査、SNSによる被差別 部落に関する投稿のほか、他者への誹謗中傷、プライバシーの侵害など、執拗かつ悪質な人権問題が広がっている。部落差別解消推進法が施行されたが、社会全般の周知が十分 ではない。市関係課をはじめ、専門機関・地域・学校と連携し、同和問題に対する理解と人権の大切さの理解・普及を広めていくよう取り組んでいく。

14	10		予算	事業名						_			担当部	福祉部	8
会		-般	款 3		1 <b>目</b> 16		;	福祉会館管	<b>管理事</b>	業			担当課	福祉記	
	*'	/JX	<b>a</b> 0	74	1       10		事業の目的					a	事業費計		<u>*</u> 千円
							マネ の 日 的					Ų			
													国庫支出金		千円
福祉	会館の記	適切な	管理運	営								財源	県支出金		千円
												内	地方債		千円
												訳	その他	42	千円
							事業の概要						一般財源	3,234	千円
													②人件費	2,400	千円
日常	的な設備	備等の	保守管	理、経	常経費の支出	出等、施	設等の修繕・点検等						投入コスト (①+②)	5,676	千円
			事業	の評価	i					評価理日	由(分析)	<u> </u>			
ıD.	要性				である										
		して行	政が実		き事業か		高齢者や障害者の健康は ねており、障害及び高齢							事務所の執務	室を兼
					と合致してい	るか	ねてのり、降音及び向野	11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11	川のが田竹	L11以ど天旭し	ていて/このノ、フ1友も形形	CIAR	女でめる。		
有	効性			適切	である										
・目白	勺達成の	つために	こ有効な	な(貢献	している)事	業か	良好な施設環境を維持し	ていくため、専門	門の保守	点検業者によ	る管理は有効である。				
•事	業が目指	ョす成:	果はあ	がってい	るか										
效	率性			適切	である			-		-			-	-	
· 効 🏻	軽的なコ	スト投	入が実	施できる	ているか		節電・節水を徹底し、光熱	ぬ水費など維持	費の削減	に努めている。					
・受査	益者負担	1 (利用	料など	()は適切	刃か										
							令和6年度に目的達	成のために実	施した主	な事務事業の	内容				
		事務	事業名	<b>1</b>	福祉会飢	官管理事	業								
		事	業費				3,276千	円内、特定	財源	他42千円					
1	電気工作	作物、	自動ドス	ア、消防	設備、エレヘ	ベーターに	こついて、動作不良や事故	等をきたさぬよ	う、保守に	点検業者に委託	Eし、定期点検を実施す	るな	ど維持管理に	努めた。	
		事務	事業名	<u> </u>											
•			業費	•				内、特定	財酒						
2		7	木貝					PY、特定	. 知 //ぶ						
-			事業名	í				1		1					
3		事	業費					内、特定	財源						
)															
		事務	事業名	í											
		事	業費					内、特定	財源						
4															
		事務	事業名	,											
			業費	-				内、特定	財源						
⑤			71170												
											上段:目標値 /	下邸	・室籍値		
			事務事	業名			指標名		単位	R3	R4 R5	- 72	R6	R7	備考
垣が	会館管理	押車券				松木名	善 善 善実施状況 10万円以上 <i>0</i>	の修繕について	件	_	_	1	_	_	
шш	ム畑目り	・エデオ				ラガ	····································	ノッシャロ こ ンひ・し	ıŦ	0	0	1	0		
-															
								今後の取り組み	み方針						
n÷ ÷	* ^ - "	#V == ~	. ~ <del>/=</del> +	L##~	\+.\b\A\+	<b>与</b> 』 仏丛	るなの担して ナル時間	2	14,6 TIP1-1	· 뉴씨는	いのタ声響を中歩して	VI-	7 L2 人似土	ht:=11.00 0# ++ ^^	T田ナム

障害者や高齢者等の福祉増進のためのサークルや集会等の場として、また障害、生活保護、困窮、地域福祉、高齢福祉の各事業を実施していけるよう、今後も施設の維持管理をお こなっていく。

14	411	予算事業名									担当部	福祉音	ß
	e#H	一般 款 3 項 1	目 18	障害者支援	爰センター	-きらり	ら運営事業	Ė			担当課	福祉部	
				事業の目的						1	事業費計	19,810	千円
											国庫支出金	2,248	千円
–				事業(創作的活動・生産活動・レクリエ	ニーション・調理	理実習·/	パソコン教室・坩	也域との交流仮		財	県支出金	1,124	千円
<b>一</b> 元	こ的に推	<b>隹進するための施設、藤岡</b>	市障害者	f支援センターきららを設置した。						源内	地方債	0	千円
										訳	その他	84	千円
				事業の概要							一般財源	16,354	千円
社会め、	会生活 <i>t</i> 社会復	が営めるよう様々な活動を	そ行っており	障害のある人を対象とした「地域活動 り、2階では身体及び知的を中心とした 実施しており、回復途上にある精神障	た「相談支援事	事業」を実	実施している。ま	<b>また引き籠り支</b>	援も含		②人件費 投入コスト (①+②)	1,200 21,010	
		事業の評価					評価理由	自(分析)					
ú	必要性	適切であ	ある	基幹相談支援センターや相談	3	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ト ており 障害	-関する総合(	めた相談	容口	の拠点的機能	を有している	± <i>t</i> -,
·今	後も継	ー 続して行政が実施すべき事	事業か	社会復帰を目指す障害者等	等に社会との交	交流の機:							
		-ズや社会経済情勢等と合	-	るか 援に取組んでいくために必要	要な事業 じめる	る。 ———							
	有効性			相談支援事業及び地域活動									
		ぱのために有効な(貢献して ∃指す成果はあがっている♪		業か あり、高い専門のスキルが必 ることができる。	必要になること	こから、陣	掌害福祉争業Ⅰ、	精通している	事業有へ	·委計	<b>することで、</b> ₹	∮効的な争業ス	が実施す
	·耒か日 <b>効率性</b>												
		コスト投入が実施できてい		きらら内で実施している地域 が多い。国・県の補助金事業			業は、法令に基	づく市区町村	の必須事	業で	きある。実施方	法は、委託に	よるもの
		負担(利用料など)は適切か		か多い。国・県の補助並争系	長を活用して	, <b>\</b> &。							
				令和6年度に目的達成	のために実施	をした主な	な事務事業の	内容					
		事務事業名	障害者支	援センター管理事業			<u> </u>						
1)		事業費		3,850千円	内、特定則		なし						
•	医岩型			ら施設内で実施している地域活動支援 委託業者へ委託し、施設の保守維持			ービスが利用で	できるよう、施 	设設備(目 	家用	電気工作物、	自動ドア、消息	方設備、
		事務事業名	地域活動	]支援センター事業						_			
<u></u>		事業費		15,960千円			国2,248千円、						
۷				安を抱えていたり、社会との関りが苦 面・就労面の相談に応じる等支援を行		⊋理由に。	より、孤独や引	きこもりがちな	:方、また 	、社会	会復帰を目指	す方が自立生	活を築 
		事務事業名	相談支援	事業		_							
<u></u>		事業費		地域生活支援事業へ記載			なし	<del></del> _					
3		の社会福祉法人2法人に委 や利用の案内など、総合的		障害児者やその家族等が地域生活に 援を実施した。	おいて、抱え	る不安や	ら悩みの相談さ	各種障害福祉	业制度の	ほか	、障害福祉サ	ービスの利用	に関して
		事務事業名											
<b>(4</b> )		事業費			内、特定則	財源							
9)			<u>.                                      </u>										
	$oxed{oxed}$	事務事業名	<u> </u>										
⑤	<u> </u>	事業費	<u></u>		内、特定原	財源							
						-	1						1
		事務事業名		指標名		単位	R3	上段:目		下段		D7	備考
				地域活動支援センターふれあいの	の証べ利用		- Ko	R4 -	R5	-	R6 -	R7 -	
		支援センター事業		者数		<u>۸</u>	4,022	4,059 -	4	,897 –	4,769		
IU 19	人/山 当川 ノ	支援センター事業 		地域活動支援センターふれあい	の開灯ロ奴	日	238	240		239	239		<del></del>
基幹	全相談3	支援センター事業		個別困難ケースの相談延べ件数	<b>X</b>	件		_ _ _		- 126 -	161		
基幹	全相談 3	支援センター事業		関係機関からの相談延べ件数		件		-		88	170		
基幹	全相談3	支援センター事業		人材育成に係る定例会等実施件		件	_	-		23	59	_	
基幹	₽相談⋾	支援センター事業		関係機関との情報交換等連携協 催件数	議延へ開	件	_	-		41	38		[
													1

引き続き、施設内に基幹相談支援センターと相談支援事業所を配置するとともに、地域活動支援センター事業を実施し、障害属性を問わず、障害者等からの相談に対応できる総合的 な拠点として取り組んでいく。

1412	予算事業名									担当部	福初	中学	
会計	一般 <b>款</b> 3 項 1	目 19		児童デイサーb	ごスセンター	-S\	らっと管理	丰業		担当課	福初		
本則	一阪駅の	<b>H</b> 19		古典の日始							-		т m
				事業の目的						①事業費計			千円
										国庫支出金			千円
障害のあ	る児童が日常生活における	基本的動	カ作を習っ	得し、集団生活に適応できる	ように障害の程序	まに応	じた適切な指導	・支援を行う。		オ 県支出金		0 -	千円
									i i			0 -	千円
									1	その他	51	0 -	千円
				事業の概要						一般財源	1,44	ю -	千円
										②人件費	1,20	00 -	千円
児童デイ	'サービスセンターふらっとで	は、障害の	のある子	ども(小学生)を対象とした「	放課後等デイサ-	ービス	く」を委託事業とし	て実施した。		投入コスト (①+②)	3,15	50 <del>-</del>	开
	事業の評価						評価理由(	分析)					
必要性	生 その他	1		開設時に比べ民間事業者が	が海粉会 7.1 アキ	ナい	1 八手ルートス士	車業の必亜州:	<i>t.</i> +&=+1	<b>≁</b> . 盆田 市 娄 ৷ δ	: Lの士針太:	:h 中1	
<ul><li>今後も総</li></ul>	継続して行政が実施すべき事	事業か		和6年12月議会にて議決を				サネの必安は:	で快削し	に和木、尹未焼	エのカ町を	<b>大</b>	C, T
	ーズや社会経済情勢等と合う		るか										
有効性			-	  障害をもった就学児等の特	性に応じた生活フ	ひび学	学習能力や集団な	+活等に対応て	きる能力	っを培うためのき	発達支援を行	rう場	. <b>ま</b>
	成のために有効な(貢献して		集か	た、放課後及び長期休暇期								7.53	. 0-
	目指す成果はあがっているだ												
効率性				運営は委託事業であるが、	受託者が請求し	受給す	する児童福祉法に	基づく障害児	通所給付	<b> </b>   貴(法定報酬)	もって委託	料に	変えて
	なコスト投入が実施できてい 負担(利用料など)は適切か			いるため、放課後等デイサ-	ービスに要する実	質経	費は抑えられて	おり、施設(建物	勿)維持的	管理等に係る費	用のみとなっ	てい	る。
文益有.	貝担(利用料なこ)は週切が			 令和6年度に目的達成	かために実施し	た主力	で言葉言葉の内で	·····································					
Т	事務事業名	旧奈ゴノ	<b>サ</b> ービフ	センターふらっと事業	のために天心し	/_ <b></b>	◆子切予末いトン・	<u>=</u>					
		近里 / 1	<i>y</i> — L <i>x</i>			<u> </u>	/hc10.T.III						
1 24 2	事業費 『に不安がある又は障害をも	った就学!	道に 谷口	1,950千円	内、特定財派		他510千円	られるために心	(亜た訓	連や個々の子と	きの状況に	<u></u> ← わ-	++ +-
	き支援をするため、また、放設								7. X. C. DIII	W (- 110 - 4 0) ] C	. 007-000110	L 12	C/C
	事務事業名												
2	事業費				内、特定財源	Ī.							
	事務事業名												
3	事業費				内、特定財源	<b></b>							
	事務事業名												
4	事業費				内、特定財源	亰							
•													
	事務事業名												
	事業費				内、特定財源	Į.							
5	<u> </u>												
	事務事業名			指標名	N	位		上段:目標(	直/下	段:実績値		_ 4	備考
	TWTX1			JA JAC H		-	R3	R4	R5	R6	R7		
放課後等	デイサービス事業		開京	f日数		日	239	240		10 240		F	和7年2 月28日
							240	238 2,400	2,0	10 223 00 2,000		_	廃止 ·和7年2
放課後等	デイサービス事業		利月	別電延べ人数		人	2,024	1,753	2,0			_ F	₹28日 廃止
												-	
												+	
												$\dashv$	
				4	後の取り組み方	針					1		
					_4								
					- 1 - 4 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -				am.11 — →		± = 1 <b>=</b> 1 <b>=</b> 1		-1-1

当該地は借地用地であるため、土地の返還に向けて地主と協議を進めていく。また原状回復する必要があるため、令和7年度に建物の解体工事と敷地内の舗装の修繕工事の実施を 予定している。

会計	予算事業名		直輪之	者の生きか	パい堆・	准事業		ļ		担当部	福祉部	B
- 本自	一般 款 3 項 1	目 9			でが	たず木				担当課	元気長美	課
			事業の目的						1	事業費計	39,228	千円
										国庫支出金	0	千円
	康長寿を市が祝福することで	で喜びを実感	、、高齢者の生きがいづくりや6	建康増進に対し	ての意識	戦を向上させ、高	齢者福祉に	子与す	財	県支出金	654	千円
5.									源内	地方債	0	千円
									訳	その他	6,781	千円
			事業の概要							一般財源	31,793	
0歳以上	の節目の方に敬老のお祝い	い金の贈呈、流		多年にわたる社	生会貢献	に対し慶祝状とお	お祝い金の贈	呈、結	Ć	②人件費	9,600	千円
			賀する。また、老人クラブやシ 足進し、高齢者の生きがいと健 			D支援を行い、安	心して暮らせ	る明る		投入コスト (①+②)	48,828	千円
	事業の評価					評価理由(	(分析)					
必要性			──地域コミュニティの強化に	向け、高齢者が	が活発に決	舌動していること	が重要。高齢	者の生き	よがし	ヽづくりと健康っ	づくりに寄与る	るた
			に必要な事業である。		, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	13000	~ <u> </u>	H W T C	. /3 0	2 ( ) C (E/A -	, ()(CB) ) )	W/_\
	-ズや社会経済情勢等と合語 <b>適切であ</b>											
<b>有効性</b> 日的達成	: <b>週りで</b>		     高齢者の活動支援や慶祝	記事業は、生きが	がいづくり	に寄与している。						
	目指す成果はあがっているが					,						
効率性	改善・見直しの名	余地がある	# 10 # West 1	+ 4A -L -L	<b>5</b>	4.5.4	-4		<u></u>		A=1 = 2:1:1	
	コスト投入が実施できてい		──慶祝事業は、申請期間や 協議し、事務改善を行うた					た、老人	クラ	フについては、	会計のありた	を検
受益者負	負担(利用料など)は適切か											
		<b></b>	令和6年度に目的達月	成のために実施	施した主な	な事務事業の内	<b>장</b>					
<u> </u>		老人クラブ助			n. 1 >							
1 * 1	事業費	ブム 補助会会	1,968千円 交付し、会の活動を支援する。	内、特定	財源	654千円						
連合	会事務局として、会議・イベ	ント・研修会等	でいて、云の冶動を又振する。 を開催し会員の生きがいと健康 フェスティバル、交通標語表彰:									_
	事務事業名	シルバー人材	センター事業	_		r						
2 2	事業費		9,649千円	内、特定	財源	なし						
ンルノ	バー人材センターの事業運 バー人材センターは、高齢者		金を父付し文援した。 業機会を確保・提供することで <u>:</u>	生きがいの充写	実、社会参	参加の促進により	)高齢者福祉	の向上を	図っ	た。		
	事務事業名	金婚祝賀事業	<u> </u>									
3 左門2	事業費		864千円			なし						
学 年間を	を通して申請を受付し、婚婚	₫50年を迎え#	<u>-</u> 夫婦に対し金婚記念品(記念	写真、夫婦奢)	を贈呈し	祝賀した。						
	事務事業名	百寿表彰事業										
	事業費		2,000千円			なし						
100歳	事業費		-			なし						
4 100歳	事業費 まを迎えられた人に、長寿の		2,000千円 にわたる社会貢献に感謝して			なし						
100/80	事業費 まを迎えられた人に、長寿の	)お祝いと多年	2,000千円 にわたる社会貢献に感謝して	賞状と祝金を贈	曽呈した。	なし						
100 <sub>M</sub>	事業費 遠を迎えられた人に、長寿の 事務事業名 事業費	お祝いと多年敬老祝金事業	2,000千円 にわたる社会貢献に感謝して	賞状と祝金を贈	曽呈した。 財源	なし	がり励みにな	るよう祝:	金を <b>3</b>	支給した。(R6:	年度より口座	振込)
100 <sub>RX</sub>	事業費 遠を迎えられた人に、長寿の 事務事業名 事業費	お祝いと多年敬老祝金事業	2,000千円 にわたる社会貢献に感謝して 21,460千円	賞状と祝金を贈	曽呈した。 財源	なし	がり励みにな 上段:目4 R4		下段		年度より口 <i>座</i> <b>R7</b>	
5 高齢	事業費 遠を迎えられた人に、長寿の 事務事業名 事業費 者に対し、その長寿を祝福し	が表れいと多年 敬老祝金事業 し敬老の意を:	2,000千円 にわたる社会貢献に感謝して 21,460千円 表するために実施。祝金受給に	賞状と祝金を贈	謝呈した。 財源 ウ生活意名	なし 数の向上につなが R3 30	上段:目標 R4	関値 /	<b>下段</b> 35	: <b>実績値</b> <b>R6</b>		
5 高齢	事業費 遠を迎えられた人に、長寿の 事務事業名 事業費 者に対し、その長寿を祝福の 事務事業名	が表れいと多年 敬老祝金事業 し敬老の意を:	2,000千円 にわたる社会貢献に感謝して 21,460千円 表するために実施。祝金受給に 指標名	賞状と祝金を贈	財源 ウ生活意名 単位	なし 数の向上につなが R3 30 35	上段:目標 R4 30 33	<b>順</b> / R5	<b>下段</b> 35 33	: <b>実績値</b> R6 33 31	<b>R7</b>	
5 高齢?	事業費 遠を迎えられた人に、長寿の 事務事業名 事業費 者に対し、その長寿を祝福の 事務事業名	が老祝金事業 し敬老の意を:	2,000千円 にわたる社会貢献に感謝して 21,460千円 表するために実施。祝金受給に 指標名	賞状と祝金を贈	財源 ウ生活意名 単位	なし 数の向上につなが R3 30	上段:目標 R4	<b>順値 / 7</b> <b>R5</b>	<b>下段</b> 35	: <b>実績値</b> <b>R6</b>	R7	
5 高齢 <sup>2</sup> き人クラブ き人クラブ	事業費 遠を迎えられた人に、長寿の 事務事業名 事業費 者に対し、その長寿を祝福し 事務事業名 で助成事業	が老祝金事業 し敬老の意を:	2,000千円 にわたる社会貢献に感謝して 21,460千円 表するために実施。祝金受給に <b>指標名</b> クラブ数	賞状と祝金を贈	財源 ウ生活意名 単位 団体 人	なし 数の向上につなが R3 30 35 1,800	上段:目標 R4 30 33 1,800	<b>聚値 /</b> R5 1,	<b>下段</b> 35 33 600	: <b>実績値</b> R6 33 31 1,500	<b>R7</b>	
5 高齢 <sup>2</sup> き人クラブ き人クラブ	事業費 遠を迎えられた人に、長寿の 事務事業名 事業費 者に対し、その長寿を祝福の 事務事業名	が老祝金事業 し敬老の意を:	2,000千円 にわたる社会貢献に感謝して 21,460千円 表するために実施。祝金受給に <b>指標名</b> クラブ数	賞状と祝金を贈	財源 D生活意名 単位 団体	なし 次の向上につなが R3 30 35 1,800 1,576 350 318	上段:目標 R4 30 33 1,800 1,480 350 301	<b>R値</b> / T	下段 35 33 600 463 350 306	: <b>突續値</b> R6 33 31 1,500 1,384 350 305	R7 30 1,400 350	
(5) 高齢 (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7)	事業費 遠を迎えられた人に、長寿の 事務事業名 事業費 者に対し、その長寿を祝福し 事務事業名 で助成事業	敬老祝金事業 し敬老の意を	2,000千円 にわたる社会貢献に感謝して 21,460千円 表するために実施。祝金受給に <b>指標名</b> クラブ数	賞状と祝金を贈	財源 ウ生活意名 単位 団体 人	なし 次の向上につなが R3 30 35 1.800 1.576 350	上段: 目標 R4 30 33 1,800 1,480 350	<b>R5</b>	下段 35 33 600 463 350	: <b>実績値</b> R6 33 31 1,500 1,384 350	<b>R7</b> 30 1,400	
(5) 高齢 (2) (5) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	事業費 遠を迎えられた人に、長寿の 事務事業名 事業費 者に対し、その長寿を祝福し 事務事業名 ブ助成事業 ブ助成事業 人材センター事業 人材センター事業	敬老祝金事業し敬老の意を	2,000千円 にわたる社会貢献に感謝して 21,460千円 表するために実施。祝金受給に <b>指標名</b> クラブ数 会員登録件数	賞状と祝金を贈	財源 ウ生活意名 単位 団体 人	なし 次の向上につなが R3 30 35 1,800 1,576 350 318 30,000	上段:目標 R4 30 33 1,800 1,480 350 301 30,000	<b>R5</b>	<b>下段</b> 35 33 600 463 350 306	: <b>実績値</b> R6 33 31 1,500 1,384 350 305 30,000	87 30 1,400 350 30,000	<b>備</b> 才 ※1-式 57記念
(5) 高齢 <sup>3</sup> を人クラブ と人クラブ レルバー がを祝賀	事業費 遠を迎えられた人に、長寿の 事務事業名 事業費 者に対し、その長寿を祝福し 事務事業名 づ助成事業 が助成事業 人材センター事業 人材センター事業	敬老祝金事業し敬老の意を	2,000千円 にわたる社会貢献に感謝して 21,460千円 表するために実施。祝金受給に <b>指標名</b> クラブ数 会員登録件数 就業延人員 金婚祝申込者数	賞状と祝金を贈	財源 ウ生活意名 単位 団体 人 件 人 組	なし 次の向上につなが R3 30 35 1,800 1,576 350 318 30,000 19,633 80 ※1 30 30	上段:目標 R4 30 33 1,800 1,480 350 301 30,000 20,831 — 119 39	<b>R5</b>	<b>下段</b> 35 33 600 463 350 306 000 946 - 96 29	: <b>実績値</b> R6 33 31 1,500 1,384 350 305 30,000 19,614 — 94 32	87 30 1,400 350 30,000	<b>備</b> 才 ※1-式 57記念
⑤ 高齢ネ を人クラブ を人クラブ	事業費 遠を迎えられた人に、長寿の 事務事業名 事業費 者に対し、その長寿を祝福し 事務事業名 づ助成事業 が助成事業 人材センター事業 人材センター事業	敬老祝金事業し敬老の意を	2,000千円 にわたる社会貢献に感謝して にわたる社会貢献に感謝して 21,460千円 表するために実施。祝金受給に <b>指標名</b> クラブ数 会員登録件数 就業延人員	賞状と祝金を贈	計量した。 財源 D生活意  単位  団体  人  件 人	R3 30 35 1,800 1,576 350 318 30,000 19,633 80 ※1 30 20	上段:目標 R4 30 33 1,800 1,480 350 301 30,000 20,831 — 1119 39 27	<b>Rfi</b> / R5 1, 1, 1, 30, 20,	<b>下段</b> 35 33 6000 463 350 306 0000 946 - 96 29	: <b>実績値</b> R6 33 31 1,500 1,384 350 305 30,000 19,614 — 94 32 20	87 30 1,400 350 30,000 —	<b>備</b> 才 ※1-式念
5 高齢i を 人クラブ と 人クラブ ン ルバー 、	事業費 遠を迎えられた人に、長寿の 事務事業名 事業費 者に対し、その長寿を祝福し 事務事業名 づ助成事業 づ助成事業 人材センター事業 人材センター事業 事業	敬老祝金事業し敬老の意を	2,000千円 にわたる社会貢献に感謝して 21,460千円 表するために実施。祝金受給に <b>指標名</b> クラブ数 会員登録件数 就業延人員 金婚祝申込者数	賞状と祝金を贈	財源 ウ生活意名 単位 団体 人 件 人 組	なし 次の向上につなが R3 30 35 1,800 1,576 350 318 30,000 19,633 80 ※1 30 30	上段:目標 R4 30 33 1,800 1,480 350 301 30,000 20,831 — 119 39 27 1,793	<b>Rfi</b> / R5 1, 1, 30, 20, 20,	<b>下段</b> 35 33 600 463 350 306 000 946 - 96 29	: <b>実績値</b> R6 33 31 1,500 1,384 350 305 30,000 19,614 — 94 32	87 30 1,400 350 30,000	<b>備考</b> ※1-式。 57記念
(5) 高齢 <sup>3</sup> を人クラブ を人クラブ シルバー, 放老祝賀 <sup>3</sup>	事業費 遠を迎えられた人に、長寿の 事務事業名 事業費 者に対し、その長寿を祝福し 事務事業名 づ助成事業 づ助成事業 人材センター事業 人材センター事業 事業	敬老祝金事業し敬老の意を	2,000千円 にわたる社会貢献に感謝して にわたる社会貢献に感謝して 21,460千円 表するために実施。祝金受給に 指標名 クラブ数 会員登録件数 就業延人員 金婚祝申込者数 百寿表彰該当者	賞状と祝金を贈	財源 ウ生活意名 単位 団体 人件人組人	R3 30 35 1,800 1,576 350 318 30,000 19,633 80 ※11 30 20 1,796	上段:目標 R4 30 33 1,800 1,480 350 301 30,000 20,831 — 1119 39 27	<b>Rfi</b> / R5 1, 1, 30, 20, 20,	<b>下段</b> 35 33 600 463 350 306 000 946 - 96 29 19 840	: <b>実績値</b> R6 33 31 1,500 1,384 350 305 30,000 19,614 94 32 20 1,716	87 30 1,400 350 30,000 —	振込) <b>備考</b> ※1-式 557記念 のみ34

生きがいづくり、健康増進への意欲向上や社会活動促進のため、慶祝事業の実施及び老人クラブ・シルバー人材センターへの支援を行っていく。

15	02 予算事業名		介護	予防プラ	ン作成	車業			担当部	福祉	郭
会	計 一般 款 3 項 1	目 9	71 成	. 1 101 2 7	- 15/5	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			担当課	元気長	寿課
			事業の目的					C	D事業費計	22,608	千円
									国庫支出金	0	千円
事業	禁対象者(要支援予備軍)及び	予防給付対象者	香(要支援1·2)の課題分析や希望	望に基づき 設	定した日	標を達成するた	めの計画書(プラン	。   財	県支出金	0	千円
	成し、サービスを提供する。	. 100 (m 1 0 0 0 0 0 1			,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		源内	地方債	0	千円
								訳	その他	32,196	千円
			事業の概要						一般財源		千円
			7-14-4-14-2						②人件費		千円
			取り本人・家族等の意見を聞き、こついては、定期的に適切なサー						投入コスト (①+②)	-	千円
	事業の評価					評価理由(	(分析)				
Ú	必要性 適切で	である									
•今	後も継続して行政が実施すべる	き事業か	要支援者及び事業対象者	が適切に介護	予防サー	ビスを利用する	ことで、介護度の重	度化	方止につながっ	ている。	
·市.	民ニーズや社会経済情勢等と	合致しているか									
4	適切 適切	である		一可能が限り値	一学で作品	するが 一部季	:詳!	を託に	上り作成したプ	ランについて	地域匀
	的達成のために有効な(貢献し		括支援センター職員が確認	忍し、必要によ	リアドバイ	スを行っている。		Z D L I C	より下放したノ	))[C)[C]	, 10-% C
	業が目指す成果はあがってい										
• • •	適切で			ь лг ı»— <del>э</del>	m ∪ ~"	11公共ルンナル !	- do				
	率的なコスト投入が実施できて		プラン作成に必要な経費は	て、サーヒス質	用としても	<b>F</b> 陝省から文払れ	つれている。				
• 受:	益者負担(利用料など)は適切	か	A 5'- a 4	8 - 1 11 1 - min 1			-				
			令和6年度に目的達成	双のために実派	もした王な	<b>『學務學業の内</b> 』	答				
	事務事業名	介護予防プラ									
1	事業費		22,609千円			32,196千円	+ /L-+	- TI III		^=# <b>¬ п⊢</b> °-	-> 1± F
		員が作成するか	や本人・家族の希望に基づき、自 、、居宅介護支援事業所にも委討 等がアドバイスを行った。								
	事務事業名										
	事業費			内、特定	財源						
2											
	事務事業名										
	事業費			内、特定	8+派						
3	一			NJ. THIE	川水						
	事務事業名										
_	事業費			内、特定	財源						
4		<b>-</b>		•							
	事務事業名										
	事業費			内、特定	財源						
⑤				•							
	事務事業名		指標名		単位	R3	上段:目標値 /	/ 下段 5	₹: 実績値 R6	R7	備考
介語	養予防プラン作成事業		介護予防プラン作成件数 介護	予防サービ		-	-		-	-	
			スを利用する要支援者*1	40 A		3,290	3,735	4,074	4,046		
介護	<b>養予防プラン作成事業</b>		介護予防ケアマネジメント件数 (デイ・ヘルパー)を利用する要			2,354	2,272	2,506	2,823		
介護	<b>隻予防プラン作成事業</b>		事業対象者プラン数(総合事業 トに該当し従来型サービス(自立			432	477	415	493	-	_
介護	<b>養予防プラン作成事業</b>		要支援者プラン作成率 要支援認定者 防プラン作成者の割合 * 1+ * 2/要支援			- 65.0	- 66.1	67.3	68.1	-	
						36.0			55.1		-
											-
				今後の取り組み	나 나 누와						
				・ 区へノ4人ソ和丘の	77J (E)						

現在、団塊の世代が後期高齢者になり、高齢者人口がピークを迎えており、今後しばらくは支援や介護が必要な高齢者はますます増加していくと予想される。独居や身寄りのない高 齢者も増加し、権利擁護も含めて適切な支援が行えるよう、居宅介護支援事業や社会福祉協議会と協力して対応していきたい。

15	00	又等古母夕									也业业	行がか	,
15		予算事業名	- 47	元気サポート	トセンター。	ふじσ	)花運営事	業			担当部	福祉部	
会	Bt -	一般   款   3   項   1	目 17								担当課	元気長寿	
				事業の目的						Ť	<b>事業費計</b>	46,651	千円
											国庫支出金	0	千円
			サポートセンタ	ターふじの花を設置し、憩いの場と	として提供する。	さらに、	高齢者の仲間	づくりや生きが	いづく	財	県支出金	0	千円
		て活用する。								源内	地方債	0	千円
						_				訳	その他	0	千円
				事業の概要							一般財源	46,651	千円
										Ć	②人件費	1,800	千円
				ため、各種講座・教室を開催し、。 の場としての利用を図る。	教室終了後の場	易として	提供する。また	、老人クラブ活	動の支	;	投入コスト (①+②)	48,451	
		事業の評価					評価理由	3(分析)					
úŽ	必要性	適切で	ある										
		続して行政が実施すべき		 高齢者の仲間づくりや生き	きがいづくり、地ナ	域の交流	たの場として、ネ	き人福祉センタ-	ーは必要	<b></b> そであ	<b>うる</b> 。		
		ズや社会経済情勢等と合											
	勃性	適切で					-	-			-	-	
		のために有効な(貢献して	ている)事業が	上 指定管理制度により、民間	『事業者の蓄積』	したノウ	ハウを生かし、	有効活用が図	れている	)。			
•事	業が目打	指す成果はあがっている	か										
交	加率性	適切で	ある										
·効 <sup>2</sup>	率的な=	コスト投入が実施できてい	いるか	指定管理制度により、民間	『事業者の蓄積』	したノウ	ハウを生かし、	効率的な事業に	運営が行	īえた	٥.		
· 受	益者負担	担(利用料など)は適切か	),										
				令和6年度に目的達成	ずのために実施	した主な	よ事務事業の内	内容					
		事務事業名	元気サポー	トセンターふじの花運営事業									
		事業費	<u> </u>	46,652千円	内、特定則	 け源	なし						
1	栗須の		<u>」</u> 人福祉センター	-機能を持った元気サポートセンタ				 ーアルオープン	した。運	営管	理を藤岡市社	会福祉協議会	きへ指
		<b>星委託している。また、指5</b>		委員会を開催し令和7年4月1日									-
	<u> </u>	事務事業名					_						
2		事業費			内、特定則	才源							
٧	_									_			
		——————————— 事務事業名											
		事業費	+		内、特定則	一——							
3		<b>ナ</b> ネス			111111111111111111111111111111111111111	7 1115							
Щ	<u> </u>												
		事務事業名											
4		事業費			内、特定則	才源							
•	Ī												_
		——————————— 事務事業名											
		事業費	+		内、特定則	一							
⑤	<b></b>	于不只			FIX DIACO	1 11/1	<u> </u>						
								L 674 . D 48	, .	th	-b- Arie July		
		事務事業名		指標名		単位	R3	上段:目標 R4	M値 / 7	卜段	: 実積値 R6	R7	備考
	- 0						-	-		306	306	306	
元気	iサボー	-トセンターふじの花運営	事業	開所日数		日	_	306		307	305		
	- 11.112_	- トンカーンドの井澤岩	· <del>+ **</del>	T-1 CD 土土 半4-						000	60,000	71,000	
ᄍᅑ	・サホー	-トセンターふじの花運営	争 <b>美</b>	利用者数		人	_	55,891	70,	941	71,349		
ᅲ동	— ++ポー	-トセンターふじの花運営	★重業	カラオケ利用回数			_		22,	000	26,000	26,000	
<i>7</i> 0 /		1,522,200,127	<b>于</b> 本	7777 7 1911 30			-	20,097	26,	731	25,570		
								+		$\dashv$			
										1			
							†			$\exists$			
l										$\Box$			
										$\Box$			
				1	今後の取り組み	·方針							
批憤	の交流	さの担い て さらに地域	住足に活用!	てもらえるよう、周知や運営方法を	*エキ! ていく.								
پر - نا <b>م</b>			<b>TMICH.</b> 110	(ログだのなど、同か、 一口と一、	2-7000								

150	14	予算事業名								担当部	福祉部	at .
			В				元気長乳	-				
会	ול או	·護   <b>款</b>   3   項   1	目   -	古典の日本						担当課	•	
				事業の目的					•	①事業費計	45,440	
										国庫支出金	10,297	
				ごスを利用する可能性がある高齢	者に対して、	そのた	うの弱っている機	能を回復するよ			5,431	千円
爭業	を提供し	、要介護状態にならな	いようにする。						源内		0	千円
									訳	その他	24,180	千円
				事業の概要						一般財源	5,532	千円
<del>tth ta</del> t	匀坯支料	≅センター及び在空介≣	崔支採わい々一で	基本チェックリストを実施し、その	山から宝業な	t 多 去:	を選定する 宮崎	きょうせいター	蔝	②人件費	4,800	千円
岡及	び鬼石の		ナービス、転倒予	防、ヘルパー事業を社会福祉協調						投入コスト (①+②)	50,240	千円
		事業の評価					評価理由(	分析)				
迎	要性	適切で	 ある									
•今	きも継続!	して行政が実施すべき	事業か	市が実施することで事業対象者	者、要支援者	の状況	記を把握でき、関	系機関の協力を	导て充身	ミしたサービスを	を提供できる。	
·市I	ミニーズ	や社会経済情勢等と合	)致しているか									
有	効性	適切で	ある									
・目的	内達成の	ために有効な(貢献して	ている)事業か	高齢者のフレイル予防や閉じる	こもり予防にと	つてに	は非常に有効な事	業である。				
•事	業が目指	す成果はあがっている	か									
	率性	適切で				_	_					
		スト投入が実施できてい		地域支援事業交付金を活用し	事業を実施し	ている	5.					
• 受 ?	<b>正</b> 者負担	!(利用料など)は適切か	<u>),                                    </u>									
			T	令和6年度に目的達成の	ために実施し	た主な	は事務事業の内	<b>容</b>				
-		事務事業名	介護予防サービ	<u> </u>								
1)	111-1 <del>-12</del> / 1-	事業費		45,440千円	内、特定財			県5,431千円、そ				<i>//</i> **
_				ーで基本チェックリストを実施し、 福祉協議会を委託先とする委託事				高齢者目立セン	ター滕	前及ひ鬼石の2	ケ所において、	第1号
		事務事業名										
<b>©</b>		事業費			内、特定財	源						
2												
		事務事業名										
		事業費			内、特定財	源						
3			l.				<u> </u>					
		事務事業名										
-		事業費			内、特定財	酒						
4		<b>于</b> 木良			P1C1TACEN	////						
		+ 7h + 4lk h	1									
-		事務事業名					1					
⑤		事業費			内、特定財	源						
		事務事業名		指標名		単位	R3	上段:目標値 R4	/ 下៛ R5		R7	備考
							18.0	18.0	18.0	<b>R6</b>	18.0	
介護	予防サー	ービス事業	介	護を必要とする高齢者の割合		%	16.8	16.9	17.		. 5.0	
介謎	- 予防++-	ービス事業	7.7	ベ利用者数(自立支援センター商	集開)	人	2,100	2,100	2,300	3,300	3,300	
川 改	י לי נמו ינ	ーレヘザ未	<u> </u>	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	泰四/		1,608	2,206	3,270	3,164		
介護	予防サー	ービス事業	辺	べ利用者数(自立支援センター鬼	包石)	人	1,000	1,000	1,000		1,300	
							632	600	1,70	1	2.800	
介護	予防サー	ービス事業	通	所型サービスA(1日コース)延べ	利用者数	人	1,187	1,679	2,61		2,000	
<b>△</b> =#	<b>マ</b> 11+11	じっませ	通		べ利用者		-	-	250		650	
バ護	יים מאיני	ービス事業	数			人	217	245	67		-	
介護	予防サー	ービス事業	討	i問型サービスA(ヘルパー)延べれ	利用者数	人	-	-	740		610	
							739	703	65 170		350	
介護	予防サー	ービス事業	通	所型サービスC(短期集中)延べる	利用者数	人	90	169	26		300	
<b>∧</b> =#	<b>文</b> 件,址	_ビッ市光		·维老松完全加老粉		J			10		10	
汀護	ナルサー	ービス事業 	וכ	·護者教室参加者数 ————————————————————————————————————		<u> </u>	7	10	1:	2 15		
				今後	の取り組みブ	台針						
市が	主体とな	り外部の委託業者と連	重携し事業を実施	していく。								

150	5	予算事業名									担当部	福祉部	R
				— <del>;</del>	般介護予	防事業	<b>準費</b>						
会計	דן אַר	*護   款   3   項   2	目   -	<b>**</b> ***						_	担当課	元気長美	
				事業の目的						Ť	事業費計	14,849	
										-	国庫支出金	3,490	千円
			い高齢者に対し、	可能な限り、住み慣れた地域で	で日常生活を	営めるよう	5介護予防支援	事業を実施する		財	県支出金	1,841	千円
で、健	康寿命	iの伸展を目指す。								源内	地方債	0	千円
										訳	その他	7,557	千円
				事業の概要							一般財源	1,961	千円
										(	②人件費	6,600	千円
地域(	こ暮らす	ト 高齢者がより多く参加	叩しやすい形式で	介護予防事業を展開する。							投入コスト (①+②)	21,449	千円
		事業の評価					評価理由	(分析)					
ا داله	要性	適切で	 *ある										
		して行政が実施すべき		 社会参加を促し、在宅で自	立した日常生	E活を営む	ことができるよう	う支援しており.	、健康寿	命延	伸にも寄与し	ている。	
•市民	ニーズ	や社会経済情勢等と	合致しているか										
有	効性	適切で	きある										
•目的	達成の	 ために有効な(貢献し	ている)事業か	──既存の身近な会場で実施し ──る。	っており、閉じ	こもりを防	が止している。高	齢者がより健康	まで住み	慣れ	た地域で暮ら	すために有効	かであ
•事業	が目指	す成果はあがっている	るか	000									
効	率性	適切で	きある				-	-		-	-	-	
·効率	的なコス	スト投入が実施できて	いるか	地域支援事業交付金を活り	用し事業を実	施している	5.						
・受益	者負担	!(利用料など)は適切	か										
				令和6年度に目的達成	成のために実	施した主な	な事務事業の内	容					
		事務事業名	介護予防推進	事業									
1) -		事業費		14,850千円	内、特定	官財源	国3,490千円、	県1,841千円、·	その他7,	,557-	千円		
		護予防事業として、筋∶ 住民主体による活動を		室・ミニデイサービス、介護予防 圣費を補助した。	ちサポーターの	の育成を乳	<b>尾施した。また、</b> )	高齢者の居場	所運営事	<b>事業</b> 神	補助金として、	高齢者の居場	易所を提
		事務事業名											
		事業費			■■■■								
2		7 11122											
		事務事業名	1										
-		事業費			内、特定	> 8+ 3店							
3		尹未良			P3、1寸A	C 3/1 //示							
			1										
L		事務事業名			1		T						
4		事業費			内、特定	E財源							
			T										
		事務事業名											
<u></u>		事業費			内、特定	官財源							
5					•		•						
		事務事業名		指標名		単位		上段:目標	値/	下段	:実績値		備考
		4-00-4-50 14		10 pr m			R3	R4	R5		R6	R7	WI - 3
介護	予防推進	進事業	3	延べ参加人数(生涯現役塾)		事業	0	77		25	20	_	
A	- at 10.	<i>.</i>		* a 45 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		<u> </u>	5,000	5,000	5.	000	5,000	5,000	
介護	予防推進	<b>進事</b> 業 ────	<u> </u>	延べ参加人数(ミニデイサービス	ス) 	人	2,029	3,020		839	3,967		
介謹-	予防推進	 催事業	3	正べ参加人数(筋力トレーニンな)	 グ数室)	人	50,000	50,000	50,	000	50,000	50,000	
八叹	י איזונאי	<u>-</u>	ĺ				20,206	28,759	34,	434	34,797		
介護	予防推進	進事業		輔助団体数(高齢者の居場所泵 カ)	<b>ド井事業補</b>	団体	10	10		10	5	10	
							1	- 1		- 1	4		
L													
				4	今後の取り組	み方針							
					. B								
今後	も地域住	主民の意見等を参考に	、高齢者が通い	やすい場の提供を行う。									

				_		_		_														
150	)6		予算	事	業名	1								包括的支	極車等	<u> </u>				担当部	福祉部	形
会	H n	介護	款 3	3	項	3	目	1	1						仮ディ	<del></del>				担当課	元気長到	<b>手課</b>
												事業の	)目的						1	)事業費計	87,708	千円
																				国庫支出金	33,742	千円
																	療·介護、介護予N	方•住	財	県支出金	16,871	千円
														「自分の意志で					源内	地方債	0	千円
								_											訳	その他	20,160	千円
												事業の	)概要							一般財源	16,935	千円
(2)医 (3)生	師会に 活支援	委託し 等サ・	し、在宅 ービスを	高いを実	齢者る 施する	を支 るた	ええる こめ 0	る医 の=	療職 コーデ	と介語 ィネー	護職の選 -ト業務	・協議体の	つための相記 事務局等の	談や研修会等 の機能を社会 の認知症サポー	福祉協議				-	②人件費 投入コスト (①+②)	17,400 105,108	
			事業	美の	評価	i										評価理	由(分析)					
必	要性				適切	です	53						_	_	_	_				_	_	
	後も継続 民ニーズ									4	国が進	進めている?	事業のため	め継続して実施	₫する。							
	<^ 「効性	, '\S <sub>T</sub> _	云柱乃		変する				, .Q.	γ	1											
	内達成 <i>σ</i>	しため	に有効						事業:	か				いいまではいる。 そのではいる。	ながら実施	施することがで	きた。オンライン	研修や	医師	会のコミュニケ	ァーションツー	ル
	業が目指	–									(IVICS	<b>)を</b> 心而し	、旧拟连加	で出して								
対	率性				適切	です	ある	_	_													
	率的なコスト投入が実施できているか 益者負担(利用料など)は適切か										地域3	<b>攴援事業交</b>	₹付金を活月	用し事業を実施	をしている	6.						
受益	盖者負担	⊒(利)	月料など	<u>*</u> ) (;	よ適ち	刃か	_				4	人工工作曲	· 46 ** -	* * * !- ebi	وحدريد وحد		-t-rtn					
		申3	次古 歩/	7		—	51 t	T =	- +∓ T	-> . <i>h</i> -	•		<b>三日的達</b> 成	成のために実施	他した土々	3年務争果の	内容					
ŀ			務事業名 <sub>= 業 弗</sub>	<u> </u>	—	-	건ቱ	古文	、抜て	ンター	一運営事	-		T -n 44-	P+ 21万	<sub>同10,004</sub> エロ	1 個へへのなる工用					
1	総合相		事業費 援業務・	権;	削擁!	護業	€務	•包	括的	継続的	的ケアマ		51,760千円 ·支援業務·				3、県9,962千円 専門職(保健師・	社会福	私士	・主任介護支	援専門員)が	一体的
	に行った	た。					1															-
			務事業名	<u> </u>			在年	己医	療・1	介護退	連携推進			T								
2	<b>英国名</b> [		事業費	未訂	:I 7	丰 ps	1 12年 7	<del>-</del>	Q+Q#	火吹口	/医療/		13,481千円				、県2,595千円 記相談員等に対し	TII K	ヶ小油	· 梅 仝 謡 太 胆 &	±ι +- ΛΟΒ(	1 井ム
												い護連携で 己布を行った		かから かっぱん	- 川張火1	拨导门具˙/内/♡	元伯談貝 守に刈し	C 10,771 19	<b>◇</b> 1~圧	<b>- 携云锇で</b> 別で	EU/Co AUP ()	(土五
		事	務事業名	呂			生活	舌支	え援体	制整	<b>孫備事業</b>					•						
3			事業費	- =-						**1.1=0	·		19,991千円				、県3,848千円		+ 1=1	%- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		144 A -8
																	で検討を行い、草 ヒり発行等、課題I					
		事系	務事業名	呂			認知	- 口症	Ē総合	支援	事業											
<b>(A)</b>			事業費				<u>L</u>						2,476千円		財源	国931千円,!	県465千円					
④ 認知症初期集中支援チーム・認知症サポーター養成講座・認知症カフェを実施した。																						
		事系	務事業名	呂	_		Ĺ	_														
⑤		-	事業費				L							内、特定	財源							
			事務事	车掌	名							#	<b>計標名</b>		単位		上段:目標(	<b>i</b> /	下段	:実績値		備考
			7-122-7				_			4	_ ==			* a !!! * A		R3	R4	R5		R6	R7	JII - 3
地域	包括支	援セン	ノター運	営	事業						口・電話		炎数(高齢者	者の健康・介	件	4 700	-		-	4 700		

<b>市功市条</b> 力	松福力	単位		上段:目	栗値 / 下段	:実績値		備考
事務事業名	指標名	中心	R3	R4	R5	R6	R7	拥考
地域包括支援センター運営事業	窓口・電話・訪問相談数(高齢者の健康・介	件	ı	-	-	-		
地域已行文版でファー建善事業	護等の相談数)	H	1,722	1,281	1,572	1,723		
在宅医療·介護連携推進事業	相談件数(医療介護連携センターふじおか相	件	-	-	-	_		
在七色凉·月陵建捞推延争未	談数)	IT	171	140	119	144		
生活支援体制整備事業	生活支援が必要な高齢者の割合(日常生活	%		25.0	24.0	23.0	22.0	
<b>工冶文该</b> 体则歪배	で困りごとを抱える高齢者の割合)	70	31.0	-	-	29.2		
生活支援体制整備事業	第1層協議体会議		16	16	14	12	12	
工石文该件问证师于宋	为 1 信 励 哦 件 公 哦	1	6	11	13	6		
生活支援体制整備事業	第2層協議体会議		49	40	48	48	48	
<b>工冶文该</b> 体则歪배	为2信励战件去战	ы	32	51	46	47		
認知症総合支援事業	認知症カフェの開設数	筃所	14	16	18	18		
<b>心</b> 知症心口又扳手未	高心和症 ガンエの 州 記 数	回刀	2	4	3	3		
認知症総合支援事業	認知症サポーター養成数		200	200	200	200		
ᄞᅝᄭᄺᅆᄗᅩᇫᇪᆓᅕ	100分元ッパーノー支水数	^	47	238	194	417		
認知症総合支援事業	初期集中支援者数(初期集中支援チーム員			_	_	-		
心州北心口义该书木	が関わった人数)	٨	20	8	14	48		

今後も高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるように、各事業を実施していく。ケアマネジメント事業はデータ連携に向けてシステムに関する情報収集や関係機関と検討を進め ていく。

1601		予算事業名									担当部	福祉部	Æ
会計		-般 款 3 項 1	<b>目</b> 9	在	宅介護支	援事	業				担当課	介護保障	•
<b>—</b> ***		A	H V	事業の目的							事業費計	20,860	
										Ť	国庫支出金	7,700	
<b>介锥</b> 5	2除注:	で守められた在字サード	ごていめ の古り	:しての各種サービス給付を行うご	ことで 左守でん	生年才2	X 西 怪 謎 古 齢 妻	・ひびその宏体の	0.生活	卧	県支出金	390	千円
を支援			- 1001100		-C ( , H-E ( .	T/D 7 %	7女1及1支1円周11年	及いての多族の		源	地方債	0	千円
										内訳	その他	0	千円
				事業の概要							一般財源	12,770	
										(	②人件費	8,400	千円
高齢者 の他	生活。	支援短期入所事業、紙。	おむつ等購入	費補助事業、理美容サービス給付	寸事業、介護愿	労金支	給事業、緊急	<b>通報体制整備事</b>	業、そ		投入コスト (①+②)	29,260	千円
		事業の評価					評価理由	3(分析)					
必到	要性	適切で											
· 今後	も継続	して行政が実施すべき	事業か	在宅介護を支援していくため 介護従事者の確保に関する				曽加を考えると実	施する	必要	性は高い。		
·市民	ニーズ	や社会経済情勢等と合	·致しているか										
有效	<b>为性</b>	適切で	ある										
		ために有効な(貢献して		介護保険では利用できない	サービスを提信	共してお	り高齢者の在	宅介護を支えてい	いる。				
		ffす成果はあがっている 											
<b>数</b> 3		適切で		法定外サービスについては								る。	
		スト投入が実施できてい 3(利用料など)は適切か		介護従事者の確保に関する	る事業について	は、県社	補助を活用し、	最小限のコストで	ぎ実施で	きる	•		
又皿		- (1971) 4年 みこ / 16 ) 297 //	<u> </u>		のために実施	した主だ	な事務事業の						
		——————————— 事務事業名	福祉車両貸出										
-		事業費	1212 1117	90千円	内、特定則	 オ源	なし						
① 社	会福祉		    子を必要とす										
		<b>声</b> 改 声 类 <i>反</i>	紅ナナンの体形										
_		事務事業名	紅のむ フ寺県	1	<b>+</b> ++ += 0	_ \ \re	451						
2	リー糸氏士	事業費 おむつ等を必要とするな	字宣龄安生(	3,358千円 経済的負担を軽減し、在宅生活	内、特定則の継続及び向		なし ろため 絣おむ	つわパッド笙の目	港λ費E	∄M:	一部を補助した	<u> </u>	
-	1一州40	ひじ フサを必安とする日	七向即七寸(	/柱/月的貝担を鞋/成し、仕七工/占	の神をが及び中	T.S.M.	のため、肌のの	フトイクト寺の	得八貝	עטנד	即を補助した	-0	
			1										
-		事務事業名	介護慰労金克	1			T						
3 -	<del>/-</del> 88 <del>/-</del>	事業費	+ +U= (+==)	6,432千円	内、特定則		県390千円	· 4A1 +					
	牛间仕	:モビ安介護4以上のね	にざり又は認为	ロ症状態の高齢者を介護した人に	-対して、1人口	00,000P	1の慰力金を文	に枯した。					
		事務事業名	緊急通報体制	 川整備事業									
		事業費		2,232千円	内、特定則	 オ源	なし						
4 累	急時0	の対応が困難な人に対	L し、緊急通報装				10.0						
		事務事業名	介護施設整備										
-		事業費	7112700000	7,700千円	内、特定則	 オ源	国7,700千円						
⑤ 地	域介語		 投整備交付金で	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				減災対策を推進	する施	設等	の整備事業に	対し補助金	を交付し
<i>t</i> =													
								上段:目標	値 / -	下段	: 実績値		
		事務事業名		指標名		単位	R3	R4	R5		R6	R7	備考
福祉重	面貨	出事業		延利用件数		件	=	-		-	_		
шш	-1-3,20	<b>— — — — — — — — — —</b>		21/////			43	67		71	64		R6年度より
紙おも	つ等期	購入費補助事業		延補助件数		件		_		_	411		給付から補 助事業に変
							70	70		70	70	75	面
介護愿	労金3	支給事業		延給付件数		件	61	63		62	63		
竪負道	報休報	制整備事業		延貸与件数		件	-	-		-	-	_	
***	2 TIX (*T**)	7.		ZER JII W			1,141	1,017	(	911	832		
緊急通	報体制	制整備事業		延緊急正報数		件	- 8	- 1		3	7		
							70	70		65	70	70	
理美容	ドサーヒ 	ビス給付事業		延利用回数			62	88		70	65		
宫龄之	4年任 5	支援短期入所事業		延利用日数		В	116	102		81	67	67	
		ハルツハリオ木		~~		п	8	6		17	50		
					<b>※の子!!</b> 47~	- <b>L</b> A!							
				<del></del>	後の取り組み	·万針							

代行申請者となる介護支援専門員に事業を正しく理解してもらい、引き続き利用者のニーズに合ったサービスが提供できるように支援していく。また、関係機関と連携し、サービスの調整・提供を速やかに行う。

16	200	<b>平台宣告</b> 夕									和 神	短州立	
	302 -=L	予算事業名			介護保険	事務	į				担当部	福祉部	
安	ŧ# :	介護   款   1   項   -									担当課	介護保険	
				事業の目的						Ť	事業費計	66,139	
A =#	~^^ ^		*** = = = **> = ++/*	ᆕᆠᆠᆕᄱᇄᆒᅩᄼᄭᄪᅩᆍᆽᅠᆠ	· -··· + - 1,1		·	+ - n-h=m Al		-	国庫支出金		千円
介護行う		えの財源は、国、県、巾、!	第1号及ひ2号被保	R険者の保険料で分担する。市	では法定分が	∄分のつ	<b>ち、第1号被保</b> 障	険者の賦謎・ <sub>ほ</sub>		財源	県支出金		千円
		定を行うために、申請者の	)身体・精神の状態	きいっという。						内	地方債		千円
										訳	その他	6,152	千円
				事業の概要							一般財源	59,987	千円
第1 <sup>-</sup>	号被保	· 除者(65歳以上)の保険:	料については、年紀	金が年18万円以上の人は年金	≑から天引きさ	わる特!	別徴収で、18万	円未満の人等	につい	C	②人件費	16,800	千円
ては	は、納付	書または口座振替による	る普通徴収にて納付					1 3/1/10/10/10/10/10/10/10/10/10/10/10/10/1			投入コスト (①+②)	82,939	千円
		事業の評価					評価理由	1(分析)			(0.6)		
ù	必要性		ある										
		続して行政が実施すべき		_ 介護保険法に基づき実施して	ている。								
		ズや社会経済情勢等と合								_			
*	有効性	適切で	ある			· ===							
・目的	的達成	のために有効な(貢献して	ている)事業か	→認定調査は9割以上直営で調 滞納者への給付制限の内容						を行っ	っている。		
·事	業が目	指す成果はあがっている	か										
	効率性			=					_				
		コスト投入が実施できてし		賦課徴収事務は、電算事務会	委託を活用した	ながら、	必要最低限の	人数で対応して	こいる。				
· 受	益者負	担(利用料など)は適切か	<i>y</i>					-					
			1	令和6年度に目的達成の	のために実施	した主な	な事務事業の内	1容					
	<u> </u>	事務事業名	介護保険料事務				т						
1	_ us.	事業費	The second second	11,279千円	内、特定則	<b>才源</b>	なし						
	65歳以	以上の第1号被保険者介記	<b>隻保険料の賦課徴</b>	収を行う。									
ΓΙ	<u> </u>	事務事業名	要介護認定事務										
_		事業費		54,860千円	内、特定則	 オ源	他6,152千円						
		周査員が申請者の自宅や	 ゝ施設等を訪問し、/	判定をも	تاع	、介護認定審	査会において	要介護					
		門定する。						_					
H	<del></del>	- サカ市 坐々	1										
	<u> </u>	事務事業名	+		· ++		T						
3	<u></u>	事業費			内、特定則	才源							
_	1												
Ш	<u> </u>												
	Γ	事務事業名											
•		事業費			内、特定則	 才源	Γ _						
4													
	1												
H		——————————— 事務事業名	T										
1	$\vdash$	事業費	+		内、特定則	十.但	T						
⑤	<del></del>				P) NACA	1 ///							
	1												
								上段:目標	= 1= /	一切			
		事務事業名		指標名		単位	R3	上版: 日標 R4	<b>料理 /</b> R5	L to	:	R7	備考
介譜		以 重 教	確?	定賦課時被保険者数		人	-	-		-	-	-	
צם וע	<b>扩</b> 体的	<del>                                      </del>	사土타	E.则沫时似体吹行效			20,577	20,692	20,	,673	20,609		
介護	<b>隻保険</b> 料	<b>斗事務</b>	介訓	護保険料徴収率(現年度分)		%	-	-		-	-		
				E PRINCE I PRINCE I I I I I I I I I I I I I I I I I I I			99.4	99.5		99.5	99.6		
要介	个護認定	E事務	訪問	問調査件数		件	2,195	2,549	3	- 081,	2,647		
l							-	-	υ,	- 00	-	_	
要が	个護認定	<b>≟事務</b> 	王沛	治医意見書作成数		件	2,214	2,634	3,	,084	2,646		
										_			
								+		_			
					-		+	+		$\dashv$			
										-			
										$\neg$			
				<b>今</b> 1	後の取り組み	方針							
						-							
介護	€認定に	こ関する学習会の機会を	作り、認定調査と審	審査会の適正化、平準化に務め	める。								

160	3 予算事業名		<b>=</b> &*+.	<b>或 /- 土</b>	+ 44			担当部	福祉部	郡
会計	† 介護 <b>款</b> 3 項	3 📘 2	高齢者支	<b>友</b> 性思	<b>手</b> 表			担当課	介護保険	食課
			事業の目的				(	D事業 <b>費</b> 計	10,181	ŦF.
								国庫支出金	3,920	千円
	保険法第115条の45・第3項の 護給付等に要する費用の適I						財	県支出金	1,960	千円
介語	養方法の指導その他の要介	護被保険者を現	に介護する者の支援のための必要な事業	-122 - 1 . 1 .	- v = + + +		源	地方債	0	ŦP
€0	)他介護保険事業の連宮の	女定化及び被抗	保険者の地域における自立した日常生活のま	と接のため(	<b>り必要な事業</b>		内訳	その他	2,341	千円
			事業の概要					一般財源	1,960	ŦP
	". > / + TITTI + 44 44			7.5.7.W.+.			#	②人件費	12,000	ŦP
	ピンステムを利用した給付≒ いての実地調査等を行う。	・のナエツク、利	用者への給付通知、ケアプラン分析支援処理	里安託寺を	古用したケアノフン	ン点棟、任宅改修	質 ——	投入コスト		
護	相談員派遣事業、配食サート	ごス事業、介護	慰労金支給事業、徘徊高齢者家族支援給付	事業を行う	•			(1)+2)	22,181	千円
	事業の評価				評価理由(	分析)				
必	要性 適切	である								
今後	も継続して行政が実施すべ	き事業か	持続可能な介護保険制度を構築する	ために、保	険者である市は介	↑護給付の適正化	を推進す	する必要がある	10	
市民	ニーズや社会経済情勢等と	:合致しているだ	N .							
有	効性 適切	である			A	A #4 + 10 - A 1 - 2 -	. ^	T7 A 14 88 ## /		
目的	達成のために有効な(貢献	している)事業が	────────────────────────────────────		令和6年度より配2	<b>食</b> 数を過2食から	はまで	、配食時間帯に	夕食を追加し	ン、孤:
事業	が目指す成果はあがってい	るか								
効	率性 改善・見直し	の余地がある	地域支援事業交付金を活用し事業を 一一 介護給付費通知については、費用対			<b>給付費適正</b> 化事	と かます とうしょう とうしょう しょうしょう しょうしょう かんしょう かんしょう しゅうしゅ しゅうしゅう しゅう しゅう	互重	h 任音重業	とかっ
	的なコスト投入が実施できて		ことから、介護サービスを利用した被	保険者全員	に通知を送付する					
受益	者負担(利用料など)は適切	りか	対象者を変更し、事業に係る委託料及			•				
			令和6年度に目的達成のために	実施した王	な事務事業の内容	<b>答</b>				
L	事務事業名	介護給付費	·適正化事務		T					
<u>1</u> ) .	事業費			定財源		359千円 他429千		n / 8>\$\ \tau = 1 . Trh=N	リンエルナド	+ **:
			やケアプランの点検、複数月のサービス内容 崔認してもらうため、給付費通知を介護サーヒ			が、介護サービ	くの内名	らか 過止か 傩 総	し必安に心し	・ 手 果 か
L	事務事業名	介護相談員	派遣事業		_					
2) -	事業費			定財源		7千円 他118千	7			
Ī	市内の介護施設に介護相談	員を派遣し、利	用者の不安や要望を聞き取り、内容を施設し	に伝え、施設	と生活の充実を図	った。				
	事務事業名	配食サービ	ス事業							
<u></u>	事業費		5,883千円 内、特	定財源	国2,265千円 県	具1,133千円 他1,	352千円	1		
3 ;	週3回まで昼食、夕食を自宅	に配達するとと	もに、安否確認を行った。栄養バランスの良り	い食事をとる	ることで体力を維持	寺するとともに、介	護者の	負担軽減に役力	だった。	
	事務事業名	介護慰労金	:支給事業							
F	事業費		840千円 内、特	定財源	国323千円 県1	  62千円 他193千	·Ħ			
4 1	年間在宅で要介護3以上の	ねたきり又は認	知症状態の高齢者を介護した人に対し、慰		した。					
$\dashv$	事務事業名	徘徊高齢者								
F	事業費	N. IMISINE		定財源	国14千円 県7-	千円 他8千円				
5	非徊高齢者を早期発見するが	I ためのGPS装置		,_,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		,				
17										
י						上段:目標値	/ 下郎	· 宰締備		
	事務事業名		指標名	単位	R3		7 1149 R5	R6	R7	備考
]					110					
	<b>经付费</b> 海正化重数		トアリングシート学仕供料(エーック供料)	14-	1,000	1,000	1,000		1,000	
	給付費適正化事務		ヒアリングシート送付件数(チェック件数)	件				1,000 816		

<b>亩 政 亩 尝</b> 夕	松福力	単位		上段:目標	厚値 / 下段	:実績値		備考
事務事業名	指標名	申业	R3	R4	R5	R6	R7	拥考
介護給付費適正化事務	ヒアリングシート送付件数(チェック件数)	件	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	
月 设和 17 頁 過 正 化 争 伤	こ アリング シート 医内 什 数 (チェック 件数)	1+	881	958	792	816		
介護給付費適正化事務	ヒアリングシート送付件数(事業所数)	件	90	80	80	80	80	
月酸和丹夏迪亚化争物	こ プラファンート 区内 什数 (事業所数)	IT	77	65	63	72		
介護相談員派遣事業	延相談件数	件	-	-	-	-		
月設作談員派進事未	<b>延怕</b> 談	IT	_	-	273	211		
配食サービス事業	延配食数	食	11,000	10,000	10,000	15,000	20,000	R6年度~ 週2食から
比及り こハザ末	<b>延</b> 北 及 数	R	9,120	9,288	9,667	19,609		3食に拡充
介護慰労金支給事業	支給件数	件	7	15	15	15	22	
力侵忍力业文和争未	<b>文和 叶</b> 奴	IT	11	15	17	8		
徘徊高齢者家族支援給付事業	徘徊探知器給付数	件	5	5	3	3	3	
护凹向即往多肤又拨柏门事未	155回1木和464019数	IT	1	0	4	5		
介護給付費適正化事務	縦覧点検過誤調整額	H	-	-	-	-		
力设作的负题正记事物	机克尔汉迪式响走铁	1 1	111,014	20,070	588,677	279,024		
介護給付費適正化事務	医療情報突合過誤調整額	H	-	-	-	-	-	
月酸和以更過止化争伤	<b>卢尔用取大口型缺调金银</b>	П	6,463	0	36,035	28,979		

今後も、これまでの介護給付費通知の発送及び適正化システムの利用による事業所への通知を行い、適正化すべき給付対象を重点的に確認し、適正化の向上を図る。 関係機関や介護支援専門員等と連携し、高齢者支援の充実を図る。

170	)1	予算事業名		I'm bok As.	マケシマ ギ	Ł			担当部	健やか未	来部
会計	H –	-般 款 4 項 1	目 1	保健総	務経胃	•			担当課	健康づく	り課
				事業の目的				(	D事業費計	40,242	千円
									国庫支出金	0	千円
11h 1-4	医療の-	太中に奴仏 太明仏仕	口の私名店の	ちょ 相様物医療・・プロウンとより医療体	生の動性で	ひょく ナル ゆきゃ	の動性ナロフ	財	県支出金	40	千円
地攻口	<b>医療の</b> す	危実に劣め、仮间でMr	日の牧忌医療	寮や、慢性期医療ニーズに応えられる医療体	利の登偏/	<b>及ひ市保健争</b> 未	の整備を凶る。	源内	地方債	0	千円
								記	その他	15,896	千円
				事業の概要					一般財源	24,306	千円
									②人件費	600	千円
地域	医療体制	制整備事業事務、市保信	健事業事務						投入コスト (①+②)	40,842	千円
		事業の評価				評価理	由(分析)				
必	要性	適切で	ある								
· 今後	)も継続	して行政が実施すべき	事業か	市民が安心して生活を送れるように、	平日の夜間	間や休日の救急	診療体制を整備し	確保する	ことが重要でも	ある。	
		や社会経済情勢等と合		<u> </u>							
	効性	適切で		ナナの四次医療機関の実営に対し	ᆂᄘᅀᇴᆑ	・モラ州ナ士山・	ニューレー 公成仕	40+74/2			
		)ために有効な(貢献して		か 市内の関係医療機関の運営に対し、ネ	<b>東助金又は</b>	は委託料を文田	することで、診療14	制を催休	:できている。		
	*か日指   <b>率性</b>	ます成果はあがっている <b>適切で</b> と									
		スト投入が実施できてい		 地域医療体制整備事業は、高崎市、ネ	申流町、上	野村からの負担	1金の歳入があるこ	とで、適	正に運営できて	ている。	
		旦(利用料など)は適切か			16.6.						
				令和6年度に目的達成のために	実施した主	な事務事業の	<b>内容</b>				
		事務事業名	地域医療体	制整備事業							
		事業費		39,415千円 内、特	定財源	他15,895千円	]				
				委託し、病院群輪番制として市内5病院に運営		藤岡多野歯科	医師会に休日歯科	診療運営	費を補助した	。また、救急医	療シス
	テム連宮	営事業負担金を支出した 	た。								
  -		事務事業名	<b>                                       </b>	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	一叶海	4-1					
2	<b>(</b> ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	事業費	+ ひび 市職を	90千円 内、特 員向けの献血を年3回、市内の高校を会場に	定財源	なした。					
	不胜	/ <b>》</b> (五侧)(山风)(),	· 及U·、ロロカッショ	<b>利用リの単型でより口、14.13の121以下でです。2.</b>	ルロスルロロ	1-0					
$\vdash$		士·邓·士·华·力	日曜なはい	· +55 * 6 + 6 + 6 + 6 + 6 + 6 + 6 + 6 + 6 + 6							
-		事務事業名	<b>肯髄移他ト</b>	ナー支援事業県補助金		I= :> T =					
3	- □ 脳移材	事業費 植に関する検査及び入り		80千円  内、特 前助を行う。今年度は1名に補助をした。	定財源	県40千円					
		門が上限 県1/2・市1/2		別とリカップ十次のいコに間分という。							
		事務事業名									
4		事業費		内、特	定財源						
4				<u> </u>							
		事務事業名									
⑤		事業費		内、特	定財源						
9						<del></del>					
Ш											
		事務事業名		指標名	単位	-,	上段:目標値		1		備考
						R3	<b>R4</b> 70.0	R5	R6 _	R7	-
地域	医療体制	制整備事業		医療体制に対する満足度	%	_	66.7	_	_		総合計画
ᄟ		4.1.专生专业		ムシリのは医、無利医のなる1の割合	06		79.0				《사스라画
地坝	<b></b>	制整備事業		かかりつけ医・歯科医のある人の割合	%	-	69.2	_	_		総合計画
地域	医療体制	制整備事業		市内病院の平日と休日の夜間診療延日数	: 日	437	437	439		438	
					4	437 255	437 255	439 255		255	
地域	医療体制	制整備事業		藤岡多野医師会の診療所及び病院が行う 日昼間診療延日数	1本 日	244		245			
ᄮ	一一	4·1 动 )		藤岡多野歯科医師会の歯科診療所が行う	休	72		73		73	
地坝口	<b></b>	制整備事業		日・祝日午前中の診療延日数		72	72	73			
献血	事業			献血協力者数(保健センター実施分)	人	190		200		200	
				+	+	167	195 50	195 80		80	
献血	事業			市内高校での献血に協力した方の人数	人	39		77		- 00	
				-							
1											

誰もが安心して暮らせるように、市内の関係医療機関と連携を図り、必要な経費に対し費用負担することで、平日の夜間と休日の救急医療体制を継続する。

今後の取り組み方針

170	02	予算事業名			<b>原</b> 基	<b>本上、.</b>	<b>44: 1</b> 111 7	± **				担当部	健やかま	未来部
会	#H	一般 款 4 項 1	1 目 1		<b>以</b> 不	建センター	官 在 =	争 <del>耒</del> ————				担当課	健康づく	くり課
					事業の目的						1	事業費計	3,530	1 千円
												国庫支出金		1 千円
保健	皇センタ	一の維持管理等を実施	jする。								財源	県支出金		千円 二二
											内訳	地方債		1 千円
					事業の概要						BIC	その他	3,530	) 千円 ) 千円
					マネツルメ						(	②人件費	600	
保健	【センタ・	₹一整備事業、OA機器等	<b>手整備事務</b>	i								投入コスト (①+②)		7 千円
		事業の評価						評価理由	(分析)					
ı	必要性	適切で	<b>である</b>		- - 複合施設に移転するまでの	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	事づくり			一一	宝を	一一一	かかせない!	車業であ
		続して行政が実施すべき		7 1,	る。	川川八川八川	深 ノヽッ・	を推進し、1412日 -	りな体性 / こ	- ^V/	. <del></del>	凶るためたい	<b>火川、ヒル・</b>	尹木への
	民二一2 <b>有効性</b>	ズや社会経済情勢等とで <b>適切で</b>		るか	-									
		でのために有効な(貢献し		業か	   健(検)診や予防接種、保健	建指導、健康框	訓談、生活	5習慣病予防等	の保健事業を	実施する	5 <i>t</i> =&	りには有効です	<b>うる</b> 。	İ
		指す成果はあがっている												
	协率性				│ │ │  保守委託料や保険料等管理	一	田け最低	一になる。	 11.ス					_
		コスト投入が実施できて			燃料費が高騰したことで、対									l
•党f	益省貝:	担(利用料など)は適切	か		 令和6年度に目的達成	きのために実施	とした主力	*・喜楽喜業の内	150					
		 事務事業名	保健セ:	<b></b> ンター管理		107/2071-	30/- <u>-</u> -	<i>ት ቅ ላ</i> ጋ ም <b>አ</b> ~∨ ∙ ∙ •	T .					
		事業費	Pri-res -		3,530千円	内、特定則	 財源	なし						
			 用電気工作	F物、自動	がア、消防設備の保守委託				り支払いを行っ	た。1階	予防	i研修室のエア	コンの室外	機が故障
		事務事業名	$\top$											
		事業費	†			内、特定則	財源							
2														
	l													
		事務事業名												
3		事業費	<u> </u>			内、特定則	財源							
٩														
	<u> </u>													
	<u> </u>	事務事業名	$\bot$			<del></del>		T						
4	<u> </u>	事業費				内、特定則	<b></b> 排源							
	İ													
	<del> </del>	事務事業名	$\overline{}$											
	<del></del>	事務争耒石	+-			内、特定則	——— 时循	Ţ						
⑤		<b>学</b> 不只				Par In Act	N III							
		事務事業名			指標名		単位		上段:目標	(値 / )	下段	:実績値		備考
		<b>平切于</b> 未有			1日70米7日		中区	R3	R4	R5		R6	R7	WE 75
保健	<b>建センタ</b> ・	7一管理事業		保信	健センター利用者数		人	22,098	21,656	20	- 558,	20,856		-
				-+										
							i							-
				+										
				$\rightarrow$				+						-
							·							
				+		-		+						-
							·							
					4	今後の取り組み	 ›方針							
令和	』7年10	月に複合施設に移転す	·るまでは、	市民の優	建康増進の拠点として、市民に	に有効活用して	こもらえる	ように、専門職	を中心に保健さ	センター	·で各	・事業を継続す	る。	

	03 予算事業名		マ件拉	锤声坐//	<b>*</b>	さノロミ田へ			担当部	健やか未	来部
会計	<b>十</b> 一般 <b>款</b> 4 項 1	<b>目</b> 2	<b>予</b> 协接	種事業(何	運 康っ	くり詳)			担当課	健康づく	り課
			事業の目的					(	事業費計	59,233	千円
									国庫支出金	1,615	千円
			ン·新型コロナウイルスワクチンの	)予防接種に。	より、高齢	者の肺炎やインフ	'ルエンザ・新型	<sup>!□</sup>   財	県支出金	0	千円
コナワ	ウイルスによる疾病の予防や重	症化予防を2	්රිං					源内	地方債	0	千円
								訳	その他	0	千円
			事業の概要						一般財源	57,618	千円
									②人件費	1,200	千円
高齢:	者予防接種事務(予防接種委託	·E、予防接種衫	甫助金交付、予防接種ガイドライン	シ配布)					投入コスト (①+②)	60,433	千円
	事業の評価					評価理由(外	}析)				
必	要性 適切で	<b>8</b> 8	フロトは、7年 パト・ニ ++ - ツ / ++	n+1+1#		/= > = 1 1 b 1 ±	+ 7 14 0 m 5			·	o + · · ·
·今後	<b>後も継続して行政が実施すべき</b>	事業か	────────────────────────────────────		り村長が	付っこととされ、疾:	<b>丙予防の観点、</b>	また感気	8症の発生及び	まん延防止の	りために
	民ニーズや社会経済情勢等と合										
	適切で		高齢者にとって重症化や死	亡に繋がる疾	長病の予!	方は、予防接種の持	妾種機会を設!	ナー定の	妾種率を確保す	ることで、有	効性が
	内達成のために有効な(貢献して 業が目指す成果はあがっている		高いと考える。   また、新たに任意接種の帯	状疱疹ワクチ	ンの接種	費用の一部助成	を実施すること	で、帯状	も 疹の発症予防	方に繋げる。	
	車性 適切で										
	率的なコスト投入が実施できてい		インフルエンザ予防接種・ また、風しん追加対策事業					接種費用	の一部を負担し	ていただいて	いる。
受益	益者負担(利用料など)は適切か	<b>\</b>	よた、風しん追加対象事業	(は四岸州の	]亚/1/00/6	ことで過ずに天心	(C2 CV '3)				
			令和6年度に目的達成	のために実施	をした主な	事務事業の内容					
	事務事業名	高齢者インフ	ルエンザ予防接種事業								
1	事業費		41,459千円	内、特定	財源	なし					
٠   ٦	高齢者のインフルエンザの重症	化を防ぐため	に接種料金の一部助成し実施し	た。							
	事務事業名	高齢者肺炎理	求菌予防接種事業 								
	事業費		1,402千円								
(2) L						なし					
2	肺炎球菌性肺炎は、成人肺炎の	D25~45%を	1,402十日 占め高齢者が罹患すると重篤化			-	た。				
2	肺炎球菌性肺炎は、成人肺炎の	D25~45%を				-	た。				
2	肺炎球菌性肺炎は、成人肺炎の 事務事業名	D25~45%を 風しん追加タ	占め高齢者が罹患すると重篤化			-	<i>t</i> :.				
3	事務事業名 事業費	風しん追加す	占め高齢者が罹患すると重篤化 対策事業 1,600千円	するため予防 内、特定	接種費の 財源	一部助成を実施し 国1,615千円					
3	事務事業名 事業費 昭和37年4月2日~昭和54年4月	風しん追加タ 11日生まれの	占め高齢者が罹患すると重篤化 対策事業	するため予防 内、特定 査を行い、抗付	接種費の財源本がない。	一部助成を実施し 国1,615千円 方が予防接種の交	象となる。 令和		事業が終了予	定だったが、ゞ	対象男
3	事務事業名 事業費 昭和37年4月2日~昭和54年4月	風しん追加対 11日生まれ <i>の</i> 必要があるこ	占め高齢者が罹患すると重篤化 対策事業 1,600千円 1男性を対象に、風しんの抗体検	するため予防 内、特定 査を行い、抗付	接種費の財源本がない。	一部助成を実施し 国1,615千円 方が予防接種の交	象となる。 令和		事業が終了予	定だったが、タ	対象男
3 [1	事務事業名 事業費 昭和37年4月2日〜昭和54年4月 性の抗体保有率をさらに上げる	風しん追加対 11日生まれ <i>の</i> 必要があるこ	占め高齢者が罹患すると重篤化 対策事業 1,600千円 り男性を対象に、風しんの抗体検 とから、国が令和6年度まで本事	するため予防 内、特定 査を行い、抗付	財源本がないたが予防	一部助成を実施し 国1,615千円 方が予防接種の交	象となる。 令和		事業が終了予	定だったが、ゞ	対象男
3	事務事業名 事業費 昭和37年4月2日〜昭和54年4月 性の抗体保有率をさらに上げる 事務事業名	風しん追加対 11日生まれの必要があるこ 帯状疱疹予防	占め高齢者が罹患すると重篤化 対策事業 1,600千円 リ男性を対象に、風しんの抗体検 とから、国が令和6年度まで本事 防接種(任意)事業 12,390千円	するため予防 内、特定 査を行い、抗 業を延長とし	財源本がないたが予防	国1,615千円 方が予防接種の次接種のみ令和9年	象となる。 令和		事業が終了予	定だったが、う	対象男
3	事務事業名 事業費 昭和37年4月2日〜昭和54年4月 性の抗体保有率をさらに上げる 事務事業名 事業費	風しん追加対 11日生まれの必要があるこ 帯状疱疹予防	占め高齢者が罹患すると重篤化 対策事業 1,600千円 リ男性を対象に、風しんの抗体検 とから、国が令和6年度まで本事 防接種(任意)事業 12,390千円	するため予防 内、特定 査を行い、抗 業を延長とし	財源本がないたが予防	国1,615千円 方が予防接種の次接種のみ令和9年	象となる。 令和		事業が終了予	定だったが、ゞ	対象男
3 4	事務事業名 事業費 昭和37年4月2日〜昭和54年4月 性の抗体保有率をさらに上げる 事務事業名 事業費 帯状疱疹の予防、重症化を防ぐ	風しん追加対 11日生まれの必要があるこ 帯状疱疹予防	占め高齢者が罹患すると重篤化 対策事業 1,600千円 リ男性を対象に、風しんの抗体検 とから、国が令和6年度まで本事 防接種(任意)事業 12,390千円	するため予防 内、特定 査を行い、抗 業を延長とし	接種費の 財源 本がない。 たが予防 財源	国1,615千円 方が予防接種の次接種のみ令和9年	象となる。 令和		事業が終了予	定だったが、ゞ	対象男
3	事務事業名 事業費 昭和37年4月2日~昭和54年4月 性の抗体保有率をさらに上げる 事務事業名 事業費 帯状疱疹の予防、重症化を防ぐ	風しん追加対 11日生まれの必要があるこ 帯状疱疹予防	占め高齢者が罹患すると重篤化 対策事業 1,600千円 リ男性を対象に、風しんの抗体検 とから、国が令和6年度まで本事 防接種(任意)事業 12,390千円	するため予防 内、特定 査を行い、抗付業を延長とし、 内、特定	接種費の 財源 本がない。 たが予防 財源	国1,615千円 方が予防接種の次接種のみ令和9年	象となる。 令和		事業が終了予	定だったが、対	対象男
3 4	事務事業名 事業費 昭和37年4月2日~昭和54年4月 性の抗体保有率をさらに上げる 事務事業名 事業費 帯状疱疹の予防、重症化を防ぐ	風しん追加対 11日生まれの必要があるこ 帯状疱疹予防	占め高齢者が罹患すると重篤化 対策事業 1,600千円 リ男性を対象に、風しんの抗体検 とから、国が令和6年度まで本事 防接種(任意)事業 12,390千円	するため予防 内、特定 査を行い、抗付業を延長とし、 内、特定	接種費の 財源 本がない。 たが予防 財源	国1,615千円 方が予防接種の次接種のみ令和9年	象となる。 令和	int.		定だったが、タ	对象男 <b>備考</b>

市政市委力	松標力	単位		上段:目	操値 / 下段	∶実績値		備考
事務事業名	指標名	単位	R3	R4	R5	R6	R7	偏考
高齢者インフルエンザ予防接種事業	インフルエンザ予防接種者数	1	10,200	11,000	12,000	12,000	12,000	
同即行うプルエングド助技性事業	インブルエングア防疫性有效	^	11,756	11,947	11,513	10,549		
高齢者インフルエンザ予防接種事業	インフルエンザ予防接種率	%	55.0	55.0	58.0	58.0	58.0	
同即行うプルエングド助技性事業	インブルエングア防疫性平	70	56.9	57.7	55.6	51.0		
高齢者肺炎球菌予防接種事業	肺炎球菌ワクチン接種者数		2,000	1,800	1,800	850	850	R6年度~ 65歳のみ
同即任帅炎坏困了则按性争未	加及球菌プグナン技性有数	^	779	701	779	224		対象
高齢者肺炎球菌予防接種事業	肺炎球菌ワクチン接種率	%	60.0	60.0	60.0	60.0	60.0	
同即日帅火坏图!仍按性于未	加及体圏フグリン技性平	70	36.5	33.1	35.1	28.5		
風しん追加対策事業	該当年齢で抗体検査を受けた者の数	,	1,500	1,000	800	800		抗体検査 はR6年度
風じん追加対象事業	該当中断で抗体検査を支げた省の数	^	656	323	79	206		終了
風しん追加対策事業	抗体検査を受けた者の割合	%	30.0	35.0	40.0	40.0		抗体検査 はR6年度
風じん追加対象事業	が体検量を支げた省の割占	70	32.4	36.6	37.6	40.3		終了
新型コロナウイルス予防接種事業	新型コロナウイルス予防接種者数		_	_		11,000	11,000	
利至コログライルヘア助技性事業	利至コロアプイルへア防佞性有数		_	_	_	4,631		
新型コロナウイルス予防接種事業	新型コロナウイルス予防接種者率	%	_	_		40.0	40.0	
利主コロナプゴルヘド切伎性争未	利宝コロアプロルヘア  防技性日平	90	_	_	_	22.4		

・ 感染症対策として予防接種を受けることは重要であることを通知文や健康教育等の保健指導での場や広報等で周知する。また、未接種者に対し、勧奨通知を発送し、接種率の向上を 図る。 令和7年度から帯状疱疹予防接種が定期接種となり、肺炎球菌予防接種と同時期に実施する予定。また、風しん追加対策事業が6年度で終了予定だったが予防接種のみ2年延長と なった。

170		予算事業名			結核検診	事業				担当部		健やか未	
会	#   -	-般   款   4   項   1								担当課		健康づく	
				事業の目的						①事業費計	t	4,871	千円
										国庫支出	金	0	千円
結核	の早期を	発目・早期治療によって	「個人的•針:	会的に健康被害等を及ぼすことを	を防止する					県支出:	金	0	千円
小口12	W <del>一</del> 州 开	七元・十州石原によりし	.、個人的"在	まりに健康似音寺で及ばりことで	<b>元的正み</b> の。				Į ž	地方便	t	0	千円
										マの他	b	0	千円
				事業の概要						一般財	源	4,871	千円
										②人件費		3,000	千円
高齢	者結核予	予防事業事務(会場借戶	用、検診通知化	作成、検診委託)						投入コスト			
										(①+②)		7,871	千円
		事業の評価					評価理由(	分析)					
ıÙ	要性	適切で	 ある				###\	,					
		して行政が実施すべき		 結核は、早期発見が重要で	であるため、感乳	た症の予	・防及び感染症の	)患者に対する	医療に	関する法律に	基づき	実施してい	る。
		や社会経済情勢等と合			10,012111011		10,000 10,010,000			.,, 0,		J4,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	•
	効性	改善・見直しの				h.1-1	LEVE BUS	25 L	C + \ 18 = C	<b>ナ</b> 人担 し っ		ビンキにし	- 7 # 🖾
	į.	ために有効な(貢献し		高齢者が受診しやすいよう 、 検診で実施している。	JIこ、合地区の地	以外、つくら	プセンダーや公会	空といつに対え	エム場川	を芸場としく	.、レント	・ケン単によ	る果団
		す成果はあがっている		また、夜間や休日の検診を	を3回実施してい	るが、弓	き続き周知方法	も含め、改善を	を図る。				
	率性	適切で											
		スト投入が実施できてい	いるか	集団検診で実施しているため、最小限の費用で実施で		‡抑えら	れている。また、	65歳未満には	500円の	自己負担金	を徴収り	し実施してし	いるた
· 受益	益者負担	!(利用料など)は適切が	j\	め、取小阪の賃用で美地で	でさている。								
				令和6年度に目的達成	成のために実施	した主な	事務事業の内容	·					
		事務事業名	結核検診事	 業									
ŀ		事業費	300	4,871千円	内、特定財	<b>オ</b> 順	なし						
1	6月~11		<u> </u>	受診しやすいように夜間や休日に			, a C						
					*****								
		÷ 75 ± ₩ D	Т										
<u> </u>		事務事業名	<del> </del>		T . 44.4-9		I						
2		事業費			内、特定則	才源							
Ú													
		事務事業名	T										
		事業費			内、特定則	才源							
3			<u>-1</u>				I						
1		事務事業名	1										
		事業費	+		内、特定則	+ 酒							
4		<b>一</b>			77、行足以	1 //ボ							
		事務事業名					1						
⑤		事業費			内、特定則	才源							
•													
		事務事業名		指標名		単位		上段:目標(					備考
							R3	R4 75	R5	R6	75	<b>R7</b> 75	
結核	検診事業	<b>業</b>		実施回数			75 74	75 79		75 78	75 78		
		-					8,000	8,000	8,0		000	8,000	
結核	検診事業	<b>美</b>		受診者数		人	5,711	5,916	5,7		370		
幺±±±	検診事業	<del></del>		結核検診受診率		%	40.0	40.0	40	0.0	40.0	40.0	
和介久	快砂争オ	Ē.		和核快診文診卒		90	27.7	28.6	27	.9 2	21.1		
結核	検診事業	集		精密検査受診率		%	100.0	100.0	100		0.00	100.0	
							92.2	95.0	92	.0 9	97.8		
												-	
												-	
											_		
				4	今後の取り組み	方針							

結核は、集団感染を起こすことも報告されており、早期発見、早期治療が重要であるため、検診の必要性を広報やほっとメールで周知し受診率の向上を図る。令和6年度は、猛暑のな か高齢者が受診することは危険と判断し、秋の検診日を増やし受診しやすい環境に努めたが令和7年度以降も継続する。

170	)5		予算	事業名										担当部	健やか未	来部	
会!	H –	般款	4	項 1	目 3		19	建康つくり!	推進爭	来		Ī		担当課	健康づくり課		
							事業の目的						1	)事業費計	1,155	千円	
														国庫支出金	0	千円	
													財	県支出金	0		
ふじ	おか健原	康21夢2	プラ:	ン」を推進	し、健康寿命	の延伸を	・図り、市民が健康で生	き生きと心豊か	に暮らせん	るまちづくりを	目指す。		源	地方債	0		
													内訳	その他	14	千円	
							事業の概要							一般財源	1,141	千円	
													(	②人件費	1,800	千円	
							推進員活動推進事務(記 -キング教室)	周理実習、補助	金交付)、 	夢プラン啓発 	事務(健康福祉	祭開		投入コスト (①+②)	2,955	千円	
			事業	をの評価						評価理	由(分析)						
必	必要性適切である						健康寿命の延伸、幅広い市民への健康づくりを推進するために、地域に根差した活動を行うことは重要である。また、ボランテ										
	今後も継続して行政が実施すべき事業か					7	≝康寿命の延伸、幅広し 7(食生活推進員)を養成						1177	)ことは里安で	める。また、ハ	「フンティ	
	市民ニーズや社会経済情勢等と合致しているか					51											
	効性		- 44	適切で		. 7	5民の健康づくりのため	、健康福祉祭や	調理実習	習を開催した。	また、生活習慣	病予防や	5フレ	イル予防が期	待できるノル	ディック	
				な(貢献し がっている	ている)事業だ らか		市民の健康づくりのため、健康福祉祭や調理実習を開催した。また、生活習慣病予防やフレイル予防が期待できるノルディックウォーキング推進事業を実施し、健康寿命の延伸にむけた事業を継続実施していく。										
	本性	り及木は	ראט ל	適切で													
	. —	L スト投入 <i>፣</i>	が実	施できて		iid	<b>周理教室では参加費をいただき、実施しているため、最低限の予算で実施できている。</b>										
			-	ご)は適切が													
	令和6年度に目的達成のために実施した主な事務事業の内容																
		事務事	業名	3	ふじおか健	康21夢2	プラン啓発事業										
1		事業					330千円 内、特定財源 なし を目指した健康増進計画「ふじおか健康21夢プラン」を推進するためのイベントとして行っ										
							目指した健康増進計画「 康21夢プラン第3次計画										
		事務事	業名	3	栄養健康講	極事業	*										
<u></u>		事業	費				55∓[	円内、特定	]財源	その他14干F	9						
2	食生活改	<b>女善推進</b>	員0	D養成講座	≧として「健康。	と食生活を考えよう」をテーマに健康、栄養、運動についての講話や調理実習を開催した。											
		事務事	業名	3	ノルディック	ウォーキ	ング推進事業										
3		事業					280千日			なし		_					
1							レ予防が期待できるノル ン事業を実施した。	ディックウォーコ	トング教室	≧を18回実施し	た。また、YouT	- Tubeに動	画の	配信をした。・	今年度より各語	地域づく	
$\Box$	-	事務事	業名	<u> </u>	健康マイレ-	ージ事業								•			
<u></u>		事業	費		<u> </u>		48千月	円 内、特定	財源	なし							
					」に、楽しみな ・実施した。	がら健康	きづくりに取り組めるよう	に、18歳以上の	の市民を対	対象に対象事	業参加時や事業	<b>美担当課</b>	でポー	イントカードを	入手し、貯まっ	たポイ	
T		事務事	業名	<u> </u>													
<u> </u>		事業	費					内、特定	]財源								
5					<b>'</b>			<del>- !</del>									
		<b>=</b>	40 1	<b>1</b> 卷 久			指標名		単位		上段:目標	厚値 /	下段	:実績値		備考	
	事務事業名						旧保心		华以	R3	R4	R5		R6	R7		
ノルディックウォーキング推進事業						ノルテ	ノルディックウォーキング教室参加者延人数			_	49		360 202	360 232	360	_	
										_	-		-	-			

事務事業名	指標名		上段:目標値 / 下段:実績値						
<b>学初学</b> 呆石	指標省	単位	R3	R4	R5	R6	R7	備考	
ノルディックウォーキング推進事業	ノルディックウォーキング教室参加者延人数	人	ı	-	360	360	360		
プルティック・フォーキング 推進事業	フルブイブグラスーキング教主参加名延八数	^	-	49	202	232			
健康マイレージ事業	ポイントカード発行枚数	枚	-	-	=	-	-		
には、「レンデス	7. 1217 1 7. 117. M	TX.	-	-	236	840			
健康マイレージ事業	ポイント活用者数	人	ı	-	-	-	-		
世界 (イレー) 争未	小コンド沿角音数		-	-	78	105			
ふじおか健康21夢プラン啓発事業	健康福祉祭参加者数		800	200	400	600	600		
2000000000000000000000000000000000000			0	350	650	633			
食生活改善推進事業	栄養健康講座の参加者延人数 人 140		32	80	80	80			
及工石以合作是事未	个		0	46	15	56			
食生活改善推進事業	活動回数		180	90	100	100	100		
及工石以合作是事未	活動回敛		21	77	88	102			
食生活改善推進事業	地域の人を集めた教室の参加者数	人	3,500	2,000	2,000	2,000	2,000		
及工儿以日汇是事来	心域の八と朱のた教主の多加古奴		463	1,177	679	1,032			
食生活改善推進事業	料理動画再生回数			500	500	500	500		
R 工 / U V O II C F 不			240	473	646	932			

健康寿命の延伸のための具体的な事業として、介護予防や生活習慣病予防のため運動効果が高いノルディックウォーキング等を広く市民に周知し、実施していく。 ふじおか健康夢プラン第3次計画を令和7年度に策定し、関係部署で連携を図り健康寿命日本一を目指す。

1706		予算事:	業名					归牌市类	•			担当部		健やか未	未部		
会計	一般	款 4 ]	項 1	<b>目</b> 5			灰人	保健事業	•				担当課	健康づく	り課		
						事業の目的						(1	事業費計	90,995	千円		
													国庫支出金	973	千円		
				-540-				_				財	県支出金	2,759	千円		
がん検診	が健康和	談を実施し	し、市民	の「目分の	健康	は自分で守る」という意識 <i>σ</i>	)同上を図	<b>ం</b> .				源内	地方債	0	) 千円		
												訳	その他	1,719	千円		
						事業の概要							一般財源	85,544	千円		
												(	②人件費	25,800	) 千円		
がん検診 頼、食事		(パンフレ	ット・検討	<b>诊通知の作</b>	成、核	食診委託)、健康教育・健康	相談事業	事務(講師依					投入コスト				
棋、及尹	11年/												(①+②)	116,795	千円		
		事業の	評価						評価理	由(分析)			l.				
必要性	<b>±</b>	j	適切であ	 5る													
· 今後も	継続して行	政が実施	すべき事	事業か			健康増進法に基づく、がん検診や健康相談等の事業は市町村が実施することになっており、疾病の早期発見はその後の予後  に大きく影響するため、重要である。										
·市民二·	市民ニーズや社会経済情勢等と合致しているか			7.6 1.0 1 7 0.6 27( 3		-											
有効性	有効性 適切である																
	目的達成のために有効な(貢献している)事業か			がん検診や健康診査、優	建康教育を	実施することで	で、疾病の早期	発見•早期治療	いい繋がり	人,有	「効である。						
	目指す成績																
効率性 適切である					모토ば마스 시민ば마스	ナ巫ユフー	して ぬ変めい	- 声类 + 字本	<b>ナ</b> ハフ								
・効率的なコスト投入が実施できているか ・受益者負担(利用料など)は適切か						国庫補助金や県補助金	と文いるこ	こで、効学的に	- 尹未で天旭し	ている。							
文型日	<b>只担(利用</b>	144'&C / 18	7回 列 70、				成のため	に実施した主	か真務真豊の	<b>力</b> 突							
	事務	事業名		 がん検診事	直業	E TOUT OF THE	=1900071207	1-X160/CT	**********	7.0							
		業費		万701天109	一木	70, 888千											
①自分		-1-24	守るため	、がんの早	期発	70,888千円 内、特定財源 国 973千円 その他1,492千円 8見になるように各種の検診を行う。大腸がん、胃がん、子宮頸がん、乳がん甲状腺がん、肺がん、前立腺がんの検診を実施した。											
	事務事業名健診等事業				<u> </u>												
		業費				3.283千円 内、特定財源 県1.969千円 その他						)他227千円					
② 自分		-1-24	るため、	がん検診じ	以外の				〒1,000   1   1   0   0   0   0   0   0   0						周病検診		
(個)	別は診察、	集団はだ	液検査)	を行った。													
	事務	事業名	[,	健康教育・	健康												
		業費			IXE IXE	1,063千	д д	特定財源	県735千円								
③ 健康		-1-24	生活習慣	病の予防・	や要介	ト護状態となることを予防で			1 1	健康教室や外部	『講師に。	よる道	重動教育等を行	い、健康に	関する不		
安を	除去し、自	ら健康管	理を実践	浅できるよう	相談	支援を行った。											
	重	事業名	I	がん串考る	- 存田	ウイッグ等購入補助事業											
		業費		~ 70芯日区	13K /TI	867千	田中	特定財源	なし								
4 がん			凶みを抱	えているが	ん患	80/〒 者の心理的及び経済的な1				生活の質の向	上を図る	ため	、医療用ウィッ	グ、乳房補幣	と具を購		
						の一部を助成を行った。(」							• •				
	声刄	事業名		芋年が / □	自妻を	宅療支援事業											
-				ロサルの思	51111		шњ	特定財源	<b>国 55 工</b> 田								
事業費   事業費					ナービ	112千円   内、特定財源   県55千円											
0 0 M3			,, , C	т. г. н.ж. /	_	22	1,1-2,77										
						L.D. A						t:目標値 / 下段:実績値					
		事務事業	名			指標名		単位	R3	上权: 日1 R4	来IIE / R5	I 权	:	R7	備考		
がんた金	* 車 拳				4章	密焓本爲診索(夂種が/ ₺	<b>計</b> (2)	%	95.0			95.0	95.0	95.0	総合計画		
″່∨使影	ん検診事業			桐	精密検査受診率(各種がん検診)			92.4			91.2	88.7					
	1 A - A NIF				- 1		1	10.0	10.0		10.0	10.0	10.0	N I			

事務事業名	指標名	単位	上段:目標値 / 下段:実績値							
争初争呆石	担保石	甲亚	R3	R4	R5	R6	R7	備考		
がん検診事業	精密検査受診率(各種がん検診) % 95.0 95.0 95.0 95.0 95.0					95.0	95.0	総合計画		
が心快砂争未	相当快重文影楽(合性が心快影)	90	92.4	92.3	91.2	88.7		松口計画		
がん検診事業	胃がん検診受診率	%	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0			
が心快診事業	自200快龄支衫牛	70	7.2	7.1	6.5	6.7				
がん検診事業	大腸がん検診受診率	%	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0			
が心検診事業	八陽がの快診支診中	70	6.9	7.3	7.6	7.8				
がん検診事業	子宮頚がん検診受診率	%	_	14.2	14.2	14.2	14.2			
370 KB F K	1日致370队的文形平	/0	12.6	13.0	13.2	14,3				
がん検診事業	乳がん甲状腺がん検診受診率	%	_	17.2 17.2 17.2		17.2				
3701天記グザ末	北570年代旅570模的文的年	70	14.4	15.2	15.6	16.2				
がん検診事業	肺がん検診受診率	%	<u> </u>		18.0	18.0				
3701天記グザ末	加加 70 英的 文的 4	70	16.2	16.9	16.5	12.3				
健診等事業	骨粗鬆症検診受診率	%	_	11.5	11.5	11.5	11.5			
にいサチス	日和松川大砂大砂牛	70	7.9	8.5	7.2	10.5				
がん患者医療用ウイッグ等購入事業	購入補助人数	,	_	_	_	_	_	-		
2.000日色が川フェククサバデ末	スペントロ ゲリノンメ	^	_	_	34	30				

集団健(検)診については、電話での予約制を取り入れているが、令和5年度からは「ぐんま電子申請システム」での予約を取り入れ、市民の方が利用しやすい体制がとれた。R6年度 は、特定健診と胃がん検診を同日に実施したところ、受診率が向上したので今後も継続する。 がん患者医療用ウィッグ等購入補助事業は、申請者も多いことから市民ニーズが高いと考え継続していく。

170	7 予算事業名	<b>马省宣告</b> 在									担当部	健やか未	来部
会計		1 <b>目</b> 5		後期高齢和	<b>皆健診事</b>	業(健	康づくり課	)			担当課	健康づく	
-	1 /1/2 (8/) 7 /24	·   🖪   °		事業の目的						a	事業費計	29,006	
				学来が日的						Ť	国庫支出金		
										ŀ			千円
健診の	の実施により糖尿病等の生	活習慣病を軽症	Eのう <sup>‡</sup>	ちに発見し、治療につなげ、	重症化を予防	する。				財源	県支出金 地方 <b>債</b>	0	
										内訳	その他	28,152	
				事業の概要						D/\	一般財源	854	
				予未の似安							②人件費		
<b>≪ #</b> □1	京松老/碑》 古	"多加 <i>比古</i> 。 <i>唐</i> 参	*壬二)									1,800	千円
1友州 [	高齢者健診事業事務(健診	进和TFIX、1注形	安武/								投入コスト (①+②)	30,806	千円
	事業の評価						評価理由	(公长)					
ık.		!  である					<b>計画程</b>	1 (2) (0) /					
	<b>女に</b>			_    保険者である後期高齢者図	医療広域連合	からの委	託を受けて市た	バ行う事業であ	iる。				
	ニーズや社会経済情勢等		<u>ن</u>										
有	効性 適切	である											
•目的	]達成のために有効な(貢献	している)事業が	か	保険者である後期高齢者医療広域連合からの委託を受けて市が行う事業である。									
・事業	が目指す成果はあがってい	いるか											
		である											
	とおなコスト投入が実施でき			実施した人数による実績で	、後期高齢者	i健診事業	<b>そ受託収入があ</b>	るため、最小の	のコストで	実施	正できている。		
・受益	者負担(利用料など)は適	מנע		 令和6年度に目的達成	tn+	m 1 + -	小古野古母の一	to site					
T	事務事業名	後期高齢者	(健設)		いだのに失	心しに土	☆〒切予系の♪	7世					
-	事業費	区河回图1日	性的	診事業 29,006千円 内、特定財源 その他28,152千円									
1		 【連合会からの	委託に	29,000千円 より、後期高齢者健康診査		197/原	ての他20,132	тп					
+	 事務事業名												
l	事業費				内、特定	計道							
2	7.7.2				111111	- 741 M/K							
	事務事業名												
_	事業費				内、特定	対源							
3					I.		1						
	事務事業名												
4	事業費			内、特定財源									
Φ)													
	事務事業名												
⑤	事業費				内、特定財源								
								Lm. E.	温炉 /	E to	· 中华/=		
	事務事業名			指標名		単位	R3	上段:目 R4	<b>課但 /</b> R5	Γ校	: 美積個 R6	R7	備考
後期			後世	胡高齢者健診受診率		%	30.0	30.0		30.0	30.0		
12.7911	na, n 足D 于 不		12.7	如问即日廷即又即一		,,	24.4	25.1		27.9	29.4		
			+										
			1										
			_										
			1						-				
				4	後の取り組	み方針							
高齢	者のため、かかりつけ医や	病院への定期受	診をし	、ている方が多いため、医療	機関での個別	健診での	D受診勧奨を継	続する。					

18	301	予算事業名		·····································	皇福祉	<b>公 黎 经</b>	费			担当部		健やか未	来部		
会	# -	一般 款 3 項 2	目 1	J.	, <u>==</u>   B  111.1	NO 1刀 作工	. A				担当課	子ども	果		
				事業の目的						1	事業費計	12,217			
											国庫支出金		千円		
児重	直福祉のロ	向上に係る諸経費								財源	県支出金		千円		
										内	地方債		千円		
										訳	その他	0	千円		
				事業の概要							一般財源	12,217			
卒園	園記念品(	の購入費、おもちゃの図	]書館きりん・子ど	もの居場所づくり事業に対す	る活動費補助	助や、子育	て短期支援事	業の補助を行	う。		②人件費 投入コスト (①+②)	16,417	千円		
		事業の評価					評価理由	(分析)	L						
Į.	必要性	適切で	 ある												
•今	後も継続	└── して行政が実施すべき	事業か	舌動費の補助を行うことで、活動が活発に行われ、参加する親子にとって精神的な不安や悩みの解消につながるため、今後÷ 継続して実施すべきである。											
·市	民ニーズ	ぐや社会経済情勢等と合	)致しているか												
7	有効性	適切で	ある												
		のために有効な(貢献して		障害のある児童を持つ家庭	章害のある児童を持つ家庭は、孤立する傾向にあるため、同じ悩みや相談ができる場所を提供することは適切である。										
	事業が目指す成果はあがっているか <b>効率性</b> 適切である														
		<b>適切で</b> コスト投入が実施できてし		国・県補助金を活用し、効率的なコスト投入ができている。											
		1人ト投入か美施できてい 旦(利用料など)は適切か		国・朱楠の並を冶用し、別・	1・米補助並で治用し、別学的/よコスト技人ができている。										
^		_ (			令和6年度に目的達成のために実施した主な事務事業の内容										
		——————————— 事務事業名	おもちゃ図書館道	740年後に日的達成のために天施した主な争物争業の内容 3運営費補助事業											
		事業費	のもちや凶音助連呂貨機助争未 171千円 内、特定財源 なし												
1	障害を持	持っている子どもとその	ー 親が対象となり、同	同じ悩みや相談ができる場所	を提供し、親	子の居場	 所づくりを目指	して毎月手遊	びや読み	聞か	せ等の活動を	行っている。			
		事務事業名	卒園記念品配布	事業											
		事業費	1 - 4 - 5	252千円	内、特定	字財源	なし								
2	市内保証		L 祝いとして、記念	品を園児1人1点配布した。			10.0								
		事務事業名 子どもの居場所づくり支援事業													
		事業費	ナともの店場所で入り又接事業 200千円 内、特定財源 なし												
3		はじめとする様々な課題		ちが、放課後等において食事	5が、放課後等において食事又は遊び等を通じて、大人又は地域とつながることで安心して過ごせる居場所づくりを目指してい を配布する活動を通じて子どもの居場所作りを行った。										
	ψ <sub>0</sub> , 7 -		1												
		事務事業名													
4		事業費			内、特定	官財源									
		事務事業名													
⑤		事業費			内、特定	E財源									
								上段:目	医体 / -	K KIT	. 宇华庙				
		事務事業名		指標名		単位	R3	工权: 日1 R4	<b>深値</b> / R5	I' FX	· 天横道 R6	R7	備考		
おま	ちゃ図書	<b>L</b> 给 車 <del>坐</del>	4/	ベント参加者数			200	200		200	200	250			
as t	りで囚旨	5年末	11.	ヘンド 参加有数			106	143		199	221				
卒团	園児記念:	品配布事務	配	布児童数		人	428	441	;	- 396	391	_			
子と	きもの居場	場所づくり事業	補	助金件数		件	4	4		4		4			
							2	2		1	1				
							<u> </u>								

・障害児を持つ親の不安や悩みを解消する重要な活動を行っているため、今後も継続して予算の範囲内で補助していく。 ・子ども食堂などの子どもの居場所づくりは、要支援家庭だけでなく、子どもたちが様々な人との交流や安心して過ごせる居場所として重要であるため、継続して予算の範囲内で補助 していく。

									担当部						
18			ファミリー・	ファミリーサポートセンター運営事業							来部				
会	計 一般 款 3 項 2	目 1				~			担当課	子ども	果				
			事業の目的					(1	事業費計	2,816	千円				
									国庫支出金	666	千円				
								財	県支出金	697	千円				
育児	見の援助を行いたい人と、育児の	援助を受	けたい人との相互援助活動のネット	ワーク作りをする	ことに	より、育児と仕事	事の両立を図る。	源	地方債						
								内			千円				
								訳	その他	0	千円				
			事業の概要						一般財源	1,453	千円				
									②人件費	600	千円				
	∮的な子どもの預かり援助を希望 センターは、援助の依頼について		な頼会員)と、受入れる人(提供会員) と提供会員の連絡調整を行う。	)の双方が会員と	なり、	センターに登録	したうえで活動を行	Ŧ	投入コスト	3,416	千円				
			<u> </u>						(①+②)	3,410	117				
	事業の評価					評価理由	(分析)								
业	必要性 適切であ	ある													
·今	後も継続して行政が実施すべき	事業か	仕事と子育ての両立支援領	仕事と子育ての両立支援策として必要な事業であり、今後も継続して実施すべき事業である。											
市!	民ニーズや社会経済情勢等と合	致している	るか												
<b>≢</b>	有効性 適切でお	ある		 											
- 目 :	的達成のために有効な(貢献して	こいる)事業		講習会を受講し、提供会員の質の向上を図っており、様々なニーズにも対応できているため、今後も継続して事業 とは有効である。											
•事	業が目指す成果はあがっている	か	2.00 17.99 2.09 0.0												
交	め率性 適切であ	ある													
•効	率的なコスト投入が実施できてい	るか	国・県補助金を活用し、効率	率的なコスト投入	ができ	ている。									
· 受	益者負担(利用料など)は適切か	`													
			令和6年度に目的達成	成のために実施し	た主な	事務事業の内	容								
	事務事業名	-													
		2727		ンター運営事業											
1	事業費	いっちみっ		2,785千円 内、特定財源 国666千円、県666千円 を2日間開催した。また、提供・両方会員対象に講習会や講座を開催した。											
	会員の子とも(小甲子生)を対象	KI〜安ihの	が伯越碑百会を2口间用惟した。また	、旋供 一	[刈水]、	-・神百云〜神座	を開催した。								
	事務事業名														
			31千円	内、特定財	源	県31千円									
2		L 図るため	、ファミリー・サポート・センター事業を				対象児童1人につ	き1時間	あたり300円、1	司時に2人以上	の場合				
	は、2人目以降150円を支給する			_,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,											
		r													
	事務事業名			ı		1									
3	事業費			内、特定財	源										
3)															
	事務事業名														
				内、特定財源											
4	事業費														
	事務事業名														
	事業費			内、特定財	源										
(5)		ı		Į.		ļ.									
							上段:目標値	/ <b>T</b> Ø	- 宝结庙						
	事務事業名		指標名		単位	R3		7 1 1 42 R5	R6	R7	備考				
						350	330	300	300	280					
ファ:	ミリーサポートセンター運営事業		延べ援助件数		件	217	135	122	104						
	20 44 15 5 5 5		소 등 <b>*</b> **			200	200	200	200	200					
ノア:	ミリーサポートセンター運営事業		会員数		人	173	152	145	130						
(rb=	訳:依頼会員)		会員数		人	-	_	-	-	-					
\ P 7 6	m・fAfx ム 兄 /		<b>4 4 4 4 5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1</b>		^	127	115	111	96						
(内	訳:提供会員)		会員数		人	-	-	-	-	-					
					-	38	31	29	29						
(内	訳:両方会員)		会員数		人	-	-		-	-					
_						8	6	5	5	٥٢					
ファ:	ミリーサポートセンター運営事業		利用者数		人	30 15	30 9	25 13	25 16	25					
						8	8	8	8	8					
ファ	ミリーサポートセンター運営事業		講演会回数		回	8	8	8	8	٥					
						1									
			4	今後の取り組みフ	片針										
				/ 医マンベスツ 神丘のアノ	J #1										

依頼内容の多様化により、提供会員の確保に努めるとともに、講習会等を開催することで提供会員の質の向上を引き続き図っていく。様々なニーズに対応し、子育て支援の一助となる よう今後も継続して事業を行っていく。

1803 予算事業名 子育て支援事業(							₩/→ •	<b>↑</b>				担当部	健やか未来部		
会	#H -	-般 款 3 項 2	<b>1</b>	<b>子育</b>	75	文援事	乗(子と	:も課)				担当課	子ども課		
				事業の目的							đ	事業費計	835	千円	
												国庫支出金	0	千円	
				て支援事業計画の実施状況を 『導、子育てサークル等への支			題に対し子	·育で応揺券の	)発行により.	地域の	財	県支出金	0	千円	
		へ育児支援を行うことで			. 1/2	491 <u>— 76</u> 97 4	)[[ O [ ( )	H Chulky	7,00111-007	20-200	源内	地方債	0	千円	
											訳	その他		千円	
				事業の概要								一般財源		千円	
		て会議の開催、子育で 助を実施し、子育て支持		)運営、子育てサークル等への	支援	そまま そうない こうしょう かいしょう かいしょう かいしょう かいしょう かいしょう かいしょう かいしょう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅ	<b>芯援券の</b> 多	<b>Ě行、民間保育</b>	育所等が行う₺	也域活動	1	②人件費 投入コスト		千円	
		事業の評価						評価理	由(分析)			( <b>①+②</b> )	2,000		
ø	<b>必要性</b>	適切で	ある	7 18 1 7 <del>7</del> 7 8 <del>7</del> 7 1											
•今	後も継続	して行政が実施すべき	事業か		子ども・子育て会議は、子ども・子育て支援法により設置が努力義務化されている。地域活動事業補助事業や保育士研修務は、保育需要の多様化に対応する民間保育所等の支援を行っており、事業継続は妥当である。										
		(や社会経済情勢等と合													
	有効性 適切である				子ども・子育て会議は、特定教育・保育施設の利用定員の設定や、市子ども・子育て支機能している。地域活動事業補助事業や保育士研修会事務は、地域が一体となった-										
	·目的達成のために有効な(貢献している)事業か ·事業が目指す成果はあがっているか			機能している。 り、適切である。									因のことかの	a (a	
	水~ 口 / · <b>効率性</b>	適切で													
·効	率的なコ	スト投入が実施できて	いるか	子ども・子育て会議や保育 ることができており、適切			必要最小	限での開催と	している。地域	域活動事業	<b>集補</b> 耳	カ事業は、地域	域児童福祉の	向上を図	
· 受	益者負担	旦(利用料など)は適切:	<i></i>	0-2% CC C007( )29	(0)	<b></b>									
			<u> </u>	令和6年度に目的達	成の	ために実	施した主な	事務事業の	内容						
		事務事業名	子ども・子育		<b>事務</b>										
1	△和7年	事業費	#四士フじ+ . フ	29千F P育て支援事業計画の令和5年		内、特定		なし スピナ・スタッ	- 士福事業計	面の丰安に	-01	ハケ宮洋! た			
	T) የቤ/ ተ	- 2月16開催し、第2樹原	終回 山 丁 ⊆ ∙ - J	「月℃又该事未計画の节和3千	ータブ	○限 ○、	初版叫川	TC 0. TH (	. 义版争未引	画の糸糸		・く俗談した。			
		事務事業名	地域活動事業					1							
2	####	事業費	<b>本中民間収益</b>	806千F 所等に対し補助を行い、地域が		内、特定 * kt: - t- 3		なし	旧奈石北の	白上太网。	- +-				
	臣10时2	<b>文川事未守を天祀した</b>		が守に対し補助を行い、地域が	. 1	*C/& J/27	ΓĦ CX1	507胜连、地场	沙里畑性の	円工で図、	)/ <u>_</u> 0				
		事務事業名	保育士研修会	<b>会事務</b>											
3		事業費													
•	令和6年	令和6年度は研修会の開催実績なし。													
		事務事業名													
		事業費			ļ			內、特定財源							
4															
		事務事業名						1							
⑤		事業費				内、特定	≧財源	<u> </u>							
									LERLE	標値/	- cn	. 由被抽			
		事務事業名		指標名			単位	R3	上权: E R4	1年順 / R5	_ 	:	R7	備考	
子と	ざも・子育	て会議事業		開催回数			回	0	1	1	1	1	_		
保育	育士研修:	会事務		参加者数			人	0		0	41	0	10		
地域	域活動事:	業補助事業		補助金交付園数			園	12 5		8	12 10	12	12	-	
					今後	後の取り組	み方針								
		· <del></del>										-			

子ども・子育て会議や保育士研修会は、今後も必要に応じて適宜開催していく。地域活動事業補助事業は、地域が一体となった子育て支援の推進を図ることができており、今後も継続 して予算の範囲内で補助していく。

180	04	予算事業名			担当部	健やか未	3tr. ±17					
会		-般 款 3 項 2	<b>目</b> 2	小	野保育園	運営事	<b>事業</b>			担当課	子ども	
_	<u>"'                                     </u>	AX 60 0 13 2	H -	事業の目的					(1	事業費計	34,029	
										国庫支出金	0	千円
		24条に基づき、保育を必		保育を行う。 がら子どもが健康、安全で情績	継の安宝! たな	ヒモがで	きス漂培を田舎	健全な心息の登	財	県支出金	0	千円
		を目的とする。	・咳日 こ 励力 しな	から」このが庭康、女主で雨	間の女足し/こ	L/B/3. C	この地名の地名	2、姓王な心才の元	源内	地方債	0	千円
									訳	その他		千円
				事業の概要						一般財源	31,641	
		を一体的に行い、豊かな R育及び子育て支援を行		子どもの育成に努める。行政	機関の一部とし	ハう特性を	を活かし、関係機	き関と連携しながら、		②人件費 投入コスト (①+②)	48,000 82,029	
		事業の評価					評価理由	(分析)	<u> </u>			
ú	要性	適切では	 ある									
· 今 í	後も継続	して行政が実施すべき	事業か	<ul><li>配慮が必要な子どもの受け して存続意義がある。</li></ul>	ナ皿となるととも	に保育	指針に沿ったスク	タンダードな保育を維	持し、	一定の保育水	(準を保障する	る施設と
		、や社会経済情勢等と合 -										
	効性	適切でも	<del></del>		カかに南 <i>ま</i> ☆5	刺虫皮	5月7日   10日	惟」 ねもして取り	14.			
		)ために有効な(貢献して 旨す成果はあがっている:		保育目標の達成のため様々	<b>々な行事を</b> ⊻∜	楽し 多姓	や関係機関と連	携し、脇 刈し 〔 取りホ	10)/:	•		
	加率性	適切では										
		スト投入が実施できてい	るか	職員一同コストを意識して	工夫しながら安	心安全	な保育に支障を	きたすことのないよう	に取り	り組んでいる。		
· 受	益者負担	旦(利用料など)は適切か	\									
				令和6年度に目的達成	えのために実)	もした主ク	は事務事業の内	容				
		事務事業名	小野保育園運営		n #=	R+ 3万	#h 0 200 T III					
1	子どもの	事業費 D最善の利益を考慮し、	健やかな成長と	34,029千円 発達にふさわしい生活の場を			他 2,388千円 者と連携し、子。	ごもを取り巻く環境や	発達:	過程を踏まえ、	養護と教育を	一体に
	行い、家	ア庭や地域、関係機関と	連携して子育てえ	支援を行った。								
		事務事業名			T + ++	D_1 /DE						
2		事業費			内、特定	財源						
		事務事業名										
		事業費			内、特定	 財源						
3		7 5132				,,,,,,,						
		事務事業名										
		事業費			内、特定	財源						
4												
		事務事業名			_		_					
⑤		事業費			内、特定	財源						
								上段:目標値 /	下的	. 宝练庙		
		事務事業名		指標名		単位	R3	工权: 日禄道 / R4 R5		· 天模道 R6	R7	備考
小野	保育園道		罪	—————————— 所日数		日	293	293	293		292	
			, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,				287	293	293		3	
小野	保育園道	運営事業	地	域活動日数		日	0	2	2		3	
小野	保育園道	運営事業	交	流保育件数		件	5	5	5		5	
,				7,000		- ''	720	720	720		720	
小野	保育園道	運営事業	入	所児童年間延べ人数		人	676	654	653	572	720	
小野	保育園	運営事業	_	時保育年間延べ利用者数		人	_	_	_	_	_	
,				-7847711472 1771125			22	0	22	0		
				4	今後の取り組み	<b>外方針</b>						

外部及び園内研修を積極的にすすめて保育士や給食職員の資質向上に努めるとともに、施設設備の修繕等により安全な保育環境を整える。 課題を抱える子どもや家庭に対応するため市の担当部門や外部関係機関と親密に連携し、社会環境の変化にも適応しながら公立保育園として必要な保育の質を確保し、公平な立場 で適切に保育を提供する。

1805		予算事	集名			/n -== : : /== -	+- T205	<del></del>				担当部	健やか未	来部
会計	-:	般 款 3 耳	夏 2 目 :	3	氏间	保育所等	文援	争某				担当課	子ども	課
					事業の目的						(1	事業費計	110,940	千円
												国庫支出金	21,772	千円
足問促	夸配丝	もへ 必要か支援	を行うニレニ ト	LI λ≣FIE	見童の処遇改善と、地域社会の	亜翅に即広した	- 但夸	休制の確立を	<b></b>		財	県支出金	28,759	千円
人间体	FINT	于"心安'6又]及(	عرا) کر دادم	5. MINI	(重いた過以音と、心域性会の	/安主に助心し/、	- M FI	体的リンカモューでし	വ ഗം		源内	地方債	0	千円
											訳	その他	23	千円
					事業の概要							一般財源	60,386	
					引保育所等施設整備借入金利 輔助、認可外保育施設支援事業							②人件費 投入コスト (①+②)	7,800 118,740	
		事業の	評価					評価理	由(分析)					
必要	性	i	直切である											
		して行政が実施			各事業は児童福祉の向上な	や、施設の安定し	た運	営支援のため	、継続した実施	が必要で	である	,		
		や社会経済情勢		いるか										
<b>有効</b> - 日 約 3	L	T ために有効な(i	直切である oot(ている)	重業か しょうしん	     各事業は、施設の安定した	運営支援に資す	る目白	内であり、有効	である。					
,		す成果はあがっ		7.70		~	• -	.,,	10,00					
効率	性	i	直切である											
		スト投入が実施で			児童福祉、施設運営の推進	に必要な経費で	ぎあり、	国や県の補助	]金を活用する	ことで効果	率的	なコスト投入が	実施できてし	いる。
・受益者	負担	(利用料など)は	適切か		<b>△和6左左に日始ませ</b>	のために中世	4.4.	ト市政市業の	+ ab					
		事務事業名	<b>疟</b> 後 II		令和6年度に目的達成	のために 失配し	ルに土	は季初季来の	시 <del>간</del>					
		事業費	7/41/23	体月尹月	6,524千円	内、特定財	酒	国2 003千円	県2,003千円	他23 <b>工</b> I	ш			
① 病:	気回復		 寺的に預かり、	保護者 <i>の</i>			<i>m</i> ,x	国2,000 [1]	X2,000   1 1	1620   1				
		事務事業名	障害児	保育事業										
		事業費			14,005千円	内、特定財	源	なし						
② 障:	害のあ	らる園児を受け <i>入</i>	れている保育	所等へ補	前助を行い、障害児保育の推進	を図った。								
		事務事業名	民間倪	<b>全育所等</b> 的	を設整備事業(子育て環境づく) 	り推進事業)		Т						
3 /=:	<del>/-</del> 1-0	事業費	<u> </u>	+0+# //5 //	5,656千円	内、特定財	源	県3,770千円						
( ) ( )	育塓項	意の允実を凶るだ	こめ、施設の小	<b>`</b> 規模修網	<b>髻に要する費用の一部を補助し</b>	.T⊆。								
		事務事業名	保育的	医実促進事	業									
4		事業費			28,230千円	内、特定財		県12,693千円						
<sup>*</sup>   1 前 た。		対して手厚い職	員体制で保育	を行う施言	<b>殳、及び食物アレルギー対策を</b>	実施する施設に	こ対し社	補助を行い、低	年齡児保育 <i>0</i>	)処遇改著	<b>事と</b> 多	<b>そ全安心な保育</b>	環境の整備	を図っ
		事務事業名	延長倪	<b>保育促進</b> 事	業									
(5) <del>zit</del> .		事業費			16,721千円	内、特定財	源	国5,573千円	県5,573千円					
*  延:	長保育	育を実施する施設	段に対して補助	を行い、	保護者ニーズに対応した環境	怪備を凶った。								
		事務事業	名		指標名		単位	D0	I	標値 /	下段		היי	備考
±44 15	/n	5 <del>41</del> 6		7	· 240 - 24		,	R3 –	R4 -	R5	_	R6 –	R7 _	
病後児	保育事	<b>手</b>		延	ベ利用者数		人	50			57	46		
								10	10	1	22	23	23	3
民間保	育所等	等運営費助成事:	業	補	助金交付園数		遠	10			22	23		

事務事業名	指標名	単位		上段:目標	<b>栗値 / 下段</b>	:実績値		備考
<b>学</b> 初于未石	扣保石	甲亚	R3	R4	R5	R6	R7	调与
病後児保育事業	延べ利用者数	人	-	-	_	-	-	
<b>州</b> 设元休日争未	英· \们用有数		50	50	57	46		
民間保育所等運営費助成事業	  補助金交付園数	園	10	10	22	23	23	
以间体自闭节建凸复助风争未	一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	丞	10	10	22	23		
障害児保育事業	障害のある園児受入人数	人	-	-	_	-	-	
件	降60000图几文八八数	^	40	41	41	40		
民間保育所等施設整備事業	補助金交付園数	園	1	1	1	2	1	
民间体育所等地改造偏争未	而 <b>约亚</b> 人门图数	Æ	1	1	1	2		
保育充実促進事業	  補助金交付園数(低年齢児(1歳児)保育)	園	20	20	23	23	23	
从	而约亚人门图数(8个部分(1成为)体门/	Æ	23	23	23	23		
保育充実促進事業	  補助金交付園数(食物アレルギー対策)	園	18	18	18	15	15	
从	開め並入門園奴(民物) レルイ 対象/	Æ	9	6	8	11		
延長保育促進事業	補助金交付園数	園	19	19	19	19	19	
	100分並入门四次	[25]	17	19	19	18		
一時預かり事業補助金	補助金交付園数	園	12	12	12	12	13	
・・・ リスペ ノナ 木 1四 グ) 平	1007年入口四外	四	12	12	13	13		

民間保育所等における入所児童の処遇改善と、地域社会の要望に即応した保育体制の確立のために必要な事業であり、各事業の成果を見極めつつ今後も継続する。

												l .	
180	6	予算事業			特定教育・伯	保育施設力	小所児	<b>音運堂事</b>	<b>*</b>		担当部	健やか未	来部
会計	t <u> </u>	般 款 3 項	2 目	3			*******	OEÆG 7.			担当課	子ども	課
					事業の目的						①事業費計	2,224,175	千円
											国庫支出金	1,072,081	千円
幼児	教育・保	育のための特定	!教育•保育	育施設の利用	に対し、施設型給付を実施し	、もって子どもの	の健やか	いな成長に向けた	:支援、子育て環	境		448,723	千円
		とともに、施設の								1	W	0	千円
										ı		46,965	千円
					事業の概要						一般財源	656,406	
											②人件費	12,000	
					等)の定員区分、年齢区分等(			5をもとに、対象と	なる入所児童数	zi=		16,000	
応じて	施設型	給付費を支払う	ほか必要	な支援を行い	、施設が実施する教育・保育	すの水準を維持す	する。				投入コスト (①+②)	2,236,175	千円
		古巻の歌	= h=					\$5 <b>年</b> 田 小 /	// <del>IC</del> /		νω σ.		
~	-4	事業の評						評価理由(	(分析)				
	要性	,-	値切である よべき車巻		    子ども及びその保護者に』	心亜た数弯。保護	车理培 <i>(</i> )	7.女宝に答する主	『老でね』 平出	でもろ			
		して行政が実施す や社会経済情勢			すとも及いての体皮はこれ	必女は秋月 小り	目 珠 坎マ	リエ天に良っつす	未じめり、女コ	( W) ~ 0			
	ラーへ かり かせ かせ かせ かせ かせ かせ かけ かけ かけ かけ かけ かけ かけ かけ かけ かけ かけ かけ かけ		守⊂百致  値切である										
	ا	 ために有効な(責		•	保育所等は、労働や病気が		り子ども	の保育ができな	い保護者に代れ	って保	育を行う施設で	あり、子どもの	健全な
		ために有効な(質す成果はあがつ)		の/ 宇木/3	心身の発達のために有効	]である。							
	率性		質切である	5									-
	٠ ا	スト投入が実施で	_ ,, ,,,		 国や県との費用分担により	り、効率的なコス	ト投入	ができている。					
		(利用料など)は						-					
					 令和6年度に目的達用	成のために実施	した主	な事務事業の内	容				
		事務事業名	特	定教育•保育	———————— 施設入所児童運営事業								
		事業費			2,179,493千円	内、特定則	け源	国1,072,081千日	· 県448.723千	円 他4	6 965千円		
		子育て支援法に規			育施設に対して施設型給付費	の支給を行った	:。国が5	定める公定価格に	こより算定。公定			らなる「基本部	『分」と、
养	圣費補助	り り り り り り り り り り り り り り り り り り り	からなる「た	11算部分」で構	構成され、各施設の規模、職員	員配置、保育利	用時間	等により計算した	•				
$\vdash$		市政市業々	<b>=</b>	一									
-		事務事業名	电	算事務委託事		_l	- Carre	T <sub>L. 1</sub>					
2 -	二元类数	事業費 際における児童管	<b>* 研シ.フテ</b>	/ の伊立答託	892千円	内、特定則	<b>け</b> 源	なし					
	八川禾か	別においる元里日	『理ンヘ』	ムの体寸官は	₽寺を安託した。 ■								
			1										
		事務事業名	第	3子以降副食	費補助事業								
3		事業費			6,103千円			なし	_				_
9	国の副食	ま 費免除基準に認	亥当しない	児童のうち、領	第3子以降の児童の副食費に	こついて対象児	童1人あ	たり月額4,500円	の範囲で副食費	補助を	実施した。		
		事務事業名											
		事業費				内、特定則	<b></b> け源						
4			L					1					
$\vdash$		事務事業名											
-		事業費				内、特定則	14:福	1					
⑤		尹木貝				P3 TTAL	11 小水						
									上段:目標値	, , ,	(R. 中华油		
		事務事業名	2		指標名		単位	R3	上校: 日保世 R4	L / r R5	校: 美積恒 R6	R7	備考
	u <del></del> 10:	<del></del>	· /=				_	23	23		23 23		
特定	教育・保	育施設入所児童	連宮事業	- 委	託園数(市内)		園	23	23	:	23 23		
特定	数育•保	育施設入所児童	運営事業	<b>委</b>	託園数(市外)		園	20	20		20 20	20	
19~.	<b>Д</b> Б Б Б	日ルロスノハハノロー	左口~~·	:  ~	.⊔ ∩		E124	26	31		29 30		-
第3子	-以降副	食費補助事業		補	助金交付者数		人	1,600	1,600 1,560	1,5			-
						1		1,630	1,000	1,5	1,383		<u> </u>
													1
													-
													-
					1	今後の取り組み	方針						
本市の	の子ども	及びその保護者	に必要な	保育環境、質	「の充実に資する事業であり、	、継続して実施し	ていく。	,					

18	307	予算事業名		<u> </u>	童保育	本部校	業				担当部	健やか未	来部
会	th ·	一般   款   3   項   2	目 4		<b>-</b> MG	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,					担当課	子ども	-
				事業の目的						(1	事業費計	232,296	千円
											国庫支出金	78,283	千円
				に就学している児童に対して、授	業の終了後	に適切な遊	遊び及び生活σ	)場を与えて、	その健	財源	県支出金	77,029	千円
至'。	4 育成を	(凶る。また、子里休育所	の連名にめた	り必要な助成事業を行う。						内	地方債	0	千円
										訳	その他		千円
				事業の概要							一般財源	76,984	
借月	用してい		夏休みや冬休	いやり・協調性等を育み、健やか 木みの繁忙期に臨時職員を雇用 テっている。							②人件費 投入コスト (①+②)	4,800 237,096	千円
		事業の評価					評価理	由(分析)	<u> </u>				
d	必要性	適切で											
·今	後も継続	続して行政が実施すべき	事業か	少子化の一方で共働き家原	庭が増加して	いる現状で	では、仕事と子	育ての両立支	援に必要	不可	「欠な事業であ	るため、適正	である。
·市	民二一	ズや社会経済情勢等と合	↑致しているか										
	有効性	適切で		──保護者が仕事のため、昼間	引留守になり	がちな家庭	全にいる小学生	に対し.授業終	了後に生	活σ	)場を与え、健	全育成を図っ	ているた
		のために有効な(貢献している		め適正である。			Ψ. 1. 1. 1.				,, _ , , t ( )	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	J. W/C
	業か日: <b>効率性</b>	指す成果はあがっている											
		<b>週切</b> で コスト投入が実施できてい		学童保育所が借用している					こ臨時職	員を	雇用した場合	の人件費等を	適正に
		担(利用料など)は適切が		審査し補助等を行っている	ため、効率	的なコスト形	<b>受人かできてい</b>	<b>ం</b> .					
				令和6年度に目的達成	<b>丈のためにま</b>	<b>尾施した主</b> 権	な事務事業の	内容					
		事務事業名	放課後児童	健全育成事業									
<b>(1)</b>		事業費		223,673千円	内、特.	定財源	国74,433千円	]、県74,433千	円				
1			いて、市内学童	[クラブ24施設へ委託料を支給し	、補助金(家	賃補助3件	÷・施設改修2件	・繁忙期臨時	職員14件	)をそ	たれぞれの補具	助率に合わせ	て支給
	を行っ	120											
		事務事業名	放課後児童:	支援員等処遇改善事業									
<u></u>		事業費		7,272千円	内、特点	定財源	国2,596千円	、県2,596千円					
2	放課後	6児童支援員等の処遇改	善のため、今	年度も継続して収入を3%程度引	き上げる取	り組みを行	う事業者を支	爰した。					
		事務事業名	性被害防止	対策設備等支援事業									
<b>a</b>		事業費		547千円	内、特.	定財源	国450千円						
3				を行うことを目的に、児童のプライ D支給を行い、8施設にパーティシ				護者からの確	認依頼等	手に応	えるためのた	メラによる支持	長内容の
		事務事業名											
4		事業費			内、特别	定財源							
		事業費			内、特:	定財源							
(5)		- /	1		1, 137		1						
		事務事業名		指標名		単位		上段:目	操値 /	下段	:実績値		備考
		<b>学</b> 伤学呆石		相保石		丰江	R3	R4	R5		R6	R7	漏石
放設	果後児童	直健全育成事業		開設日数		日	296 287	296 275		296 285	296 275		
							24	2/3		24	24		
放設	<b>果後児</b> 童	<b>置健全育成事業</b>		委託先数		件	24	24		24	24		
放設	果後児童	直健全育成事業		利用者数		人	930	930		930	930	930	
							837	828		867	894		
						1							

現在、市全体の利用者数は定員より少ないため、希望者は利用できる状況にあるが、各施設の受入定員数に変動があると支障が出る場合も考えられる。各施設の運営状況を把握 し、今後も児童の安全を第一に考えた施設運営を行っていただくように支援していく。

_									_	_	I = .i. d=		
	808	予算事業名       一般     款     3     項     2	2 目 4	IJ	児童館運営	タキブ	集				担当部	健やか未ま	
云		一般   款   3   項   2	2   目   4	事業の目的							担当課	子どもii 14,695	
				マネツロは						Ī	国庫支出金	1,998	千円
				を豊かにすることを目的として児						財	県支出金	1,998	千円
	支援センタ いる。	メーという3つの機能を	持った子育て支援	その核となる施設として運営を行	うい、地域の児 <sup>®</sup>	童健全育	育成の拠点として	「重要な役割を	担つ	源内	地方債	-	
-										訳	その他	0	千円
				事業の概要							一般財源	10,699	千円
											②人件費	1,200	千円
藤岡	引中央公	園内の藤岡中央児童館	館を指定管理者制	度により管理運営を行う。							投入コスト (①+②)	15,895	千円
		事業の評価					評価理由(	分析)					
á	必要性	適切で	である										
		売して行政が実施すべき ぶりせんの意味物等し		藤岡中央児童館は、市内唯	₤一の児童館で	あり、今	<b>テ後も児童福祉施</b>	〕設の核として維	έ続して	ていき	きたい。		ļ
		ズや社会経済情勢等とる		4									
	<b>有効性</b>  的達成 <i>σ</i>	<b>適切で</b> のために有効な(貢献し		 地域の児童健全育成の拠点	占として重要な	役割を打	坦っているため適	i切である。					ļ
		指す成果はあがっている				~=		<i></i>					
京	効率性	適切で	である										
		コスト投入が実施できて		国・県補助金を活用しており	丿、地域で児童(	の健全剤	育成を目的に活動	動している団体I	に対し	て、貝	財政的な援助に	は適切である。	,
• 受	益者負担	担(利用料など)は適切:	か	^ %^ / * # / B / W # /			* * * * * * A A						
		事務事業名	藤岡中央児童館	令和6年度に目的達成 館運堂事業	のために失心	した土で	よ事務争系のP31	8					
	<del></del>	事務事業名 	滕阿甲ズル主席	館連宮事業 14,695千円	内、特定財	十 11百	国1,988千円 、	□1000千円					
1		学童保育所、子育て支援センタ		                                   	■ あり、指定管理者制度	度により管	管理運営を行っている。	育児講演会、田植					
	きた。①元需要な役割	割を担っている。③子育て支援	.童館であり、雨の口でも 最センター運営事業:子育	も安全に遊べる場所として需要は高い。② 育て親子の交流の場の提供や育児につい 	)学童保育連宮争* いての相談・指導等に	息第一小子 こより、地類	学校区は民間の子里休 域の子育て家庭の育児	と育所だけでは剱かり 記支援を行った。	足りない	状況に	こあり、仕事とチョ	ての両立を支援す	るためにも
	<u></u>	事務事業名					т						
2	<u> </u>	事業費			内、特定財	<u> </u>							
										_			
Ĩ '		事務事業名											
3		事業費	<u> </u>		内、特定則	- 才源							
		事務事業名	T										
1		事業費	†		内、特定財	才源							
4													
Γ		事務事業名				-							
		事業費			内、特定則	 才源							
5							<del>-</del>						
		事務事業名		指標名		単位	R3	上段:目標値 R4	直 / <sup>-</sup> R5	下段	: 実績値 R6	R7	備考
<sub>[2</sub>	~ + + IF	* ** *** ** ***	4				296	296		296	296	296	
滕向	中央児	皇童館運営事業		ミ開館日数		日	296	293		291	291		
藤冏	引中央児	是童館運営事業	延	延べ利用者数(学童)		人	10,000 9,430	10,000 9,079		000 868	10,000 10,172	10,000	
			7		+		12,000	12,000		000	12,000	12,000	
滕向	中央児	皇童館運営事業	延	延べ利用者数(児童館)		人	4,968	6,968	-	637	7,955		
藤岡	引中央児	童館運営事業	延	延べ利用者数(支援センター)		人	7,000 2,026	7,000 3,108		320	7,000 2,823	6,500	
$\vdash$				-	+		2,020	3,100	٠,٠	320	2,020	+	
L													
l													
$\vdash$							+						
Ī	_	_		_		_	T			_			
					44 の間に14日で	AL							
				7	今後の取り組み	力町							
藤岡	引中央児	童館は、市内唯一の児	<b>記童館であり、今後</b>	きも児童福祉施設の核として継続	続して運営して	いく。							

10	00		<b>T</b>	等古典	. A7	$\overline{}$												+□ 3½ 克7	かみかま	vir ±07
180		<del>б</del> л,		算事業		- 4					みどの	)学童ク	フラブ運:	営事業				担当部	健やか未	
会	<u> </u>	一般	款	3 項	[ 2 <b>]</b>	<b>3</b> 4					- 14						G	担当課	子ども!	
									-	事業の目	1 FS						Ú	事業費計	11,744	
平成	₹23年4月	非に平	井学	童と日野	5学童が	統合し、	平井小	\学校	<b>②書</b> 飲	館を間借	りし運営!	してきたが	・部屋が満れ	杯状態で安全値	面等の確保に不	安を抱		国庫支出金		千円
えた	状態であ	あった。	0														財源	県支出金	2,038	千円
	【25年2月 っている。		記を5	さ継い	げこ形 じっ	半升小子	仪仪应	きの一	*角に	みとい-	子里ソフィ	7]を建設し	ン、半井・口ョ	野地区の子里に	保育所として運営		内	地方債	0	千円
																	訳	その他	3,806	千円
									3	事業の概	<b>从要</b>							一般財源	3,812	千円
																	(	②人件費	1,800	千円
みど	の学童な	<b>フラブ(</b>	の運営	含につい	いては、弓	川き続き前	<b>泰岡市</b> :	社会社	福祉協	議会に	運営を委	託し、子育	「て支援と児	豊の健全育成	を図る。			投入コスト (①+②)	13,544	千円
			事	業の評価	価									評価理氏	由(分析)					
D)	<b>必要性</b>				ー 「切である	5														
		して行	テ政が		「べき事業			児童	直に対し	し、授業	終了後に	.適切な遊7	びや生活のタ	場を与えて、そ	の健全な育成を	図ってし	いる。	,		
					等と合致し		か													
1	有効性			適′	[切である	<u></u>				-	-	-								
-目f	的達成σ	)ため	に有す	効な(貢	献してい	る)事業	.か	毎年	F、入所	<b>斤希望者</b>	がいるた	め有効とす	考える。							
•事	業が目指	ます成	果はだ	あがって	こいるか			L												
交	<b>为率性</b>			適	切である	์ อ์														
•効፮	率的なコ	スト投	入が	実施で	きている	か		国・「	県補助	』金も充	当され、市	万内の学童	<u>『</u> クラブとの』	均衡も図れてい	るため、効率的	なコスト	投入	、はできている	۰	
•受护	益者負担	1(利用	押な	ど)は確	適切か															
									令和6	3年度に	目的達成	このために	実施した主	な事務事業の	内容					
	_ 	事務	务事業	名	み	どの学童	直クラブ	)運営	事業											
3	1	事	事業費	1						11	,658千円	内、特	寺定財源	国2,038千円.	、県2,038千円、	他3,806·	千円			
	平井・日 練を行う				直保育所	である。	運営に	こつい	ては、	社会福祉	业協議会(	に委託し、	子育て支援	と児童の健全	育成を図っている	る。また	、学]	童クラブでは、	季節の行事や	)避難訓
$\vdash \vdash$		事務事業名    性被害防止対策設備等支援事業																		
l t	,	事務事業名 性被害防止対策設備等支援事業 事業費 86千円 内、特定財源 国50千円																		
		<u>.</u> 児童ク	フラブに	<u>-</u> における				うことを	を目的	に、保護					よる支援内容の	記録な	どを行	行う設備の購ん	入に関する補具	助金の
					・式が設置							Place to a								"
		事務	务事業	名																
	1	事	事業費	į								内、特	寺定財源							
3																				
$\vdash$	<u> </u>		务事業	 a	$\overline{}$															
<b>i</b> †	i T		事業費		-						$\overline{}$	内、ギ	寺定財源							
4		<u> </u>	~										1 XC X 1 ms							
1	ı																			
$\vdash$			8事業		$\overline{}$			—												
<b>l</b>					-+									Т						
⑤		<del></del>	<b>事業費</b>									内、行	寺定財源							
	ı																			
Ш			_													- · · · , ,				
			事務	事業名						指標	<b>集名</b>		単位	R3	上段:目標 R4	M値 / R5	下段	: 実績値 R6	R7	備考
			- : : : :				70.	1					_	291	296		296			
みど	で学童な	<i>フ</i> ラブ i	運営₹	<b>事業</b>			開部	設日数	攵				日	289			290			
ユゾ	で学童な	クラブ	雷ヴ]	电举			巻1	録児童	<b>车</b> 粉					40	40		40	40	40	
かこ	の子里ノ	<u>/</u> ファェ	生呂ョ	- 未			豆业	郊元 聖	业数				^	35	31		38	42		
i																		<u> </u>		
┢							+						-							
i																				
İ							+						+							
<u> </u>							$\perp$													
		_	_					_												
<u> </u>							+											<u> </u>		
İ															-					
<u> </u>			—				+						-							
İ																				
											4	う後の取り	組み方針							
												Burn.	水口マアフラー							
İ																				
平#	€•日野廿	市区の	唯一	の学童(	保育所で	ふあり. 小	、学校σ	の校府	11に設定	置されて	いることも	いらも、保証	護者にとって	安心して預けら	られているため、	今後も	継続	して運営してし	,\< <u>,</u>	

18	10		予	算事業名				m	<b>一</b>	- — Las —	F 414					担当部		健やか	未来部	_
会	H	一般	款	3 項 2	<b>目</b> 6			母子	·家庭等	文拨	<b>手</b>					担当課		<b>子ど</b>	も課	
						•	事業の目	的							(1	)事業費請	H	9,80	8 千円	1
																国庫支出	金出	4,35	1 千円	1
<b>-</b>	Ω IIth ·	***	- BB 3%	一个次切员	a + 口 北-	+ N フ 🖨 I	さの 日 豆 は ハ フ 宮 宮	= 0.4.+.+.+		<b>Λ</b> /  #+		Ab L.	+ 7		財	県支出	金	98	3 千円	}
目ら	の職:	<b>耒能刀を</b>	開発	して貧格取る	特を日指す	「母子家」	<b>庭の母又は父子家</b> 履	ほの父を文:	援し、目立	の促進を	凶ることを目	的と	する。		源内	地方	ŧ		0 千円	1
															訳	その作	<u>t</u>		0 千円	1
							事業の概	要								一般財	源	4,47	4 千円	3
# <b>:</b>	<b>л</b> т	<b>亡</b> 1-次-	上7次	投の取得に	ムムフ美	rt: #0887-	ついて、「高等職業	訓(本/口)# 4/	^ <i>\</i> -\-\-\-\-\-	- 4A + 7	十十. 次协助	組み	ナルの数本	記念の	(	②人件費		60	0 千円	1
受講	者に	は「自立	支援	<b>教育訓練給</b>	付金」、高	等学校を	卒業していないひと  試験合格者支援事	り親家庭の	親又は児	童が、高	等学校卒業科					投入コスト		10.40	8 千円	-
10 7	79) 🗆	1016			TIXTA	7至汉即人		*J&C1C0	× 7 m 201 32	2011		9 ets /	/\ <b>+</b> C\			(①+②)		,		_
.01	. HE A4		7	業の評価適切で	+ 7						評価理	田(	22.411)							
	<b>. 要性</b> & ± . 総		テ政が	実施すべき			_    就業に有利な資格	等を取得し	てもらうた	めの事業	のため適切っ	である	<b>5</b> .							
				を   ・   ・   ・   ・   ・   ・   ・   ・   ・		るか	335,41 = 13 13 6 5 4 14													
	効性			適切で																
・目白	内達瓦	戊のため	に有刻	効な(貢献し	ている)事	業か	自立の促進を図る	ことを目的	としている	ため適切	である。									
•事	業が目	目指す成	果は	あがっている	らか															
玅	<b>本性</b>	<u> </u>		適切で	ある		    国庫補助金を活用	また 就業	に有利な後	8 枚を取得	⊒することが?	洁	白立が図ら	h ている <sup>・</sup>	ため	効率的:	ナトコス	ト投入が宝	は施できて	_
				実施できて			いる。	して、派末	1一円 何るを	410 C 4X 1	1100000	· C ·	日 <b>五</b> 2.200	10 (0 %)	1_0)	· ×1—+11/	<b>ダ</b> コハ	1.12//2/2		_
• 受 ?	<b>公</b> 者复	負担(利)	1料な	ど)は適切:	51		<b>人</b> 和6左曲/-1		<b>^+</b>	<del>  </del>		N orth S	in .							
		令和6年度に目的達成のために実施した主な事務事業の内容  事務事業名 高等職業訓練促進給付金事業 事業費 2,339千円 内、特定財源 国2,335千円  親家庭の母又は父が就職の際に有利で、かつ、生活の安定に資する資格の取得を促進するため、資格取得の受講期間についている。  訓練修了者には修了支援給付金を支給した。																		
					尚寺城:	未訓傑促		000 T III	- +	- B-1 17E	E0 005 7 0									_
1	ا <b>۱</b> ۲ ۲ ۲				職の際に	有利で #							受講期間に	ついてほ	<b>京</b> 生	職業訓練	促進統	合付金を支	給する。	=
								X / UX III	10042101 61	ACAE 7 W/	2077 92 111 12	10,00	ZIII/W1111/C	-0 (()	D) -17	196 A. W. 1974	ا المديدة	41122	, MH / Wo	_
		事利	务事業	名	自立支持	援教育訓	練給付金事業													
2			事業費					24千円	内、特定		国18千円									
0	ひとり	<b>り親家</b> 庭	の母と	又は父が資	格取得を	目指す場 <sup>、</sup>	合に、自立支援教育	<b>訂</b> 測練給付金	金を支給し	、ひとり親	家庭の自立	の促	進を図る。							
		事利	务事業	名	養育費	確保支援	事業													
3			事業費					15千円	内、特定		国32千円									
9)	ひとり	)親家庭	におけ	ける経済基盤	≗を確保し	へひとり箸	見が養育費を継続し <sup>、</sup>	て受け取る	ことができ	る環境を	整えるため、	養育	費に関する	公正証書	を作	成した経	費に対	対して補助	を行う。	
		事利	务事業	名	母子会	ひとり親	会)補助事業													_
•		3	事業費	<u> </u>				100千円	内、特定	■■■■	なし									_
				は親子ふれ †延べ89名)		バス旅行	、10月は親子ふれい					りとレ	·クリエーショ	ン(みかん	も狩	り)、12月	は消傷	5署見学と	クリスマ	ス
		事利	<b>务事業</b>	:名	助産施	设·母子生	E活支援施設入所事	業												_
•		1	事業費				4,0	095千円	内、特定	≧財源	国1,966千円	9、県	<b>1983千円</b>							
5	児童	福祉法に	こ規定	する助産施	設や母子	·生活支援	後施設に措置入所した。	た2世帯3名	名に係る入	所費用の	支払いを行っ	た。								
			事務	事業名			指標	名		単位	R3		上段:目 <b>4</b> R4	<b>厚値</b> / 1 R5	下段	: 実績値 R6		R7	備考	ţ
母子	- 家庭	等支援	主業			受給		<b>練促准給</b> 点	(金)			8	8		8		8		8	_
1 <del>4</del> 1	<b>小</b> 庭	T X IX-	+ *			χ,	4日 奴(同 守城宋前)	小木 风之 医中山下	-J <u>MZ</u> /			5	5		4		3		_	_
母子	家庭	等支援	事業			受約	給者数(自立支援教 <sup>3</sup>	育訓練補助	力金)	人		0	3 2		2		3 1		3	
母子	家庭	等支援	事業			入声	听世帯数			世帯		1	- 1		0		2		_	
母子	家庭	等支援	<b>主</b> 業			<b>巻</b>	育費確保支援事業補	甫助金受給:	者	人		-	-		-		-		- 令和4年 からの	
1-3-1	<b>小</b> 庭	<b>可入版</b> -	+ *			及1	一	而幼业文和	Н			_	0		2		1		規事	
												+								
																				_
																	$-\mathbb{T}$			
												-					-			
												+								_
L										<u>l</u>										
								<b>소</b> 4	多の取り組	み古針									•	

ひとり親家庭は、年間の所得額が低い世帯が多いため、本事業により就業に有利な資格等を取得し、安定した生活が送れるよう、今後も継続して行っていく。

10	4.4	又等古母力									40 M 40	海ムムナ	vir da
18		<b>予算事業名</b> -般 <b>款</b> 10 項 4	目 1	私学振	長興及び就	園奨	励事業				担当部担当課	健やか未子ども	
本	AT -	- 版 <b>歌</b> 10 <b>- 規</b> +	目 1	東巻の日的									
				事業の目的						Ť	事業費計		チ円
											国庫支出金		千円
幼稚	<b>韭園教育</b> (	の一層の普及充実を図	るため、学校法人	や個人が市内に設置している	る幼稚園の運営	営の円滑	化を図ることを	目的とする。		財源	県支出金		千円
										内訳	地方債		千円
				古巻の毎面						H)\	その他		千円
				事業の概要							一般財源		千円 エ田
市内	引に設置っ	する私立幼稚園におけ;	る運営の円滑化を	·図り、園児に適当な環境を与	⋾えて心身の発	達を助っ	長することを目り	的として事業運	営の一		②人件費	3,000	千円
	補助する					~	-				投入コスト (①+②)	3,183	千円
		事業の評価					評価理由	ト(公告)			(O G.		
,	必要性	事業の評価 適切で	± Z				11   四/金	1(771)					
		して行政が実施すべき		 対象者や対象園があり、今	<b>テ後も事業の継</b>	続が必要	要である。						
		で社会経済情勢等と合											
	有効性	適切で											
- 目 :	的達成の	りために有効な(貢献して	ている)事業か	私立幼稚園の健全経営に	必要である。								
		旨す成果はあがっている		4									
	め率性	適切で		- 1-2 A Mr 18 - 1 7 + 18 19 11 -	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. ++-1	·	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	- · •n. ¬	٠			
		コスト投入が実施できてい B(利用料など)は適切な		補助金等に関する規則によ	たり適切に番笡	し、補助	を行っているだ	こめ、適止なコノ	スト投入フ	・夫』	他できている。		
'文1	<b>益</b> 有 頁 担	旦(利用料など)は適切か	,\	令和6年度に目的達成	キのために宝材	ロル主	や車変車業の[	力感					
		 事務事業名	幼稚園運営費助		人のためバーテルビ	1012±-	よ子切 デホッ r	7 <del>11</del>					
	<u> </u>	事務事業有	列作凶圧ロスッ	183千円	内、特定則		なし						
1	学校法.	サ未良 人及び個人が市内に設	<u> </u>  置している幼稚園	183十円 ]の運営の円滑を図ることを目	目的としている。	カル 令和6年	 正度は1園に対Ⅰ	て、学級数や	園児数に	応じ	て算定された	額の補助金を	を交付し
	<i>t</i> .。				1772								
	<del></del>	 事務事業名	44番第三子に	 【降保育料無料化事業									
	<del></del>	事業費	列作四カー」へ										
2	幼稚園		<u> </u> )子どもの保育料 <sup>(</sup>	人件費のみ 等について補助金を交付する			なし 的負担の軽減。	. 子育て支援の	)環境整備	<b>備及</b>	び出生率向上	に寄与するこ	とを目
		いる。令和6年度は対象		••-			77.7			114			
	<del></del>		<del></del>										
	<u> </u>	事務事業名	<u> </u>				1						
3	<u> </u>	事業費			内、特定則	<b>分</b> 源							
	<del></del>	事務事業名	<del></del>										
	<u> </u>		<u> </u>		一		T						
4	<u> </u>	事業費			内、特定則	7 源							
	<del> </del>	<b>本 妆 本 坐 夕</b>	T										
	<u> </u>	事務事業名	<u> </u>		T	-1:XX	T						
⑤	<u> </u>	事業費	<u> </u>		内、特定則	7源	<u> </u>						
	1												
								上段:目標	写情 / "	下段	·宝籍值		
		事務事業名		指標名		単位	R3			R5	R6	R7	備考
幼稚	#園運営	費助成事業	補	助金交付園数		園	6			2	1	1	
-				77.1.2			6	6		2	1		
幼稚	₤園第三-	子以降保育料無料化事	業 対	象者数		人	0	0		0	- 0		
							<u></u>			Ì			
										$\exists$			
								<del>                                     </del>		$\dashv$			
							+			$\dashv$			
										$\exists$			
								<del>                                     </del>		_			
										-			
										$\dashv$			
				4	今後の取り組み	方針							
١		in the second second						. =					
市の	)補助に	より、私立幼稚園におけ	る事業連宮の一門	助となっており、園児が健康で	で安全な生活を	送れる。	よっ継続して実	施する。					

19	01			予	算	集	名								_	2 <b>本</b> ·	7±	援事	<del>**</del> / 5	2 本 2	<b>~</b> I\$	†広 書田 /					担当部	ß	健やか	未利	<b>米部</b>
供	#H	一般		款	3	項	2	E	1	1					7	- FI	<u> </u>	、按争:	未(7		しん	(友味)					担当課	#	子育で	応援	課
														4	業(	り目的										(	D事業 <b>多</b>	<b>t</b> #†	83,9	41	干田
																											国庫支	₹出金	12,8	88	千円
																		議する。		-441 7	7 <b>*</b> ~	<b>+=</b> + 4	D 30 4-	ı- LII	11h 1-4 0	財	県支	出金	12,7	50	千円
		ミ (多) 庭へ育													・クル	寺への	ノ文括	爰、新生!	兄の税!	- 刈し寸	一百し	心抜夯0	り発行	により、	地域の	源内	地方	漬債		0	千円
																										訳	₹0	)他		0	千円
														4	業の	の概要											一般	財源	58,3	23	千円
																											②人件	費	1,20	00	千円
		・育て会 補助を									のi	運営	、子育	すてサ	ーク	ル等へ	への支	<b>泛援、子育</b>	育て応拐	援券の多	発行、	民間保育	育所等:	が行うは	地域活動		投入コ (①+②		85,1	41	千円
				事	業(	評	価															評価理	由(分	折)							
业	要性					適	切て	: ************************************	5																						
•今1	後も継	続して	て行	政が	実	施す	べき	事:	業か							導やっ である。		親子の	交流の	場の提	供、子	一育て応打	援券の	発行等	により、	子育て	家庭へ	の育児	支援を行え	こてま	らり事
·市」	民二-	ズや	社会	経済	鲊	勢等	ځ₹	合致	して	いるか	)\																				
	効性						-	<b>:</b> あ	_				育児 ホ	1談カ	バでき	:t-U.	保護	者同士σ	の情報な	を換がて	できる	場として	活用さ	れてお	り、妊娠:	期から	継続して	で参加・	できる場を	霍保	してい
		はのたる 目指す」			-				いる)	事業な	51		るため																		
	**//:E		アスラ	<14.0	ŊIJ			san.	ζ.																						
	率的なコスト投入が実施できているか																		的に支	を援セ	ンター会	議を行	い、情	報共有を	図り道	軍営に役	さ立てて	いる。利用	者か	「増加	
	益者負担(利用料など)は適切か											傾回 (	じめり	迪列	ルコス	ト技ノ	入と思わ	れる。													
												•	4	<b>令和6</b>	年度	に目的	内達成	でのために	に実施	した主な	な事務	事業の	内容								
		事	務	事業	名			地	域于	子育て	支持	援セ	ンター	-事業	Ę																
<b>(1)</b>			事	業費											;	38,250	千円	内、	特定則	才源	国12	2,750千円	9 県1	2,750∃	一円						
1	民間	保育所	f等	(— f	말고	9か	所·	連抄	₹型6	か所)	)に	おし	て、子	子育て	親子	-の交	流の 均	易の提供	や育児	につい	ての	相談・指導	導等に	より地	域の子育	て家原	庭の育り	き支援を	を行った。		
		事	務	事業	名			子	育で	応援	券:	交付	•利用	補助	事業	ŧ															
2				業費													千円		特定則		なし										
٧	育児	による	不	ア感(	の角	消	_負	担愿	い	圣減の	た	め、	乳幼児	見の傷	そ 護者	針に対	し、子	どものー	一時預力	いり、家	事援	助、タクシ	/一利月	用等に	利用でき	る子育	で応援	券を交	付した。		
		事	務	事業	名			Ħ	村久	く子育	て	世帯	応援	基金種	漬立:	金事業															
3			•	業費												45,000			特定財		なし										
9	子育	て支援	引これ	殳立	てて	欲l	ルい	4,5ع	5007	5円の	寄	附カ	「あり」	基金を	E設立	えした。	令和	7年度か	ら子育	て世帯	応援	事業「おび	しまさん	を開始	し、子育	て用品	品配付の	原資と	:して利用予	·定。	
		事	務	事業	名			性	被語	<b>§防止</b>	対:	策認	備等	支援	事業																
4			-	業費													千円		特定財			18千円									
•	地域子育て支援センターにおける性被害								害防.	止茅	讨策	を行う	ことを	を目的	的に、	√ <del>7</del>	ーション	ノやカメ	ラ等の期	購入に	こ要する	経費を	補助し	<i>t</i> =。							
		事務事業名																													
⑤			事	業費														内、	特定則	排											
)																															
																														-	
		事務事業名													Ħ	標名				単位		Da	1		標値/		1	1	R7		備考
																						<b>R3</b>		<b>R4</b> 550	R	<b>5</b>	R	550		50	
地域	子育	育て支援センター事業								ŧ	泪談	件数							件		274		360		301		308	 	1		

事務事業名	指標名	単位		上段:目	厚値 / 下段	:実績値		備考
<b>→初</b> →未石	相保石	- 単位	R3	R4	R5	R6	R7	帰行
地域子育て支援センター事業	相談件数	件	550	550	550	550	450	
地域十月で文法センター事業	竹砂汁子女	11	274	360	301	308		
地域子育て支援センター事業	開所日数	日	4,000	4,000	4,000	4,000	3,700	
地域丁目で文版センター事業	別がロ数	н	2,031	3,630	3,700	3,560		
地域子育て支援センター事業	延べ利用者数(児童館含む)		30,252	29,628	27,360	26,544	20,400	
地域十月で文版センター事業	延"、利用有数(允重超百亿)	^	11,619	15,376	16,983	19,713		
  子育て応援券事業	子育で応援券利用枚数	枚	200	250	300	400	690	
1日 (心波が事業	TH CHURSTINIAN	1^	188	225	291	532		
子育て世帯応援事業	子育て用品配付数	セット	-	-	-	-	-	令和7年度
1日(世市心及学术	TH CHIMETYS	271	-	-	-	-		新規

地域子育て支援センターについて、定期的に会議を開催しセンター職員同士の連携・情報交換を継続し、利用者の増加に向けた支援を行う。子育て応援券については、複合施設の一 時預かりや産後ケア事業でも利用できるよう進めるとともに、ニーズに応じた新しいサービスの導入を検討する。寄附金を原資として子育て用品を乳児家庭訪問時に配付し、子育て世 帯支援の充実を図る。

19		<b>予算事業名</b> 般 款 3 項 2	<b>目</b> 5		児童相詞	炎事業					担当部担当課	健やか未	
云	AT _	版	<b>H</b> 3	<b>**</b> ***						a			
				事業の目的						O.	事業費計		千円
<u>-</u>	シューナンノユフ	旧会の法工な差券 后	· 克坦辛特利/-	明十二末明仏也歌七中长十二							国庫支出金	3,227	-
				:関する専門的相談を実施する。 者暴力相談支援センターを設置		員1名(会	計年度任用職	員)を配置しる	支援体	財源	県支出金	1,911	
制を	強化する	00								内	地方債		千円
										訳	その他	0	千円
				事業の概要							一般財源	2,911	千円
中学	生の相談	炎にも対応している。		保育園・幼稚園・子ども園・学校					炎や小		②人件費 投入コスト	1,800 9,849	千円
15 11	- 120	事業の評価				,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	評価理由				(①+②)		
ú	多要性	適切で	 ある										
	ļ	して行政が実施すべき		乳幼児だけでなく、小中学る。配偶者暴力に関する相									i切であ
·市」	民ニーズ	や社会経済情勢等と合	・致しているか	る。配偶有泰力に関する作	一談で言宗・女	江伯改 6.	ファー寺との達	15万心女(の	り、11以	<i>γ</i> . <del>×</del>	心 ダ \ご 尹木	Cara.	
<b></b>	効性	適切で	ある										
- 目 :	的達成の	ために有効な(貢献して	ている)事業か	──家庭児童相談員を配置す。 を設置していることで、女性						きてし	^る。配偶者暴	₿力相談支援1	センター
·事	業が目指	す成果はあがっている	か										
	本性	適切で	· · ·	──来所者の相談だけでなく、	家庭•母夸周•	・学校生へ	訪問することで	で効率的に宝卓	布できて「	ハス	配偶去星ヵヶ	談支援わいた	一の海
		スト投入が実施できてい		常については、国庫補助金					<u>ت</u> رح (ا	, ··•⁄0°	四四石茶刀作	10火火 1友 ピノク	・の理
· 受	益者負担	(利用料など)は適切か	`		B = 1 .1								
			I	令和6年度に目的達成	或のために実)	施した主な	<b>・事務事業の</b> P	7容					
		事務事業名	児童相談事業	-	T		1						
1		事業費		5,733千円			国1,911千円				7 / A V / 1		<b>.</b>
0				訪問(家庭・保育園・幼稚園・子の 者は延べ17人であった。	とも園・字校)	寺で相談に	こ対心した。また	た、身体面・情	緒面で0	り文技	髪が必要な児!	重やその保護:	者に対
		事務事業名	配偶者暴力相	談支援センター									
_		事業費		2,315千円	内、特定	財源	国1,316千円						
2				して設置し、女性相談支援員を も生活が安定するまでの継続的					傾向で、	経済	面や精神面等	を含めた複数	数の課題
		事務事業名											
		事業費			内、特定	財源							
3													
		事務事業名											
		事業費			内、特定	財源							
4													
		事務事業名											
		事業費			内、特定	財源							
5			I		1								
		事務事業名		指標名		単位		上段:目標	厚値 /	下段	:実績値		備考
		<b>学研学</b> 录句		相保石		中山	R3	R4	R5		R6	R7	帰行
児童	相談事業	Ě		一般相談件数		件	-	-		-	-	_	
10 #	-+o=v == *	4		20 '未+ロ=+/ 1L +/-		14	194	148		171 -	199	-	
<b>光里</b>	相談事業	<del>k</del>		言語・発達相談件数		件	77	66		63	65 _		
児童	相談事業	<b></b>		教育相談件数(虐待疑い含む)		件	136	133		144	113		
児童	植談事業	É		虐待相談件数		件	23	24		- 58	- 54	_	
児童	相談事業	ŧ		配偶者暴力相談件数		件	- 56	- 100		- 270	- 278	=	
児童	相談事業	ŧ		健診中の相談指導件数		件	-	-		-	-	-	
							147	170		168	169		
				4	今後の取り組み	 み方針	<u> </u>						

各保育園・幼稚園等を訪問することで、子どもの発育発達面の確認・指導だけでなく、現場の抱える課題に対応していく。配偶者暴力相談支援センターとして、緊急対応から継続的支 援まで対応していく。

	03	予算事業名		予防	接種事業	(子ど	4.課)			担当部	健やか未	
会	十 一般	款 4 項 1	目 2		X = 7 A		——————————————————————————————————————			担当課	子育て応	援課
				事業の目的						①事業費計	132,643	千円
										国庫支出金	0	千円
			重は市町村長だ	が行うこととされている。予防接	種は疾病の流	行防止と	感染症による患:	者の発生や死亡	率,		0	千円
の源	域少を目的と	<b>する。</b>							源中	1 地方頂	0	千円
									#	その他	0	千円
				事業の概要						一般財源	132,643	千円
予防	5接種法に基	はづく定期予防接種を	・実施するとと	もに、各乳幼児健診では接種勧	<b>カ奨を行ってい</b>	る。				②人件費	6,000	千円
接種				に切り替えて実施となり、A類疾			かりつけ医によ	る個別接種で実	施	投入コスト (①+②)	138,643	千円
		事業の評価					評価理由	(分析)				
Ú	必要性	適切で	ある	7 PL 14 75 14 1 2 1 4 10 7			= .:	7 - 1 1 4 1 . 7			·	+ - 2
·今	後も継続して	て行政が実施すべき	事業か	────────────────────────────────────				ることとなっている	。疾病	の流行防止、感	染症による思	者の発
市	民ニーズや	社会経済情勢等と合	·致しているか									
4	<b>有効性</b>	適切で	ある	── 個別接種での実施のため。	かかりつけ	を飾のいる	、医療機関で安心	い ア系防控積を	盛ける	ニレができている	、HDV/ワクチ	いこつい
		めに有効な(貢献して		ては、接種勧奨を継続しな					又17分	CCN. CG CV 16	) <sub>0</sub> NF V ///.	JIC 36.
		成果はあがっている										
	の事性	適切で	· · ·	- 医療機関での個別接種の	ため 位孫なる	ゴルヤキリ	√仕41	禁孝の利庫性が	ाजा ट <b>क</b>	<b>プ</b> レス		
		・投入が実施できてい 引用料など)は適切か		医療機関での個別接種の	ため、抜性で	交けつり	いか削であり、木	護有の利便性が	凶られ	にいる。		
- X	並 日	リカイイなと)は過ぎる	•		ずのために実	施した主力	* 喜窓喜業の内	灾				
	■		予防接種事業		#407/2007/C <del>X</del> /	0BO/LI	**************************************	<del>ਬ</del>				
		事業費	于例及主手术	132,643千円	内、特定	. 計組	なし					
1	市内、県内		 りをして実施して	132,043下口 ている。県外医療機関で実施し			-	。五種混合ワクラ	ン、HF	Vワクチンのキ <sup>.</sup>	ャッチアップ接	種につ
				(任意接種)の補助を1歳児・年								12.
	重	■務事業名										
	7	事業費			内、特定	· 田+ 酒						
2		<b>学</b> 未良			P3 . 15 A	197 //ボ						
	-	■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■										
	7	事業費			内、特定	10000000000000000000000000000000000000						
3		尹未其			内、村庄	197///						
	#	双击业力	1									
	事	■務事業名 				101.VE	1					
4		事業費			内、特定	1 別 源						
	#	双击张力	1									
	#	事務事業名 				101.VE	l					
⑤		事業費			内、特定	[財源						
								上段:目標値	/ 下	0. 电结准		
		事務事業名		指標名		単位	R3	工权: 日禄胆 R4	/ <u>r</u> R5	RE RE	R7	備考
로맨				個別る吐快様なぐ快様子粉		1	10,400	10,400	10,40		8,800	
ען ינ	7按性爭未			個別予防接種延べ接種者数		Α	8,439	9,020	9,03	8,700		
予防	方接種事業			個別予防接種完了率		%	100	100	10		100	
							74.7 100	73.4 100	76 10		100	
予防	<b>持種事業</b>			MRワクチン(II期)完了率		%	94.8	93.2	91		100	
					<b>人後の</b> 取り47	7, <del>4</del> &!						
					今後の取り組ん	かり町						

未接種者に対して個人通知での接種勧奨や、乳幼児健診時に接種状況を確認し接種勧奨を行う。毎年のように予防接種の種類や対象年齢等が変更になっているため、安全に順調 に接種できるよう、広報やHP、個人通知等で市民にわかりやすく周知する。令和4年度より骨髄移植等の医療行為により、予防接種法に基づき接種した予防接種の効果が期待できな いと医師に判断された人に対して、再接種に対する補助を行っており、対象者は少ないが継続して実施する。

1904	予算事業名		母子保例	建事業				担当部	健やか未	
会計 一般	*   款   4   項   1	目 4	古巻の口が					担当課	子育で応	
			事業の目的					D事業費計 国庫支出金	91,299 25,695	
マ心・安全な妊	娠・出産と乳幼児期の	健全な発育	発達・発達の支援を行う。				財	県支出金	5,501	千円
							内訳	地方債	0	
			古巻の福西					その他	0	
			事業の概要						60,103 37.800	
と実施し、支援	育て期にわたり切れ目の が必要なケースは継続  診は専門スタッフの協	して支援を		建康推進	員•保健師•助産	師による家庭言	<b>方問</b> ——	②人件費 投入コスト (①+②)	129,099	
	事業の評価				評価理由(	分析)				
必要性	適切であ	 る								
ー 今後も継続し <sup>-</sup>	て行政が実施すべき事	業か	妊娠中から子育て期にわたり切れ目のな	い継続的	的な支援を実施し	ており実施する	べき事業と	して妥当である。	0	
市民ニーズや	社会経済情勢等と合致	しているか								
有効性	適切であ	る	────────────────────────────────────	こと継続	的か支援に上げ:	安心・安全な好	- 振. 出 产 レ	・到幼児期の健々	全た発育。発	きの
	めに有効な(貢献してし		接を行っている。	~ 아프게()( [	+」で入]及により、〕	スセ メエタ灯	- 瓜 山圧 С	- 7 1 797 リノレアダリソノ 1)生 :	上水九日 九	Æ V),
	成果はあがっているか									
効率性	<b>適切であ</b> ・投入が実施できている		     産婦健診や産後ケア事業などについてに	ま国の補口	助金を活用しか	率的なコスト坎	大ができ	ている。		
	ト投入か美施できている 利用料など)は適切か	אע	エ州には、住区ノノデ木なこについてに	~ == ~> rH1	-,, <u>-,                                </u>	, '-∺1.0-□VI.1X	.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	~~ wo		
<u> </u>	17/134   0-27   0-22   2370		・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	をした主7	な事務事業の内容					
	事務事業名 如	壬婦健康診査	全費用助成事業 全費用助成事業							
_	事業費		24,743千円 内、特定	財源	なし					
① 妊婦の健康	東管理の充実、経済的:	負担の軽減	を図るため、妊娠期間40週の間に健診14回分	の補助券	-       	1回分の受診券	券を交付し	、健康管理に活	用してもらう。	0
=	事務事業名	全婦健康診?	 ∑費用助成事業							
	事業費		2.494千円 内、特定	財源	国1,247千円					
産後間もな		か月)の母親	の心身の健康状態を確認するため産婦健康		るもの。					
3	事務事業名 7	下好症•不育								
	事業費	17474	3,974千円 内、特定	財源	なし					
③ 不妊症治療 う。		こいる夫婦の	経済的・精神的負担の軽減を図るため、1年間			し、上限額(不好	£10万円・	不育20万円)の	範囲内で補助	助を行
=	事務事業名 -	子育て世代き	<b>見ています。</b> 記括支援センター事業							
	事業費		1,860千円 内、特定	財源	国1,240千円 県	具310千円				
ワンストップ	プ拠点である子育て世代	代包括支援	センターにおいて、妊娠期から子育て期にわた	る総合的	内相談や支援を行	う。				
	事務事業名	生後ケア事業								
	事業費		2,095千円 内、特定	財源	国942千円					
	ーから支援が必要な母子や助産所に委託して実施		身のケアや育児支援を行う産後ケアを実施す	ることに	より、子どもを安ん	心して産み育て	られるまち	らづくりを推進す	ることを目的	とする
	古政市条户		松福力	<b>M</b> /L		上段:目標(	直 / 下段	と:実績値		HF -
	事務事業名		指標名	単位	R3	R4	R5	R6	R7	備す
下妊症·不育症	治療費助成事業		補助金交付件数	人	-	-	-	-	-	
					60 380	54 380	50 380		320	
任婦健診事業			受診券配布者数	人	286	311	285		320	
迁婦健診事業			個別歯科健診受診率	%	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	
			间加图17 <b>姓的</b> 义的平	70	29.0	34.6	27.0			
ども家庭セン・ zンター)	ター事業(旧子育て世代	弋包括支援	支援プランの作成数	人	100 45	90 43	90		110	
					100.0	100.0	100.0		100.0	
L幼児健診事業	業 		1歳6か月児健診受診率	%	100.0	99.7	96.8			
L幼児健診事:	 *		3歳児健診受診率	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
でかりじ姓砂争さ	** 		□ 内収 ノ □ 以生 ログ ・	70	97.7	95.2	95.8			
<b>し幼児健診事</b>	業		5歳児健診受診率	%	100.0 97.7	100.0 95.2	100.0 95.8		100.0	
					100.0	100.0	100.0		100.0	
_					. 50.0	. 22.0	. 55.0	. 55.5	. 00.0	
母子保健事業			合	%	97.7	95.2	95.8	92.7		

乳幼児健診はすべて集団健診で行い、切れ目のない支援を行っている。 こども家庭センター(旧子育て世代包括支援センター)と母子保健事業との連携により、支援が必要な人の相談体制を築き、子育て支援を継続していく。

190	)5	予算事業名						_			担当部	健やか未	来部
会		-般 款 4 項 1	目 4		7	ブックスタ-	一卜事	業			担当課	子育て応	
	*'	//X   86A   T   934   T			事業の目的						D事業費計		千円
					マネッロ 印								
											国庫支出金		千円
将来	子どもた	こちが絵本を通じ心豊か	いに成長し	、読み聞	かせを通じ親子のふれあい	を深めることを	生目的にす	する。		財源	県支出金		千円
										内	地方債	0	千円
										訳	その他	0	千円
					事業の概要						一般財源	98	千円
											②人件費	600	千円
		†象にしたすこやか教室 料を配布し、図書館の₹			対象に、子育て応援隊による	る読み聞かせる	を行い、約	会本2冊を配布す	「る。また、図書館が		投入コスト	698	千円
		ntr. 484 . a. 277 Per						Err ber ein ab	. / /L Jm \		(①+②)		
		事業の評価						評価理由	(分析)				
	要性	適切で			│    子育て応援隊の協力を得 <sup>・</sup>	て、絵本の読∂	り聞かせる	を行い、絵本を	配布することで、親子	のふ	れあいを深める	きっかけとな	ってい
		して行政が実施すべき		7 4	る。								
		や社会経済情勢等と合		່ຈກາ									
	「 <b>効性</b> かませの	適切で		· <b>**</b> か	令和2年度までは4か月児		実施して	いたが、令和3年	∓度より7か月児を対	象にし	たことで絵本の	の配布と読み	聞かせ
		)ために有効な(貢献し {す成果はあがっている		未か	がより効果的となり有効で	ある。							
	率性	適切で											
		スト投入が実施できてし			┃   7か月児を対象にしたすこ・	やか教室をあ:	わせて宝	施しているため	効果的なコスト投 ス ゥ	バでき	ている。		
		スト・ススが关心できてい 3(利用料など)は適切が			,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	( W JX C W)	1, 5 ()(	#20 CV 0/200	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		C 00		
~-		_ (   7,7,11     0   2   7,10   2   7,70	-		· 令和6年度に目的達成	成のために実力	施した主が	な事務事業の内	98				
		——————————— 事務事業名	ブックス・	タート事業									
-		事業費		, , , , ,	98千円	内、特定	· 計 語	なし					
1	親子のぶ		きっかけとし	して7か月	児を対象としたすこやか教				聞かせを行い絵本2	冊を酉	己布した。第2子	以降の対象を	皆には絵
		じものにならないよう、糸					. ,, ,,,,,				2 1, 0 1 <b>2</b> 0 3, 1 = 3		
			1										
		事務事業名						T					
2		事業費				内、特定	財源						
)													
		事務事業名											
0		事業費				内、特定	財源						
3			1			II.		11					
		事務事業名											
-		事業費				内、特定	· 計 語						
4		<b>中</b> 木貝				13. 14.C	. 3/1 ///						
		+ 75 + AL 5											
-		事務事業名				T		1					
⑤		事業費				内、特定	!財源						
		事務事業名			指標名		単位		上段:目標値 /				備考
								<b>R3</b>	R4 R	300	R6 300	R7 300	
ブッ?	フスタート	ト事業		すこ	こやか教室受講者数		人	223	325	285		300	
				'		今後の取り組み	み方針						
対象	を4か月	児から7か月児にしたこ	ことで、読る	み聞かせ	がより効果的であり、絵本を	通じ親子のふ	へれあいを	深めるきっかけ	けとなった。教室参加	诗実於	ものため対象者	の利便性が国	図れてお

対象を4か月児から7か月児にしたことで、読み聞かせがより効果的であり、絵本を通じ親子のふれあいを深めるきっかけとなった。教室参加時実施のため対象者の利便性が図れてお り、今後もすこやか教室と同時実施していく。子ども達が絵本を通じて心豊かに成長し、親子のふれあいを深められるよう継続し、2人目・3人目の子どもがいる人用に、今後も絵本の種 類を増やして実施していく。

19		予算事業名		务	達障害	支援事	業				担当部	健やか未	
会	<b>iii —</b> f	般 <b>款</b> 4 <b>項</b> 1	目 4							<u> </u>	担当課	子育て応	
				事業の目的						U	事業費計		千円
杂译	とに課題を	拘えている子どもの数	がは増加傾向に	こあり、いかに早期支援をしてい	くかが藤岡市	の課題で	ある。そこで、本	事業では発達	を に 課題		国庫支出金 県支出金		千円
を抱	えている就	就学前の子どもの早期	明発見、早期支	援、就学後の継続的な指導を図						財源	地方債	0	
1月 ¥D	双旋状で17	い、子育て、指導・支	抜の向上で凶	<b>ි</b>						内訳	その他		千円
				事業の概要						-	一般財源		千円
				, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,						(	2)人件費	1,200	
				究)の実施②保護者相談③巡回 関係機関との連携⑦特別支援教					談員配		投入コスト (①+②)	4,389	千円
		事業の評価					評価理由	(分析)					
ú	必要性	適切で	ある	20 '±1	**** ~ > 1	100#1	26 B 1.11 B.#n•	+10 11 11 11 11 11	O (1)1/4±1		··········		· ·
·今	後も継続し	て行政が実施すべき	事業か	発達に課題を抱えている家 研修会を通して保護者・保						た指	得につなかつ	ている。またま	を貝会や
		や社会経済情勢等と合		1									
	物性	適切で		・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・									続した
		ために有効な(貢献し す成果はあがっている		、 指導を行えている。また委	員会や研修会	会を通じて	保護者・保育士	等の資質の向	可上が図れ	れてし	ハるため有効で	である。	
	<b>为率性</b>	適切で											
効	率的なコス	ト投入が実施できて	いるか	 必要とされている相談・事事	業に対し、適	切な人員』	及びコストで対応	できて <b>いる</b> 。					
· 受	益者負担	(利用料など)は適切	5 <b>\</b>										
	ı		1	令和6年度に目的達成	<b>丈のために実</b>	施した主	な事務事業の内	容					
		事務事業名	すくすく委員	会事務	1		1						
1	/± #/E	事業費	7.1.244	人件費のみ			なし	<b>E</b> II. 6+	1四 北京		o + D + M 7		
	幼稚園、1	未育園、認定ことも国	、各小学校の	教職員、関係機関職員により、発	達の気にな	る国児の≒	事例研究を行い	、国児への文	抜•指導 <i>)</i>	力法	の允美を凶る。		
		事務事業名	特別支援教	育研修会事務	T		T						
2	24.安陆宇	事業費	て 幼稚園 仮	35千円  育園、認定こども園等の指導者			なし	ちのセリナ 。	<b>○Ⅲ柳</b> +	2万 14	7	し口尚の主	证 化消
				、									饭"相等
		事務事業名	保護者相談	•巡回相談事務	_								
<b>②</b>		事業費		3,154千円			なし						
		フォローとしての個別 した支援・指導を行う		1、保育園、認定こども園等への記	<b>方問を実施し</b>	、支援を行	<b>テう。通級指導</b> 教	(室に相談員を	<b>主配置。</b>	- 小	中学校への訪	問を行い、園	児、児
		事務事業名											
<b>(4</b> )		事業費			内、特別	定財源							
)													
		事務事業名											
		事業費			内、特別	定財源							
(5)			•				*						
		事務事業名		指標名		単位		上段:目		下段	:実績値		備考
				74			<b>R3</b>	<b>R4</b>	R5	3	<b>R6</b>	<b>R7</b>	
発達	障害支援	事業		すくすく委員会回数		回	1	2		3	3	<u> </u>	
発達	<b>達障害支援</b>	事業		すくすく委員会参加人数		人	20 39	20 43		20 43	20 43	50	
発達	<b>達障害支援</b>	事業		特別支援教育指導者研修会回	数		2 2	2		2	2	2	
発達	<b>建障害支援</b>	事業		指導者研修会への参加人数		人	160	160		160	160	50	
発達	<b>達障害支援</b>	事業		保護者研修会への参加人数		人	50	50		50	50	50	
							0	13		14	9		
				4	今後の取り組	み方針							

発達に課題を抱えている子どもの早期発見、早期支援、就学後の継続した指導は有効であり、保護者や指導者への子育て指導・支援を向上させるため、継続して実施する。

200	)1 予算事業名				ماله			担当部	健やか未	来部
会!	<b>計</b> 一般 <b>款</b> 10 項 5	<b>目</b> 6		図書館運営事	莱			担当課	図書魚	**************************************
			事業の目的				(	事業費計	64,553	千円
			7 11 11 11 11					国庫支出金		千円
±÷	図書館は 末足の「知る白巾」	ᅕᆉᄼᇄᄓᄱ	障する機関であり、社会教育法の	は神に甘べき 図書	- 統法の理会の+	し ま足の仕ぼ党羽	財	県支出金		千円
	会を支援し、市民の文化の向」		厚する依例でめり、仕去教育法の	/梋仲に歩 ノご、凶音	・貼広の垤忍のも	こ、川氏の主涯子自	源	地方債		千円
							内訳	その他		千円
			事業の概要				1	一般財源	56,501	千円
			デネツ州女					②人件費	30,000	千円
乳幼	児から高齢者まですべての市員	民を対象に、計	ト 画的、効率的な資料の収集を行	う。また、講演会その	D他事業を開催す	ることにより、読書活			30,000	ТП
	推進と図書館利用の促進を図							投入コスト (①+②)	94,553	千円
	有者の転圧				\$7 ET 18 4	(A) #5\		(0.0/		
	事業の評価	<u> </u>			評価理由	(ऋका)				
	要性 適切で		図書館は、市民の基本的人	、権としての知る権利	Jを保障するための	の施設であり、民間事	業者	の活力を導入し	しながら市が ヨ	上体とな
	後も継続して行政が実施すべき ₹ニーズや社会経済情勢等と合		り実施すべきである。							
	効性 適切で									
	り達成のために有効な(貢献し		 新図書館開館に向け、より	良いサービス導入に	向けた業者選定を	を行うために公募型ス	プロポ	ーザル方式は	有効である。	
	まが目指す成果はあがっている となっている						·			
効	車性 適切で	<b>ある</b>								
• 効率	を的なコスト投入が実施できてし	いるか	窓口業務を専門的な知識や サービスを提供することがで		間事業者に委託	することで、現在の図	書館	運営にとらわれ	ιず、より質の	高い
・受益	益者負担(利用料など)は適切な	יין	リーレスを提供することが、	Ce ನಂ						
			令和6年度に目的達成	のために実施したま	Eな事務事業の内	]容				
	事務事業名	図書館運営	事業							
	事業費		56,500千円	内、特定財源	他8,052千円					
			集備業務として、図書館解体設計:	業務委託を、また図	書館システム更新	fに伴う業者選定と、	多転後	後の図書館窓口	1等業務を民間	事業
ľ	者に委託するための選定業務									
	事務事業名									
-	事業費			内、特定財源						
2	, ,,,,,,	I			L					
	事務事業名									
┡	事業費			内、特定財源						
3	<b>学</b> 术貝			內、特定別源						
-	事務事業名									
4	事業費			内、特定財源						
		T								
	事務事業名		1							
⑤	事業費			内、特定財源						
						Lgs. 马达达 ·	×-			
	事務事業名		指標名	単位	R3	上段:目標値 / R4 R5		₹:	R7	備考
	<b>台</b> 雷尚古世		次如代山東		260,000		9,000		329,000	
凶書	館運営事業		資料貸出数	点	320,405		3,363			
図書	館運営事業		貸出人数		55,000		8,000		93,000	
					68,658		1,273		111000	
図書	館運営事業		入館者数	人	81,000 95,927		1,000 7,617		114,000	
	At JT W. de alle				30,327		2,000		2,000	
凶書	館運営事業		電子図書館コンテンツ数	点	2,370	1,890	1,978	2,021		
図書	館運営事業		電子図書館貸出点数	点			5,000		16,000	
				7/10	15,632	14,384	7,785	16,321		
				# - T-114						
			4	後の取り組み方針						

プロポーザルにより選定した業務委託業者とともに、図書館運営の基本業務システムの整備や、新規利用者獲得のための講座や講演会の開催等に向けた調整を推進する。

21	01		予算事	業名				<b>始</b>	合施設資	事 記 車	<b>*</b>				担当部	健やか未	来部
会	<del>N</del>	一般	文 2	項	1 目 1	3		1夜	口心改义	主议争	**************************************				担当課	複合施設質	設室
							事	業の目的							D <b>事業費計</b>	2,991,863	千円
															国庫支出金	1,473,080	千円
旧公	:立藤	岡総合病障	院跡地を	活用	して、生活	の豊かさと	:利便性を向上	こさせる機能や、	地域経済に	:好循環を	生生み出すた	りの機能	、人の交流の	財	県支出金	0	千円
								地に整備する。						源内	地方債	1,287,100	千円
														訳	その他	44,566	千円
							事	業の概要							一般財源	187,117	千円
															②人件費	15,500	千円
			院跡地初	复合施	設整備基	本計画に基	基づき、旧公立	藤岡総合病院路	跡地に複合が	施設を整	備し、豊かな	事らしの?	実現と地域の別	<b>5</b>	投入コスト (①+②)	3,007,363	千円
			事業の	評価							評価理	由(分析	÷)				
ú	要性			適切	である		** **		±6.4±.4.34.11		^+	F_L=n=1	^ · <del></del> · -		:n =1 -4 -4-1-1 1	^	. > ++ ==
·今	後も継	<b>送続して行</b> 政	攺が実施	色すべ	き事業か							<b>基本設計</b>	、令机4年度に	美施	設計を実施した	:。令和5年度7	いり建設
·市J	民二一	-ズや社会	経済情	勢等と	:合致してに	いるか											
本	効性	:		適切	である												
・目的	的達成	戈のために	有効な	(貢献)	している) ፤	事業か	基本計画や	都市再生整備計	画を策定し	、設計業	務や建設工事	を計画は	<b>通り進めている</b>	00			
	整備基本計画に基づき施設整備を進めている。令和3年度に基本設計、令和4年度に 工事に着手し、令和7年10月の供用開始を予定している。  建切である  対達成のために有効な(貢献している)事業か 業が目指す成果はあがっているか  加事性 適切である  率的なコスト投入が実施できているか  益者負担(利用料など)は適切か  参和6年度に目的達成のために実施した主な事務事業の内容  事務事業名 複合施設建設工事事業																
							## *# *# <b>*</b>	短焦 古事 类 绿叶	- A 4 III A 14	4 #+ /51 <del>   </del>	要 唐 体 ナ 江 田	+0.	会 40 4ミルナンノナ	.7 L	ニーかんていて		
	記載のである   本本計画や都市再生整備計画を策定し、設計業務や建設工事を計画通り進めてに														に劣めている	0	
"又1	益者負担(利用料など)は適切か																
	<b>適切である</b>																
・市民ニーズや社会経済情勢等と合致しているか 有効性 適切である ・目的達成のために有効な(貢献している)事業か ・事業が目指す成果はあがっているか 効率性 適切である ・効率的なコスト投入が実施できているか ・受益者負担(利用料など)は適切か															7/h-00 000 T F		
1	展ニーズや社会経済情勢等と合致しているか														)他30,000十円		
	事業費 2,688,664千円 内、特定財源 国1,304,693千円 債1,175,868千円 その他30,000千円																
					I												
	お物性 適切である   基本計画や都市再生整備計画を策定し、設計業務や建設工事を計画通り進め																
2	加率性 適切である 本的なコスト投入が実施できているか お市構造再編集中事業補助金や旧合併特例事業債等を活用し、市の負担が少益者負担(利用料など)は適切か																
	令和6年度に目的達成のために実施した主な事務事業の内容           事務事業名         複合施設建設工事事業           事業費         2.688,664千円         内、特定財源         国1.304,693千円 債1.175,868 複合施設建設工事(東工区建築、西工区建築、電気設備、空調設備、給排水設備、太陽光発電設備、屋内遊戯場整備)を実施した           事務事業名         複合施設外構工事事業         国97,699千円 債45,186千円 複合施設外構工事(第1駐車場等、広場等、ロータリー等、第3駐車場、第4駐車場)を実施した。           事務事業名         複合施設周辺道路新設・拡幅工事事業           事務事業者         複合施設周辺道路新設・拡幅工事事業           事業費         111,066千円         内、特定財源         国52,064千円 債50,130千円																
	接も継続して行政が実施すべき事業か 民ニーズや社会経済情勢等と合致しているか <b>7効性</b> 適切である 的達成のために有効な(貢献している)) 事業か 業が目指す成果はあがっているか 本権負担(利用料など)は適切か 一・一・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・																
<b>(3)</b>		事	業費					111,066千円	内、特定	財源	国52,064千	円 債50	,130千円				
3	複合	施設周辺の	の道路親	<b>斤設1</b> コ	□事、改良	4工事を実	施した。										
		事務事	事業名		複合施	設建設工	事監理事業										
		事	業費					36,960千円	内、特定	對源	国18,227千	円 債15	,916千円				
4	(株	)佐藤総合	さ画信	複合的	記建設エ	事監理業	務委託契約を	締結し、複合施	設建設工事	の監理業	美務委託を実施	もした。					
		事務署	事業名		用地買	収・地上物	<b>加件補償事業</b>										
					1			2.043千円	内. 特定	?財源	なし						
⑤	複合			良工	事に係わる	5用地買収	1件、地上物件				0.0						
												Ŀ	.段:目標値 /	下段	: 実績値		AND -200
		4	1務事業	茗				指標名		単位	R3	R			R6	R7	備考
複合	施設	建設事業				設言	十業務に係る記	調整会議の回数	Ţ.		_	-	_	_	_		
	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	~				HAR	11 717 733 - 1717 37 11	.,	•		2	_	52		_		
複合	施設	建設事業				公事	<b>募型プロポー</b> サ	ゲル参加件数		件		5	_		_		
1 <del>-</del> ^	14-an-	7-h = n - + - 444					* <i>t</i>	Iri No.		741	_	-	_	_	_		
稷台	`他設	建設事業				//>	ブリックコメント	件致		件	3	2	_	_	_		
複合	施設	建設事業				設	ナワークショップ	プの参加者数		人	2	_	_	_	_		
	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	~				HAR					3	)	_		_		
複合	施設	建設事業				建訂	<b>役工事等に係る</b>	る会議の回数		回				40	55		
															30		
									然の取り組	7. <del></del>							

今後は、施設関係工事(外構・駐車場・植栽・周辺道路整備)や備品購入、引越し等を実施し、令和7年10月に開設できるよう事業を進めていく。

22	201 予算事業名		振興事業				担当部	森林環境	部
会	<b>会計</b> 一般 <b>款</b> 6 項 2 目 2	111·A.	吸がす ふ				担当課	森林鹊	ŧ
		事業の目的				(1	事業費計	90,960	千円
							国庫支出金	0	千円
	業が森林の多面的機能の発揮に重要な役割		確保、林業の	生産性の向上を	を通じ、望ましい林		県支出金	13,354	千円
構造	造を確立することにより、林業を持続的かつの	<b>皇全に発展させる。</b>				源	地方債	0	千円
						訳	その他	34,428	千円
		事業の概要					一般財源	48,559	千円
						(	②人件費	15,300	千円
朱林	林経営管理制度の運用/森林施業の支援/	市有林の整備/林業担い手の育成及び確	保/地域木材	や特用林産物の	の利用促進 など		投入コスト (①+②)	106,260	千円
	事業の評価			評価理由	1(分析)				
Á	必要性適切である		_	<del></del>			_	_	
	今後も継続して行政が実施すべき事業か	森林法により策定が義務付けられて	いる森林整備	計画に基づき	事業実施している	00			
	「民ニーズや社会経済情勢等と合致している」 ************************************								
_	有効性 改善・見直しの余地がある		どに上り 林堂	≝の生産性は悪	ルーアおり 麦材を	生产量付日	ョ煙値を下回っ	っている。	
	目的達成のために有効な(貢献している)事業 §業が目指す成果はあがっているか		C1-67, 19-7	の工作口で心	160 C03 7 , 7 m-	工性主味	11休曜と1m.	) (0.00	
_	効率性 適切である								
効	カ率的なコスト投入が実施できているか	 国や県の補助事業、森林環境譲与和	税を活用して市	市の負担軽減を	図りながら事業を	実施してお	おり、コスト削減	載の余地はない	١,
受:	受益者負担(利用料など)は適切か								
		令和6年度に目的達成のため!	こ実施した主	な事務事業の内	P容				
	事務事業名森林経営	<b>管理事業</b>		1					
1	事業費		特定財源	森林環境譲与		·	**		
_	息円調宜を始まれ、牀外所有有かり安託さ	れた森林の調査を実施し、林業経営に適した 7林班74.18ha/再委託:上日野地区5林班2		て林業事業体に	再委託した。【美』	施】意问調	査業務委託∷	三波川地区85	件/ <del>森</del> 
	事務事業名市有林整何	<b>備事業</b>							
2	事業費		特定財源	森林環境譲与					
۷	三波川字御荷鉾山地区市有林整備計画(:	全4工区16年計画)の第1工区3年目として、4	45.7mの作業:	道を開設したほ	か、1.39haの間伐	えを実施し <i>†</i>	E.		
	事務事業名 ふじおかれ	 森林の学校事業							
_	事業費		特定財源	森林環境讓与	-税				
3	林業の基礎知識を身につけ、林業への就該 ~12月)開催/参加者16名。	業の関心を高めてもらうことで、担い手を確保	きするとともに、	自己所有の森	林の整備を行って	てもらうこと	を目的に実施	した。【実施】全	≛5回(8
	事務事業名地域おこし	協力隊事務							
_	事業費	1,608千円 内、	特定財源	特別交付税					
4	地域おこし協力隊員を1名任用し、森林整備	までは、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		<del>'</del>					
	事務事業名 ふるさとの	木で家づくり支援事業							
•	事業費	620千円 内、	特定財源	森林環境譲与	-税				-
5	地域産材を利用して住宅を新築した市民に	、補助金を交付した。【実施】補助金交付件数	数2件	1					
					上段:目標値	1 / 下段	· 宰績値		- V.
	事務事業名	指標名	単位	R3	R4	R5	R6	R7	備考
木業	業振興事業	素材生産量	m³	8,000	8,800	8,800	8,600	8,000	
	NAME OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OWNER OF THE OWNER OWNER OF THE OWNER OWNE	78.7.2.2		5,899	5,011	4,227	5,622		

森林情報をデジタル化し、業務の効率性及び迅速性を高めることで、森林整備を加速させるとともに、林業の新たな担い手確保や育成手段としての「ふじおか森林の学校」の充実を図っ ていく。

	—				_										
	202		予算事業名		4		鳥	獣対策事業	Ė				担当部	森林環境	
会	H _	-般 款	6 項	2 目	2			200000000000000000000000000000000000000				_	担当課	森林語	
						事業の目的						1	事業費計	11,086	千円
													国庫支出金	0	千円
野性	上皀獣によ	上ろ農林	水産物へ(	の被害を軽	∵減 防止で	するとともに、市民が安心して	ア生活で:	きる環境の保全	を図る。			財	県支出金	5,287	千円
±1 1-	一一八百四八	^′ <b>⊘</b> / <b>DZ</b> ·⊓···	<b>八庄177</b>	7 DX C C T-1.	八八八八二 /	SCCOIC, IPAN AGO.	· 工/II · ·	この味がいか上。	£ 121.00°			源内	地方債	0	千円
												訳	その他	0	千円
						事業の概要							一般財源	5,799	千円
												C	②人件費	7,200	千円
鳥獣	《被害対象	策実施隊	を編成し、	、わな猟等に	により有害	『鳥獣の捕獲、駆除を実施す	·る。					-	役入コスト		
				•			•						(①+②)	18,286	千円
			事業の評価	価					評価理由	1(分析)					
ù	必要性			imi i切である					#11	1 (20 11)					
		 して行政		べき事業か	Λ	鳥獣被害防止特措法に対策の実施その他の必				<b>手に係る被害の</b>	状況に応	じて	被害防止計画	画を策定し、被	烤害防止
				等と合致して		対策の実施その他の必然	要な拒迫	<b>!を講することと</b>	れている。						
	有効性			切である			-		-	-				-	
		)ためにす		献している)	事業か	 一定数の有害鳥獣が捕	獲、駆除	されており、被害	<b>手の軽減につな</b> か	がっている。					
			はあがって												
荥	<b>为率性</b>		適!	i切である											
•効=	率的なコ	スト投入	が実施でき	きているか		各種補助事業を最大限	活用して	効果的に被害防	i止対策を実施し	ており、コストド	削減の余₺	地は	ない。		
・受益	益者負担	1(利用料	など)は適	類切か											
						令和6年度に目的	皇成のた	めに実施した主	な事務事業の内	]容					
	 	事務事	業名	有害	鳥獣捕獲	事業									
6	ĺ	事業	費			9,269千	-円 「	内、特定財源	県5,287千円						
						リ、捕獲等について、藤岡市									
	【捕獲美	:績】合計	789頭 内	訳:イノンン	/52頭/ン	vカ377頭/アライグマ249頭 <i>)</i>	/ハクヒ:	シン75頭/タヌコ	₹34頭/ツキノワク	グマ2頭(錯誤报	甫獲)				
H	<u> </u>	事務事	<u></u>	$\Box$											
		事物事		+			$\neg$	中 株定財酒	T						
2	<del></del>	- 学本	<u>質</u>					内、特定財源							
	Í														Ī
	<del></del>			<del></del>											
	<u> </u>	事務事	業名												
3	<u> </u>	事業	費				Г	内、特定財源							
٥	i														
	l														
	ī	事務事	業名												
_	i	事業					1	内、特定財源	T						
4	i														
	i														
		事務事		$\overline{}$											
				+			$\overline{}$	中 性中財活	1						
⑤	<del></del>	事業	<u>黄</u>				P	内、特定財源							
	i														
										· m. p.#	/ -	- en.			
		事	務事業名			指標名		単位	R3	上段:目標 R4	<u>製値 / T</u> R5	PX:	: 実積値 R6	R7	備考
- WI	··	· · · · · · · · · ·							-	-	110	-	-	-	
鳥獣	被害防止	止総合対	策事業		拝	埔獲数		頭	830	902	1,0	029	789		
ļ					$\longrightarrow$				1						
					-+				+	+		-			
															1
					-				+						
	_	_	_	_	_	_	_		1						[ ]
					$\longrightarrow$				+						
															.
					$\longrightarrow$			<del></del>	+			+			-
															1 1
							今後σ	の取り組み方針							
							• •								
	ではよる捕 としていく。		♪とした有っ	害鳥獣対策	意に取り組	1んでいるが、依然として農作	=物等へ(	の被害は続いて	いることから、IC	Tツールを活用	した効率	的な	捕獲活動を拡	は充するなど、	対策を

22	.03		予	算事業名			•	口服者	rulet	興事業(系	* + + = 1			担当部	森林環境	竟部
会	Ħ	一般	款	6 項	2 目 3	;		口野商	」山坂9 ———	<b>丹尹未</b> (*	* <b>个</b> 际/			担当課	森林製	果
							事業(	の目的						①事業費計	1,223	千円
														国庫支出金	0	千円
				件、社会	条件等の環	環境特性を	考慮し、地域住民	えと行政が-	-体となり	、地域の産業	、文化の向上	、自然資源の活用等			0	千円
地域	i振興?	を図る。											ji P	9 AB/714	0	千円
															44	千円
							事業(	の概要						一般財源	1,179	
				_										②人件費	1,500	千円
蛇喰	[渓谷、	、二千階	<b>\$段、</b> ±	こと火の里	公園、世界	∤遺産であ	る高山社跡などの	の観光資源、	、地域の則	<b>材産を活用し</b> た	た地域振興。			投入コスト (①+②)	2,723	千円
			本	巻の種類			T				100 高田	<b>中(公長)</b>		(0.6)		
è	必要性		7	業の評価	ı Iである						計画光	!由(分析)				
			行政が		き事業か					協力が必要だ	:が、日野高山	地域は慢性的なマ	ノパワ-	-不足となってし	いることから、現	状では
					と合致してい	いるか	行政主導で進め	ეの必安ルα	ນຈ. 							
4	有効性		改	善・見直し	の余地が	ある	日かの法式に		* **h	ウギタ 焼乳 /	~ 6# ++ 6年 1用 1 - 1	rm+ イハフ #####	= 691+	그때하니바다		・4の冊
					している)事	<b>事業か</b>	目的の達成に到					留まっている。地域打	表典は、	<b>日野高山地</b> 区	に限り9円以ュ	≛体の詠
			果はむ	あがってい ******			4									
	<b>防率性</b> 率的か		ひょが	進り	<b>である</b> ているか		     必要最小限の約	経費で維持領	き理を行っ	っているため、	コスト削減の	全地はない。				
		-		き心でさい (ど) は適り			20 × 42 1 1× +- 1	生民 (中止),	3 AEC	) ( U U/C		水型( <b>6.6</b> ~)				
						内容										
		事	務事業	名	施設管											
1			事業費													
1		階段ほか 外使用)		周辺の除	草(一部業	と)は、令和5年度に	き続き	、民間事業者が	が使用した。(行	政財産						
	шну.	10/11/														
	<u> </u>	事系	務事業	名												
2	<u></u>		事業費					829千円		特定財源	なし					
Ú	老朽(	<b>上が進</b> 行	うし、ま	た、令和	元年度から	」営業を休	止し、今後の活用	引が見込まれ	はいニモ	一階段印地休	憩所(かあちゃ	ゃん茶屋)について、	地元と	協議のうえ除去	た。	
	Щ.															
	<u> </u>	事	務事業	名	$\bot$						<del></del>					
3	<u> </u>		事業費	i					内、	特定財源						
Ш	<u> </u>		Alle													
	<u> </u>		務事業		+						<del></del>					
4	<u> </u>		事業費	:					内、	特定財源						
	1															
H	<del> </del>		77 市 坐	- 6												
	<del> </del>		務事業		$+\!-\!$				—		Т					
⑤	<del></del>		事業費	:					N.	特定財源	1					
	1															
			nder Sib	古典力						334 £4.		上段:目標値	/ 下	段:実績値		**
			争務	事業名				指標名		単位	R3	R4	R5	R6	R7	備考
															-	
																ļ
																ļ
								4	∳後の取り	り組み方針						
											,				,	
地域	<b>龙振</b> 興	は、日里	·高山:	地区に限ら	らず市域全	・体の課題	であることから、ナ	地域の貴重ク	な財産で	ある各施設の	維持管理を遊	<b>動切に行いながら、</b> 関	係課と	協力して、振興	策の検討を進む	める。

2301		3	6首	事業名	Z									担当部	森林環均	<b>宇</b> 部
会計	一般	款		項	1	B	6		環境対策	<b>专事業</b>				担当課	環境記	
五印	ИХ	26/	7	74			0							①事業費計		<u>怀</u> 千円
								テ木の口に						国庫支出金		千円
											05.			=+11.4		千円
								いまちづくりの推進を図る。また、「 室効果ガスの排出量(実質)ゼロを		コカーボン	シティ」及び「ふ	じおか5つのゼロ宣	財源	地方債		千円
					•								内訳			
								事業の概要					- "	その他		千円
								テホツ州女						②人件費		千円
メバチ	駆除、TNI	R活動	及で	が地域	美化	活動	へのま	査、事業所等との環境保全協定の  援、不法投棄監視パトロールによ  け、クールチョイス事業等を積極的	る環境保全を	生実施する	。また、「205 <sub>6</sub>	0年ゼロカーボンシ		投入コスト (①+②)	•	千円
		4	集	の評値	<b></b>						評価理由	1(分析)				
必要	性			適均	刃では	5る		<b>白いた 4. ア 7回4 カノ. こ 14. 74.</b> 4	P4#1_7 >106	A = TT + T	明明の知法に	T-1160 + . + . + +		<b>= ** *   40.4m/</b>	/\	/- TL
· 今後	も継続して	行政/	が実	施する	べき	事業カ	١	サイス また また また また また また また また また また また また また				収り組むためには、「	p氏、·	事業石と役割を	分担しなから	、行政
市民	ニーズやネ	t会経	済情				こいるだ	ν .								
有交					刃です	•		7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		700 U -1-177			/- <del>-</del> =	1	-v - <del>-</del>	
	達成のため ジロセナ						事業を	ý、 環境イベントや補助事業の	実施など、啓	発や文援	の積み重ねに	より市民の意識问上	、行鄋	]変容に繋がって	こいる。	
· 争未/	が目指す原	以来は	·Ø) /.		いる。 Jで											
	的なコスト	υ λ <i>1</i>	(宝					 コスト的には、無駄の無い <sup>:</sup>	予算編成となっ	っており、	市民の生活環:	境の保全に対する効	率的/	なコスト投入が出	出来ている。	
	お負担(利							a a por a long yang yang yang	, ,, ,,,,,,,,,			30 1,1	,			
									のために実力	施した主な	は事務事業の内	内容				
Т	事	務事詞	業名			地球	温暖化									
		事業を	<b>事</b>					241千円	内、特定	対源	なし					
								行計画、ふじおか5つのゼロ宣言第 の啓発活動を実施した。	」 ≷現プランに基	基づき、EV	_ /の活用や無料	給水機の設置、グリ	ーンカ	ーテンの推進な	ど温室効果:	ガス排出
	事	務事詞	業名			環境	イベン	- 事業								
<u></u>		事業犯	ŧ					26千円	内、特定	財源	なし					
								議向上と行動変容を促すため、 スを6事業者の協力を得て設置、6			ſベント「エコフュ	:ス」をららん藤岡で1	0月に	開催した。エコナ	カー展示やメ	タネー
	事	務事詞	業名			環境	調査事	務								
		事業領	ŧ					3,773千円	内、特定	]財源	なし					
	活環境に準を概ね							催認するため、鮎川、8河川の水質	分析と高速道	<b>主要道</b>	、市道に面する	め地域の騒音調査を	うった	。調査の結果、	水質・騒音と	もに環境
	事	務事詞	業名			各種	補助事	業								
		事業領	貴					1,639千円	内、特定	]財源	なし					
④ 生 た		保全人	や愛	護動物	物の'	管理意	意識の	<b>向上のため、スズメバチ駆除費補</b>	助金、笑顔咲	かせる花	のまち協働づく	り事業補助金、地域	猫事	美補助金の3つの	の補助金事業	業を行っ
	事	務事詞	集名													
<u></u>		事業領	貴						内、特定	]財源						
9																
		直	4 車	業名				指標名		単位		上段:目標値 /	下戶	y:実績値		備考
			🕶	-K-H				1978-14		74.12	R3	R4 R		R6	R7	
地球温	!暖化対策	事業						温室効果ガス排出量(市の事務	(事業)	t-CO2	15,801 15,687		15,216 14,289		14,275	1
Ld. = 5 1	less to the	+.**						温室効果ガス削減率(市の事務事業	(令和3年度	6.1	-	-	<b>▲</b> 3.0		▲9.0	
地球温	<b>!暖化対策</b>	事業						を基準とし、削減率を▲(一)で表記		%	_	_	<b>▲</b> 8.9			1

事務事業名	指標名	単位		上段:目	操値 / 下段	:実績値		備考
争彻争呆石	担保石	申业	R3	R4	R5	R6	R7	加考
地球温暖化対策事業	温室効果ガス排出量(市の事務事業)	t-CO2	15,801	15,635	15,216	14,746	14,275	
地球血吸化对象争杀	温主効米ガス排出里(川の事務事業)	1-002	15,687	15,311	14,289	14,760		
地球温暖化対策事業	温室効果ガス削減率(市の事務事業)(令和3年度	%	-	1	▲3.0	▲6.0	<b>▲</b> 9.0	
地场温暖化对象事業	を基準とし、削減率を▲(一)で表記する)	70	-	-	▲8.9	<b>▲</b> 5.9		
環境対策事業	環境保全協定件数(累計)※改訂環境基本計画	件	-	50	-	-	_	総合計画
<sup>块块对块事未</sup>	(R4年度)で令和10年度目標を90件に設定	IT	80	80	81	85		***ロロロ
各補助事業	スズメバチ駆除費補助金交付件数	件	-	-	-	-		
古冊功爭未	八八八八龍隊負冊助並又自什致	П	104	45	72	92		
各補助事業	笑顔を咲かせる花のまち協働づくり事業補	事業	65	65	65	40		
古冊功爭未	助金交付件数	尹木	25	35	29	33		

イベントや広報等を通じた情報発信による啓発、各種補助事業による支援を継続して実施し、自然環境及び生活環境の保全を推進する。

2302	予算項	事業名											担当部	森林環境	意部
会計		項 1	<b>a</b> 6			新工	ネルギータ	<b>対策推</b>	進事業		-		担当課	環境記	
	n. <b>47</b>					事業の目的						(î	事業費計		<u>************************************</u>
					•	子未い口的						<u> </u>	国庫支出金		
F20504	年ゼロカーボンシティ	/ 1 T/3 7 K Γ i	こじおか5つ	のガロ5	言言 (の実)	租厂向计 環境	き色荷の小たい	<b>五生</b> 可能	エネルギ―を楽]	554 地球泡	曜化				千円
	・図るとともに、災害時							サエ 비 fil.	エイルイーを目が	又では、地球温	吸化	財源	県支出金		千円
												内	地方債		千円
												訳	その他	0	千円
						事業の概要							一般財源	3,811	千円
地球温	温暖化対策及び防災・	·減災対策	策の一環とし	して、住!	宅用太陽光	光発電システム	と定置用リチウ	ムイオン	蓄電システムを同	同時に設置、ま	たは	(	②人件費	9,000	千円
	システムを単体で設 (V2H)を設置する者				EV等の間 <sup>*</sup>	で充放電でき、	災害時のレジリ	エンス向.	上も図れる電気目	自動車等用充加	枚電シ		投入コスト (①+②)	12,811	千円
	事業の	の評価							評価理由	(分析)					
必要	<b>E性</b>	適切で	ある												
· 今後	も継続して行政が実施	施すべき	事業か		市民の再	生可能エネルニ	ギー設備の導入	を促すに	は、行政主導の	補助事業が必	要であ	る。			
·市民	ニーズや社会経済情	勢等と合	)致している	か											
有效	か性	適切で	ある												
	達成のために有効な			きか	事業の実	施により地域σ	)太陽光発電及	び蓄電池	等の活用が着実	に進み、温室	効果ガ	ス排	出量の削減に	繋がっている	•
	が目指す成果はあが														
効率		適切で			10 <b>-</b> //	m-44の年小吉・	₩-1 II.++4 <b>A</b> =TI a	4+1	L _ L _ A _ = n .   +   L _ A _ +	モルボルーナロ	776 /2 1.3				
	的なコスト投入が実施				県内他市	町村の類似事:	<b>耒と比較</b> 梗証し	(も、補助	力対象設備や金額	貝は安当であり	迷色は	なし	٠,		
* 安益	者負担(利用料など)	は週切れ	<u>, , , , , , , , , , , , , , , , , , , </u>		Atri	·	-		. * * * * * * * * * * *	7-31					
			N +	— //-				他した土	な事務事業の内	<b>谷</b>					
_	事務事業名		任宅用再3	生可能]	ニネルキー	設備等設置費			I						
1	事業費	TL 4 ° TI+ <<<	<b>#</b> ####		山一人	3,811千			なし	は茶恵沙がは	- <b>小=</b> 几四	9. <del>-1</del> 2.	±1 //±\/011/6	<b>事怎 白 卦 声</b> 然	+ + + + + + + + + + + + + + + + +
ᄪ	球温暖化防止対策 システム)の設置者						<b>ジン</b> ステム 及い者	音電池の	可吁設直名、ま <i>l</i> :	は番竜心単体	の設値	百、	⊕C(IZV2H(i	电双日期单令	F用尤放
	事務事業名														
_	事業費						内、特定	財源							
2			1						1						
	事務事業名														
	事業費						内、特定	財酒							
3	<b>于</b> 本民						111111	.741 11/1							
	<b>市</b>														
-	事務事業名						- +	BT AE							
4	事業費						内、特定	. 別 源							
	事務事業名								1						
⑤	事業費						内、特定	財源							
Ш															
	事務事	集名				指標名		単位		上段:目標		下段		<b>D</b> 7	備考
				— #4	小出事批	山星判试索/士	-th) (		R3 ▲ 3.3	<b>R4</b> ▲ 4.0	R5	20.6	<b>R6</b>	<b>R7</b> ▲29.8	
新エネ	ルギー対策推進事業	<b>K</b>					5内)(平成25年 -)で表記する)	%	<b>▲</b> 12.0	<b>▲</b> 16.0		21.3	<b>▲</b> 19.5		総合計画
<b>☆</b> に ー →	コギ 分体批准事業	<b>*</b>		再生	可能エネ	ルギー導入量(	(市内)(10の位	NAVA/II-	-	93,000	179,	500	187,000	194,500	総合計画
打 上 个	ルギー対策推進事業	<b>₹</b>		を四	捨五入)			MWh	167,200	191,900	199,	500	203,100		松石町画
				+											
							今後の取り組み	み方針							
「地域፤	再生可能エネルギー	·導入計画	可に基づき	. 地域0	り特性に合	った再生可能	エネルギーの最	大限の導	入を推進する。						

「地域再生可能エネルギー導入計画」に基づき、地域の特性に合った再生可能エネルギーの最大限の導入を推進する。 住宅用再生可能エネルギー設備等設置費補助事業は、温室効果ガス排出量削減のみならず、防災・減災の観点からも有効な事業であることから継続する。

2303		予算	事業名											担当部	森林環	境部
会計		款 4	項 1	I <b>B</b> 7			ð	王犬病予	防事	集				担当課	環境	-
	n.	971				事業の目的							ſî	事業費計		3 千円
						<b>デ</b> 素の口的							Ū.			
														国庫支出金		1 千円
狂犬病	の予防及	び蔓延の	防止、餌	同育マナーの	啓発に	より、公衆衛生の向上及	びな	<b>共の福祉の</b>	推進を図	る。			財源	県支出金		1 千円
													内	地方債		1 千円
													訳	その他	76	3 千円
						事業の概要								一般財源		千円 千円
犬の繿	机上狂犬和	<b>责予防</b> 注息	討済覃の	の交付のほか	い. 群馬	県獣医師会の協力による	る春ん	と秋の集合語	ま 射を実施	すするとともに、	<b>玄犬登録システ</b>	-LIZ	(	②人件費	6,000	千円 千円
よる犬の	の得喪変す	更を管理す	ける。			.,,,,,		_ ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		3, 0220, -(,	4, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1,	.,_		投入コスト	6 76	·
また、フ	大のフン書	防止有极	の配布	や変護動物	の正しい	い飼い方等の啓発を行う。	0							(①+②)	0,70	3 千円
		事業の	の評価							評価理由	(分析)					
必要	性		適切で	である												
· 今後も	・継続して	行政が実活	施すべる	き事業か		狂犬病予防法に基づき	実旅	しなければ	ならない業	<b>業務である。</b>						
·市民	ニーズや社	会経済情	勢等と	合致している	か											
有效	性		適切で	である												
·目的道	達成のため	に有効な	(貢献し	ている)事業	<b>美か</b>	予防注射の接種率(78	.9%	)は目標指標	を既に達	成しており、事	業は有効に機能	してい	る。			
·事業 <i>t</i>	が目指す成	え果はあか	うてい	るか												
効率	<b>些性</b>		適切で	である		  事業費の大部分は獣 <b>圏</b>	Eé册≤	≙への業務割	を託料と電	曾主怒禿託判	が占め その他	の経費	±. <del>+</del>	の登録等に必	悪か最低限	の消耗品
	内なコスト打					費であるため、削減の気			₹ D L 177 C FE	5 <del>77 77</del> 777 55 0 6 7 7 1	л Дол, Сол <u>е</u>	贝叶贝	. 0/	07豆稣哥102	文の取画版	<b>У</b> У/П Т С Ц Ц
・受益を	皆負担(利	用料など)	は適切	か					15							
				T		令和6年度に目的	達灰	のために実	施した主	な事務事業の内	7容					
-	事	務事業名		狂犬病予	防対策					1						
1		事業費	# I+ I	1 - VT 1) -		7037		内、特別		なし						
群	馬県獣医	帥会と連携	隽、協力	して狂犬病・	予防注射	付を実施するとともに、畜	·犬0.	)登録や適正	節養につ	いて啓発を実施	した。					
	事	務事業名		犬のフン	害防止看	「板(マナー啓発看板)交	付事	<b>事務</b>								
	Į	事業費				人件費0	りみ	内、特定	≧財源	なし						
2 🗵	長等の要	請により啓	8発看板	を交付し、ナ	<sup>や</sup> のフン	害防止と飼い主のマナー	-向_	上に努めた。								
	事	務事業名														
		事業費						内、特別	字財源							
3		7 71130														
	- 車	務事業名														
		事業費						内、特別	> 日土 活							
4	-	#木貝						NJ. 14Y							-	
		75 AUL 5		1												
		務事業名								1						
⑤		事業費						内、特定	E財源							
		事務事	業名			指標名			単位	D0	上段:目標		下段		D7	備考
										R3	<b>R4</b> 73.5	R5	_	R6 _	R7	
群馬県	獣医師会	による狂え	犬病予防	<b>5委託事業</b>	狂力	<b></b>			%	74.9	75.0		75.1	78.9		総合計画
					+											
															·	
							4	後の取り組	み方針							
広報紙	等により、	犬の登録	及び予	防接種の周	知を積極	極的に行い、未登録の解	消及	び接種率の	向上を図	る。						

また、犬のフン害防止看板の配付を継続し、犬のフンは飼い主が責任持って片付ける等、飼い主のマナー啓発を図る。

24	401		7	·算事 非	集名									-		担当部	森林環境	部
_	*# <del> </del>	一般	款		表"山 夏 1	1 <b>目</b> 9	4	<b>⊐</b>	ミュニ	ティセン	ター運	営事業				担当課	清掃セン	
Ê	-					Н		事業の目	άξι						a	事業費計	19,553	
								サネツロ!	IN .									
																国庫支出金		千円
市匠	え福祉 しょうしん かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かい	∟の増進/	と地域	₡社会0	の発展	展並びに余	暇の活月	∄を図る。							財源	県支出金		千円
															源内	地方債		千円
								-t alli (m							訳	その他	4,004	
								事業の概!	要							一般財源	15,549	
															(	②人件費	6,000	千円
入浴	∮施設	设の運営														投入コスト	25,553	千円
L	_															(①+②)		
			#	業の評	評価							評価理由	(分析)					
Ú	必要性	Ė _		ī	直切て	である		周辺住民の利用は	焼げい化	酒向にある#	のの 清ね	ロャンターの建	型に伴い地元。	への潰す	こち	心り て関設さ	カナ経緯を踏	<b>ナ</b> ラス
						き事業か		と、運営を継続する!			,0707、7日コ	市センター いた;	以「一十い、」	(V) Jee 7	5 加。	又こし てけカスてん	「し/こが土が牛で、瓜口・	まんつ
			会経			合致してい	るか	4										
	有効性					である			* <del>* *</del> * ^!		. 44	···	~ · · - <del></del>	7				
						っている)事 ェゕ	業か	地域住民にとって貴	[重な赤巾	段沽勁の場の	となってゎ	り、市民価値の	同上に貝陬し	ている。				
	· 業から <b>効率性</b>	目指す成	、朱は			<sup>るか</sup> である		4										
•	···	生 なコスト将	<u>መ</u> ገለ					    焼却熱の再利用に。	とりボイ	ラーの運転!	燃料費用(	カ削減を図り、	1スト縮減を行	っている				
		なコストが 負担(利月						がたぬかれ、マンチューフリリーこ	<b>ナ</b> ソハ・1 2	J. W. KETM.	<b>然作民/11</b> -	<b>グドリルスで ピュノ、</b> —	八十四//火亡 1.	J ( 0 0	٥			
Ê	THL E1 >	₹J⊆ ( 1 ),	734-1	FC /	) I	13		- 令和6年度に目	目的達成	のために実	施した主	か真務事業のけ	7 突					
		事:	務事業	<b>坐</b> 名		7332	ティセング	9一運営事業	I PURE	••••	#50	D T 16 T	714					
	$\vdash$		事業費			+	/ 1 == -		553千円	内、特定	────	他4,004千円						
1	入浴				行い		7入は3,8	19,55 61千円であった。	22711	אנו ינא	上兴/ //示	184,007 i i i						
!	,	<i>1</i> 10 m	A	~	13.	·	<b>/</b> (10.1,	1111000-1-0										
$\vdash$	$\vdash$		76 ± 4															
	<u> </u>		務事業						$\overline{}$	- 4++		Т						
2	<u> </u>	事業費 内、特定財源																
L'	$oxed{oxed}$																	
'		事	務事業	<b></b>														
3	L	<u> </u>	事業費	ŧ						内、特定	と財源							
S																		
<u> </u>																		
		事	務事業	<b></b>														
			事業費	ŧ		1	-			内、特定	2財源	T		-				
4							-		•			,I						
'																		
		事;	務事業	 <b></b> 套名		$\neg$												
'	$\vdash$		事業費			+				内、特定								
⑤	$\vdash$	—	チベン							F 14 1375	E F/1 ms							
'																		
													上段:目標	植	下段	: 宰績値		
			事務	多事業名	Z			指標名	名		単位	R3	R4	R5		R6	R7	備考
E	ユニテ	ティセンタ・	/一運	堂事業			利	用者数			人	23,304	19,579		,681	18,714	21,811	
<u> </u>											+	15,140	25,260	15	,742	24,432	_	
	—						$\overline{}$				+							
L																		
	=	_	_	_	_	_		_	_	_	7	T						_
L											+				_			
	—						$\overline{}$				+							
L																		
	_		_	_	_		_				T							
<u> </u>											<del> </del>							
									4	後の取り組	シナ針							
										後のポッル	(F/J )							
j																		
設置	昼から	39年が約	経過し	老朽仆	上が進	≛んでおり、	近年、修	系繕費など維持管理費	€用が増加	加傾向にあっ	ることから	も、清掃センター	-と併せて今後	きのありた	方を研	研究していく必?	要がある。	

2402	予:	算事業名		<del></del>	み収集	運搬事	:業				担当部	森林環境	龍部
会計	一般款	4 項 2	目 2			~= JAX +P					担当課	清掃セン	-
				事業の目的						(1	事業費計	188,285	
											国庫支出金	0	
市内でき	発生する一般廃	棄物を、生活	5環境の保全.	上支障が生じないうちに収集し、	かつ、資源物	の適正な	分別を行う。			財源	県支出金		千円
										内	地方債	0	
										訳	その他	24,394	
				事業の概要							一般財源	163,891	千円
	6区域に分けた、		ごみの収集運	般。						(	②人件費	30,000	千円
	円の資源ごみの れた資源ごみの分										投入コスト (①+②)	218,285	千円
	事	業の評価					評価理由	(分析)					
必要	性	適切で	ある	如左右头。归生卫术军		100%	- 7/r / rin - rin 44- hn 15		11 4	- tulu // +	** /. ~ <del>**</del> ***		<b>亚</b> // L
<ul><li>今後も</li></ul>	継続して行政が	実施すべき	事業か		搬は、中町か	りの日石事	務(廃業物処理	単広男0余の2	) じめり、1	还称	的かり女正的に	- 美肔 9 る必	安かめ
	ニーズや社会経済												
有効		適切で		──区域や収集品目により業務	<b>外範囲を分け</b>	ることで、	遅滞なく収集運	搬が実施され	ており、生	主活:	環境の保全及で	ゾ公衆衛生の	向上に
	態成のために有交 、目指す成果はな			貢献している。									
効率		適切で											
	なコスト投入が			業務委託料は業務の確実				ており適切て	ある。また	こ、全	₹和4年度から₹	令和8年度まで	での契約
	が 負担(利用料な			を債務負担行為により実施 	也し、争業質の	の半準化を	上図っている。						
				令和6年度に目的達成	戊のために実	を施した主	な事務事業の内	内容					
	事務事業	<del></del> 名	可燃・不燃こ	み収集事業									
	事業費			97,183千円	内、特別	定財源	なし						
① 平月	成24年度からご	み全体の祝	日収集を完全	実施している。また、平成29年度	より廃食油を	を分別品目	に加えるなど資	<b>資源循環社会</b>	形成に必	要な	事業の充実を図	図っている。	
	事務事業	名	資源ごみ収集	集事業									
	事業費			54,411千円	内、特別	定財源	他19,178千円						
② 缶・	·ビン・PETやトレ	イなど資源。	としてリサイク	ルを行う為、資源ごみを収集して	いる。								
	事務事業	名	資源ごみ分別	引事業									
	事業費			15,129千円	内、特別	定財源	なし						
③ 缶・	·ビン・PETやトレ	イなど資源。	としてリサイク	ルを行う為、分別を行っている。	•								
	事務事業	名	収集車車両	管理事務									
	事業費			5,216千円	内、特別	定財源	ふるさと基金組	操入金 5,216	千円				
4 収	集車等の管理を	行い、令和6	6年度は、粗大	車1台を入れ替えた。	•								
	事務事業	名											
	事業費				内、特別	定財源							
5					•		•						
	喜務:	事業名		指標名		単位		上段:目	標値 /	下段	: 実績値		備考
	7-93	7-7-1		111/16/14		7,2	R3	R4	R5		R6	R7	pro - J
可燃∙不	「燃ごみ収集事業	ŧ		可燃ごみ収集量		t	13,953	13,918	13	195	13,139		
	- Mr = 2 . Jp 45 = 3	le.		<b>てはずなりま</b> り			-	-	10,	-	-	-	
可燃・イ	「燃ごみ収集事業	Ē.		不燃ごみ収集量		t	505	503		471	472		
資源ごる	み分別業務			缶・ビン収集量		t	416	392		380		328	
							392 201	381 203		353 196	329 191	195	
資源ごる	み分別業務			PETボトル・トレイ等収集量		t	203	197		191	195	130	
咨询では	み分別業務			古紙収集量		t	574	570		560	526	512	
貝派この	/ アカ 加 未 4ヵ			山州北木里			570	560		527	513		
資源ごる	み分別業務			分別量		t	1,197	1,170		137	1,068 1,035	1,034	
							1,171	1,142	1,	069	1,035		
											$\vdash$		
				1		1	1					J	

適切な収集運搬と、作業の安全性を向上させることで、市民が安心して信頼できるごみ収集運搬を継続する。

事務事業名 事業費 内、特定財源	2403	予算事業名						L 4114				担当部	森林環境	龍部
				1	保	美埋立地'	管理引	<b>事業</b>						-
					事業の目的						1	事業費計	6,194	千円
接換					2 111 2 2 2 2						Ĭ			
- 成業を負債が扱う場合資子という。 (表現の意義) (2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1											財			
# 本の	一般廃	棄物最終処分場を適正に	管理すると	ともに、表	層部を緑地化し、憩いの広生	場として市民の	健康増	進に活用する。			源	地方債		
					事業の概要							一般財源	5,879	千円
事業の時後											(	②人件費		
本語	浸出水	処理施設の適正管理と広	場の植栽(ま	芝)等の管	理。							投入コスト		
・		事業の評価						評価理由	(分析)	ı				
市民ニーズ-社会経済研究を含記しているか   有数性   通知である   目台接近のために対象がでしているか   資本	必要													
#	· 今後 <del>1</del>	──────── も継続して行政が実施すべ	き事業か		最終処分施設であるため、	市の責任で適	正に維持	寺管理しなけれ	ばならない。					
日的議成のために実施ではないでいるか。	·市民	ニーズや社会経済情勢等と	合致してい	るか										
事業の	有效	<b>適切</b>	である											
参考性   適切である				業か	浸出水処理施設を適正に管	管理し、最終処	分施設	として安全に管	理している。					
物条的に														
・	.,,,				       	スニレでコフト当		め 押立地の営	・ 押って ト を 是 伯	F REL 1 — ±m -	ラア	12		
本称   本称   本称   本務   本表   保美理立地管理   本務   本務   表   表   表   表   表   表   表   表   表						りこて ムコンドド	リルバーン	の、生立地の自	はユストで取れ	\$141.	~ C	າ '∂°		
平称事業名   保養理立管理事務   丁本業費   1.194千円   内、特定財産   他315千円   日本の主管理 (大質検査等)を行い、表層部は続いの広場として健康治産に活用している。   本務事業名   平本業費   内、特定財産   「内、特定財産   「日本の主産   「	~==		3,0		· 令和6年度に目的達成	むのために実施	した主な	な事務事業の内	内容					
① 要終処等の適正管理(水突検疫等)を行い、表層部は憩いの広場として健康増進に活用している。  - 本務事業名 - 平表章	Т		保美埋立	立地管理										
(3)		事業費			6.194千円	内、特定原	財源	他315千円						
本務事業名   中務事業名   中務事業名   中務事業名   中務事業名   中務事業名   中務事業名   中務事業名   中務事業名   中務事業名   中務事業名   中務事業名   中務事業名   中務事業名   中務事業名   中務事業名   中報   中務事業名   中報   中報   中報   中報   中報   中報   中報   中	① 最		 質検査等)を	·行い、表										
本務事業名   中務事業名   中務事業名   中務事業名   中務事業名   中務事業名   中務事業名   中務事業名   中務事業名   中務事業名   中務事業名   中務事業名   中務事業名   中務事業名   中務事業名   中務事業名   中報   中務事業名   中報   中報   中報   中報   中報   中報   中報   中														
本務事業名   中務事業名   中務事業名   中務事業名   中務事業名   中務事業名   中務事業名   中務事業名   中務事業名   中務事業名   中務事業名   中務事業名   中務事業名   中務事業名   中務事業名   中務事業名   中報   中務事業名   中報   中報   中報   中報   中報   中報   中報   中		事務事業名												
本務事業名						内、特定則	財源							
本業費   内、特定財源   中東費	2	7 7130				171,172								
本業費   内、特定財源   中東費														
本業費   内、特定財源   中東費		事務事業名												
本務事業名						内、特定則	財源							
事務事業名   内、特定財源   本務事業名   本務事業名   推構名   単位   上段:目標値 / 下段:実績値   個考   保美憩いの広場利用者数   人   6.509   10.929   10.939   9.484	3	7 11.22				11111111								
事務事業名   内、特定財源   本務事業名   本務事業名   推構名   単位   上段:目標値 / 下段:実績値   個考   保美憩いの広場利用者数   人   6.509   10.929   10.939   9.484														
事務事業名   内、特定財源   本務事業名   本務事業名   推構名   単位   上段:目標値 / 下段:実績値   個考   保美憩いの広場利用者数   人   6.509   10.929   10.939   9.484		——————————————— 事務事業名												
本務事業名   中来費   内、特定財源   上段:目標値 / 下段:実績値   債考   保美能いの広場利用者数   人						内、特定原	財源							
事業費 内、特定財源   上段:目標値 / 下段:実績値   個考   保養額いの広場利用者数   単位   日本の	4							1						
事業費 内、特定財源   上段:目標値 / 下段:実績値   個考   保養額いの広場利用者数   単位   日本の														
事業費 内、特定財源   上段:目標値 / 下段:実績値   個考   保養額いの広場利用者数   単位   日本の		事務事業名												
事務事業名 指標名 単位   上段:目標値 / 下段:実績値   横考   保美健いの広場利用者数   人						内、特定原	財源							
特別事業名   指標名   単位   R3   R4   R5   R6   R7   (標本)   R5   R5   R5   R5   R5   R5   R5   R	5							!						
特別事業名   指標名   単位   R3   R4   R5   R6   R7   (標本)   R5   R5   R5   R5   R5   R5   R5   R														
保美理立管理事業 保養憩いの広場利用者数 人 - 6.500 10.500 10.500 9.500 6.509 10.929 10.390 9.484		宣政宣告夕			也擅々		単件		上段:目標	[値 / ]	下段	:実績値		借字
保美理工管理事業 保美憩いの広場利用省数 人 6,509 10,929 10,390 9,484		<b>产切于</b> 未有			7 H 1987 12		中区	R3						77 TH
今後の取り組み方針	保美埋	立管理事業		保美	美憩いの広場利用者数		人	6 509					9,500	
								0,000	10,020	10,	000	0,404		
							L- A1							
最終処分場の維持管理として、浸出水の水質及び発生ガスの測定を今後も行うと共に、また、「保美憩いの広場」の芝生や周囲の除草など適正管理を行っていく。					***************************************	が後の取り組み	力對							
最終処分場の維持管理として、浸出水の水質及び発生ガスの測定を今後も行うと共に、また、「保美憩いの広場」の芝生や周囲の除草など適正管理を行っていく。														
	最終処	分場の維持管理として、浸	と出水の水質	夏及び発生	生ガスの測定を今後も行うと:	共に、また、「倪	保美憩い	の広場」の芝生	Eや周囲の除草	など適正	E管:	理を行っていく	•	

	4 予算事業名							担当部	森林環境	章部
会計		2 目 2	ごみず	対策事業	į			担当課	清掃セン	
			事業の目的					①事業費計		千円
			2.00.000					国庫支出金		千円
L-	40		TABLE SERVICES OF THE SERVICES		a + 1 ! == =			財 県支出金		千円
市民	へ一般廃棄物の適正な搬出	方法や分別方	法を周知・啓発することで、ごみの減量化と	再生利用率(	の向上を図る。		l :	源 地方債	0	千円
								訳 その他	321	千円
			事業の概要					一般財源	53,122	千円
رت∸ع	出しもいが一つや「ごれの名	>/++.+/1 +	」の冊子を用いた、排出方法や分別方法の原	日生の				②人件費	6,000	千円
分別打			金を行政区に補助し、収集所での適正排出					投入コスト (①+②)	59,443	千円
	事業の評価				評価理由	(分析)				
必	要性 適切	である	40 ± ±44 0 to 0 11 ± 5 ± 10 ± 20	+ 24 4 11		Imate ( ) to E #	T - 47 T 1/2 1	T (1 ) 1 1 : + 1	ht-1=#10 7 N=	- 18L
·今後	とも継続して行政が実施すべ	き事業か		事務であり、	市は、その排出	抑制(減量化	及び冉資湯	原化)について対	策を講じる必要	要があ
·市民	ニーズや社会経済情勢等と	合致している								
		の余地がある							_	
	対達成のために有効な(貢献)		か 市民1人あたりのごみ排出量は減少	傾回にあるた	か、他の自治体の	と比較した場合	言、依然とし	て高い水準にあ	<b>්</b>	
	<ul><li>*が目指す成果はあがってい</li><li>*事性</li><li>適切</li></ul>	<sub>るか</sub> である								
	<b>単性</b> ┃ <b>週</b> 切 図的なコスト投入が実施できて		職員による窓口での適正排出の管理	星を行うことや	っ、電子媒体を有	対利用する:	ことで、コス	ト増を極力避け	てごみの減量化	化を推進
	************************************		している。							
			令和6年度に目的達成のために	実施した主	な事務事業の					
	事務事業名	ごみ出しカ	レンダー作成事務							
	事業費		1,036千円 内、	 持定財源	他321千円					
1	ごみ出しカレンダーの作成を	行った。	1		I					
	———————————————— 事務事業名	ごみ分別指	<b>漢管理委託事業</b>							
	事業費			———— 持定財源	なし					
2 1	行政区に対し、ごみの分別指	 導管理を委託			-					
	事務事業名	多野藤岡瓜	域市町村圏振興整備組合最終処分場管理	費負担事務	 }					
	事業費		40.697千円 内、	持定財源	なし					
3	緑埜クリーンセンターへの不	然残渣搬入に			1 -					
	事務事業名	資源ごみ集	団回収奨励事業							
	事業費			持定財源	なし					
4 7	市内100団体が361回実施し、	 合計900tの回								
	事務事業名	ごみ収集所	·管理費等補助事業							
	事業費			———— 持定財源	なし					
<sup>(5)</sup> 1	18行政区64カ所の収集所の	 整備に対し、補			1 * -					
	事務事業名		指標名	単位		上段:目	標値 / T	<b>下段:実績値</b>		備考
	<b>学</b> 份学术位		担保石	4/17	R3	R4	R5	R6	R7	開行
ごみタ	対策事業		1人当たりごみ搬出量	g	1,167	1,187	1,0	088 1,056		総合計画
ごみタ	対策事業		再生利用率	%	19.4	27.0 19.1	1	8.5 18.4		総合計画
			はいじん・不燃残渣の排出量	t	1,120 1,433	1,520	1.2	- 1,090		-
広域組	組合最終処分場事業				1,100	1,020	-,-	1,000		
広域紀	組合最終処分場事業									
広域約	組合最終処分場事業									-
広域	組合最終処分場事業									
広域和	組合最終処分場事業									
広域系	組合最終処分場事業									
広域系	組合最終処分場事業									
広域系	組合最終処分場事業									

適切に分別収集することで、県内でも上位のリサイクル率を達成している。今後もホームページや広報紙、SNSなどを通じた情報発信を継続し、分別の徹底を広く周知していく。また、 資源物の分別徹底及びごみ収集所でのマナー向上のため、各補助金を活用しながら行政区と協力して市民の意識向上に努める。

	-							_	_	im ata dan		I de des	_
240		予算事業名		清护	帚センター管理	<b>里事業</b>				担当部	森林環		!
会計	<u>#   -</u>	一般   款   4   項   2	2 目 3							担当課	清掃セン		
				事業の目的					Ť	事業費計	634,25		
										国庫支出金	(	0 <del>T</del> I	A I
			、燃ごみ、粗大ご	`み、資源・有害ごみを環境に配」	慮しつつ、施設の維	持管理に必要なエ	_事、修繕を実力		財	県支出金	(	0 <del>1</del> 1	A I
事故7	なく適止	Eにごみ処理を行う。							源内	地方債	156,400	0 <del>1</del> 1	A I
									訳	その他	115,449	9 <del>T</del> I	円
				事業の概要						一般財源	362,40	6 千I	円
									(	②人件費	21,500	0 <del>T</del> I	円
施設(	の運転で	管理に必要な薬品や消	∮耗品の購入、清	<b>情掃センター維持管理に必要な</b> る	委託業務、施設改修	工事及び修繕をま	€施する。			投入コスト (①+②)	655,75	5 千	円
		事業の評価				評価理由	(分析)						
必	要性	適切で											
		して行政が実施すべき まんかん かんし かんし かんし かんし かんし かんし かんし かんし かんし		市民の生活基盤を維持する	る上で欠かせない行	政サービスである	۰						ļ
		で 社会経済情勢等と合				· 			_				_!
有	効性	適切で	: <b>ある</b>										_1
・目的	∮達成σ	のために有効な(貢献して	ている)事業か	施設の老朽化に伴い、長寿	<b>≨命化計画に則り施</b> 淳	没改修工事を実施	することで、長	期的に	安全7	な施設運転を	確保している	) 0	ļ
・事業	きが目指	指す成果はあがっている -	かか										
効	率性	適切で	<b>:</b> ある	安全な施設運営と長期的視						<b>殳入が行われ</b>	ている。また	、焼却	灰
		コスト投入が実施できてい		の再資源化を積極的に進め 事業系一般廃棄物処理手				<b>ξ実</b> 績)。	>				
・受益	£者負担	旦(利用料など)は適切な	か										_
				令和6年度に目的達成	このために実施した	Eな事務事業の内	容						
		事務事業名	清掃センター管	₫理事業	•								!
1		事業費		446,045千円		他115,449千円							
1													
	ノスIこ妥 年度実績		<b>基年をソソテレ</b> ゆ	.から個界空社太の大切に同い	、この総併山里別と	1, / 9410ノフウポソサ, 0 に	iotで貝/尿心し、	新J10.4	<b>%0</b> ∪⊅	井生利用平 と	ご 連 队 し いっ	) ( ገን ላ፣	10
П		事務事業名	清掃センターダ										$\neg$
		事業費						$\neg$					
2 [	「藤岡市	**	 ヒ計画」に則り、が	188,210千円 施設の更新・修繕工事を実施して		債156,400千円	•						—
1			76	JH2-7-2-11.									I
$\vdash \vdash$			<del></del>										
1 }		事務事業名			14-4-01/95	<u> </u>							
3		事業費		!	内、特定財源								!
													1
$\perp$											_		'
Γլ		事務事業名	T										!
		事業費			内、特定財源	$T_{\perp}$							
4					-								
1													ļ
H		事務事業名	$\top$										_
1			+		中 性 中								
⑤		事業費			内、特定財源								
1													ļ
Щ							나 아니 그 분		— ET.				_
		事務事業名		指標名	単位	t R3	上段:目標 R4	個 /   R5	卜权	: 美積個 R6	R7	備	考
.+13		the arm who alle		*		-	-	110	-	_	-	-	
清掃*	センター	一管理事業		ごみ処理量	t	25,506	25,644	23,	,426	22,423		1	!
诗掃	ナンタ-				P	_	_		_	_	_	-	
/F) III	L//	"官任 <b>中</b> 木		<b>ナサイン/レンフラ ヤヨ/ロイー</b>		203,350	333,950	333,					
清掃	センター	一処理施設改修事業	÷	進捗率	%	77.9	88.0		96.3	77.9		<u> </u>	
<del> </del>						79.3	85.3		70.4	77.1		+	
İ							<del></del>					+	
						+				<del></del>		+	_
<u> </u>												1	
												Γ	_
<u> </u>												<del> </del>	
İ										[		4	
<u> </u>			<del></del>			+			_			+	
İ												-	
					4.後の取り組みする								4
				7	今後の取り組み方針								
「藤原	A)市清‡	ネカンター長寿命化計画	ਜ਼ ハー 其づき、機タ	器類の更新工事を計画的に実が	協Ⅰ 処理能力の維発	きを図る。							
Dar II	1111111111111	1 C / D/1 10	411-4-7-1,12-	が現の文が一子で町 ロロニーン・・・・・	30, AC+±10++++++	4 C Ed. 000							

24	106 予算事業名		咨汇	化センター	<b>等</b> 珊	車坐			担当部	森林環境	竟部
会	計 一般 款 4 項 2 目	4	<b>貝</b> 娜	16 ピング	日生	于木			担当課	清掃セン	ター
			事業の目的					(	D事業費計	59,826	干円
									国庫支出金	0	千円
市区	民から排出された不燃ごみを環境に	配像しつつ事	はおたく済正に処理するたかで	きほわいクーレ	亩堆た	図    咨 酒 ル た 対	‡准オスレサに是紋	on. 👪	県支出金	0	千円
	場の適切な管理を行う。		のなく過止でた。そうもので	(A)III C	Œ135 C	四ヶ東 がいらい	こと チ のこハ に取べ	源	地方債	0	千円
								内訳			千円
			事業の概要						一般財源		千円
			7.44						②人件費		千円
咨证	原ごみ売払収入、資源化センター維	<b></b>	リサイクルプラザ修繕工事								
旦 III		河日生女心、	ググイブルンプグ 修備工事						投入コスト (①+②)	63,326	千円
	古書の部位					55 /E 19 -b	//\#C\				
	事業の評価					評価理由	( <b>33°8T</b> )				
	必要性 適切である		     市内で発生する不燃物の処	m 理太行ってむ!.!	市民	生活に古紅する	、肉の皮を	ため	<b>△</b> 終±繰結宝	体オス心亜が	なる
	後も継続して行政が実施すべき事業 民ニーズや社会経済情勢等と合致		1月17日で光工する17点間の2人	24E117 C039.	, 111 LC.	エルローロー	0.先来物处垤事来0	,,_,,	7 区 0 吨机天	肥 , <b>公允·安</b> 尔	۰ ده رس
-	<b>自効性</b> 適切である										
	的達成のために有効な(貢献してい		 不燃物の中から有価物を分	う別しリサイクルし	しており	リ、事業は有効 <sup>・</sup>	である。				
	業が目指す成果はあがっているか	U) 7- X									
交	め率性 適切である	5									
• 効	率的なコスト投入が実施できている	か	施設の修繕を優先順位を付	付けて行っており、	、適正	こコスト投入が	されている。				
· 受:	益者負担(利用料など)は適切か										
			令和6年度に目的達成	しのために実施し	た主な	事務事業の内	容				
	事務事業名    資	源化センター	-管理事務								
(	事業費		59,826千円	内、特定財活	源	他1,991千円					
1	粗大・不燃ごみの破砕機、切断機					<b>か</b> はー1、7					
	併設されている最終処分場の管理	として、浸出	水処埋施設の適止管埋を行い	、放流水の水質	催保に	<b>労めている。</b>					
	事務事業名										
	事業費			内、特定財活	源						
2	7.8.2			T IV TO ACKIN	<i></i>						
	事務事業名										
	事業費			内、特定財活	酒						
3	<b>平</b> 木貝			P1C1TAC PIN	<i>1</i> 1.5						
	<b>本双本类</b> 力										
	事務事業名			_ + +-	·=						
4	事業費			内、特定財活	源	·					
	事務事業名		1								
⑤	事業費			内、特定財法	源	<u> </u>					
-											
	事務事業名		指標名	i	単位	R3	上段:目標値 R4 F	∕ 下段 !5	そ: 実績値 R6	R7	備考
						601	512	510			
資源	原化センター管理事業	[	ぶみ処理量		t	512	510	471	<del> </del>		
											-
			4	今後の取り組み方	針						

修繕費等の経費抑制を図りながら、引き続き粗大・不燃ごみ処理施設の安全操業に必要な維持管理を実施するとともに、浸出水処理施設の適正管理を行い放流水の水質確保に努 める。

25	01		予算	事業名					労働施	<b>华車</b>					担当部		経済音	郡
会	Ħ	一般	款 5	項	1   1				力侧他	<b>東事</b> 未					担当課		商業観光	七課
							事業の	目的						1	事業費計		6,141	千円
															国庫支出	金	0	千円
雇用	3 75 7 K	はせの5	た 守 左 区	オスナム	企業労働	考の福利	厚生の充実、就労(	の機会創出	H. 全融支持	<b>乳かどを行</b>	ñ			財	県支出金	Ž	0	千円
/庄/1	120	· 1]9L 23 C2 3	X AC C E	3.01.07	正未力動	D 07   H1"]	<b>子工</b> 00元关、规划、	V I I X A I I I		Ø.&C € 11	<b>,</b>			源内	地方債		0	千円
														訳	その他		0	千円
							事業の	概要							一般財源	į	6,141	千円
<b>=</b> /-	- <del></del> >- <del>-</del> -	· + * *	- <del></del>	· <del></del>	÷-₩	+ 12	京技生と、ロフト	.~		<b>₩</b> Δ₩≯#	ᅝᆄᇷᄀᄰᆎᅔ	* ***	<b>三</b> .次	(	②人件費		3,000	千円
	を行っ		<b>5</b> 平有日	Ⅰ坕文抜雩	<b>手耒、</b> 别啊。	又抜争耒	、高校生キャリアセ	ミテー、中	小正未返り	<b>咸</b> 壶共 <i>済</i>	度加入無助争	耒、	配頁		投入コスト (①+②)		9,141	千円
			事業	きの評価							評価理由	(分析)						
Ú	必要性	<b>t</b>		適切	である		    勤労者向けの融資	资 芋年老	-の=_トキウ	al キニキ (J:	対笑 京坊生に	かする職業音談	*の向ト	.1	ハンナけ カ	λ#σ	が対しの細い	ちかた白
					き事業か		治体が積極的に			712509.	<b>对</b> 宋、同汉王(	- 刈りつ戦未忌能	纵 ひノ [中] 土	.1~ -	20, CIA. 2	∆ <del>7€</del> 0.	/ T田 T正 ひノ毛元 か	ガルウロ
			会経済		:合致してい	るか												
	勃性		にちか		<b>である</b> している)事	<b>**</b> か	_    関係機関と連携し	<b>么</b> 重	を推進する:	ことで 戻日	日及び就学の名	マウェア ママック マップ・マック マッチ マッチ マッチ マング マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マ	ことから	. ≢	がである			
		成のため 目指す成				+未り	対が成内に産房で	ハロチ木の	CIEZE 7 O	ことで、産り	11/2/01/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/	(ACACIC#10.0		J. 'F	1 X 1 C W 1 W 1	•		
	力率性		51110103		である													
· 効	率的机	なコスト投	设入が実	に施できて	こいるか		必要最低限の費用	用で事業を	実施してお	らり、適切な	コスト投入が図	られている。						
· 受:	益者負	負担(利用	用料なと	ご)は適切	]か													
							令和6年度に	目的達成	のために実	<b>実施した主</b> 権	な事務事業のP	内容						
		事	<b>务事業</b> 名	3	勤労者:	金融対策	事業											
1			事業費					2,780千円		定財源	なし							
•		者住宅類 した。	建設資金	をについ	ては、令和の	6年度の業	所規分預託はなく、 <b>₹</b>	継続3件1,2	280千円でお	あった。また	≤、勤労者生活:	資金については	、継続分	ትの <sub>ት</sub>	負託はなく.	、新規	!分1件1,500	)千円を
		事系	<b>务事業</b> 名	3	若年者	自立支援	事業										,	
<u> </u>		Į.	事業費					150千円	内、特!	定財源	なし						,	
2	=-	トや引き	こもりの	苦者の耶	哉業的自立	及び雇用	を支援する目的と	して、短期	就労体験、	ボランティ	ア体験、リサイク	クル回収作業なる	どを実施	した	-0			
		事系	务事業名	<u> </u>	高校生	キャリアセ	ミナー事業											
			事業費					28千円	内、特!	定財源	なし							
3							自立に向けて必要 生キャリアセミナー <sub> </sub>										の機会とし	.て、藤
			<b>务事業</b> 名	 S	青年交流	流事業												
			事業費		17.77			150千円	内、特!	定財源	なし							
4			労者の出	出会いの	場を提供す	るため、店	藤岡商工会議所と					は出会いづくりを	目的とし	たっ	支援事業を	行い	、4組のカップ	プルが
	成立	<b>いた。</b>																
			<b>务事業</b> 名	<u> </u>	中小企	業退職金	共済制度加入補助	事業										
_		Ē	事業費				2	2,924千円	内、特	定財源	なし							
⑤	中小	企業退職	<b>能金共</b> 源	\$制度•特	<b>宇</b> 退職金	共済制度	への加入を推進し	、市内中小	心企業に務め	める勤労者	の福祉の増進	、雇用の安定と「	中小企業	<b>美の</b>	振興を図っ	た。		
			nder 35de mil	1 世 夕			#54	<b>福</b> 力		<b>W</b> (4-		上段:目標	値/ヿ	下段	:実績値			##
			事務事	果石			相	<b>標名</b>		単位	R3	R4	R5		R6		R7	備考
労偅	施策	事業				年間	間平均有効求人倍	率		倍	1.3	1.8		1.7	1	1.7	_	総合計画
労偅	施策	事業				就非	業者数			人	_	30,956 31,579		-		-	=	総合計画
若年	者自	立事業				就的	労訓練延べ人数			Д	142	153	1	- 146	1	- 70	_	
若年	者自	立事業				自3	立者数			Д	3	1		- 1		4		
青年	交流	事業				カッ	プル成立数			組	-	-		-		-		
											0	2		5		4		
															•			

勤労者金融対策事業については、勤労者向けの住宅建設資金及び生活資金の融資制度を設けており、勤労者への生活支援施策として、今後も継続する。青年交流事業、若年者自 立支援事業、高校生キャリアセミナー事業は、一定の成果があることから継続する。

250	2			事業名				山振興事業	(商章	<b>と観光</b> 理	)		担当部	経済	部
会計	+ -	-般	<b>次</b> 6	項	2 目	3		- ル大デ木	\IPI 2	N F/6/J D D N .	<u>'</u>		担当課	商業観	
							事業の目的					(	①事業費計		千円
													国庫支出金		千円
蛇喰	渓谷や	世界遺迹	産であ	る高山	社跡等σ	観光資源	原を生かし地域振興につなげる	00				財源	県支出金 地方 <b>債</b>		・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
												内訳			千円
							事業の概要					- "`	一般財源		千円
							7777						②人件費		千円
蛇喰	渓谷休	憩所及(	び周辺	の維持	管理を行	テっている							投入コスト (①+②)	2,552	千円
			事業	の評価						評価理	由(分析)				
必	要性			適切	である		144年工作16万4 161-1414	<b>ピ</b> クロのカナ4	8.24 AF. 4	**** 口取方:1			エロしか・イ	, 7 = 1.4,5	田小子は
					き事業が		地域活性化のためには地 行政主導で進める必要が		'必安だ	こか、ロ野南山	1地域は慢性的なマン	71.7-	一个足となって	いることから、	現仏 ごは
					:合致して の会場と										
	<b>効性</b> ι達成 <i>σ</i>				<b>の余地</b> だ している		事業内容が各施設の維持		いる。均	地域振興は日	野高山地区に限らず	市全体	の課題である	ことから、関係	各課と
		ます成果				7 7 7 7 7	協力して取り組む必要があ	かる。							
効	率性			適切	である										
					こいるか		必要最小限の経費で維持	管理を行ってい	るため、	,削減の余地	はない。				
• 受益	者負担	旦(利用)	料など	)は適り	]か		A 7-2								
Т		市 数 つ	1 学 夕		hone	亚公什和	令和6年度に目的達成	3のために実施	した王	<b>よ手務手業の</b>	PM答				
-			事業名		北中民	法分仆思	限所等管理事業 856千円	内、特定則	+ 酒	なし					
1	沈喰渓			車場及び		を適正に	○○○一〇 三管理し、来訪者の利便性向上		1 //尔	<i>4</i> 0					
		事務事	事業名		蛇喰	渓谷駐車	 ī場改修事業								
┢			業費		-52	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	1,096千円	内、特定則	 才源	なし					
2	<b>蛇喰渓</b>	-		置したス	ト柵が老	朽化して	いることから、来訪者の安全確				。また、駐車場内のダ	灯が	きれていたこと	から、交換を行	うった。
		事務	事業名												
		事美	業費					内、特定則	才源						
3															
		事務署	事業名					T		1					
4		事	業費					内、特定則	才源						
-			<del> </del>												
-			事業名						LNE	1					
⑤		争	業費					内、特定則	1 冰						
		_		<b>4</b> . <i>P</i>			ilo im do		M TT		上段:目標値	/ 下層	段:実績値		ماد غلا
		•	務事	果石			指標名		単位	R3	R4 I	₹5	R6	R7	備考
							•	今後の取り組み	方針						
th tot i	振興は	. 日野喜	和地位	玄に限ら	うず市全	体の課題	夏であることから、地域の貴重な	おおったまである名が	設の維	‡持管理を適む	別に行いながら、関係	課と協	力して振興策の	の検討を進め	る。

250	03		予算	事業名				2	古坐古	興事業					担当部	経済	邪
会	Ħ	一般	款 7	項	1 目 2			ſ	可未派:	央学术					担当課	商業観光	光課
							事業の目的							(1	事業費計	27,992	千円
															国庫支出金	0	千円
							鬼石商工会、事業者など			正な計量符	<b>テ政が推進でき</b>	きるよう、商品	量目立入	財源	県支出金		千円
快宜	<b>なとを</b>	天他 9	る。また	:、"地域医	E耒の活性	化を図る	ため、創業希望者の支持	友を1丁	<b>7</b> 。					内	地方債		千円
														訳	その他		千円
							事業の概要								一般財源		千円
			進、藤岡 爰を行 <b>う</b> 。		養所及び鬼	石商工会	の支援、商店街の活性	化、空	き店舗の利	利活用、商	品量目立入検	査など、商業	振興に資		②人件費 投入コスト (①+②)	12,000 39,992	千円
			事業	の評価							評価理師	由(分析)					
必	要性			適切で	である												
					き事業か		各種事業とも、商業や	商店街	で賑わい	づくりに寄	与しており、今	後も継続すべ	き事業で	ある。			
		ズや社	会経済作		合致してい <del>-</del>	るか											
	「 <b>効性</b> かませ	O+ H	1- <del>+</del> 5-1	適切で		**	┃ ┃事業者支援のため、各	、 チௌ 北市 日	カ車 業を宝	は アおい	商業わ商店	街場 剛に 右対	である				
				ょ(貝豚) がってい	っている)事 るか	未か	争来有义族07/267、石	11主7册4	JTKCX	ENEC C 03 5	、向末で向右	国派光10円》	1 (0).00				
	率性	10 7 72	77(10-077	適切で													
		コスト拐	设入が実	施できて			各種補助事業により商	店街0	D活性化が	「図られて	おり、効率的で	ある。					
• 受益	益者負	担(利用	用料など	)は適切	か												
		令和6年度に目的達成のために実施した主な事務事業の内容															
		事務事業名    商店街振興事業															
1		事業費 15,182千円 内、特定財源 他6千円															
)	事業資 15,182十円 内、特定財源 106十円 様々な補助金を交付し、商店街を軸とした中心市街地の賑わいづくりのための事業を行い、地域経済の活性化に貢献し											貢献した。					
_		事系	务事業名	i	創業支持	爰セミナー	-事業										
2	「集客		事業費 がるSNS	活用セ	ミナー」や女	:性限定の	57 <sup>-</sup> D創業支援セミナーを開	千円 催した	内、特定。	定財源	なし						
		事系	<b>务事業名</b>	i	藤岡まつ	つり事業											
<b>a</b>		Ę	事業費				9,998	千円	内、特定	定財源	なし						
3	本市の	D経済、	文化の	振興を図	]り、郷土に	対する愛	着心の醸成を図るため	、藤岡	まつり実行	<b>丁委員会に</b>	負担金を交付	した。					
		事系	务事業名	i	鬼石夏	祭り事業											
		=	事業費				2,700	千円	内、特定	定財源	なし						
4	地域信	主民の選	車帯意識	と市内タ	トの者との:	交流を図	り、伝統ある祭りとして後	後世に何	云えることを	を目的に、	鬼石夏祭り実	行委員会に負	担金を交	付し	<b>t</b> .。		
		事系	务事業名	i	商品量	目立入検	查事業										
		Ę	事業費				人件費(	のみ	内、特定	定財源	なし						
5	市民の	D消費5	生活の安	全を守る	るため、日常	常消費さ	<b>ぃる商品を製造及び販売</b>	きする事	事業所への	)立入検査	を行い、適正な	は計量の実施を	を図った。				
			事務事	業名			指標名			単位			標値 /	下段			備考
											R3	R4	R5	550	R6 _	R7 _	3.0
商店	街振り	興事業				商/	<b>占数</b>			店	_	_		521	_		総合計画
商店	街振り	単事業				空	き店舗等活用事業補助会	金申請	件数	回	6 2			6	2	2	
創業	支援も	2ミナー	·事業			セミ	ナー参加者数			人	_	_		20 19	25 25	30	
藤岡	まつり	事業				藤	岡まつり参加者数			人	0	0	4	,000	5,000 4,620	5,000	
藤岡	まつり	事業				藤	岡まつり来場者数			人	0			,000	70,000 73,000	70,000	
鬼石	夏祭り	J事業 				鬼	5夏祭り参加者数			Д	0	500		,110 380	500 380	500	
鬼石	夏祭り	事業				鬼	5夏祭り来場者数			Д	0			,000, 000,	20,000 15,000	20,000	

藤岡まつり事業と鬼石夏祭り事業は、郷土の文化振興事業として重要な役割を果たしているため、継続して支援していく。創業支援セミナー事業は、参加者のアンケート結果により満 足度の高い内容となっており、テーマを変え継続して実施する。

2504		予算	<b>『事業名</b>	j			<b>集振興</b> 事	E ##					担当部	経済	部
会計	一般	款 7	7 項	1 📘 3			ト恢央寺	**					担当課	商業観	光課
						事業の目的						1	事業費計	1,466	千円 千円
													国庫支出金	0	千円
経営力	向上に向	けた取り	J組みに	対して支援で	⊱行い、d	中小企業の活力を創出することで本テ	市産業の活	舌性化	を図る。			財	県支出金	0	千円
												源内	地方債	0	千円
												訳	その他	0	千円
						事業の概要							一般財源	-	3 千円
販路開	拓に向け	た支援、	藤岡発	明協会及び・	ぐんま技	術革新チャレンジの補助金事業を行	<b>うう</b> 。						②人件費 投入コスト (①+②)		5 千円
		事事	集の評価	i					評価理由	(分析)					
必要	性		適切	]である											
				べき 事業か		各種補助事業は、中小企業等の組	経営力向上	:のた	めの支援に繋	がることから、今	後も自治	治体	が継続すべき	事業である。	
		:会経済		と合致してい	るか	4									
有效		といちか		<b>」である</b> ましている)事	**	   現段階の各種補助事業は産業の	)活性化に敷	ほがス	ことから 継続	すべき重業でお	. Z				
	≛成のため. が目指すが				未小	5000日至1150日至1150日末16日末07	7D II 101 C A	K13O		, , · C 事未 C 0.	0.00				
効率		37(10:05	_												
· 効率的	内なコスト打	ひ入が ま	€施でき	ているか		 ぐんま技術革新チャレンジ補助金	事業につい	いては	、県と連携して	助成することに	より、適	切に	:事業を行って	いる。	
· 受益	者負担(利	用料なと	<u>ぎ</u> )は適t	刃か											
						令和6年度に目的達成のため	めに実施した	た主な	事務事業の	内容					
	事	務事業名	<u> </u>	中小企	<b>業販路開</b>	引拓支援事業 			T						
1		事業費	÷ /298 Ø	- 1 Auto - 1	· ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		内、特定財源		なし	**************************************	` + + 11				
ı.  π	内の中小:	企業者₹	<b>手が開発</b>	1した製品、F	支術等を	積極的に公開宣伝するため、各種見	見本市、展表	示会等	宇に出展した4	性に対し、補助st	を交付	した	0		
	事	務事業名	<u> </u>	藤岡市	<b></b>	·補助金事業			•						
2		事業費					内、特定財源		なし						
	・中・高校	生の創立	<b>查性教育</b>	i、創意工天	の高揚を	日的としてアイデア作品展を開催し	<b>八科字</b> 技術	うの啓	蒙と向上を凶	ることを目的に、	補助金	を交	付した。		
	事	務事業名	 名	ぐんま打	5術革新	チャレンジ補助金事業									
	7	事業費				400千円 内	内、特定財源	原	なし						
③ 中	小企業者	が開発す	<b>上る新商</b>	品、新製品	こ対して、	、市と県が連携して補助金を交付する	る事業。令	和6年	度は1件の申	請があり、補助3	金を交付	t <i>Lt</i> :	-0		
	事:	務事業名	 名	ISO認証	E取得支持										
	i	事業費				600千円 内	内、特定財源	亰	なし						-
	内の中小: 事業へ移 <sup>り</sup>			認証を取得す	する際に	要する経費に対し、補助金を交付す	「る事業。令	î和6年	F度は2件の申	請があり、補助	金を交付	<b>すし</b> †	こ。なお、令和	7年度より企	業誘致推
		務事業名	스						т						
<u></u>	-	事業費				内	内、特定財源	原							
		事務事	<b>事業名</b>			指標名	1	拉		上段:目標		下段	:実績値		備考
					_	,,			R3	R4 220	R5		R6	R7	
工業振	興事業				事	業所数(従業者4人以上)			196	217		266	265		総合計画
T ## #F	- 田古米				#11	生口山 共 姑 笠	14	ėm	-	2,420		-	-		- - - -
上耒恢	興事業					造品出荷額等	1.5	意円	2,690	2,362	2,	495	2,683		総合計画
中小企	業販路開	拓支援署	事業		販	路開拓支援事業補助金交付件数	ų.	件	_	-		-			-
					<b>≠</b> F-		は叶仝		6	8		8	4		_
ぐんま	技術革新	チャレン:	ジ補助金	҈事業		技術・新製品開先推進事業に係る機 付件数	#助立	件	0	0		0	1		-
ISO题	証取得費	はいるほ	<b>丰</b> **		10	O認証取得支援事業補助金交付件数	· 迷f	件	-	-		-	-	-	-
10000	皿以付負	州功亚子				一	30	IT	0	0		0	2		-

新技術や新製品の開発、販路開拓などに取り組む中小企業者の支援として、補助事業の利用促進を図る。

2505		予算	事業名				ᄉᅖᆉᄼ	<b>在事業</b>				担当部	経済	<b></b>
会計	一般	款 7	項 1	1 目 4	<u> </u>		金融対策	枝争未				担当課	商業領	見光課
						事業の目的					(	<b>D事業費計</b>	86,93	31 千円
												国庫支出金		0 千円
市内中/	小企業の	振興と経	営の安定	定を図る。							財源	県支出金		0 千円
											内訳	地方債		0 千円 96 千円
						事業の概要					-	一般財源	6,43	
						• 5.60						②人件費	3,00	
		営、小口 失補償を		小企業季	節資金など	ど、制度融資の設置及び保	証料の補助を	行う。また	、代位弁済が発	生した場合、信用	保	投入コスト (①+②)	89,9	31 千円
		事業	の評価						評価理由(	分析)	•			
必要				である			· ·· 上 / 上 7 上							
		行政が実 †会経済情		き事業か :合致してい	いるか	市内事業者が資金を調達	しやすくするた	<u>:</u> めの必須	事業であり継続	が必要である。				
有効		- 女性の !!		. ロ 玖 し C C で <b>ある</b>	W 13									
・目的達	成のため	りに有効な	な(貢献し	している)事	≨業か	小口資金保証料補助金や な支援策である。	預託金、創業	者向けの係	保証料補助や利	子補給について	は、市内	事業者の経営	及び創業者	≸への有効
		成果はあた												
<b>効率</b>		投入が実		である		     各種事業を推進するにあた	たい 宝績に基	づいた予	質計 トを行って	いい 適切なコスト	- 塩入が	回られている。		
		投入か美。  用料など				首任尹木と正た / いっかん	こう、大阪ニュ	;	井口 上で ロット	ロン・1戸 21.で一・・	`1X/\~	MO10CC U		
						・ 令和6年度に目的達成	ずのために実力	施した主な	事務事業の内容	字				
	事	務事業名	i	中小企	業金融対象	策事業								
1 +		事業費				83,663千円			なし					
पक्ष	9の中小:	企業者向	けの制度	<b></b>	て、保証*	料の補助や季節資金の融資	のための預計	などを実別	施した。					
		·		T										
_		務事業名	1	創業者	金融対策		T	- 7 I YEE						
② 市区		事業費に創業する	ス創業オ	さい対して	創業時の	3,001千円 D借り入れに伴う信用保証料			なし					
	1 C 1011.C.	-m:,	(O)(D) >	11-7-10-	ATA POLICE	THE VICTOR OF THE VICTOR PROPERTY OF	₹ <b>С</b> 19 3 1€	. (2931940	-0					
	 事	務事業名	<u></u>	融資審										
		事業費		MAX EL.	且ムテル	248千円	内、特定	引動源	なし					
③ 小口			資を促済	 進するとと:	もに、市内	日中小企業の振興を図ること								
	事	務事業名	, i											
4		事業費					内、特定	]財源						
4									<del></del>	<del></del>				
│		務事業名	i				<del> </del>		1					
⑤		事業費		Ш_			内、特定	!財源						
										上段:目標値	/ 下風	·宝籍值		
		事務事	業名			指標名		単位	R3		7 11#3 R5	R6	R7	備考
創業支担	<del></del> 爰事業				創業	<del>工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工</del>		人	-	-	143			- 総合計画
					-				41	66	74	83		_
中小企	業金融対	策事業			小口	口資金融資利用新規申請件	-数	件	27	11	19	24		
中小企	業金融対	策事業			中/	小企業季節資金融資の新規	即請件数	件	-	-	-	- 10		_
~ Alle =#y .		— vie			A1 -		- '	+ . +	12	10	13	16		_
創業者金	金融対策	事業 			割到	業者融資保証料補助金の新	規申請者	人	4	4	7	3		1
創業者会	金融対策	偉業			創業	業者融資利子補給補助金の	)新規申請者	人	- 5	- 0	- 11	9		_
					$\rightarrow$			+	υ	8	11	5		+
														1
														4
					+			+						+
														1
						4	今後の取り組み	み方針						
中小企	集金融対	策事業、	創業者会	金融対策事	≨業とも、7	市内事業者の経営支援策とし	して有効な事績	業であるた	め、今後も継続	する。				

0E0		又有古典力							40 34 並		49.76.1	an a		
250		予算事業名		観光振興事業						担当部	経済行			
会	H –	-般   款   7   項   1	目 5							担当課	商業観決			
事業の目的								0	事業費計	34,163	千円			
										国庫支出金	0	千円		
										県支出金	0	千円		
市外、県外から藤岡市の観光施設、文化施設、体験施設等への誘客事業に取り組む。										地方債	0	千円		
										その他	36	千円		
				事業の概要					ŀ	一般財源	34,127			
				TAVMS				-	-	②人件費	16,800			
竹沼	維持管理	理事務、三名湖維持管	理事務、観光	<b>长客誘客事業事務、観光協会事務、各</b> 種	客事業事務、観光協会事務、各種観光団体事務などを行う。							千円		
		事業の評価			評価理由(分析)									
必	要性	適切で	: ある											
· 今後	そも継続	L して行政が実施すべき	手業か	地域経済の活性化を図るため、	継続して観光振	興を図る必要が	ある。							
		や社会経済情勢等と		55										
有	効性	適切で	: ある											
·目的	対達成の		ている)事業	か 関係団体と連携し、イベントの開	催や観光資源の	り整備を行ってい	いる。							
		ず成果はあがっている												
効	率性	適切で	: :ある											
· 効率	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	スト投入が実施できて	いるか	 春は桜と藤、秋のイルミネーショ:	ンや冬桜など、	年間を通して観光	光素材を活用し	ながら、交	り率し	的に事業を実	施している。			
· 受益	<b>全</b> 者負担	1(利用料など)は適切:	か											
				令和6年度に目的達成のた	めに実施した主	な事務事業の	<b>内容</b>							
		事務事業名	観光誘客事	業業										
-		事業費		30,773千円 [	内、特定財源	なし								
1	桜まつ		 の観光キャン	ペーン等を開催し、観光客の誘客を行っ		0.0								
	事務事業名 観光パンフレット等作成事業													
-		事業費		1,745千円 [	内、特定財源	なし								
2	#*****   *****   *****   *****   *****   *****   *****   *****   ******													
	の観光パンフレットへ全面改訂した。													
		事務事業名	観光地等宣	置伝事業	<u> </u>									
-		事業費		787千円 [	内、特定財源	なし								
3	事業質 /8/十円 /N、特定財源 /4C 市内観光地やイベント等を、フリーペーパーやインターネット上へ広告掲載を行い、観光PRを行った。													
		事務事業名	三名湖•竹	沼周辺整備事業										
		事業費		858千円	858千円 内、特定財源 なし									
4	三名湖及		 È確保のため	保のため、周遊道路の補修を行った。										
$\vdash$		<b>市双市业</b> 力	₩ <b>本</b> # E @ 7	- <del>**</del>										
-		事務事業名	物産振興事		+ ++ +- Pu 'F	451								
⑤ ,	物金ロオ	事業費	<u> </u>	人件費のみ   「 も依頼を行い、市内物産品のPRを行った	内、特定財源 -	なし								
	沙生品		<b>、</b> フロー、(0)山川	コ以根で110、川下1初座田OFFで11 2/2	-0									
		事務事業名		指標名	単位		上段:目標値 /					備考		
						<b>R3</b> 3,676	<b>R4</b> 3,676	<b>R5</b> 3,6	276	<b>R6</b> 3,676	<b>R7</b> 3,676			
観光	誘客事	業		観光入込客数	千人	2,190		2,9		3,010	3,070	総合計画		
		_				5			35	35	35			
観光	誘客事	業		イベント開催数	回	33			28	30				
年日 、1.7	₩ <del>//-</del> / /	<b>仁古坐</b>		中广中林同野		10			15	15	20			
観光地等宣伝事業				宣伝実施回数		10	13		16	23				
物产	振興事業	<u></u>		物産協会会員数	者	-	47		47	47	40			
沙连	以バザク	<u> </u>		四王伽女女只外	19	46			45	39				
物産	振興事業	業		イベント等参加店舗数	店	10			20	25	25			
						2	16		28	51				
									$\dashv$					

観光誘客事業では、イベントの開催内容を検討し、より多くの誘客を図る。 また、観光地等宣伝事業では、宣伝する時期や内容及び宣伝に使用する媒体等を検討し、藤岡市の魅力の周知を図る。

2507	ららん藤岡運営事業								担当部	経済部	•			
会計	一般 款 7 項 1	目 5								担当課	商業観光	七課		
				事業の目的						①事業費計	7,762	千円		
										国庫支出金	0	千円		
人と地	域の活性化を促進し、賑わし	ハと安らぎの様	機能を併せ	・持つ交流空間として設置	置された「道∂	り駅ららん	藤岡 に観光客	を誘客するため	適正規		0	千円		
	人と地域の活性化を促進し、賑わいと安らぎの機能を併せ持つ交流空間として設置された「道の駅ららん藤岡」に観光客を誘客するため適正 な管理運営を行う。										0	千円		
		다 함			千円									
				事業の概要						一般財源		千円		
				- W. C. M. W.						②人件費	600			
<b>坮</b> 定管	。 理事務、施設維持管理事務													
) = ~ _	TT 101 1000 TE 11 0 0 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	14 · AE	Tmyzis	77 ETH M T 30 . 1030	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	Ŧ 12. U = _	- 13 20			投入コスト (①+②)	8,362	千円		
	事業の評価			評価理由(分析)										
必要		= te Z		計画生日/カリノ										
	も継続して行政が実施すべき		年	   年間来場者数は市内最大規模であり、市内に観光客を誘致するために必要な事業である。										
	ニーズや社会経済情勢等と合			HIZE DI HIZE CONT.	7612	1*1 *1	, o u c		×	•				
有效														
·目的:	達成のために有効な(貢献し	ている)事業が	か指列	定管理者により有効な運	≧営が行われ	ており、黒	字経営となって	いる。						
•事業#	が目指す成果はあがっている	<b>ふか</b>												
効率	を性 適切で	:ある										_		
	的なコスト投入が実施できてい		指列	定管理料は発生しておら	っず、また株式	け金と語が	分配されており	、効率的な運営	が行われ	にいる。				
· 受益?	者負担(利用料など)は適切が	か												
		1		令和6年度に目的達成	見のために実	施した主な	な事務事業の内	容						
	事務事業名	ららん藤岡	運営事業		т		T							
1 +5	事業費		104	1,525千円			なし	· · · · - 45 ptg			*** · • • • • • • • • • • • • • • • • •			
<sup>・</sup> 指 た	『定管理者である(株)藤岡ク :。	ロスパークに	よる円滑な	よ運営及び適正な施設の	)維持管理を行	行うとともに	に、自主事業を	実施して集客に	努めたか	、結果として利用	月者は前年を <sup>-</sup>	下回っ		
	<u> </u>													
	事務事業名	施設改修事	<b>手業</b>											
	事業費			6,237千円	内、特定	≧財源	ふるさと基金総	操入金 1,716千F	H					
② 来	場者の利便性向上のため、	花の交流館ト	<u>・ップライト</u> [	防水改修工事を行った。	また、老朽化	により動く	作に異常が見ら	れた上水及びま	‡水給水	ポンプの更新エ	事を行った。			
	事務事業名	1												
	事業費			内、特定財源										
3					1		ı							
	事務事業名	1												
	事業費			内、特定財源										
4	2 222			<b>ド3、1寸 仁 70 / //ホ</b>										
$\vdash$	事務事業名	<del>1</del>												
	事業費	+		内、特定財源										
⑤	<b>于</b> 不良			內、付足別源										
								上段:目標(	亩 / 下	段·宝緒値				
	事務事業名			指標名		単位	R3	R4	R5	R6	R7	備考		
C C Z . 5	藤岡運営事業		体記令	体利用者数			2,220,000	1,857,000	2,100,00	2,200,000	2,200,000			
55NB	來叫理呂爭未		/ / / / / / / / / / / / / / / / / / /	体利用有数			1,769,972	2,077,186	2,173,63			ļ		
ららん前	藤岡運営事業		イベント	-開催日数		日	165	165	18		200			
			+			-	191	182	20	238				
												<b></b>		
			+-											
												<b></b>		
					今後の取り組	2, 士弘								
				-	予後の取り組	か 刀 軍「								
指定管	理者である(株)藤岡クロスノ	パークと連携!	しながらら	らん藤岡の運営にあたり	J. 来場者数(	の増加を図	ସ୍ ର							

指定管理者である(株)藤岡クロスパークと連携しながらららん藤岡の運営にあたり、来場者数の増加を図るまた、施設改修事業については、施設の状態を確認し、優先順位をつけたうえで計画的に行っていく。

2508 予算事業名					10 AD						担当部	経済部			
会計 一般 款 7 項 1 目 5			ふじの里推進事業						担当課	商業観光課					
					事業の目的					①事業費計	15,036				
					サホッロル:					国庫支出金		千円			
										財	A		千円		
ふじ	ふじの里づくりを推進するため、ふじの咲く丘の適正管理を行う。										地方債		千円		
													千円		
					事業の概要					<b>新</b>	その他	15.036			
					<b>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</b>						②人件費	•	千円		
5 1° 6	カドノに	、ふじふれあい館	の雑せ無理	<b>車 孜 ナン じ セ</b> .	. <del></del>							3,000	113		
ふしい	ル吹く止、	、ふしふれぬい既	の飛行官生	事物はこと	117.						投入コスト (①+②)	18,036	千円		
		古書の歌	a lac												
事業の評価					評価理由(分析)										
・今後も継続して行政が実施すべき事業か					藤の咲く時期には10万人もの観光客が訪れる観光スポットであり、今後も事業を継続する必要がある。										
		や社会経済情勢			//	5 ° 7 7 5 5 5 6 7 6 17 18	110 0 1202		( ) ( ) ( )	121707					
	効性		切である												
- 目的	対達成の	 ために有効な(貢	貢献している)	事業か	藤に精通した藤岡市藤友会	会へ藤棚の管理	里等を委	託し、藤を適正し	こ管理し、観光記	秀客につる	なげている。				
・事業	が目指	す成果はあがっ	ているか												
効	率性	ž	質切である												
		スト投入が実施で			会計年度任用職員とシルバ	バー人材センタ	一への氢	委託等により、対	率的な運営を行	うっている	0.				
・受益	者負担	(利用料など)は	適切か												
			Τ	. m 10 se →	令和6年度に目的達成	<b>死のために実</b> が	した主な	は事務事業の内	容						
		事務事業名	ふじの	里推進事											
1	> 18 @ BY	事業費	L + 1 . 80/6*+	` <del>*</del>	14,103千円			なし	明上帯のノバ	1 + 2 18	の呼ノニー明州		- +18		
· /		く丘及ひふしふれ すことができた。		週止に官坦	<b>埋し、「ふじまつり」を開催する</b>	ことで、観光名	務各に	<b>炒がた。また、</b> B	間主導のイヘン	ハをふし	の咲く丘で開惟	してもらうこと	じ、米場		
		事務事業名	施設改	<b>收修事業</b>		T									
2		事業費			933千円			なし							
	大雨によ	り北側駐車場法	面の一部が	崩れ、駐車:	場内に土砂が入ったため、ネ	甫修及び予防策	きとして柵	⊮の設置を行った た	≥。その他、音響	設備修繕	<ul><li>長、区画線修繕を</li></ul>	を行った。			
		事務事業名													
3		事業費				内、特定!	財源								
•															
	事務事業名														
4		事業費				内、特定財源									
•															
		事務事業名													
⑤		事業費				内、特定!	財源								
9						•		•							
事務事業名				指標名		単位		上段:目標個				備考			
								<b>R3</b> 8,000	<b>R4</b> 88,000	<b>R5</b>	<b>R6</b> 0 100,000	R7			
ふじ	の里推進	事業		సు	じの咲く丘来場者数		人	60,600	75,940	89,53		100,000			
									,	,	,				
									_						
						A 40 c =									
					•	今後の取り組み	⊁万針								

ふじの咲く丘は、市の花である「藤」をテーマにした観光スポットとして定着していることから、引き続き藤棚等の適正な管理やふじまつりなどのイベントを開催することで、観光客の誘客 を図っていく。

250	)9		予算	事業名			+ >	- 1/1	の里公	周告刊	甲車業				担当部	経済	部
会計	H   -	一般	款 7	項 1	1 目 5	<u> </u>		-^ —	<u></u>		*************************************				担当課	商業観	
							事業の目的							(1	事業費計		9 千円
															国庫支出金		1 千円
۲±۷	-火の里	是公園	]」の管理:	運営を彳	うう。									財源	県支出金		1 千円
														内訳	地方債		1 千円
							車巻の摂画							b/\	その他		9 千円 9 千円
							サネい例女								一般財源 ②人件費	12,000	
企画:	運営∙糹	准持管	理を行う	j.											<b>投入コスト</b> (①+②)	· · ·	) 千円 ) 千円
			事業	の評価							評価理由	(分析)					
必	要性			適切で	である		- 山野温砵笙の問題を均さ	- 		上 はのほ	――   		明計画		 	サベキ建設:	ナカアお
						るか							<b>₩</b> 11 III.	(144)	101十水元/1-	茶 ノこたい、	246 600
有	効性		改善•	·見直し	の余地があ	<b>うる</b>	1 VENY-1		-=454	·	- Luk /vs - 4 why/±1 - 4	** ## <b>#</b>	-×1	٠	+	*** ~ = +.7	+++
・目が	勺達成0	のため	に有効な	ょ(貢献し	している)事	業か				施設として	て機能を継続しな	こがら、現在の=	ニースに	こあっ	ったアウトトア協	<b>炎能の</b> 更なる	充実を凶
		旨す成	果はあか														
	<b>事性</b>	施設の運営方法については、工房体験施設として機能を継続しながら、現在のニージャのために有効な(貢献している)事業か															
		施設の運営方法については、工房体験施設として機能を継続しながら、現在のニーリ、施設の運営方法については、工房体験施設として機能を継続しながら、現在のニーリ、施設の方向性を検討している。  遺切である にコスト投入が実施できているか 独担(利用料など)は適切か															
~	I D 3	次・地域保管・地域の対象をある。  水着・見直しの余地がある のために有効な(貢献している)事業か 指す成果はあがっているか 適切である コスト投入が実施できているか 担(利用料など)は適切か  **** *** ***  ***  ***  **  **  **															
		事系	———— 務事業名		土と火の	 )里公園'											
							13,4	80	内、特定	 <u>:</u> 財源	なし						
		験はア	アフターコ				化や、ガラス工房の休止な	ょどの	り影響もあり			少となった。また	: BB	Q体	験(4~10月)や	ピザ作り体	験(11~3
,	月)なと	を行い	ハ、リビー	-ターも¤	増えている。	、その他、	SNSを活用し、情報発信	を行	った。								
		事系	———— 務事業名		土と火の	)里公園	———————— 駐車場改修事業										
		Ē	事業費		1		979千	円	内、特定	 2財源	なし						
2 2	# 注意																
		出席過程等の問題を抱えた日野・高山地域の活性化を図るため、日野・高山 リ、地域性や施設のコンセプトに沿った施設の運営が必要である。 対しているからで、現在のために有効な(貢献している)・事業かが目指す成果はあがっているからは「選切である」 対している。  「他 適切である															
		事業の評価   評価理由(分析)															
		改善・見直しの余地がある   放設の運営方法については、工房体験施設として機能を継続しながら、現在のニーリ、施設の運営方法については、工房体験施設として機能を継続しながら、現在のニーリ、施設のある   流のである   流のである   流域できているか   海域できているか   海域できているか   海域できているか   海域のために実施できているか   海域のために実施した主な事務事業の内容   本務事業名   土と火の里公園管理事業   13.480   内、特定財源   なし   体験はアクテーコロナ後、観光スタイルの変化や、ガラス工房の休止などの影響もあり、来場者・体験者共に減少となった。また、どを行い、リピーターも増えている。その他、SNSを活用し、情報発信を行った。   事務事業名   土と火の里公園駐車場改修事業   第字費   タ79千円   内、特定財源   なし   内の駐車場の一部改修工事及び駐車場ラインの修繕を行った。   本務事業名   事務事業名   本業費   内、特定財源   本務事業名   本業費   内、特定財源   本務事業名   本業費   内、特定財源   本務事業名   本業費   内、特定財源   本務事業名   本業費   内、特定財源   本務事業名   本業費   内、特定財源   本務事業名   本業費   内、特定財源   本務事業名   本業費   内、特定財源   本務事業名   本業費   内、特定財源   本務事業名   本表が事業者   本表が事															
3		施設内の備品の老朽化が目立ち始め、施設の修繕を行い運営している。															
		なコスト投入が実施できているか 負担(利用料など)は適切か															
	公園内の駐車場の一部改修工事及び駐車場ラインの修繕を行った。  事務事業名  事業費  内、特定財源  事務事業名																
		į	事業費		1				内、特定	 							
4																	
		事系	 務事業名														
		dial.	事業費		1			$\Box$	内、特定	 							
5											_						
			事務事	業名			指標名			単位				下段		D7	備考
													R5	15	<b>R6</b>	R7	_
土とり	火の里? 	公園管	雪理事業			イヘ	<ul><li>くント開催数</li><li></li></ul>			<u> </u>				7	l		1
±ځ:	<u>ー</u> 火の里	— 公園官	=====================================			来!	<del></del> 場者数		· <u> </u>	人	-			,000			-
							<i></i>			<del></del>				,297			+
±צי	火の里	公園管	雪理事業			体	<b></b>			人	-			,000 ,597	6,000 1,935		-
+ 4,	 小の田	小周を				15.	ベキュープラン利田佐物			<i>1</i> 生				250			-
тс,	~~ <u>~</u>	그 또 =	1年于不								84	200		325			<del>                                     </del>
رع±	火の里々	公園管	管理事業			Fa <sup>,</sup>	cebookページアクセス数	,		回	1,395	1,833		,000 ,801	3,500 1,718	-	-
+ -,	小の田	小周を	管理事業			ins	・・・・・・・・プロフィールアカイ	ーフオ	*1-	П	-			,000			-
エと	人の主.	公国百	₹ 世 尹 未			ıns	stagramプロフィールアクセ	2 A 3	<u>~</u>	回	4,316	5,246	5	,721	5,708		1
																	-
						$\overline{}$				+							+
																	<u> </u>
								今往	後の取り組み	み方針							
~ 44	如小床	- <del>-</del> e':	~ <del></del> ~			-n - 1,+/ <del>c</del>	^ <del>'</del> - ^ <del>'</del>	^ <del>=</del> 4 1									
今後	観尤各	・及ひす	利用者の	ニースロ	こあった他を	没へと他	設全体のリニューアルを検	ほ打し	っていく。								

251	10		予算	<b>库事業名</b>			÷4.4		4 <del></del>		//				担当部	経済部	ß
会	AH	一般	款 7	7 項	1 <b>目</b> 5	1	尚山包	Ĺij	№父流で.	ンター <sub>1</sub>	管理事業				担当課	商業観光	化課
							事業の目的							(1	事業費計	19,621	千円
															国庫支出金	0	千円
	- n.	·	ind		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	to 1/2		**						財	県支出金	0	千円
世界	文化	遺産「高	和社跡	川の歴史	的価値を多	らくの観光	客にPRするため、適正に	.管±	埋する。					源内	地方債	0	千円
														訳	その他		千円
							事業の概要								一般財源	18,925	
							,								②人件費	3,000	
情報	館に	て高山茶	性の組織	能と養蚕!	こついて展	示解説を	行う。地元住民と観光客の	り交	:流の場として	事業を行	う。				投入コスト (①+②)	22,621	
			事業	集の評価							評価理由	(分析)					
必	要性			適切	である		┃ □世界文化遺産高山社跡	<sub>ت</sub> س.	サル的価値を	市内外に	- 国和し また市	足のな流及び	おおおお	脚を	<b>準めていくた</b> は	へに け 重 要 なお	□ むかん
					き事業か		る。	0,,	人 にもう 声 に こ	. 1128 3211-	·/미재()、(5/2.)-	八の人///へつ	15-24 312	<del>//</del> c.	座の (い・いこ)	<b>ハーIのエス・</b> の…	世口とてい
					合致してい		4										
	効性				の余地があ		│ │ │高山社跡交流センターを				のPRを行えるが	、高山社跡の	価値を原	なくPI	Rするためには	は、文化財保護	課とも
					している)事 、みか	≨業か	一体となった取り組みが					****					
	<sup>集か日</sup> <b>小率性</b>			がってい	<sup>いのか</sup> の余地がa	<b>4.</b> Z	-										
				実施できて		<b>১</b> ত	シルバー人材センター等	手へ	一部管理業績	<b>烙の委託</b>	を行っているが、	、委託業務の見	見直しに	より、	、コスト削減の	余地があると	思われ
				<sub>美肥 (ご)</sub> ど)は適切			る。										
^-	шр,	D= (-1.	TJ 1-1-0-	_ / 100 /	173			毒月	のために実	施した主な	た事務事業のは	1 突					
		事?	務事業名	女	高山社	<b>ふ</b> 交流セ	ンター管理事業	Err	10712071-7-	,EU,	٠٠٠ مه ماده مقد ۱۷۵ مقر مو	172					
			事業費		100 100 100	助. 人が。こ	13,8	<sup>2</sup> 51	内、特定	- 計酒	ころさと基金組	——————— 桑入金 696千F					
1	世界			された高い	<u> </u>  」社跡の文	7化的価値	13,8 直の周知と観光客誘致のた							小開	催した。		
				• • • • • • •				-				,,,		• •	IE		
		事系	務事業名	名	銅像周	辺整備事	 業	_									
<u></u>		Į	事業費		Τ		5,770 <del>千</del>	-円	内、特定	財源	なし						
						り銅像を設	<b>设置するにあたり、設置個</b>	所原	周辺を整備す	るための	各種工事を実施	<b>動した。(景石等</b>	移設工	事、	排水路改修工	事、造成工事	、樹木移
	設工=	争、TF 未	・担金地	也工事等)													
		事3	務事業名	 名													
l			事業費		+			$\neg$	内、特定								
3			+42						1.75.1.7.	.Pes nas							
	ı																
$\vdash$			~ 古 學 /	~	$\neg$			—									
<b> </b>			務事業名	<u> </u>					- 4+2	7150	T						
4			事業費						内、特定	財源							
	ı																
		事剤	務事業名	呂													
⑤		<i>ਭ</i>	事業費						内、特定	!財源			_				_
(5)								_			<del></del> -						
														_			
			事務導	车世名			指標名			単位		上段:目標	[値 /	下段	:実績値		備考
			T- 1,	F.A. L.			,,,,,,,				R3	R4	R5		R6	R7	Pro · J
高山	社跡	交流セン	ンター管	理事業		高	山社情報館入館者数			人	15,400 3,769	15,400 5,329		,800		16,500	総合計画
	—					-+		—		+	3,705	3,323		,010,	0,010		
<u> </u>						$\perp$											
_						+		_			+						
										†	+					<del></del>	
																	_
								_									
								4	今後の取り組み	み方針							
								_									
世界	遺産	である高	<b>⑤山社</b> 跡	ルを観光賞	<b>資源としてF</b>	'Rしていく	(ため、今後も適正に維持	管理	里していくとと	もに、各種	重イベントを開催	し、来訪者数の	の増加を	三図る	٥.		

0.0	01	予算事業名									担当部	経済音	a a
		一般 <b>款</b> 7 項 1	<b>a</b> 3	1	<b>≥業誘致</b> 持	隹進事	業				担当即担当課	企業誘致	
				事業の目的							事業費計	35,251	
											国庫支出金	0	千円
企業	の誘致	7及び市内既存企業へ <i>の</i>	)支援を行うこと	とにより、雇用の創出及び自主財	オ源を確保Ⅰ	地域経済	の活性化を図	る。		財	県支出金	0	千円
<u></u>	C - 11/3		· X IX C 1		1 mm C mp 1,1-2.	,	W/11 12 12 2	.00	1	源内	地方債		千円
				<b></b>						訳	その他		千円
				事業の概要						0		35,251 4,500	
新規	見工業団	]地関連業務、市内立地	企業訪問、企業	業誘致奨励金交付業務などを行	う。					-	ジス <del>トリー</del> 投入コスト (①+②)	39,751	
		事業の評価					評価理印	由(分析)					
Ą	必要性	適切で	ある										
-		売して行政が実施すべき	•	各種事業は、市内産業の技	振興及び雇用	機会の拡	大に繋がって	いることから、自	治体が積	責極	的に行うもの	である。	
	民ニース <b>「効性</b>	ズや社会経済情勢等と合 <b>適切で</b>											
		のために有効な(貢献し		市内企業フォローアップ事また、地域からの課題に対								ど調整、解決	を図り、
		指す成果はあがっている		また、地域がらい(赤皮)でか	しても何がない	文として、	地域に正木い	建伤で 凸り、巾ェ	外田 休に	<b>分 ぃ</b>	している。		
	办率性	適切で		ぐんまで職業体験事業につ		加条望之	_ ∸+\`(		<u></u> -キで「ターン				
		コスト投入が実施できてし	. 開催したが、参 氐限の経費で実				-71 C(17 2	.ري					
・文	益省負担	担(利用料など)は適切が	)\	令和6年度に目的達成	きのために実	姉した主	か真窓真拳の	力突					
		 事務事業名	企業誘致奨励		KV/120/125.	がした!ニエー	<b>ひずのテホ</b> い。	7 <del>T</del>					
		事業費	de risa de la company	34,561千円	内、特定	]財源	なし						
1	市内に		L る企業の事業	所設置・雇用促進・緑地設置に対				ている。(事業所	f設置奨 <i>l</i>	劢金	8件、緑地設	置奨励金2件)	
						<u></u>			<u></u>				
		事務事業名	市内企業フォ	-ローアップ事業 人件費のみ									
2		事業費		人件費のみ	内、特定	]財源	なし						
ک	既存企	:業を訪問し、企業の要望	星、課題などへ	の対応を実施した。									
			1										
		事務事業名	ぐんまで職業	体験事業/進路指導教員企業見			T						
3	1/2-1	事業費	*ラブハス学生	人件費のみ の就活をサポートするため、職業			なし	キズの計業 宝	仕してい	+_+=	ノニレた日的ロ	- 准匁指道数	- 号向什
				の就方をサポードするため、戦ま  者を集めることができなかった。		J, 6/2,	同千台 I〜n*⊩ı	川での水木、た	圧して <del>、</del> ,	-1-	УССС Ц нэг	- 、	(貝門・/
		事務事業名											
4		事業費			内、特定	]財源							
)													
		事務事業名											
⑤		事業費			内、特定	]財源							
								上段:目標	· 体 / 下	- EQ.	. 安纯油		
		事務事業名		指標名		単位	R3	上校: 日傳 R4	R5	· PX	· 天積旭 R6	R7	備考
市内	1企業フ:	オローアップ事業		企業訪問回数			20			20	20		
							20	21		34	20	_	
市内	配業フ:	オローアップ事業		要望案件調整件数		件	0	5		5	6		
ぐん	まで職業	業体験事業		職業体験参加者数		人		-		- 6	- 0	_	
進路	 各指導教	<b>[員企業見学会事業</b>		進路指導教員参加者数		人		-		2	- 0	-	
企業	<b>美誘致</b> 奨	協金事業		奨励金交付件数		件	- 11	9		- 10	- 10	-	

令和6年度より工業団地開発から企業誘致まで一貫して事業を行えることとなった。このことにより、雇用に関しては、次年度も引き続き、雇用機会の確保のため、地理的優位性が高く、工業団地の需要が見込まれていることから、計画どおり団地造成を推進していく。また、若い世代の人材確保のため、職業体験、進路指導教員企業見学会の各種事業も実施していく。 いく。 次年度以降に分譲企業の募集・決定を行うことから、県との連携や問合せのあった企業等への面談など企業誘致活動の促進を図る。

2701 予算事業名		dr 1= ···	A			担当部	経済部	ß
会計 一般 款 6 項 1 目 4	農	業振興総務	経費			担当課	農政説	•
	事業の目的				C	<b>D事業費計</b>	572	千円
						国庫支出金	0	千円
協議会等への参加・事業実施協力により、農業施策へ	の理解及び協力体制を深め	、一層の農業の振	興を図る。		財	県支出金	0	千円
					源内	地方債		千円
					訳	その他		千円
	事業の概要					一般財源		千円
	#4. <del>**</del> #4. <del>**</del> ** * *					②人件費	1,200	千円
参加協議会等への負担金補助、農業施策の実施に必	要な事業を実施する。					投入コスト (①+②)	1,772	千円
事業の評価			評価理	由(分析)				
必要性適切である								
・今後も継続して行政が実施すべき事業か	有害鳥獣対策に係る経費の 	)支援をしていくこと	で、農業の振興	を図るために必	要な事業であ	<b>5</b> る。		
・市民ニーズや社会経済情勢等と合致しているか 有効性 適切である								
<b>相知性 週 週 週 9 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0</b>	┃ ┣持続可能な農業を実現する	ためには有効な手	段である。					
・事業が目指す成果はあがっているか								
効率性 適切である								
・効率的なコスト投入が実施できているか	必要最低限の経費で実施す	るよう努めている	,					
・受益者負担(利用料など)は適切か	A 4 1	- 1 11 1- min 14-1 1						
<b>市牧市₩</b> 刀 +中白₩₩中→↓/	令和6年度に目的達成	のために実施した	王な事務事業の	)内容				
事務事業名    有害鳥獣被害対策	1		451					
事業費   野生鳥獣による農林産物の被害の軽減を図るたと	533千円 カに実施する対策に係る経費	内、特定財源	なし					
J,								
事務事業名 多野藤岡有機農								
事業費	人件費のみ	内、特定財源	なし					
②				系市町村(藤岡市	・高崎市・神	流町・上野村)	で協議会の事	務費負
担を行っていたが、事業活動が停滞しつつあるこの	とから、令和2年度から支援を	停止している。						
事務事業名								
3		内、特定財源						
事務事業名								
事業費 ④		内、特定財源						
事務事業名								
事業費		内、特定財源						
5	<del>!</del>							
事務事業名	指標名	車	<u>т</u>		順値 / 下段			備考
			<b>R3</b>	<b>R4</b>	<b>R5</b>	<b>R6</b>	<b>R7</b>	
多野藤岡有機農業推進協議会負担金事務実施	<b>恒日数</b>	E	1		15			
多野藤岡有機農業推進協議会負担金事務 参加	口者数	ر	. 5	_	50		50	
+			1,00	+	1,000		1,000	
多野藤岡有機農業推進協議会負担金事務 来り	<b>易者数</b>	)	. 5		500		1,000	
有害鳥獣被害対策事業補助金事務申詢		14	. 1		30		20	
				9 10	26	12		
	<del>^</del>	後の取り組み方針	h					

多野藤岡有機農業推進協議会負担金について関係市町村と協議を行い目的に対応した補助事業に誘導する。 有害鳥獣対策として侵入防止柵等の資材購入費の支援をしていく。

									_				
270	02	予算事業名		⊅k	く田農業振	囲車	業				担当部	経済部	B
会	十 一般	款 6 項 1	目 4	~1	(四及不)(()	<del></del>	<u>~</u>				担当課	農政部	<b>#</b>
				事業の目的						1	事業費計	8,217	千円
											国庫支出金	0	千円
ν <del>α 214</del>	三名中古山	**	<del></del>	-1. m o + + 1 m + m 7						財	県支出金	6,846	千円
栓'呂	所侍女疋刈り	を円滑的に実施	するとともに、	水田の有効活用を図る。						源内	地方債	0	千円
										記	その他	0	千円
				事業の概要							一般財源		千円
				7.4.7 M.S.							②人件費		千円
経営	所得安定対策	きの事業説明会を	開催するとと	もに、産地の形成に資する作物作	作付の現況を確認	忍し、市	•農協•集荷組台	等による現地	確認			4,000	117
調査	を行う。また、	近年、環境に配原	記した営農を込	<b>進めるよう環境保全型農業直接支</b>	を援事業を積極的	りに活用	している。				投入コスト (①+②)	13,017	千円
							See for see al.	, , , 1 <del>-</del> \					
		事業の評価					評価理由	(分析)					
	要性	適切で			よに ツ亜か声巻-	-+ 7							
		f政が実施すべき への文は熱策しる	•	水田の有効活用を図るため	りに必要な事業	('න්ත							
		会経済情勢等と合		•									
	がませのため	適切で		 対象者に支援を継続的に	主体していくことに	+右孙:	でなる						
		に有効な(貢献し <sup>*</sup> 果はあがっている		対象 付に 又抜 を を 校	天心し (いべこと)	4年20月	C0000						
	本件	適切で											
		過りで :入が実施できてい		 県支出金を活用して審査を	を適正に執行して	いる							
		スか美施でさてい 月料など)は適切が		水文山並とわがして番直と		. • . • .							
^1	<u> </u>	14-1-5C / 10XE 91X	<u>'</u>		かのために実施し	たまた	*車務車業の内						
	車系		理培促仝刑	農業直接支払対策事業事務	W-07/2-07/2-5C10-5C10-5C10-5C10-5C10-5C10-5C10-5C10	J/C±1	**************************************	-					
			块况体工主	5,378千円	ㅁ #호바	· 省西	目4022年田						
1		事業費 )取組みで地球温		5,378十円 5,378十円 5,378十円 5,378十円			県4,033千円 た(2団体)						
	<b>用版废本</b> **	/4人/III / C / C / C / M / M / M / M / M / M / M	<b>吸回加工サ</b> ト	- 劝木の同い日成石勁で収価でか	及不可に入汲业	2 / 131	2/2 (Z   A   PT / 6						
			1										
	事系	事業名	経営所得安	定対策直接支払推進事業事務			I						
2		業費		2,722千円			県2,722千円						
٧	事業の周知、	加入促進、米の生	E産調整、水E	田の有効活用等の推進・指導及び	<b>が現地確認調査</b> 等	等に要す	する経費を支援し	<sub>ン</sub> 、交付事務を	行った。	•			
	事務	事業名											
	=	業費			内、特定財	·源							
3			1		1								
	重発	事業名											
-		業費			内、特定財	·循							
4	-	· 本 良			PICTIALAI	<i>m</i> ,x							
-		事業名											
⑤	=	業費			内、特定財	源							
_													
		事務事業名		指標名		単位		上段:目標		下段			備考
							<b>R3</b>	<b>R4</b>	R5	42	<b>R6</b>	<b>R7</b>	
環境	保全型農業區	直接支払対策事業	事務	有機農業作付面積の拡大		ha	37	42		44	44		
44 مر م	1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1	*****	**************************************	<b>市#===□人□*</b>			2	2		2		2	
栓呂	所侍安定对京	<b>适接支払推進事</b>	·耒事務	事業説明会回数		回	2	2		2	2		
経営	所得安定対策	<b>适接支払推進事</b>	業事務	水田転作面積の拡大		ha	500	500		530	530	530	
			-14.7.22				496	523		522	521		
L													
-													
				4	今後の取り組み	方針							
					・シスーノベスソヤロック。	J #1							

農家の各種事業活用による農業所得の向上を図るとともに、水田情報システムの入れ替えによる情報の正確さを徹底する。また、政策転換の過渡期であることから、農業者の要望に 合わせた事業を推進するとともに、需要に対応した補助事業に誘導する。

270	3	3	予算項	業名										担当部	経済部	ß
会	+ -;	般款	6	項	1 目 4			園芸	振興事業					担当課	農政部	ŧ
							事業の目的						1	)事業費計	2,420	千円
														国庫支出金	0	千円
													財	県支出金	0	千円
地域	の創意エ	上夫や自	主性を	を活かし	った取り組 <i>₹</i>	⊁を担い=	手、産地強化及び農村振興の	の面から	総合的に支援	し、地域農業の	維持・発展を図	්රිං	源	地方債	0	千円
													内訳	その他	13	千円
							事業の概要						•	一般財源	2,407	千円
													(	②人件費	-	千円
·野菜		と安定の	ため	の計画	西 的な生産・1 補助金のま		進							投入コスト (①+②)		千円
		1	事業の	か評価						評価理由	(分析)					
必	要性				である											
· 今後	€も継続し	して行政	が実	施すべる	き事業か		地元農産物のPR活動や生	産規模拡	太大を図るため	に必要な事業で	である。					
市民	ミニーズヤ	や社会経	経済情	勢等と	合致してい	るか										
有	効性			適切で	である											
					している)事	業か	持続可能な農業を実現する	るためには	は有効な手段で	である。						
	が目指す	す成果に	はあが													
	率性 -		, > 14	適切で			_     国県の支出金を活用して、	<b>学妆</b> +>=	木を宇佐して	1.7						
	図的なコス と者負担の						国際の文田並を活用して、	取 恰 は 番	宜で夫肔して	いる。						
又加	1日 只 15	(41)77344	<i>'&amp;C'</i>	10 10 9	173.			まのため!	こ実施した主が	: 喜務喜業の内	1空					
Т		事務事	業名		やよいび	めさん差	ぐるみ等作成業務委託事務		->,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	7 T 100 T 10	,,,,					
		事業			1 340 0	0)C/0/E	12,08千円	1	 特定財源	なし						
1	藤岡市産			認知度	── 度を向上させ	せるため、	イチゴPRキャラクター「やよ				とLINEスタンプ	を作成し	た。			
		事務事	<b>学</b> 夕		いちごフ	-7の谷	₩ <b>市 ₩</b>									
-					いらこう	エヘの夜		-	杜中肚液	<i>t</i> >1						
2	蒸岡商工	事業		奴主催!	ニよろイチー	i MPR /	249千円 ベントに「やよいひめ」(460/	1	特定財源	なし						
,	米回回工	- 女 哦 / 기	H +-	1171年1	- (1.6,9-1)	10711(-1	(400)	1777 <u>C</u> 17	EKO/20							
-																
		事務事						ı		1						
3		事業	費					内、	特定財源							
		事務事	業名					T		1						
4		事業	費					内、	特定財源							
		事務事	業名													
•		事業	費					内、	特定財源							
5										•						
		車	務事業	<b>全</b>			指標名		単位		上段:目標	値/	下段	:実績値		備考
			,,,, -,-,				2 m (m) m			R3	R4	R5		R6	R7	Ma · J
園芸	振興事業	ŧ				地方	元農産物のPR活動開催回数		回	11	11		11	11	11	
	I = 100 - 111									5	5		5	5	5	
園芸	振興事業	ŧ				共道	進会回数		□	3	5		5	5		
園 井:	振興事業	ŧ				tha	元農産物のPR活動来場者数	ħ		3,000	3,000	3,	000	3,000	3,000	
M A	ルステス					,,,,	0.股层 网络 1.1亿 30 八 30 日 30			1,000	3,000		000	3,000	1 000	
園芸	振興事業	ŧ				共流	進会来場者数		人	1,200 300	1,200 1,200		200 200	1,200 1,200	1,200	
										300	1,200	1,	200	1,200		
							4	今後の取り	り組み方針							
市内	農家の生	E産拡大	を図る	るため島	農産物のPR	活動を今	を後も継続していく。また、や	よいひめの	の動画やPRキ	・ャラクター「や。	<b>にいひめさん」</b> を	活用し	たイ	チゴのPRも行	5.	

	04	<b>予算事業名</b> -般 <b>款</b> 6 項 1	目 4	農業近代	化資金等	利子	補給事業			担当部担当課	経済	
会	AT	一般   <b>款</b>   6   <b>項</b>   1	日 4	東豊の日的								
				事業の目的						①事業費計		チ円
										国庫支出金		千円
		設(建物・機械・家畜等)の る資金の制度融資の利子		こより農業経営の改善を図り、農業 している。	業経営の近代	化を目指	す意欲と能力	のある農業の担い	源	地方德		千円
									内部			千円
				事業の概要						一般財源		千円
				, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,						②人件費	-	千円
農業	協同	組合等の金融機関が行う	資金の融通を	·円滑にするため、国・県及び市か	「利子補給を行	<b>う</b> 。				投入コスト		
										(①+ <b>②</b> )	2,200	千円
		事業の評価					評価理印	自(分析)				
ú	多要性	適切で	ある									
		*続して行政が実施すべき		農業用施設(建物・機械・家	(番等)の整備	拡充等に	こより農業経営	の改善を図るため	に必要	な事業である。		
	氏二- 「効性	−ズや社会経済情勢等と合 <b>適切で</b>		X								
		成のために有効な(貢献して		 、 農業経営の近代化を目指す	す意欲と能力の	つある農	業の担い手を履	な援するために資:	金の制度	度融資の利子補	給は有効であ	5る。
		目指す成果はあがっている										
Ŕ	本性	適切で	ある									
		コスト投入が実施できてし		国県とともに、厳格な審査を	を実施し制度を	活用して	ている。					
•受	益者負	負担(利用料など)は適切か	<u>,                                    </u>	<b>△和6左右に日始ま</b> け	きのも めに 中世	El di. 4-4	た東政事業の	+ cio				
		 事務事業名	典業近代化	<b>令和6年度に目的達成</b> 資金利子補給事務	(のために美麗	しに土	は学初学来の	<b>가끔</b>				
		事業費	及未近八七	983千円	内、特定則	計源	なし					
1		経営改善のため農業の担		営農組織等が農業用施設の取得 <sup>3</sup>			1	よど幅広く利用でき	る資金の	として、農業協同	司組合など金属	融機関が
	行うご		1	県及び市が利子補給を行った。 								
		事務事業名	総合農政推	進資金利子補給事務			T					
2	総合	事業費	     の利子補給	16千円 制度で借入者の金利負担を軽減		<b>財源</b>	なし					
	I	及以正是只亚16、不不强	3 07 11 1 mm	明及く旧八石の並作列に上土	.0720							
		事務事業名			ı		T					
3		事業費			内、特定原	財源						
		事務事業名										
		事業費			内、特定則	計循						
4		于不良			PICTIAL	41 W/V						
		事務事業名										
		事業費			内、特定原	財源						
5			•		•		+					
		事務事業名		指標名		単位	R3	上段:目標値 R4	/ 下 R5	段:実績値 R6	R7	備考
農業	近代	化資金等利子補給事務		利子補給件数		件	_	_	-		_	
12.7		1000年47771間間子92		133 (1044) 1 34			24	27	3	0 38		
総合	農政	推進資金利子補給事務		利子補給件数		件	5	5		4 5	_	
				4	今後の取り組み	方針						

農業経営の近代化・安定化を目指す意欲や能力のある農業の担い手を応援する制度として事業を継続していく。農業用施設設備機械の更新時期になりつつあるので、制度をPRする とともに資金融通の円滑化を図る。

270	5	予算	事業名				曲 光 7	T 松	åde 1	田 击 **				担当部	経済部	ß
会計	+ -	一般 款 6	項 1	目 4			莀耒劬	₩センター	-官:	<del>里事</del>				担当課	農政部	ŧ
						事業	薬の目的						Œ	事業費計	1,004	千円
														国庫支出金	0	千円
典 丵 :	きのは	能と休力の店	n ⊢ 75-7 v° +4	h城油类原	なの確成な	図し 健康で	モカある農村対	t会の形成に資す	ナスニリ	トた日的レオス			財	県支出金	0	千円
及木	- VIX	18C PT 73 07 1-	112007	5-94.EE 111 /6	707 BX 199. C	四八世界でル	TILL 3400.00 CO.C.C.	ロムリカルに良っ	, oc				源内	地方債	0	千円
													訳	その他	1	千円
						事業	*の概要							一般財源	1,003	千円
典士	≠のは	: 能と休まの点	1 トた図る	ため 体:	2.11 田武1	可わ体記の貸し	出し笙の業務	なたら また チ	田井	兄の集計を行うと	レナー 海根	除	(	②人件費	1,200	千円
		を実施し、管理			这个小历品。	1 で心故の負し	,山し寺の未分	1611 /0 みたいか	IJ <b>Т</b> 1(X)	ルの未訂で打り	こでに、 併施、	, 内示		投入コスト (①+②)	2,204	千円
		事業	の評価							評価理由(	分析)					
必	要性	改善	<ul><li>見直しの</li></ul>	の余地がな	ある											
		売して行政が写				当初の目的か	いら実態が変わ	つってきており改	善や見	直しが必要な事	業である。					
		ズや社会経済(			るか											
-	<b>効性</b> 達成(	のために有効	適切で		世か	│ │除草や浄化和	#の管理につい	<b>いては施設を維持</b>	計.で6	∮くために有効な	管理である。					
		がためた有効が 指す成果はあ			*未り、	N-101	307 日 元 10 70	C10/161X C 1/E1	,, 0	F (120712 F13016	B-2 (0) 0°					
効	率性		適切で	きある												
•効率	的な=	適切である  スト投入が実施できているか (利用料など)は適切か														
・受益	者負担	担(利用料など	ご)は適切	か												
			_				度に目的達成	のために実施し	た主な	事務事業の内容	<b>客</b>					
-			3	農業研	修センター	-管理事業				lu						
1	左記된		□の貸し↓	11 笙の業	- 数太行う	また、利用化					<b>管理</b> 運営を	行った				
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	心政小	用計 山 心心む	女の 貝し山	10守の未	195で11フ。	また、利用仏	元の未訂で117	ノこともに、月旅、	、陈早、	、修べ守を天心し	、官垤連呂で	11.7/20				
				1												
-			3							1						
2		事業費						内、特定財	源							
				1												
-			<u> </u>					- 4	\r_	1						
3	事業費 内、特定財源  事務事業名  事務事業名  事務事業名															
		<b>市双市米</b>	7													
-								中 株字財	活							
4		事業費						内、特定財	源							
		事務事業名	<u>z</u>													
		事務争未在						内、特定財	酒							
⑤		<b>平</b> 木貝						P1. 15AC 8/1	<i>III</i>							
ı		wie We wie	- 44- 22						M 14		上段:目標	値 / '	下段	:実績値		***
		事務事	未有				指標名	•	単位	R3	R4	R5		R6	R7	備考
農業	研修セ	ンター管理事	業		施言	設利用者数			人	9,000 3,574	9,000 6,751		000 341	8,000 6,566	8,000	
dt 414.5	r# 16- 1		Alle.		4.5-	- 1 . 18			=	-	-	3,	-	-	_	
農業的	讲修セ	ンター管理事	莱		25	ラウンド			団体	2	2		2	2		
農業	研修セ	ンター管理事	業		テ <i>=</i>	ニスコート			団体	-	-		-	-	_	
										2	2		2	2	_	
農業	研修セ	ンター管理事	業		屋区	内施設			団体	4	5		5	4		
農業	研修ヤ	ンター管理事	業		グ=	ラウンド			人	-	-		-	-	_	
及不	- WIL	, b4+				, , , , ,				1,541	2,878	2,	375	2,569		
農業	研修セ	ンター管理事	業		テ=	ニスコート			人	1,450	2,472	1	- 314	1,889		
曲 类 2	四枚五	·	*			±ıt∉≡л				-	-		-	-	_	
辰禾1	MINE L	ンター管理事	未		/ EP	为施設 ———————			人	583	1,401	1,	652	2,108		
							4	後の取り組み力	<b>-e</b> l							
								一致ロノ科スツ州丘のアノ	JWI							
身近7	な運動	施設としての	役割を果	たしており	、今後のゲ	管理運営につい	ハて用途や所管	管を検討していく	必要カ	<b>「ある事業である</b>	•					

270	6	予算	事業名				*********		. / = >#	. 4 1 <del>                                    </del>				担当部	経済部	ß
会計	- 一般			<b>目</b> 5		j	農業経宮	基盤強化	促進	対策事業				担当課	農政	
						事業	の目的						Œ	事業費計	11,410	千円
														国庫支出金	0	千円
農業の	の担い手(	認定農業	者·新規就	忧農者・農事	組合法。	人等)を育成・砕	隹保するため!	に必要な支援。	、事業の	実施及び優良農	と しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう	は利用	財	県支出金	9,237	千円
		はる経営体√  地区域)を			いる。また	こ、農業振興を	図っていこうと	とする優良農地	とについ	て、「農用地等」と	として利用すべ		源	地方債	0	千円
2007E	<u></u> ->4 \/ <u>1</u> 2€/11	20E-%/ E	10 10 10	•									内訳	その他	1,397	
						直卷	の概要							一般財源	776	
							の似女						(	②人件費	6,000	
県の基	基本計画「	ぐんま農業	きはばたけ	ナプラン」に碁	基づき、	次代の農業の	担い手(認定)	豊業者・新規勍	忧農者・♬	農事組合法人等)	育成・確保の	ため、			6,000	ТП
	勺支援を行													投入コスト (①+②)	17,410	千円
		**	小転伍							新年期出	(/\ <del>f</del> E)			.0 0/		
.N. 7	er Lat.	争未	の評価	+ 7						評価理由	(22.411)					
	要性 + ※**** - *	ィニルギェ	適切で			農業の担い手	(韧定農業者	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	典重組	合法人等)を育成	朮•確促するた	みに必ず	亜ナト国	主業である		
		て行政が実 社会経済的		・ ●乗か ●致している		辰未の担い子	(	初风机辰日	辰尹旭	ロム八寸/で月月	火-1性体する/こ	.α./ι⊂ <i>γ</i> εν∋	女'み=	学未 (める。		
	物性	<b>性女性</b> 伊丁	適切で	-	)/),											
		めに右効か		<b>める</b> ている)事業	<b>± Λ</b> \	事業の実施及	び優良農地の	の効率的な利用	用集精 <i>α</i>	)促進による経営	はなの育成のた	-めには	有効	である。		
		成果はあれ			C/3 ·	7 7(1) 7(1)	O BEARING.	.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	13210 1300	, reserved	111.00 13.0000	20012101	13293	20000		
	<b>率性</b>	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	適切で													
·効率	的なコスト	・投入が実	施できてい	ハるか		国県の支出金	を活用して、	厳格な審査を	実施する							
· 受益	者負担(和	利用料など	)は適切が	þγ												
						令和6年月	し 目的達成	のために実施	した主	な事務事業の内	容					
	哥	<b>事務事業名</b>		新規就農	者確保事	事業補助金事務	<del></del>									
		事業費					6,600千円	内、特定原	<b></b> 財源	県6,600千円						
1	<b>青年の就</b> 是	豊意欲の喚	起及び就	農後の定着	<b>事並びに</b>	青年就農者の	増大を図るた	:め、就農初期	段階の	┗ 青年新規就農者□	に対して補助な	金を交付	けした	(5名)。		
	<u> </u>	<b>事務事業名</b>		農業経営	力向上国	 主業										
		事業費		及木柱白	/JIN 1	F-X-	3,066千円	内、特定則	计语	県2,637千円						
2	マロ 農業者		'ある担い	 手の育成。	新規就員	豊者や企業等の				〒2,037〒円   化や法人化を進	i がる経営体を	支援し	t-(2ª	件)。		
	UNCIDENT.	1 1, 17 12 12 13		1 07   1700	4717704703	ZI ( IIX )	7 131 7 2 0 1 1 2 0	) 02 HE MIC 42 F		110 ( )4/(1022	OHE IT IT			1170		
-		► 76 <del>-</del> 114 6		1												
-		<b>▶務事業名</b>								1						
3 -		事業費						内、特定原	<b></b> 排							
				1												
	4	<b>事務事業名</b>								_						
<b>4</b>		事業費						内、特定原	財源							
•																
	Ę	<b>事務事業名</b>														
		事業費						内、特定原	財源							
5										¥						
		事務事	<b>坐力</b>				指標名		単位		上段:目標	[値 / ]	下段	:実績値		備考
		争初争	未行				11保心		甲亚	R3	R4	R5		R6	R7	帰与
農業網	圣営基盤引	<b>金化促進対</b>	策事業		重要	要変更の協議及	び審査件数		件	-	_		_	-	_	
										10	2		6	12		
農業網	圣営基盤引	鱼化促進対	策事業		軽微	数変更の協議及	.び審査件数		件	0	2		0	3		
***	. h eth etv ==== 1		A + 75		÷r.15	7±1, db +v #4				_	_		_	_	_	
新規系	沈農者確保	呆事業補助	]金事務		新規	見就農者数			人	0	4		0	0		
新規点	忧農者確保		金事務		新規	見認定農業者数	ı		人	_	_		-	_	_	
1917964	70,DC 11 HE P	N - N 1111-2	1X		491791	I I I I I I I I I I I I I I I I I I I				6	9		1	0		
機構賃	<b>集積協力3</b>	交付金事業	補助事業	<b>事務</b>	認定	≧農業者数			人	135	135 150		135 151	135 150	135	総合計画
										24	25		26	27	28	
機構賃	<b>集積協力3</b>	交付金事業	補助事業	<b>事務</b>	農地	也所有適格法人	.数		法人	25	23		23	23	20	総合計画
							9	後の取り組み	万針							
会後♯	:,関係機則	目(国•旦•前	英田 地 村 島	典 堂 理 • 農 拉	な笑) レ油	事準! で坦い手	育成の支援に	ニ注カするとと	#.1-	地の有効活用を	日指1 貸借	佐の設定	ヒを治	ŧめる		

27	707 予算事業名			玄杂钜	3 <b>a</b> *	<del></del>				担当部	経済部	#
会	計 一般 款 6 項	1 <b>目</b> 6		畜産振興	未年男					担当課	農政訓	<b>果</b>
			事業の目的						C	事業費計	3,398	千円
		_		_	_	_	_			国庫支出金	0	千円
生	・ 理内生の只管向トン疾症 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	宝子陆 伝染症	『の予防対策等の推進を目的とする						財	県支出金	252	千円
7.	か、河内サッ=東門エビル・・・	<b>」 ド 例 、 四 不 た</b> ;	のよ例が水立の正定に口出て、の	.0				ľ	源内	地方債	0	千円
									訳	その他	0	千円
			事業の概要							一般財源	3,146	千円
畜産	F経営の安定化を図るため、₹	§豚·養牛協詳	養会及び家畜防疫対策推進協議会を	を通じて、優良	な種豚・	素牛の導入・館	■養環境保持・ <b>:</b>	疾病予 -	Ç	②人件費	4,800	千円
防・:	オーエスキー病の清浄化・牛気	定期検査·家畜	畜糞尿施設の整備の促進を進める。 マニュアルの周知徹底を図る。							投入コスト (①+②)	8,198	千円
	事業の評価					評価理由	1(分析)					
Ú	必要性 適切	である		_	_	_	_	_	_		_	_
	後も継続して行政が実施すべ		牛、豚、鶏肉等の品質向上	と疾病予防、	伝染病の	)予防対策等の	推進を図るたる	めに必要な	な事	業である。		
	民ニーズや社会経済情勢等と		<i>τ</i> ν									
		である		**テのヱ吐劫?	**生の性	光ナ网スための	トナゼル右効っ	- <del>-</del> - Z				
	的達成のために有効な(貢献) 業が目指す成果はあがってい		きか 品質向上と疾病予防、伝染	:柄のア約23	を寺の作り	進を凶るにめい	)又抜は行刈し	<i>:</i> න්තං				
_		<sup>`</sup> つか  である										
•	図 <b>年ほ</b>		 県支出金を活用して厳格な	ℷ審査を実施し	ている。							
	益者負担(利用料など)は適切				-							
			令和6年度に目的達成	戊のために実績	施した主が	な事務事業の「	内容					
	事務事業名	豚熱(CSF)	)対策支援事業(ワクチン接種)									
6	事業費		760千円	内、特定	財源	なし		-				
1	市内の養豚農家に対し、疾病	月予防用ワクチ	Fン代の補助を実施した。									
	事務事業名	優良家畜導										
	事業費		1,404千円	内、特定	財源	なし						
2		協議会を事業	主体とし、地域外から優良な種豚・				補助した。					
	事務事業名	養豚連絡排										
	事業費		199千円	内、特定	財源	なし						
3	豚の飼育管理の検討・改善等	 寿を行い、肉豚	▼の品質向上と養豚経営の安定を図				ワクチン代のほ	助成及び館	词養	環境衛生のた	 _めの消毒薬0	の助成等
	を実施した。											
	事務事業名	<b>奉</b> 糸業継	————————————————————— 承対策事業									
	事業費	エハハル・	800千円	内、特定	財源	県252千円						
4		 ※業の持続的タ	800千円 発展を推進するため、生産量に応じ			<b>水202 113</b>						
	事務事業名											
	事務争呆石	_		内、特定		Τ						
⑤	尹木貝			M, TAKE	別/际							
							上段:目標	栗値 / 7	下段	·宰结值		
	事務事業名		指標名		単位	R3	R4	R5		R6	R7	備考
<b>阪</b> 穀	A(CSF)緊急防疫対策事業		ワクチンの接種頭数		頭	_	_		Ξ	_	_	1
17						11,554	10,192	10,2	_	10,498	60	<del></del>
優良	<b>夏家畜導入事業</b>		優良家畜導入事業導入頭数	I	頭	68 68	68		68 68	68 61	68	
<i>u</i>	- 400 Abb ラエ1 hbr 士 406		***		<u> </u>				-		_	
金か	<b>长業継承対策事業</b>		繭生産量		kg	753	636	6	665	547		
				I			<del>                                     </del>		_			1
					-	-	<del>                                     </del>		$\dashv$			<del></del>
				I					$\dashv$			
						†			$\neg$			<del></del>
												<u> </u>
				I			<del>                                     </del>					4
_					-	+			$\dashv$	-		
i				'					$\rightarrow$			1

オーエスキー病は、ほぼ洗浄化が確認できており県内での発生もないが、豚熱(CSF)に対する予防措置を徹底していく必要がある。また、家畜糞尿の処理規制強化が実施されてお り、処理施設の更新や機能強化に向けた対応も必要になる。養蚕・製糸業に関しては持続的発展のため、支援を継続していく。

270	08	予算事業名										担当部	経済音	Æ,
会		一般 款 6 項 1	目 7		多面的	]楞	機能支払交付	金事業				担当課	農政部	-
					事業の目的	4					(1	D事業費計	29,927	
												国庫支出金		千円
						_					財	県支出金	21,972	
地域	で行う	農地の保全活動に対しる	支援を行うこ	とで適	i正な農村環境の維持に資す	·3					源内	地方債		千円
											別訳	その他	1,029	
					事業の概要	7						一般財源	6,926	
												②人件費	3,600	
令和	l6年度	活動範囲 14団体 655.0	.0ha									投入コスト (①+②)	33,527	千円
		事業の評価						評価理由	由(分析)					
迎	必要性	適切で	. <b>.</b>			_					_			
		続して行政が実施すべき			維持補修活動は地元団体が	が行	fい行政が費用を補	亅助する形態を	とっている。					
		ズや社会経済情勢等と合		か	4									
	物性			nc 1.		· \ \ \	ㅁ바 나 洋動中容 차.	本 アハス						
		えのために有効な(貢献して  指す成果はあがっている		らか	良好な農村環境の保全とい	ハフゖ	∃的と活動内容か−	−致している。						
	未から <b>効率性</b>				-									
		コスト投入が実施できてい			_   県支出金を活用し厳格な審	審査	のうえ執行している	) 。						
		1担(利用料など)は適切か			71.2.2.2.2	•	********							
					令和6年度に目的達成	表の	ために実施した主	な事務事業の「	<b>内容</b>					
		事務事業名	多面的機	能支払	交付金事業									
	1	事業費			28,677千円		内、特定財源	県21,507千円						
1	14団付	¥が農用地面積計655.0h	naで草刈り、	浚渫、	水路補修等の活動を行った。	٠Ξ٠	れについて日当、杉	材費等の活動	遺を支援した	0				
	i													
	1	事務事業名	耕作放棄	地等調	查委託業務					-				
		事業費			473千円	4	内、特定財源	県465千円						
2	交付対	対象の農地が適正に管理	上 上されている	か調査				71.						
	i													
$\vdash$	·	事務事業名	$\overline{}$											
1		事業費	+			Т	 内、特定財源							
3		7 777				Ш	TA TAX							
	i													
$\vdash \vdash$		事務事業名	$\top$			—								
1	<u> </u>	事務事業有	+			T		T						
4		尹未良				Т.	四、付た約 //示							
	i													
$\vdash$		<b>- *** *** か</b>	$\overline{}$			_								
		事務事業名	+			_		<del></del>						
⑤		事業費				$\perp$	内、特定財源	<u> </u>						
	i													
Ш									L 57. D (	·/	— sī			
		事務事業名			指標名		単位	R3	上段:目 R4	<b>課但 /</b> R5	Ltx	E: 実積値 R6	R7	備考
夕.在	= A/h ±继 f			- 南:	積カバー率(交付対象ベース)	- \	04	35.0	35.0		35.0			
多山	的版	E文仏父刊 並事未		山田町	夏刀ハ一学(父刊 対象ハーへ)	.)	%	34.6	35.3		35.4	35.8		
İ											!			
<del> </del>				+		—								
		-		$\top$										
<u> </u>				$\perp$										
<del> </del>				+				+			_			
		-												
<u> </u>				$\perp$										
İ											!			
				4		- 46								
					7	<b>字</b> 後	その取り組み方針							
İ														
活動	」を継続	売している団体は従来どま *エの!!!!!!!!!	おり支援を維	±続する	)。 <del></del>		·							
また	、未看	手の地域においても沽町	カの開始に~	つながゃ	るようPRし、事業の立ち上げる	を文	く援する。							

270	19	予算事業名			地籍調査事	坐				担当部	経済部	ß
会	十 一部	投 款 6 項 1	目 8		心相则且于	禾				担当課	農政部	果
				事業の目的					1	事業費計	35,407	千円
										国庫支出金		千円
									-			
土地	境界の明	確化、公租公課の公	平化、土地行政全	般の合理化など幅広い効果	が期待できる。				財源	県支出金	24,590	
									内	地方債	0	千円
									訳	その他	62	千円
				事業の概要						一般財源	10,755	千円
									(	②人件費	6,000	千円
				下、相生、上之山、松山						40. 2a.i		
A=C	).2/km看	手。換算面積A=0.27	KM (継続地区を含	(전)						投入コスト (①+②)	41,407	千円
		東豊の報告				50 /≖ 181 d	- (/\+C)					
		事業の評価				評価理由	B (2014T)					
	要性	適切で		L 14 15 E 6 E 7 T 1	·== 0 - 7   1   1   1   1   1   1   1   1   1		,	B (\$45/		± <b>-</b>		
		て行政が実施すべき		土地境界の明確化、公租公	は課の公平化、土地	け 政全般の合理(	比なと幅広い効果	トか 期待	すでで	さる。		
		社会経済情勢等と合										
	効性	適切で		│ - 立会により境界標を設置す	るため暗思位置が	日確になる。また	亡生した場合で	‡.位置	情報	が数値化され	1.ナーニンによりれ	复元が
		とめに有効な(貢献して		容易になる。このため土地							07222120571	27073
		├成果はあがっている										
効	率性	適切で	ある									
		ト投入が実施できてい		県支出金を活用し実施して	いる。							
・受益	者負担(	利用料など)は適切な	jv									
				令和6年度に目的達成	のために実施した	主な事務事業のP	内容					
	3	事務事業名	地籍調査事業									
		事業費		35,407千円	内、特定財源	県24,590千円						
1	土地登記簿	簿、公図を再調査し、	_ 測量成果に基づく	地籍図、地籍簿を作成。これ	により土地境界の明	]確化、公租公課	の公平化、土地行	行政全	設の	合理化など幅	<b>富広い効果が</b> 其	月待でき
1	る。											
-	-	事務事業名										
2		事業費			内、特定財源							
2												
	3	事務事業名										
-		事業費			内、特定財源							
3		<b>平</b> 木貝			71、1寸足約7/5							
			Γ									
	3	事務事業名										
4		事業費			内、特定財源							
4												
		———————— 事務事業名										
-		事業費			内、特定財源							
⑤		尹未其			內、特定別源							
		事務事業名		指標名	単位	Σ	上段:目標(		下段			備考
						R3	R4	R5		R6	R7	
地籍	調査事業		地第	<b>籍調査の進捗率</b>	%	32.8	33.0 32.9		3.4	33.8	34.2	
						32.6	32.9	<u> </u>	3.1	აა.∠		
				4	後の取り組み方針							
令和	7年度にT	下日野地区を着手. 鬼	見石地区は継続して	C0.25~0.30k㎡実施。								

28	01	予算事業名		<b>送</b>	掛事業	<b>-</b>				担当部	都市建設	役部
会	Ħ	一般 款 8 項 2	1 2	<b>担</b> 时和	£1寸字录	•				担当課	土木	果
				事業の目的					1	事業費計	670,221	千円
										国庫支出金	390,594	千円
道路	等の	危険箇所を確認し、迅速	な維持修繕を	行うことにより、安全性の向上を図る。また、	直路構造物	の定期点検や詞	十画的な修繕を	生実施す	財	県支出金	0	千円
るこ	とで、	通行の安全確保、利便性	の向上及び約	<b>挂持管理費の軽減を図る。</b>					源内	地方債	53,400	千円
									訳	その他	80,519	千円
				事業の概要						一般財源	145,708	千円
		事業								②人件費	39,000	千円
橋梁	長寿	事業 命化修繕計画事業 班事業								投入コスト (①+②)	709,221	千円
		事業の評価				評価理日	由(分析)					
ú	多要性	遺切で	きある									
•今	後も絹	迷続して行政が実施すべき	事業か	公共用物は行政主体で維持管理する	0							
·市.	民二-	-ズや社会経済情勢等と合	合致しているか	`								
-	勃性			 ────市道維持補修工事では年度初めに、	業者と締結	出来ない空白期	間があるため	、令和64	<b>年の</b> 1	2月議会でゼロ	□債を議決しで	てもらい、
		或のために有効な(貢献し 目指す成果はあがっている		空白期間の解消を行った。								
	大変性											
		なコスト投入が実施できて		 市内を5つの地区に分割し、効率的に	補修を行っ	ている。事業費	を国庫補助を	有効活用	し事	業実施している	D.	
		負担(利用料など)は適切:										
				令和6年度に目的達成のために	実施した主	な事務事業の	<b>内容</b>					
		事務事業名	市道維持事	業							,	
<b>(1)</b>		事業費		101,827千円 内、\$	持定財源	なし					,	
1	道路	の陥没、クラック、溝蓋、ク	ブレーチング等	€の補修。藤岡市内を5つの工区、年度を前役	き期に分けて	で対応。体制の	確立により、補	修箇所へ	の早	-期な対応が取	!れた。	
		事務事業名	橋梁長寿命	化整備事業								
•		事業費		130,463千円 内、\$	持定財源	国70,862千円	起債53,400円	円				
2		長寿命化計画の修繕計画 の業務が完了した。	正基づき、橋	梁の修繕を行う。令和6年度は烏川大橋の修	8繕は繰越₹	事業となり、前払	分の支払いの	)みとなっ	た。	喬梁補修設計	では大内平橋	、無名
		事務事業名	道路·橋梁	台帳整備事業								
<b>@</b>		事業費		25,190千円 内、\$	持定財源	なし						
3	道路	法第28条によって作成が	義務付けられ	ており、道路管理者が作成する道路に関する	調書・図面	であり、前年度	の道路整備の	実績に基	くづき	道路台帳の補	正を行った。	
		事務事業名	子ども安全	対策事業								
_		事業費		16,824千円 内、\$	持定財源	なし						
(4)	通学	路の安全点検を確保する	ため、市内を	5区域に分けて通学路の安全性の向上を図る	。消えかけ	けている路面標	示や外側線、流	主意喚起の	の標	歳設置、グリー	・ンベルトなど	の書き直
	U-13.	、衣小の必安は固別、湯へ	ひた神表の神	多、破損した側溝蓋の交換などの工事を行っ	1=0							
		事務事業名	除草直営班	事業								
•		事業費		7,709千円 内、\$	持定財源	なし					,	
5				、会計年度任用職員3名による直営班を組織 )総延長は約70,127m、総面積は105,356㎡。	もし、地域住	民のニーズに迅	迅速に対応した	:。通報等	の件	数は254件(う	ち通学路は10	)0件)で
		事務事業名		指標名	単位		上段:目	標値 /	下段	:実績値		備考
		720771		11 Mr. H		R3	R4	R5		R6	R7	Ma · J
道路	維持	事業		維持補修箇所数	箇所	620			625	562		
道路	維持	事業		舗装修繕	m	723 820	610 827		695 751	684 805	800	
橋梁	長寿	命化事業		定期点検 委託定期点検数429橋(職員点 9橋)(木橋数18)(管理橋梁数 460橋)	横橋	98 111	79 41		79 79	93 96	90	
橋梁	長寿	命化事業		主要橋梁の修繕率 修繕済み橋梁の割合 R6年度 17/(429-289橋が判定 I)	. %	12.9	27.0 12.9		26.9 15.2	26.9 12.1	26.9	総合計画
道路	X維持	事業		許認可件数(道路占用)	件	373	382		300	_ 335	_	
道路	維持	事業		道路等立会件数	件	228	- 186		135	— 163	_	
道路	維持	事業		許認可件数(公共物使用)	件	_	_		_	_	_	
~=따	· 小庄 ]寸	T 1		ロロロ コロ 外 ( 4 八 7 7 1 入 / 1)	IT.	63	62		35	24		1

件

69

94

76

61

道路の老朽化、特に舗装の損傷が激しい路線を整理し、定期的なパトロールを行い安全性の確保に努める。また、損傷の激しい主要道路より計画的な修繕を継続していく。 市道維持工事でゼロ債の導入を継続して、きれめのない道路維持を進めたい。

許認可件数(承認工事)

道路維持事業

280	)2		予算	事業	ž							河川東	<b>Ě備事業</b>	ì				担当部	都市建	投部
会	H -	般	款	項	3	目	1					בויוניי	E岬子不	<b>.</b>				担当課	土木	
									1	事業の目	的						đ	事業費計		千円
																		国庫支出金		千円
集中	豪雨や台	う風に	も耐え	られる	河川	整備	の推進や:	土砂災	災害を未	然に防ぐこ	ことにより	)、市民の	安全を確保	する。			財源	県支出金		千円
																	内訳	地方債		千円
										事業の概	更						D/	一般財源		千円
										**************************************	<b>.</b>							②人件費	9,000	
事業	の推進を	図る	ため、	国や関	係機	機関に	対して要望	2活動	等を実施	拖する。								投入コスト (①+②)		千円
			事美	の評値	<b></b>									評価理	由(分析)					
Ø.	要性			適り	刃で	ある														
	後も継続し コー・ブリ							2	≿共用物Ⅰ	は行政主	体で整備	請する必要	<b>!</b> がある。							
	ミニーズヤ · <b>効性</b>	₹¥¥	民栓済			致し( <b>ある</b>	. ເາວກ													
	<b>グエ</b> 付達成の7	ためし	こ有効				事業か	河	J川の環:	境保全及	び、整備	を広域的	に行うべく、	市民·地域·行	政の協働事業と	として河ノ	クリ	一ン作戦を実	施している。	
•事第	美が目指す	す成績	果はあ	がって	いる	か														
効	率性			適り	刃で	ある														
	室的なコス 全者負担の							名	·種同盟:	会等は、関	関係市町	付からの	負担金で運	営しており、適	切に行うことが	出来てい	る。			
文值	11日 貝担	( <b>个</b> リ <del>ハ.</del>	177/4/	_ / I よ <u>1</u> 直	91/1	,			令和	6年度にF	目的達成	のために	実施した主	な事務事業の	<b>内</b> 察					
П		事務	事業名	<u></u>		各種	協会及び	同盟会		- 1			<u> </u>	0.7.12.7.14.44						
		事	業費							1	74千円	内、特	寺定財源	なし						
1	役員会、	総会	等に参	加し、上	早期	完成の	りための事	業及	び予算等	等について	て審議、	要望活動を	を行った。	•						
		事務	事業	2		河川	クリーン作	戦事	業					T						
2	`= W + *		業費	61 <b>m</b> + 1	7 1	4 -	111:X 41 /2	<u> </u>	<del>-</del> - 1.5F		99千円		寺定財源	なし	± (0/40)					
	冽川を美	とく女	で至しる	利用する	<b>57</b> 5	め、河	川冶戸仕	氏の人	ケタや関	目条団140	川肠刀を1	寺(、河川	周辺の清掃	<b>掃活動を実施し</b>	75. (2/16)					
			Alle			1														
-			事業名	<u> </u>								rtn #	 寺定財源							
3		7	木貝								ļ	PILT	可足的冰							
		事務	事業	名																
<b>4</b> )		事	業費									内、特	寺定財源							
4)																				
-		事務	事業	各							-			1						
⑤		事	業費									内、特	寺定財源							
															上段:目	事値 /	下與	· 宇緒値		
			事務等	<b>事業名</b>						指標	名		単位	R3	R4	R5		R6	R7	備考
各種	協会及び	が同盟	会事程	务			ß	陳情回	〕数					20			10	5 1	5	
<u>, ,</u>	<u></u>	/L Wh =	± 444.					4> ±== 1	144					1,000		1	,000	1,000	1,000	
河川	クリーンイ	作戦	手業				4	参加人	.数					(	883	1	,004	907		
河川	クリーンイ	作戦	事業				=	ゴミの	量				kg		2,000	2	,000 740	1,000 830	1,000	
														`	1,010		, 10	000		
																				-
												**	<b>A</b>							
											4	後の取り	組み方針							
										砂防や河			図る。 運動を推進す	-る。						

290	/1		予算	事業名					<b>上</b>	3欠 4又 丰					担当部	都市建	!設部
会計	<b>#</b>	一般	款 8	項	5 <b>目</b> 1				住宅総	粉 在 貝					担当課	建築	課
							4	事業の目的						(1	事業費計	85	5 千円
	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_		国庫支出金	9	2 千円
住宅(	の耐冒	皇化を支	援し、	地震災害	害に強い住っ	字政策を!	推進する。							財	県支出金	3	0 千円
	7. 1					<b>D-2</b>	<b>L.</b>							源内	地方債		0 千円
														訳	その他		0 千円
							4	事業の概要							一般財源		3 千円
·精密診	断実施者·	(遺(一般診断 (本の助成(5) (施者への助)	万円上限)												②人件費	18,00	0 千円
<ul><li>耐震シェ</li></ul>	ェルター等	E施者への助原 等設置者への 長者への助成	)助成(30万	5円上限)											投入コスト (①+②)	18,85	5 千円
			事身	と で に で で で で で で で で で で で で で で で で で							評価理	由(分析)					
必	要性		,		である												
		1	j政が到	実施すべ	き事業か			D起きてもおかし 、事業の継続は			甚大な被害を	及ぼす可能性	が高い。	耐震	化することに。	より被害の多	くを軽減
		ズや社会	会経済'		と合致してい	るか	4										
	<b>効性</b>	2+ 161	- <del>-</del>		である	- Mr T.	一	人的被害の多く	/1+建物の例	□	エズなる こん	の建物(住宅)2	- 新雪ル・	ナス:	- いナ方効レき	<b>⊭</b> ⇒ Z	
				な(頁献 がってい	している)事 いるか	美か	地版にかっ	人門似古いシヽ	. み炷柳い戸	坂 〜みつユ	こがしてめる。こ	ル生物(はて/で	と心反し	9 200	−CΙΦ行 刈С∵	<b>5</b> んつ。	
	率性		AC13		である		1										
					ているか		事業は国費	貴と県費を充てて	こおり、必要量	最小限の経	費で実施して	いる。					
・受益	i者負	担(利用	料なと	ど)は適ち	りか		1 7 7 7 7										
		古水	- 士 坐 人		1. '#. / <del>.</del>	는 TARRES		年度に目的達成	戊のために男	を施した主な	事務事業の	内容					
-			事業名 事業費	<u> </u>	不垣仕-	<b>老</b> 前莀衫	断·耐震改修	多事業 186千円	内、特別	中叶油	なし						
		氏及びホ	ニムペ					「の補助、耐震改	」 女修及び耐震	ミシェルター	等設置補助、						
Z								の重要性を周知									
		 事務	事業名	 Z	設計・監	<b>上</b> 監督技術供	 共与事務										
			業費		+		-	人件費のみ	内、特別	定財源	なし						
2	建築エ	事及び	建築部	<b>殳計業務</b>	委託に係る	設計図書	<b>非作成及び監</b>	督業務を行った			I						
П		事務	事業名	<u> </u>													
3		事	業費						内、特别	定財源							
9																	
$igdate{}$																	
-			事業名	<u> </u>	+				T	·	ī						
4		————	業費						内、特別	定財源							
$\vdash$		 事務	事業名		$\neg$												
-			業費		+-				内、特別	 定財源	<u> </u>						
⑤										AC 741							
			事務事	集名				指標名		単位		上段:目		下段			備考
											R3 -	R4 -	R5		R6 _	R7	
木造值	住宅配	才震診断 ———	f·耐震	改修事	<b>美</b> 	— A	般診断実施件	+数 		件	1	1		0	2		<u> </u>
木造化	 住宅M	—— 対震診断	 f•耐震	改修事	<del></del> 業	精	密診断実施件	+数		件	_	-		-			$\mathbb{T}^-$
											0	0		<u> </u>	0		1
木造值	注宅而	才震診断	f∙耐震	改修事	<u></u>	耐泵	震改修実施件	<b>卡数</b>		件	0	0		0	0		
木造(	- 住宅下	- 付震診断	- f•耐震	改修事	集	ブロ	ロック塀等解体	— 体実施件数		件	_	-		-		<u></u>	]
						+				+	_	-		_	3		+
																	1
																-	4
						$\dashv$				+							+
																	1
																	4
									今後の取り制	日本方針							
									プログレクスシャロ	14アノJ 多							
今後*	も本庁	テロビーに	に耐震	に関する	資料の設置	置やホー.	ムページを通	延じて、建物所有	者に耐震化	の重要性及	なび各種助成績	制度を継続して	周知する	)。			

	予算事業名				5 <del>**</del>				担当部	都市建設	设部
会計	一般 款 8 項 5	<b>1</b>	3	2家等対策	手耒				担当課	建築調	果
			事業の目的					(1	事業費計	7,110	千円
									国庫支出金	0	千円
- TER			ᆠᄪᄨᇬᄱᄼᄼᅘᄀᆡᆉᇅᆌᅜᄜ	D+ /D'#+7				財	県支出金	0	千円
"理个	<b>、主な空さ永寺の培加を抑制</b>	し、艮好な生	活環境の保全を図るとともに利活用	ffを1圧進する。				源内	地方債	0	千円
								訳	その他	0	ŦP
			事業の概要						一般財源	7,110	ŦP
<b>6</b> ⁄5 ∓00 =	てんかのも宣答の引き者によ	<u>-</u>	sië, 나, [ 4= Th In 7] .					(	②人件費	6,000	千円
	不全な空き家等の所有者に家 家リフォーム補助制度、空家								投入コスト (①+②)	13,110	ŦP
	事業の評価				評価	西理由(分析)					
必要	要性 適切で	きある	空き家問題は深刻化している	スニレかに 売さす	でいた 老に 性*	品発信なが改	なみな結ける レー	E.I	ーちでけまが:	古揺たせる心	亜がイ
	も継続して行政が実施すべき		る。	ツーにかり、王己の	いが行行に開業	以尤 旧 及 ひ 召	元で続いると	UI-, '	א כומוואיז	文版でり 句必	女り、
	ニーズや社会経済情勢等とは										
有效 日 45%	<b>物性                                    </b>		補助制度は有効と考える。ス 賃貸等空家の活用等、専門								
	達成のた8月2月刻な(貝献し が目指す成果はあがっている		市からの空家に係る情報発				ことのは言いて言	./ (	ハ エダハン	/ 中リ/又 C Tリ/コ	.01.4
効率		-									
効率的	的なコスト投入が実施できて	いるか	現在の補助制度は一定数の	D需要があり、利用	用者のニーズロ	こ則しておりず	効率的である。				
受益	者負担(利用料など)は適切	か									
1		1	令和6年度に目的達成	のために実施した	と主な事務事	集の内容					
	事務事業名	空き家バン	ク事業								
	***		1		4-1						
① 広	事業費	ジにて募集し	人件費のみ たところ、新規登録はなく、売買及で	内、特定財源 が が が は が は は は は は は は は は は は は に は は に に に に に に に に に に に に に	-	•					
立広		ジにて募集し	人件費のみ たところ、新規登録はなく、売買及で		-	•					
立広	報ふじおか及びホームペー	1	たところ、新規登録はなく、売買及び		-	•					
広	報ふじおか及びホームページ 事務事業名	1	たところ、新規登録はなく、売買及び	が賃貸共に契約成	立はなかった	o					
2)	報ふじおか及びホームペー 事務事業名 事業費	空き家リファ	たところ、新規登録はなく、売買及び	が賃貸共に契約成 内、特定財源	立はなかった	0					
2)	報ふじおか及びホームペー 事務事業名 事業費	空き家リファ	たところ、新規登録はなく、売買及で ナーム補助事業 1,500千円	が賃貸共に契約成 内、特定財源	立はなかった	0					
2)	報ふじおか及びホームペー 事務事業名 事業費	空き家リファ	たところ、新規登録はなく、売買及で ナーム補助事業 1,500千円 し、申請者に対して補助金を交付し	が賃貸共に契約成 内、特定財源	立はなかった	o					
2 広	報ふじおか及びホームペー 事務事業名 事業費 報ふじおか及びホームペー	空き家リファジにて募集を	たところ、新規登録はなく、売買及で ナーム補助事業 1,500千円 し、申請者に対して補助金を交付し	が賃貸共に契約成 内、特定財源	立はなかった	0					
② 広	報ふじおか及びホームペー 事務事業名 事業費 報ふじおか及びホームペー 事務事業名 事業費	空き家リファジにて募集を空家解体補	たところ、新規登録はなく、売買及で 一ム補助事業 1,500千円 し、申請者に対して補助金を交付し 助事業	パ賃貸共に契約成 内、特定財源 た。 内、特定財源	立はなかった	0					
② 広	報ふじおか及びホームペー 事務事業名 事業費 報ふじおか及びホームペー 事務事業名 事業費	空き家リファジにて募集を空家解体補	たところ、新規登録はなく、売買及で ・一ム補助事業 1,500千円 し、申請者に対して補助金を交付し 助事業 4,968千円	パ賃貸共に契約成 内、特定財源 た。 内、特定財源	立はなかった	0					
② 広	報ふじおか及びホームペー 事務事業名 事業費 報ふじおか及びホームペー 事務事業名 事業費	空き家リファジにて募集を空家解体補	たところ、新規登録はなく、売買及で 一ム補助事業 1,500千円 し、申請者に対して補助金を交付し 助事業 4,968千円 し、申請者に対して補助金を交付し	パ賃貸共に契約成 内、特定財源 た。 内、特定財源	立はなかった	0					
22 広	報ふじおか及びホームペー・ 事務事業名 事業費 報ふじおか及びホームペー・ 事務事業名 事業費 報ふじおか及びホームペー・ 事務事業名 事務事業名	空き家リファジにて募集を空家解体補	トーム補助事業 1,500千円 し、申請者に対して補助金を交付し 助事業 4,968千円 し、申請者に対して補助金を交付し ・申請者に対して補助金を交付し	パ賃貸共に契約成 内、特定財源 た。 内、特定財源 た。	立はなかったなしなしなしない						
22 広	報ふじおか及びホームペー・ 事務事業名 事業費 報ふじおか及びホームペー・ 事務事業名 事業費 報ふじおか及びホームペー・ 事務事業名 事業費 が通知書へのチラシの同封 でも相談できる体制を設けた	空き家リファジにて募集を空家解体補いて募集を空家等対策	トーム補助事業 1,500千円 し、申請者に対して補助金を交付し 助事業 4,968千円 し、申請者に対して補助金を交付し	パ賃貸共に契約成 内、特定財源 た。 内、特定財源 た。 内、特定財源 対し空家に関する	立はなかったなしない。	などの周知を					
22 広 広	報ふじおか及びホームペー・ 事務事業名 事業費 報ふじおか及びホームペー・ 事務事業名 事業費 報ふじおか及びホームペー・ 事務事業名 事業費 が通知書へのチラシの同封 でも相談できる体制を設けた	空き家リファジにて募集を空家解体補いて募集を空家等対策	たところ、新規登録はなく、売買及で トーム補助事業 1,500千円 し、申請者に対して補助金を交付し 助事業 4,968千円 し、申請者に対して補助金を交付し ・事業 228千円 5用により、空き家所有者や市民に	パ賃貸共に契約成 内、特定財源 た。 内、特定財源 た。 内、特定財源 対し空家に関する	立はなかったなしない。	などの周知を					
2 広	報ふじおか及びホームペー・ 事務事業名 事業費 報ふじおか及びホームペー・ 事務事業名 事業費 報ふじおか及びホームペー・ 事務事業名 事業費 (税通知書へのチラシの同封 でも相談できる体制を設けた。	空き家リファジにて募集を空家解体補いて募集を空家等対策	たところ、新規登録はなく、売買及で トーム補助事業 1,500千円 し、申請者に対して補助金を交付し 助事業 4,968千円 し、申請者に対して補助金を交付し ・事業 228千円 5用により、空き家所有者や市民に	パ賃貸共に契約成 内、特定財源 た。 内、特定財源 た。 内、特定財源 対し空家に関する	立はなかったなしなしない。	などの周知を					
22 広 広	報ふじおか及びホームペー・ 事務事業名 事業費 報ふじおか及びホームペー・ 事務事業名 事業費 報ふじおか及びホームペー・ 事務事業名 事業費 のチラシの同封 でも相談できる体制を設けた。	空き家リファジにて募集を空家解体補いて募集を空家等対策	たところ、新規登録はなく、売買及で トーム補助事業 1,500千円 し、申請者に対して補助金を交付し 助事業 4,968千円 し、申請者に対して補助金を交付し ・事業 228千円 5用により、空き家所有者や市民に	「賃貸共に契約成内、特定財源た。 内、特定財源た。 内、特定財源ない。 内、特定財源ない。 内、特定財源ない。 対しででは適正で管理を対している。	立はなかったなしなしない。	などの周知を					
(五) (五) (五) (五) (五) (五) (五) (五) (五) (五)	報ふじおか及びホームペー・ 事務事業名 事業費 報ふじおか及びホームペー・ 事務事業名 事業費 報ふじおか及びホームペー・ 事務事業名 事業費 のチラシの同封 でも相談できる体制を設けた。	空き家リファジにて募集を空家解体補いて募集を空家等対策	たところ、新規登録はなく、売買及で トーム補助事業 1,500千円 し、申請者に対して補助金を交付し 助事業 4,968千円 し、申請者に対して補助金を交付し ・事業 228千円 5用により、空き家所有者や市民に	「賃貸共に契約が 内、特定財源 た。 内、特定財源 た。 内、特定財源 対と空家に適正で管 内、特定財源	立はなかったなしなしない。	などの周知を 。また、管理	不全空家や特 <b>段:目標値</b> /	<b>下段</b>	家等に対しては		

事務事業名	指標名	単位		上段:目	操値 / 下段	:実績値		備考
<del>李初手</del> 来石	担保石	甲亚	R3	R4	R5	R6	R7	拥考
空家等対策事業	空き家バンク登録件数	件	_	-	-	-	_	
	TC 37 10 7 E 37 11 30	- "	3	0	0	0		
空家等対策事業	空き家バンクリフォーム補助金交付件数	件	_	-	-	-	_	
			2	3	2	4		
空家等対策事業	空家解体補助金交付件数	件	-	-	_	-	=	
			15	16	19	17		
空家等対策事業	特定空家等の認定	件	_		2	4		
			_	_		-		
空家等対策事業	管理不全空家等の認定	件	_	-	-	36		

- ・区長の協力による空き家調査を実施し、調査結果に基づいて危険度が高い空き家は再調査し、所有者等に空き家の適正管理を促す。・ 藤岡市空家等対策計画を改訂し、市の方針を定める。・ 空き家に係る例規を改正し、危険な空き家の増加を抑制する。

2903	予算事業名			住宅管理	里車 学	<del></del>			担当部	都	市建設	部
会計 一	般 款 8 項 5	目 2		工工品。	工艺术				担当課		建築調	Į.
			事業の目的						①事業費	H 8	5,624	千円
									国庫支出	出金 1	3,866	千円
空に困窮す	トス低配得老に対して 。	任産か家賃では	E宅を賃貸し、入居者の生活の	(安定を図ると	レ±.に体言	いか は は 管理 な	- 適切に行う		財 県支出	金	0	千円
七に四躬り	の原則は日に対して、	四席の外貝()	[七を負負し、八店名の主心の	女性を囚るこ	とつに心言	双の作行 日生で	「旭めハーコノ。		源 地方化	R .	0	ŦP
									訳 その作	<u>t</u> 6	7,086	千円
			事業の概要						一般財	源	4,672	ŦP
営住宅の全									②人件費	1	8,000	<del>f</del> P
入退去等手	等徴収事務 続きに関する事務 ための修繕及び工事								投入コスト (①+②)	10	3,624	千円
	事業の評価					評価理由	(分析)			<u> </u>		
必要性	適切では	<b>გ</b> გ										
今後も継続し	して行政が実施すべき	事業か	市営住宅は老朽化が進み	修繕費がかさ	むものの	、引き続き住宅	困窮者のため	めに市営住	宅を運営管	理していく必?	要があ	る。
市民ニーズ	や社会経済情勢等と合	致しているか										
有効性	適切であ	58	低所得や高齢などの理由	により住宅に	困窮してに	いる方々が最低	限の文化的な	は生活を営	むことができ	るように、空	き部屋	を常
	ために有効な(貢献して		確保し、希望者がいつでも さないように、施設の維持					が施設設備	などの故障が	が原因で生活	に支障	章をき
	す成果はあがっているス		こらび ひりこい心以の作行	ㅁᅩᆫ쪧켄	··· - · - · - · · · · · · · · · · · · ·	ナベルコツに	.1/500					
効率性	適切でも				+/L1° →1 \	7						
	スト投入が実施できてい		長寿命化を図るために計画 	画的にコストを	投してい	<b>්</b>						
文益 4 貝担	(利用料など)は適切か		 令和6年度に目的達原	せのために実	体した主	た東政事業の日	h sia					
	<b>声</b> 改 声 类 <i>D</i>	士学片文法田	料決定徴収事務	火のために夫	心しにエ	4字切字末の1	74					
	事務事業名	<b>巾呂住七使用</b>			- D-1 YEE	451						
① 全和6年	事業費 度分の住宅使用料の領	加力をセーかっま	人件費のみ -	内、特定	: 財源	なし						
77 710 4	反月00年七使用科00亩	X4X & 13 C/4 J/	-0									
	事務事業名	住宅管理事業										
	事業費		14,609千円	内、特定	別源	なし						
	里事業は、老朽住宅除き 置工事を実施した。	<del>、</del> 事業、外壁塗	装改修·屋上防水改修事業、ī	市営住宅使用	料決定徴	収事務の他、オ	郷団地の流	し台等更新	T工事及び水	押団地のべ <sup>:</sup>	ランダー	こ防息
	事務事業名	外壁塗装改修	•屋上防水改修事業									
	事業費		33,748千円	内、特定	財源	国13,896千円						
長寿命化	と計画に則り、市営水押	団地83号棟に	ついて、外壁及び屋上防水の	改修工事を行	iった。	•						
	事務事業名	老朽住宅除去	事業									
_	事業費		15,003千円	内、特定	對源	なし						
長寿命化	と計画に則り、耐震性の	ない団地を解作	<b>本した。</b>									
	事務事業名											
	事業費			内、特定	2財源							
5)	-			•		•						
	事務事業名		指標名		単位		上段:目	T	下段:実績値			備す
	TWTMH		14 JA: H		7 12	R3	R4	R5	R6	R	1	MD .2
常住宅管理	里事業	•	<b>管理</b> 戸数		戸	614	606		- 586	<del>-</del> 574	_	
			A 1 12		<u> </u>	-			_	_	_	
的 括 括 住 宅 除 表	美事業 		余去住宅数		戸	6	8		20	12		
常住宅管理			人居率		%	_	_		-	_	_	
, A L T E E	ェデホ	•	VII T		70	66.3	62.4	6	8.6	57.8		
<b>i</b> 営住宅使用	月料決定徴収事務	ī	又納率(現年度分)		%	-	100.0		-	-		
						99.7	100.0	9	9.9	99.9	_	
5営住宅使用	月料決定徴収事務	1	又納率(過年度分)		%	27.5	36.1	2	8.8	29.4		
					1	27.0	00.1					

引き続き住宅困窮者の安定的な住宅の確保に努め、施設を適切に維持管理するための財源となる住宅使用料等の徴収事務を徹底する。 また、耐震性のない市営住宅に住む入居者の移転を勧め、入居者の安全の確保を図る。

290	04		7	算	事業名	i							-	مسال مطور	** - <b>!</b> - *!!*						担当部	都市建	設部
会		一般	款	8	項	5	目	3					延	<b>里</b> 樂指達	導事業						担当課	建築	
											事業	の目的								1	事業費計	12,937	千円
																					国庫支出金	2,627	千円
建築	物の	敷地、柞	構造、	設備	責及び.	用途	に関	する最	<b>最低基</b> 達	隼を確保	けること	≥を審査	t、指導L	、市民の	生活、健康	及び財産	の確保	呆を図り、もっ	て公共	財	県支出金	16	千円
の福	祉の:	増進に	資する	5=8	を目的	的と	する。													源内	地方債	0	千円
																				訳	その他	3,656	千円
( Tab.	W- 11 -					·	- 10				事業	の概要									一般財源	6,638	
②違.	反建築	確認審	する是	正指	導	元了	<b>で</b> 検査													(	②人件費	18,000	千円
4)長	朝優良	路の拡向 住宅・個 関度の周	5炭素	建築	物の認		など														投入コスト (①+②)	30,937	千円
			華	業	の評価	5										評価	理由(	(分析)					
	要性			~	適切					本市が	群馬県	から権[	限の移譲	譲を受け、	平成13年1	0月より限	定特定	と行政庁とし	て、建築	基準	法に基づく確認	忍申請事務等	を行って
		送続して -ズや社							<b>∱</b> \	いる。り	県内12市	ちも全て	特定行	政庁(限定	特定行政	庁を含む。	)とな	っていること	から引き	続き	必要な事務で	ある。	
	、— 効性							がある		44 YB EE	1 1 1 1 1 1 1 1	<b>#</b>	1± >+ 1	~! III III	<b>ポキフ生!! 中</b>	E 1.45 1.5	7 18	;+ 1 ±84===	L 0 L 411	<b>ф</b> л	もみしナ ごも	ᇇᅜᆍᅸᄔᆙ	
		・ し とのため		_																	対象とすべきが が発生している		
・事詞	業が 目	指すが	大果は	あか	うてし	ハるフ	か			解消す	るため、	、制度改	対正の必	要性につ	いて検討す	トる必要が	ある。						
效	率性				適り	Jでお	ある			<u></u>	生産上に	建筑行	++ m.:	データベー	-フシ.フ <del></del>	/	ナセル	大シフテム	<i>I</i> −+n 3 I	71	る指定確認検	:本機関から	の起生た
		コスト																			を図ることがで		グボロで
• 受 ?	<b>全者</b> 負	負担(利	用料な	£2,	は適	切か	`				ano de si	E/- E A	h##.		****	· • • • • •	ωф.	užu					
		- 本:	務事業	± ⊅			2 会 会会	指導導	±₩	ti.	和0平月	(三日日	り達成の	ハこのハー夫	肥しに土仏	事務事業	:WM	<del>2</del>					
-			事業費				廷未	旧等	#木			123	3千円	内、特別	2 財循	他3,656千	. 🗆 🏻	16千四					
1	建築			-	食査、;	完了	検査	及び遺	皇反建:	築物に対	する是								う本市の	)例表	見の整備を行っ	た。	
						ı																	
			務事業				後退	用地等	等整備	事業			1			1							
2	<b>後</b> 追		事業費	_	1+ X <del>II</del>	· ± 1 ·	八古以	z ∕n titul		大/日光	/ <del>)</del> 21.	12,514		内、特別		国2,627千		ち老かこの由	註去.亞)	+ IB	地調査、測量	禾缸 土地α	(主要切
		行った。	定阱寸	**	14、15	ا ره	'但吓	1077)	田立E 1  用	で促進し	ン、圧の	(9 61)	国 フくりで	€BIØCC	2 H H)CC	(B), I	<b>1</b> 6711	9 旬 からの中	明を文「	7 、57	,心神且、州里	女司、工地()	が良夫
		事	務事業	名												1							
3		-	事業費	ŧ										内、特定	財源								
0																							
		事	務事業	纟名																			
		-	事業費	ŧ										内、特定	官財源								
4																							
			務事業	_												1							
⑤		+	事業費	į										内、特定	E財源								
																		上段:目相	<b>風値</b> /	下段	·宝績値		
			事務	事	業名						;	指標名			単位	R3		R4	R5	1	R6	R7	備考
建築	指導	事業							是正	Σ指導の	実施件	·数			件		3	- 5		- 2	- 1	=	-
建築	指導	事業							131			数)/14作	件(対象	数)	%	8	7.1	- 87.5		- 57.1	92.9		
建築	指導	事業							30⁴	「検査率 ‡(検査済 計画変]		/43件(都	確認済交付	付数 * 1)	%	9	0.8	85.7	1	- 07.5	69.8	<u>-</u>	
後退	用地	等整備	事業						用均	也取得件	-数				件		42	36		32	18		1
																					.0		_
																	+						
																							1
													今後	その取り組	み方針								

建築行政マネジメント計画については令和7年度で計画期間が終了するため、また令和7年4月1日に施行された法改正に沿った計画とするため、令和7年度中に改正を行う。 後退用地等整備事業については、平成29年に要綱改正後、一定期間を経過しており、県内各市で制度の内容も異なることから、現状に応じた内容の見直しを行う。

3001		3	首直	業名																担当部	都市建	设部
会計	一般				4	<b>1</b>						都市計	十画絲	沦務経	費					担当課	都市計	
		-								事業0	の目的								1	事業費計		千円
																				国庫支出金	0	千円
利便性	が高く、	活力の	ある者	『市の	形成	、快適	で安全	な潤い	いのある	居住	環境の倉	削造、また	地域の物	特性に応	じたまち	づくり、	さらに人口	コ減少・超	財	県支出金	0	千円
高齢社:	会に対原	むしたま	ちづく	(4)~(	の転打	換をめる	ざし、盾	産業や	観光の	活性化	とに寄与	することを	目的と	する。					源内	地方債	0	千円
																			訳	その他	1,369	千円
									3	事業0	の概要									一般財源	0	千円
<b>並四士</b> :	±n —=⊥⊓	あっっち	, <u>~</u> -	=>./-	レフョ	土面布	<b>≠&gt;</b> 士 绀:	=112+12	711 <del>/m</del> .	₩ 🖶 +	· - 14 14 1	四十年1178-	+766	.+ı- 🗅 :	+7.+>早.年	Bπ∢ <del>clt</del> ≠	· 107 7 + . 14	星钼盐雨		②人件費	15,000	千円
膝両巾1										伏庁/。	人上地利	用で削減	9 0 6 6	もに、反	対は京側	兄が八八で	(図の/この)	、景観計画		投入コスト (①+②)	15,874	千円
		4	業の	評価											評	価理由	(分析)					
必要	性			適切	である	 5																
<ul><li>今後も</li></ul>	継続して	て行政な	が実施	直すべ	き事	業か		都ī	市計画	法等に	こ基づく言	許可及び履	雷出等σ	D事務手	続きであ	り、今後	後も適正に	事務を行っ	てい	〈必要がある。		
		社会経					るか															
有効		ムルナ		適切			** 1,	適	正かつ	迅速な	事務処	理により、	計画的	な土地利	川用及び	良好な:	景観づくり	を推進して	いる。			
		:めに有: 成果は					<b>美か</b>	屋	外広告:	物の記	午可等件	-数の増加	に向け	た取り組	みとして	、令和	元年度から	5エリアを決	めて	指導を行ってし	いる。	
効率		72,710		適切																		
· 効率的	なコスト	ト投入が	ぎ実施	できて	ている	か			費削減に 業を行っ			最低限の組	経費で事	事務を実施	施してい	る。また	こ、その他!	財源として原	量外位	告物許可申記	青手数料等を	得ながら
• 受益者	負担(利	利用料な	こど)।	は適切	りか				*E11		<b>V</b> 0											
									令和(	6年度	に目的説	達成のため	めに実施	もした主な	な事務事	業の内	容					
	Ę	事務事第	<b>Ě名</b>		都	市計画	画関係:	事務				1			1							
1 +0 =	生計画の	事業費	-	Z 月目 /で	5:± 4	<b>- 年1-1</b>	ナベノシ	/ 크 쟈 /	(日山)	生のす	874千		、特定!		他1,36		見制誘導し	+-				
印印	71計画2	女で炉で.	) <del>-</del> 9 ·	のぼが	<b>於</b> 法下	守 〜左	E JC	十円及(	♪油山=	守の手	₱務を執	打しなから	0、計画1	的で適正	は土地	<b>МН</b> СХ	兄刑誘等し	,/ <b>:</b> 。				
		= = = = =	<b>4</b> /2																			
		事務事業										-	h #===	B+ 3万								
2 -		事業費	Ű.									Ι ν	内、特定!	<b></b> 別 源								
	<u> </u>	事務事業	* 夕																			
		事業費			+							, ,	内、特定!	 財源								
3		7 7112												,,,,,,,	I							
	Ę	事務事業	<b></b>																			
		事業費	ŧ									内	7、特定!	財源								
4												•										
	틕	事務事第	<b>Ě名</b>																			
⑤		事業費	ŧ									内	内、特定!	財源								
																	上版。	目標値 /	下的	. 电线法		
		事務	事業	名						Ħ	目標名			単位	R	3	R4	R5		· 天横胆 R6	R7	備考
都市計	画関係	事務					5	景観啓	発活動					回		0		0	0	0		
																-		-	-	-	-	
都市計	画関係	事務					ŧ	都市計	画法53	条許可	可件数			件		22		12	15	15		
都市計画	画関係	事務					<u> </u>	景観法	に基づく	く届出	等件数			件		- 78		40	39	- 31	-	
都市計	画関係 3	事務					J.	量外広-	告物条·	例に基	まづく許7	可等件数		件		-		-	-	1	-	
· . · H I I	- 124 1/15											は 専要綱に	サベノ			167	1	79	182	193	-	
都市計	画関係	事務						本陽元: 雷出件:		加用。这世	旦尹禾作	日学安神!〜	- 基 八	件		53		19	18	17		
都市計	画関係	事務					者	都市計	画審議	会開作	崔回数					1		2	0	- 0	_	
												A										
												今後の	取り組み	<b>外方針</b>								

都市計画法等に基づく許可や届出等の事務手続きについては、継続して適正かつ迅速な処理を行っていく。また、景観法に基づく届出等の適正審査、屋外広告物の適正誘導等によ り、良好な景観づくりを推進する。さらに、計画的で適正な土地利用を図り、生活環境や都市機能が充実した魅力あるまちづくりを推進する。

	_									Im ats day	4	
300		予算事業名			開発指導	事業				担当部	都市列	
会計	<u> </u>	-般 款 8 項 4	目 1	古書の日的	-					担当課	都市計	
				事業の目的						①事業費計   国底支山会		32 千円
-4.						27-14	· · — //			国庫支出金		0 千円
		也開発を防止し、公共公 すづくりに寄与することを		を促進することで、計画的かつ	安全で良好な	市街地の	)形成と居住環境	の整備を図り、	源	1 +h + A#		0 千円
' -	/ U	12()(====	: H #JC / U							地力頂		0 千円
				古世の極面					iar	( 10 10		75 千円
				事業の概要						一般財源		0 千円
99 <b>2</b> 24	ᅝᇎᄼᇏ	·교··그·나티정化谱표	何にせべ/声台	14章 明念体計画内語の電本。		<u> </u>	<b>←</b>			②人件費	9,00	00 千円
開発1	<b>甘談、滕</b>	。   尚币毛地開発指导安 	綱に基つく手削	協議、開発等許可申請の審査・	許可•元 ∫ 恢	<u> </u>	<b>3</b>			投入コスト (①+②)	9,03	32 千円
		事業の評価					評価理由	(/\_ <del>!</del> C)		.⊙ ⊕.		
ńX.	要性	<b>事果の計画</b> 適切で	セス				<b>开脚</b> 生山	(75'0) /				
	ļ	して行政が実施すべき		 平成19年度より開発許可事	፮務処理市とた	より、都市	計画法に基づい	へて本事業を行	っている。			
		や社会経済情勢等と合		1,1111111111111111111111111111111111111			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	<b>~ · · · ·</b> _ ·				
有	効性	適切で	ある		·		14 - 14 -	·		· · - · · · · - · · - · · - · · · · · ·		
•目的	達成の	ために有効な(貢献して	ている)事業か	一都市計画法に基づく開発等 市街化調整区域については							成を凶ってい	いる。また、
		す成果はあがっている										
	率性	適切で			- 勿弗不安佐	<b>上フ L 三:</b>						
		スト投入が実施できてし		開発許可申請手数料以下の	<b>の経費で実施</b>	するよっ	努めている。					
文恤	有貝担	!(利用料など)は適切か	,	 令和6年度に目的達成	かっために宝物	生 たま	か宣弘宣電の内	姑				
		 事務事業名	開発指導事業		,00120012 <del>-</del> 20	他レルニエ・	<b>は予切デネット:</b>	<del>2</del>				
		事業費	別九川守ナネ	32千円	内、特定	田浦 田浦	他775千円					
1	郵市計画		<u> </u> づく開発行為等	32〒円 が適正に履行されるよう指導を		別加	ווויייושן וויייושן					
-			T									
		事業費			内、特定	田浦 田浦	T					
2		<b>学</b> 术只			PICTURE	別加不						
		事務事業名	1									
-		事業費	1		内、特定	<b>計</b> 組	1					
3		尹未良			P3 114	別心						
$\vdash$			T									
-		事業費	+		内、特定	时酒	T					
4		<b>于</b> 木只			FICINA	H1 III						
$\vdash$			T									
-		事業費			内、特定	<b>叶</b> 酒	T					
⑤		<b>于</b> 术员			P1. 147C	<b>兴 //</b> //						
				He lee As				上段:目標	直/下	段:実績値		
		事務事業名		指標名		単位	R3	R4	R5	R6	R7	備考
開発	指導事業	集	3	事前協議結果通知書の交付件数	数	件	-	-				-
							11	12	1	3 4		_
開発	指導事業	<b>集</b>	Į.	開発許可件数(29条)		件	49	52	3	7 27		-
明発は	指導事業	<u></u>	F	開発検査済証交付件数(29条及		件	-	-				-
対1フレコ	日等ティ	<u> </u>	1-	刑光快旦丹証スロロメ(と) へん	(い)4本いた/	п	56	47	3	31	<u> </u>	
開発	指導事業	<b></b>	F	用途変更許可件数(42条)		件	6	7		 4 1	<del> </del>	-
77.764			-	- In the control of		111	-	-				-
開発	指導事業	<b>美</b> 	9	建築許可件数(43条)		件	31	23	1	4 21		
開発	指導事業	集	E	60条証明交付件数		件	-	-			<u> </u>	_
							16	20	2	26		+
												-
				4	き後の取り組み	7ヶ方針						
開発記	許可事系	<b>条処理市として、引き続</b>	き法令を遵守し	、公平公正で厳粛な審査を行う	j.							
				建築課)との協議により、適正な								

3003		-7	道車	業名			Т										担当部	都市建訂	公部
会計	一般					<b>3</b> 2			#	比藤岡	区画整	理事	業				担当課	都市計画	
									事業の目的							1	事業費計	278,138	
																	国庫支出金	56,167	千円
							i道路6蹈	路線と、区画道	直路・公園等の:	公共施設	没の整備改	善と宅	地の利用促進を	を図り、もって	公共の	財	県支出金	0	千円
福祉の	句上に資	資するこ	とを	目的と	する。	>										源内	地方債	52,800	千円
																訳	その他	9,302	千円
									事業の概要								一般財源	159,869	
W=16m	<b>~</b> 24m	L=1,176	3.1m)	、区画	回道路	各(W=3	3m <b>∼</b> 10r	m L=6,587.4i		専用道路	路(W=4m L	=219.	格(北藤岡駅前i 5m)として整備す				②人件費 投入コスト (①+②)	18,000 296,138	
		4	業の	評価									評価理由	(分析)			<u></u>		
必要	性			適切	である	5		==まづくり	の指標となる質	至5次藤原	岡市総合計	画の専	要素事業であり、	公共施設の	2.借心盖	13-71	字地の利用増	!谁を図るたメ	り 今後
	継続して						. 7 /.		て行政が実施す			E 07 5	マポチボ くめ バ	A / / // ME DX V/ 3	E M	<i>x</i> 0		<b>建</b> 色图 0/20	八 / 区
·市氏— <b>有効</b>	ーズや 性	任会社		野寺と <b>適切</b>			いるか												
	比成のた	めに有					事業か	 建物等の	移転を促進し、	道路や	ライフライン	を整備	青することで、公	共の福祉の向	]上に資	するこ	ことができてい	<b>ა</b> .	
・事業か	「目指す	成果は	あが	ってい	るか														
効率				適切															
	なコスト					か		社会資本	整備総合交付	金を活用	刊し、効率的	に実別	色できている。						
* 安益名	負担(マ	刊用科	ا(عد	よ週り	ימנ			会和	6年度に目的領	表成のた	·かに実施!	たまた	は事務事業の内						
Т		<b>事務事</b> 第	<b>美名</b>		北	上藤岡	 駅周辺[	三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三		<b>T19043</b> 1C		,,	J T 133 T AC V T 1						
		事業費	ŧ		+				278,138千	·H P	内、特定財活	原	国56,167千円	債52,800千F	日 他9,3	02千	円		
① 公:	共施設を	充実さ	せ快	適で良	き好な	注住環	境を整備	構することを 目	目的とし、都市記	計画道路	各及び区画道	鱼路並	びに上水道を繋	発備するととも	に、建物	等移	転により宅地の	り整形を行っ	<i>t</i> =.
	Ę	<b>事務事</b> 第	<b></b>																
2		事業費	ŧ							P	内、特定財	原							
	Ę	事務事業	<b>Ě名</b>																
3		事業費	ŧ							P	内、特定財	原							
9																			
	Ę	事務事業	<b>Ě名</b>																
4		事業費	ŧ							P	内、特定財	原							
9																			
	Ę	事務事業	<b>Ě名</b>																
<u></u>		事業費	ŧ							P	内、特定財	原							
9																			
		事務	事業	名					指標名		j	単位	R3	上段:目標 R4	<b>順</b> / R5		R6	R7	備考
北藤岡	区画整理	里事業					挤	<b>地行面積</b>				ha	37 37	37 37		37 37	37 37	37	
"							3	建物等移転				件	8	8		6	5	5	
								E100 47 19 +44				"	11	8		12	10	050.0	
"							ì	鱼路築造工事				m	250.0 381.1	200.0 156.9		00.0 20.2	200.0 373.7	250.0	
"							舎	載工事				m	75.0 94.1	150.0 395.1		50.0 70.0	150.0 24.0	300.0	
"							ď	進捗率				%	84.0	82.0		85.0	91.0	97.0	事業費不足 によりR7末に 事業計画変
													76.7	80.6		85.3	88.8		更予定
							-												
										今後の	取り組み方	針							
									· <u> </u>								· <u> </u>		

事業区域の見直しを平成18年度に行い、現在施行中である25.2ヘクタールの区域に縮小。施行区域の現計画での事業完了予定は令和12年度であるが、見直しの必要があるため 県・国と協議を行っていく。

	_											
310		予算事業名		4	公園建設	総務書	<b>\$</b>			担当部	都市列	
会	H   -	-般 款 8 項 4	目 5		- حاد مومه پروون پر	440-30-2	•			担当課	都市旅	E設課
				事業の目的						①事業費計	8,89	97 千円
										国庫支出金		0 千円
소 파	<u>'</u> →'-セΖ	7 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	十中の時度	一番 おこの担の創むた日的しま	7				財			0 千円
谷地.	域にめる	)小公園の整備により、	市民の健康	増進、憩いの場の創設を目的とする	<b>3</b> .				源	地方傳		0 千円
									内訳			0 千円
				古参の郷南						(1)		-
				事業の概要						一般財源		97 千円
										②人件費	4,80	00 千円
公園	・緑地の	整備、公園への遊具語	设置・撤去の神	補助、各種協議会の負担金や事業	実施にあたっ	て必要と	なる事務経費の	)支出を行う。		投入コスト	13.69	97 千円
										(①+②)		"
		事業の評価					評価理由	(分析)				
必	要性	適切で	ある									
	ļ	して行政が実施すべき		都市公園整備事業の執行に	こ必要な経費	である。ま	また「ふれあい広	<b>ぶ場整備費等補</b>	助金」の。	ような地域活性化	とに寄与する	る事業も含
		や社会経済情勢等と合		んでおり、妥当である。 か								
	効性	適切で										
	L			 か 行政区の公園整備や施設の	の更新といった	ト要望に	応える事業、市月	早協働のまちづ	うくりに寄与	する事業となっ	っている。	l
		バニめに有効な(貝献し 計す成果はあがっている		11 PV E- 45 THE NO. 1 NO. 12	) X (V) C	-X <del>-</del>	心だのチャン・・・・	人加加30~0-0-	/\/\-i,	T) 07~-0-	, , ,	l
	本性	適切で										
	۱ ۱			 必要最小限での執行ができ	<b>ン</b> フェンス							l
		スト投入が実施できてい		必	だいる。							l
・党金	£者負担	1(利用料など)は適切だ	)\					7				
				令和6年度に目的達成	のために実習	施した主な	よ事務事業の内	容				
		事務事業名	花と緑と笑	顔あふれるまちづくり実行委員会交	ξ付金事業							
_ [		事業費		3,500千円	内、特定	財源	なし					
1	市制施行		て、「ひまわり	リでつなぐ市民の絆活動」による花種				敷地内でのプラ	ランター設	置やデザイン庭	園の制作、	ららん藤
	岡との連	連携によるイルミネーシ:	ョンと連携した	た飾花「花と光のコラボレーション」を								
-	鬼石中心	心市街地への花苗、資										
		事務事業名	区画整理区	区域内公園整備工事								
_		事業費		4,895千円	内、特定	財源	なし					
				造成された街区公園用地に対し、遊	査具(滑り台、		 ′コ)及びベンチ3	基、水飲み1基	を設置した	<b>たもの。</b>		
	また、併 <sup>-</sup>	せて公園名称を「立石	第1公園」と決	と定した。								
$\vdash \downarrow$			т—									
]		事務事業名										
2		事業費			内、特定	財源				<u></u>		
3												
$\vdash$		<b>→ 35 → 4</b> 力	Т									
-		事務事業名	<del> </del>				т					
4		事業費			内、特定	財源						
9												
$\vdash$		事務事業名	$\top$									
-			+		- +-	n I van	T					
⑤		事業費	<u> </u>		内、特定	財源	<u> </u>					
				15.15 b		W 1L		上段:目標	値 / 下!	设:実績値		w-±
		事務事業名		指標名		単位	R3	R4	R5	R6	R7	備考
八国	74=几4公至	<b>/</b> /// 电		都市計画公園供用率		04		29.0				~^스타교
公图	建設総務	<u></u>		都巾計画公園供用平		%	28.2	29.5	29.	5 29.5		総合計画
## L£	ついか 部	ニー・ム スナナ ベノリ車・	- Nr.	花苗提供(中央通り商店街、鬼石	 石中心市街	+4.						
化二	球と天 娯	<b>動ふれるまちづくり事</b>	美 	地)		株		1,320	1,30	4 400		1
: h	大い広様	易整備費等補助金		交付件数		件	_				<del></del> _	<u> </u>
シャル	8) b 114.	<b>『</b> 登岬貝守州90』		父 汁 対		IT	1	4		3 0		
	_	_	_		_							
					_							
						ļ						
												_
												_
						ļ	<u> </u>					
												<b>⅃</b>
				÷	き後の取り組み	み方針						
「花と	:緑のぐん	んまづくり事業」の理念	を継承した、	本市独自の「花と緑と笑顔あふれる	るまちづくり事	業」を更に	に推進していく。					

「花と緑のぐんまづくり事業」の理念を継承した、本市独自の「花と緑と笑顔あふれるまちづくり事業」を更に推進していく。 令和7年度は、コスト増なども背景に実施内容の見直しを図り、小コストで最大限の効果が得られる取り組みを展開する。

31	02		予:	車事業	名						1	、土 体	設管理	巨主	<b>E</b>				担当部	都市建設	<b>设部</b>
会	<b>#</b> –	般	<b>X</b>	8 項	4	目	6					A 7 \ NID	W 6 4 -	<del>,</del>	~				担当課	都市施言	段課
										事業の	目的							Œ	<b>事業費計</b>	408,455	千円
																			国庫支出金	0	千円
市民	の憩いの	の場とし	て、	安全で	安心	いして	利用で	きるな	公園の維持	管理及7	び市民の個	<b>建康増進、</b>	生涯スポー	·ツσ	)振興を図るたる	め、快適で利便	性の	財	県支出金	0	千円
	運動施言																	源内	地方債	9,166	千円
																		訳	その他	7,023	千円
										事業の	)概要							-	一般財源	392,266	千円
																		(	②人件費	18,000	千円
	的大規模 等につい									5民サー	ビスの向」	ヒ、経費の	)削減に努め	る。	開発行為等に	より帰属を受け	ナ <i>†</i> =小		投入コスト (①+②)	426,455	千円
			事	集の評	価										評価理由(	(分析)					
ú	要性			適	切て	ある															
- 今	後も継続	して行	女が	実施す	べき	事業	か		今後もで	市民サー	ビス向上の	のために、	各施設の特	特性:	を活かした維持	管理を実施す	る必要	があ	る。		
市	民ニーズ	や社会	経済	情勢	等と1	う致し	ている	か													
1	勃性			適	切て	ある							_								
	的達成の						る)事業	きか	指定管理	理事業に	関しては、	、民間事業	業者の能力	を広	く活用すること	こより市民サー	ビスの	向上	に有効である	0.	
	業が目指	す成果	はま			-															
	本のなっ	→ I +D 3	<b>181</b>			ある			- 华宁等	田車娄1	- 関レアは	<b>年度士</b> α	7車条部件-	ピル	でなく、毎月の」	日何報生によ	旧化太	. +co +6	号でキストラ奴	めている	
	率的なコ <i>.</i> 益者負担						,		田疋目	性尹未以	- 因しては、	、十尺不0	クサ木取口	_1)	ではく、母月の)	月 四世 ロにより	がれて	1613	まくらるよ ノカ	a) (U·a)	
		2 ( 1 37 13 1	1.0	_ / 100 x	E 93				会記	和6年度	に目的達成	或のために	に実施した:	まな	事務事業の内	<del></del>					
		事務事	事業	<del></del> 名		藤原	田市民:	プール	<u>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</u>			-									
			* 書								12,232千円		特定財源	7	 なし						
1	施設全体を作成し		手劣	化を中	長期	保全	計画に	基づ	き、建物の	耐用年	数(47年)で	ある令和	31年度ま	で延	命していくにあた	たり、計画的な	修繕を	実施	するため、今	後5年分の詳	細設計
		事務署	丰業	名		藤	岡市公園	園施記	設長寿命化	:計画作	成業務委託	ŧ									
(		事美	*費								18,334千円	内、	特定財源		国9,166千円						
2															公園であるが、 施設長寿命化			施設	の修繕改修か	「目立ち始めて	きてい
		事務署	丰業	名		藤	到市民 <sup>3</sup>	球場に	内野グラウ:	ンド改修	工事										
_		事美	*費								15,191千円	内、	特定財源	-	他7,023千円						
3	市民球場	場は、平	成	年の記	完成?	後32	年が経	過し、	、老朽化が	顕著とな	っていたこ	とから、利	利用者の利	更性	向上を図るため	カ、内野改修工	事を実	施し	た。		
		事務署	丰業	名																	
(		事美	*費									内、	特定財源								
4						1															
						ı															
		事務署		名																	
<b>⑤</b>		事	<b>美費</b>									内、	特定財源	_							
		1	343	事業名						Ħ	標名		単位	,	ı	上段:目標(	直/	下段	:実績値		備考
			~ 1335	*- N/4./F						11	- ,//\ H		7-1	1	R3	R4	R5	202	R6	R7	
庚申	山総合公	公園管理	里事	業				禾	间用者数				人	-	180,000 117,335	180,000 161,482	180,0		180,000 155,389	180,000	
		<del>-</del>	<u> </u>											$\dashv$	30,000	30,000	30,	_	30,000	30,000	
滕區	]総合運動	助公園旬	学理	事業				禾	利用者数				٨		24,068	35,389	30,		28,871	-	
 山皇	緑地等管		 坐					Ŧ	引用者数				人	Ţ	65,000	65,000	65,0		65,000	65,000	-
	w:: ज 1		~					1	""" II XX					- 1	54 260	67 401	60	EEO	67 024		

事務事業名	指標名	単位		上段:目標	<b>栗値 / 下段</b>	:実績値		備考
<b>学</b> 份学术位	担保力	中位	R3	R4	R5	R6	R7	JRI 15
<b>康申山総合公園管理事業</b>	利用者数		180,000	180,000	180,000	180,000	180,000	
<b>决中山杺日五函百</b> 至事未	机用电弧	^	117,335	161,482	156,260	155,389		
藤岡総合運動公園管理事業	利用者数	,	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	
旅叫心口连到五图自在于朱	们用自致	^	24,068	35,389	30,933	28,871		
烏川緑地等管理事業	利用者数	,	65,000	65,000	65,000	65,000	65,000	
局川林地寺自在事末	们用自致	^	54,369	67,481	60,559	67,934		
鬼石地区公園管理事業	利用者数	人	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	
	THE SALE		7,055	13,911	10,998	11,619		
烏川緑地等管理事業	オートキャンプ場利用者数	人	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	
两川 <b>林</b> 地守旨在李木	カードング物型の自動	^	2,348	3,937	3,878	3,398		
藤岡市民プール管理事業	利用者数	,	120,000	120,000	120,000	120,000	120,000	
	での方式	٨	66,770	117,474	120,258	129,586		
藤岡市民プール管理事業	自主事業教室		300	300	300	300	300	
旅門1002 /2日です木	ロエテネが王	1	183	270	233	252		
藤岡市民プール管理事業	自主事業教室参加者数	人	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	
旅門リング・ /* 日本チ本	017777700X		1,692	2,765	2,649	2,353		

老朽化が進む施設の改修や利用者のニーズに即した施設整備を実施した。今後も、市民サービスの向上及び利用者の安全を考慮し、施設の長寿命化も含めて計画的に対応していく 必要がある。

3201	予算事業名			 業				担当部	鬼石総合			
会計	一般   款   2   項   1	目 9			. – •					担当課	鬼石振り	
			事業の目的						(1	事業費計		千円
										国庫支出金		千円
			里を適正に行う事により、行政経 、	費削減、市民	サービス(	の向上を図り、カ	地域づくりセン	ターと	財源	県支出金		千円
Ct11=	ュニティの核となるようなス	ハースにしてい	, 1,0						内	地方債		千円
									訳	その他	177	千円
			事業の概要							一般財源	6,705	
戸籍·住民	票等証明書発行及び各種	重証明·申請受	付業務 総合支所、庁用車の管	理運営業務						②人件費 投入コスト (①+②)	33,282	
	事業の評価					評価理由	(分析)					
必要性		 ある				BI MAZEM	(73 1/17					
	続して行政が実施すべき		 鬼石地域住民の諸証明発	行の窓口であ	り、地域信	主民に必要不可	欠な施設となっ	っている	うため	、今後も継続す	- <b>べきである</b> 。	
	ズや社会経済情勢等と合											
有効性	適切では	<b>ある</b>										
•目的達成	このために有効な(貢献して	こいる)事業か	総合支所管理業務において	ては、地域住民	民が快適に	こ利用できるため	めの施設管理	、窓口対	対応カ	<b>ヾできている。</b>		
・事業が目	指す成果はあがっている	か										
効率性	適切では	ある										
	コスト投入が実施できてい		市民サービスを実施するう	えで、効率的	なコストが	投入できている	00					
•受益者負	(担(利用料など)は適切か	\										
		I	令和6年度に目的達成	でのために実力	施した主な	は事務事業の内	容					
	事務事業名	総合支所窓口	1業務事業	ı		1						
1	事業費		人件費のみ			なし						
鬼 口 耳	也以の忿口とし€、尸精・仁	土戊宗寺証明書	書発行や申請受付業務といった:	本厅15誄[〜股	るお口耒	・ 務を執行した。						
	事務事業名	総合支所施設	<b>设管理事業</b>	T								
2	事業費		1,961千円			なし						
総合	支所の施設管理として、	青掃や警備等(	の業務委託、また旧鬼石総合支	所の敷地内植	對木剪定等	手を行った。						
		1										
	事務事業名			1		1						
3	事業費			内、特定	財源							
	事務事業名											
_	事業費			内、特定	対源							
4		l		<u>I</u>		<u>I</u>						
	事務事業名											
				中性中	1000年11日							
⑤	事業費			内、特定	197/尽							
							上段:目標	(値 /	下段	·宰籍值		
	事務事業名		指標名		単位	R3	R4	R5	1 72	R6	R7	備考
窓口業務			戸籍届書、住民異動届		件	_	_		_	_		
心口未伤			国保・年金の異動		IT	176	217		161	203		
窓口業務			戸籍·住民票等証明		件	2,767	2,738	2	_ !,149	2,032		
						2,707	2,730		.,143			
窓口業務			各種証明書・申請受付(市民語	部関係)	件	1,187	1,027		749	697		
窓口業務			各種申請受付(福祉部・健やた	か未来部関	件	_	_		_	-	_	
			係)		''	95	98		72	68		
窓口業務			水曜夜間窓口の利用者数(R6 止)	6年度より廃	人		- 45		- 25	_		
						54 —	45 —		25 —			
窓口業務			マイナンバーカード交付者数		人	_	1,522		417	335		
					- 4·							
			4	今後の取り組み	み方針							

窓口業務においては、今後も関係各課と情報交換を行い、鬼石地域住民への情報提供、証明書等発行及び各種手続きに関する利便性を確保し、住民サービスの充実を図る。また、 総合支所の施設管理を充実し、来庁(館)者が快適に利用できる施設として、今後も維持管理していく。

320	02		3	镇	事業名																			担当部		鬼	石総合	支所
会		一般	款			<b>目</b> 16							ţ	也域振り	異事業	ţ								担当課			1石振卵	
			-							事	業の	目的											(1	事業費	BH BH	1	19,815	千円
																							Ì	国庫支	出金			千円
由石	tth tat a	八千州	レ笙/	ጉፈ	、面. 宝松	5、移住∙交流』		٦ <i>٨</i> -	抽加架	ະ∩\#:	准太区	71.1 年14.4	少	酒下力 促た	ı, 丽女+	# ト	.1 7	<i>ti 1.</i> 8	- 5 田	丽花	r¢⊞ana	5 MT #:+	₽	県支出	金		2,988	
	連絡調			νш	上凹 " 天爪	3、何年·又加入	ΛЦ	10)	'坦加宋	そりが出り	뜨건	コン、軍ルノレ	. 貝.	源「人体)	· Anti	-U-C	_ C C .	, , ,	占埋	ΠХ	J 10 12 1	ነ ພ] ጥ]	源	地方	債		0	千円
																							内訳	その	他		40	千円
										事	業の	<b>聚要</b>												一般則	<b>才源</b>	1	16,787	千円
																							(	②人件費	t		9,000	千円
10年 る。	•20年	後を見	据え	t:±	也域振興	策及び移住・気	定住	主施:	策をプ	ラン化	い各4	年度にお	いっ	て実績を積	み上げる	事(	によっ	って、鬼	!石♭	也域の	活性化	を図		投入コスト (①+②)		2	28,815	千円
			4	業	の評価												ř	価理	由(统	分析)								
迎	要性				適切で	である																						
				-		き事業か			地域0	の活力	を生た	かした地域	域扱	長興の実施	が必要で	きある	る。											
	-	ズや社	会経	済		合致しているか	5\ 																					
	<b>効性</b> 5.读成	のため	にち	ᄼ	適切で	<b>でめる</b> いている)事業が	<i>4</i> \							3回「移住	体験旅」を	生実	施し	たところ	5,2	組の	家族の種	多住が	決定	した。今往	後も種	多住•定	住を促	進する
					がってい		ω.		ため村	兼々な)	施策を	実施する	る。															
	率性				適切っ																							
• 劾=	率的な:	コスト批	と入力	実	施できて	いるか			鬼石均	也域活	性化	協議会や	地	域おこし協	力隊等の	)活	動に	より、坩	也域(	の課題	夏を整理	しなが	ъ.i	適切な事	業の	執行が	なされた	50
•受益	受益者負担(利用料など)は適切か																											
									-	<b>令和6</b> 年	年度に	目的達	成0	りために実	施した主	なり	事務!	事業の	内容	F								
=			务事		i	田舎暮らし	体縣	験旅	事業				_															
1	人口に		事業 3 EII	_	万州城人	    ・移住希望者を	を道	ゴノナー	÷₩ ₩	h <del>መ</del> ጠ	足治核	677千円		内、特定			県318		<b>t-</b>									
	<b>Д</b> П //	(9 /) A	300	· 7E	-U +E-94.	*19年中主日で	<u> </u>	F \ / _	_0, 1	576071	X/0/11	四尺 で 7日 /	т	//こ四 口 合っ		11八子	- * C	大心し	·/ <b>-</b> 0									
		+ 7	<i>t</i> r == ∗	<b>4</b> /2		表演去以此		- L	<del>** /  </del>	^ <del>+</del> #	4.																	
-			多事		1	電源立地地	B.现.	/ 对 才	束父何:	金争养		.674千円			- D-1 17E	ı.	3000	3千円										
2	発電用		事業3	_	⅓域・周辺	  地域の要望に	こより	IJ.ī	市道鬼	石427				内、特定改修工事、						業とし	て除草	機器を	·整備	iL <i>t</i> =。				
	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		_														10 30-11			-,		C						
		車	务事意	* 夕	<u> </u>	移住定住支	7 坪	昌.	抽抽土	S=1 12	なカ隊	車業																
-			事業		'	PEREZ	<1及	、只	*E*\$4.0\	<u> </u>		·尹本 .773千円	1	内、特定	計循	†i	<u>ټ</u> ل											
3	移住定			_	と地域お	_  こし協力員2名	iを和	移住	主・定住	施策の		, , ,	_					地域や	市等	のイ	ベントへ	の参加	1、ホ	ームペー	-ジヤ	SNSを	利用し	た情報
	発信σ	活動を	行	た	0																							
		事	务事	<b></b>	<u> </u>	鬼石地域活	f件·	化抗	な議会:	事業																		
-			事業3			70 4 70 711				7 714	2	.000千円	3	内、特定	引源	†;	まし											
				-	総会及び	 各部会(定住:	対領	策部	る、ア	ートな								ン、田台	暮	らし体	験旅・身	<b></b> Rock	•かん	な秋のこ	アート	-祭り等の	の事業	を実施
	した。																											
		事	务事	<b>美名</b>	<u> </u>																							
			事業領		-									内、特定	≧財源													
⑤																-												
			車等		業名						指	票名			単位					上段	2:目標	值 /	下段	:実績値	I			備考
			T	. 7	A-H						161	~~u					F	13		R4		R5		R6		R		10 C. UM
電源	立地地	地域対策	<b>ŧ交</b> 1	寸金	達事業		=	事業	美実績(	インフ	ラ整体	構等の箇	所	数)	箇所	H		1			1		3		1		3	

事務事業名	指標名	単位		上段:目	操値 / 下段	:実績値		備考
<del>学</del> 初争呆石	拍條名	甲亚	R3	R4	R5	R6	R7	順考
電源立地地域対策交付金事業	事業実績(インフラ整備等の箇所数)	箇所	1	1	3	1	3	
电标立地地域对象文的亚亚来	ず未入限(コンノ) 正備寺の回川奴/	回771	1	1	3	3		
ダム周辺管理事業	施設管理(ダム周辺施設の維持管理)	箇所	9	5	5	5	5	
) - ALC	750X G - 1 (7 - 7-1) Z 750X (7 7-1) G - 1 (7	E///	5	5	5	5		
移住体験旅事業	参加者数	,	_	40	40	40	50	
19 正 仲禄 派 尹 未	少加省 奴	^	_	33	40	40		
鬼石地域活性化協議会事業	会議回数		11	16	16	16	16	
是 1	五城四外		11	13	13	10		
地域おこし協力隊事業	情報発信数		50	300	500	1,500	2,000	
地域83年大	IF 秋元 ip 数	ы	30	403	1,189	1,731		
地域おこし協力隊事業	  フォロワー数		50	500	730	1,000	1,800	
地域のこし励力隊事業	フォロリー数	^	30	430	860	1,299		
					_			

地域振興、移住定住促進、人口交流増加のため、引き続き魅力ある事業を実施し、地域おこし協力隊員及び移住定住支援員を活用しながら移住・定住対策を推進していく。 また、電源立地地域対策交付金事業を活用し、地域住民の利便性を向上させるためのインフラ整備等を実施していく。

3301		事業名					山村振り	興事業					担当部	鬼石総合	
会計	一般 款 6	項 1	目 4		<b>=</b> # <i>a</i>			•				G	担当課	にぎわい観	
					事業の	目的						a	事業費計		千円
中東石	町地区にある農水	少即海補品	+車業で整備	+- 1/12	五山村活性化	·+ハ・ハねーσ	(済正な維持	·	<b>≒</b> 1−				国庫支出金		千円
より山木	寸地域住民の連帯が											財源	県支出金		千円
ことを目	目的とする。											内	地方債		千円
												訳	その他		千円
					事業の	概要							一般財源		千円
												(	②人件費	600	千円
農業関	連施設等維持管理	事務											投入コスト (①+②)	1,196	千円
	事業	の評価							評価理由	1(分析)					
必要		<ul><li>見直しの余</li></ul>			一	ー・・・・ターは	- 与调全曜	一 地方	元三波川1区の位	──	 ーヽ <i>。</i> ノ	- ゴわ都	 ゎレセカ 全事業 <i>(</i>	— へくべいんの場	_ ! い ァ
	継続して行政が実				F山村活性化 用しているが、				5二次ハハピー・・・	土仄いかい。	/ <del>-</del>	/ \- ~	見兀 励 云 チ 灬・	91~~; w.,.	ادار
	一ズや社会経済情														
有効		適切であ		_	ーーナド 体F	ాᄼᅪᆉᆔᆡ	こいしち効で	7							
	を成のために有効な 、目指す成果はあた			而女	要に応じ、使用	<b>浄を許可して</b>	こおり 月 刃 こ	ある。							
· 争 亲 D		かっているか <b>適切であ</b>													
	<b>性</b> りなコスト投入が実			施育	ひを管理する?	うえで 必ず	≖最小限の⋾	み笛を投入	している。						
	対なコスト投入が美が 賃負担(利用料など)			منا جازا	(C E ) .	// C. 20-2	[月又(1]   月以 <b>~</b> / )	がみにいい	.C CuO.						
- 大皿 -	貝に(竹がけてるこ	/16/22 93/7			会和6年度	日的達成	のためにす	施した主	な事務事業の内	力突					
	事務事業名		 山村活性化セ:			- H F 742	0712077	//BC/	O. 4. 10 A. select	70					
<b>i</b>	事務爭未在	$\longrightarrow$	<u> Дүлд т</u>	<i>7,</i> .	建ロティー	596千円	内、特定	→ 財殖	なし						$\overline{}$
① 地:	サ		を貸し出した。			ני רופפ	אנו יוא	三川川	なし						
	<u>ыч</u> п	च।													
1	事務事業名	1													
<u></u>	事業費						内、特定	と財源	T						
2															
	事務事業名	<u>.</u>													
1  -	事務事業有	$\overline{}$				$\overline{}$	内、特定	→旪値	T						-
3	ナルハ						F38 197-	- 5/1 ////							
$\vdash$															
1	事務事業名	<u>'</u>				<del></del>			<del>-</del>						
4	事業費						内、特定	₽財源	<u> </u>						
	事務事業名	<u></u>													
	事業費						内、特定	E財源	Τ						
5									<del></del>			_			
	<b>車 班 車</b>	· # #			115			無符		上段:目标	<b>票値</b> /	下段	:実績値		<b>生</b> 本
	事務事	果石			TH	標名		単位	R3	R4	R5		R6	R7	備考
山村活	性化センター等運営	営事業	;	利用者数	友			人	1,000	1,000		000,1		3,480	
<u> </u>								+	537 80	7,065	12	2,689 80		169	
山村活'	性化センター等運営	営事業	3	利用回数	友			回	52	80 132		129		168	
								+	+			I ac-c	-		
l															
								$\top$							
<u> </u>		<del></del>			<del></del>			<del> </del>	-						
															-
<u> </u>								+-	+ +			_		-	
	-							†	†						
								T							
								<u></u>					<u> </u>		
						今	後の取り組	み方針							
l	· · · = · · · · · · · · · · · · · · · ·					700 144 1			·- · · · · · · · · · · · · ·	·					
小平山	村活性化センターに	こついては、	、補助金の利用	りかなく	よつたことから	つ、解接96	3公園でいた	5用を召の	)、処分(胜14-5	売却)を快削し	ていく。				

330	2 予算事業名		<del>1</del> 23	め里推	<b>准車</b> 章	<b>*</b>			担当部	鬼石総合	支所
会	<b>計</b> 一般 <b>款</b> 7 <b>項</b> 1	目 5	13	火ツ主性	に すっ	<u> </u>			担当課	にぎわい	見光課
			事業の目的						①事業費計	34,457	千円
									国庫支出金	0	千円
			省関連の補助事業で整備した施言 テい地域経済の発展を目的とする		営を適正し	に行う		匙		213	千円
	いて、別古で グタル・0 日 主の成。	ル版共争木と「	10.25%(年7月07元)及6日110年9	0				湖		10,000	千円
								15°	その他	15,894	千円
			事業の概要						一般財源	8,350	千円
各施	設の維持管理事務、指定管理	事務、魚族放流	<b>で事業事務、関東ふれあいの道管</b>	『理事務、ハー	イキングコ	コース管理事務			②人件費 投入コスト (①+②)	6,000 40,457	
	事業の評価					評価理由	1(分析)		(U· <b>Q</b> )		
ιŻs	要性 適切で	 ある					1 (23 -017				
	も継続して行政が実施すべき		 鬼石地域の観光振興及び地	域振興のた	め行政か	(実施する必要	がある。				
市民	ミニーズや社会経済情勢等と合	致しているか									
有	効性 適切で	ある									
	内達成のために有効な(貢献し		地元雇用の促進に繋がってる	おり有効であ	5る。						
	*が目指す成果はあがっている										
.,-	事性 適切で		地元の尺間円は笠に巻落さ	. 禾紅 士 フナ・	じの単々	の割除を図って	ı v Z				
	≚的なコスト投入が実施できてし 益者負担(利用料など)は適切た		地元の民間団体等に業務を	安託するなる	∠、栓箕♡	<b>ル削减を凶つて</b>	いる。				
又加	≖11 具担 (利用杯はC川は週切び	,	 令和6年度に目的達成の	のために実も	施した主:	な事務事業の「					
T	事務事業名	天神茶屋管理									
	事業費	2.11 水连日本	455千円	内、特定	財源	なし					
1	*	<u>Ⅰ</u>  34人(前年度Ы	上△644人)の利用者が訪れた。	170 1970	.,,,,,,,	0.0					
		1									
L	事務事業名	体験学習館管	·理事業			1					
2	事業費		10,368千円	内、特定	財源	債10,000千円	、他2千円				
- 1	指定管埋委託により、年間19,5	88人(前年度日	と+1,644人)の利用者が訪れた。								
		_									
	事務事業名	桜の里推進事	業			1					
3	事業費		7,392千円	内、特定	財源	県213千円、個	也777千円				
	八塩あじさいの里や金丸ホタル 観光協会鬼石支部事業として権										
	事務事業名	自然活用管理	センター管理事業								
	事業費		15,742千円	内、特定	財源	他4千円 ふる	さと基金繰入	金15,111千	·円		
	指定管理委託により、年間1,67					1					
1	老朽化した、空調、給湯設備等	の以修工争を	Tつ/こ。								
	事務事業名	神流川流域き	らりにぎわい観光会議事業								
<b>(F)</b>	事業費		500千円	内、特定	財源	なし					
5	埼玉県神川町、神流町、上野村	村と連携したダ	ムカードスタンプラリーなどを開催	した。							
	事務事業名		指標名		単位		上段:目標	厚値 / 下	段:実績値		備考
	<b>デ切</b> を不甘		7H1#71		-4- IR	R3	R4	R5	R6	R7	
天神:	茶屋運営事業		利用者数		人	16,000 10,568	16,000 11,948	16,00 11,67		12,000	-
						17,000	17,000	17,00		14,000	
大神:	茶屋運営事業		売上額		千円	11,155	13,952	14,26			
体験:	学習館道の駅上州おにし運営	事業	利用者数		人	30,000	30,000	30,00		20,000	
					- 1	18,941 24,000	18,019 24,000	17,94 24,00		20.000	
体験:	学習館道の駅上州おにし運営	事業	売上額		千円	12,972	14,421	15,94	-	20,000	1
<u></u>	江田英田 1、5 中学主要		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			8,000	8,000	8,00		2,000	
日然:	活用管理センター運営事業		利用者数		人	787	476	1,04	1,672		
自然	活用管理センター運営事業		売上額		千円	25,000	25,000	25,00		10,000	-
						3,107	4,669	6,67	5,186		
											1

施設の老朽化や団体の高齢化が進んでいるが、本事業により鬼石地域の観光振興を図っていきたい。

_			_		_	_		_	_	_	$\overline{}$	_						_			-
33	303		予	算事業名			Д					松川	山公園旬	- 管理事	- ***		_		担当部	鬼石総合	支所
会	<b>ŧ</b> #	一般	款	7 項	1	目	6					[X	144	<u></u>	'木				担当課	にぎわい観	<b>!光課</b>
										事業	の目的							(1	D事業費計	83,137	千円
围口	カ名勝	恐7ᡭ天∕	<b>然記念</b>	⇒物に指'	完さ∤	ってい	スト=す	中   +	+ <i>⁄</i> 151 <i>0</i>	0時く桜!	山公園に、	上りぎ	冬くの観光	- 安が訪問	I				国庫支出金	0	千円
し満	<b>靖足して</b>	ていただ	けるよ	よう適切な	な管理						間 別光振興施						ļ	財源	県支出金	3,863	
発用	打こ奇・	手するこ	_とを F	目的とする	გ.												ļ	源内	地方債	13,900	千円
					_			_				_						訳	その他	35,874	千円
										事業	で概要								一般財源	29,500	千円
Total Control	いれ国	^# ++ <b>&amp;</b>	<del>-</del> □ - + 3	<b>外、桜山</b> 専	+ m ./	小坐伍	· r□ de 3/	<del>-</del> 47	1207 1447 安和「	□佐亩፥	ᄣᆂᅏ							(	②人件費	11,400	千円
按μ	公園	推扫官4	生争 75	·、	早用小	(追官)	埋事伤	, 冷化	安樹 穷山	业 <b>设争</b> 未	等物								投入コスト (①+②)	94,537	千円
			#	集の評価	西										評価理	!由(分析)					
ú	必要性		_	適∜	切であ	58												_			
•今	後も継	続して行	行政が	が実施すぐ	べき事	事業か			藤岡市	jを代表 <sup>・</sup>	する観光サ	也を管	理するた	め、行政が	が実施すべき	事業である。					•
			会経済	済情勢等			いるか	•	4—												
	有効性		· · - +		切であ		Alle 1		  四季を	・通じた、	入込客数を	-確保	するため	に、維持管	管理を適切に1	う。検討委員	会において	て公園	園整備計画を	策定したことか	ら、計
				効な(貢南 ・ねがって)			事業か	•			園の整備を							•			-,
	・ <sup>未か日</sup> <b>効率性</b>		.未l&c	:あがってl <b>流れ</b>	いるか <b>切であ</b>				+												
			<u>መ</u> አ ታ	実施でき							生のため、										ļ
		-		、美施 でさ など)は適					また、今	令和6年	度に設置し	した樹	上遊具も	料金を徴り	収する。						ļ
	ML 1-1	.,	134 . 5	,	75				令	和6年!	复に目的道	重成の	ために実	施した主	な事務事業の	)内容					
		事	務事業	 <b></b>		公園旬	管理事業	業													
			事業費		$\exists$	1	-	<u> </u>			67,805千F	円	内、特定	上財源	県3,863千円		 円、他854·	千円	 、 ふるさと基金	≩繰入金29,018	 3千円
1	公园	の維持管	管理に	に係る各種							カフェ「しき				715-7	It per ,	11.1-	-	· ~ · · · ·	·/w/	<del></del>
ĺ	全国	園の維持管理に係る各種業務委託を実施したほか、みんなのカフェ「しき」の管理運営を行った。 国でも例の少ない樹上遊具「桜山アドベンチャーコース」を設置した。																	ļ		
$\vdash$	$\vdash$	事:	務事業	<b>*</b> 夕	$\neg$	駐車力	場管理	車業													—
ĺ	$\vdash$		<b>務争未</b> 事業費		$\dashv$	加工一	<b>万日</b> -ユ	尹木			8,205千月	т	内、特定	→ 計准	他5,880千円						
2	春とぇ			•	4金徴	収業₹	終及び	交通	<b>蒸導員</b> で	記置業剤	8,205十月		אנויוע	三別/亦	1世3,000 1 1	1					
				主車場の区						<b>-</b>	/										ļ
$\vdash$	$\vdash$		務事業	- b	$\neg$	111 in	専用水道	一一													
	<u> </u>		務事業 事業費		-	<b>検山</b> マ	孙小、	但占~	生争未		3,398千F			누마개	他122千円						
3	適正			•	扣公	園のに	<del>-</del> か、赤	5店新	合や個	人宝に	3,398十日 水道水を供		内、特定 <i>た</i> 。	三川沢	他122十二						
		>  +1	3-11	000	ш	E	./3 、/ ) .	/H 134	н , ь	Д Б	1,2/1.2.	Пры ∪ .	-0								
L	+-		~~ ± ×		$\overline{}$	+ 1m1		<u></u>	- NE												
İ	<u> </u>		務事業			冬桜荷	樹勢回征	復争 3	<u>集</u>						T						
4	夕松		事業費	き E図るため	<u></u> タ	+»,00C	<del>+1-14</del>	一四大	中长1 - 4	L .	3,729千月	H_	内、特定	2財源	債3,700千円	<del>1</del>					
	令仮い	り倒劣に	当復せ	凶るため	)、今1	体900	本に心	肥で	美加し/、	٥.											
L	—				<del></del>																
İ	<u></u>		務事業		$\dashv$							_			1						
⑤	<u></u>		事業費	<u>L</u>								丄	内、特定	≧財源							
L	<u> </u>		_			_		_				_									
			事務	8事業名							指標名			単位	D2		標値/	下段		D7	備考
								+						+	<b>R3</b>	R4 0 80,000	<b>R5</b>	,000	<b>R6</b> 85,000	<b>R7</b> 90,000	
桜╽	」公園「	管理事業	業					利用	·]者数(=	ライトアッ	ップ時は除	<del>(</del> \)		人	65,56			3,787			l
₩I	山公園	管理事業	<b>业</b>					利F	用者数(	ライトア	…づ時)			人	5,00			,000			1
1×-	145							4.37.0	10%	7117				<del></del>	5,06	6 3,675	5 4	,910	4,992		<del></del>
İ																+	+				l
$\vdash$								+				—		+	+	+	+				<u> </u>
																+	+				l
ـــ								$\bot$						$\bot$			<del>                                     </del>				<del></del>
l																-	-				l
$\vdash$					—			+				—		+	+		+				<u> </u>
4																					1

桜山整備計画に基づき、冬桜の樹勢回復を図るほか、新たに設置したみんなのカフェ「しき」及び樹上遊具「桜山アドベンチャーコース」により年間を通じて観光客が訪れる場所とする。

34	01		31	事業名	Ż											担当部	上下水道	許部
	BH BH	—般	款			<b>3</b> 2			小	水道運	営事第	<b></b>				担当課	経営記	
_	H1	nx	av.		١			事業の目	目的						ſ	事業費計	48,091	•
								3-0,0-0							_	国庫支出金		千円
															財	県支出金		千円
小力	く道施	設の適	正な維持	寺∙管理	を行う	事で、利用	者に安定	的かつ安心・多	安全な水道	水の供給を	図る。				源	地方債		千円
															内訳	その他		千円
								事業の根	既要							一般財源	48,091	千円
																②人件費	15,000	千円
令和 う。	]2年4	月1日よ	:り7つ <i>0</i> :	)簡易才	く道をな	小水道に移	行し、計9つ	つの小水道施	設の日常管	き理のほか、	、老朽化し	た施設や管路	の更新を計画	的に行		投入コスト (①+②)	63,091	千円
			事	と の評価	<b>m</b>							評価理由	由(分析)					
Ą	必要性	È		適切	刃である	8	L -1	/ 英国性は のま	± P /- **I	口尚上江	ニカムナ	- Lの出本 <i>t</i> :ハ	ナギャナル公	ナス声は	т vi	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	士帯 小 小 ツ	-s+11
-		迷続して					今後	(道区域外の) 後も事業を継続				ことの出来ない	小坦小を供柏	9 の争は	<b>、</b> 必多	<b>ተ</b> ጣ火 ሮመና	)。	こであり、
-			:会経済			こしているか <del>-</del>	١											
・目				な(貢献		(る)事業が						発見することだ を維持継続して		かつ衛生	色的な	よ水の供給が 🛭	図られている。	施設の
Ŕ	<b>为率</b> 性	Ė		適切	刃であ	გ												
·効	率的な	よコスト打	<b>殳入が</b> 写	<b>尾施でき</b>	ている	か	施設	との維持及び多	安定した水質	質の確保に	必要な最	低限の経費で	維持している。					
· 受	益者負	負担(利	用料なる	ビ)は適	切か													
		令和6年度に目的達成のために実施した主な事務事業の内容 事務事業名 水道水における水質検査事業																
				<u> </u>	7]	(追水にお	ける水質を		04777	- 4-	- D-1 YEE	4-1						
1	市堂	小水道	事業費	水質焓	本を宝	施した。		5,	,317千円	内、特定	E 財源	なし						
	"" "	1 ////	IEDX VV	, A (A)		,EO/20												
		古	次古 类	<del>5</del>		5 <del>-</del> + +	モル・ナギャ	・ 満まっし 佐 大ミ	:D. ## ! - /火 こる	*************************************	古坐							
			務事業: 事業費	6	R	3人日•人机	<b>奶小</b> 小坦达	<b>養</b> 導配水管布記	.003千円				T M					
2	布設			長本復	日工事	を行った。		ა,	,003 - 1	内、特定	- 別 /尿	地方債3,000-	<del>г</del> п					
						32.1 m Co	舗装工 A	=17.1 <b>m</b>										
		車	務事業	<u> </u>	-	- 日. 大振儿	小水道洋道	配水管布設	* 幸 *									
			事業費				小心但还等		.358千円	内、特定	計循	地方債28,300	1千円					
3	老朽			新に伴	⊭い、耐	久性のある	るポリエチ		, , , , ,			操越となってい		.管 PE ¢	5 50	L=291.8m 犬	目送水管 HF	PPE φ 50
	L=27	'5.1m ブ	、 栃配オ	〈管 HF	PPE $\phi$	50 L=237.7	7m 他											
		事	務事業	<u> </u>	Ь	1 倉小水道	No 2PAC	 注入ポンプ更新	新事業									
			事業費		+	70 7 7772	110121 7 107		.232千円	内、特定		なし						
4		老朽化/ C注入ポ	こより、		事を行	った。			,,			10.0						
		事	務事業	各	垃	三平小水道	No.2次亚	 注入ポンプ更新	新事業									
			事業費					1,	,210千円	内、特定	財源	なし						
(5)		老朽化! 亜注入ポ			事を行	った。			<del>!</del>									
			事務1	事業名				指相	票名		単位		上段:目標		下段			備考
犬目	·大 <sup>‡</sup>	<b>厉小水道</b>	<b>详</b> 道西	水管布	設替	事業	布設延具				m	<b>R3</b> 793	<b>R4</b> 592		267	<b>R6</b> 1,115	<b>R7</b> 1,260	
	> 10		THI		~,						1	841 155	579 192		450 196	911 196	100	
水道	水に	おけるフ	K質検3	<b>全事業</b>			巡視点核	<b>美回数</b>			回	192	192		205	204	196	
							1				1	1				l l		

事務事業名	指標名	単位		上段:目	厚値 / 下段	:実績値		備考
<b>→</b> 初→未石	相條石	中亚	R3	R4	R5	R6	R7	
犬目·大栃小水道送導配水管布設替事業	布設延長·舗装延長		793	592	267	1,115	1,260	
人日·人伽小小道这等能小官和故皆事来	们放延技·研表延技	m	841	579	450	911		
水道水における水質検査事業	巡視点検回数		155	192	196	196	196	
小垣小IC8317の小貝快旦事末	巡抚派快邑数	Е	192	196	205	204		
		<u> </u>						
	今後の取り組	み方針						

上水道区域外の市民に対し、日常生活に欠かすことの出来ない水道水を供給する事は必要不可欠であり、事業継続が必要である。今後も、施設の点検や更新など計画的に実施す る。

	02	予算事業名			小水道支	援事第	Ė				担当部	上下水道	
会	<b>a</b> t   -	般 款 4 項 3	目 2								担当課	経営部	
				事業の目的						(1	事業費計	8,432	
	L 11-A /1		1857##1 4-		<b>- 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1</b>	46- <b>4</b> -151-4-4		5 A W 4 74 10 4			国庫支出金		千円
に必	要な水質			ている小水道組合に対し、施設, 新に対する金銭的支援を行い、					るため 持継続を	財源	県支出金		千円
支援	<b>員する。</b>									内	地方債	0	
										訳	その他	0	千円
				事業の概要							一般財源	8,432	千円
/1× =\	/ 首体記げ	- 対し 体配われ質なる	5	援を行う。また、施設を維持管理	囲せるとで心で	亜ナシル質は	全本 ひび 体記:	小攸弗田笙の-	_如太	(	②人件費	3,000	千円
		こより併せて金銭的支持		.1及と117。 みたい 心成と作り 日・	± 9 0 ± 020	女体小貝1	X且XU·心以	以形員用サツ	마스		投入コスト	11,432	千円
											(①+②)		
		事業の評価	-				評価理	由(分析)					
	<b>必要性</b>	適切で			+ 字类 + 3 <b>二</b> #	<b>かま</b> なこ	++=+ on o+1	インノ市が立り	V-=+ 7				
		して行政が実施すべき や社会経済情勢等と合		過疎・高齢化により安定し 	に連呂か困難	は争かり	、文抜を継続し	ノ(いく争か安ま	∃ ぐめる。	•			
	効性	適切で											
		ために有効な(貢献し		巡視などの人的支援や施設事業効果は大きい。	設改修∙水質村	検査に対し	て補助金交付	†の金銭的支援	を行う事	で律	i生的な水の(	<b>共給が図られて</b>	おり、
•事	業が目指	す成果はあがっている	か	争未効未は入さい。									
荥	本性	適切で	ある										
·効	率的なコス	スト投入が実施できてし	いるか	施設の維持及び安定したス	水質の確保に	必要な最	低限の事業の	み補助対象とし	ている。				
•受	益者負担	(利用料など)は適切な	)\										
				令和6年度に目的達成	成のために実	施した主な	事務事業の	内容					
		事務事業名	小水道施設逐		T		1.						
1	<b>生</b>	事業費 よ水の供給を図り、小オ	/************************************	3,445千円	内、特定	財源	なし						
	単生的る	4.小の供給を凶り、小が	、追加設を定券	的に巡仇した。									
			T										
		事務事業名	小水道施設等		T		Ι.						
2	小业学组	事業費	女弗田 め ル 祭せ	4,282千円 全査費用について、補助金を交付		三財源	なし						
	小小坦和	且ロに対し、心改の精制	変更用 で小貝を	『直負用に プいて、補助並を又)	りし/こ。								
			1										
		事務事業名			1		1						
3		事業費			内、特定	三財源							
		事務事業名					1						
4		事業費			内、特定	E財源 -							
		****											
		事務事業名 事業費				2 B+ 2/F	1						
⑤		尹未其			内、特定	- 別 / 尿	<u> </u>						
								上段:目柱	<b>原値</b> /	下段	:実績値		
		事務事業名		指標名		単位	R3	R4	R5		R6	R7	備考
小办	《道施設》	巡視事業		小水道事業者数		事業者	_	-		-		_	
							15	15		15	15	_	
小办	〈道施設等	<b>等補助金事業</b>		補修等事業実施件数		件	5	11		7	5		
					△後の〒川47	7. +A!							
					今後の取り組	み万針							

過疎・高齢化により組合員数が減少する中、施設・設備の老朽化による更新費用の増大が見込まれる。そのような状況から小水道組合が単独で施設改修費を負担する事や施設の点 検等を実施する事は困難な状況である事から人的・金銭的支援について継続する事で、安定的かつ衛生的な水の供給を図る。

370	01		予算	事業名					加卡米				担当部	上下水道	部
会	H -	一般	<b>x</b> 4	項	2 目 5	j		し水火	1理事業				担当課	下水道	課
							事業の目的					(	①事業費計	257,280	千円
													国庫支出金	12,837	千円
し尿	処理のi	適切な処	理。									財	県支出金	21,122	千円
				るためか	合併処理消	4化槽への	転換促進。					源内	地方債	0	千円
												訳	その他	180	千円
							事業の概要						一般財源	223,141	千円
													②人件費	9,000	千円
							設管理運営負担金の支払 置整備事業補助金の交付						投入コスト (①+②)	266,280	千円
			事業	の評価						評価理由	(分析)				
妼	要性			適切	である		<b>町左付守の洛ル博む協</b> :	+#'#+7+	<b>ムにけ 壮</b> 郎	も声楽は立声でも	<del>.</del> 7				
					き事業か		既存住宅の浄化槽転換 し尿の適正処理を請け負					る。			
		(や社会)	経済性		:合致してし	いるか									
-	効性				である	ا علله	  浄化槽整備については、	従来の特定	地域事業の。	ように市が浄化槽	事を設置(市町村割	(置型)	する手段もある	が、後年度の紀	経費や
		りために 旨す成果			している) 雪 スか	事業か	浄化槽の取扱いを考慮す	すれば、個人	設置型での神	補助金交付が有	効である。				
	本性	日外风木	140)		である										
		L Iスト投入	が実				国・県の補助金を活用し	高度処理型1	合併処理浄化	と槽への転換を図	図り、生活環境の[	自上が図	図れることから、	本事業は効率	的であ
		旦(利用米					<b>్</b>								
							令和6年度に目的過	重成のために	実施した主な	な事務事業の内	容				
		事務事	業名	1	浄化槽	整備事業									
		事第	養				84,490千	·円 内、特	寺定財源	国12,837千円、	県21,122千円				
							化槽又は汲取り便所を、台				部を補助金として	交付した	こ。 新規設置(	こついては、国	庫補助
	要件の						、令和2年度限りで新規語		助を廃止した						
-		事務事		i	広域組	合し尿処理	里施設管理運営費負担事	1		1					
2	4. T. T	事第		'/\ m\ 45"	# 0 0 1	- m 7 + 4	165,637千		寺定財源 へど第四字章	なし	日加州长元 / 四	± /or + i	l > l-> /- \	に亜土2奴隶	σ ±π
							、多野藤岡広域市町村圏 から21,946.02tのし尿及び							I〜安 9 る栓質	の一部
		事務事	事業名	i	広域組	l合岡之郷:	禄地公園管理運営費負担	<b>!</b> 事業							
		事第	養				6,789 <del>千</del>	·円 内、特	寺定財源	なし					
							るよう、多野藤岡広域市町								て支出し
	た。尚え	乙郷稼地	公園	は、両之	(郷クリーン	ノセンターと	:周辺住宅の緩衝地帯とし	て整備された	こものであり、	十ともから高齢?	者まで幅広い年圏	間に利	用されている。		
		事務事	<b>事業名</b>	1											
		事第	<b>美費</b>					内、特	寺定財源						
4					•			•							
		事務事	1 学 夕	:											
-		事第		•				内 #	寺定財源						
(5)		77	<b>.</b> .					F 3 C 1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1						
											上段:目標値	/ 下	设:実績値		
		4	務事	業名			指標名		単位	R3	R4	R5	R6	R7	備考
浄化	槽整備	事業				合化	#浄化槽設置のPR		0	2	2		3 2		店頭、広 報、メー
	111 111 1110						, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			1	100		3 4		ル、チラシ
浄化	槽整備	事業				浄イ	比槽設置補助金交付件数	(転換件数)	件	160 199	160 110	114			
·~ //	I	- Alle								44.00	46.00	49.00	1		
浄化	槽整備	<del>事</del> 業				净1	と槽の普及率 		%	38.42	40.30	43.04	44.38		
L															
								今後の取り	組み方針						

下水道区域を除く藤岡市全域を対象として、浄化槽転換補助金事業を実施し、生活排水の適正処理を進める。

3	702	<del></del>													担当部	上下水道	部	
£	t H	特定	款	1 項 -	目 -			44	死吧	, 攻 生 活 :	排水処	:埋争耒				担当課	下水道	課
								事業の目	的						(1	事業費計	16,205	千円
																国庫支出金	0	千円
<b>#</b> 7	で記書	七会母	.bn.tm >	争化槽の適う	正允维共会	5 TIII									財	県支出金	0	千円
113	、以巴	U/_ U //	处土	尹 161日 07 1回 3	止'み作[寸 月	5 *±									源内	地方債	0	千円
															訳	その他	11,585	千円
								事業の概	要							一般財源	4,620	千円
				点検及び清		委託事務	ş									②人件費	6,000	千円
合信	并処理	浄化槽(	の修繕	点検の委託 に係る事務												投入コスト	22,205	千円
合任	并処理	浄化槽の	使用料	の徴収事務			1								<u> </u>	(①+②)		• • •
			事	業の評価								評価理由	由(分析)					
	<b>必要性</b>			適切で			当該地区	⊠は、川の_	上流となる	るため、生活	排水の適	[正な処理は不	可欠であり、合	併浄化村	曹を通	<b>適正に維持管理</b>	里することは有	効であ
				実施すべき 賃情勢等と合		5.th	る。											
	有効性		A 1117	適切で	-	<i>y</i> 13	小計市場	坐 不 凯 罕 しょ	ト海ル捕	; <b>*</b> '	+ 年 田 十	7 t h ===0	吉田米老1-上	+ 注: 13	+ 4144	生してそぎしっ	1)7 = h !=	LII/E 4
- 目	的達用	- 戉のため	に有効	かな(貢献して	ている)事	業か	の浄化権					るため、市内の らとともに不具合						
•事	業が	目指す成	果はあ	5がっている	か		る。											
3	物率性	Ł L		適切で	ある													
				実施できてし			使用料に	こついては、	、条例で	定めた基準額	額内で、維	持管理に係る	経費に見合う額	質を設定し	し徴り	又してきたこと:	から適切である	5.
• 受	益者1	き担(利)	#料な	ど)は適切か	<u> </u>			ine to the I - F	3 公本式	のために書	体した主	な事務事業の図	to site					
	l I	事:	<b>外事業</b>	<b>夕</b>	浄化槽が	1200年1113日		10十段[二]	一门是从	いために夫	・施したエ	♪テ切字未いP	74					
			事業者		77 IU16/II	以日生:	尹木	10.6	315千円	内、特別	2財活	他9.905壬四(	· 净化槽使用料	L(Hh)				
1	水		, ,,,,,		┃	上を図るた	こめ、特定					対象として、住			設置	した浄化槽の	保守点検、清	掃等を
	実施	した。将	来は使	用者への調	譲渡も検討	していくた	が、市が該	足置するにも	あたり、神	制金や起債	長が関係し	ており、財産処	:分(譲渡)が可	能になる	まで	は市が維持管	理を行ってい	<b>&lt;</b> 。
		事	<b>务事業</b>	 名														
			事業費							内、特別	上財源							
2																		
		事	<b>务事業</b>	 名														
		1	事業費							内、特別	官財源							
3												1						
		事	<b></b> 多事業	名														
4		1	事業費							内、特定	官財源							
4																		
					1													
		事	<b>务事業</b>	名								1						
(5)		1	事業費							内、特別	官財源							
																man data baha		
			事務	事業名				指標	名		単位	R3	上段:目 R4	<u> 保担 /</u> R5	P 科技	:	R7	備考
海』	レ捕佐	設管理	<b>主</b>			/R d	宁点検数				基	206	203		206	202	203	
771	占有心	.故旨垤=	#木			床、	」从快致				至	203	203		204	203		
浄イ	匕槽施	設管理	事業			清掃	帚件数				件	206 181	203 172		206 179	202 193	203	
		=n & =m =	<b>←</b> .u.e.					A 181				206	203		206	202	203	
净1	匕槽池	設管理	<b>手</b> 兼			法江	E検査受	更剱			基	201	203		204	202		
											1							
										<i>**</i> - = ···-								
									4	後の取り組	み万針							
بطر	## ما	±c+====	型 (土 ギ	tio >=	Lilian II.	+ 18 -	<b>上</b>	\\\\ <del>\\\\\\\\</del>	几里!上、	タルギニー・	\ <b>-</b> 14 -	<b>止の声乗 / タイヤサー</b>	キャナ ファナハ		+ 410	ılmı +-⊥8> →	= 1.54H ++ 6h +m .	<b>-</b> 1
使月	用料を	徴収して	いるか	、浄化槽の	保守点検	や清掃以	人外にかか	る消耗品質				状の事業が継 、事業全体では						
適ī	E化や	無償譲	度など	事業運営に	ついて調査	₹・研究を	していき	たい。										

_																	
42	01	予算事業名			担当部	教育委員	会										
会	<b>a</b> t	-般 款 10 項 1	目 2		ールバス運			担当課	教育総務	<b>新課</b>							
				事業の目的						Œ	事業費計	23,875	千円				
											国庫支出金	0	千円				
.+ 05	" \ - W _	·	··· > - \ o.m/	- :						財	県支出金	0	千円				
遠距	離通字	<b>「る児童及び生徒の金</b>	下校の安全の確保	保と通学時間の短縮を図る。						源	地方債	0	千円				
										内訳	その他		千円				
				事業の概要							一般財源	23,875					
				(	2)人件費		千円										
スク	ールバス	ス6台(美九里地区1台、		0	2,700	717											
新を	行う。										投入コスト (①+②)	26,275	千円				
		古参の部体		1			80 FE 10 F	- (N 4C)									
,	. <b>–</b> 14,	事業の評価	. I., w		評価理由(分析)												
	<b>&gt;要性</b> ※ + «⊯ «± ı	適切で		<b>吉斯鮮涌学の旧音及び生活の参下坊の宍今座屋と通学時間尓錠太岡スため</b> 必要でもで													
		して行政が実施すべき。 「や社会経済情勢等と合			遠距離通学の児童及び生徒の登下校の安全確保と通学時間短縮を図るため必要である。												
	Kーーへ <sup>*</sup> <b>す効性</b>	適切で		4													
		かために有効な(貢献して		     スクールバスの運行により!	児童及び生徒の遅	学の	)利便性及び安	・全性を確保し7	ている。								
		がためた有効なく貢献して 手す成果はあがっている		,, ,, , , ,, ,, ,, ,, ,, ,, ,, ,, ,, ,,	スクールバスの運行により児童及び生徒の通学の利便性及び安全性を確保している。												
	力率性	適切で															
•効2	率的なコ.	スト投入が実施できてい		民間委託については3年間の債務負担行為を設定し、児童生徒の安全確保と効率的なコスト投入ができている。													
· 受	益者負担	旦(利用料など)は適切か	)\ 														
				令和6年度に目的達成	このために実施した	主主な	よ事務事業の	容									
		事務事業名	スクールバス運行														
		事業費	†	23,875千円	内、特定財源		なし										
1		推通学となる児童生徒の		確保と通学時間の短縮を図る				、鬼石地区3台(	の計6台(	の運	行に関し、運転	云手6名及び運	転代行				
	者6名の	)計12名と運転業務委託	定契約を締結。														
		事務事業名	Τ														
		事業費	+	1	内、特定財源												
2	<del></del>	争耒負															
	<b></b>		<u> </u>														
		事務事業名	<u> </u>														
3		事業費			内、特定財源	<u> </u>											
۳																	
		事務事業名				_											
		事業費			内、特定財源		T										
4					<del>-</del>												
		事務事業名	1														
		事務事業有	+	1	中 柱史財派		T										
⑤	<del></del>	争耒負	<u> </u>		内、特定財源												
								L 67. 10 A		- ETL							
		事務事業名		指標名	単	位	上段:目標fi			V ÞX	: 実積値 R6	R7	備考				
- 5		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	væ.	·		_	-	-	R5	-	-						
スク	ールハス	ス運行事業	建	行日数(6台平均)	-	8	208	210		202	208						
スク	ー ールバス	ス運行事業	—	用児童生徒数	_   ,	ل ل	-			-							
						_	34	27		24	21						
}																	
						_											
							+										
				4	今後の取り組み方針	計											
						_											
児童	·牛徒数()	の減小により利用者数は	±.減小Ⅰ.でいるが.	、利便性と安全性の確保のため	め 特に山間地域の	の児言	音牛徒の诵学:	壬段▷Ⅰ.て必要	であり、り	安全:	安心な運行に	配歯しながら!	<b>玉</b> 業を継				
続す	る。	7//25 1-0-5111111111111111111111111111111111	3,1,2,5,6,6,6,6,6,6,6,6,6,6,6,6,6,6,6,6,6,6	TIME CALL TO REPROVE	X 141-141-15-34	.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	± = 1,000	,,,,,,,,	(0) / (		2002111-	HOME O O'N S	- N C 112				

	4202	予算事業名								担当部	松杏禾	54	
				拳	教育庁舎管理事業								
中央機能を表現に維持性は、東午東点が経過に対し検索な支持等等を総合する。	云町	一般   款   10   項   1	<b>日</b> 2	***									
### 1				<b>事業の目的</b>						1			
### 200年 3 千円	庁舎機能	能を適切に維持管理し、来庁	者及び職員	に対し快適な事務環境を提供する	5.						(	)千円	
事業の職業									内	地方误	(	)千円	
②									訳	その他	:	3 千円	
世生工作秩序中級、エレベーケー與中等は等は支出機能と対す合同は排落者の民際変化を実施する。数略内消耗、限期は技能を対した。 13.74 年月				事業の概要						一般財源	11,341	1 千円	
株式   大田   大田   大田   大田   大田   大田   大田   大										②人件費	2,400	) 千円	
			保守管理等	法定点検及び庁舎内清掃業務の	民間委託を実施す	る。敷	<b>対地内清掃、</b> 除	草は民間委託及び	0	投入コスト	10.74	m	
多数性   第句である	2017	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,								( <b>①+②</b> )	13,/44	, 111	
・		事業の評価					評価理	由(分析)					
#	必要	性適切で	 ある										
新教性   選加である	<ul><li>今後も</li></ul>	・継続して行政が実施すべき  ・	事業か	 庁舎機能の適切な維持管理	理を行い、来庁者だ	バ利月	用しやすい環境	竟を提供する必要が	5る。				
日 中央連の上の上の名の1 本書の	·市民二	一ズや社会経済情勢等と合	致しているか	ינ									
#### 1	有効	性適切でな	ある										
	・目的達	成のために有効な(貢献して	いる)事業な	か 各種保守点検業務等は庁	舎の維持管理を行	う上で	で有効である。						
参照等数については、必要被担限の経費で実施できるよう努力でいる。   受益者を担任利用特を受け返出の対象   本科本業名   教育庁舎牧理等   大田子学院   大田学学院   大	・事業が	「目指す成果はあがっている	か										
************************************	効率	性適切では	ある										
本格本集名   株理名				事務事業については、必要	₹最低限の経費で <b>須</b>	€施て	ごきるよう努め	ている。					
本務事業名 教育庁舎管理事業	•受益者	f負担(利用料など)は適切か											
本業費   2,705年回   内、特定財源   なし   電気工作物保予点保やエレベーター保予管理等の決定点視及び行き内消消素防炎院を実施することにより、行き機能を適切に維持管理し、来行者等に対し快適な環境保保の表面に対し、中央に					式のために実施し <b>た</b>	と主な	(事務事業の	<b>內容</b>					
		事務事業名	教育庁舎管	理事業			1						
本務事業名	<b>1</b>												
本業費   847平円 内、特定財源 なし	電	気工作物保守点検やエレベー	-ター保守管	<sup>†</sup> 理等の法定点検及び庁舎内清掃	業務委託を実施す	るこ	とにより、庁舎	機能を適切に維持管	理し、	来庁者等に対し	<b>レ快適な環境</b>	を提供。	
本業費   847平円 内、特定財源 なし													
		事務事業名	教育庁舎サ	ナーバー室冷暖房設備更新工事事	業								
下のハインアーフーキー影音を表にすったがないよう改良から10年か19年回にデーバー主の小物性形式性限を新上帝を表地にに   本務本来名		事業費		847千円	内、特定財源	į	なし						
事業費   内、特定財源   本務事業名   内、特定財源   本務事業名   内、特定財源   本務事業名   内、特定財源   本務事業名   内、特定財源   本務事業名   大阪・実機値   R3   R4   R5   R6   R7   機考   R6   R7   機   R8   R4   R5   R6   R7   R5   R6   R7   R5   R5   R5   R5   R5   R5   R5	② 庁		L 及ぼすことが	「ないよう設置から10年が経過した	サーバー室の冷暖	房設	_ :備更新工事を	実施した。					
事業費   内、特定財源   本務事業名   内、特定財源   本務事業名   内、特定財源   本務事業名   内、特定財源   本務事業名   内、特定財源   本務事業名   大阪・実機値   R3   R4   R5   R6   R7   機考   R6   R7   機   R8   R4   R5   R6   R7   R5   R6   R7   R5   R5   R5   R5   R5   R5   R5													
事業費   内、特定財源   本務事業名   内、特定財源   本務事業名   内、特定財源   本務事業名   内、特定財源   本務事業名   内、特定財源   本務事業名   大阪・実機値   R3   R4   R5   R6   R7   機考   R6   R7   機   R8   R4   R5   R6   R7   R5   R6   R7   R5   R5   R5   R5   R5   R5   R5		 事務事業名											
事務事業名   一					内 特定財派	i	i						
事務事業名	3	<b>尹</b> 未貝	]		M、付人KM								
事務事業名													
事務事業名			T										
事務事業名					T		1						
本務事業名	(4) L	事業費	<u></u>		内、特定財源	į	ļ						
事業費 内、特定財源													
事業費 内、特定財源													
事務事業名   指標名   単位   上段:目標値 / 下段:実積値   備考		事務事業名	<u> </u>										
本務事業名   指標名 単位   上段:目標値 / 下段:実績値   備考   (		事業費			内、特定財源	į							
特殊学報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報	(5)												
特殊学報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報													
教育庁舎管理事業 施設維持管理による委託数 件 3 R4 R5 R6 R7 M 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8		車務車業夕		均별夕	1	/ 下	设:実績値		借去				
今後の取り組み方針		<b>于切于</b> 木口		ביאונונ		. 122	R3 R4 R5		₹5	R6	R7	(F) 73	
今後の取り組み方針	教育庁	舎管理事業		施設維持管理による委託数	-	4	-	-				-	
							8	8		8			
												1	
												4	
												-	
												1	
												1	
改修(H22.4.1竣工)後、10年以上経過して計画的な修繕が必要となる見込みあるため、継続して点検業務等を行い、都度修繕等の対応を行う。引き続き庁舎の適切な管理により快適な				•	今後の取り組み万	計							
改修(H22.4.1竣工)後、10年以上経過して計画的な修繕が必要となる見込みあるため、継続して点検業務等を行い、都度修繕等の対応を行う。引き続き庁舎の適切な管理により快適な													
	改修(H	22.4.1竣工)後、10年以上経過	過して計画的	うな修繕が必要となる見込みあるた	こめ、継続して点検	業務	等を行い、都原	医修繕等の対応を行	5。引き	き続き庁舎の適	切な管理によ	り快適な	

4203 予算事業名														担当部	教育委員会						
会計	+	一般	款	10 項	2 E	1 1			小学校施設維持管理事業									担当課	教育総	<b>务課</b>	
	-								事業の	目的							C	①事業費計	257,297	千円	
																		国庫支出金	33,923	千円	
	学校施設・設備を良好な状態に保ち、学校運営が支障なく行われると共に、児童の安全確保及び快適な教育環境の提供を図る。													財	県支出金	0	千円				
学校加	施設:	・設備を	良好	な状態に	に保ち、学	校連営	が支障	なく行われ	れると共に	こ、児童の	安全確保	及び快適	な教	で育環境の提供	共を図る。		源	地方債	51,000	千円	
																	内訳	その他	685	千円	
									事業の	概要								一般財源	171,689		
										<u> </u>								②人件費	3,600	千円	
学校施設の破損箇所や不具合などの修繕を実施すると共に、教育内容の多様化に対応する小規模改造を実施する。															投入コスト (①+②)	260,897	千円				
			專	業の割	平価									評価理印	由(分析)						
必	要性			道	切である	5		旧去北西	児童が完心  で利用できるための施設の機能回復や災害時の避難所と  での機能も 速空するため、縦結! で完施する必要が												
·今後	も継	続して行	う政が	「実施す	<b>上べき事業</b>	きか		□児里か <del>ゞ</del>  る。	児童が安心して利用できるための施設の機能回復や災害時の避難所としての機能も補完するため、継続して実施する必要があ る。												
			会経済		等と合致し		か														
	効性				切である	-		+v += //	4 #F=0.4	~ 144 Ar □ 4	⊢ 1 L D± /// 14	**** ~ <del>+</del> 1			L 7						
		– .			i献してい ているか	る)事業	か	老村化し	た他設0	り機能凹位	夏や防災が	機能の何1	-0)	ために有効で	める。						
	率性		未はの		ているか <b>も切である</b>																
			入が		きている				氐限の経	費で実施す	するよう努	がている。									
		担(利用				<b>,</b>				, ,,,,,,	,,,,										
								- 令和	和6年度に	目的達用	戏のために	実施した	主な	事務事業の	<b>内容</b>						
		事系	务事業	(名	平	井小学村	校体育:	館大規模	改修工事	事業											
		Ę	業費	Ì					104	4,236千円	内、	特定財源		国33,923千円	債51,00	0千円					
1) 3	災害田	時の避難	掛場所	iとなる	体育館の	屋根、床	<b>ド等の</b> 値	修繕、照明	器具のL	ED化のほ	か多目的	トイレの影	置.	_ 工事を行った。							
		事系	务事業	(名	小	学校水流	永学習	業務委託	業務委託事業												
			業費					4,616千円 内、特定財源 なし													
2 7	市民:	「民プールの水泳講師の人的資源を活かすため						、施設を借					0	-							
		事系	务事業	4	Δ	学校設值	帯(機和	₹·電気等)保守管理委託事業													
l	事業費						) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	21,813千円 内、特定財源 なし													
3	争化村			_	自家用工作	乍物等の	)学校討	没備を維持					,	<i>-</i>							
-																					
<u> </u>		事務事業名    小学校施設修繕事業																			
4	事業費 8,959千円 内、特定財源 なし 施設・設備などの修繕の実施により学校施設・設備の良好な状態を保つことで、円滑な学校運営を図った。																				
,,,	世武 -	一	_ U)	多利告のフラ	大心により	子权池	, ax - ax i	浦の及奸(	<b>よ1</b> 人忠で1	* )	、口/月/ひ-	于权建品で		J12.0							
	事務事業名																				
⑤		Ę	業費	ť				内、特定財源													
9																					
															- 60	t:目標値	/ 下配	· 宝績値			
			事務	事業名	3				指	標名		単	立	R3	R4		1 F2	R6	R7	備考	
小学#	六体	设維持管	5田主	<b>*</b>			攸至	繕箇所数				笛	5F-	-		-	_	-	-		
11.1	又心。	文小庄 7寸 日	5 44 7	**			1121	作   回   刀   双				[2]	71	113		127	117	+			
小学校施設維持管理事業施詢				設・設備に	よる事故	件数		4	=	0		0	0			総合計画					
														0		0	U	,	,		
							-														

平成29年度で校舎の耐震補強・大規模改修事業が完了し、令和元年度から体育館の改修を進めている。特に災害時に避難所として利用される点も考慮して改修を実施。 付帯設備の経年劣化による修繕が年々増加しており、必要性や緊急性を精査し、安全で快適な教育環境が維持できるよう、計画的な修繕を実施していく。

今後の取り組み方針

4204			予算事業名	名			由学:		担当部	教育委員	会								
会計		般款	10 項	3	目 1		- I a i	中学校施設維持管理事業							教育総務	<b>新課</b>			
							事業の目的						1	事業費計	125,115	千円			
														国庫支出金	0	千円			
学校旃	<b>∓ 言ひ・言ひ</b>	上借を良力	なか状能に	- 保ち	学校運	当が支原	章なく行われると共に、生徒の	安全確保及1	バ仲滴なる	か 育 環 倍 の 提 係	tを図る。		財	県支出金	0	千円			
十1人//ご	inx nx	.1畑で 区と1	1/41/Nicon-	体づく	ftx.e.c	311°X14	:は\111/10のC六IC、エルツ.	女土唯小人	プス畑・みった	以日 塚がいルル	†დ⊠თ∘		源内	地方債	19,500	千円			
													訳	その他	33,378	千円			
							事業の概要							一般財源	72,237	千円			
													(	②人件費	3,600	千円			
学校施	設の研	波損箇所	や不具合な	などのイ	修繕をす	€施する	と共に、教育内容の多様化に	≟対応する小扌	規模改造	を実施する。				投入コスト (①+②)	128,715	千円			
			事業の評価	価															
必要	<b>基性</b>		適	切である	る			評価理由(分析)											
		して行政	<b>〜</b> が実施すぐ				生徒が安心して利用できるがある。	ための施設σ	り機能回復	复や災害時の過	<b>達難所としての</b>	機能も補う	完す.	るため、継続し	<sub>ン</sub> て実施してい	く必要			
			圣済情勢等			<b>るか</b>	がめる。												
有效	力性		適†	切である	る														
·目的i	達成の	ために有	有効な(貢献	献してし	ハる)事	集か	老朽化した施設の機能回復	<b>夏や防災機能</b>	の向上の	ために有効で	ある。								
•事業/	が目指	す成果に	<b>まあがってし</b>	いるか															
効率	<b>基性</b>		適†	切である	る					<del></del>									
·効率的	的なコス	スト投入	が実施でき	きている	<b>ふか</b>		必要最低限の経費で実施す	するよう努めで	ている。										
・受益	者負担	1(利用料	など)は適	類切か															
							令和6年度に目的達成	のために実	施した主な	な事務事業の	内容								
		事務事:	業名	]	— 東中学杉	₹受水槽	更新工事事業				<del></del>								
		事業	.費				33,352千円	内、特定	E財源	他33,352千円									
① 耐	用年数		していたた	こめ更業	折工事を	<u>:</u> 行った。													
$\vdash$		电 黎重		$\overline{}$		九件/掛十		<u></u>											
l ⊢		事務事			产化品	·順 (1)及10	械·電気等)保守管理委託事業	1	- 1 was	T									
② 海	' ''- +曲 *	事業		<u> </u>	"~~~	~	11,505千円			なし									
/7	化帽、	シエレハー	-ター、ロッ	家用工	作物寺、	か字校記	設備を維持管理するため各種	業務安託で	すつ7こ。										
$oxed{oxed}$																			
	事務事業名  中学校施設修繕事業																		
<u> </u>		事業	-,-	T			3,951千円			なし									
③ 施	設•設	備などの	修繕の実	施によ	り学校が	を設・設 f	備の良好な状態を保つことで	、円滑な学校	運営を図	った。			_						
$\vdash$		事務事	<b>坐</b> 名																
! ├		事業		$\rightarrow$				内、特定	─────										
4	*************************************																		
$\vdash \vdash$				<del></del>															
I⊢		事務事:		$\rightarrow$															
⑤		事業:	費																
9																			
		*	務事業名			47	指標名	操値 / ¯	下段			備考							
			BT.			4	/H		単位	R3	R4	R5		R6	R7	Wa -			
中学校	を施設を	維持管理	事業			修	繕箇所数		箇所	60	- 76		- 79	67					
<del> </del>						+			-	0	0		/9 0						
中学校	施設網	維持管理	事業			施訂	設・設備による事故件数		件	0			0			総合計画			
							-		+				Ì						
																į.			
									7										
						$\rightarrow$													
																İ			
																İ			
							é	今後の取り組	み方針										
<del></del> ι+; οι	^ た 中 -	<b>一</b>	工事法法	++++++++++++++++++++++++++++++++++++++	サート校司	- ** 1% <del></del>	・マニーへも二左左から仕奏が	- へつ- kr + : # :	ц. <b>-</b> 1 、 Z	4+1-巛宇吐1-	n+##=にし!		E.F	セキニアかん	+ <del>+</del> +				
平成zō 付帯設	一年及り と備の約	ご仪吉の』 経年劣化	刑 展 付 □ □ . による修 彩	ス死で 繕が年	えび10分分の	未か元 ており	了し、令和元年度から体育館 、必要性や緊急性を精査し、安	の以修と進。 安全で快適な	のしいる。 教育環境	符に火舌呵に が維持できる。	避難防⊂し \ マッ :う. 計画的な(	川田される. 佟繕を実施	兄って は	考慮して以下 ていく	を美肔。				

4205	予算事業名		1107	学資金貸付	+車:	<b>坐</b>			担当部	教育委員	会
会計	一般 款 10 項 4	目 1			) <del></del>	<u> </u>			担当課	教育総務	<b>新課</b>
			事業の目的						①事業費計	29,724	千円
									国庫支出金	0	千円
								財	県支出金	0	千円
学力優秀	秀でありながら、経済的な理由	から修学困難な	は者に対し、奨学資金を貸与す	けることで修学の榜	機会が	確保できるようま	え援する。	源	地方債		千円
								内訳	その他		
								- "		42,987	
			事業の概要						一般財源	0	千円
÷11 ÷	**	/B +* +#			B 4m T	117-44 F 154	r + + #		②人件費	2,040	千円
	専・中等後期課程3万円以内。 猶予期間を設け、貸与年数の		§学校専門課程6万円以内╱り 期間以内で返済する。	月を止規修子期間	可、無不	引士じ貝子。返済	れころいては、卒業		投入コスト	31,764	<b>4</b> 0
									(①+②)	31,704	113
	事業の評価					評価理由(	分析)				
必要	性適切であ	<del>-</del>									
· 今後も	継続して行政が実施すべき事	業か	 経済的な理由により修学が	「困難な者に対して	て、修亨	学資金の一部を	無利子で貸与し、イ	を 学を え	支援することの!	必要性は高い	0
·市民二	ーズや社会経済情勢等と合致	女しているか									
有効	性適切であ	් ර									
•目的達	成のために有効な(貢献してし	いる)事業か		D機会を得られるか	ため学	生の支援に有効	である。				
•事業が	目指す成果はあがっているか	١									
効率	性適切であ	<b>5</b>									
<ul><li>効率的</li></ul>	なコスト投入が実施できている	るか		こ行うとともに、貸	付金管	管理等の事務を	必要最低限の経費	で実施	することができ	た。	
•受益者	負担(利用料など)は適切か										
			令和6年度に目的達成	えのために実施し	た主な	事務事業の内	容				
	事務事業名	奨学資金貸付事	務								
	事業費		29,660千円	内、特定財源	亰	なし					
①新規		、奨学資金貸付:	を実施。また、既存の奨学生へ				学の機会が確保で	きるよ	う支援を行った		
	+ 75 + AU. 5	107 334 'An A 434 / I A	65 TD - 04 - 1 75								
		樊字資金貸付金	·管理·徴収事務	1							
2	事業費	bo (m. tor ) - ()	64千円	内、特定財源	亰	なし					
2 奨5	学金の未納奨学生に対し訪問	や督促通知を決	き付し、納付を促した。								
	事務事業名										
	事業費			内、特定財源	亰						
3	L			I							
	事務事業名										
				- +	-						
4	事業費			内、特定財源	<b></b>						
	事務事業名										
⑤	事業費			内、特定財源	原						
9											
	事務事業名		指標名	H	単位		上段:目標値	/ 下月	と:実績値		備考
	<b>学</b> 例学术 <b>石</b>		旧保石	4	中区	R3	R4 I	₹5	R6	R7	隔行
奨学資金	金貸付事業	貸	付人数		人	-	-		_		
						70	63	57	60		
奨学資金	金貸付金管理·徴収事務	回	収対象人数		人	264	247	207	185		
						-	-	207	. –		
奨学資金	金貸付金管理·徴収事務	現	年度返済率		%	96.9	96.5	97.4	99.4		
<b>烟尚恣</b>	◇岱什会等班, 微加市政	.a.	在由海这家		%	-	_	_	_		
尖子貝3	金貸付金管理・徴収事務	回	年度返済率		%	17.2	20.2	20.2	21.9		
			4	今後の取り組み方	針						
経済的が	(理由により修学が困難か考)	こ対する支援を	継続して行い、修学の機会が	確保できるようにヨ	事業を	継続する					

420	)6	予算事業名		<b>夕</b> 町1 1	きん育英	<b>会将</b> 。	<b>学</b> 企主学				担当部	教育委	員会
会!	H -	-般 款 10 項 4	目 1	タギルル	一	云火-	<b>丁亚尹禾</b>				担当課	教育総	務課
				事業の目的						Œ	事業費計	4,156	千円
											国庫支出金		千円
優秀	な素質を	を持っているにもかかわ により社会的に有為な	らず経済的な理由	コにより市内に校舎を有する大 雑師 ↓ せた郊保する	大学での修学が	「困難では	あると認められ	る者に対し、独	奨学金を	財源	県支出金		千円
ניו מיני	9 000	ここより仕去りに行為は、	八何で月以し、有品	受叩入竹で唯休する。						内	地方債	0	
				事業の概要						訳	その他 一般財源	4,156	
				争果の似安								1,980	
月額	30,000₽	円を当該学校における正	<b>三規の修業期間に</b>	給付。返還の義務はなし。							投入コスト (①+②)	-	千円
		事業の評価					評価理由	1(分析)					
	要性	適切で											
		して行政が実施すべき いれ会経済情勢等と合		看護師を目指す優秀な素質	夏を持つが、経	済的な増	自由により修学!	<b>払難な者を支</b>	援すること	から	必要性は高い	١,	
	·一 ^ · <b>効性</b>	適切で											
		ために有効な(貢献して	· · ·	_   奨学金給付規則に則し、修	学が困難な者	に対し適	i正に支援を行	った。					
•事第	美が目指	す成果はあがっている	か										
	率性	適切で				^ ***	mer = + 76+ \				7-1/3-4/		
		スト投入が実施できてい 3(利用料など)は適切か		奨学金給付審査を適正に行	すうとともに、給	付金官均	里等の事務を必	が要最低限のA	<b>栓質で実</b> 別	他する	ることかできた		
- 文1	位 日 貝 た	2(小田科なこ)は週9月	`	 令和6年度に目的達成	このために実施	した主な	(喜務事業の)	7突					
П		——————————— 事務事業名	看護師育成奨学		***************************************		7 7 10 7 10 10 10	· <del>-</del>					
-		事業費		4,156千円	内、特定與	財源	他4,156千円						
		を目指す優秀な素質を持 としている。	」 寺つ者で、経済的現	里由により大学での修学が困	難な者に対して	て、奨学:	金を給付するこ	とで、社会にな	有為な人	すの言	育成を支援す	るとともに人材	才の確保
		事務事業名											
		事業費			内、特定原	財源							
2			•		•		•						
		事務事業名			t .		1						
3		事業費			内、特定原	<b>財源</b>							
		事務事業名											
		事業費			内、特定則	<b>財源</b>							
4							•						
		事務事業名											
⑤		事業費			内、特定則	財源							
9													
		事務事業名		指標名		単位	R3	上段:目	標値 / R5	下段	: 実績値 R6	R7	備考
多野	しんきん		給給	——————————— 付人数		人	-	-	110	-	-		修正:R5退学 したため1名
							14	16		15 -	12	12	2 減
多野	しんきん	)育英会奨学金事業	申	込者 		人	4	4		5	1	4	ļ
				4	き後の取り組み	方針							
其全	残妬た=	考慮しながら事業を継続	する。										
- <del></del>	,	リルンのスプリデオの怪物	. , wo										

430	1	予算事業名							担当部	教育委員	
会		一般 款 10 項 1	<b>a</b> 3	学校教育排	旨導事	業			担当課	学校教育	
<b>X</b> 1		NX   NA   10   -94   1							近当味 ①事業費計	180,805	
				7.47 [11]					国庫支出金		千円
								財	県支出金	4.521	
児童:	生徒か	、確かな学力、健康な体	本、豊かな心を	身に付け、たくましい人間として成長できるよう	、教育内	容の充実に努	める。	源	地方債	, -	千円
								内訳	その他		千円
				事業の概要					一般財源	173,963	千円
									②人件費	10,800	千円
				支援学級助手、学校図書館巡回司書)の雇用、 及び群響移動音楽教室の実施など	尾瀬学村	交、藤岡算学塾	、サマーイングリ	Jッ	投入コスト (①+②)	191,605	千円
		事業の評価				評価理由	(分析)				
必	要性	適切で	ある								
• 今後	きも継続 かんきょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしゅう かんしゅう しゅう	続して行政が実施すべき	事業か	藤岡市の特色ある教育内容の充実を通り	し、確かな	な学力、健康な	体、豊かな心をす	育成するた	めに必要な事業	<b>業である。</b>	
		ズや社会経済情勢等と合									
	効性	適切で		 へ   今後もさらに重要性が高まる事業で、藤	翌士の性	A t Z 粉 <del>杏 t l</del>	<b>生准士 Z I - セ + - I</b>	1 254+	こい声类でもる		
		のために有効な(貢献し 指す成果はあがっている			四 ロコマン 行	「このの教育で」	比近りつにのた。	7. XX.E	が事業でのる	0	
	率性	適切で									
•効率	図的な:	コスト投入が実施できてい	いるか	児童生徒の成長を促すために必要な事業	業で、最	小限で適切な事	業となっている。	•			
・受益	者負	担(利用料など)は適切が	か								
				令和6年度に目的達成のために実施	をした主	な事務事業の四	内容				
-		事務事業名	特別支援教			1					
1	法민국	事業費	別支援学級財	57,212千円 内、特定 手22名を任用し、それぞれ通常の学級に在籍		なし 特別な支援を必	(亜レーアハス旧	音生结 乃	7、特别支挥学	級に左銍! で	いる旧
				またとれる。はから、でもでものの子板には相 見及び助手の配置により、児童生徒のニーズに				<b>里工促、</b> 及	(1) (1) (1) (1) (1)		טרפייט
		事務事業名	そろばん教育	育事業 							
2	<del></del>	事業費	******	96千円 内、特定		なし	₩	81 L L 184	w.i. / <del>**</del>	W - W 777 -	T- (16D
		の特色ある教育活動とで、藤岡市の和算の伝統		着しており、講師を派遣し、そろばん指導の専門 となっている。	家による	らわかりやすい	<b>指導により、子と</b>	こもたちか劣	としく意欲的に多	乳数の字習に	取り組
		事務事業名	学校図書館	司書支援事業							
3		事業費		10,300千円 内、特定	***	なし					
-				7名を任用した。定期(隔日又は3日に1回)に、 環境の充実を図っていることや、朝読書の定着			巡回できるように	こ配置し、小	\中一貫教育の	一層の充実に	こも役立
		事務事業名	自然教室支	援事業							
4		事業費		4,516千円 内、特定		県3,005千円、	その他1,511千	円			
9	<b>尾瀬</b> ネ	・イチャーラーニングを各	・小学校で開催	し、現地でガイドから尾瀬の自然を学ぶことが゛	できた。						
		事務事業名	チャレンジウ	ィーク事業							
<b>(</b>		事業費		174千円 内、特定	財源	なし					
				喜びを実感させ、将来の目標に向かって挑戦す )重さ等を学ぶだけではなく、人とのつながりや					に協力を仰ぎ、	職場体験を行	った。多
		事務事業名		指標名	単位		上段:目標	値 / 下段	t:実績値		備考
		ナルテネコ		10 mm - Li	hr	R3	R4	R5	R6	R7	M. 73
いじ	か対策	事業		いじめ解消率	%	100.0 92.1	100.0 96.0	100.0 95.7	100.0 91.6	100.0	総合計画
<b>州土 ロ</b> ロ・	<b>士</b> [2] #			助手1人に対する特別支援学級在籍児童生	ı	5.0	5.0	5.0		5.0	
1寸別.	义抜郀	故育事業		徒数	人	5.0	5.7	6.9			
44.00		, <del></del>		支援員1人に対する通常学級に在籍してい		20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	

事務事業名	指標名	単位		上段:目標	厚値 / 下段	:実績値		備考
<del>学</del> 初学呆石	扫慄石	甲亚	R3	R4	R5	R6	R7	押
いじめ対策事業	いじめ解消率	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	総合計画
いしの対象争未	いしめが中中	90	92.1	96.0	95.7	91.6		回記
特別支援教育事業	助手1人に対する特別支援学級在籍児童生		5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	
付別又版教育事業	徒数		5.0	5.7	6.9	6.9		
特別支援教育事業	支援員1人に対する通常学級に在籍してい		20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	
付別又版教育事業	る発達障害の疑いがある児童生徒数		14.2	19.4	19.3	19.1		
そろばん教育事業	そろばん講師による授業数		80	80	80	80	80	
てのはの教育事業	てつばん時間による技术数	ш	40	68	60	48		
学校図書館司書支援事業	図書館環境整備業務日数	В	200	200	200	200	200	
于 <b>汉</b> 囚言跖叩言又扳手术	囚官站垛况歪佣未劢口奴	н	205	201	205	203		
学校図書館司書支援事業	図書貸出冊数の平均	<del>m</del>	60	60	60	60	60	
子权凶音贴可音义拨争未	凶音貝山冊数の十均	Ш	49	56	57	58		
自然教室支援事業	  自然体験学習参加人数(尾瀬、昆虫の森)	$\downarrow$	1,496	656	871	804	797	
口巛扒土人汲于木	ロ窓仲級テロシ加入数(尾棋、比虫の林)		274	206	533	811		
チャレンジウィーク事業	受入事業所数	事業所	1,000	1,000	1,000	300	200	
ファレンフラ1一フ事業	文八字木川奴	尹未別	118	154	213	192		

どの事業も効果的な事業実施ができている。今後も事業内容のさらなる充実を目指し、効率よく成果を生み出せる工夫を試みる。 特に、コミュニティ・スクールにおける地域学校協働本部の学校ボランティアを有効に活用することで、さらなる効果的な事業運営をしていく。

4000	7 <b>6 - - - - - - - - - -</b>								40 M +n	#+==	
4302	予算事業名		小中	ロー貫教育技	進進	事業			担当部	教育委員	
会計	一般 款 10 項 1	目 3							担当課	学校教育	
			事業の目的					(	①事業費計		千円
									国庫支出金	0	千円
コミュニ	ティ・スクールの推進を基盤と	する小中一	・貫教育の充実により、笑顔、やる	気、希望に満ちた	-子ど:	もたちを育てる	0	財	県支出金	216	千円
		.,					•	源内	地方債	0	千円
								訳	その他	0	千円
			事業の概要						一般財源	888	千円
									②人件費	4,620	千円
			護者・職員への啓発のため、講師 いては学校運営協議会委員に市特				の実践をまとめた事	列	投入コスト (①+②)	5,724	千円
	事業の評価					評価理由	中(分析)				
必要							4 (23 1/17				
	継続して行政が実施すべき		 コミュニティ・スクールを基盤	盤とした小中一貫	教育(	の充実に向け耳	なり組んでおり、今後	も事業	継続は必要で	ある。	
	一ズや社会経済情勢等と合										
有効											
<ul><li>目的達</li></ul>	 重成のために有効な(貢献して	いる)事業な	事例集の内容が充実してき	きていたり、質の高	い研	修会を実施した	こりしている。				
・事業か	「目指す成果はあがっている」	<u></u>									
効率	性適切であ	56									
•効率的	なコスト投入が実施できてい	るか	リーフレットは、学校内で印	7刷又は必要最低	限の語	部数を委託して	おり、効率的なコス	・投入し	している。		
•受益者	「負担(利用料など)は適切か										
			令和6年度に目的達成	成のために実施し	た主な	事務事業の	内容				
	事務事業名	小中一貫教	育推進事業								
<b>①</b>	事業費		1,104千円	内、特定財法	原	県216千円					
==		た「リーフレッ	小中一貫校としての学習支援ボラ    小」や、地域・家庭・学校がそれそ  -貫教育が一層充実した。								
	事務事業名										
	事業費			内、特定財活	原						
2	778			110 1972/11	·,						
	事務事業名										
-				中 株字肚	<b>F</b>						
3	事業費			内、特定財法							
$\vdash$											
-	事務事業名			T		1					
4	事業費			内、特定財法	原						
	事務事業名										
<u></u>	事業費			内、特定財活	原						
5				•		•					
	事務事業名		指標名		単位		上段:目標値	/ 下♬	と:実績値		備考
	70777		H-WIRI		<b>-</b> -	R3		₹5 	R6	R7	C. BM
小中一	貫教育推進事業		学校運営協議会委員委嘱		人	58	58	58		58	
						58 30	58 30	58 35	+	35	
小中一	貫教育推進事業		学校運営協議会回数		回	28	41	33			
			4	今後の取り組み方	針						

学校運営協議会と地域学校協働本部との一体的な取組による教育活動をさらに充実させ、「地域とともにある学校づくり」を進める。その際、学校課題の解決のために活発な熟議を生かしながらコミュニティ・スクールを基盤とした小中一貫教育をさらに推進する。

430	)3		予	算事業名	Z											担当部	教育委員	会
会計		一般				<b>目</b> 3	l	英部	吾拃	旨導助手討	<b>殳置</b>	事業		-		担当課	学校教育	-
				15 2.				事業の目的							(1	事業費計	34,125	
								TANGL								国庫支出金		千円
															-4	県支出金		千円
小学	校の外	国語活	5動及	び国際理	里解教	育の充っ	実と、中	学校の英語教育の充実を図	図るナ	ため、小中学校	交に英	語指導助手を配	尼置する。		財源	地方債		千円
															内訳	その他	0	
								事業の概要							ш.	一般財源	34,125	
								<b>デ</b> 未い似女									·	
英語	指導財	力手の雇	星用・╡	委託契約	<b>、アパ</b>	ートの書	契約•保	険更新、JETプログラム会費	₹・負	担金の支払い	など?	を行う。				②人件費 投入コスト (①+②)	41,625	千円
			事	業の評価	<b>5</b>							評価理由	(分析)					
必	要性				刃である	<u>გ</u>												
・今後	<b>食も継</b> 続	続して行	う政が	(実施すべ	べき事	業か		一各学校が有効に活用してしる必要がある。	いる	事業であり、児	き	生徒が意欲的に	外国語(活動)に	こ取りネ	出む	ことができるよ	う、今後も継続	実施す
·市民	ŧ=-5	ズや社会	会経済	済情勢等と	と合致	している	るか	0250000										
有	効性			適切	刃である	5			_		_							
·目的	]達成	のためり	に有す	効な(貢献	<b>ぱしてい</b>	る)事	集か	児童生徒の英語によるコミ	ミュニ	-ケーション能	力の向	句上や国際理解	の促進を目指し	ており	、本	事業は有効で	ある。	
・事業	きが目:	指す成	果はま	あがってい	いるか													
.,.	率性				刃である													
						か		英語教育における9年間 $\sigma$	り小□	<b>中一貫教育の</b>	充実を	をめざすことを考	えると効率的な	コスト	投入	といえる。		
・受益	i者負担	英語教育における9年間の小中一貫教育の充実をめざすことを考えると効率的なコスト投入が実施できているか																
Ļ			يط		4				成の	ために実施し	た主が	な事務事業の内	]容					
<b>!</b>		事務	<b>海業</b>	.名	英	語指導	助手設	置事業				1						
1		-		-														
9												も配置し、小学	校英語教育の充	実を図	<b>引った</b>	。本市では、	文部科学省へ	の教育
P	木作王刊	/1711TX V>	/中in	₹11v·、ı	141	いらの十	生みし	へてのチャで犬のおうで	天心	(このみ ハーし	110							
		事務	务事業	<del></del> 名														
l					$\top$				T	内、特定財	原	T						
2		<u> </u>	71-2-							110 117-11	<i>a</i> ,	_1						
$\vdash$		7/			$\overline{}$													
<b>l</b>  -			<b>务事業</b>		+				—			т						
3		事	事業費						丄	内、特定財源	原							
Щ																		
		事務	务事業	名														
		事	事業費	ί					T	内、特定財源	原		<del></del> _					
4												•						
1																		
		事系	务事業	 名	$\top$													
			事業費		+				$\top$	内、特定財派	语	T						
⑤			未良						Т	四、何仁的"	泉							
Н			_						_				上切。口槽	<b>*</b> / '	- KIL	中体体		
			事務	事業名				指標名		) j	単位	R3	上段:目標(	旦 / R5	下权	: 実積個 R6	R7	備考
		-15 100 11					-					3,005	3,005		140	3,140		
小字	交英語 —	指導助	]手設	设置事業		_	外目	国語(活動)の実施時間数	_		時間	3,005	3,253		146			
山学/	が革制	五坮道日	山手訳	设置事業			華			1	時間	2,462	2,462	2,	286	2,286	2,286	
т-, ,	XX	1)11-47-91	]J IIV	ドラス				100大旭时间从			ग्रा⊨ः	2,462	2,380	2,	217	2,265		
İ																		ı
		—				—	+			+								
İ																		ı
							$\top$					<u> </u>						
İ																		ı
<u> </u>							+					+						
İ																		ı
<u> </u>							+		—	<del></del>		+						
İ																		ı
			4						今後	その取り組み方	番							
l																		
令和:	元年度	<b>まより、/</b>	小学材	交中学年の	の外国	4語活動	、高学年	年の外国語が必修となった。	。学校	交訪問時の際	に指導	<b>算助言したりして</b>	、教師の指導力	向上を	三図る	5.		

4304	予算事業名		I	じの家運営事	.業			担当部	教育委員	
会計	一般 款 10 項 1	目 3	, -					担当課	学校教育	育課
			事業の目的				(	①事業費計	6,631	千円
								国庫支出金	0	千円
不登校.	児童生徒に対し、一定の期間	引、基本的生活	舌習慣の改善、自律性の育成、社:	会性の育成等の指導	□・援助・相談を	行うことにより、不登	校財	県支出金	0	千円
	回復と社会的自立を促す。						源内	地方債	0	千円
							訳	その他	2	千円
			事業の概要					一般財源	6,629	千円
								②人件費	7,320	千円
にじの家	象で指導にあたる次長及び指	4導員の雇用、	施設の維持管理経費、指導教材	ト 及び校外活動経費 <i>の</i>	)支払いなどを彳	<b>〒う</b> 。		投入コスト		
		****				•••		(①+②)	13,951	千円
	事業の評価				評価理由	<b>Þ(分析)</b>				
必要		 なる			<b>#</b> 1 1	4 (22 817				
	継続して行政が実施すべき		 不登校の問題は今後も増え	よることが予想されるた	こめ、継続してオ	  本事業を実施する必	要があ	る。		
	ニーズや社会経済情勢等と合							•		
有効										
•目的道	を成のために有効な(貢献して	こいる)事業か	学校以外の場所に自分の居	<b>                                      </b>	下登校児童生徒	まにとっては非常に	重要な事	耳項で有効であ	る。	
・事業か	「目指す成果はあがっている」	か								
効率	性適切では	ある								
•効率的	りなコスト投入が実施できてい	るか	にじの家を運営し、スタッフだ	が常駐することは大変	そ有効で、適切な	なコスト投入である。				
• 受益者	賃負担(利用料など)は適切か	,								
			令和6年度に目的達成	のために実施した主	な事務事業の	内容				
	事務事業名	にじの家運営	事業				_			
<u> </u>	事業費	Ī	6,631千円	内、特定財源	その他2千円					
		旨導に取り組ん	んだ。児童生徒の困り感に寄り添り	いながら、学校や保護	養者、関係諸機	関(医療やフリース・	クール等	ま)と連携したき	め細かな指導	<b>拿を行っ</b>
<i>†</i> = .										
	事務事業名									
-	事業費			 内、特定財源						
2	<b>サ</b> ルス	<u></u>		P 14 19 ACTORNA						
$\vdash \vdash$	士功士坐力	Γ								
-	事務事業名	<del>                                     </del>			<del></del>					
3	事業費	<u> </u>		内、特定財源						
-										
		т								
▎▕▃	事務事業名	<u> </u>								
4	事業費	<u>l</u>		内、特定財源						
9										
	事務事業名	ĺ								
	事業費			内、特定財源						
5					-1					
			15 lm ts	w //		上段:目標値	/ 下段	と:実績値		
	事務事業名		指標名	単位	R3	R4	R5	R6	R7	備考
にじのる	家運営事業	ļ	不登校児童数			_	-	_	-	総合計画
			T II IX JULIA	^	43	53	56	44		
にじのる	家運営事業	ļ	不登校生徒数	人	- 61	- 01	101	111	-	総合計画
					100	91 100	101		100	
にじの家	家運営事業		進路決定率	%	100	100	100		100	1
		l								
										<del>                                     </del>
		l								-
			4	後の取り組み方針						
1-13 OF		- * # ID # #	- 往の理例に対し、社会的白さに		* == ***	<b>5日な機用いま様</b> !	+ + + 122	シューカマムフ		

にじの家に通う児童生徒を中心に、不登校児童生徒の理解に努め、社会的自立につなげられるよう、学校、家庭、地域や関係機関と連携した支援に努める。 また、オンラインによる交流も視野に入れ、個々に応じた対応、支援の充実に努める。

430	05	予算事業名			•••						担当部	教育委	会
会	BH —	般 款 10 項 1	目 4		教	育研究的	<b>听運営事</b>	莱			担当課	学校教	<b>育課</b>
			1-1		事業の目的					(1	事業費計		千円
					Tables Man					,	国庫支出金		千円
<del>- 1</del> 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	<b>十</b>	ᄠᇛᇫ <i>ᇬᄮ</i> ᅔᅷᄼᆝᄼᄜ	k+= +7#	# + 44	か中央の中美仏伊ナルム	<b>- 北 去 ナ</b> 、ド	兴林长港市	佐中井   の部	野郊 为 1 一 力 1 土土 工工 力	8+	県支出金		千円
					な内容の定着や個を生かす 中一貫教育の推進を図る。	教育など、	字仪指得安	領美施上の謀	超解決に向けた研究	源	地方債		千円
										内訳	その他		千円
					事業の概要						一般財源		千円
					デボツ帆女						②人件費		千円
<b>纵</b>	ᇎᇎᇮᇙᇎᇰ	な比道にもわる形目の	京田 四次。	出田畑の	)資料作成費用の支払いな	じたなる						7,740	113
<b>叙</b> 月	ᇄᄎᄞ	で相等にめたるが長の	准用、听九	风未初0.	月科TF成員用の又払いる	C &117°					投入コスト (①+②)	6,849	千円
		事業の評価						評価理由	(公长)		.0 0/		
.0	画料		: <b>*</b> Z					計順連氏	(23.4)				
	<b>&gt;要性</b> *** *******	<b>適切で</b> して行政が実施すべき			市の課題に沿った教育研究								
		や社会経済情勢等と合			育や、若手教員研修、主任	研修や学校	を経営研修な	ど、経験や実	務に応じた研修が行れ	かれ、	充実した取組。	となっている。	
	効性	適切で		,,,,									
		ために有効な(貢献し			教員の資質向上により、子 を積極的に募集し、藤岡市					また	:、小中一貫教	育に係わる勢	育論文
•事	業が目指	す成果はあがっている	か		と頂座ので発来し、旅画巾	07 扶 月 床 陸		17 C本事未の	几天之因了代代。				
荥	本性	適切で	ある										
•効፮	率的なコス	スト投入が実施できてい	いるか		研究成果物は各校、各自で	で有効活用さ	れており効	率的なコスト投	入である。				
· 受	益者負担	!(利用料など)は適切フ	か										
					令和6年度に目的達成	てのために多	<b>尾施した主な</b>	事務事業の内	]容				
		事務事業名	教育研究	所運営事	業	ı							
1		事業費			2,409千円			なし					
		対象に教育相談初級耶 等の運営に従事した。	は得のための	)研修や.	、特別支援教育に関する研	修などを実	施した。また	:コミュニティ・ス	(クール連絡協議会事	務局	を設置しており	)、学校運営物	協議会の
		, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,											
		事務事業名											
2		事業費				内、特	定財源						
(2)													
		事務事業名											
		事業費				内、特	定財源						
3			•			•	•						
		事務事業名											
		事業費				内、特	定財源						
4			•										
		事務事業名											
		事業費				内、特	定財源						
⑤			•				•						
		事務事業名			指標名		単位		上段:目標値 /	下段	:実績値		備考
		75774			11111111		+-	R3	R4 R5	-10	R6	R7	
教育	研究所選	軍営事業		研修	日数		日	16 16	16 16	16 15		16	
+/L <del>-/-</del>	. T.T. odo =C \S	T**		THE	=^ <u>+</u> *L			8	8	8		8	
教育	研究所選	里呂事業		研究	論文数		本	5	3	2	3		
_													
					4	き後の取り給	且み万針						

令和7年度の課題研究では、子どもたちの主体的な学びにつながる自力解決の場面に着目し、全研究員で研究を進める。また、一般研究では、本市で取り組んでいる小中一貫教育を 踏まえた授業作りについて、各研究員が自己課題解決に向けた研究を進める。研究の成果を広く発信し、多くの学校で授業改善が進められるよう工夫する。

4306	予算事業	夕									担当部	教育委	昌会
					通級指	導事業							
会計	一般 <b>款</b> 10 <b>填</b>	1 目 5								_	担当課	学校教	
				事業の目的						a	事業費計	7,109	千円
											国庫支出金	(	) 千円
発達障	語と言語障害のある児 きゅうしょう かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんし	童生徒に対し	て、「通級	による指導」を通して、障害の	の改善・克服	を図るとと	もに、家庭や	学校等日常生活	<b>5への</b>	財	県支出金	(	千円 千円
自立的	な適応を高める。									源内	地方債	(	千円 千円
										訳	その他	(	) 千円
				事業の概要							一般財源	7,109	) 千円
				7 111 1 11121						(	②人件費		) 千円
室長・	教員助手の雇用、施設の	)維持管理経費	費や指導	数材の支払いなどを行う。							投入コスト (①+②)	-	千円
	事業の評	価					評価理由	3(分析)					
必要	更性 適	切である											
· 今後:	も継続して行政が実施す	べき事業か		言語障害及び発達障害がる  る。	ありながら、i	通常の学績	及に在籍してい	る児童生徒の勢	数は増加	ルて	おり、今後も総	<b>継続していく</b> 必	少要があ
·市民:	ニーズや社会経済情勢等	等と合致してい	るか	0.0									
有效	物性 適	切である											
·目的:	達成のために有効な(貢	献している)事	業か	専門的なスタッフや教室が	あることで、そ	その効果は	t大きくなること	を考えると、本	事業は降	章害の	D改善、克服 <i>0</i>	Oために有効	である。
•事業;	が目指す成果はあがって	いるか											
効料	<b>E性</b> 適	切である											
•効率	的なコスト投入が実施で	きているか		専門スタッフと会計年度職員	員が同じ場所	fで活動し	、指導力を向上	させることがで	きること	から	、効率的なコス	ト投入であ	<b>5</b> .
· 受益:	者負担(利用料など)は過	適切か											
				令和6年度に目的達成	しのために実	施した主な	な事務事業の	内容					
	事務事業名	通級指導	草事業										
-	事業費	7		7,109千円	内、特定	と財酒	なし						
① 運		(言語障害及)	バ発達 障	ョのある児童生徒に、障害の				(児童生徒の)	章害の実	態に	よる)からの道	<b>系級による指</b>	導を継続
				教員を1名を配置し、週1回の				, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,					13 2 12 130
_	事務事業名				1		1						
2	事業費				内、特定	定財源							
2													
	事務事業名												
<del> </del>	事業費				内、特定	と財酒							
3	<b>于</b> 木良				P 1 1 1 4 X								
_	事務事業名				1		1						
4	事業費				内、特定	定財源							
4													
	事務事業名												
-	事業費				内、特別	と財酒							
⑤	尹木貝				NJ 147	上別 //示							
Ш									- 1-1				
	事務事業名			指標名		単位	D0	上段:目標		下段		D7	備考
							R3 _	R4 _	R5		R6 _	R7	
通級指	<b>導事業</b>		通網	吸指導教室における指導人数	汝	人	112	140		140	156		1
	- NAME NIII			- 44		+ .	-	-			-	-	-
通級指	<b>i</b> 導事業		通	极終了認定数		人	55	56		58	80		
						1							
						1							
													1
						1							
												<del></del> _	
				4	き後の取り組	み方針							
今後も	障害の改善及び克服を	図るための週	1時間(障	害の実態による)からの通線	及による指導	を継続して	行うと同時に、	市内小中学校	への巡[	回相	淡事業も継続っ	する。	

43	07	予算事業名		<i>/</i>  -	·学校運営事	<del></del>			担当部	教育委員	会
会	<del>al</del>	一般 款 10 項 2	目 1	·•	7 人是日子	<u> </u>			担当課	学校教育	<b>育課</b>
				事業の目的				C	D事業 <b>費計</b>	30,368	千円
									国庫支出金	0	千円
効率	的な	小学校の運営と教育の充乳	星を図るため、学	校を管理していく上で必要な消	耗品や備品などを整	፟ዾ備する。		財涯	県支出金	0	
		• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •				- 1		源内	地方債		千円
								訳	その他		千円
				事業の概要					一般財源	30,368	
学坛	- 年田	田洋柱口の購入 ピアノの	≕7 → 1 → 上	<b>責貸借契約、健康診査の実施、</b>	<b>中亲中达之为</b> が切り	の収集.購入 F	ロロ 単年の借品の 1		②人件費	1,980	千円
		用用耗品の購入、ピアノのカメラの保守などを行う。	崩1 <b>年、→∟</b> ─1∞	貝貝佰关が、 性体形且い大心、	<b>児里用何丁</b> 及い物い	別修禘・ハ、⊦			投入コスト (①+②)	32,348	千円
		事業の評価				評価理	由(分析)	<u> </u>			
Ú	要性	適切であ	5 <b>5</b>								
·今	後も総	**続して行政が実施すべき事	事業か	学校消耗品や備品購入等小	学校運営に関する	経費は、児童の	教育環境を守るために	必要	がある。		
·市J	民二-	-ズや社会経済情勢等と合	致しているか								
	勃性	1 1 1 1 1			:- ^ <del></del> > 4.799.14	· " !! <u> </u>	e o zi.y				
		成のために有効な(貢献して またさま思けながっている		児童の教育環境を確保して、	安全・安心な環境で	を維持するのに	有効である。				
		目指す成果はあがっている: 適切では 適切では									
	<b>加塞性</b> 玄的力	: □ 週切で& ぶコスト投入が実施できてい	-	 	-により、現場で必要	た物品を購入す	でき、効率的に小学校の	の運営	<b>堂を行えている</b>	1-	
		はコスト技入か美施できてい 負担(利用料など)は適切か		ロイスに ラチといっ / 4 = =	-1-0-11-00-01 - 2- 2-	CONTRACTORY	CC ( WITH HILL ) 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	<i>,</i> ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	2611/67- 0	0	
	<u> </u>	12.1777.			のために実施した主	な事務事業の	内容				
		事務事業名	小学校管理用								
		事業費		6,867千円	内、特定財源	なし					
1	各小	学校に予算を配当し、学校	の運営上必要な			1					
H		事務事業名	小学校管理用	<b>#品整備事業</b>							
		事業費	7 7 80 80 80 80	7,004千円		なし					
2	各小		運営及び児童の			,4C					
			~		HH C/1/2						
		事務事業名	通学路防犯カス	ラ保守業務委託事業							
		事業費		436千円	内、特定財源	なし					
3	各小	学校通学路の危険箇所3ヵ	所に設置してお	り、児童の通学や周辺の防犯・	事故事件解析などに	役立っている。					
		事務事業名	小学校管理用	<b></b>							
		事業費		2,183千円	内、特定財源	なし					
4	各小	学校に予算を配当し、学校	管理備品等の値	§繕を行い維持管理した。		<u> </u>					
		事務事業名	学校PC教室教	員用機移設事業							
		事業費		645千円	内、特定財源	なし					
(5)	令和	3年度より、パソコン教室に	あった児童用 <i>の</i>	PCが、タブレット端末購入により	リ不用となった為、教	は員用の事務用	PCとして再利用するた	め移	設・設定を行っ	た。	
		事務事業名		指標名	単位		上段:目標値 /	下縣	१:実績値		備考
		727771		THE DAY 104	72	R3	R4 R5		R6	R7	pro - J
通学	路防	犯カメラ設置事業	ß	う犯カメラ設置台数	台	33	33	33	33	=	
											-
				今往	後の取り組み方針						

今後もICT活用を進め、児童が健康に学習できる環境を確保していく。 また、学校や地域が連携して行う登下校時の見守り活動と併せて、通学路に設置された既存の防犯カメラにより、犯罪を未然に防ぐことで引き続き児童の安全を確保したい。

43	808		予算	事業名			٠١.		5.任 @ =	5 <del>**</del>				担当部	教育委員	会
俳	Ħ	一般	款 1	0 項	2 目 2		小	学校教育	<b>手恢</b> 典	<b>手</b> 表				担当課	学校教育	課
							事業の目的						1	事業費計	42,825	千円
														国庫支出金	1,334	千円
در.	4++1-1	+>1 > <del> #</del>	<u>.</u> ≠ o to	: (B) ( )/ 3	<b>亜ナン**+++・</b> 1	* + 畝   世	<del></del>						財	県支出金	0	千円
小子	-1X1~d	わいて名	以目の加	、	要な教材など	こで登開	9 <b>a</b> .						源内	地方債	0	千円
													訳	その他	0	千円
							事業の概要							一般財源	41,491	千円
													(	②人件費	3,780	千円
学材	这図書館	館の図	書などの	)消耗品	や理科・算数	女備品な	どの教材用備品の購入など	ぎを行う。						投入コスト (①+②)	46,605	千円
			事業	きの評価						評価理由	3(分析)					
á	>要性			適切	である											
•今	後も継	続して	行政が到	実施すべ	き事業か		→児童の学力向上及び豊か 金などを活用して計画的!				必要である。ま	た、教材	備品	及びICT関連 <sup>9</sup>	物品について	ま、補助
市	民二一	ズや社	会経済	情勢等と	合致してい	るか										
1	対性			適切	である		  -  読書は、語彙力や表現力:	等の知識を!	豊かにし 首	自ら老える力をす	らみ 太事業 <i>†</i>	が児童によ	与え	る影響は大き	ハ. また 理科	• 質 数 •
					している)事	業か	備品を整備することで、教				7°, ( 1, 7 %,	, JU = 10	,,,		, o &/c(-±14	7F 2A
	業が目 <b>効率性</b>		朱はあ	がってい	<sup>、</sup> るか <b>である</b>											
			ひれがす		<b>である</b> ているか		国庫事業を活用した市費					を購入し	、公	平・公正に効薬	率的なコスト投	入が実
				:心でさい ご)は適り			施できている。OA機器借_	上料は、必要	最低限の	サーバー機能の	更新とした。					
							・ 令和6年度に目的達』	成のために乳	実施した主	な事務事業の四	 内容					
		事	·	 3	小学校教	 枚材消耗	—————————— 品整備事業									
		3	事業費				10,821千円	内、特	定財源	なし						
1	各小	学校に予	予算を配	出当し、教	材用としての	の消耗品	ら は と 購入した。	1		1						
		事	<b>务事業</b> 名	 ና	小学校図	書館整	備事業									
			事業費		7,7/2	1 6 20 12	3,459千円	内特	定財源	なし						
2	各小字			当し、児	ー 見童用の図書	を整備		1 11/19	~~~	-60						
		事	<b>务事業</b> 名	 Հ	GIGAスク	フール整	備事業									
			事業費			, ,, <u>1E</u>	9,011千円	内特	定財源	なし						
3	ICTを			で必要とフ	 なる、著作物	を使用	するための補償金やデジタル				た。					
		車 連	ない ちゅうしゅ ちゅうしゅ ちゅうしゅ ちゅうしゅ かいしゅう ちゅう ちゅう ちゅう ちゅう ちゅう かいしゅう かいしゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう	<u> </u>	OA機器	供上事業	<u> </u>									
			事業費		57 (J) L HI	10 <del></del> 7	6,098千円	内特	定財源	なし						
4	パソ=			パソコン	 賃借料は、5	5年間の	長期継続契約となっており				iされたことから	5、契約其	明間湯	高了となった学	校はパソコン	教室用
	にパン	ノコンは	新規導	入せず、	教育用サー	バーの	み更新した。									
		車 i	<b>务事業</b> 名	 Z	小学校多	かお借品	整備事業									
			事業費	-	7.7.125	X10 IHI III	8,774千円	内特	定財源	国1,334千円						
(5)	各小			出当し、教	材用としては	の備品を	購入した。理科教育設備整									
				- 48. 4-			ile im le				上段:目標	栗値 /	下段	:実績値		
			事務導	栗名			指標名		単位	R3	R4	R5		R6	R7	備考
小学	校図	書館整個	<b>備事業</b>			図:	書購入冊数		m	2,500	2,400		,400	2,400	2,400	
										2,236	2,111	2	,082	2,070	_	
小学	校図	書館整個	備事業			学	<b>交図書館図書標準</b>		%	133	127		126	129		
												_				
_																

蔵書の充実を図るとともに、学校図書館の学習センター・情報センターとしての機能の一層の充実を図る。 社会情勢の変化や、学習指導要領の改訂に伴い新たな教材備品を計画的に整備していく。 タブレット端末を国の動向を注視しながら、入替を行う。

420	· 圣符古/										超 级 前	<b>学·李</b> 秉	
4309			I	小学村	校就学奨励	劢援团	<b>办事業</b>		ľ		担当部	教育委員	
会計		項 2 目 2									担当課	学校教育	
				事業の目的						1	①事業費計	6,248	8 千円
									,		国庫支出金	332	2 千円
経済的	的理由で就学が困難と訳	忍められる児童σ	)保護者	音、特別支援学級に在籍する児	見童の保護者(	こ対し、 <i>f</i>	経済的な負担軸	<b>圣減のため支</b> 援	爰を行	財	県支出金	0	0 千円
	<b>教育の円滑な実施を図る</b>									源内	地方債	c	0 千円
									,	記	その他	0	0 千円
				事業の概要							一般財源	5,916	6 千円
											②人件費	1,500	
亜保証	護準要保護児童就学援	助毒 蛙驯支摇	数套就总	学将品書を支給する。					ļ			-,	
女小山	变牛女 <b>体</b> 设儿主刎丁/&*	列良、1寸/パス <sub>1&amp;で</sub>	X 日 ハンレーコ	- 突脚貝で又叩する。					,		投入コスト (①+②)	7,748	8 千円
	東書の	are pur		T			800 (EE 1911 of	- / // JE/			10 0.		
	事業の記						評価理由	1(分析)					
		適切である		│ │ │ 令和6年度は、市内全小学	生のうち、約90	%が本誓	4業の対象者で	§あった。					,
	後も継続して行政が実施す			昨年度とほぼ同等の割合で				05 27.20					,
	ミニーズや社会経済情勢		<b>ふか</b>	4									
		適切である				*** 1 mm 1	: = 15 = 1	****	· - 144 A.	*- <del>* </del> n /	:- : 1 <i>18-</i> -	1	ŀ
	内達成のために有効な(責		業か	本事業により、経済的な理氏	<b>由で就学が困</b> 算	維と思わ	かれる児童が等	しく教育を受け	る機会を	上確け	<b>ますることがで</b>	きた。	I
	とが目指す成果はあがつ			4									
		適切である		<u> </u>	=								ŀ
	図的なコスト投入が実施で			国の基準に準じて支給してい	いる。								I
・受益	益者負担(利用料など)は	適切か		4						_			
Ļ				令和6年度に目的達成	のために実施	した主だ	な事務事業のP	内容					
	事務事業名	要保護準	要保護	<b>養就学援助事業</b>									
<u> </u>	事業費			5,612千円	内、特定則	<b>才源</b>	国14千円			_			
				保護者に対し、必要な援助を行									-
岁	是保護者には、生活保護	より援助を受け	うれない	ハ修学旅行費用について援助	した。								ŀ
$\vdash \vdash$	事務事業名	- 特別支担	2.数容就							—			——
<b>I</b> ⊢		14 \n: \www.	:教 France		- 特定	- 1 100	T						
2 4	事業費 特別支援学級に就学す <i>2</i>	プロ帝の促進者	へ 名出前	636千円 軽減を図るため、その保護者に			国318千円						
_ ]1°	特別文 <b>抜子椒 ι−</b> м → ν ο	3児里の体設 つく	)負担和	全減を凶るにめ、てい不設力に	こ対し抜助でい	つに。							ļ
<b> </b>													
ΓĹ	事務事業名												
1 [	事業費				内、特定則	<b></b> 財源	T						
3				<u> </u>	-	****						-	
1													1
$\vdash \vdash$	- *** *** *** *** *** *** *** *** *** *												!
<b>I</b>	事務事業名						1						
4	事業費				内、特定則	オ源							
•													1
l										_			
	事務事業名												
<i>i</i>	事業費				内、特定則	 計源	T						
⑤ –	ナインン				F 18 197~	11111	<u> </u>						
1													ŀ
$\vdash$								上段:目標	<b>= +</b> /	- EF			
	事務事業名	名		指標名		単位	R3	上校: 日報 R4	操順 / R5		₹:	R7	備考
	:					<u> </u>		-		_	_	-	-
就字》	奨励援助事業		安1	保護準要保護就学援助人数		人	273	259		241	230		1 1
ま学り	奨励援助事業	-	4去	別支援教育就学奨励人数			_	_					-
汎士ラ	<sup>長</sup> 脚抜助尹未		117/	<b>削又抜</b> 叙目机于尖顺八双		人	42	52		71	66		<u> </u>
l											<u> </u>	<b></b>	
<u> </u>			$\rightarrow$					<del></del>			<u> </u>	<del></del>	
l								<del></del>			<del></del>	<del></del>	4
├─			+				+	<del></del>				<del></del>	+
l													+
			+				+			$\longrightarrow$			+
l								1		-			+
			$\top$				†	i					+
										$\neg$			1
		-											
	<u> </u>		$\perp$										
				4	今後の取り組み	·方針							
要保証	護•準要保護就学援助費	<b>夏及び特別支援</b> 孝	<b>女育就学</b>	学奨励費は、該当する保護者の	の経済的な負担	担の軽派	ずを図るのに必	要であるので、	、今後もタ	継続で	する。		
	~	***											

43	10		予	算事業名				- 336 1-1-37		llè.				担当部	教育委員	会
会	at the	一般	款	10 項 3	目 1		9	<b>户学校</b> 運	宮事	Ę				担当課	学校教育	<b>育課</b>
			·			事業の国	割的						Œ	事業費計	17,507	千円
														国庫支出金	0	千円
ᄮᅜ	7 Ab + > 1	+ <del>**</del> ++ ~	·==	しおさのさ	コナ 回 フェ ゆ	<b>学技を強力していてし</b>	≠ N == +\N	V# 0 4# 0	コナンパナ あか	<b>/</b> # <del>- 1</del>			財	県支出金	0	千円
幼母	≌的なり	甲字校0.	) 理 呂	と教育の允良	美を凶るため、	学校を管理していく上で	(い要な)	月末品で偏点	などを整	偏する。			源内	地方債	0	千円
													訳	その他	0	千円
						事業の概	<b>聚要</b>							一般財源	17,507	千円
														②人件費	1,980	千円
				入、ピアノの どを行う。	)調律、コピー村	<b>養賃貸借契約、健康診</b> ፻	査の実施、	生徒用椅子	*及び机 <i>の</i>	)修繕・購入、♬	]刷機等の備	品の入		投入コスト (①+②)	19,487	千円
			事	業の評価						評価理日	由(分析)					
ú	必要性			適切で	ある											
- 今	後も継	続して行	う政が	実施すべき	事業か	学校消耗品や備品	品購入等中	中学校運営に	に関する紹	費は、生徒の	教育環境を守	るために	必要	がある。		
·市	民二一	-ズや社会	会経済	斉情勢等と合	致しているか											
-	有効性			適切で				<b>-</b> 4 4 3	4. m 1 ÷ 4	^*++ + <b>7</b>						
					ている)事業か	生徒の教育環境を	を確保して	、安全・安心	な環境を	維持するのに	<b>育効である。</b>					
-	果から <b>効率性</b>		未はで	あがっている <b>適切で</b> る												
			これが	実施できてい		 各学校に予算を配	当するこ	とにより. 現:	場で必要:	な物品を購入で	き 効率的に	中学校の	)運営	を行えている	la.	
				え心 Ca Cu :ど)は適切か	~	1 1 KIC 1 FF CH	J 7 W C	C1-00 7 50	-W (20-32)		- C ( )// - # ) ( -	- 1 1 120	~==	32117200		
		<u> </u>		<u></u>		令和6年度に	目的達成	のために実	施した主	な事務事業の	 内容					
		事務	事業	 名	中学校管理用											
		事	業費	, ,		4,	400千円	内、特定	E財源	なし						
1	各中:	学校に予	算を	配当し、学校	の運営上必要	な消耗品を購入した。	Į.									
		事務	事業	名	中学校管理用											
		·····································	業費	<u> </u>		3,	.063千円	内、特定	財源	なし						
2	各中:	学校に予	算を	配当し、学校	逐運営及び生徒	の学習環境向上のため	め必要な債									
		事務	事業	名	通学路防犯力	メラ保守業務委託事業										
			業費				198千円	内、特定	 E財源	なし						
3	各中:	学校通学	学路の	危険箇所3ヵ	所に設置して	おり、生徒の通学や周i	辺の防犯・	事故事件解	析などに							
		事務	事業	名	中学校管理用	開備品修繕事業										
		事	業費	<u> </u>			686千円	内、特定	≧財源	なし						
4	各中:	学校に予	算を	配当し、学校	₹管理備品等 <i>0</i>	修繕を行い維持管理し	た。									
		事務	事業	名	学校PC教室	 数員用機移設事業										
		事	業費	<u> </u>			66千円	内、特定	≧財源	なし						
⑤	令和:	3年度より	り、パ	ソコン教室に	あった生徒用	のPCが、タブレット端末	購入によ	り不用となっ	た為、教	具用の事務用I	PCとして再利	用するため	め移	設・設定を行っ	た。	
			車車	事業名		指棋	■夕		単位		上段:目	標値 /	下段	:実績値		備考
			77 177	774		187	***		中世	R3	R4	R5		R6	R7	C. 1981
通学	路防	犯カメラ	设置	事業		防犯カメラ設置台数			台	15	15		15	- 15	=	
										13	13		13	13		
							÷	後の取り組	み方針							

今後もICT活用を進め、生徒が健康に学習できる環境を確保していく。 また、学校や地域が連携して行う登下校時の見守り活動と併せて、通学路に設置された既存の防犯カメラにより、犯罪を未然に防ぐことで引き続き生徒の安全を確保したい。

4311	中学/	校教育振興事	<b>事業</b>			担当部	教育安員	1 云				
会計 一般   款   10   項   3   目   2			J- 214			担当課	学校教育	髁				
	事業の目的				(	<b>D事業費計</b>	56,854	千円				
						国庫支出金		千円				
中学校において教育の振興に必要な教材なと	ごを整備する。				財源	県支出金		千円				
					内	地方債		千円				
					訳	その他	106					
	事業の概要					一般財源	55,372					
	···· · · · · · · · · · · · · · · · · ·	-				②人件費	3,780	千円				
学校図書館の図書などの消耗品や理科・数学	□備品などの教材用備品の購入なとを行ける。	ō.				投入コスト (①+②)	60,634	千円				
事業の評価			評価理由(	分析)								
必要性 適切である - 今後も継続して行政が実体すぶき事業が	生徒の学力向上及び豊かな心			要である。また、教	材備品	- 及びICT関連物	物品について!	は、補助				
・今後も継続して行政が実施すべき事業か ・市民ニーズや社会経済情勢等と合致してい	金などを活用して計画的に整備るか	備・維持管理する必	要がある。									
有効性 適切である	-											
・目的達成のために有効な(貢献している)事	────────────────────────────────────			み、本事業が生徒	に与え	る影響は大きい	い。また、理科	・数学・				
・事業が目指す成果はあがっているか	日本阿田に正明ノザー	「日マルスとロッー	C13. CC120									
効率性 適切である	────────────────────────────────────	: し 事却約焓杏理(:	- トス ス ホル を行っ	+-スラで借品を購じ	1 / /	八正に効落	がかつてト投	・1 が宝				
・効率的なコスト投入が実施できているか	(利用料など) は適切か											
・受益者負担(利用料など)は適切か		· · · ·	·									
<b>= ** *</b> * * * * * * * * * * * * * * * *		ために実施した土	な事務事業の内	<b>容</b>								
		- 4-5-0-16	Ι									
① 事業費 各中学校に予算を配当し、教材用としての		内、特定財源	なし									
カイナ以に 『弁と配当し、かけがとして	グ月 花印 と 特入しに。											
事務事業名中学校図	図書館整備事業		Г									
事業費 ② <b>在中学校に不管を取出、生徒用の</b> 図書	2,696千円	内、特定財源	なし									
※  各中学校に予算を配当し、生徒用の図書 	Fを整備した。											
事務事業名    GIGAスク	フール整備事業		Т									
事業費③	7,186千円	内、特定財源	なし									
○ ICTを活用した授業で必要となる、著作物	を使用するための補償金やテンタル教	科書のソフトワェア1	使用料を支出し7:	-0								
事務事業名OA機器化	借上事業											
事業費	15,315千円	内、特定財源	なし				<del>_</del>					
(4) パソコン教室教育用パソコン賃借料は、5 にパソコンは新規導入せず、教育用サー		<u></u> 支払っている。1人1	1台端末が整備さ	れたことから、契約	的期間	満了となった学	<u>ー</u> 校はパソコン	教室用				
事務事業名中学校教												
事業費	9,482千円	内、特定財源	国1,376千円									
⑤ 各中学校に予算を配当し、教材用としての				東中)999,900円								
<b>市功市张力</b>	<b>七福</b> 方	<b>11</b> 14		上段:目標値	/ 下豚	と:実績値		<b>半</b>				
事務事業名 ———————	指標名	単位	R3		₹5	R6	R7	備考				
中学校図書館整備事業	図書購入冊数	m m	2,000 1,621	2,000 1,290	2,000 1,417		2,000					
			1,021	-	1,417	1,400						
中学校図書館整備事業	学校図書館図書標準	%	107	106	106	105		L_				
		_						_				
	学後	その取り組み方針										
蔵書の充実を図るとともに、学校図書館の学	習センター・情報センターとしての機能の	)一層の充実を図る	0									

										_			
	12	予算事業名		中学	校就学级	<b>基励援</b> 助	力事業				担当部	教育委員	
会	<b>a</b> t   -	一般 款 10 項 3	目 2								担当課	学校教育	課
				事業の目的						Œ	<b>事業費計</b>	10,084	千円
											国庫支出金	426	千円
			<b>いる生徒の保</b>	護者、特別支援学級に在籍する	生徒の保護者	皆に対し、 約	経済的な負担軸	経減のため支持	爰を行	財源	県支出金	0	千円
<b>ل</b> ١, :	教育の円	円滑な実施を図る。								源内	地方債	0	千円
										訳	その他	0	千円
				事業の概要							一般財源	9,658	千円
											②人件費	1,980	千円
要保	護準要	保護生徒就学援助費、特	寺別支援教育	<b>§就学奨励費を支給する。</b>							投入コスト (①+②)	12,064	千円
		事業の評価					評価理由	自(分析)					
Ú	<b>多要性</b>	適切で	 ある										
-今	後も継続	して行政が実施すべき	事業か	令和6年度は、市内全中学 高い。	学生のうち、約	]9.8%が本	事業の対象者	であった。昨年	≢度とほ!	ぎ同等	等の割合であり	リ、本事業の必	必要性は
·市	民ニーズ	ぐや社会経済情勢等と合	致しているか										
4	勃性	適切で	ある										
		りために有効な(貢献して		本事業により、経済的な理	由で就学が	困難と思わ	れる生徒が等	しく教育を受け	ける機会を	·確保	<b>戻することがで</b>	きた。	
		指す成果はあがっている: 											
	本性	適切で		日の世帯に進じて土がし	-1.7								
		スト投入が実施できてい		国の基準に準じて支給して	にいる。								
*文:	<b>益</b> 有貝担	旦(利用料など)は適切か	`		まのために生	1th 1 4	・言語言書の「	in site					
		<b>市</b>	西/0 ## # 西		火のために天	・旭した土々	4予例予示の	7 <del>4</del>					
		事務事業名	安休護华安	保護就学援助事業		5 B4 7F	451						
1	经济的	事業費 理中により就学困難と認	かられる生紀	9,125千円 走の保護者に対し、必要な援助を		E財源	なし						
				ない修学旅行費用について援助									
		事務事業名	特別支援教	育就学奨励事業									
2		事業費		858千円	内、特別	定財源	国426千円						
Û	特別支持	援学級に就学する生徒の	の保護者の負	負担軽減を図るため、その保護者	に対し援助を	行った。							
		事務事業名	遠距離通学	費補助事業									
		事業費		101千円	内、特別	定財源	なし						
3	遠距離	通学をする生徒の通学費	貴を市が補助	することにより、保護者の負担を	軽減した。								
		事務事業名											
		事業費			内、特別								
4		子术员			F 14 14 X								
		事務事業名											
⑤		事業費			内、特別	定財源							
9													
				-			1						
		事務事業名		指標名		単位		上段:目		下段			備考
							R3 _	R4 _	R5	_	R6 _	R7 _	
就学	奨励援	助事業		要保護準要保護就学援助人数	Ţ	人	137	129		136	148		
計学	學励援」	助車業		特別支援教育就学奨励人数		人	_	_		_	-	_	
孙一	- 突 伽 饭 !	<b>助争未</b>		付別又拨叙目就子突励入奴		^	24	23		22	29		
就学	奨励援	助事業		遠距離通学費補助人数		人	-	-		-	-		
							45	43		36	32		
										$\rightarrow$			
										-			
				•	今後の取り組	lみ方針							
I				<del></del>									

要保護・準要保護就学援助費及び特別支援教育就学奨励費並びに遠距離通学費補助金は、該当する保護者の経済的な負担の軽減を図るのに必要であるので、今後も継続する。

140	. マ与古母々							Let 40 de	***	- ~
440		目 1	=	十歳を祝う会	事業			担当部	教育委員	
会計		目 1	事業の目的				+	担当課	生涯学習	
			争果の日内				—	①事業費計 国庫支出金		チ円エ田
						· · ·	B.L	A		千円
	歳になった若者たちが、親や恩師 育むことを目的とする。	市、地域の大人に	.見守られ成長してきたことを	:振り返るとともに、ほ	1立した大人である	ることを自覚し、郷土	源	Auto Addin		千円
							内訳	地方頂		千円
			事業の概要					一般財源		千円
			アカッカー					②人件費		千円
成人(	の日に合わせて、みかぼみらい食	館を会場に、次代	tを担う二十歳を迎える若者	の前途を激励、祝福	する記念式典を行	ਜ <b>ੋ</b> .			.,	
<i>1</i> ~~ .	) H   C   C   C   C   C   C   C   C   C	исд	16127— 1 MW C AZ - 2 4 4 4	PRICE COMMISSION.	7 Фильсен	1 70		投入コスト (①+②)	2,416	千円
	事業の評価				評価理由	<b>自(分析)</b>				
必	要性 適切であ	 5る								
	とも継続して行政が実施すべき事	<b>事業か</b>	ー子どもや孫の晴れ姿を祝う き事業である。	事業として定着して	おり、また多くの市	<b>⋾町村でも実施して</b> し	いる事業	<b>∉であるため、</b> ←	今後も継続して	こいくべ
·市民	ニーズや社会経済情勢等と合致	致しているか	27. (0.3)							
	効性 適切であ				· vii I.					
	カ達成のために有効な(貢献して)		対象者の出席率は77.3%で	であるものの、代替え	.のない事業である	<b>వ</b> .				
	集が目指す成果はあがっているか <b>率性</b> 適切であ		4							
	<b>率性</b> 適切であ 遥的なコスト投入が実施できている		スタッフ(参加者)と市職員(			子の制作・配付では	なく記ぎ	念写真をインタ・	ーネット上で限	定公開
	≦时なコペト投入が実施できている 整者負担(利用料など)は適切か		したりするなど、事業費は必	△要最低限に抑えて	実施している。					
			・ 令和6年度に目的達成	えのために実施した	主な事務事業の「	内容				
	事務事業名	二十歳を祝う会事								
	事業費	-	916千円	内、特定財源	なし		-			
① <u>F</u>	或人の日に合わせて、みかぼみ!	らい館を会場に、	次代を担う二十歳の若者た	ちの前途を激励、祝	福する記念式典を	を行った。	-			
	事務事業名	-								
<b>l</b>	事業費		-	内、特定財源						
2										
1										ļ
	事務事業名									
1	事業費			内、特定財源						
3	Trives			F 45 1						
1										
$\vdash$	事務事業名									
1	事業費			内、特定財源						
4				1						
1										
$\vdash$	事務事業名									-
1	事業費			内、特定財源						
⑤	ナヘス			PTC PTACATAG						
	- wheater the pa		He buy do	336 /		上段:目標値	/ 下豚	B:実績値		
	事務事業名		指標名	<b>単</b> 位	R3		₹5	R6	R7	備考
<b>二</b> +;	歳を祝う会	出月	席率	%	75.0		80.0	+	80.0	 
⊢					79.1	74.2	74.0	77.3		
						1		+		I
<u> </u>						_				-
								-		I
$\vdash$					+	<del></del>		+		
						i				I
<u> </u>						<del></del>				<u> </u>
								1		I
					+	i				
								<u> </u>		I
			4	今後の取り組み方針						
										ļ
二十点	歳の若者にとって郷土を振り返る	áきっかけのイベ:	ントとして魅力のある式典を行	行い、出席率を向上	きせていく。					

440										担业产	# <del>* * *</del> =	
440		予算事業名		生涯	<b>重学習推</b>	進事	業			担当部	教育委員	
会記	т –	-般   款   10   項   5	目 1	古典の口払						担当課	生涯学習	
				事業の目的						<b>  事業費計</b>   国庫士山会		チ円
										国庫支出金		千円
本市	と関わり	リのある関孝和先生の闘	顕彰と市民の文	(化・教養の向上を目的とする。					財源	県支出金		千円
									内訳	地方債		千円
				事業の概要					A)(	その他	90	
				テ未り似安						②人件費	2,482 5,700	
		学講座及び全日本珠算 講師を招いて開催する		施委員会を組織し、市補助金及び	後援料等で	開催。和	算講座は、関	孝和先生の業績や和		投入コスト (①+②)		千円
		事業の評価					評価理由	自(分析)				
必	要性	適切で	ある					2.112.221				
		して行政が実施すべき		社会教育法第3条では、「国及 努めなければならない。」と規						め得るような環	環境を醸成する	ように
市民	ミニーズ	や社会経済情勢等と合	含致しているか	3,55 0.17 (510.05.5.00 % JCM).	, , ,				<b>-</b> 0			
有	効性	適切で	ある									
		かために有効な(貢献して)		につながっている。本市に縁の いる。	のある関孝和	和を活用し	した珠算大会を	を開催することで、珠算	教育	の発展と郷土	愛の醸成に寄	与して
		す成果はあがっている <b>海畑</b> へ										
	<b>率性</b> <sup>図</sup> 的なコ	<b>適切で</b> スト投入が実施できてし		 事業費は必要最低限に抑えて	て実施してい	いる。						
		2(利用料など)は適切が										
				令和6年度に目的達成の	ために実施	もした主な	(事務事業の	内容				
		事務事業名	市民夏期大学	<b>学講座事業</b>								
		事業費		614千円	内、特定!	財源	なし					
1	市民の生	生活文化の向上と教養	を高めるため、	各業界の講師による講演会を開催	した。							
		事務事業名	関孝和先生顕	頁彰藤岡市小学生珠算大会事業								
<u></u>		事業費		76千円	内、特定!	財源	なし					
2	<b>對孝和</b> 统	先生の偉業をしのび、第	美績を顕彰し、 原		学教育のレー	ベルアッ	プ <u>を</u> 目的として	市内小学生向けの珠	算大:	会を開催した。		
		事務事業名	関孝和先生顕	頁彰全日本珠算競技大会事業								
3		事業費		1,121千円	内、特定!		なし					
	<b>對孝和</b> 5	先生の偉業をしのび、第	美績を顕彰し、 ・	今後の科学教育の向上を目的として	て、全国大会	きを開催し	た。					
		事務事業名	藤岡市子ども	会育成団体連絡協議会事務			T					
4		事業費		361千円	内、特定!		なし					
۱,	地域育成 を実施し		携し、子ども会	活動の向上・発展と子ども会の健全	È育成を目	的として初	D級指導者養原	<b>艾講習会、デイキャン</b> フ	が、イン	ノリーダー研修	会、上毛かる	た大会
		事務事業名										
<u>_</u>		事業費			内、特定!	財源				·		
5							·					
		事務事業名		指標名		単位	D0	上段:目標値 /			D7	備考
							<b>R3</b>	R4 R5	1,100	<b>R6</b>	<b>R7</b> 1,100	
<b>市民</b>	夏期大學	学講座		前売券販売枚数		枚	中止	445	741		1,130	
有民"	夏期大学	学講座		入場者数		人	3,000	1,200	3,000	2,000	2,000	
بالد در	×79]八⁻	л нтэ/ <del>г.</del>		/ \- M D M			中止	564	1,462	1,467		

古功古母力	松福力	m tr		上段:目	標値 / 下段	:実績値		備考
事務事業名	指標名	単位	R3	R4	R5	R6	R7	偏考
市民夏期大学講座	前売券販売枚数	枚	1,200	600	1,100	1,100	1,100	
印氏复别入子語座	<b>削</b> 元分规定仪数	权	中止	445	741	780		
市民夏期大学講座	入場者数	1	3,000	1,200	3,000	2,000	2,000	
II C 支	八场日奴	^	中止	564	1,462	1,467		
関孝和先生顕彰藤岡市小学生珠算大会	参加者数		60	60	60	40	40	
<b>展学和九王嶼彰滕岡川小于王坏异八云</b>	沙加 1 致	^	中止	中止	38	36		
関孝和先生顕彰全日本珠算競技大会	参加者数		300	300	300	300	250	ŀ
<b>闵子和儿王</b> 颇彰王日本坏异成汉八云	沙加省 奴	^	中止	中止	250	219		
藤岡市子ども会育成団体連絡協議会事務	体験事業の開催数		2	2	2	2	2	総合計画
際岡川丁CO云月成団体建裕励磁云事物	<b>学来の別性数</b>	阳	中止	2	2	2		松口田田
出前講座	参加者数		4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	
山門碑座	参加有数	^	1,350	2,484	3,587	4,459		
								ŀ
·								

市民夏期大学講座について、魅力的な講師の招へい、チケット販売方法の工夫を行い、販売枚数、来場者数の増加を図る。 関孝和先生を地域資源として活用し、珠算大会や和算講座を通じて、市民の教養を高めるとともに郷土への愛着を高めていく。 子ども会のイベントについて、今後も保護者と協議しながら指導者の育成、体験学習の開催などを進めていく。

									-				
44		予算事業名		ਜ	<b>市民</b> 涅	<b>動支援</b>	事業				担当部	教育委員	
会	H	一般   款   10   項   5	目 1		1- 2- 4-1-						担当課	生涯学	習課
				事業の目的						(1	)事業費計	12,758	千円
											国庫支出金	0	千円
市民	が生き	ほにわたり 主体的に学習	め古足活動	が行えるよう支援していく。						財	県支出金	0	千円
א נוו	,,,, <u>,</u> ,	注に4万にり、土 体のに子 自	(2011) (2013)	が行えるよう文版していい。						源内	地方債	0	千円
										訳	その他	0	千円
				事業の概要							一般財源	12,758	千円
										(	②人件費	7,560	千円
		団体に補助金または交付: こいく。	金を交付し、そ	それぞれの団体が主体的に活動	かし、一ノ	人でも多くの市	民が生きがいを	持って生活でき	るよう		投入コスト (①+②)	20,318	千円
		事業の評価					評価理	由(分析)					
业	要性	適切で	 ある										
•今	きも継	続して行政が実施すべき	事業か	市民と行政による協働の	まちづく	りを進めるため	かに、市民活動を	支援していくこ	とは必要	であ	る。		
市.	民二一	ズや社会経済情勢等と合	致しているか	<b>A</b>									
有	効性	適切で	ある				<b>伊兴</b> 王 - 人 / -		<b>-</b>	T #1 -	- <del> </del>	4 +1.>.	o ++ □ + ∧
・目的	内達成	ために有効な(貢献して	こいる)事業か	───── 委託先の藤岡市ボランティ ・ や交付金により、生涯学習				.よりホフンテイ.	r•NPO;	ち虭を	と文張するとと	もに、中からの	り 補助金
·事	業が目	指す成果はあがっている	か										
	率性			 市民活動団体の補助金は	お適正に	支出している	ボランティアネ	ルワークセンタ	一の従事	18年	引の連携強化の	かため 夜間:	業務の
		コスト投入が実施できてい		見直しが必要である。	K IIII I C	<u>ДШО СО «О</u>	5 11 2 2 7 1 7 11.	), ) , LD)	07 I/C =		可必是汤压心	// [XIII]	*1JJ 07
•受	益者負	(担(利用料など)は適切か	\	 令和6年度に目的達	<b>.</b>								
	事務事業名 ボランティア・NPO支援事業  事業費 6,182千円 内、特定財源 なし  藤岡市ボランティアネットワークセンター運営委員会に業務を委託し、ボランティア・NPO及び市民活動の情報の収集・発信、相談事業、ネ 接した。また、ボランティア活動のPRやボランティアへの関心を持つ機会をつくるため、市民活動フェスティバルを開催した。  事務事業名 生涯学習団体支援事業												
1	++		1 .				-	# 20 I= 10 = 10			111hh	- V-11 - In W	T - * -
									事業、不 <sup>、</sup>	ツトリ	・一クつくり等0	)沽虭を促進	及び文
		事務事業名											
		事業費		6,576千円	なし								
2	市民活	舌動団体(連合婦人会、文	化協会、善意	的支援を行い、	団体の	活動	を支援した。						
		事務事業名											
		事業費			内	1、特定財源							
3													
		——————————— 事務事業名											
		事業費			-	1、特定財源							
4		<b>学</b> 未良			P	1、付足別///							
		事務事業名			1 .		1						
⑤		事業費			内	、特定財源							
0													
		事務事業名		指標名		単位	z	上段:目		下段			備考
							R3	R4	R5	105	R6	R7	
ボラ	ンティ	ア・NPO支援事業		ボランティア情報バンク登録団	体数	団体	125			125 122	125 117	125	総合計画
							50			50	50	50	
ボラ	ンティ	ア・NPO支援事業		ボランティア情報バンク登録個	人数	人	45			48	39		-
<b>开</b> 海	~ 331	団体支援事業		支援団体会員数			1,400	1,200	1,	,200	1,200	1,200	
土涯	子自口	<b>当</b> 体又扳争未		又版凹体云貝奴		٨	1,037	1,018		996	948		
													-
	_												
					会然ので	明 山金田 ユューナル							
					ってい	取り組み方針							

市民活動フェスティバルが開催でき、ボランティア活動のPRやボランティアへの関心を持つ機会をつくることができた。今後も人的支援や財政的支援を行い、市民活動の活性化を図 る。

44	04		予算	事業名			ı	<del>                                      </del>	5.44.44.44.44.44.44.44.44.44.44.44.44.44	- <del>41.</del>				担当部	教育委員	会
会	Ħ	一般	款 10	項	5 <b>目</b> 2		,	(惟教)	育推進事	未				担当課	生涯学習	野課
							事業の目的						Œ	事業費計	3,431	千円
														国庫支出金	359	千円
I +4=	- <del>-</del>	典 . ナル	レナロ	一一	に中美ナル	<b>+</b> P	人ひとりが人権尊重の考える	++++	した田いめて	( 仁香 ナ しァー し	- ボッキフ トニル	+ 7	財	県支出金	0	千円
八惟	で自1	貝・人儿	20(0	1 帝王/山	に足相では	, III K.—.	人いこりか入権导里の考える	と付り、他	人を心いって	011 驯をこること	かてきるように	. 9 බං	源内	地方債	0	千円
													訳	その他	0	千円
							事業の概要							一般財源	3,072	千円
諸団	体の	推薦者々	や公募に	こよる市	民を対象とし	した人権を	啓発指導者養成講座。市の	仕事に従る	事する団体や	企業の社員を	対象とした人権	研修	(	②人件費	2,100	千円
会。	市民対	対象の人	権講演	会。市區		権啓発記	事を掲載。小中学生から人							投入コスト	5 531	千円
P.C.	1) 12( (	T 1 1 E L	4 PF 1FJ 1 7	リノハモ	に関する田	が呼圧の	<b>大旭。</b>							(①+②)		
			事業	の評価						評価理由	1(分析)					
	要性				である		│ 「人権教育及び人権啓発の	の推進に関	貫する法律 Ⅰ第	5条に、地方公	共団体の青務	: : 2	地域	の実情を踏ま	えた人権教育	及び人
					き事業か トクサレイン	Z 40	権啓発の施策を策定及び									
			云在)			າລມາ										
			に有効な			業か									の研修会の参加	加、小中
						-14.1	子生にあいては人権作品	の心券では	世し、人惟思。	戦の向上と入権	いけまられる	ロモンバ	91-	フ <b>み</b> かる。		
荥	率性			適切	である											
							国庫支出金を有効的に使	い、事業費	<b>貴は必要最低</b>	限に抑えて実施	色している。					
· 受	国庫支出金を有効的に使い、事業費は必要最低限に抑えて実施している。															
	会和6年度に目的達成のために実施した主な事務事業の内容           事務事業名         人権啓発指導者養成講座事務           事業費         30千円         内、特定財源         なし															
ŀ				1	人権啓急	<b>光</b> 指导石			tt ch th th	451						
1	人権			解と認言	 識を深めると	ともに.					*団体の指導	番やー	般公	墓者を対象に	. 啓発指導者	の養成
					150 C 151(0) W C	0,_ (		14 42 1 1 1 1	-5305 01205	(1-0-201	1 III III II II II II II II II II II II	-76 \	~_	3. 1 ( ) 3.1 (	( 1)0,1147 11	
	事務事業名 人権啓発指導者養成講座事務 事業費 30千円 内、特定財源 なし 人権課題に関する理解と認識を深めるとともに、人権啓発に必要な知識と資格の向上に努めるため、各地区及び諸団体の指導者履講座を開催した。  事務事業名 人権講演会事業 508千円 内、特定財源 国359千円 人権問題の正しい理解と差別意識の解消を目指し、広く人権意識の高揚を図ることを目的に、講演会を開催した。  事務事業名 人権作品募集事務															
					八作神	典女尹木		ь	生空財酒	国250千四						
2	人権			解と差別	 引意識の解:	消を目指										
	大権課題に関する理解と認識を深めるとともに、人権啓発に必要な知識と資格の向上に劣めるため、各地区及び諸団体の指導者層講座を開催した。  事務事業名 人権講演会事業															
		車系	な事業タ	<u> </u>	人権作品	品募集事	 務									
				-	NIE IF	477.7		内.	特定財源	なし.						
		小中学生	生を対象			重要性の					語、作文)を募	集し、優	秀作	品集としてカロ	ノンダーを作用	成し、市
	内学	校や人材	<b>霍研修会</b>	等で配	布した。											
		事系	<b>务事業名</b>													
			事業費					内、	特定財源							
4					ı											
		事系	<b>务事業名</b>	<u> </u>												
		Ę	事業費					内、	特定財源							
5																
			事務事	業名			指標名		単位		上段:目標		下段	1		備考
										<b>R3</b>	<b>R4</b>	R5	,000	<b>R6</b>	<b>R7</b>	
人権	教育	推進事業	業			人村	権啓発指導者養成講座等受	講者数	人	587	591		946	982	1,100	総合計画
人権	教育:	推進事業	<b>*</b>			人材			点	-	-		-	-	_	
										342	327		303	325		
								今後の取り	)組み方針							

女性や子ども、障がいのある方に対する虐待や同和問題、インターネットを悪用した人権侵害等、多岐にわたる人権問題の情報を的確に収集し、研修会等の内容に反映させていく。

440	5		予算	事業名				隹	E 企 所:	運営事業	<b>*</b>				担当部	教育委員	会
会計	H	一般	款 10	項 5	5 目 2			7	F 本 / ) )	连合于为	₹				担当課	生涯学習	課
							事業の目的							(1	事業費計	5,756	千円
															国庫支出金	0	千円
地域の	の交流	流と文化	∵教養 <i>0</i>	D向上を	図ることに	より、他人	を思いやる明るい地域で	づくり	を目指す。					財	県支出金	460	千円
														源内	地方債	0	千円
														訳	その他	213	千円
							事業の概要								一般財源	5,083	千円
<b>生</b> 本 i	正元	女锤粉号	2太胆•元	I tub tat	ω± 51-3	立謎  ア+	らう。集会所運営委員や	おっ	の悪師。	豆舗 出たが	多に 1 佐学羽	合た宝体 タチ	未补宁		②人件費	3,600	千円
		果を、年			077174103	文画しても	りり。未去が建名女員で	<b>*</b> X.3		文碑工で列	外に、八惟于日	女で大心。竹竹	里狄王		投入コスト (①+②)	9,356	千円
												4 AL 100			(U·E)		
			果果	の評価	-1-7						評価理由	1(分析)					
	要性	_	こみがま	適切で	<b>じめる</b> き事業か		「藤岡市人権教育・啓発					に記していると	おり、地	域信	主民の教育・文	化水準の向上	に貢献
						るか	している事業であり、今	後も	推進すべ	き事業である	<b>3</b> .						
•目的	的達成	えのため	に有効な	ょ(貢献し	ている)事	業か	地域の特色・ニーズにあ	あった	と多様な教	室を実施し	ている。						
•事業	きが 目	が目指す成果はあがっているか <b>準性 適切である</b> 的なコスト投入が実施できているか 者負担(利用料など)は適切か 常体を表現して、おおは、できないのでは、では、できないのでは、できないでは、できないのでは、できないでは、できないのでは、できないのでは、できないのでは、では、では、できないのでは、できないでは、できないのでは、できないでは、できないのでは、では、でき															
	県支出金や事業実施の際、参加者にも費用負担を求めている   投送者負担(利用料など)は適切か																
		接性 適切である											5る。				
" ▽ 位	首月	令和6年度に目的達成のために実施した主な事務事業の内容         事務事業名       集会所運営委員会事務         事業費       人件費のみ       内、特定財源       なし															
П		地域の特色・ニーズにあった多様な教室を実施している。  **自指す成果はあがっているか 性 適切である  **のなコスト投入が実施できているか 情負担(利用料など)は適切か  **の和6年度に目的達成のために実施した主な事務事業の内容  事務事業名 事業費  人件費のみ 内、特定財源 なし  権教育の振興を図り、明るい地域、社会づくりに寄与することを目的に区長、地区代表者、学校関係者、社会教育関係者で集話も同時開催)。  **事務事業名 事業費  こ724千円 内、特定財源 県460千円 他211千円 会所で各教室を開設し、地域の方々に受講してもらうとともに、人権教育のため教室の場を設けた。  **事務事業名 事務事業名 発表会(楽々フェスティバル)事業 事業費  発表会(楽々フェスティバル)事業 事業費  の、特定財源 なし															
								み	内、特	定財源	なし						
		教育の扱	興を図	り、明る	い地域、社	:会づくりに						育関係者で集会	所運営	委員	会を組織し、会	会議を開催した	(人権
	人権教育の振興を図り、明るい地域、社会づくりに寄与することを目的に区長、地区代表者、学校関係者、社会教育関係者 講話も同時開催)。 事務事業名 定例教室事務 事業費 2,724千円 内、特定財源 県460千円 他211千円																
	事務事業名 集会所運営委員会事務  事業費 人件費のみ 内、特定財源 なし 人権教育の振興を図り、明るい地域、社会づくりに寄与することを目的に区長、地区代表者、学校関係者、社会教育関係者で集会所講話も同時開催)。  事務事業名 定例教室事務  事業費 2.724千円 内、特定財源 県460千円 他211千円 集会所で各教室を開設し、地域の方々に受講してもらうとともに、人権教育のため教室の場を設けた。  事務事業名 発表会(楽々フェスティバル)事業																
		事	業費				2,724	-円	内、特	i定財源	県460千円 他	也211千円					
2	集会萨	听で各教	室を開	設し、地	域の方々に	こ受講して	もらうとともに、人権教育	ot.	こめ教室の	場を設けた							
	人権教育の振興を図り、明るい地域、社会づくりに寄与することを目的に区長、地区代表者、学校関係者、社会教育関係者で集会 講話も同時開催)。  事務事業名 定例教室事務  事業費 2,724千円 内、特定財源 県460千円 他211千円 集会所で各教室を開設し、地域の方々に受講してもらうとともに、人権教育のため教室の場を設けた。  事務事業名 発表会(楽々フェスティバル)事業 事業費 185千円 内、特定財源 なし																
	令和6年度に目的達成のために実施した主な事務事業の内容  事務事業名 集会所運営委員会事務  事業費 人件費のみ 内、特定財源 なし 人権教育の振興を図り、明るい地域、社会づくりに寄与することを目的に区長、地区代表者、学校関係者、社会教育関係者で集会所講話も同時開催)。  事務事業名 定例教室事務  事業費 2.724千円 内、特定財源 県460千円 他211千円 集会所で各教室を開設し、地域の方々に受講してもらうとともに、人権教育のため教室の場を設けた。  事務事業名 発表会(楽々フェスティバル)事業																
<b>a</b>		哥	業費				185₹	一円	内、特	定財源	なし						
3	各集会	会所の教	対室及び	自主サ-	ークル活動	の各定例	教室の学習成果を発表	し、当	全習意欲 <i>σ</i>	)向上や地域	域住民への啓発	を図るために	発表会(	楽々	フェスティバル	)を開催した。	
		事務	事業名		中原集:	会所駐車	場舗装補修工事										
4				LAbillia	- Abili	h.c		一円	内、特	定財源	なし						
	中原類	集会所寫	E車場の	未舗装	部の舗装剤	修工事を	行った。										
-			事業名					1			1						
⑤		号	業費						内、特	定財源							
												上段:目標	<b>風値</b> /	下照	· 宝籍值		
			事務事	業名			指標名			単位	R3	R4	R5	1 172	R6	R7	備考
定例	教室					教室	を延べ開催回数				576	576		576		576	
											329 250	547 250		590 250		250	
定例	教室					教室	<b>室受講者数</b>			人	254	249		261	231	230	
発表:	슾					<b>発</b> 見	長会来場者数(参加者含	<b>a</b> :)		人	680	680		680	680	680	
<i>7</i> 0 <u>1</u> 0.	会 ————————————————————————————————————						XXX,913(2),111	· ·			0	394		669	455		
								4	後の取り	組み方針							

各集会所で施設や備品の老朽化が進んいるため、計画的に修繕を行っていく。

											i	
44	06	予算事業名			青小年	対策事業	<u></u>			担当部	教育委員	員会
会	<b>#</b> -	一般 款 10 項 5	目 3		п <i>у</i> т/	~) <del>~</del> ~ ~	<u> </u>			担当課	生涯学	習課
				事業の目的						D事業費計	4,436	千円
										国庫支出金	0	千円
青小	全の問題	題行動の発生要因を分れ	折し、非行の「	早期発見、未然防止に努める。ま	また、青少年	のモラルの	向上のために積	極的な啓発活動を	財	県支出金	461	千円
		は社会環境づくりを地域く							源内	地方債	0	千円
									訳	その他	3	千円
				事業の概要						一般財源		千円
										②人件費		千円
				員等による街頭補導、相談員に。 中学生による「少年の主張藤岡						投入コスト (①+②)		千円
		事業の評価					評価理由	(分析)				
ú	必要性	適切であ	5 <b>3</b>						. de			
•今	後も継続	して行政が実施すべき	事業か	次代を担う青少年の育成! 置し、関係行政機関との連							少年問題協議	会を設
市.	民ニーズ	で社会経済情勢等と合	致しているか									
4	勃性	適切でも	58	───      青少年育成推進員や青少	<b>左上い</b> た き	は消 号 生 おご	市権」アエ新ナン	<b>よいていてま</b> 小ケ	<b>冲</b>	せのは制づり	いっまとまてま	サイナ
		りために有効な(貢献して		同少年月成推進員や月少	キセンター1	開得貝守 かつ	<b>単携して活動で</b> )	医の (いる月少年	)建王月	成の14両 つくり	ハニ奇子9つま	⇒未じめ
•事	業が目指	旨す成果はあがっている? -	<u></u>									
	本性	適切でも						_				
		スト投入が実施できてい	<u> </u>	県補助金を有効的に活用	し、事業費は	は必要最低限	艮に抑えて実施し	している。				
•受:	益者負担	旦(利用料など)は適切か										
				令和6年度に目的達成	ずのために	実施した主な	<b>『事務事業の内</b>	容				
		事務事業名	青少年対策	事業	1		ı					
1		事業費	hal I. 4m.	1,350千円		定財源	県461千円、他			- 1		
				、健全育成についての啓発活動 5り、防犯パトロール、あいさつ運				ン、少年の主張市	大会、青	f少年健全育 <b>D</b>	<b></b> 天会を開催し	た。ま
		事務事業名	青少年センタ	7一運営事業								
		事業費		3,086千円	内、特	定財源	なし					
2		の健全育成と非行防止を ターを運営し、巡回補導、		青少年指導員、青少年相談員、青 学習支援を実施した。	青少年センタ	一運営協議	会委員、青少年	センター補導員、	生涯学	習課職員、学村	交教育課職員	で青少
		事務事業名										
		事業費			内、特	定財源						
3					1							
		事務事業名										
		事業費			内特	定財源						
4		于木具			P1. 19	<b>足划</b> 脲						
		事務事業名			T		ı					
⑤		事業費			内、特	定財源						
		事務事業名		指標名		単位	R3		₹5	R6	R7	備考
青少	年対策	事業		青少推パトロールの実施回数		回	71 69	71 74	75 67		70	1
+ .		<del></del>		*			200	200	200	+	200	
青少	>年対策	<del>事</del> 業		青少年健全育成大会来場者数	t	Α	中止	141	124	140		
												-
												-
					今後の取り	組み方針						

青少年が犯罪に巻き込まれないためには、日頃の地道な活動が不可欠である。青少年育成推進員や青少年センター補導員及び青少年相談員の協力を得て、従来通りのパトロール や補導及び相談事業を実施する。また、群馬県が推進する「おぜのかみさま」運動の周知を図り、インターネットによる犯罪被害から青少年を守る環境づくりに努める。

440	17	予算事業名									担当部	教育委員	4
会			<b>a</b> 4	総合学	学習センター	管理	里事業				担当課	生涯学	
-X1	则又	av 10 24 3	H 7	事業の目的						a	型 = 除 ) 事業費計		千円
				<b>学来の日</b> 的						Ų	国庫支出金		千円
											県支出金	0	
藤岡	市総合学習	マセンターを拠点とし	、市民が主体的に	学習活動や市民活動が行え	.るよう推進してい	۷.				財源	地方債	0	
										内訳	その他	3,741	
				事業の概要							一般財源	12,585	
				テネツ似女							②人件費	1,860	
/EI I	わサーカル	団体の利用者や名	/の古足が利用し	やすく、かつ、快適に使用でき	キスト3体訟の済む	∏ <i>十</i> ≻幺供	<b>は</b> 答理太行さ					1,000	TI
心人	( ) )//	国体の利用者です	(0) III (0) (1) (1)	ですべいが、人間に使用で	このよう心成り心を	リ′み 小庄	.17 E 42 (1) /o				投入コスト (①+②)	18,186	千円
		事業の評価					評価理由	(分析)					
ıλ	要性	適切で	<b>ある</b>				NI MAZPA	(73 1017					
	_	行政が実施すべき		市民が、健康で生きがいの 必要である。	ある生活を求めて	生涯	にわたって主体	本的に行う学習	習活動や	多種	多様な市民活	動を推進して	いくため
		社会経済情勢等と合		必安である。									
有	効性	適切で	ある										
・目的	対達成のため	めに有効な(貢献して	ている)事業か	適切な維持管理を行い、利	用者が安心して学	智活	動、市民活動	ができている。					
		<b>成果はあがっている</b>											
***	率性 二	適切で			+ のぶまね げ声明	**	ᇫᄼᆂᇷᅭᆂᅗ	並号 1- レロ/共口	コル佐栄	+±4 -	+前中+ 年	T1 > 7	
		投入が実施できてい  用料など)は適切か		使用料収入かめり、軽似な	ものであれば専門	]未有	へ1枚料で9、4	<b>咸貝により偏</b> 百	古の16倍	、饲	<b>个男正を</b> 仃つ。	にいる。	
文值	11日 貝担(利	リガオイな⊂ ハよ廻り刀		 令和6年度に目的達成	なのために実施し	・主か	事務車業のは	1突					
Т	事	務事業名	総合学習センター		····/2001-JC8801			31 <u>H</u>					
		<b>事業</b> 費		16.326壬円	内、特定財源	i	他3,741千円						
1	施設を交流	、活動の場として提	L 供し、地域住民の	情操純化・健康増進のためず	市民が安心して充	· 実した	活動ができる。	ように、適切な	維持管理	里を彳	うった。		
H	事	務事業名											
		事業費			内、特定財源	į							
2													
	事	務事業名											
		事業費			内、特定財源	į							
3			JI.										
	事	務事業名											
4		事業費			内、特定財源	į							
4													
	事	務事業名											
⑤		事業費			内、特定財源	į							
Ш													
		事務事業名		指標名	4	位	R3	上段:目相 R4	<b>票値 /</b> R5	下段	∷ 実績値 R6	R7	備考
40 A		₩.	40	A 24-22 L A 6 7-1-72 #V-			76,000	75,000		,700	72,700	72,700	
総合	子省センダー	一管理事業	<b>称</b> 态 1	合学習センター利用者数	,	人	29,192	48,090	59	,459	67,324		総合計画
						-							
						ŀ							
		<u></u>											
						ļ							
				4	後の取り組み方	針							
利用	環境の改善	を図り、利用者数 <i>の</i>	D増加を図る。										
			=:										

440	Q 32.44	事業名							担当部	教育委員	<u>.</u>
			<b>B</b> 5	市」	民ホール管理	事業					
会計	十 一般 <b>款</b> 10	0 項 5	<b>目</b> 5	古典の日本					担当課	生涯学習	
				事業の目的					①事業費計		千円
									国庫支出金		千円
芸術・	·文化の普及、市民	福祉の増進に	に寄与する。					財		0	
								源内	地方頂	0	千円
								f5	その他	657	千円
				事業の概要					一般財源	8,745	千円
									②人件費	1,500	千円
市民	ホールの設備面の管	曾理、効率的	」な利用調整。						投入コスト	10,902	千円
									(①+②)	10,902	113
	事業	美の評価				評価理由	(分析)				
必	要性	適切であ	<b>ა</b> გ								
• 今後	も継続して行政が多	実施すべき事	事業か	市行事や市民の文化芸術	活動に使われてる。	老朽化等の理由に	こより令和7年9月	末の廃」	上が決定してい	る。	
市氏	ニーズや社会経済	情勢等と合う	致しているか								
有	効性	適切であ	5 <b>5</b>								
	]達成のために有効			ステージや可動式客席、平	らな広いフロアを備	え、展示や発表な	ど市民の文化芸	術の向上	に寄与している	<b>5</b> .	
	だが目指す成果はあ										
***	率性 - 118 - 18 - 18 - 18 - 18 - 18 - 18 -	適切であ		***************************************		71 11 2	「四个"	±+=: · ·	-1.7		
	区的なコスト投入が実 ままるセンチリアがよう。			老朽化等の理由により廃止 	:・解体が決定してし	るため、必要最低	は限の維持管理	買を計上し	ている。		
・受益	者負担(利用料など	こりは適切か		<b>▲和《左击》</b> □ ************************************							
				令和6年度に目的達成	のために実施した	Eな事務事業のP	9答				
<b> </b>	事務事業名	Ď	市民ホール運営			M					
1)	事業費	+ <del>-</del>	*****	9,402千円	内、特定財源	他657千円					
- 1	云何・又化の音及、「	市氏福祉のエ	<b>智進のため市氏が</b>	が安心して充実した活動がで	さるように、週切なれ	性持官埋を行つた	0				
	事務事業名	<u>3</u>									
2	事業費				内、特定財源						
۷											
	事務事業名	3									
	事業費				内、特定財源						
3		L.				<u>l</u>					
	事務事業名	Ż.									
-	事業費	_			内、特定財源						
4	777	I			110 112001						
	<b>市</b>	7									
-	事務事業名	5			<b>中 杜克肚</b> 落						
⑤	事業費				内、特定財源						
Щ							vn. = !=		CII. min deb bit.		
	事務事	業名		指標名	単化	R3	上段:目標( R4	恒 / 下。 R5	段: 実績値 R6	R7	備考
	L *******					4/1~10/29予防接種	199	20			
市氏	ホール管理事業		村月	月日数	日	26	149	18	8 193		
市民	ホール管理事業		利月	用者数		4/1~10/29予防接種	30,000	30,00			
						2,956	16,972	23,05	1 20,276		
				4	・後の取り組み方針						
+- !-	u.m.	and American	4 mg	ウィナンンボログで - ***	H ## 1884 / 17						
老朽'	比寺の埋田により廃	・ 解体が	犬疋しているため	、廃止まで必要最低限の維持	侍官埋を行う。						

45	501	予算事業名		<b>寸</b> .	化目	<b>讨保護総務</b>	<b>5 \$2</b>	<b>8.</b>				担当部	教育委員	会
会	<del>H</del> -	一般   款   10   項   5	目 7	^	102	*1 IV DX 46047	) 4F2	· A				担当課	文化財保	護課
				事業の目的							(1	事業費計	11,977	千円
												国庫支出金	2,774	千円
				所蔵・管理する歴史資料等の保語	護∙保	保存・普及に努め	、 市	方民の文化財	保護への関心	を喚起	財	県支出金	0	千円
する	らとともに	こ、市民の文化的意識の	らなる向上を	と図る。							源内	地方債	0	千円
											訳	その他	279	千円
				事業の概要								一般財源	8,924	千円
												②人件費	6,000	千円
				天然記念物について文化財指定 うう。また歴史民俗資料の貸出・「						資料な		投入コスト (①+②)	17,977	千円
		事業の評価						評価理	由(分析)					
d	必要性	適切では	 5る											
		して行政が実施すべき		 史的文化遺産や歴史資料	は今	後も点数は増加	٦L-	ていくため、行	放による管理	が適切て	ある	0		
		ズや社会経済情勢等と合												
4	有効性	適切では	5 <b>5</b>											
- 目	的達成の		いる)事業か	史跡等の見学解説小中学	生を	中心とした市民	の生	生涯学習につ	いて有効である	5.				
・事	業が目	指す成果はあがっている	<del>ქ</del> ა											
3	协率性	適切では	58											
•効	率的な	コスト投入が実施できてい	るか	資料整理、普及•啓発事務	等に	こついては、効率	的	なコスト投入を	実施している	0				
· 受	益者負担	担(利用料など)は適切か												
				令和6年度に目的達成	成のが	ために実施した	主な	事務事業の	内容					
		事務事業名	文化財保護	審議会事務	,									
1		事業費		250千円		内、特定財源		なし						
0		年度は審議会を2回開催し た。(5月・10月・3月)	.、藤岡市文(	比財地域計画策定、市指定重要	民俗	文化財の市指定	包に	関する審議を	行った。(9月	·3月)また	こ、フ	ユザクラ樹勢回	回復臨時委員	会を3回
	刑限し	/=。(3/J 10/J 3/J)												
		事務事業名	文化財資料	整理事業										
		事業費		5,590千円	3	内、特定財源		なし						
2	歴史民	R俗収蔵庫で保管している	資料について	て、会計年度任用職員を雇用して	て適り	切に所蔵・管理す	-る	とともに保護派	5用を図るため	の分類・	整理	作業を行った。	>	
		事務事業名	歴史民俗資	———————————————————— 料普及·啓発事務										
		事業費	ALZNII X	人件費のみ		内、特定財源		なし						
3	歴史民		るため、資料	の貸出や閲覧を行うとともに、小			夏尔		加者、団体利	用者に対	して	史跡や歴史資	料等に関する	説明を
	行った	•												
		事務事業名												
			際画巾入し					<b>国0.774</b> 五四						
4	藤岡市	事業費	作る文化財産	4,177千円 登源について、その価値を高め、		内、特定財源		国2,774千円	代へ継承する	ナカの計	⊦画 <i>α</i>	表室を作成	た 協議会を	3回盟催
		9月・2月)し、パブリックコ			X2 9	1.4 K   1 C C 0   4	,,,,,		.TV - 112777 C	72070711		3KX21F1%0	reo mina A e	
		事務事業名						ı						
⑤		事業費				内、特定財源								
		事務事業名		指標名		単位	立		1		下段	:実績値		備考
								R3	R4	R5		R6	R7	
文化	比財資料	整理事業		寄贈資料受入件数		件		6	10		14	15		
				Market - About 100 FE to Mr. 100 Ab to	at stee			_	_		<u> </u>	_	_	
歴り	巴民俗資	資料普及・啓発事務 		資料の貸出、閲覧件数、掲載作	牛数	件		54	44		72	75		
歴寸	中民俗省	₹料普及·啓発事務		史跡等説明件数		件		_	_		_	_	_	
				200 9 00 771 37				9	7		16	10		
														-

歴史民俗資料は、地域行事や伝統芸能等を記録することで保存継承することに役立つため、継続して調査研究に努め、文化財保護の周知普及を図る。 令和5,6年度で作成した「藤岡市文化財保存活用地域計画」のR7文化庁認定後、市民向け周知啓発事業を実施する。

450	02		予!	算事業名	ž							- : 44							担当部	教育多	<b>美員</b> 名	
会	<u>s</u> + -	一般	k i	10 項	5 目	7					文化	比財管	理事	莱					担当課	文化財	保護	i課
									事業の	)目的								(1	D事業費計	12,8	50	千円
																			国庫支出金	ž 4,34	13	千円
次世	代に歴	史的文化	≾遺	産を伝え	えるため	、文化財の	保存及	及び管理	里を行う	ことで、劣	化を担	印制する	とともに居	良好な状態	を維	持し、市民が	歴史遺	財	県支出金	1,30	)2	千円
		うための																源内	地方債		0	千円
																		訳	その他		7	千円
									事業の	)概要									一般財源	7,19	98	千円
																		-	②人件費	3,00	)0	千円
		に触れあ 清掃を直					訪して	こもらうこ	ことが効	果的であ	る。その	のための	)環境整値	<b>備として、</b> 材	票柱や	ら説明板の設	置、除		投入コスト (①+②)	15,85	50	千円
			事	業の評価	<b>5</b>									評値	西理由	自(分析)						
迎	要性			適切	刃である	1																
		売して行政					地	也方公共	も団体は	t文化財の	0保存	が適切に	行われる	るよう務め	ること	とされている	ため、引き	き続き	<b>st</b> 行政が実施	するのが適ち	刀であ	<b>5る</b> 。
		ぐや社会組	経済			しているか																
	効性	D+ H-:			刃である		≡÷	¥un+⊑.	5+m + ↑ 1	で で かんしょう しゅうしょう かんしょう しゅうしょう かんしょう しゅうしょう かんしょう しゅうしょう しゅうしょう しゅうしょう しゅうしょう しゅうしょう しゅうしょう しゅうしょう しゅうしょう しゃしゃ しゅうしゃ しゃしゃ しゃ	古.注	担竿の約	<b>#杜答珊</b>	十佐	າ⊞#	解及び訪問者	の抽曲に	ちか	17 T Z			
		のためにイ 指す成果(				る)事業か	可	元 <del>リ</del> ナ 作及 へ〜	"标性"	/史机、陈	字 用	か寺の下	唯行 官 垤 !	は心設へ	ル・生門	件及び初回名	の垣加に	作刈	しめる。			
	本性	日子及未日	1 d 0.	-	刀である																	
		 コスト投入	が				訪	说明板や	5標柱σ	)補修につ	ついても	と朽化の	状態を確	[認しなが	ら適ち	のに補修を行 <sup>っ</sup>	っている。					
•受	<b>益者負担</b>	担(利用料	ね	ど)は適t	切か																	
								令和	16年度	に目的達	成のた	:めに実	施した主	な事務事	業の国	内容						
		事務事	業	名	文	化財施設管	理委	託事業														
<b>1</b>		事業	費							2,472千円	9	内、特定	財源	なし								
1	地元管	理団体に	草;	刈りや清	掃など	管理業務を	委託し	し、各種	文化財	施設等に	ついて	適切な	保存・管理	里 環境整	備を	実施した。						_
		事務事	業	 名	文	化財説明板	₹標柱	È等設置	事業													
		事業	養							737千円	9	内、特定	財源	なし								
2		郷土の歴 成址公園記				を増やすこ	とを目	的として	て史跡の	り看板修糸	繕を実	施した。										
		事務事	業	名	三	波川(サクラ	ラ) 天然	<b>然記念物</b>	<b>刃樹勢</b> 叵	復委託事	事業											
		事業	費							8,687千円	7	内、特定	財源	国4,343	千円、	県1,302円						
		名勝・天祭 め幼虫捕					再生事	事業とし	て、指定	足地内の名	冬桜の	樹勢と衰	₹退要因(	の調査をす	-ると	ともに応急処	置を実施	した。	また、クビア	゚カツヤカミキ!	丿がる	在認さ
	10/2/2	W1 74 16	12.0		.667.	150728																
		事務事	業	名																		
		事業	費									内、特定	財源									
4																						
		事務事	業	名																		
		事業	費									内、特定	財源									
5														•								
		*	: 滁	事業名					#	標名			単位			上段:目	1		と:実績値			備考
														R3		R4	R5		R6	R7		)III - 3
文化	財管理	事業					指定文	文化財の	)修繕数	女			件		0		1	0		0	7	
-t- //-				4F			北中山	<b></b>	+ //- / / + *	<u> </u>			114		34	48		43			43	
X 10	財他設	と 管理委託	上手	美		:	指定功	也の除草	₽ <b>寺</b> 件贸	<u> </u>			件		48	47		74	. 70	6		
文化	財説明	板∙標柱	等計	设置事業	Ė		文化則	け説明板	反•標柱	の設置修	繕件数	<b>t</b>	件		2	2		2			2	
															2	3		3	-	2	+	
																				+	-	
																					4	
																					_	
																					+	
																					1	

指定文化財において、説明板や標柱は、市内外からの見学者に当該文化財に関する情報を伝える重要なものであるため、劣化しているものを計画的に更新するとともに除草作業等の維持管理を行い文化財の保存及び環境整備に努める。 三波川(サクラ)については、樹勢回復に向けた調査を継続して実施するとともに往年の景観復元に向け、フユザクラの再生事業に着手する。また、クビアカツヤカミキリの防除を実施する。

4500		_			~													ATT NA SER	***	
4503	60			事業	_	_	Ι_				高	山社跡	管理事	業				担当部	教育委員	
会計	一般	款	10	項	5	目	7											担当課	文化財保	
										事業の	目的						Œ	事業費計	20,833	
																		国庫支出金	0	千円
													示、解説対	対応を通じて来記	坊者との交流を図	ると	財	県支出金	695	千円
ともに、	高山社の	価値	を伝	える。	,同	時に、	広報	舌動を:	通じて高	5山社跡の	普及啓発を	を行う。					源内	地方債	0	千円
																	訳	その他	1,739	千円
										事業の	概要							一般財源	18,399	千円
																	(	②人件費	12,000	千円
												と界文化遺産 に対応して普			するとともに、高山	山社		投入コスト (①+②)	32,833	千円
		Ą	事業	の評値	西									評価理由	3(分析)					
必要	性			適り	刃で	ある														
· 今後	継続して	行政:	が実	施す・	べき	事業	か					あり、管理者 ともに取り組る			保護・管理すべき	史跡で	ある	。今後も「富岡	製糸場と絹剤	業遺産
·市民	ニーズや社	<b>上会</b> 経	済情	勢等	1ع	う致し	ている	か	4T J 07	<b>一种从</b> 负注	LO CALC		0 7 2	75 (0)00						
有效	性			適切	刃で	ある			養蚕物	教育機関と	して多彩な	よ活動を行っ.	た高山社の	の歴史的価値や	・功績などを広くP	Rする	ため	に、現存する史	跡において言	説明する
・目的記	産成のため	に有	効な	(貢献	献し	ている	5)事業	きか	ことは	、最も基本	的であり	また有効な手	段である	•						
•事業/	が目指す原	は果は かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんし	はあか	うて	いる	るか			また、	米訪有(下	19ト) からの	)入館料収入	を付しい	<b>ଚ</b> ୍ଚ						
効率	性			適り	刃で	ある			一点山边	+跡の流打	か維持管	理及パ本計	老が快済!	- 目学できスト	5施設管理経費を	- 効 葱 か	41- <del>1</del>	ひえし アハス		
	りなコスト			_			`					単収入を組み			/心以 日生性 貝 こ	. <b>х</b> л+-н	)I~]	XXC C000		
· 受益	首負担(利	用料	など)	は適	[切]	か														
						- ·					に目的連列	<b>双のために</b> 類	<b>に施した主</b>	な事務事業の四	P容					
-	-	務事				高山	山社跡	解説・3	案内事業			1		Τ.						
1		事業		- <del></del> -		+ 18 +	الملا الملا	マニ.	11.44 A E		8,110千円			なし	<b>中の力しのと</b> ぬ	±1+/-1 ·		7±05 FI	ᅝᆄᆔᆉ	v > 0 #
尚												ハで解説を行 理等経費:3,9		米場石の両足	度の向上のため	美他し	CLV	るもので、同時	に高田任跡が	いらの普
	事	務事	業名			高山	山社跡I	PR活動	動事業											
2 +		事業	費								225千円	内、特別	定財源	なし						
耓	町駅から 知発信を				し	上野村	寸までを	を結ぶ	路線バス	ス(かんなた	がわ号)へ(	の高山社跡の	のラッピン <sup>・</sup>	グ広告を令和元	年度より実施して	ており、	藤岡	間市内と近隣地	域への高山	注跡の
/23	7470 ID C	,,,,		, 0																
	事	務事	業名			高山	山社跡	普及啓	<b>啓発事業</b>											
		事業	費								664千円	内、特別	定財源	県189千円						
		化と-	-層(	の普及	0.00	発を	目的と	して、	こどもの	り日のキャ	ンペーン、	市観光協会。	と連携した	ライトアップ、群	馬県立女子大学	との連	携し	たパンフレット	作成•解説員	勉強会
2	実施した。																			
	事	務事	業名			世界	₹遺産:	登録10	0周年記	念事業										
		事業									1.012千円	内、特別	定財源	県506千円 🤌	ふるさと基金繰入	金696	千円			
<b>④</b> 世				周年:	を証	記念し、	『高』	山社跡	亦」世界文	て化遺産登	録10周年	記念フェステ	ィバル』を		委員会形式で実施				民有志と協働	し、市民
ホ	ール周辺	こて研	开究多	そ表も	<del></del> ウシ	ンポシ	<b>ジウム、</b>	PRブ·	一スの出	出展などを	行った。									
	ュ	務事	<b>坐</b> 夕																	
		事業	-									内、特別	定財酒							
⑤		尹木]	艮									P3 (14)	足別 源							
															上段:目標信	<b>i</b> / '	下町	・宝絲庙		
		事	<b>务事</b>	業名						推	標名		単位	R3	上权: 日傑1 R4	<u>₽</u> /	1 存文	:	R7	備考
古山小	sh. 色 四 古	**						ш	+田 ナル、	まみ「方 小・・	)+ Q± , ++ +=	<b>李粉/士中</b> `		8,000	8,000		000	8,000	8,000	
高山往	跡管理事	未						世	4齐乂化1	退圧! 尚山	忙跳」米場	者数(市内)	λ	1,456	3,489	5,	420	4,972		
高山社	跡管理事	業						世	表文化:i	貴産「高山	社跡」来場	者数(市外)	Y	14,000	14,000		000	14,000	14,000	
		- 1-							- J. J. C. IUX					2,774	3,927		370	4,720	0.000	
흐마카	<b>贴答</b> 理事	<b>₩</b>						7	命业					6,832,000	6,832,000	6,832,	,000	6,832,000	6,832,000	

事務事業名	指標名	単位		上段:目標	<b>栗値 / 下段</b>	:実績値		備考
<b>学孩学</b> 未有	拍慄石	中亚	R3	R4	R5	R6	R7	帰与
高山社跡管理事業	世界文化遺産「高山社跡」来場者数(市内)	1	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000	
同山位跡官垤爭朱	世界文化退座 同山社跡 未场有数(川内)		1,456	3,489	5,420	4,972		
高山社跡管理事業	世界文化遺産「高山社跡」来場者数(市外)		14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	
同山位则自垤尹未	医外叉化退座 同山社勋 不场有数(川外)	٨	2,774	3,927	4,370	4,720		
高山社跡管理事業	入館料	円	6,832,000	6,832,000	6,832,000	6,832,000	6,832,000	
同山位则自垤尹未	八品行	Γ,	1,177,400	1,332,905	1,563,630	1,716,630		

誘客に係る事業を実施していくとともに、広く高山社の宣伝を実施していく。また、県の補助金を積極的に活用して、高山社跡の解説や案内を充実させ、高山社跡の来訪者増に努め る。

45	504		3	<b>多管室</b>	<b>全</b> 夕	$\overline{}$			_						担当部	粉音悉	3 A
	計	一般				<b>B</b> 8		市内	勺道	<b>遺跡発掘調査</b>	事業						
	A.	717	\$1V.	10		H V		事業の目的						(1			
								<b>アホッロル</b>							1		
														财	県支出金		
宅地	』造成/	などの閉	捐発行	テ為に作	半って研	皮壊を受ける	る埋蔵ざ	文化財について、文化財保	護の	)理念に基づいて調剤	査を行い、記録	保存を図る。		源			
														内訳			
								事業の概要									
								A. April Market									
											出遺構・遺物の	)整理と報告書	刊行を		投入コスト (①+②)	-	
			第集の目的   ① 第集費計 1,551 千円														
或	<b>必要性</b>					ある				: : !- = t-= m							
			行政力													<b>よいことから、</b> 」	民間業
·市!	民二一	-ズや社	i会経				か	T			710-12	7154	J 7 v	σ.			
	有効性							➡ 撮調本の結果 遺跡の	たれ	ケギ体詞された場合!	- /-/+足問調查第	- <del>* 老</del> !- よる本訓	- <sup>用本</sup> に移;	÷ 1-7-	- ゲハス 事前に	- -★調杏の規料	せた確認
			数			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	- 个訓旦いルル	見ど11年11ル									
-			ままは		②												
	物率性				項 5 目 8		・中佐しており 流初	~± 7.									
		-						国庫補助金を活用して事業	業を	実施しており、週切り	である。						
"文1	<u></u> 全有 只	[担(利)]	用朴/	36)14	週切り			<u>◆和8年度に日め港</u>	<b>=</b> 0	^ために実施  た主/	・古英古巻のげ	h wh					
		車;	**电			=+4□ 难認	一本宝		议い	/ために失応したエ・	<b>よ学初テネット</b>	7谷					
	<del></del>					記加田田山山	湖鱼大			一 杜中財循	T=2025.E						
1	重要				<sup>노니</sup> 遺	!!!!の内容を	た切握し					) 促誰が懸念さ	される開き	≪事	*!こつ!て遺[	⊶の有無を確	物するた
		開発予定	定地に	こ試掘確	確認調查	査を実施した	<i>t</i> =。		0 11	И спредоления	;(), ), , , , , , , , , , , , , , , , , ,	/ 体 应 / / / / / / / / / / / / / / / / /	2100000	ъ	未I	助の - B . M. C	307 U.L
	<u> </u>				!	市内遺跡	試掘確言		_		<del></del>						
2										内、特定財源	国202千円						
٠	令和6	5年度に	-実施	した試	掘確認	調査の成分	果につい	へて報告書にまとめ周知し7:	Ξ.		_	_		-	_	_	-
			_						_					_			
ΓΙ		事利	務事訓	業名					_					_			
_		- Ing	事業引	費					Τ	内、特定財源							
3																	
H		事!	—— 森事訓	 業名	<del></del>												
					—	<del></del>			Τ								
4		· ·	于>	2						Par macara							
Н	<del></del>			 世 夂		T											
	<del></del>								$\top$		T						
⑤	<del> </del>		争未足	<u> </u>		<u></u>			丄	内、特定別場							$\longrightarrow$
$\vdash$									_			L 475 , EL 1	<b>= 4</b> /	下脚	中华油		
			事系	多事業	名		All	指標名		単位	R3			L to		R7	備考
±.t	- 生味	∞ 4回 書田:	* 电:	44.			<del></del>	□=□★ / ↓ ※		<i>II</i> +				10			
ጠ አን	退助。	光拙测』	単 フ	<b>長</b>			和北	出調宜件致		1+	13	6		11	9		
市内	遺跡	発掘調	査事!	業			埋广	<b>截文化財包蔵地照会件数</b>		件	-	-				-	
H							+			'	497	432		460	448		<del>                                     </del>
į										'							† 1
İ							+										
<u> </u>										'							
ĺ										_   '	$\square$						Ţ
$\vdash$							+				+						$\vdash$
										'							1 1
							+	-									
į										'							
			事業費														
Ļ			# 東京学権														
			議権地に対け高標準に担しての経典で主义の全を減低し、多方な場合には支援関係。他出議は・直称の登場と報告を書刊行を 運動である														
				事業の評価													
ļ. "					名 内、特定財源    本業名   指標名   単位   上段:目標値 / 下段:実績値   機												
今後	:も開き	発部局や	や開発	ŧ業者I	こ対して	「遺跡の重	要性や	価値を周知し、遺跡の保護	を継	፟£続して行っていく。							
i																	

AF	05	予算事業名								担当部	教育委員	<b>1</b>
会		-般 款 10 項 5	<b>目</b> 9	文化	比財収蔵原	車管理	事業			担当課	文化財保	
	<u>  </u>			事業の目的						①事業費計	19,529	
										国庫支出金	0	千円
女仆	:財資料(	の保存管理を行うとともい	こ、それらを活用	して郷土文化遺産の周知・例	異議と普及啓名	坐すること	を目的とする。		Į.	県支出金	0	千円
						., u- <b>-</b>			がロー	4577	0	千円
				古卷の垣面						( 1, 1, 2	10.500	
				事業の概要						②人件費	19,528	千円
		管理を行いながら常設展 比財資料への関心の喚起		講演会、学習体験等を実施す と図る。	する。文化財資	<b>資料を活用</b>	した普及・啓発、	生涯学習活動	かを行	投入コスト (①+②)	22,529	
		事業の評価					評価理由(	分析)				
d	要性	適切であ	ა <b>გ</b>									
		して行政が実施すべき事		国指定文化財を含む文化	財資料を監視	!するため	に行政が継続して	て事業を実施す	する必要が	がある。		
	民ニーズ <b>「効性</b>	では会経済情勢等と合語 である。 である。										
		しために有効な(貢献して		   郷土文化遺産の普及・保詞	護のためにはこ	文化財収	蔵庫の維持管理	は有効である。	<b>,</b>			
•事	業が目指	旨す成果はあがっているか	jv									
	本性	適切であ	-	#=0.0 ###!1 FE # 1	WE 4. + - 1.1.4.	182 NEVE	H-1 -1.7					
		スト投入が実施できてい 3(利用料など)は適切か		施設の補修について優先	順位をつけなれ	から順次す	<b>队行している。</b>					
					成のために実	施した主	な事務事業の内	容				
		事務事業名	収蔵庫維持管理	事業								
1		事業費 化財収蔵庫の維持管理 、整理室、学習室、文化財		9,616千円 匝し、その他必要経費を負担し がある。			なし 庫を燻蒸した。主	要な施設として	て収蔵庫	、特別収蔵庫、常	常設展示室及	び企画
		事務事業名	企画展示事業									
		事業費		2,507千円	内、特定	≅財源	なし					
2	令和6年	F度企画展は、特集展示	、夏季企画展、	火季特集展示、春季企画展 <i>0</i>	04回行った。		1					
		事務事業名事業費	デジタル博物館	<del>事</del> 業 2,792千円	内、特定	中海	なし					
3				て広く一般公開するとともに小				供する。内外に	藤岡の歴	歴史を紹介する機	養会づくりとす	るため、
		事務事業名										
		事業費			内、特定	財源						
4												
		事務事業名			1							
⑤		事業費			内、特定	2財源						
		事務事業名		指標名		単位		上段:目標	値/下	段:実績値		備考
		7-00-7-00 H		7F.PF.			<b>R3</b>	<b>R4</b> 3	R5	<b>R6</b> 3	<b>R7</b>	JID -5
文化	財収蔵原	庫管理事業	企	画展示事業		□	2	3		3 4		
文化	財収蔵原	庫管理事業	請	演会			3	3		2 1 1 2	2	
文化	財収蔵原	庫管理事業	藤	岡歴史館入館者数		人	10,000	10,000	10,00	10,000	10,000	
	· 6	<i></i>		<b>クレフ</b> 状			6,960 —	9,727 20,000	12,18 20,00		20,000	
アン	ダル博物	勿館事業 ————————————————————————————————————	,	クセス数 		回	_	59,978	29,44	49,450		
					今後の取り組	み方針						

各施設に保存・収集した歴史資料・民俗資料の整理作業を行い、適切に収蔵・管理する。 郷土文化財を活用した企画展や講演会等を開催するほか、小中学校と連携し、校外事業をとおして、文化財保護事業の普及啓発を図る。 デジタル博物館は、今後各コンテンツ内容の充実を図る。

460				体育振興	車業				担当部	教育委員	
会計	<b>計</b> 一般 <b>款</b> 10 耳	項 6 目 1			于小				担当課	スポーツ	/課
			事業の目的					0	<b>①事業費計</b>	15,554	千円
									国庫支出金	0	千円
生涯:	マポーツへの市民の関連	心が享まる由. 広くま	「民の間にスポーツを普及し、健康 <i>G</i>	の保持増進や	休力の	向上を日指す人	- レキ.に スポーツをii	財	県支出金	0	千円
			氏がおくれるようスポーツ環境を整え		かソコマン	山下で口口から	_CUIC, //// / c.u	源	地方債	0	千円
								内訳	その他		千円
			÷+ , ==					- 10			
			事業の概要						一般財源	14,082	
		っぱ いよん実券を		·	·	· +=+#==10 ,	·		②人件費	36,000	千円
	一ツ推進委員活動事業、 一ツ団体助成事業	スポーツ大会連呂書	事業、スポーツ教室運営事業、学校	<b>を体育施設開放</b>	<b>【</b> 事業、	大規模スホーツ	ソイベント開催事業、		投入コスト (①+②)	51,554	千円
	事業の記	評価				評価理由	(分析)				
必	要性	適切である				10				** ***	. c. du
· 今後	をも継続して行政が実施 <sup>を</sup>	すべき事業か	市民の健康の保持増進や体は重要であると言える。市民								
·市民	スニーズや社会経済情勢	等と合致しているか		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	J1-1-1-	310 10 00 11	ノ味がと正たした。	J1C10.	·1] BAV// WOLLE !~	20 x CC10 U	٥
有	· 効性 词	適切である									
- 目的	内達成のために有効な(資	 貢献している)事業か	出前講座や教室についてはないない。					:加者(	の競技力の向。	上に有効であ	る。学校
	業が目指す成果はあがっ			は多洲日田エ	の又加	,心脏冰冰河岩。	世に可子している。				
効	)率性 说	適切である									
	率的なコスト投入が実施で	できているか	大規模スポーツイベントについ								
	上 益者負担(利用料など)は		くじによる助成を受けており、	, 栓負削減で凶	10 (0	る。 文刊 力広に	.つい (もフノホット・)	安託い	<b>レ争務争未</b> いぁ	7半を凶つ (い	<b>'</b> ిం
			令和6年度に目的達成の	のために実施!	した主な	な事務事業の内					
	事務事業名	スポーツ推ざ	生委員活動事業	7/4	J	2 400 4 C					
		\(\alpha\)			l. Yan	1451					
1	事業費	*************************************	1,923千円	内、特定財		なし	サウナゼカ関佐	Δ.			
	市氏の健康の体付塩を	や参加有向エのメル	<b>たに役立ててもらうため、スポーツ推</b>	<b>正進安貝による</b>	)出削酶	怪及ひ軽へ小	一ツ教至なとで刑職に	バこ。			
	事務事業名	スポーツ大会									
	事業費	<del>                                      </del>	3,932千円	内、特定財	 t 澒	なし					
2 7		 及び各種種目の競技				.00					
	Il book brings	X0 1 12	(MVI)========	///	0,						
Щ											
L	事務事業名	スポーツ教室	<b>፪運営事業</b>								
	事業費		1,041千円	内、特定財		なし	<u></u> .				
3	スポーツ愛好者の増加ア	<b>えび体力の向上を図</b>	るため、初心者や経験者を対象とし	したスポーツ教	(室を開	催した。					
$\vdash$	事務事業名	学校体育施設	—————————————————————————————————————								
  -		于IX IP 月 JIE			· weet	T					
4	事業費		770千円	内、特定財		なし	<b>~归ナ归卅」</b> ↓				
	住会体育施設の振興をは	<b>凶るため字校教育工</b>	.支障のない範囲で学校施設を開放	【し、地域父流》	及ひ健	康の保持理運(	り場を提供した。				
							<u></u> .				
	事務事業名	大規模イベン	ノト開催事業								
	事業費		2,518千円	内、特定財	 t源	他 1,472千円					
5		 を開催し、本市の全『				15 ,,					
	***************************************	27.7,12.2.			•						
Щ											T.
	事務事業名	名	指標名		単位		上段:目標値 /		1		備考
						R3	R4 R5		R6	R7	
スポ-	一ツ推進委員活動事業		出前講座等参加者数		人	2,000		2,500		2,500	総合計画
			+			1,579		9 500	+	9 500	
スポー	一ツ大会運営事業		スポーツ大会参加者数		人	14,000 3,066		9,500		9,500	総合計画
						5,000		8,709 5,000	1	5,000	
スポー	一ツ教室運営事業		スポーツ教室参加者数		人	2,393		3,850		3,000	総合計画
			+			170,000		0,000	1	170,000	
学校	体育施設開放事業		学校体育施設利用者数		人	113,758		1,809		170,000	総合計画
			大規模スポーツイベント参加者数	h		500	300	600		300	
大規	模スポーツイベント開催	事業	(チャレンジサイクリングフェスタ)		人	0	304	182			総合計画

#### 大規模スポーツイベント参加者数 600 3,000 1,200 3,000 大規模スポーツイベント開催事業 人 総合計画 (上州藤岡蚕マラソン) 551 810 677 920 80 80 60 60 60 スポーツ団体助成事業 助成対象者数 人 総合計画 16 54 85 73

# 今後の取り組み方針

心身ともに健康で生き生きとした生活を送るには、日常生活の中にスポーツ活動を取り入れ、健康の保持増進や競技力の向上が図られるよう各事業を実施していく。また、スポーツに 関わりを持たない人たちには、誰でも気軽に体験できる軽スポーツを推進するとともに、大規模スポーツイベントでは県内外から多くの人が本市に訪れ、賑わいを創出できる一大イベ ントになるよう務める。

4701	予算事業名		—————————————————————————————————————		公文文				担当部	教育委員	会
会計	一般 款 10 項 6	6 目 2	<del></del>	<b>牧和</b> 及和	57分平土	<b>其</b> ————			担当課	学校給食セ	:ンター
			事業の目的					0	)事業費計	11,236	千円
		# 第 0   図   0   1   2   2   事業の目的									
									県支出金	0	千円
円滑な	運営を図る。							源	地方債	0	千円
えた、コ	<b>☆育て世帯への文援束として</b>	<ol> <li>字校稻良負</li> </ol>	の無償化を実施するとともに、「リフ	トの小甲子校に	に通子し	ている对象白ィ	<b>丶補助金を父</b> 付9つ。		その他	33	
			事業の概要								
									②人件費	9,000	
学校給	食費徵収業務、学校給食費	t完全無償化等 	F業務、献立作成業務、食育推進業 	<b>き務、情報発信</b>	≣業務				投入コスト		
	事業の評価					評価理的	由(分析)				
必要	<b>達性 適切</b> で	である	学校給食の適正かつ円滑が	で運営を図るた	めに必引	要か事業である 要な事業である					
今後も	・ も継続して行政が実施すべき	き事業か	アレルギー等の理由で給食	まを喫食できない	い、または	は、市外通学の	り児童生徒への補助に	ま、学校	交給食費の無何	賞化相当である	ると考え
市民	ニーズや社会経済情勢等と	合致しているか	られ、子育て世帝の貝担軽	減策として公士	平な市氏*	サービスか美』	布できた。 				
有效	₫性 改善・見直しの	<b>D余地がある</b>		く質が栄養摂	取量基準	≝を約10%(3.9∤	g)下回った。昨年度。	£IJ0.6€	g増となっている	るが、さらに改む	善する
			か 必要がある。								
	が目指す成果はあがっている		和尺具(地干汉/火/加州)	70,000	推正へこ	「たいっとう	· <i>め</i> の。 				!
効率			++・ルボ し 公合弗の等理に	- > m+>>, 7 =	- , 明:亩纟	マキの劫行と	マカイツ世の名切杯	۱ <del>۰۰۰</del> ۱۰ <i>۰</i> ۲۲	フせい車業だ	マーマ はない	+.+.
	的なコスト投入が実施できて( 者負担(利用料など)は適切;		献业作成と柏及貝の旨垤□	.必安なンへ,	ム関連市	Ł賀のキル1」こ、	千育で世帯の貝担社	減こな	る無助争未と	適止に夫心(	きた。
<b>文</b> 無,	3負担(利用科なC/は過ッパ	אַ	<u>◆和8年度に日前達成</u>	*のために宝す	生した主が	~言弦言盤の[	t- ata				
	市攻車举夕	<b>一</b>	1111 1111 11111111	,のためバーテル	としたエー	<b>「手切サネッ</b> 」	N <del>T</del>				
-	事務事業名	子仪和皮束		- #÷	- D-L 1/25	T <sub>4-1</sub>					
1 🕏	事業費 *校給食費無償化等事業のダ	 				-	◇ 今 歩 た 纶 合 答 理 シ ス	ームを	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	口広場券により	一舎収を
							1及其C和以口工。	7		→ 庄 / A D 1 ~ C · ·	/1以7人 こ
L	事務事業名	学校給食費	完全無償化等事業(補助金)								
<u></u>	事業費	T				-				<u> </u>	
								別に限る	る)に通学して	いる場合やアレ	<u></u> ノルギー
$\top$	事務事業名	食育推進事	業								
	事業費	†	5千円	内、特定	財源	なし	-				
3 給	食時学校訪問やティームティ	_ ィーチングを学	校と連携を図り実施した他、地場を	<b>奎物を知り生</b> 彦	≛者への『	・ 感謝の心を育む	むきっかけづくりとして	高校生	Eとの給食交流	た会などを実施	ilt:。
$\top$	事務事業名	献立作成事	<del></del> 務								
	事業費		119千円	内、特定	財源	なし					
	校給食指導委員会を毎月開		  容の検討を行い、旬の野菜を取りフ				図書コラボ献立を計画		もすることがで	きた。地場産物	勿では、
$\top$	事務事業名				-						
	事業費	1		内、特定	財源						
5		_1				1					
	<b>南黎直疊</b> 夕		均埋夕		当份		上段:目標値 /	下段	:実績値		<b>冯</b> 孝
	<b>学切</b> 学不 <b>口</b>		1日7末7日		平山	R3	R4 R	5	R6	R7	VR 73
学校給	食費徴収業務		滞納世帯数(過年度)	I	世帯	- 110	-	100	-	_	l
			+		<del></del>	110	102	102	98	_	

<b>市功市条</b> 力	松福力	334 EL		上段:目	標値 / 下段	:実績値		Hit ste.
事務事業名	指標名	単位	R3	R4	R5	R6	R7	備考
学校給食費徴収業務	滞納世帯数(過年度)	世帯	_	-	_	_	_	
于 <b>以</b> 和 及 员	/市村区市数(週午及/	15 m	110	102	102	98		
学校給食費徴収業務	給食費収納率(過年度)	%	_	-	_	_	_	
	和及及"内州"于《四十/文》	/•	4.1	7.6	7.9	4.8		
学校給食費完全無償化等事業(補助金)	学校給食費補助者数	人	_	ı	_	_	_	
于	于 [人们 及 员 間 切 日 奴	^			72	98		
食育推進事業	食育指導学校訪問回数		180	180	180	180	180	
及日正是事未	及自用等于区的同口数	1	237	271	290	256		
献立作成事務	   栄養接種状況(エネルギー摂取量)小学校	カロリー	650	650	650	650	650	
m/== 15/9/ 7-13/	不及这位区域(一下)。	,,,,	600	606	612	618		
献立作成事務	栄養接種状況(エネルギー摂取量)中学校	カロリー	830	830	830	830	830	
	不良以往(7/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1	,,,,,	789	796	795	801		
献立作成事務	県産食材利用率	%	54.9	54.9	54.9	54.9	54.9	
四八二 1772 子 3万	水压区1970千	/0	60.2	65.0	53.3	62.7		

子育て世帯への支援策となる学校給食費無償化等事業を継続する。 安全安心な学校給食の提供を第一に、関係機関と連携を図り地場産物の活用や食育の推進を図る。

47	702		予	算事業名	5				学校组	合食セン						担当部	教育委員	会
会	H	一般	款	10 項	6	目 2				口及	<i>-</i>	ロデネ				担当課	学校給食セ	
								事業0	の目的						1	事業費計	511,668	
田田田	ᄪᇒᄲ	ひょく サンド	ョッ位	ウェセン	山板鎖	坐ナ イトハエカエダӀ	- 中佐	ウムズ効変のほ	<b>ウい海生め</b>	ナーミョル て田・1旦 たび	かねせるこ	しい 足間業者	- の細理要数	<b>∓</b> €1.		国庫支出金		千円
								、安全で効率の良 また、入札等によ							財源	県支出金	-	千円
															内訳	地方債	41,342	千円
								喜婁(	の概要						Dr.	一般財源	463,057	
								7.4	719K3K							②人件費	9,000	
食材	構入	業務、腓	材料	費管理業	務、名	各種委託	業務、施	<b>拖設修繕業務</b>								投入コスト (①+②)	520,668	
			事	業の評価	li i							評価理由	3(分析)					
ú	<b>必要性</b>	:		適切	刃であ	<b>る</b>												
				実施すべ				学校給食法に基	基づく事業で	きあり、行政に	こよる継続ロ	は必要である。						
			会経済	斉情勢等と			か	<u> </u>										
-	<b>有効性</b> 的達成		に右が	<b>適切</b> めな(貢献	刃であ.		<del>*</del> 4\	調理業務及び配		没備の保守点	液検業務は	:委託しているが	、安全安心な	給食の提	<b>農供を</b>	実施するため	に、連携を図り	り事業を
				のな(貝臥 あがってい			₹IJ,	実施できている。	0									
-	物率性				刃であ			日堂の点検清‡	場では実施*	できない細部	の調理機	器や調理場内の	か清掃(天井や	高所換5	5 D t	ゴビ)業務を委	新L. 安全且1	つ衛生的
· 効?	率的な	ロスト打	と入が!	実施できる	ている	るか		な調理場の確保 食材購入業務で	保に努めた。	,						FC/2000	100, 2	- 140 <u></u>
· 受	益者負	担(利用	月料な	ど)は適ち	切か									で天心し	<i>ر</i> اده			
		<b>.</b>			T,	··· !±4A.4	-m rm do :		に目的運用	戊のために美	<b>を施した主</b> な	な事務事業の内	1容					
	<u> </u>		務事業 事業费			学校給食	<b>注調理事</b> 第			.T		Taronta						
1	小学		事業費		l給食	の提供す	宇施した	2: た。アレルギー対	269,101千円 t応食を16人			県7,269千円 に提供した。						
	,,,,	X100 =	<b>.</b> 1	"X 100 F.	<b>州山</b> 人	U) IAC IAC	.×	_0 / レ / / / / / / / / / / / / / / / / /	//U DC C	、(力)生 1-2、、	⊥  AC 12 47.	I CIME DO CO						
		事	務事業	名	Ē	 学校給食	·費無償/	化等事業										
		d la	事業費	į				2	241,645千円	内、特別	定財源	なし						
2	子育"	て世帯へ	の支	援強化と	して、	市内の	小中学校	<b>交及び特別支援学</b>					,童生徒の学校	給食費兒	完全無	無償化を実施l	<b>ンた。</b>	
		事	務事業	名	ŕ	行事食提	ł供事業											
3		lei lei	事業費	į.	I				888千円	内、特別	定財源	なし			_			
(3)	子育で、年	てしやす F3回の1	い「ふ <sub>丁</sub> 事食	いじおかし」 とを実施した	<u> 子</u> 育 <i>,</i> た。	て目線の	の情報配	記信の一助として-	子どもの成長	長に欠かせな	い食育の	推進や児童生	徒がその <mark>学期</mark>	を頑張っ	たごす	長美と友達や家	家庭での話題	作りとし
		事	務事業	名	$\Box$										_			
<b>(4</b> )		le de	事業費	<u>:</u>						内、特別	定財源							
•																		
Ш	<u> </u>																	
	<u> </u>		務事業	-	_					т		1						
<b>⑤</b>	<u> </u>		事業費	<u>:</u>	$\perp$					内、特別	定財源	<u> </u>						
													上段:目标	写稿 /	下段	・宝繕値		
			事務	事業名				#	指標名		単位	R3	工权: 日1 R4	R5	1152	· 天横道 R6	R7	備考
学杉	交給食	調理事業	<del></del>				学村	交給食の喫食率			%	91.0	91.0		91.5	91.5	91.5	
H					—		+				+-	計量なし	計量なし		91.0	94.1	_	
学校	給食	調理事業	矣				行事	事食提供回数			回	_	_		3	3		
									_									
<u> </u>							+				+	+ +			$\dashv$			<del>                                     </del>
															$\dashv$			
											+							
							+				+	+			$\dashv$			
<u> </u>																		-
																		l
H										114								
										今後の取り組	み万針							
児童	<b>重生徒</b>	が適切が	よ栄養	の摂取に	こよるイ	健康の例	<b>录持増進</b>	が図れるよう、安	*全安心な経	合食の提供を	第一に学	校給食調理事業	を継続する。					

	_																	
490	01		7	算	業名	3				介	·謹老人	保健施設	鬼石	運営事業		担当部	鬼石病	院
会	H	老健	款	1	項	_	目	-			一		()B'H	<del>在口</del> 于不		担当課	介護老人保	健施設
										事業の	目的				C	D事業費計	104,772	千円
																国庫支出金	0	千円
要介	護者等	等に対し	<b>、施</b>	設サ	ービ	ス計	画に	基づき	き医学的	]管理の下、看護・	・介護及び村	機能訓練その <sup>.</sup>	他医療や	ゥ 日常生活上の介護を行い、身体機	財	県支出金	0	千円
能の	向上を	を図る。													源内	地方債	0	千円
															訳	その他	0	千円
										事業の	概要					一般財源	104,772	千円
																②人件費	141,500	千円
										帰を目指すためI を提供し、身体機能			の下、看	護・介護ケアのほか、リハビリテー		投入コスト (①+②)	246,272	千円
			專	業の	)評値	<b>5</b>								評価理由(分析)				
业	要性				適切	刀で	ある			3 -r /b-40 3 -r .	A+.\ 77	<del></del>		7.17 - 1.24 - 10 - 10 - 10 - 10 - 10 - 10 - 10 - 1		<b>-</b> 14 = 1 1 - 10 1		
•今	きも継	続して行	テ政カ	が実力	をすっ	べき	事業	か		人所(短期人所)  当分減らないた&				利用率は高い水準を保っており、今後 考える。	きの人	、口推計におい	ても、高齢石	人口は
·市	民二一	ズや社	会経	済情	勢等	と合	致し	ている	か									
	効性				適り					理学療法士によ	る機能回復	訓練を行い、	家庭復劇	帚後の生活が維持できるようケアを行	って	いる。また、施	設内の居宅介	護支援
		ため  指す成						5)事第	<b>美か</b>					は提供を行っている。		000,000		1227111
	*から					_		がある										
		ニスト打							ນ 					との削減をしてきたが、利用者を増や	し収割	益を増加させる	には、安定し	た受け
		担(利用								人れ態勢か必要 	はため、必	安人貝の傩は	まにはコノ	ストを掛けるべきと考えます。				
										令和6年度	こ目的達成	のために実施	返した主が	な事務事業の内容				
		事系	务事業	【名			入所	íサー	ビス事業	ŧ								
0		Ę	事業費	ŧ								内、特定!	財源	なし				
									練を行 D利用と		る医療、介護	護、リハビリテ	ーション	等のサービスを提供した。介護老人(	呆健加	拖設の入所者(	ま、前年比97.!	5%となっ
		事系	务事業	[名			短期	八所	療養介語	<del>進事業</del>								
_		Ę	事業費	ŧ				_				内、特定!	財源	なし				
												負担軽減を図	るため、	_ 入所サービス事業と同様のサービス	を提	供した。短期入	、所者は、前年	比
	122.49	%となった	た。ま	<i>T</i> =,	1⊟≝	<i>17</i> ≥	りの木	川用者	一致は2.5	人の利用となった	-0							
		事系	务事業	【名			通所	fリハt	ごリテー	ション事業								
		Ę	事業費	ŧ				_	_			内、特定!	財源	特定財源なし				
										用者に対し、食事 った。また、1日あた				・身体的機能の向上のため、通所によった。	はるリ	ハビリテーショ	ンのサービス	を提供し
		重3	务事業	≝夕			昆虫	小锥	支援事業	<b>业</b>								
-			事業				/L -L	J / 1 0 0 0	人版中			内、特定!	 財酒	なし				
4	在宅で			-	る方	が、	適切	に介記	隻サービ	スを利用できるよ	うにケアプ			T <sup>60</sup> 居宅介護支援事業の利用者は、前年	比93	.2%、介護予防	サービス計画	は年間
	272件	となり、	前年	比11	7.7%	とな	った。	•										
		事系	务事業	【名										1				
⑤		를	事業費	ŧ								内、特定!	財源					
)																		
			車器		<b>=</b> 2					Hs	煙夕		単位	上段:目標値 /	下段	と:実績値		借去

<b>市政市条</b> 力	松梅力	3M 44		上段:目標	<b>栗値 / 下段</b>	:実績値		##
事務事業名	指標名	単位	R3	R4	R5	R6	R7	備考
入所サービス事業	入所サービス		16,425	16,607	16,653	16,242	16,169	
八別り一に入事来	ス別り一とス	^	16,223	16,132	15,638	15,244		
短期入所療養介護事業	短期入所サービス		730	730	549	547	912	
应州八州原 <b>食</b> 川設争未	短朔八州 リーころ	^	630	585	765	895		
 通所リハビリテーション事業	通所サービス		4,207	4,050	3,542	4,089	4,212	
通がりハビリケーション事業	通別り一に入	^	2,976	3,429	3,342	3,566		
介護老人保健施設運営事業	総収益率	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
月霞七八床健旭故建呂事未	*心权 <u>一中</u>	70	101.0	100.3	101.1			
介護老人保健施設運営事業	在宅復帰率	%	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	
月霞七八床陛旭故建呂事未	<b>在七夜卅</b> 年	70	14.0	18.4	38.3	30.6		
介護老人保健施設運営事業	入所稼働率 	%	94.0	95.0	95.0	95.0	95.0	
月霞名人体健旭故連呂爭未	八門修則平	90	92.4	91.6	89.6	88.4		
居宅介護支援事業	居宅介護支援	件	1,080	1,080	1,080	1,080	1,080	
<b>冶七月改义版</b> 学未	<b>冶七月竣义</b> 该	11+	1,066	1,126	1,057	972		

- ・入所・短期入所の稼働率を上げること及び通所リハビリテーション利用者を増やす。
   ・施設内外の居宅介護支援事業所と連携を図り、在宅復帰者を増加させる。
   ・介護報酬区分を現状の「基本型・加算型」から「在宅強化型」への移行について検討をする。
   ・併設病院の地域医療連携室との連携強化や他の医療機関への情報提供を行う。